

The Japan Foundation

平成 28 年度（2016 年度）事業実績



国際交流基金

平成 28 年度（2016 年度）事業実績



国際交流基金

平成 28 年度（2016 年度）国際交流基金 事業実績 目次

平成 28 年度（2016 年度）国際交流基金事業実績

目次	ii
注	vi
地域分類・国名表記一覧	vii
<文化芸術交流事業に必要な経費>	1
企画開発費	1
1. 催し等事業費	2
(1) 基金巡回展	2
(2) ジャポニスム 2018 準備	7
2. 人物交流事業費	8
(1) 専門家交流	8
3. 文化資料事業費	9
(1) 情報発信	9
(2) 翻訳出版助成	10
(3) 国際図書展参加	15
アジア・大洋州・米州交流事業費	17
1. 催し等事業費	18
(1) 主催公演	18
(2) 日本祭り開催支援	19
(3) レクチャー・デモンストレーション	21
(4) 海外派遣助成	22
(5) ミュージアム基盤整備支援	33
(6) パフォーミング・アーツ・ジャパン	34
(7) 企画展	36
(8) 海外展助成	37
2. 人物交流事業費	40
(1) 文化協力主催	40
(2) 専門家交流	41
3. 文化資料事業費	45
(1) 情報発信	45
欧州・中東・アフリカ交流事業費	46
1. 催し等事業費	47
(1) 主催公演	47
(2) 日本祭り開催支援	48
(3) レクチャー・デモンストレーション	49
(4) 海外派遣助成	51
(5) ミュージアム基盤整備支援	65

(6) パフォーミング・アーツ・ジャパン	66
(7) 国際展	68
(8) 企画展	69
(9) 海外展助成	70
2. 人物交流事業費	74
(1) 文化協力主催	74
(2) 文化協力助成	75
映像事業費	76
1. 催し等事業費	77
(1) 日本映画上映	77
(2) 日本映画上映助成	100
2. 文化資料事業費	103
(1) 放送コンテンツ紹介	103
(2) 放送コンテンツ紹介 (TPP)	109
(3) 情報発信	114
日中交流センター事業費	115
1. 催し物等事業費	116
(1) ネットワーク整備事業 (催し・主催)	116
(2) 中国「ふれあいの場」事業	117
2. 人物交流事業費	120
(1) 中国高校生の招へい事業	120
(2) ネットワーク整備事業 (派遣・招へい)	121
3. 文化資料事業費	124
(1) ネットワーク整備事業 (ウェブサイト構築・運営)	124
<日本語普及事業に必要な経費>	125
日本語事業費	125
1. 日本語企画調整費	126
(1) 海外日本語教育企画事業	126
2. 海外事業費	127
(1) 日本語専門家等派遣 (日本語上級専門家)	127
(2) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家)	132
(3) 日本語専門家等派遣 (日本語指導助手)	140
(4) 日本語専門家派遣 (米国若手日本語教員)	143
(5) 基金海外事務所/日本センター事業 (日本語普及)	145
(6) 基金海外事務所/日本センター事業 (JF 講座)	165
(7) 海外日本語教育機関支援 (さくらネットワーク助成)	174

(2) 日本研究フェローシップ (論文執筆)	292
(3) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 短期)	294
(4) 日本研究フェローシップ (高砂熱学工業)	295
3. 催し等事業費	296
(1) 知的交流強化	296
(2) 知的交流会議助成	297
(3) 現代日本理解特別プログラム	300
(4) 地域リーダー・若者交流助成	301
(5) 日中知的交流強化	303
欧州・中東・アフリカ交流事業費	304
1. 日本研究事業費	305
(1) 日本研究ネットワーク強化	305
(2) 日本研究ネットワーク強化助成	306
(3) 日本研究機関支援	308
2. 人物交流事業費	309
(1) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期)	309
(2) 日本研究フェローシップ (論文執筆)	310
(3) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 短期)	312
(4) 知的交流フェローシップ	313
3. 催し等事業費	314
(1) 知的交流強化	314
(2) 知的交流会議助成	315
(3) 現代日本理解特別プログラム	317
(4) 地域リーダー・若者交流助成	318
日米センター運営管理費	320
1. ニューヨーク日米センター各種事業	321
(1) 知的交流事業	321
(2) 教育アウトリーチ事業	321
(3) 地域・草の根交流事業	322
(4) 日米協会支援事業	323
カルコン事務局運営費	324
1. 調査研究費	325
(1) カルコン運営費	325
日米交流推進費	326
1. 人物交流事業費	327
(1) 安倍フェローシップ	327
(2) 市民交流支援 (日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI)	328
2. 催し等事業費	329
(1) 日米交流助成	329

(2) 日米交流強化	332
<調査研究及び情報提供事業等に必要経費>	333
コミュニケーションセンター事業費	333
1. 文化資料事業費	334
(1) 広報 (コミュニケーションセンター)	334
2. 調査研究費	335
(1) JFIC 事業	335
(2) 国際交流顕彰事業	336
企画・評価費	337
1. 調査研究費	338
(1) 調査研究	338
文化事情調査費	339
1. 調査研究費	340
(1) 文化事情調査	340
<アジア文化交流強化事業に必要な経費>	341
アジア文化交流強化事業費	341
1. アジア文化交流強化事業費	342
(1) ラオス中等教育導入支援	342
(2) “日本語パートナーズ” 派遣事業	343
(3) “日本語パートナーズ” (海外日本語教育インターン派遣) [日本語事業部]	345
(4) “日本語パートナーズ” (大学生訪日研修) [関西国際センター]	348
(5) “日本語パートナーズ” 派遣事業 (派遣前研修) [日本語国際センター]	349
(6) “日本語パートナーズ” 派遣事業 (派遣前研修) [関西国際センター]	350
(7) “日本語パートナーズ” 派遣事業カウンターパート 日本語教師訪日研修 [日本語国際センター]	351
(8) “日本語パートナーズ” 派遣事業 (広報) [コミュニケーションセンター]	352
(9) アジア・市民交流事業 [アジアセンター文化事業1]	353
(10) アジア・市民交流事業 [アジアセンター文化事業2]	354
(11) アジア・市民交流助成 [アジアセンター文化事業1]	356
(12) アジア・市民交流助成 [アジアセンター文化事業2]	357
(13) アジア・フェローシップ	367
(14) アジア・ネットワーク形成支援 [日本研究・知的交流部 (米州)]	375

(15) アジア・ネットワーク形成支援 〔日本研究・知的交流部（アジア大洋州）〕	377
(16) アジア・ネットワーク形成支援 〔日本研究・知的交流部（欧州・中東・アフリカ）〕	378
(17) アジア・ネットワーク形成支援助成 〔日本研究・知的交流部（米州）〕	379
(18) アジア・リーダー交流〔アジアセンター文化事業1〕	380
(19) アジア・リーダー交流〔アジアセンター文化事業2〕	383
(20) アジア・文化人招へい〔アジアセンター文化事業1〕	385
(21) アジア・文化人招へい〔アジアセンター文化事業2〕	386
(22) アジア・文化創造協働事業〔アジアセンター文化事業1〕	387
(23) アジア・文化創造協働事業〔アジアセンター文化事業2〕	402
(24) アジア・文化創造協働事業〔文化事業部〕	409
(25) アジア・文化創造協働助成〔アジアセンター文化事業1〕	412
(26) アジア・文化創造協働助成〔アジアセンター文化事業2〕	413
(27) ジャカルタ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	428
(28) バンコク日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	430
(29) マニラ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	432
(30) クアラルンプール日本文化センター 〔海外事務所アジアセンター事業〕	433
(31) ニューデリー日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	435
(32) ベトナム日本文化交流センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	436
(33) プノンペン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕	437
(34) ビエンチャン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕	438
(35) “ふれあいパートナーズ”設置事業	439
(36) 評価法等開発・普及〔日本語国際センター〕	440
<在外事業に必要な経費>	441
支部	442
1. 京都支部	442
海外事務所	444
1. ローマ日本文化会館	444
2. ケルン日本文化会館	448
3. パリ日本文化会館	453
4. ソウル日本文化センター	460
5. 北京日本文化センター	464
6. ジャカルタ日本文化センター	467
7. バンコク日本文化センター	469
8. マニラ日本文化センター	471
9. クアラルンプール日本文化センター	473
10. ニューデリー日本文化センター	475

11. シドニー日本文化センター	479
12. トロント日本文化センター	483
13. ニューヨーク日本文化センター	487
14. ロサンゼルス日本文化センター	492
15. メキシコ日本文化センター	497
16. サンパウロ日本文化センター	499
17. ロンドン日本文化センター	501
18. マドリッド日本文化センター	506
19. ブダペスト日本文化センター	509
20. モスクワ日本文化センター	513
21. カイロ日本文化センター	518
22. ベトナム日本文化交流センター	521

<文化交流施設等協力事業に必要な経費> 523

文化交流施設等協力事業費	523
1. 文化交流施設等協力事業費	524
(1) 人物交流特定寄附	524
(2) 日本研究特定寄附	525
(3) 日本語特定寄附	526
(4) 催し等特定寄附	527
(5) 文化交流施設等特定寄附	528

<その他> 529

その他	529
1. その他	530
(1) 後援名義の付与（コミュニケーションセンター）	530
(2) 後援名義の付与（日本語国際センター）	539

プログラム名索引（五十音順）	540
----------------	-----

(注)

1. 期 間

- (1) 本書で扱う事業実績は、事業の実施期間が平成 28 事業年度（2016 年 4 月 1 日～2017 年 3 月 31 日）内のもの、および実施期間の一部がこの年度にかかっているものを対象としている。
- (2) 各事業の実施期間は次による。
 - ・人物の派遣・招へい：派遣期間または招へい期間
 - ・展覧会／公演／映画祭／会議・セミナー等の実施：実施期間（開催日、公演日、実施日）または総巡回期間
 - ・上記を除く助成事業：助成対象期間
 - ・調査：調査実施期間
 - ・出版物の刊行：発行日

2. 地域・国

- (1) 地域分類および国名表記は別表のとおり。
- (2) 各事業の実施対象国は次による。
 - ・人物の派遣：派遣先国
 - ・人物の招へい：被招へい者の所属国
 - ・展覧会／公演／映画祭等の実施
 - 海外で実施される場合：実施国
 - 国内で実施される場合：参加国またはテーマ国
 - ・リサーチ／会議／セミナー等の実施
 - 主催事業の場合：参加国またはテーマ国、対象者（機関）所在国
 - 助成事業の場合：助成対象者（機関）所在国
 - ・図書／フィルム等の寄贈・配布：寄贈・配布先国
 - ・出版物の刊行：配布先国
 - ・上記を除く助成事業：助成対象者（機関）所在国

3. 海外事務所の事業

海外事務所の経費は、年平均のレートで円換算し、小数点以下は切り捨て。

(別表) 地域分類・国名表記一覧

(2016年9月現在)

大地域分類	小地域分類	国・地域（通称、五十音順）
アジア地域	東アジア地域	韓国、台湾、中国、日本、モンゴル
	東南アジア地域	インドネシア、カンボジア、シンガポール、タイ、東ティモール、フィリピン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス
	南アジア地域	インド、スリランカ、ネパール、パキスタン、バングラデシュ、ブータン、モルディブ
大洋州地域	大洋州地域	オーストラリア、キリバス、クック諸島、サモア、ソロモン、ツバル、トンガ、ナウル、ニュージーランド、バヌアツ、パプアニューギニア、パラオ、フィジー、マーシャル、ミクロネシア
米州地域	北米地域	カナダ、米国
	中米地域	アンティグア・バーブーダ、エルサルバドル、キューバ、グアテマラ、グレナダ、コスタリカ、ジャマイカ、セントクリストファー・ネイビス、セントビンセント、セントルシア、ドミニカ、ドミニカ共和国、トリニダード・トバゴ、ニカラグア、ハイチ、パナマ、バハマ、バルバドス、ベリーズ、ホンジュラス、メキシコ
	南米地域	アルゼンチン、ウルグアイ、エクアドル、ガイアナ、コロンビア、スリナム、チリ、パラグアイ、ブラジル、ベネズエラ、ペルー、ボリビア
欧州地域	西欧地域	アイスランド、アイルランド、アンドラ、イタリア、英国、オーストリア、オランダ、キプロス、ギリシャ、サンマリノ、スイス、スウェーデン、スペイン、デンマーク、ドイツ、ノルウェー、バチカン、フィンランド、フランス、ベルギー、ポルトガル、マルタ、モナコ、リヒテンシュタイン、ルクセンブルク
	東欧地域	アゼルバイジャン、アルバニア、アルメニア、ウクライナ、ウズベキスタン、エストニア、カザフスタン、キルギス、クロアチア、コソボ、ジョージア、スロバキア、スロベニア、セルビア、タジキスタン、チェコ、トルクメニスタン、ハンガリー、ブルガリア、ベラルーシ、ポーランド、ボスニア・ヘルツェゴビナ、マケドニア旧ユーゴスラビア共和国、モルドバ、モンテネグロ、ラトビア、リトアニア、ルーマニア、ロシア
中東地域	中東地域	アフガニスタン、アラブ首長国連邦、イエメン、イスラエル、イラク、イラン、オマーン、カタール、クウェート、サウジアラビア、シリア、トルコ、バーレーン、パレスチナ、ヨルダン、レバノン
	北アフリカ地域	アルジェリア、エジプト、スーダン、チュニジア、モロッコ、リビア
アフリカ地域	アフリカ地域	アンゴラ、ウガンダ、エチオピア、エリトリア、ガーナ、カーボヴェルデ、ガボン、カメルーン、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、ケニア、コートジボワール、コモロ、コンゴ共和国、コンゴ民主共和国、サントメ・プリンシペ、ザンビア、シエラレオネ、ジブチ、ジンバブエ、スワジランド、セーシェル、赤道ギニア、セネガル、ソマリア、タンザニア、チャド、中央アフリカ、トーゴ、ナイジェリア、ナミビア、ニジェール、ブルキナファソ、ブルンジ、ベナン、ボツワナ、マダガスカル、マラウイ、マリ、南アフリカ共和国、南スーダン、モーリシャス、モーリタニア、モザンビーク、リベリア、ルワンダ、レソト

文化芸術交流事業に必要な経費

企画開発費

1. 催し等事業費

- (1) 基金巡回展
- (2) ジャポニスム2018準備

2. 人物交流事業費

- (1) 専門家交流

2. 文化資料事業費

- (1) 情報発信
- (2) 翻訳出版助成
- (3) 国際図書展参加

1. 催し等事業費/ (1) 基金巡回展

基金所蔵の美術品から構成される展示セットを海外に巡回させ、日本の芸術・文化を紹介する展覧会を開催する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	新・現代日本デザイン100選	中国 モンゴル シンガポール フィリピン	モンゴル フィリピン シンガポール 中国 中国 中国 中国 中国	ウラン・バートル マニラ シンガポール 北京 広州 上海 青島 大連	モンゴル日本人材開発センター マニラメトロポリタン美術館 南洋芸術院リムハクタイギャラリー C5 SPACE 紅専廠芸術区C4 上海高島屋百貨有限公司 青島証大大拇指広場 大連新世界名店坊	2016/04/11 ~ 2016/04/29 2016/06/30 ~ 2016/08/19 2016/09/06 ~ 2016/10/09 2016/11/05 ~ 2016/11/23 2016/12/10 ~ 2016/12/30 2017/01/09 ~ 2017/01/22 2017/02/12 ~ 2017/02/25 2017/03/05 ~ 2017/03/18	1990年代に製作された生活用品のデザイン約100点、その原点ともいえる戦後の50年代に製作された作品13点を紹介
2	戦後日本の変容	インドネシア タイ タイ	インドネシア タイ タイ	ジャカルタ チェンマイ バンコク	ブンダラ・ブダヤ・ジャカルタ チェンマイ大学アートセンター ラチャダムヌーン現代美術センター	2016/05/17 ~ 2016/05/30 2016/07/08 ~ 2016/08/28 2016/09/17 ~ 2016/10/14	1945年から1964年までの日本戦後社会の変容を、11名の写真家の作品でたどる。2016年10月をもって巡回終了
3	現代日本の陶磁器	台湾 ベトナム ニュージーランド ニュージーランド ブラジル	ブラジル ニュージーランド ニュージーランド ニュージーランド ベトナム ベトナム 台湾	パウルー オークランド ティマル ウェリントン ホーチミン ハノイ 高雄	アンジェリナ・メセンベルグギャラリー TSB銀行ワレスアートセンター エッグアンタイ美術館 セント・ジェームズ劇場2階ホワイエ ホーチミン市博物館展覧会場 ベトナム国立美術博物館 高雄市文化センター	2016/03/20 ~ 2016/04/20 2016/05/11 ~ 2016/06/19 2016/07/01 ~ 2016/08/07 2016/09/01 ~ 2016/09/22 2016/10/14 ~ 2016/10/30 2016/11/18 ~ 2016/12/04 2017/01/14 ~ 2017/02/19	特色のある窯をもつ有田・唐津、萩、備前、京都、久谷、瀬戸・美濃、益子で、日本の窯の伝統を引き継ぎながら優れた陶芸作品を生み出している若手作家の作品71点を紹介
4	日本人形F	韓国 ラオス インド	韓国 韓国 韓国 韓国	浦項市 ソウル 済州 大田	浦項文化芸術会館 在大韓民国大使館広報文化院 シルク・ギャラリー 済州学生文化院 ロッテギャラリー大田店	2016/04/15 ~ 2016/04/30 2016/05/11 ~ 2016/05/27 2016/06/09 ~ 2016/06/19 2016/06/24 ~ 2016/07/19	古来の風習に育まれた「雛人形」、「五月人形」、古典芸能に材をとった「能人形」、「文楽歌舞伎人形」、日本各地の人形、現代工芸作家による創作人形など、日本の代表的な人形を紹介。「日本人形」E展とF展はほぼ同内容の展示

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容	
			インド	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	2016/10/14 ～ 2016/11/04	
			インド	チェンナイ	ラリット・カラー・アカデミー	2016/11/14 ～ 2016/11/26	
			インド	コルカタ	ネルー児童博物館	2016/12/10 ～ 2016/12/25	
			インド	アーメダーバード	アーメダバード・マネジメント・アソシエーション	2017/01/27 ～ 2017/02/10	
			ラオス	ビエンチャン	国立美術学校展示室	2017/03/10 ～ 2017/03/20	
5 美しい東北の手仕事	マレーシア ミャンマー スリランカ フィジー	マレーシア マレーシア フィジー ミャンマー スリランカ	スランゴール ペナン スバ ヤンゴン コロンボ	ギャラリー・シャー・アラム ペナン州立博物館 フィジー博物館 ふれあいの場 ジェイ・ディー・エー・ペレイラ・ギャラリー	2016/05/16 ～ 2016/06/21 2016/07/01 ～ 2016/08/21 2016/09/01 ～ 2016/10/01 2016/11/02 ～ 2016/12/12 2017/02/10 ～ 2017/02/19	現代日本において、文明が進み、忘れ去られかけている手仕事の美しさを陶芸、漆芸、染織、金工、木竹作品を通して紹介。会津本郷焼（福島県）、津軽塗（青森県）、南部鉄器（岩手県）、曲げわっぱ（秋田県）、刺し子などを展示	
6 焼締一土の変容展	カナダ 米国	米国 カナダ 米国 米国	シアトル トロント ロサンゼルス シカゴ	シアトルセンター トロント日本文化センター ロサンゼルス日本文化センター・オーディトリウム シカゴ総領事館 広報文化センター	2016/04/19 ～ 2016/05/01 2016/05/24 ～ 2016/08/10 2016/10/14 ～ 2016/11/18 2017/01/04 ～ 2017/01/22	日本で独自の発展を遂げた「焼締め」（釉薬を施さず高温で焼成するやきものの技法）に焦点を当て、その成立から現代に至るまでの歴史とともに、茶陶における焼締めや食の器としての焼締め作品、さらにオブジェ作品と化した焼締めを展示することによって、日本の伝統文化の一部を紹介	
7 武道の精神	ジャマイカ パラグアイ ブラジル	ブラジル ブラジル ブラジル パラグアイ パラグアイ ジャマイカ	サンパウロ クリチバ レシフェ エンカルナシオン アスンシオン キングストン	ブラジルシネマテーク パラナ州博物館 トヘ・マラコフ エンカルナシオン市立文化センター パラグアイ・日本・人造りセンター ジャマイカ博物館	2016/05/26 ～ 2016/06/21 2016/07/01 ～ 2016/07/24 2016/08/10 ～ 2016/08/31 2016/10/13 ～ 2016/10/26 2016/11/08 ～ 2016/11/25 2017/01/10 ～ 2017/03/18	第1部（武具と武術の歴史）及び第2部（現代文化としての武道）の2部構成。第1部では、日本の武芸・武術の歴史の中で用いられてきた弓具、刀剣拵（とうけんこしらえ）、甲冑等の武具類について、テーマ性・装飾性の高い物品（複製を含む）を中心に展覧し、第2部では、現代へ続く「武道の精神」の表現として、現代武道各団体の活動を中心に紹介	
8 東北ー風土・人・暮らしB	キューバ ドミニカ共和国 パナマ メキシコ	パナマ キューバ ドミニカ共和国	パナマシティ ハバナ サント・ドミンゴ	パナマ現代美術館 サンフランシスコ・デ・アシス美術館 ベジャス・アルテス美術館	2016/05/11 ～ 2016/06/26 2016/07/22 ～ 2016/08/27 2016/11/17 ～ 2016/12/20	東北の風土、人、暮らしを紹介する写真展。キュレーターは飯沢耕太郎（写真評論家）。1940年代から現代に活躍する日本の写真家、約10名の作品を展示	

<文化芸術交流事業>/企画開発費/ 1. 催し等事業費/ (1) 基金巡回展

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容	
			メキシコ	レオン	レオン市立美術館	2017/02/11 ~ 2017/04/20	
9 ストラグリング・シティーズ	米国 エルサルバドル コスタリカ ウルグアイ	ウルグアイ	モンテビデオ	ウルグアイ共和国大学建築学部	2016/07/04 ~ 2016/08/11	1960年代に日本で盛り上がりを見せた都市への実験的な提案を入口に、現代に至るまでの都市を取り巻くさまざまな状況や、現在の東京に見られる特異性を、建築や都市の模型のみならずアニメーションや写真スライド、映像といった多様なメディアを交えながら検証	
		米国	ホノルル	アロハタワー・マーケットプレイス	2016/08/24 ~ 2016/09/07		
		エルサルバドル	サンサルバドル	国立ダビッドJ.グスマン人類学博物館	2016/10/20 ~ 2017/01/08		
		コスタリカ	サンホセ	子供博物館	2017/03/02 ~ 2017/03/19		
10 ウィンターガーデン	ペルー	ペルー	リマ	ペルー北米文化協会	2017/01/26 ~ 2017/02/19	90年代後半から00年代前半にかけて現われた、60年代末以降生まれの若い世代のアーティストの芸術表現や活動に顕著に見られる「マイクロポップ(企画者・松井みどりの造語)」的表現が、現代の世界で生きることとどのように関係しているのかを探っていく日本現代美術展。ドローイング、絵画、映像作品等で構成	
11 日本人形E	アイスランド イタリア スロベニア セルビア モンテネグロ	スロベニア	マリボル	マリボル地方博物館	2016/04/07 ~ 2016/06/05	日本古来の風習に育まれた「雛人形」、「五月人形」、古典芸能に材をとった「能人形」、「文楽・歌舞伎人形」、日本各地の人形や現代工芸作家による創作人形など約70点を紹介	
		セルビア	ベオグラード	ベオグラード応用芸術博物館	2016/06/15 ~ 2016/07/04		
		モンテネグロ	ポドゴリツァ	ポドゴリツァ博物館・美術館	2016/07/10 ~ 2016/07/23		
		イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2016/10/04 ~ 2016/12/28		
		アイスランド	レイキャビク	ゲルドゥベルク・カルチャーセンター	2017/02/25 ~ 2017/03/26		
12 東北-風土・人・暮らしA	スペイン ドイツ ロシア	ロシア	ユジノサハリンスク	サハリン州立美術館	2016/04/05 ~ 2016/04/26	東北の風土、人、くらしを紹介する写真展。キュレーターは飯沢耕太郎(写真評論家)。1940年代から現代に活躍する日本の写真家、約10名の作品を展示	
		ロシア	ウラジオストク	国立経済サービス大学博物館兼展示コンプレックス	2016/05/13 ~ 2016/06/17		
		ロシア	ハバロフスク	極東美術館	2016/06/28 ~ 2016/07/24		
		ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	2016/09/09 ~ 2016/11/19		
		スペイン	カナリヤ諸島	シルクロ・デ・ベジャス・アルテス・デ・テネリフェ	2017/01/16 ~ 2017/02/16		
		スペイン	バルセロナ	ガレリア・バリド・フォト・バルセロナ	2017/03/01 ~ 2017/03/31		

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
13	マンガ・北斎・漫画展	アイルランド イタリア ベルギー	イタリア イタリア ベルギー アイルランド	ローマ ボローニャ ブリュッセル ダブリン	ローマ日本文化会館 ボローニャ近代美術館 在ベルギー大使館 トリニティ大学ロングルームハブ	2016/02/05 ~ 2016/04/07 2016/05/03 ~ 2016/05/23 2016/07/14 ~ 2016/09/20 2017/03/20 ~ 2017/04/01	パネル、書籍、映像、現代漫画家による新作の展示を通じて、日本のマンガ文化の魅力を紹介する。監修：ジャクリーヌ・ベルント（京都精華大学教授）、キュレーター：伊藤遊（京都精華大学国際マンガ研究センター研究員）、高橋瑞木（水戸芸術館現代美術センター学芸員）、アートディレクション：祖父江慎
14	パラレルニッポン	ポルトガル トルクメニスタン ボスニア・ヘルツェゴビナ ロシア	ボスニア・ヘルツェゴビナ ポルトガル トルクメニスタン ロシア ロシア	サラエボ リスボン アシガバット クラスノダール モスクワ サンクトペテルブルク	国立ギャラリー オリエント博物館 トルクメニスタン博物館 コヴァレンコ名称クラスノダール美術館 シュエーフ名称国立建築博物館 レーピン名称サンクトペテルブルク国立絵画彫刻建築アカデミー	2016/05/10 ~ 2016/05/31 2016/08/04 ~ 2016/08/28 2016/10/01 ~ 2016/10/14 2016/11/11 ~ 2016/12/04 2016/12/22 ~ 2017/01/29 2017/02/22 ~ 2017/03/15	過去10年（1996年－2006年）に竣工した日本の建築から、代表的な110作品を選び、我国の社会文化状況と対比させながら紹介
15	新世代アーティスト	ウズベキスタン ハンガリー クウェート	クウェート ウズベキスタン ハンガリー	クウェート タシケント ブダペスト	イスラム歴史文化博物館 アメリカカーニ館 平山郁夫国際文化キャラバンサライ 新ブダペストギャラリー	2016/05/08 ~ 2016/07/31 2016/11/08 ~ 2016/12/07 2017/02/02 ~ 2017/03/12	1990年代中盤以降、大きな注目を集めている11名の日本人若手作家の現代美術展。視覚的にインパクトに富み、物づくりへの強いこだわりの感じられる作品を中心に、合計42点（絵画、彫刻、写真、ビデオなど）により構成される。映像資料、グッズ、作品展示用備品なども参考出品として展示
16	現代日本の工芸	ポーランド	ポーランド	クラクフ	日本美術技術博物館 Manggha	2016/02/16 ~ 2016/05/15	陶器、竹細工、漆、ガラス、石など幅広い素材を用いて制作された工芸作品を、華、侘び、鋭、歪み、精緻、花鳥のテーマに分類して紹介。2016年6月巡回終了
17	日本の現代写真	タジキスタン バーレーン チュニジア ルワンダ	チュニジア ルワンダ タジキスタン バーレーン	チュニス キガリ ドゥシャンベ マナーマ	バルドー国立博物館 アマホロ・スタジアム内パラリンピック委員会体育館 タジキスタン国立図書館 バーレーン国立博物館	2016/09/01 ~ 2016/09/18 2016/10/21 ~ 2016/11/06 2016/12/20 ~ 2016/12/27 2017/02/05 ~ 2017/02/25	増田玲・東京国立近代美術館主任研究員の企画協力により、アラキーこと荒木経惟、森山大道など23作家による76点の写真作品を4部構成（プロローグ、第1章「変容する社会」、第2章「変容する風景」、エピローグ）で紹介

＜文化芸術交流事業＞／企画開発費／ 1. 催し等事業費／ (1) 基金巡回展

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
18 手仕事のかたち	キルギス	キルギス	ビシュケク	アイティエフ名称キルギス国立造形美術館	2016/04/14 ～ 2016/05/10	陶芸、染織、金工、漆工、木竹工、紙など日々の暮らしの中で育まれてきた伝統的工芸品と、各地の工房で伝統的な技術をも用いつつ創造性豊かな作品を生み出している現代工芸作家の作品を紹介
	エジプト	ボツワナ	ハボローネ	タポン・ビジュアル・アート・センター	2016/07/07 ～ 2016/07/27	
	モロッコ	モロッコ	ラバト	在モロッコ大使館 文化ホール	2016/09/21 ～ 2016/10/11	
	ボツワナ	エジプト	カイロ	ゲジーラ・アートセンター	2016/11/06 ～ 2016/11/17	
		エジプト	アレクサンドリア	ファイン・アート・ミュージアム ハーメド・オウエイス・ホール	2016/11/27 ～ 2016/12/08	
		エジプト	アシュート	アシュート大学	2016/12/18 ～ 2017/01/05	
19 建築展（準備）	個別区分困難					建築をテーマとする新たな巡回展セットを平成28年度いっぱいかけて制作
20 工芸展根付（準備）	個別区分困難					新規巡回展の制作
21 超絶技巧展（準備）	個別区分困難					明治工芸から現代美術まで、幅広いジャンルから日本の超絶技巧作品を紹介する展覧会。平成28年度いっぱいかけて制作
22 版画展（準備）	個別区分困難					国際交流基金所蔵版画作品を活用して新たに制作する現代日本版画展2展のうちの1つ「変奏と自立ー現代日本の画家たちの版画」展を平成27年度に続き制作

合計額 135,478,900 円
うち共通経費 11,430,947 円

1. 催し等事業費/ (2) ジャポニスム2018準備

平成30年度にパリで実施する「ジャポニスム2018」の各種事業

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	ジャポニスム2018事業準備	フランス	2016/10/01 ~ 2017/03/31	平成30年度にパリで実施する「ジャポニスム2018」の事業準備

合計額 76,045,756 円
うち共通経費 30,560,011 円

2. 人物交流事業費／ (1) 専門家交流

人的ネットワーク構築及び人材育成を進めるため、文化芸術各分野における専門家等を派遣・招へいする。

	事業名	対象国・地域	被招へい者・被派遣者	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	CCAキュレーター・ミーティング	米国 ドイツ フランス	アンセルム・フランケ マリア・イネス・ロドリゲス 藪前知子 ゲイリー・キャリオン＝ムラヤリ 片岡真実	大阪市	国立国際美術館	2016/11/25 ～ 2016/11/27	現代美術センター CCA北九州 国立国際美術館	現代美術センターCCA北九州及び国立国際美術館との共催により「CCAキュレーターミーティング2016」(第6回)を開催。国内及び欧米(フランス、ドイツ、米国)からキュレーターが参加。交流を深めながら美術分野における課題、将来の新たな可能性等についての意見を交換

合計額 3,005,068 円
うち共通経費 0 円

3. 文化資料事業費／ (1) 情報発信

舞台芸術ウェブサイトPerforming Arts Network Japanや日本の文学を中心とした良書を日本語と英語で紹介するWorth Sharingなどを通じて、文化芸術分野に関する情報発信を行う。

	事業名	対象国・地域	被招へい者・被派遣者	期間	共催機関	事業内容
1	舞台芸術ウェブサイト	全世界区分困難		2016/04/01 ～ 2017/03/31		舞台芸術分野における情報発信ウェブサイト” Performing Arts Network Japan”。主として、現代日本の舞台芸術情報（アーティスト、作品、戯曲等）、国内外のプレゼンター・プロデューサー情報、国内外の支援団体情報、国内外で開催される国際フェスティバル・芸術見本市等の情報を日英バイリンガルで内外に向けて発信
2	Japanese Book News	全世界区分困難		2016/04/01 ～ 2017/03/31		Japanese Book Newsの発行・送付
3	美術記者招へい	カナダ 米国 アルゼンチン ブラジル 英国 フランス ロシア アラブ首長国連邦 トルコ	Julie Baumgardner Antonio Gonçaves Filho Sergey Guskov Rebecca Swirsky Sky Goodden María Paula Zacharias Mikael Ziko Hasim Kilic Nicholas Leech	2016/10/06 ～ 2016/10/12		あいちトリエンナーレ2016及び岡山芸術交流Okayama Art Summit 2016開催期間中に日本美術への関心と理解を促し、日本の美術情報を海外に発信するため、影響力のある海外メディアに所属、または寄稿している美術記者等を本邦に招待し、両芸術祭や東京で開催中の展覧会や作品を現見する機会を提供するとともに、記事の執筆・掲載を依頼
4	第10回国際漫画賞	中国 ベトナム イタリア フランス	グザビエ・ドリソン 韓祖政 ローラ・イオリオ カン・ティエウ・ヒー	2017/02/01 ～ 2017/02/10		外務省は、ポップカルチャー文化外交の一環として、海外で漫画文化の普及活動に貢献する漫画作家を顕彰する「国際漫画賞」を実施しており、今回は10回目。国際交流基金は、応募作品の受け付け、受賞作品の関係者の招へい等に協力

合計額 28,287,782 円
うち共通経費 192,326 円

3. 文化資料事業費／ (2) 翻訳出版助成

日本理解の促進を目的として、日本語で書かれた人文科学・社会科学・芸術分野の優れた図書の外国語翻訳・出版を企画実施する海外の出版社に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	編著者	翻訳者	申請者	事業内容
1	「婚活」現象の社会学－日本の配偶者選択のいま	韓国	山田 昌弘	金 鉉哲	月印	山田昌弘著『「婚活」現象の社会学－日本の配偶者選択のいま』の韓国語版への翻訳・出版
2	酒が語る日本史	韓国	和歌森 太郎	李 世淵	李相メディア	和歌森太郎著『酒が語る日本史』の韓国語版への翻訳・出版
3	天才と異才の日本科学史－開国からノーベル賞まで、150年の軌跡	韓国	後藤 秀機	許 泰聖	図書出版ブーキー	後藤秀機著『天才と異才の日本科学史－開国からノーベル賞まで、150年の軌跡』の韓国語版への翻訳・出版
4	共喰い	韓国	田中 慎弥	洪 美華	R.H. Korea	田中慎弥著『共喰い』の韓国語版への翻訳
5	「成田」とは何か－戦後日本の悲劇	台湾	宇沢 弘文	陳 柏傑	游撃文化股份有限公司（游撃文化株式会社）	宇沢弘文著『「成田」とは何か－戦後日本の悲劇』の中国語版への翻訳・出版
6	日本美術を見る眼－東と西の出会い	中国	高階 秀爾	范 鐘鳴	中国財政経済出版社	高階秀爾著『日本美術を見る眼－東と西の出会い』の中国語版への翻訳・出版
7	忘れられた日本人	中国	宮本 常一	鄭 民欽	北京十月文芸出版社	宮本常一著『忘れられた日本人』の中国語への翻訳・出版
8	世界名作短編小説集 第一巻『日本短編小説集』	モンゴル	室生 犀星 樋口 一葉 夏目 漱石 太宰 治 森 鷗外 中島 敦 岡本 かの子 永井 荷風	0・ジャルガルサイハン	モンスタルパブリッシング	世界名作短編小説集 第一巻『日本短編小説集』のモンゴル語版への翻訳・出版森鷗外『鼠坂』、夏目漱石『夢十夜』『倫敦塔』、樋口一葉『たけくらべ』、太宰治『葉桜と魔笛』、中島敦『名人伝』、岡本かの子『老妓抄』、室生犀星『ある少女の死まで』、永井荷風『高野聖』
9	わたしたちに許された特別な時間の終わり	タイ	岡田 利規	マッターナー・チャトゥラ センパイロート	ガンマイー出版社	岡田利規著『わたしたちに許された特別な時間の終わり』のタイ語版への翻訳・出版
10	永遠の0	ベトナム	百田 尚樹	ブー・ブーン・ゴック・ チャン	アルファ・ブックス株式会社	百田尚樹著『永遠の0』のベトナム語版への翻訳・出版

	事業名	対象国・地域	編著者	翻訳者	申請者	事業内容
11	新13歳のハローワーク	ベトナム	村上 龍	Nguyen Thi Ai Tien Nguyen Thanh Tam	ドン・ア文化株式会社	村上龍著『新13歳のハローワーク』のベトナム語版への翻訳・出版
12	九年前の祈り	ベトナム	小野 正嗣	ズオン・ティ・ホア	ニャ・ナム出版コミュニケーション株式会社	小野正嗣著『九年前の祈り』のベトナム語版への翻訳・出版
13	海辺のカフカ (下)	インド	村上 春樹	オビジット・ムカルジ	ジャドブプル大学プレス	村上春樹著『海辺のカフカ (下)』のベンガル語版への翻訳・出版
14	さがしています	インド	アーサー・ビナード	菊池 智子	エクラウイア	アーサー・ビナード著『さがしています』のヒンディー語への翻訳版・出版
15	手塚治虫物語－漫画とアニメの人生	米国	手塚プロダクション 伴 俊男	Frederik L. Schodt	ストーン・ブリッジ出版	伴俊男、手塚プロダクション著『手塚治虫物語－漫画とアニメの人生』（漫画）の英語版への翻訳・出版
16	東京文学集－1850-1920年日本の近代大都市からの文学	米国	チャールズ・シロウ・イノウエ スミエ・ジョーンズ	ピーター・ドウス Matthew Fraleigh ohn Pierre Mertz Aiko Okamoto-MacPhail ジョエル・コーン レベッカ・コペンランド ジェームズ・ドーシー Howard Hibbett Ken K. Ito J. Sott Miller Dylan McGee M. Cody Poulton Laurel Rasplica Rodd Stephen Snyder アンソニー・チャンバー ス 延広 真治	ハワイ大学出版	『東京文学集－1850-1920年日本の近代大都市からの文学』の英語版への出版助成

	事業名	対象国・地域	編著者	翻訳者	申請者	事業内容
				アラン・カミング Matthew Konigsberg 関根 英二 涌井 隆		
17	博士の愛した数式	ブラジル	小川 洋子	Shintaro Hayashi	Publisher Liberty Station	小川洋子著『博士の愛した数式』のポルトガル語版への翻訳・出版
18	世間胸算用	ベネズエラ	井原 西鶴	伊藤 昌輝	BID & CO. 出版	井原西鶴著『世間胸算用』のスペイン語版への翻訳・出版
19	カンガルー・ノート	イタリア	安部 公房	ジャンルーカ・コーチ	アトモスフェレ書店	安部公房著『カンガルー・ノート』のイタリア語への翻訳・出版
20	沈黙	スウェーデン	遠藤 周作	デューク・ユキコ デューク・エイコ	アトリウム出版	遠藤周作著『沈黙』のスウェーデン語版への翻訳・出版
21	対岸の彼女	スペイン	角田 光代	フェルナンド・コルドベス・ゴンザレス 荻原 陽子	ガラクシア グーテンベルグ	角田光代著『対岸の彼女』のスペイン語版への出版助成
22	太平記	スペイン	長谷川 端	カルロス・ルビオ	トロッタ出版社	長谷川端著（翻訳）『太平記』のスペイン語版への出版助成
23	夢十夜、文鳥	スペイン	夏目 漱石	田澤 耕	ラピスラズリ	夏目漱石著『夢十夜』『文鳥』のカタルーニャ語版への翻訳・出版
24	象の消滅	ノルウェー	村上 春樹	マグネ・トリング	ボックス出版社	村上春樹著『象の消滅』のノルウェー語版への翻訳・出版
25	適切な世界の適切ならざる私	フィンランド	文月 悠光	マユ・サーリツァ	アヴィアドル クスタンヌス	文月悠光著『適切な世界の適切ならざる私』のフィンランド語（一部日本語）版への翻訳・出版
26	陸前高田ー2011-2014	フランス	畠山 直哉	Corinne Quentin (フランス語) Marc Feustel (英語)	ライトモチエヴ出版社	畠山直哉著『陸前高田ー2011-2014』のフランス語・英語版への翻訳・出版
27	水死	アルバニア	大江 健三郎	Bledar Kurti	OMBRA GVG出版	大江健三郎著『水死』のアルバニア語版（英語版からの重訳）への翻訳・出版
28	注文の多い料理店	ウクライナ	宮沢 賢治	イーゴリ・ドゥビンスキイ	カルワリヤ出版社	宮沢賢治著『注文の多い料理店』のウクライナ語版への翻訳・出版

	事業名	対象国・地域	編著者	翻訳者	申請者	事業内容
29	日本人女性の詩のアンソロジー集	ウクライナ	ブラゴ・オレナ	ボンダレンコ・イワン	ドミトロ・ブラゴ出版社	日本人女性の詩のアンソロジー集のウクライナ語版への出版助成
30	金閣寺	ジョージア	三島 由紀夫	ダヴィッド・ゴキナシュ ヴィリ	ディオゲネ出版社	三島由紀夫著『金閣寺』のジョージア語版への出版助成
31	鏡地獄	チェコ	江戸川 乱歩	ヤン・レボラ	ARGO spol. s. r. o.	江戸川乱歩著『鏡地獄』のチェコ語版への翻訳助成
32	樂訓・町人囊	ロシア	西川 如見 貝原 益軒	アレクサンダー・メシェ リヤコフ	ヒペリオン出版社	貝原益軒著『樂訓』、西川如見著『町人囊』のロシア語版への翻訳・出版
33	人間失格	エジプト	太宰 治	サファー・ヌール	サラーマ	太宰治著『人間失格』のアラビア語版への翻訳・出版
34	Worth Sharing掲載図書購送	韓国 中国 インドネシア タイ フィリピン ベトナム インド オーストラリア カナダ 米国 メキシコ ブラジル イタリア 英国 スペイン ドイツ フランス				翻訳推薦著作リスト『Worth Sharing』全五号の完成に合わせ、送付希望のあった掲載推薦図書を在外20拠点へ配布する

	事業名	対象国・地域	編著者	翻訳者	申請者	事業内容
		ハンガリー ロシア エジプト				
35	翻訳推薦著作リスト作成	全世界区分困難				日本の現代社会をよりよく理解するための良著を「推薦著作リスト」にまとめ、和文・英文併記の形で刊行し、各国の図書館、日本研究者等に配布する。翻訳出版助成に申請があった場合には、優先的に採用し、また、助成率を高くする

合計額 26,317,577 円
うち共通経費 1,944,295 円

3. 文化資料事業費／ (3) 国際図書展参加

日本の出版文化の紹介と対日理解促進のため、海外で開催される国際図書展に参加する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	第22回ソウル国際図書展	韓国	ソウル	韓国総合展示場 (COEX) Aホール	2016/06/15 ～ 2016/06/19	出版文化国際交流会 ソウル日本文化センター	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本 文化紹介図書等を展示
2	第27回香港ブックフェア	中国	香港	香港会議展覧中心	2016/07/20 ～ 2016/07/26	出版文化国際交流会 在香港総領事館	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本 文化紹介図書等を展示
3	ベスト・オブ・アニメ 2016	フィリピン	パサイ	Mall of Asia	2016/09/17 ～ 2016/09/18	出版文化国際交流会 マニラ日本文化センター	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本 文化紹介図書等を展示
4	第25回ニューデリー国際 図書展	インド	ニューデリー	プラガティ・マイダン	2017/01/07 ～ 2017/01/15	出版文化国際交流会 ニューデリー日本文化セ ンター	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本 文化紹介図書等を展示
5	第42回ブエノスアイレス 国際図書展	アルゼンチン	ブエノス・アイレ ス	アルゼンチン農牧畜産 展示会場	2016/04/19 ～ 2016/05/09	出版文化国際交流会 在アルゼンチン大使館	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本 文化紹介図書等を展示
6	第2回アスンシオン国際図 書展	パラグアイ	アスンシオン	マリスカルロペスコン ベンションセンター	2016/04/28 ～ 2016/05/08	出版文化国際交流会 在パラグアイ大使館	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本 文化紹介図書等を展示
7	第24回サンパウロ国際図 書展	ブラジル	サンパウロ	アニエンビー展示会場	2016/08/26 ～ 2016/09/04	出版文化国際交流会 サンパウロ日本文化セン ター	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本 文化紹介図書等を展示
8	第21回リマ国際図書展	ペルー	リマ	プロセス公園特設会 場	2016/07/15 ～ 2016/07/31	在ペルー大使館 出版文化国際交流会	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本 文化紹介図書等を展示
9	第68回フランクフルト国 際図書展	ドイツ	フランクフルト・ アム・マイン	フランクフルトメッセ	2016/10/19 ～ 2016/10/23	ケルン日本文化会館 出版文化国際交流会	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本 文化紹介図書等を展示
10	第61回ベオグラード国際 図書展	セルビア	ベオグラード	ベオグラード見本市	2016/10/23 ～ 2016/10/30	在セルビア大使館 出版文化国際交流会	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本 文化紹介図書等を展示
11	第18回ビリニュス国際図 書展	リトアニア	ビリニュス	LITEXPO	2017/02/23 ～ 2017/02/26	在リトアニア大使館 出版文化国際交流会	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本 文化紹介図書等を展示

＜文化芸術交流事業＞／企画開発費／ 3. 文化資料事業費／ (3) 国際図書展参加

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
12	第18回国際知的図書展	ロシア	モスクワ	中央芸術家会館	2016/11/30 ～ 2016/12/04	出版文化国際交流会 モスクワ日本文化センター	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
13	第26回アブダビ国際図書展	アラブ首長国連邦	アブダビ	アブダビ国際展示場	2016/04/27 ～ 2016/05/03	在アラブ首長国連邦大使館	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
14	第29回テヘラン国際図書展	イラン	テヘラン	シャフレ・アフターブ	2016/05/04 ～ 2016/05/14	在イラン大使館 出版文化国際交流会	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
15	第27回ドーハ国際図書展	カタール	ドーハ	ドーハ展示会議センター	2016/11/30 ～ 2016/12/10	出版文化国際交流会 在カタール大使館	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
16	第41回クウェート図書展	クウェート	クウェート	クウェート国際展示場	2016/11/18 ～ 2016/11/28	在クウェート大使館 出版文化国際交流会	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
17	第23回カサブランカ国際図書見本市	モロッコ	カサブランカ	カサブランカ見本市会場	2017/02/09 ～ 2017/02/19	出版文化国際交流会 在モロッコ大使館	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示

合計額 14,716,539 円
うち共通経費 970,002 円

文化芸術交流事業に必要な経費

アジア・大洋州・米州交流事業費

1. 催し等事業費

- (1) 主催公演
- (2) 日本祭り開催支援
- (3) レクチャー・デモンストレーション
- (4) 海外派遣助成
- (5) ミュージアム基盤整備支援
- (6) パフォーミング・アーツ・ジャパン
- (7) 企画展
- (8) 海外展助成

2. 人物交流事業費

- (1) 文化協力主催
- (2) 専門家交流

3. 文化資料事業費

- (1) 情報発信

1. 催し等事業費／ (1) 主催公演

特定の国・地域において、大型の公演事業等のインパクトと波及効果の大きい文化事業を実施する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	松竹大歌舞伎 北京公演	中国	北京	北京天橋芸術中心	2017/03/18 ～ 2017/03/20		中村鷹治郎、中村芝翫、片岡孝太郎を中心とした松竹大歌舞伎の北京公演。演目は『鳥居前』、『封印切』、『藤娘』の三本立て。日中国交正常化45周年記念事業
2	リオ五輪・日伯共同制作コンサート	ブラジル	リオデジャネイロ	VIVO Rio	2016/07/29 ～ 2016/07/30	DAY ONE ENTERTAINMENT	1964年東京オリンピックの時期に世界的にヒットした日本の名曲『上を向いて歩こう』をメインテーマ曲とし、両国のアーティストがパフォーマンスを披露し、日伯両国による新たな音楽共同制作を実現し、2020年東京オリンピック・パラリンピックへのアピールを図るイベント
3	上を向いて歩こう 東京公演	ブラジル	東京23区 東京23区	LIQUID ROOM クラブeX	2016/11/29 2016/11/30		2016年7月リオデジャネイロ オリンピック・パラリンピックの開幕に先立ち、リオ・デ・ジャネイロで実施し、2日間満席で日本のメディアにおいても多数報道されて大好評を得た、日本ブラジル共同制作ポップスコンサート「上を向いて歩こう～Olha pro céu (オーリャ・プロ・セウ)～」に主要アーティストを起用して再び東京で公演を実施
4	スポーツ・文化・ワールド・フォーラム「ディヴァイン・ダンス 三番叟 ～神秘域～」	全世界区分困難	東京23区	Bunkamura オーチャードホール	2016/10/21	文部科学省 株式会社東急文化村	文部科学省等が主催する「スポーツ・文化・ワールド・フォーラム」の公式プログラム文化イベントとして実施。世界各国のスポーツ大臣、政府関係者、及び同フォーラムが連携する世界経済フォーラム関連イベントに参加する若手ビジネスリーダー等、海外からのVIPをメインのターゲットとし、野村萬斎主演、杉本博司構成・美術による「ディヴァイン・ダンス 三番叟」公演を実施

合計額 348,452,249 円
うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費/ (2) 日本祭り開催支援

外務省が定める戦略的対外発信重点対象21カ国で開催される「日本祭り」（日本デー、日本週間、日本特集等）に日本の祭り・踊り・音楽などを大型文化事業にパッケージ化して本邦から派遣し、日本の多様な魅力を集中的に紹介する。

事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1 シンガポール（リバーナイトフェスティバル）	シンガポール	シンガポール	Asian Civilisations Museum	2016/10/23 ～ 2016/10/30	明治大学 Asian Civilisations Museum	10月のシンガポール有数の野外フェスティバル「River Nights Festival（リバーナイトフェスティバル）」にて、宮本亜門演出、奥秀太郎映像、観世流能楽師出演による能楽と3D映像作品を融合させたオリジナル企画公演『幽玄 YUGEN -the hidden beauty of Japan-』を実施し、出演者及びスタッフから成る22名の公演団を派遣。能楽の代表的2演目『羽衣』と『石橋』を元に、新たな脚本（英語による台詞）を創作し、その世界観を3D映像で再現。観客は能面をモチーフにした特注の3Dメガネを着用し鑑賞。本公演に合わせ、土屋恵一郎明治大学長（能楽評論家）及び出演能楽師らによる能楽ワークショップも合わせて実施
2 米国（2016年桜祭り）	米国	ニューヨーク ワシントン D.C.	Asia Society Constitution Avenue - From 7th to 17th streets, NW	2016/04/12 ～ 2016/04/15 2016/04/15 ～ 2016/04/19	Asia Society	米国ワシントンD.C.にて開催される「National Cherry Blossom Festival（全米桜祭）」のパレードへ、野村万蔵（狂言師）を中心とした民俗芸能グループ「大田楽」を派遣。公演団は全米桜祭パレードにて上演する他、ワシントンD.C.の別会場でも公演を実施。また、野村万蔵他狂言師3名でニューヨーク・アジアソサエティにおいても狂言公演を実施
3 米国（2017年桜祭り）	米国	ロサンゼルス ロサンゼルス ワシントン D.C. ワシントン D.C. ワシントン D.C. ワシントン D.C. ワシントン D.C. ワシントン D.C. ワシントン D.C.	ハリウッドハイランドモール 日米文化会館 議会図書館 Great Falls小学校 フリーア サックラー美術館 ケネディーセンターミレニアムステージ Joy of Motion, Friendship Height Studio ワーナーシアター Mead Cente, Kreeger Theater	2016/11/27 2016/11/29 2017/03/21 2017/03/22 2017/03/23 2017/03/24 2017/03/24 2017/03/25 2017/03/26		平成28年度日本祭り開催支援事業（米国）として、全米桜祭りオープニング公演（ワシントンD.C.）、北カリフォルニア桜祭り英語落語公演（サンフランシスコ）及びハリウッドクリスマスパレードにおけるシネマ歌舞伎上映及び講演会（ロサンゼルス）を実施

＜文化芸術交流事業＞／アジア・大洋州・米州交流事業費／ 1. 催し等事業費／ (2) 日本祭り開催支援

事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
4 メキシコ (東京ブラーススタイル)	メキシコ	メキシコシティ	市立エスペランサ・イリス劇場	2016/07/24		メキシコ日本文化センター、在メキシコ大使館及び在レオン総領事館の要請に基づき、「平成28年度日本祭り開催支援事業」の一環として、女性ブラース・ユニット「東京ブラーススタイル」によるアニメソングを中心とした邦楽公演を実施
		ケレタロ	アラメダ劇場	2016/07/26		
		サラマンカ	サラマンカ芸術センター	2016/07/27		
		グアナファト	アロンディガ・デ・グラナディーータス	2016/07/28		
5 メキシコ (グアナファト映画祭)	メキシコ	グアナファト	プリンシパル劇場	2016/07/27 ~ 2016/07/31	グアナファト国際映画祭事務局	中米最大級の映画祭の一つであるグアナファト国際映画祭 (GIFF) において、2016年の特別招待国が日本であることを踏まえ、同映画祭と、特別上映プログラム「日本映画1960～70年代特集」の提供、映画人渡航費の負担につき共催
6 メキシコ (AMJ)	メキシコ	メキシコシティ	国立芸術センター (CENART)	2016/12/03 ~ 2016/12/04		メキシコ日本文化センター、在メキシコ大使館の要請に基づき、「平成28年度日本祭り開催支援事業」の一環として、日墨協会設立60周年を記念し、日本の多様な古典的な歌、踊り、語りを総合芸術のパッケージとして紹介する「アート・ミックス・ジャパン」 (AMJ) を初めて海外で実施
		モンテレイ	ヌエボレオン州立大学Fray Servando Teresa de Mier	2016/12/06		

合計額 120,900,983 円

うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費/ (3) レクチャー・デモンストレーション

「基金巡回展」「日本映画上映」「国際図書展参加」と組み合わせて、関連テーマの講演会やデモンストレーションを実施する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	韓国 (岩槻人形)	韓国	釜山 大田 ソウル	在釜山総領事館内 ロッテ百貨店大田 店内文化センター 国際交流基金ソウル 日本文化センター	2016/07/05 2016/07/06 2016/07/07	釜山韓日文化交流 協会 ロッテ百貨店ロッ テギャラリー 在釜山総領事館	韓国で開催中の巡回展「日本人形」(F)に合わせ、岩槻人形協同組合の協力のもと、日本の優れた伝統文化を海外に紹介することを目的に、韓国にて木目込人形の製作体験ワークショップ(サンプル展示)を実施。釜山、大田、ソウルの3都市に岩槻から人形師を派遣し、現地の学生及び一般を対象に製作体験講座を実施
2	中国 (デザイン)	中国	広州	紅專廠当代美術館	2016/12/10		巡回展「現代日本のデザイン100選」の中国・広州、青島での実施に合わせて同展制作に関わったキュレーターを派遣してレクチャーを実施
3	スリランカ (工芸)	スリランカ	コロンボ	J. D. A Perera Gallery	2017/02/18 ~ 2017/02/19		スリランカで2017年2月に開催する巡回展「美しい東北の手仕事」に合わせ、同展で紹介されている「津軽凧」の職人を派遣し、絵付けと凧作りのデモンストレーションを実施
4	南米 (武道)	パラグアイ ブラジル	サンパウロ サンパウロ ベロ・オリゾンテ アスンシオン アスンシオン アスンシオン エンカルナシオン	ブラジル松濤館 三重県人会 ミナス日本祭り会場 パラグアイスポーツ庁 パラグアイ警察学校 パラグアイスポーツ庁 県庁ホール	2017/02/16 2017/02/16 2017/02/17 ~ 2017/02/18 2017/02/19 2017/02/20 2017/02/20 2017/02/21	在エンカルナシオン領事事務所 在パラグアイ大使館	ブラジル・パラグアイで開催した巡回展「武道の精神」に合わせ、日本の空手の歴史、精神、技等を日本の文化として海外に紹介することを目的に、空手専門家によるレクチャー・デモンストレーションをパラグアイ及びブラジルにて実施

合計額 4,703,429 円
うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費／ (4) 海外派遣助成

諸外国において公演、講演、デモンストレーション、ワークショップ等文化事業を実施するため海外渡航する日本文化の諸分野の専門家や芸術家（個人及びグループ）に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	KTRほか（ダンス）韓国公演・デモンストレーション	KTR	韓国	韓国	ソウル	2016/10/02	日韓交流おまつり2016inソウルに公式招へいを受けて、韓国・ソウルにてストリートダンス作品の上演。駐韓大使館広報文化院にてデモンストレーションも実施
2	コモンビート『A COMMON BEAT』（ミュージカル）韓国公演	特定非営利活動法人 コモンビート	韓国	韓国	ソウル		出演者として日本市民と韓国市民100名を一般公募でキャストして制作する日韓共同制作ミュージカル『A COMMON BEAT』を韓国・ソウルで上演。日本のNPO「コモンビート」及び韓国の劇団「プルリム」が合同で制作するものであり、韓国での公演は劇団「プルリム」の招へいを受け、実施
3	川口智子ほか『絶対飛行機』（演劇）中国公演・レクチャー・ワークショップ	川口 智子	中国	中国	香港	2016/04/10 ～ 2016/05/01	香港・兆基創意書院にて2001年米国での同時多発テロ「9.11」を題材にした『絶対飛行機』を上演。また、香港若手アーティスト（俳優、ダンサー、広東オペラなど）との交流ワークショップや現代演劇についてのレクチャーを実施
4	LITE（音楽）中国公演	株式会社 ヒップランドミュージックコーポレーション	中国	中国 中国 中国 中国 中国	深圳 広州 武漢 上海 北京	2016/04/19 2016/04/20 2016/04/21 2016/04/22 2016/04/23	インストゥルメタルロックバンドの「LITE」が中国内5都市で、各地のサポートバンドとの2バンドによる公演を実施
5	新しい古楽器トリオ（音楽）中国公演・レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	鈴木 俊哉	中国	中国	南寧	2016/06/09 ～ 2016/06/13	「新しい古楽器トリオ」（鈴木俊哉：リコーダー、坂本ゆり子：箏、三浦礼美：笙）が南寧（中国）で開催される「第5回中国アジア現代音楽週間」に招へいされ参加。陳明志による新作協奏曲を初演するほか、レクチャー及びマスタークラスを実施

事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
6 笑う猫『SCRAP』 (ミュージカル) 中国公演・ワークショップ	株式会社 笑う猫	中国	中国 中国 中国	西安 済南 上海	2016/07/29 ～ 2016/07/31 2016/08/05 ～ 2016/08/07 2016/08/12 ～ 2016/08/14	中国「西安市文化芸術祭」及び「済南親子演劇祭」にて、ミュージカルを上演。日本人独特の感性から生まれた言葉「もったいない」をキーワードとして、環境問題を題材にした『SCRAP』公演やリズム、ダンス、環境問題クイズなどを盛り込んだワークショップを実施
7 武蔵川義則ほか(伝統工芸) 中国 レクチャー・デモンストレーション	公益財団法人 日中友好会館	中国	中国	上海	2016/10/14 ～ 2016/10/17	中国上海市の上海工芸美術博物館にて日本の伝統工芸富山県高岡漆器の展覧会の開催に合わせ、高岡漆器の伝統工芸士2名及び随行員が訪中し、高岡漆器の伝統技法の制作工程の実演と、上海工芸美術職業学院にて高岡漆器についての講演会、上海の漆工芸士との技術交流会を実施
8 地点『ファッツァー』 (演劇) 中国公演	合同会社 地点	中国	中国	上海	2016/11/05 ～ 2016/11/06	第一次大戦中の脱走兵・ファッツァーを主人公としたブレヒトによる未完の断章を舞台化した『ファッツァー』を上海話劇芸術中心主催のACT (Asia Contemporary Theatre) フェスティバルにおいて上演。同作は革命の希求とブレヒト流の諧謔に溢れたテキストを、オルタナティブロックバンド「空間現代」の音楽を前編に用いながら再構成した音楽劇
9 日本版画協会(版画) 中国レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	一般社団法人 日本版画協会	中国	中国 中国 中国	深圳 杭州 上海	2016/11/17 2016/11/19 2016/11/20	日中の版画作品を集めた交流展覧会を中国3都市(シンセン、杭州、上海)で実施するのに合わせ、専門家を派遣しギャラリートークや作品の公開制作を行うデモンストレーション等を実施
10 SCOT『リア王』(演劇) 中国公演	有限会社スコット	中国	中国	広州	2016/11/25 ～ 2016/11/27	広州話劇芸術センターが主催する国際演劇祭「13号劇院国際戯劇演出季」の招へいを受け、鈴木忠志演出『リア王』公演を実施。今年がシェイクスピア没後400年にあたることから、鈴木忠志のシェイクスピア代表作を上演してほしいとの要請を受け、中国、韓国、日本の俳優が競演する三ヵ国版『リア王』

	事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
11	金沢舞踏館『閃光』（舞踏）中国公演・レクチャー・ワークショップ	金沢舞踏館	中国	中国 中国	上海 上海	2017/03/04 2017/03/10 ～ 2017/03/12	上海の上海戯劇学院と椎骨劇場の招へいにより、中国での舞踏の紹介と普及、身体表現芸術の活性化を目的として、上海で演劇、ダンスのプロを対象にワークショップを開催し、最後に舞台公演を実施。公演は金沢舞踏館作品「閃光」をベースにワークショップ参加者も含めて、閃光の発展したものを舞台に乗せる。また、一般を対象に講演も実施
12	人形劇団オフィスやまいも他（人形劇・大道芸）モンゴル公演・デモンストレーション・ワークショップ	有限会社 オフィスやまいも	モンゴル	モンゴル モンゴル モンゴル	ウラン・バートル ダルハン ウラン・バートル	2016/09/06 ～ 2016/09/08 2016/09/10 2016/09/11	人形劇団オフィスやまいもがモンゴルの2都市（ウランバートル・ダルハン）の学校や孤児院にて人形劇と大道芸の公演を実施。公演の前後で、人形つくりや手遊び等のワークショップも実施
13	Club 東京 Jazz（音楽）シンガポール公演・ワークショップ	株式会社 NHKエンタープライズ	シンガポール	シンガポール	シンガポール	2016/05/13 ～ 2016/05/15	国内のジャズフェスティバル「東京JAZZ」が日シンガポール国交50周年を記念して開催される「Japan Festival of Arts and Culture」に、「エスプラネード・シアターズ・オン・ザ・ベイ」（国際舞台芸術センター）の要請により企画参加。「日本の最先端のジャズ」をテーマにワークショップ、コンサート等を実施
14	日本でまり文化振興協会（手工芸）シンガポール展示・ワークショップ	特定非営利活動法人 日本でまり文化振興協会	シンガポール	シンガポール	シンガポール	2016/11/23 ～ 2016/11/26	2016年「日本・シンガポール外交関係樹立50周年記念事業」に参加し、「てまりの展示と講習」を開催。ジャパン・クリエイティブ・センターにおいて、日本各地の伝統てまり及び創作てまりの展示と一般市民へ簡単な「てまり」作りのワークショップを実施
15	大道寺梨乃『ソーシャルストリップ』（演劇）中国・タイ・イタリア公演	大道寺 梨乃	中国 タイ	中国 中国 タイ	北京 香港 バンコク	2016/07/08 ～ 2016/07/10 2016/07/15 ～ 2016/07/17 2016/07/22 ～ 2016/07/24	大道寺梨乃ソロ舞台作品『ソーシャルストリップ』を北京、香港、バンコクで上演。その後、新作公演『これはすごいすごい秋』のリハーサル、滞在制作を兼ねイタリア・チェゼーナで実施し、現地の高校生対象のオープンリハーサルを開催
16	高嶺久枝沖縄芸術舞踊団（沖縄伝統芸能）ベトナム公演・ワークショップ	高嶺 久枝	ベトナム	ベトナム	フエ	2016/04/29 ～ 2016/05/02	ベトナム・フエで開催される国際文化祭「フエフェスティバル2016」から招へいを受け、沖縄の伝統舞踊公演を実施。その他、フエ国立大学、フエ市越日有効協会等で現地芸術団体との交流、ワークショップを開催

	事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
17	演劇集団ア・ラ・プラス『かもめ』（演劇）ベトナム公演・レクチャー・ワークショップ	壁なき演劇センター	ベトナム	ベトナム	ハノイ	2016/11/19 ～ 2016/11/20	2016年11月にベトナム・ハノイで行われる第3回国際実験演劇祭（主催：ベトナム舞台人協会、国際演劇協会ベトナムセンター）に参加（招へい）し、2016年8月東京で上演を予定している『かもめ』を上演。ベトナムの演劇人になじみのある『かもめ』の上演を通して、表現の可能性を探る事業
18	天野治ほか（和菓子）ベトナム レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	全国菓子工業組合連合会 青年部 近畿ブロック会	ベトナム	ベトナム	ダナン	2017/02/11	ベトナム・ダナン大学の招へいを受け、同学にて全国菓子工業組合連合会青年部近畿ブロック所属員による和菓子作りワークショップ、文化講座、デモンストレーションを実施
19	は・や・と（和太鼓・能楽・日本舞踊）スリランカ公演・レクチャー・デモンストレーション	一般財団法人 本願寺文化 興隆財団	スリランカ	スリランカ スリランカ	マハラガマ コロombo	2016/06/12 2016/06/13	在スリランカ大使館の招へいを受け、スリランカの内戦終結5周年を記念し開催される「クールジャパン・ホットスリランカ」事業の一環として和太鼓公演、レクチャー・デモンストレーションを実施
20	舞踊集団菊の会（舞踊）スリランカデモンストレーション・ワークショップ	舞踊集団 菊の会	スリランカ	スリランカ	コロombo	2016/11/05 ～ 2016/11/06	スリランカにて日本の民族舞踊のデモンストレーション及びワークショップを実施。在スリランカ大使館の「日本文化祭り」や同じく大使館事業の文化アワード授賞式で上演
21	紅富士太鼓（和太鼓）ネパール公演・デモンストレーション	紅富士太鼓	ネパール	ネパール ネパール ネパール	カトマンズ カトマンズ カトマンズ	2016/09/01 ～ 2016/09/02 2016/09/04 2016/09/06	在ネパール大使館から招へいを受け、日ネ国交樹立60周年記念祭典で和太鼓公演を実施。その他、現地の学校でのデモンストレーション、現地音楽団体とのコラボレーション公演、ネパール被災地区での慈善公演・デモンストレーションを実施
22	散太郎神楽（江戸太神楽）ネパール公演	散太郎神楽	ネパール	ネパール ネパール ネパール ネパール	パタン カトマンズ パタン バクタプル	2016/12/17 2016/12/18 2016/12/18 2016/12/19	日本ネパール外交関係樹立60周年を記念し、ネパール3都市にて江戸太神楽の公演を実施

	事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
23	林田ひろゆき（和太鼓）オーストラリア公演・デモンストレーション・ワークショップ	林田 ひろゆき	オーストラリア	オーストラリア オーストラリア オーストラリア	メルボルン ゴールド・コースト シドニー	2016/05/12 ～ 2016/05/15 2016/05/16 2016/05/22	オーストラリア・ヴィクトリアで開催されるJapan Festival及びメルボルン邦楽コンサートにて和太鼓演奏者の林田ひろゆきによる和太鼓公演を実施。その他、オーストラリアの和太鼓団体「Taiko」及び「和太鼓りんどろ」の招へいを受け、シドニー、ゴールドコーストにて和太鼓ワークショップを実施
24	梅田宏明（舞踊）オーストラリア公演	梅田 宏明	オーストラリア	オーストラリア	アデレード	2016/09/27 ～ 2016/09/28	2016年9月にアデレードで開催のOz Asia Festivalで梅田宏明ソロ公演を実施（27・28日）。演目はオーストラリア初演の『Holistic Strata』と『split flow』
25	チェルフィッチュ『God Bless Baseball』（演劇）オーストラリア公演	チェルフィッチュ	オーストラリア	オーストラリア	アデレード	2016/09/29 ～ 2016/09/30	2015年11月に「フェスティバル/トーキョー」で上演された日韓共同制作作品『God Bless Baseball』をオーストラリアで上演。なお「OzAsia Festival」の各々の運営委員会より招へい
26	ヒカシュー（音楽）オーストラリア・ニュージーランド公演	ヒカシュー	オーストラリア ニュージーランド	オーストラリア オーストラリア ニュージーランド ニュージーランド	ホバート シドニー オークランド ウェリントン	2017/01/22 2017/01/24 2017/01/26 2017/01/28	ニュージーランド・オーストラリアにてさまざまなジャンル音楽を融合させたコンサートの上演。オノマトペを多用した日本語の響きを大切にしたオリジナル楽曲に尺八、箏などの古典楽器とジャズ・ロックのビート、エレクトロニクスを融合させ、海外の観客に理解され易い即興性と演劇性の高い演奏を披露
27	豊住芳三郎（音楽）ニュージーランド公演・ワークショップ	Sabu Toyozumi	ニュージーランド	ニュージーランド ニュージーランド ニュージーランド ニュージーランド ニュージーランド ニュージーランド ニュージーランド	オークランド ヘースティングズ ウェリントン ダニーディン クライストチャーチ マラハウ ワイラウヴァレー	2017/03/15 2017/03/16 2017/03/17 ～ 2017/03/19 2017/03/22 2017/03/23 2017/03/24 2017/03/25	ジャズドラマーのSabu Toyozumiが、ニュージーランドのウェリントン、オークランド、クライストチャーチで現地ミュージシャンと共演、主に若手のミュージシャンを対象としたワークショップを実施

事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
28 mouse on the keys (音楽) カナダ・米国公演	mouse on the keys (マウスオンザキーズ)	カナダ	カナダ	セントハイアシンズ	2017/02/16	ジャズ・クラシック・ロック・テクノの複合的音楽性バンド、mouse on the keysによるカナダ、米国ツアー
			米国	カナダ	シエルブルック	
		カナダ	カナダ	ジョンキエール	2017/02/22	
		カナダ	カナダ	ケベック	2017/02/23	
		カナダ	カナダ	シャウィニガン	2017/02/24	
		カナダ	カナダ	トロワリヴィエール	2017/02/25	
		カナダ	カナダ	リムスキー	2017/03/01	
		カナダ	カナダ	カールトンシュルメール	2017/03/02	
		カナダ	カナダ	セント・キャサリンズ	2017/03/07	
		カナダ	カナダ	トロント	2017/03/08	
		カナダ	カナダ	オタワ	2017/03/09	
		カナダ	カナダ	モントリオール	2017/03/10	
		カナダ	カナダ	ジョリエット	2017/03/11	
		カナダ	カナダ	ファーンデール	2017/03/13	
		米国	米国	シカゴ	2017/03/14	
		米国	米国	ボルティモア	2017/03/16	
		米国	米国	フィラデルフィア	2017/03/17	
		米国	米国	ニューヨーク	2017/03/18	
米国	米国	ボストン	2017/03/19			

	事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
29	坂東邦宣（音楽）米国公演	坂東 邦宣	米国	米国	ニューヨーク	2016/05/02	サクソ奏者の坂東邦宣がイーストマンウィンドアンサンブルにソリストとして招へいされ演奏会に参加。プログラムは日本人作曲家による作品、ジョン・ラッセルによる新作で世界初演となるダブルサクソフォンコンチェルトほか。指揮はマーク・スキヤッタデー、共演はジョナサン・ウィントリンハム（サクソ）
30	井上理白（書道）米国レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	井上 理白	米国	米国 米国	ニューヨーク ニューヨーク	2016/06/15 2016/07/13	ニューヨークにて書道パフォーマンス、デモンストレーション、レクチャーを実施。内容としては、彫刻家や画家とのコラボレーション作品といった書道では新しいタイプの作品をはじめ、伝統書道を発展させた作品を披露、レクチャーの実施
31	松浪社中（邦楽）米国公演	松浪 千壽	米国	米国	ポートランド	2016/08/06 ～ 2016/08/07	松浪千壽（松浪流家元）率いる松浪社中がポートランド（米国）で、映像に合わせた三味線・箏・上方唄を演奏の公演を実施。プログラムは松浪のオリジナル曲や現代琴曲、日本民謡など
32	眞玉和司ほか（尺八）米国公演・レクチャー・ワークショップ	眞玉 和司	米国	米国 米国 米国 米国	シアトル ポートランド デンバー ロサンゼルス	2016/10/28 ～ 2016/10/29 2016/11/02 2016/11/04 2016/11/07 ～ 2016/11/09	米国4都市で行われる尺八イベントで公演及びワークショップを実施。シアトル尺八祭りでは現地の尺八演奏者が参加するため、より深い尺八音楽への理解を目的とする。その他公演では、一般聴衆に尺八音楽の魅力を伝える目的で実施
33	阿寒口琴の会（アイヌ伝統芸能）米国公演・レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	阿寒湖アイヌコタン「阿寒口琴の会」	米国	米国	マイアミ	2016/11/04 ～ 2016/11/08	米国・フロリダ州の現地部族を対象にアイヌ伝統芸能文化を紹介、交流事業を実施。その他、現地の小中学校、高齢者住宅などで交流・対話を行い、フロリダ国際大学で開催される世界先住民フォーラムにてアイヌ伝統芸能公演、デモンストレーション、ワークショップを実施。同学のAsian Studies Programの講演会にも参加

	事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
34	藤枝守ほか（現代神楽） 米国公演・レクチャー・ ワークショップ	一般社団法人 ジャパン・ ソサエティー	米国	米国	ニューヨーク	2016/11/09 ～ 2016/11/11	藤枝守（九州大学大学院教授）が焼酎の美学的価値を見出そうと、焼酎の発酵音を録音し、その音にあわせ雅楽や舞踊、そして歌謡を融合させ舞台芸術作品に昇華させた『甕の音なひ』を上演。笙奏者の石川高、ボイスアーティストの山崎亜美、和琴奏者の中川佳代子が出演。合わせてワークショップ、講演会、試飲会を開催
35	藤間貴雅日本舞踊研究所 （日本舞踊）米国公演・ ワークショップ	藤間貴雅日本舞踊研究所	米国	米国 米国	コナ ホノルル	2016/11/10 ～ 2016/11/11 2016/11/16 ～ 2016/11/19	米国・ハワイ島及びオアフ島にて日本舞踊の公演とワークショップを実施。現地大学や高校などで日本舞踊の公演を行うだけでなく、現地アーティストとのコラボで舞踏作品の創作や歌舞伎メイクや衣装の着付けを披露
36	十四世六平太記念財団 （能楽）米国公演・レク チャー・デモンストレー ション・ワークショップ	公益財団法人 十四世六平 太記念財団	米国	米国	ニューヨーク	2016/11/19 ～ 2016/11/20	友枝昭世（喜多流シテ方能楽師）を中心とするニューヨーク・ジャパンソサエティでの喜多流能楽公演。同ソサエティで開催される能楽に影響を受けた劇作品のインスタレーション展に合わせ、2回の能楽公演のほか、レクチャー、ワークショップを実施
37	東京藝大ウィンドオーケ ストラ（音楽）米国公演	東京藝術大学音楽学部同声 会	米国	米国	シカゴ	2016/12/17	東京藝術大学管打楽器専攻生及び教員で構成される「東京藝大ウィンドオーケストラ」が世界屈指の吹奏楽大会「ミッドウエストクリニク」に招へいされファイナルコンサートに出演。演奏曲は『交響的序曲』（ジェームス・バーンズ）、『夢のような庭』（清水大輔）他。指揮は山本正治、団員計60名
38	ハイウッド（舞踊）米国 公演	一般社団法人 ハイウッド	米国	米国	ニューヨーク	2017/01/06 ～ 2017/01/07	全米のダンスプロデューサーがショールーミングに訪れる、ニューヨークのジャパン・ソサエティで行われるコンテンポラリーダンスのショーケース（17回目）に、日本から山田うん、北村明子が参加

	事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
39	ミュージック・フロム・ジャパン (音楽) 米国公演・レクチャー・フォーラム	ミュージック・フロム・ジャパン推進実行委員会	米国	米国 米国	ニューヨーク ニューヨーク	2017/02/15 2017/02/17 ~ 2017/02/19	日本の現代作曲家作品を米国に紹介する活動を続けるミュージック・フロム・ジャパン (MFJ) によるアーティスト・イン・レジデンスの継続企画の2年目。日米両国の作曲家、評論家、音楽家等が1週間ニューヨークに滞在、講演会、フォーラム、コンサートを実施。日本からは福中冬子、板倉康明、中村明一、坂東祐大らが参加
40	琉球歌舞集団琉神 (琉球舞踊) エクアドル・パナマ公演・ワークショップ	Office Ryujin	パナマ エクアドル	エクアドル パナマ エクアドル エクアドル	キト パナマシティ クエンカ グアヤキル	2016/07/15 ~ 2016/07/17 2016/07/19 ~ 2016/07/20 2016/07/22 2016/07/24	エクアドル及びパナマにてエイサー、琉球舞踊などの舞台公演及びワークショップを実施。エクアドルでは、日本祭の一環として首都のキトで公演を行い、キト以外の1都市 (グアヤキル) 合計2都市での実施
41	JAPAN YOSAKOI REN (祭り) ベリーズ・ガーナ公演・ワークショップ	JAPAN YOSAKOI REN (ジャパンよさこいれん)	ベリーズ ガーナ	ガーナ ガーナ ベリーズ ベリーズ ベリーズ ベリーズ	アクラ アクラ ベリーズシティ オレンジウォーク コロザル プンタゴルダ	2016/10/05 2016/10/07 ~ 2016/10/08 2016/10/14 ~ 2016/10/15 2016/10/16 2016/10/17 2016/10/20 ~ 2016/10/21	ベリーズ及びガーナにてよさこい公演を実施。現地での受入先は在ガーナ日本人会、現地JICA事務所 (青年海外協力対派遣小学校) など。小学校ではよさこいによる交流及びワークショップを開催
42	鈴木ユキオ (舞踏) メキシコ公演・ワークショップ	鈴木ユキオプロジェクト	メキシコ	メキシコ メキシコ	メキシコシティ メキシコシティ	2016/04/07 2016/04/09 ~ 2016/04/14	2016年4月にメキシコシティで開催の「国際舞踏フェスティバルinラテンアメリカ」で鈴木ユキオがソロ公演 (4月10日・演目「Evanescere」) ・ワークショップ (11~14日) ・チリ人アーティストとの共同制作 (7・9日) 、故室伏鴻追悼プログラム (7日) を実施
43	中嶋夏 (舞踏) メキシコ公演・レクチャー・ワークショップ	中嶋 夏	メキシコ	メキシコ メキシコ メキシコ メキシコ	グアダハラ グアダハラ グアナファト メキシコシティ	2016/06/04 2016/06/06 ~ 2016/06/08 2016/06/13 ~ 2016/06/25 2016/06/28 ~ 2016/07/02	メキシコ3都市で舞踏の公演・ワークショップ・デモンストレーション・レクチャーを実施。グアダハラ：6月4日公演/6月6~8日ワークショップ及びレクチャー。グアナファト：6月13~19日ワークショップ/6月20~25日振付及びレクチャー。メキシコシティ：6月28日~7月2日ワークショップ及びレクチャー

	事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
44	梅津千恵子ほか（マリンバ）メキシコ公演・レクチャー・ワークショップ	梅津 千恵子	メキシコ	メキシコ メキシコ メキシコ メキシコ メキシコ メキシコ	アカコヤグア ピヒヒアパン トゥストラグティエレス サンクリストバルデルカサス トゥストラグティエレス チアパデコルソ	2016/10/14 2016/10/15 2016/10/16 2016/10/20 2016/10/21 2016/10/22	マリンバ奏者梅津千恵子を中心とした公演団がPAAX FEST（チアパス州立芸術科学大学主催内）に招へい参加、加えてチアパス州内でワークショップを実施。団員の古徳景子は招へい元のチアパス州立芸術科学大学准教授。プログラムはオリジナル作品『大地の饗宴』等
45	クアトロ・ミニマル（音楽）米国・メキシコ・アルゼンチン公演・ワークショップ	スキヤキ・ミーツ・ザ・ワールド実行委員会	メキシコ アルゼンチン ウルグアイ	アルゼンチン アルゼンチン アルゼンチン アルゼンチン ウルグアイ メキシコ メキシコ メキシコ	ブエノス・アイレス ブエノス・アイレス コルドバ サルタ モンテビデオ メキシコシティ ベラクルス メキシコシティ	2016/10/27 2016/10/29 2016/11/01 2016/11/03 2016/11/05 2016/11/07 2016/11/09 2016/11/12	日本、韓国、メキシコの多国籍アーティストユニット「クアトロ・ミニマル」による音楽公演及びワークショップを米国、メキシコ、アルゼンチンにて実施。公演では2015年にアルゼンチン、メキシコ、ブラジル、日本でアルバムリリースしたオリジナル曲を披露
46	WASABI（邦楽）中米・南米公演	新・純邦楽ユニット WASABI	アルゼンチン ウルグアイ パラグアイ	コスタリカ ウルグアイ パラグアイ パラグアイ アルゼンチン	サンホセ モンテビデオ アスンシオン アスンシオン ブエノス・アイレス	2016/07/17 ～ 2016/07/18 2016/07/20 ～ 2016/07/21 2016/07/23 2016/07/25 2016/07/27 ～ 2016/07/28	邦楽ユニットWASABI（本永拓：尺八、吉田良一郎：津軽三味線、市川慎：箏、美鵬直三朗：鳴り物）がコスタリカ、ウルグアイ、パラグアイ、アルゼンチンで公演及びワークショップを実施。ワークショップは日本古謡を中心とした体験型、公演プログラムは古典、オリジナル曲、公演地固有の等で構成
47	日本パラグアイ協会（音楽・アニメ・漫画）パラグアイ公演・デモンストラーション・ワークショップ	一般社団法人 日本パラグアイ協会	パラグアイ	パラグアイ パラグアイ パラグアイ	ラ・コルメナ イグアス移住地 ピラポ移住地	2016/08/14 2016/08/16 2016/08/18	パラグアイ日本人移住80周年を記念し、移住地を中心にアルパ奏者3名によるコンサート及び漫画家2名による講演を実施

<文化芸術交流事業>/アジア・大洋州・米州交流事業費/ 1. 催し等事業費/ (4) 海外派遣助成

事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			パラグアイ パラグアイ	エンカルナシオン アスンシオン	2016/08/19 2016/08/24 ~ 2016/08/25	
48	りんけんバンド (沖縄音楽) ペルー公演	株式会社 アジマア	ペルー	ペルー	リマ	2016/11/12 ~ 2016/11/13 照屋林賢 (三味線奏者・ギタリスト) が中心メンバーとなる沖縄音楽グループ・りんけんバンドによるペルー公演。ペルー日本文化週間期間中に、リマ市にある日秘文化会館劇場、AELU (日系総合運動施設) 等での公演を実施

合計額 55,279,000 円

うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費／ (5) ミュージアム基盤整備支援

日本美術コレクションを有する欧米の有力美術館・博物館を対象に、その活動基盤の整備を複数年にわたり継続支援し、日本美術の発信力強化を図る。

	事業名	申請者	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	フリーア サックラー美術館	フリーア サックラー美術館	米国	ワシントン D.C.	2016/10/01 ~ 2017/09/30	アシスタント・キュレーター2ポストの新規創設を行い、日本美術のキュレーターとしての必要なスキルを得るため、美術館内部で必要な訓練を実施
2	サンフランシスコ・アジア美術館	サンフランシスコ・アジア美術館	米国	サンフランシスコ	2017/02/01 ~ 2018/01/01	欧米の主要な美術館・博物館の日本美術部門に対し、その活動基盤となる「人」と「コレクション」に係わる各種支援を行ない、日本美術紹介の活性化を促す。アジア美術館の日本コレクションの充実を図るため、リサーチ、展覧会、マネージメント等のさまざまな局面でキュレーターを補佐するキュラトリアル・アシスタントを雇用
3	ポートランド美術館	ポートランド美術館	米国	ポートランド	2017/06/05 ~ 2018/06/04	欧米の主要な美術館・博物館の日本美術部門に対し、その活動基盤となる「人」と「コレクション」に係わる各種支援を行ない、日本美術紹介の活性化を促す。ポートランド美術館の日本ギャラリーを拡張し、日本美術の展示にあわせたさまざまな設備の充実を図るため実施

合計額 11,504,874 円
うち共通経費 2,441,745 円

1. 催し等事業費/ (6) パフォーミング・アーツ・ジャパン

北米の文化芸術関連団体による日本の優れた舞台芸術紹介事業（巡回公演・共同制作）に係る経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	ジンタラムータ：チンドン屋からクレズマーへ	Ashkenaz Foundation	カナダ 米国	カナダ カナダ 米国	マーカム ランティエ ボストン	2016/08/21 2016/08/22 ~ 2016/08/27 2016/08/30 ~ 2016/08/31	3週間にわたるジンタラムータのカナダツアー。クレズマー音楽及びジャズのフェスティバル等計5か所で演奏。各フェスティバルによる初の日本のグループ紹介
2	A Body in Places	Inta, Inc.	米国	米国 米国 米国 米国 米国 米国 米国 米国 米国 米国	ニューヨーク フィラデルフィア ニューヨーク ニューヨーク プロヴィデンス コロラド・スプリングズ アトランタ カーライル シカゴ クイーンズ ワシントン D.C.	2016/03/11 2016/09/24 2016/10/06 ~ 2017/03/12 2016/10/19 2016/11/05 2016/12/01 2017/03/21 ~ 2017/03/26 2017/04/01 ~ 2017/04/07 2017/04/20 2017/05/06 2017/05/20	長年米国で活動する舞踏デュオEiko & KomaのEikoによるソロプロジェクト。American Dance Festivalやメトロポリタン美術館にて公演を実施
3	Quiet, Comfort	Jack Arts, Inc.	米国	米国	ブルックリン	2016/08/11 ~ 2016/08/27	ニューヨークの劇団Hoi Polloiがチェルフィッチュ主宰の岡田利規に新作『Quiet, Comfort』（『Alarmed』より改題）を委嘱。内容はアフリカ系アメリカ人俳優の一人芝居。Hoi Polloi初の米国外のアーティストとの共同制作。本企画の契機は岡田作「ゾウガメのソニックライフ」翻訳公演（ニューヨーク日本文化センター現地グラントより助成）
4	About Kazuo Ohno - Reliving the Butoh Diva's Masterpieces	Japan Society, Inc.	米国	米国 米国 米国 米国	ニューヨーク ニューヨーク バーリントン アイオワ・シティ	2016/09/16 ~ 2016/09/17 2016/09/24 2016/09/27 ~ 2016/09/28 2016/09/30 ~ 2019/10/01	舞踏家・大野一雄の生誕110周年を記念した、川口隆夫による大野一雄の動きだけを完全コピーし大野一雄を再現する試み『大野一雄について』の7都市ツアー

事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
			米国	アマースト	2016/10/05		
			米国	ロサンゼルス	2016/10/07 ~ 2016/10/09		
			米国	ピッツバーグ	2016/10/13		
5	Falling Out	New York Live Arts	米国	米国 米国	ニューヨーク ニューヨーク	2016/09/28 ~ 2016/10/31 2017/01/09	山海塾所属のダンサー松岡大とニューヨークを拠点に活動するPhantom Limbが舞踏、パペット、コンテンポラリーダンスによる、水・日本・福島・気候変動をテーマにした作品を制作。本採用期間中はワークインプログレスの発表のみ
6	World Premiere by Kohji Setoh, Ursula Eagly, and Martin Lanz Landazuri	The Chocolate Factory Theater	米国	米国 米国 米国	ニューヨーク ブルックリン ロング・アイランド	2017/01/09 2017/03/21 2017/03/29 ~ 2017/04/01	作曲家・瀬藤康嗣とアメリカ人ダンサー Ursula Eagly、メキシコ人アーティストによる共同制作。瀬藤とUrsulaのコラボレーションは平成24年度PAJにてコラボ部門を受賞
7	Those Who Remain	Seattle Art Museum	米国	米国 米国	ベリンガム シアトル	2017/01/19 2017/01/25 ~ 2017/02/05	作曲家Wayne Horvitz、映像作家・斉藤洋平、ダンサー・鈴木ユキオによる共同制作。同3名による別プロジェクトは平成24年度PAJでもコラボ部門を受賞
8	Direct Path to Detour	Portland Institute for Contemporary Art	米国	米国 米国 米国	シンシナティ ヒューストン ポートランド	2017/01/26 2017/02/16 2017/05/04	ポートランドを拠点に活動する日本人ダンサーのヤマモトタカヒロと米国人サウンドアーティスト及び振付師が共同制作し新作を発表
9	膝栗毛	Yara Arts Group	米国	米国 米国 米国 米国	アマースト アトランタ デトロイト ヒューストン	2017/03/30 2017/04/01 ~ 2017/04/02 2017/04/07 ~ 2017/04/08 2017/04/13 ~ 2017/04/14	八王子車人形の西川古柳と米国人パペットアーティストのトム・リーによる共同制作『Shank's Mare (膝栗毛)』の北米4都市ツアー
10	班女	Saratoga International Theater Institute, Inc.	米国	米国 米国	パーチェース サラトガ・スプリングズ	2017/04/21 2017/06/23	相澤明子とアメリカ人俳優Leon Ingulsrudが三島由紀夫の近代能楽集から『班女』を舞台化。申請団体は1992年に鈴木忠志とAnne Bogartにより設立
11	Enmei	ASU Foundation	米国	米国	テンピ	2017/06/10	ケイ・タケイ's ムービングアース主宰のケイ・タケイ、長年ヨーロッパで活動した北村雅子(旧姓:野口)がアリゾナ州立大学で教鞭を取る2名の米国人ダンサーと共同制作を実施("En"より改題)

合計額 28,040,932 円
うち共通経費 4,311,676 円

1. 催し等事業費／ (7) 企画展

国内外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外に紹介する展覧会を開催する。また、外交上必要な場合、諸外国の優れた美術・文化を紹介する展覧会を国内で限定的に実施する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	蔡國強招へい	中国	中国 中国 日本 日本	上海 北京 京都市 いわき市	上海自由貿易区ほか 中国文化部ほか 国際会館ほか いわき万本桜事務局ほか	2017/02/12 2017/02/14 2017/02/17 2017/02/18		平成29年度中国事業計画に係る中国及び日本での現地視察、関係者面談等のための蔡國強（アーティスト）招へい
2	トンガ写真展	トンガ	トンガ	ヌクアロファ	Visitor Information Centre	2016/09/09 ～ 2016/09/22	公益社団法人日本写真家協会	2016年に日本で開催した日本写真家協会創立65周年記念写真展「日本の海岸線をゆくー日本人と海の文化」から約100点を選定した写真展をトンガ王国にて実施
3	準備：現代日本美術展（キューバ）	キューバ	キューバ	ハバナ	ウィフレド・ラム現代美術センターほか	2016/04/01 ～ 2017/03/31		キューバにおいて現代日本美術を紹介する展覧会を実施（本年度は準備）
4	リオ五輪・共時の出現展	ブラジル	ブラジル	リオデジャネイロ	パソ・インペリアル	2016/07/14 ～ 2016/08/28	パソ・インペリアル	展覧会名「コンテンポラリーの出現・日本の前衛美術1950-1970」。リオデジャネイロオリンピックにあわせて、50年代から70年代にかけての日本の現代美術を紹介するブラジル初の展覧会。具体や実験工房などの抽象表現から言葉ともとの関係性を追及した具体詩やもの派等にいたるまで、実験精神にあふれた約70点の作品を紹介
5	美術展調査（平成29年度以降）	個別区分困難						平成29年度以降に実施予定の展覧会に関する準備業務

合計額 66,323,937 円
うち共通経費 206,000 円

1. 催し等事業費／ (8) 海外展助成

日本の芸術・文化を紹介する展覧会を企画実施する海外の美術館、博物館等に対し、経費の一部を助成する。また、日本の作家・作品を紹介する海外の国際展に対し、経費の一部を支援する。

	事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	<i>The History of Japanese Picture Books: from Einga-kyo to Kazuo Iwamura</i>	National Book Development Council of Singapore	シンガポール	シンガポール	シンガポール	2016/05/13 ~ 2016/06/10	8世紀の絵巻物から現代の子ども向けの絵本まで、日本の絵本の歴史を紹介する展覧会。いわさきちひろ美術館と共催し、同館の所蔵品を展示。キュレーションはいわさきちひろ美術館学芸員が担当。Asia Festival of Children's Contents 2016の一事業。日本は2016年の同フェスティバルの特集国
2	<i>Port Cities: Multicultural Emporiums of Asia, 1500-1900</i>	Asian Civilisations Museum	シンガポール	シンガポール	シンガポール	2016/11/04 ~ 2017/02/19	アジアの港湾都市に注目し、植民地、移民、交易等を通して、人、文化、思想、芸術が混ざり合ってきた豊かな歴史を読み解く展覧会。日・シンガポール外交関係樹立50周年を記念して開催。シンガポール、インドネシア、日本、オランダ、フィリピン、ポルトガル、スイスを含む8か国の各機関やプライベートコレクションからの作品180点で構成。日本からは、松浦資料博物館、松坂屋コレクションから所蔵品を借用
3	<i>The Diary of Tetsuya Noda: Steven Co Collection</i>		フィリピン	フィリピン	マカティ	2016/07/25 ~ 2016/08/28	日本人版画家、野田哲也（1940年生）の個展。個人コレクターSteven Co氏所蔵の「日記シリーズ」から、1968年から2010年までの78点を展示。同館が実施している「Collectors Series」（個人コレクションを紹介する展覧会プログラム）の一環として企画・運営
4	<i>TAUE PROJECT 2016 IN NEPAL</i>	SIRJANA COLLEGE OF FINE ARTS	ネパール	ネパール	ヘトウラ パタン	2016/11/26 ~ 2016/11/28 2016/11/28 ~ 2016/12/02	日・ネパール国交樹立60周年の年に、両国共通の稲作文化をテーマに作家と一般大衆がアートを通じて交流する展示プロジェクトである「田植えプロジェクト」。彫刻家セツ・スズキが制作したRAKAN（マスクレリーフ）を水田に田植え。また、2015年のネパール大地震で被災した地元民を勇気付け、大地再生のテーマにも合致する周年及び被災地支援事業
5	<i>Tatsuo Miyajima: Connect with Everything</i>	Museum of Contemporary Art Australia	オーストラリア	オーストラリア	シドニー	2016/11/03 ~ 2017/03/05	日本人現代美術家、宮島達男（1957年生）の個展。代表作《MEGA DEATH》をはじめ、初期作品から近作までを網羅した豪州初の回顧展。和英バイリンガルの図録作成。MCAチーフキュレーター、Rachel Kentの企画

	事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
6	<i>The inventive work of Shigeru Ban</i>	Sherman Contemporary Art Foundation	オーストラリア	オーストラリア	シドニー	2017/03/25 ～ 2017/07/01	日本人建築家、坂茂（1957年生）の個展。会場にて制作、設置の新作（構造物）は、豪州での同氏の初のコミッションワークとなり、会期終了後も6年間は公開予定。主催団体が実施している建築を紹介する展覧会シリーズ「Fugitive Structures」の一環として企画・運営。一般及び専門家向けの教育プログラムも実施
7	<i>Bending Nature: Four Bamboo Artists in the Garden</i>	Japanese Garden Society of Oregon	米国	米国	ポートランド	2016/08/20 ～ 2016/11/06	日本庭園という立地を生かして、竹という素材に注目して、竹のしなやかさを利用する作品を紹介する展覧会。竹工芸家である川島茂雄と米沢二郎のほか、アメリカ人のアーティストの作品を展示。竹工芸の制作過程を公開制作するほか、レクチャー、ワークショップなどの関連イベントも開催
8	<i>Imayo: Japan's New Traditionists</i>	University of Hawaii Foundation on behalf of the University of Hawaii at Manoa, Department of Art and Art History	米国	米国	ホノルル ホノルル	2016/10/02 ～ 2016/12/02 2016/10/13 ～ 2017/01/08	「今様」とは近世の言葉で「現代的である」ことを示す古語。6名の現代工芸家、アーティストを招へいし、近世の作品と対話をしながら現代の絵画、陶芸、漆、テキスタイルなどの作品62点（合計）を展示。ハワイ大学美術館及びホノルル美術館とで開催
9	<i>Japanese Prints of Kabuki Theater from the Collection of the University of Michigan Museum of Art</i>	Regents of the University of Michigan	米国	米国	アナーバー	2016/10/15 ～ 2017/01/29	10月15日から1月29日にかけて、ミシガン大学内美術館にて、歌舞伎にまつわる浮世絵を所蔵品の中から選び、衣装、写真、ビデオなどとともに展示。浮世絵と歌舞伎聴衆とのかかわりを検証する展覧会
10	<i>Japanese Photography from Postwar to Now</i>	San Francisco Museum of Modern Art	米国	米国	サンフランシスコ	2016/10/15 ～ 2017/03/12	サンフランシスコ近代美術館は全館閉館して建物の修復を行っていたが、改築後の再オープンの記念の年に、日本写真の特集展示を企画。コレクション含め56作家による218点を展示。特に60年代から70年代、大震災後の写真等にフォーカス。リサーチプロジェクト等とも連関するプロジェクト
11	<i>Temporal Turn: Art and Speculation in Contemporary Asia</i>	Kansas University Endowment Association-Spencer Museum of Art	米国	米国	ローレンス	2016/11/10 ～ 2017/03/12	アジアの世紀とも言われる21世紀を担う若手・中堅アーティスト（22か国）の、時間の経過と過去の検証、そして未来への憶測を主なテーマとしたグループ展に、日本から鴻池朋子と小谷元彦が出演。作品総数66点
12	<i>Isamu Noguchi, Archaic/Modern</i>	Smithsonian American Art Museum	米国	米国	ワシントン D.C.	2016/11/11 ～ 2017/03/19	イサム・ノグチの作品を新たな角度から検証し、光を当てた展覧会。NYのイサム・ノグチ美術館とスミソニアン・アメリカン美術館との共同事業。イサム・ノグチの未来的な作品のインスピレーションは、古代世界や日米の伝統に根ざすものであったが、その影響関係を74点の作品で展覧する催し

＜文化芸術交流事業＞／アジア・大洋州・米州交流事業費／ 1. 催し等事業費／ (8) 海外展助成

事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
13 <i>Provoke: Photography in Japan between Protest and Performance, 1960-1975</i>	The Art Institute of Chicago	米国	米国	シカゴ	2017/01/28 ～ 2017/04/30	1968年から69年に刊行された写真雑誌「Provoke」に関わった写真家たちを中心に、60年代後半から70年代前半にかけてのアートの潮流を紹介する展覧会。東松照明、中平卓馬、ネオダダ、ハイレッドセンター等の当時の活動をふりかえる。国際巡回展としてヨーロッパを巡回後にシカゴ美術館にて開催
14 <i>Los parques de Noguchi/Noguchi's Playscapes</i>	Museo Tamayo Arte Contemporaneo	メキシコ	メキシコ	メキシコシティ	2016/05/11 ～ 2016/09/10	メキシコで初めてのイサム・ノグチの本格的回顧展。ノグチが制作した公園のモデル、写真やドローイング、大きなオブジェなども展示。ノグチの大規模なモデルの一部は美術館の庭に再制作され、美術館の所蔵品となる。NYのイサム・ノグチ美術館も協力し、NY及び日本からも出品
15 <i>Yoko Ono. Dream Come True</i>	MALBA Museo de Arte Latinoamericano de Buenos Aires. Fundacion Eduardo F. Costantini.	アルゼンチン	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	2016/06/23 ～ 2016/10/31	アルゼンチンの2大美術館のひとつであるブエノスアイレス・ラテンアメリカ美術館にて、オノ・ヨーコの展覧会を開催
16 <i>Takara Caligrafia Japonesa</i>	The National Museum of Oriental Art	アルゼンチン	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	2016/07/12 ～ 2016/08/15	パレ・ド・グラス（氷の宮殿）において、独立200周年及び在アルゼンチン日本人会設立100周年にあわせ、日系人や日本の書の心をテーマに、浜野龍峰の展覧会を開催。会期中に彼の講演会やワークショップを実施
17 <i>Shozo Michikawa, Japanese Ceramics in Chile</i>	Corporacion Cultural Las Condes	チリ	チリ	サンティアゴ	2016/07/06 ～ 2016/07/26	チリにおいて日本陶芸を広めチリのアーティストにインスピレーションを与えるため、伝統陶芸と現代美術が融合した作品を作る道川省三の展覧会をCorporación Cultural Las Condesで実施。さらに、陶芸と音楽を組み合わせるパフォーマンスを300人収容可能なセントロ・クルトゥラルのホールで開催し、陶芸ワークショップも実施

合計額 17,365,794 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (1) 文化協力主催

日本が有する優れた知見や経験を活かし、相手国の文化振興や文化交流の基盤形成、また文化を通じた平和構築、災害復興・防災、環境等共通課題の解決に資するため、諸外国の文化芸術分野の担い手に研修や協働作業の機会を提供する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	ウルグアイ（和紙修復）	ウルグアイ	ウルグアイ	モンテビデオ	ブラネス美術館	2017/03/21 ～ 2017/03/26		ウルグアイに絵画修復専門家を派遣し、現地の絵画修復担当者を対象に人材育成を目的とした技術移転（絵画作品の調査及び修理処置、日本の文化財修復・保存法に関する講演会）を実施
2	文化遺産国際協力コンソーシアムとの協力事業（エクアドル専門家派遣）	エクアドル	エクアドル	グアヤキル キト	プレスリー・ノートン博物館 キト・カトリカ大学建築・デザイン・美術学部講堂	2016/09/09 2016/09/12		2016年4月16日に発生したエクアドル地震による文化財被害状況を確認・視察するため、現地へ専門家を派遣し、調査を実施。また、調査後、現地にて、視察報告会を兼ねた講演会を実施。調査都市：キト、エスメラルダス、アタカメス、ハマ、ペデルナレル、バイーア・デ・カラケス、マンタ、マナビ、ポルトビエホ、サラngo、サンタ・エレナ、グアヤキル

合計額 2,815,300 円
うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (2) 専門家交流

人的ネットワーク構築及び人材育成を進めるため、文化芸術各分野における専門家等を派遣・招へいする。

	事業名	被招へい者・被派遣者	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	日韓次世代芸術家交流（演出家協会）	高橋 詳幸 深浦 佑太 深津 尚未 藤本 春美 温水 元 弦巻 啓太 相馬 寛之 小室 明子	韓国	韓国	ソウル	芸術空間オルダ	2016/05/02 ～ 2016/05/09	日本演出者協会	2016年5月に韓国で開催されるソウル演劇協会主催「ソウル演劇祭国際部門にて、日本演出者協会主催「若手演出家コンクール2014」の最優秀賞を受賞した弦巻楽団『4月になれば彼女は彼は』の公演を日本演出者協会と共催。日本演出者協会は、2001年より、新しい時代を担う新進演出家の育成を最大の目的として「若手演出家コンクール」を開催しており、コンクールの継続によって、多くの若手演出家の育成や社会への紹介を行ってきた。また、今年で36回目となる歴史あるフェスティバル「ソウル演劇祭」を主催するソウル演劇協会も、新進演出家の発掘を目的として「ソウル演劇祭」若手部門「未来へはばたけ」を設置
2	日韓次世代芸術家交流（国立劇場研修生）	ソン・シンヒョン ハン・ナレ ユン・ミギョン ホン・ヨンジン	韓国	日本	東京23区	新国立劇場	2016/10/04 ～ 2016/10/08	公益財団法人新国立劇場運営財団	韓国国立劇団次世代演劇人スタジオ幹部4名を日本の新国立劇場演劇研修所へ短期招へいし、視察を実施する。公益財団法人新国立劇場運営財団と共催。未来志向の安定的な関係構築のため、若い世代の交流の強化のため、本件事業では、次世代を担う日韓の演劇人に焦点を当て、その教育課程という早い段階からの交流を深める。また、日韓双方の国立劇場/劇団がイコールパートナーシップで共同事業を実施することにより、将来を嘱望される人材の国際化、国の機関同士の交流深化を目指して実施
3	日中次世代芸術家交流（キュレーター）	畢昕 李傑 王莉莉 李棋	中国	日本	東京23区	森美術館 他	2016/10/11 ～ 2016/10/20		平成26年度から実施している、中国人キュレーターの訪日招へいと日本人キュレーターの中国視察派遣から成る日中キュレーター交流（これまでに2回の訪中派遣、1回の訪日招へいを実施済）を継続し、今年度も中国から現代美術に関わる若手キュレーターを10日間にわたり招へい。今後のネットワーク拡大を目指し、これまで交流が集中していた北京、上海以外の都市で活動する人材も参加

事業名	被招へい者・被派遣者	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
4 東アジア舞台芸術制作者交流（日本）	植村 純子	韓国	日本	東京23区	あうるすぽっと	2016/06/26 ～ 2016/07/02	特定非営利活動法人舞台芸術制作者オープンネットワーク（以下、ON-PAM）と共催し、アジア各国の舞台芸術制作者を日本に招へいし、アジア・プロデューサーズ・プラットフォーム（以下、APP）キャンプを日本の東京及び静岡にて開催する。日本のON-PAMのほか、韓国、台湾、オーストラリアそれぞれの業界団体が加盟。国際交流基金はAPPキャンプ1回目の韓国開催（2014年12月）、同2回目の台湾開催（2015年12月）に引き続き、本事業を共催する。アジア各国の舞台芸術制作者が、劇場、稽古場、アートスペースなどの視察や有識者のレクチャー、参加者同士のディスカッションなどを通して、日本の舞台芸術状況を調査し、アジアの舞台芸術における共通課題に関して議論	
	清水 翼	台湾	日本	静岡市	静岡県舞台芸術センター	2016/06/30		
	横山 義志	中国						
	西崎 萌	インドネシア						
	西山 葉子	シンガポール マレーシア オーストラリア ニュージーランド						
5 東アジア舞台芸術制作者交流（豪州）	野村 政之	オーストラリア	オーストラリア	メルボルン	Asia-Pacific Triennale of Performing Arts	2017/02/20 ～ 2017/02/26	特定非営利活動法人舞台芸術制作者オープンネットワーク 東アジアを中心としたアジア各国の若手舞台芸術分野制作者（プロデューサー）がディスカッション、レクチャー、フィールドワークなどを行い、アジアの舞台芸術界の今日的課題を共有し、次世代舞台芸術制作者の交流事業を行う。舞台芸術制作者オープンネットワーク（以下ON-PAM）が日本の主催団体として運営に参画し、これまで韓国、台湾、日本でAPPキャンプを開催してきた。今年はオーストラリアのメルボルンで開催されるアジア舞台芸術祭「Asia TOPA」のプログラムとしてラインナップされ、APPキャンプ最終日の成果発表にはAsia TOPAに会場した世界各地のプレゼンター及び観客を対象として実施	
	横山 義志							
	宮内 奈緒							
	黒田 裕子							
	植村 純子							
	小島 寛大							
6 米州学芸員グループ招へい	バヴェル・ピッシュ	米国	日本	さいたま市	さいたまトリエンナーレ	2016/11/29	現代美術を専門とする若手キュレーターを米国より招へいし、日本の現代美術関係者（学芸員、アーティスト等）とのネットワーク、情報提供等を実施。東京都内の美術館やさいたまトリエンナーレを視察するほか、関西方面の美術館等にも訪問し、12月6日に日本の美術館学芸員との意見交換会を実施。また、東京と京都で若手アーティストによるプレゼンテーション（交流会）を実施	
	カタリーナ・マンチャンダ		日本	東京23区	東京大学先端科学技術研究センター鈴木康広研究室	2016/11/29		
	オリアンナ・カッチオーネ		日本	東京23区	東京都写真美術館	2016/11/30		
	イアン・アルテヴィア		日本	東京23区	国際交流基金本部	2016/11/30		
	ローレン・マックラー ルジェコ・ホックリー		日本	東京23区	六本木周辺ギャラリー	2016/11/30		

事業名	被招へい者・被派遣者	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
			日本	東京23区	東京国立近代美術館	2016/11/30		
			日本	大阪市	国立国際美術館	2016/12/01		
			日本	京都市	田中功起スタジオ	2016/12/01		
			日本	広島市	国立広島原爆死没者追悼平和祈念館	2016/12/02		
			日本	広島市	広島市現代美術館	2016/12/02		
			日本	広島市	広島平和記念資料館	2016/12/02		
			日本	京都市	凸倉庫スタジオ	2016/12/03		
			日本	京都市	京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA (アクア)	2016/12/03		
			日本	京都市	増本泰斗スタジオ	2016/12/03		
			日本	京都市	京都芸術センター	2016/12/03		
			日本	京都市	punto (ポイント) 共同スタジオ	2016/12/03		
			日本	東京23区	アウフヘーベン	2016/12/05		
			日本	東京23区	森美術館	2016/12/05		
			日本	東京23区	国際交流基金本部	2016/12/06		
7	在米日本現代美術作品リサーチ	蔵屋美香 伊藤貴弘 近藤健一 光田由里	米国	米国	サンフランシスコ	サンフランシスコアジア美術館	2017/02/08 ~ 2017/02/12	米国の美術館等が所蔵する日本の現代美術作品の活性化のため、日米のキュレーターによるワークショップを開催

＜文化芸術交流事業＞／アジア・大洋州・米州交流事業費／ 2. 人物交流事業費／ (2) 専門家交流

事業名	被招へい者・被派遣者	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
	加治屋健司							
8 障がい者のパフォーミングアーツ	クレア・カニンガム グレゴール・クネッペル	英国	日本 日本	横浜市 東京23区	KAAT神奈川芸術劇場 国際交流基金本部2階 ホール [さくら]	2017/01/30 ～ 2017/01/31 2017/02/01	ブリティッシュ・カウンシル	ロンドンパラリンピックを機に障害を通じた表現方法の変革だけでなく、障害を取り巻く芸術環境や社会の変化を見据え、スポーツスパーソンとしても活躍してきたクレア・カニンガムを招へいする。ブリティッシュ・カウンシルがKAAT神奈川芸術劇場の共催のもと、行うダンス公演に合わせて国際交流基金はクレア・カニンガムによるワークショップ、トークセッションを開催し、障害のあるアーティストとの対話の場を創造する目的で実施

合計額 20,531,132 円

うち共通経費 0 円

3. 文化資料事業費/ (1) 情報発信

様々な媒体を通じて、文化芸術分野の国際交流事業に資する情報発信を行う。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	中国对外文化交流協会丁偉常務副会長等招へい事業	中国	2016/06/18 ~ 2016/06/22	中国对外文化交流協会常務副会長（中国文化部副部長）の丁偉ほか文化部5名を日本に招へいし、東アジア文化都市である奈良市、横浜市を訪問。また、文化庁長官、外務副大臣を表敬訪問

合計額 2,166,812 円
うち共通経費 0 円

文化芸術交流事業に必要な経費

欧州・中東・アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費

- (1) 主催公演
- (2) 日本祭り開催支援
- (3) レクチャー・デモンストレーション
- (4) 海外派遣助成
- (5) ミュージアム基盤整備支援
- (6) パフォーミング・アーツ・ジャパン
- (7) 国際展
- (8) 企画展
- (9) 海外展助成

2. 人物交流事業費

- (1) 文化協力主催
- (2) 文化協力助成

1. 催し等事業費／ (1) 主催公演

特定の国・地域において、大型の公演事業等のインパクトと波及効果の大きい文化事業を実施する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	中央アジア（太鼓）	ウズベキスタン	ウズベキスタン	タシケント	アリシエル・ナボイ記念国立アカデミー大劇場	2016/08/02 ～ 2016/08/09		かつて日本人抑留者が建設に携わり、今般改修、リニューアル・オープンして安倍総理訪問が実現したウズベキスタン・ナヴォイ劇場において、同地域における一般市民の対日関心喚起を図るために、和太鼓公演を実施
2	中央アジア武道	トルクメニスタン	カザフスタン	アルマティ	カザフスタン柔道連盟、剣道クラブ	2016/10/18 ～ 2016/10/21		中央アジア5か国（ウズベキスタン、カザフスタン、キルギス、タジキスタン、トルクメニスタン）において武道の派遣事業を実施
		ウズベキスタン	タジキスタン	ドゥシャンベ	ズルホナ、タジキスタン柔道連盟	2016/10/21 ～ 2016/10/24		
		カザフスタン						
		キルギス	キルギス	ビシュケク	第17学校、ビシュケク人文大学	2016/10/24 ～ 2016/10/28		
		タジキスタン	ウズベキスタン	タシケント	ウズベキスタン柔道連盟の道場	2016/10/31 ～ 2016/11/01		
			ウズベキスタン	タシケント	ウズベキスタン空手連盟の道場	2016/10/31 ～ 2016/11/01		
		トルクメニスタン	アシガバット	スポーツ大学、工科大学	2016/11/04 ～ 2016/11/06			
3	欧州大型公演	ルーマニア	ルーマニア	ブカレスト	ブカレスト国立劇場	2017/03/30	ラドゥスタンカ国立劇場	日本のダンスカンパニーNoismをルーマニア2都市（ブカレスト、シビウ）へ派遣し3回の公演を実施
			ルーマニア	シビウ	ラドゥスタンカ劇場	2017/04/05 ～ 2017/04/06	在ルーマニア大使館 アート・プロダクション・ファウンデーション	
4	TICAD 6ケニア公演（邦楽）	ケニア	ケニア	ナイロビ	アリアンス・フランセーズ・ナイロビ	2016/08/26		ケニアにて開催される第6回アフリカ開発会議（TICAD VI）にあわせて、邦楽公演を実施
			ケニア	ナイロビ	インターコンチネンタル・ホテル	2016/08/27		

合計額 76,269,129 円
うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費/ (2) 日本祭り開催支援

外務省が定める戦略的対外発信重点対象21か国で開催される「日本祭り」（日本デー、日本週間、日本特集等）に日本の祭り・踊り・音楽などを大型文化事業にパッケージ化して本邦から派遣し、日本の多様な魅力を集中的に紹介する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	日本祭り（英国）	英国	ロンドン	トラファルガー広場	2016/09/25		ロンドンで開催されるジャパン祭りにおいて、岩手県遠野市の民俗芸能「青笹しし踊り」と、手妻師・藤山大樹による日本古典奇術「手妻」の公演を実施
2	日本祭り（南アフリカ）	ナミビア 南アフリカ	ヨハネスブルグ ケープタウン ウイントフック	日本人学校 ケープタウン国際コンベンションセンター・オーディトリウム2 ナミビア国立劇場	2016/10/01 2016/10/03 2016/10/06		南アフリカで開かれる日本祭り（日本週間・日本月間・日本特集等）に於いて複合的な日本文化を紹介する事業として、日本を代表する世界的ジャズトランペット奏者が主宰するジャズ音楽グループ及び女性奏者を中心とした和太鼓グループを、南アフリカ共和国及びナミビア共和国へ派遣し、主要3都市で舞台公演を実施

合計額 38,968,561 円

うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費/ (3) レクチャー・デモンストレーション

「基金巡回展」「日本映画上映」「国際図書展参加」と組み合わせて、関連テーマの講演会やデモンストレーションを実施する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	日本映画上映にあわせた小規模レクチャー・デモンストレーション(イタリア)	イタリア	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2017/03/03		ローマ日本文化会館における日本映画上映『築地ワンダーランド』にあわせて本作品監督遠藤尚太郎による講演会を開催
2	巡回展「マンガ・北斎・漫画」にあわせた小規模レクチャー・デモンストレーション(ベルギー)	ベルギー	ベルギー	ブリュッセル	ブリュッセル漫画博物館	2016/09/27		巡回展「マンガ・北斎・漫画」の実施にあわせ、映画『百日紅』の監督：原恵一、脚本家：丸尾みほをベルギーへ派遣し、『百日紅』の上映及び監督によるトークを実施
3	巡回展「手仕事のかたち」にあわせたレクチャー・デモンストレーション(キルギス、タジキスタン)	キルギス タジキスタン	タジキスタン キルギス	ドゥシャンベ ビシュケク	イスマイリ・センター ドゥボーヴィ・パーク 展示ホール	2017/03/04 ~ 2017/03/05 2017/03/07 ~ 2017/03/08		巡回展「手仕事のかたち」にあわせ、箱根寄木細工の職人篠田英治をキルギス及びタジキスタンに派遣し、レクチャー・デモンストレーション、ワークショップを実施
4	巡回展「パラレル・ニッポン」にあわせた小規模レクチャー・デモンストレーション(スロベニア、ボスニア・ヘルツェゴビナ)	スロベニア ボスニア・ヘルツェゴビナ	ボスニア・ヘルツェゴビナ ボスニア・ヘルツェゴビナ スロベニア スロベニア	サラエボ バニャ・ルカ リュブリャナ マリボル	サラエボ大学建築学部 バニャ・ルカ大学建築学部 リュブリャナ大学建築学部 マリボル大学	2016/05/26 2016/05/27 2016/05/30 2016/05/31		巡回展「パラレル・ニッポン」の開催にあわせ、ボスニア・ヘルツェゴビナ及びスロベニアへ建築家の小淵祐介を派遣し、現地大学にて講演会を実施
5	巡回展「東北一風土・人・暮らし」にあわせたレクチャー・デモンストレーション(ドイツ、ロシア)	ドイツ ロシア	ロシア ロシア ドイツ	ウラジオストク ユジノサハリンスク ケルン	ウラジオストク国立経済サービス大学博物館 州立美術館 ケルン日本文化会館	2016/10/08 2016/10/09 2016/10/11		基金巡回展「東北一風土・人・暮らし」と組み合わせて、各作品の解説等の講演を実施。本展監修者の飯沢耕太郎を派遣
6	巡回展「手仕事のかたち」にあわせたレクチャー・デモンストレーション(エジプト、モロッコ)	エジプト モロッコ	モロッコ モロッコ	カサブランカ ラバト	ハッサン2世伝統工芸学院 モロッコ大使館多目的ホール	2016/09/28 2016/09/29		巡回展「手仕事のかたち」のモロッコ、エジプト巡回にあわせ、出展作品である箱根寄木細工の職人露木清高を派遣し、レクチャー・デモンストレーションを実施

<文化芸術交流事業>/欧州・中東・アフリカ交流事業費/ 1. 催し等事業費/ (3) レクチャー・デモンストレーション

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
		エジプト	カイロ	クリエイティブ・エジプト	2016/10/03		
		エジプト	カイロ	ヘルワン大学応用芸術学部講堂	2016/10/03		

合計額 6,307,624 円
うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費/ (4) 海外派遣助成

諸外国において公演、講演、デモンストレーション、ワークショップ等文化事業を実施するため海外渡航する日本文化の諸分野の専門家や芸術家（個人及びグループ）に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	香川ヒサ（短歌）アイルランド レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	香川 ヒサ	アイルランド	アイルランド アイルランド アイルランド アイルランド	コーク ゴールウェー ダブリン ダブリン	2016/03/03 2016/03/04 2016/03/07 2016/03/09	香川ヒサによるアイルランドでの短歌朗読会及びワークショップ。会場は現地の大学や書店等
2	築城則子・白川直行（小倉織）イタリア レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	遊生染織工房	イタリア	イタリア イタリア	ミラノ ミラノ	2016/04/11 ~ 2016/04/12 2016/04/21	イタリア・ミラノ大学において行われる小倉織の展示会にあわせ、作家によるレクチャー・ワークショップを実施
3	さくらこまち和楽団（邦楽）イタリア公演	一般社団法人 日本伝統芸術国際交流協会	イタリア	イタリア イタリア イタリア イタリア イタリア	ミラノ フィレンツェ ナポリ ボローニャ ローマ	2016/05/12 2016/05/14 2016/05/17 2016/05/19 2016/05/24	女性演奏者による和楽器オーケストラ「さくらこまち」のイタリア公演。日本伝統の和楽器（琴、尺八、薩摩琵琶、和太鼓、篠笛等）を使い、古典曲からポップミュージックまで幅広く演奏。日本舞踊で舞台を演出
4	一噌幸弘ほか（能楽・現代音楽ほか）英国・イタリア公演・レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	一噌 幸弘	イタリア 英国	英国 イタリア	ロンドン ローマ	2016/05/12 ~ 2016/05/15 2016/05/17	一噌幸弘（能楽師一噌流笛方）らによる能楽及び現代音楽とのコラボレーション演目の公演及びワークショップをロンドン、ローマにて実施。ロンドンでは、「Noh-reimagined」と題したフェスティバルで、古典作品演奏、能の要素を取入れた英国人作曲家作品の初演、英国音楽家と能楽師のコラボレーション、能と現代音楽、異分野アートの融合をテーマにしたディスカッションを実施
5	飯面雅子（サンドアート）イタリア公演	日本サンドアート・パフォーマンス協会	イタリア	イタリア イタリア イタリア	ローマ ミラノ ヴィチエンツァ	2016/10/02 2016/10/06 2016/10/08	飯面雅子が、イタリア3都市において、サンドアートの公演を実施。サンドアートを通じ、日本文学・アニメーション・文化風土への理解を深めることを目的とし、現地音楽家とのコラボレーションも実施
6	野村誠ほか（音楽）イタリア公演・ワークショップ	特定非営利活動法人 淡路島アートセンター	イタリア	イタリア イタリア イタリア	マントバ マントバ トレヴィーゾ	2016/10/27 ~ 2016/10/28 2016/10/30 ~ 2016/11/01 2016/11/04	イタリアの3都市（トレヴィーゾ、マントヴァ、カステルキョ）で野村誠とやぶくみこによる「瓦の音楽コンサート」、上映会とトークセッションを実施

事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
7 佐藤一弘ほか(野菜細工・切り絵) イタリア・クロアチアデモンストレーション	佐藤 一弘	イタリア サンマリノ クロアチア	イタリア サンマリノ クロアチア クロアチア イタリア イタリア	ルッカ サンマリノ ザグレブ ザグレブ ミラノ ミラノ	2016/10/29 ～ 2016/10/30 2016/11/01 2016/11/08 2016/11/10 2016/11/23 2016/11/27	佐藤一弘ほか、イタリア・クロアチアの3都市において野菜を使って花や動物を作る野菜細工と包丁での切り絵を実演。ルッカではコミックイベント、ミラノでは日本祭りLa Festaに参加
8 宮崎日伊協会(和太鼓・津軽三味線・日本文化紹介) イタリア公演・レクチャー	宮崎日伊協会	イタリア	イタリア	ローマ	2016/11/04	日伊修好通称条約締結150周年記念式典祭として、ローマ大学及びローマ日本文化会館にて、日伊の交流についての講演及び響座による和太鼓公演、村上三絃道による津軽三味線の公演を実施
9 富田伸明(着物) イタリア レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	富田 伸明	イタリア	イタリア イタリア イタリア イタリア イタリア	ミラノ ボローニャ フィレンツェ ローマ ナポリ	2016/11/16 2016/11/17 2016/11/18 ～ 2016/11/19 2016/11/21 2016/11/22	着物スタイリスト富田伸明がイタリア4都市の大学にて、映画やテレビで用いられた和装衣装を用い、着物着付けに関するレクチャー・デモンストレーションを実施。着付けや着物の歴史の解説を通し、日本の伝統技術・美意識を紹介
10 阿部一成(篠笛) イタリア公演・ワークショップ	阿部 一成	イタリア	イタリア	ローマ	2016/12/09	日伊外交150周年に際し、篠笛演奏家の阿部一成とイタリア人パーカッショニストGabriele Miracleの共演コンサートをローマにて開催。日伊の伝統曲や民謡などを演奏。あわせて、篠笛のワークショップを実施し、和楽器及び日本の自然観を紹介
11 北九州シティオペラ 『日本の夕べ』『ジャンニ・スキッキ』『カヴァレリア・ルスティカーナ』(オペラ) イタリア公演	特定非営利活動法人 北九州シティオペラ	イタリア	イタリア	トリエステ	2017/02/22 ～ 2017/02/24	北九州シティオペラ所属会員とイタリア人の混成キャストによるイタリアオペラ上演。日伊国交150周年記念事業の一環として結成された北九州シティオペラによる日伊オペラ交流事業
12 益田糸操り人形(糸操り人形) 英国公演・ワークショップ	益田糸操り人形保持者会	英国	英国 英国	ロンドン ロンドン	2016/04/28 2016/05/01	英国・ロンドンのヴィクトリア&アルバート博物館の招へいを受け、同館の東芝日本美術ギャラリーのリオープン記念イベントの一つとして益田糸操り人形公演を実施。演目は『寿三番叟』、『傾城阿波の鳴門』、『山本一流獅子の一曲』等。その他、ロンドン大和日英基金にてワークショップを実施

事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
13 オーサカ＝モノレール (音楽) 西欧公演	有限会社 シャウトプロダクションズ	英国	スペイン	カセレス	2016/05/06	8人編成の音楽グループ「オーサカ＝モノレール」による欧州8カ国(英国、オランダ、ドイツ、スウェーデン、フランス、スイス、フィンランド、ベルギー)公演。主要音楽祭への出演と単独公演を行う。演目は、ジャズ、ソウルファンクの有名曲のプラス・アンサンブルや、オリジナル楽曲
		スイス	フランス	クタンス	2016/05/07	
		スペイン	英国	ロンドン	2016/05/09	
		ドイツ	スペイン	サラゴサ	2016/05/11	
		フランス	スペイン	サンタンデル	2016/05/12	
			スペイン	マドリード	2016/05/13	
			スイス	トゥーン	2016/05/14	
			ドイツ	ハンブルク	2016/05/18	
			ドイツ	ベルリン	2016/05/19	
			ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	2016/05/20	
		ドイツ	デュッセルドルフ	2016/05/21		
14 河野祐亮ピアノトリオ (音楽) オーストリア・英国公演	サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会	英国	オーストリア	ウィーン	2016/07/02 ～ 2016/07/03	サッポロシティジャズ パークジャズライブコンテストで優勝した河野祐亮ピアノトリオがオーストリア・ウィーンジャズフェスティバル及び英国・ロニー・スコッツで公演とワークショップを実施。サッポロジャズフェスティバルへの誘客のためのデモンストレーション等も行い、国際交流と地域活性化の推進を図る目的で実施
		オーストリア	英国	ロンドン	2016/07/04	
15 五十田安希 (演劇) 英国・ハンガリー公演・ワークショップ	劇団柘の実・五十田安希事務所	英国	英国	ロンドン	2016/07/07	ロンドンのグローブ座・グローブエデュケーションとの共同制作公演を実施。グローブ座の室内劇場 Sam Wanamaker Playhouseでシェイクスピアの没後400年記念事業の一環として行われ、ジャパンソサエティが協賛。五十田安希による『オフィーリア幻想』上演を軸に「歌舞伎とシェイクスピアの比較」公演やワークショップなどを組み合わせたプログラムを実施
		ハンガリー	ハンガリー	ギュラ	2016/07/09	
16 オルケスタ・リブレ (ジャズ) オーストリア・デンマーク・ドイツ公演	芳垣 安洋	オーストリア	デンマーク	コペンハーゲン	2016/07/09	ジャズアンサンブルが欧州3カ国3都市で公演。コペンハーゲンでは都市名を冠したジャズ・フェスティバルに参加
		デンマーク	オーストリア	ウィーン	2016/07/12	
		ドイツ	ドイツ	パッサウ	2016/07/13 ～ 2016/07/15	
17 DRUM TAO (和太鼓) 欧州公演	株式会社 タオ・エンターテイメント	オーストリア スイス	ドイツ	ゲルストホーフェン	2017/01/05 ～ 2017/01/06	和太鼓グループTAOが、日本国内で20万人を動員し、ニューヨークでの上演も予定されている演目「日本ドラム絵巻」を欧州5カ国で実施

事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
		スペイン	ドイツ	フリードリヒス ハーフェン	2017/01/07	
		ドイツ	ドイツ	ジンゲン	2017/01/08	
			ドイツ	シュトゥットガルト	2017/01/10	
			オーストリア	インスブルック	2017/01/11	
			ドイツ	フライブルク	2017/01/12	
			ドイツ	ヴオルムス	2017/01/13	
			ドイツ	カールスルーエ	2017/01/14	
			ドイツ	ケンプテン	2017/01/15	
			ドイツ	アルトエッティン グ	2017/01/17	
			オーストリア	ウィーン	2017/01/18	
			スイス	チューリッヒ	2017/01/20 ~ 2017/01/21	
			スイス	バーゼル	2017/01/22	
			スイス	トゥーン	2017/01/23	
			ドイツ	ゲッティンゲン	2017/01/25	
			ドイツ	シュターデ	2017/01/26	
			ドイツ	ヴォルフスブルク	2017/01/27	
			ドイツ	ペイネ	2017/01/28	
			ドイツ	ニュルンベルク	2017/01/31	
			ドイツ	マールブルク	2017/02/01	
			ドイツ	バーリンゲン	2017/02/03	
			ドイツ	フランクフルト・ アム・マイン	2017/02/04	
			ドイツ	デュッセルドルフ	2017/02/06	
			ドイツ	ドルトムント	2017/02/07	

事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			ドイツ	エッセン	2017/02/08	
			ドイツ	イーザーローン	2017/02/09	
			ドイツ	ハノーバー	2017/02/10 ~ 2017/02/11	
			ドイツ	デッサウ	2017/02/12	
			ドイツ	ベルリン	2017/02/14	
			ドイツ	コトブス	2017/02/15	
			ドイツ	ツヴィッカウ	2017/02/16	
			ドイツ	ケムニッツ	2017/02/17	
			ドイツ	ドレスデン	2017/02/18	
			ドイツ	アーハウス	2017/02/20	
			ドイツ	リップシュタット	2017/02/21	
			ドイツ	ハレ	2017/02/22	
			ドイツ	ポツダム	2017/02/23	
			ドイツ	リューベック	2017/02/24	
			ドイツ	ハンブルク	2017/02/25	
			ドイツ	キール	2017/02/26	
			ドイツ	ロストク	2017/02/27	
			オーストリア	リンツ	2017/03/01	
			ドイツ	ミュンヘン	2017/03/02	
			スペイン	トレド	2017/03/05	
			スペイン	ソリア	2017/03/07	
			スペイン	シウダード・レアル	2017/03/08	
			スペイン	ムルシア	2017/03/09	
			スペイン	トメリョーン	2017/03/10	
			スペイン	グアダラハラ	2017/03/11	

事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
			スペイン	バルデペーニャス	2017/03/12		
			スペイン	クエンカ	2017/03/14		
			スペイン	トレビエハ	2017/03/15		
			スペイン	カルタヘナ	2017/03/16		
			スペイン	アルコイ	2017/03/17		
			スペイン	ビリェーナ	2017/03/18		
			スペイン	エル・エヒド	2017/03/19		
			スペイン	マドリード	2017/03/21 ~ 2017/03/26		
18	石橋英子トリオ（音楽）西欧公演	石橋英子トリオ	英国	英国	ニューカースル	2016/10/15	シンガーソングライターの石橋英子ほか2名が英国のニューキャッスル及び、ベルギー、オランダ、ポルトガル、イタリアでの公演を実施。自作の曲を演奏する他、フェスティバルに参加している他のミュージシャンとコラボレーションや共演を実施
		オランダ	英国	ニューカースル	2016/10/16		
		ベルギー	ベルギー	ゲント	2016/10/18		
		ポルトガル	オランダ	ロッテルダム	2016/10/21		
			ベルギー	ブリュッセル	2016/10/22		
			ポルトガル	ポルト	2016/10/27		
			ポルトガル	コインブラ	2016/10/28		
			ポルトガル	リスボン	2016/10/29		
			ベルギー	ブリュッセル	2016/11/02		
			イタリア	ボローニャ			
19	ファー・アウト・イースト（音楽・邦楽）欧州公演・ワークショップ	マーク・ラパポート	オランダ	ポーランド	ヴロツラフ	2016/11/24 ~ 2016/11/27	ポーランド国立音楽フォーラムからの依頼により、異なる楽器を演奏する日本の音楽家9名から成る「Far Out East!」を結成、ポーランドにて公演を実施。一部メンバーにより、スロベニア、オランダ、ベルギー、ドイツ、デンマーク、ノルウェー、英国、ロシアへも巡回。メンバーの約半数がジャズ/即興系、残る半分が邦楽系
		スロベニア	スロベニア	リュブリャナ	2016/11/29		
		ポーランド	オランダ	アムステルダム	2016/12/01		
20	齋藤徹ほか（舞踊・音楽）ドイツ・フランス・スイス公演	齋藤 徹	スイス	ドイツ	ヴッパータール	2016/04/01	ドイツのブッパタールにて、ブッパタール自閉症協会の40周年記念事業として、ダンスと音楽のパフォーマンスを行うほか、ドイツ・フランス・スイスにて欧州のミュージシャンとのコンサートを実施
		ドイツ	フランス	ヴァランス	2016/04/08 ~ 2016/04/09		
		フランス	フランス	パリ	2016/04/10 ~ 2016/04/11		

事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
			ドイツ	ケルン	2016/04/15		
			ドイツ	ハノーバー	2016/04/16		
			ドイツ	ヴッパータール	2016/05/05 ~ 2016/05/07		
			ドイツ	ドルトムント	2016/05/10		
			ドイツ	ボーフム	2016/05/12		
			スイス	ルツェルン	2016/05/14		
			スイス	チューリッヒ	2016/05/15 ~ 2016/05/17		
			スイス	バーゼル	2016/05/18		
			スイス	バーデン	2016/05/19		
			ドイツ	クレーフェルト	2016/05/25		
21	ミネルパ名古屋 (からくり人形) スペイン公演	NPO法人ミネルパ名古屋	スペイン	スペイン	サン・セバスティアン	2016/05/28 ~ 2016/05/29	スペインの2都市 (トローサ、サンセバスチャン) で開催されるUNIMA (国際人形劇連盟) 主催の国際人形劇フェスティバルにて日本からくり人形劇を実施
			スペイン	サン・セバスティアン	2016/05/31		
			スペイン	サン・セバスティアン	2016/06/04 ~ 2016/06/05		
22	裏千家淡交会青年部東中国ブロック (茶道・陶芸) スペイン講演・デモンストレーション	茶道裏千家淡交会青年部東中国ブロック	スペイン	スペイン	バルセロナ	2016/09/19 ~ 2016/09/20	バルセロナ最大の祭りである「メルセ祭」の文化プログラムとして参加 (申請中)。サクラダファミリアあるいは市庁舎、カタルーニャ美術館にて、茶道デモンストレーションを実施。CASA ASIAで陶芸に関する講演会を開催
23	KIO『BAKU』 (演劇) デンマーク公演	一般社団法人KIO	デンマーク	デンマーク	コペンハーゲン	2016/04/14 ~ 2016/04/15	主に小中学生に向けた演劇活動を行っている劇団KIOが、デンマークにて開催される児童青少年向けの演劇フェスティバルにて2015年初演の作品『BAKU』を上演
24	宮田宣也ほか (神輿) ドイツ レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	宮田 宣也	ドイツ	ドイツ	ベルリン	2016/05/08	ベルリンで毎年行われる世界の伝統文化のパレードBerlin Karneval der Kulturen等にて、日本の伝統文化である神輿を紹介
			ドイツ	ベルリン	2016/05/11		
			ドイツ	ベルリン	2016/05/13		
			ドイツ	ベルリン	2016/05/15		
			ドイツ	ベルリン	2016/05/17		

事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
25 ジンタラムータ (音楽) ドイツ公演	大熊 ワタル	ドイツ	ドイツ ドイツ ドイツ	ポツダム ベルリン ブランデンブルク・アン・デア・ハーフェル	2016/06/04 2016/06/05 2016/06/06	ドイツ2都市にてにおいてジンタラムータによるユダヤ系民衆音楽クレズマーのコンサートを実施。ポツダムでは、開催されるユダヤ文化祭「the Jewinsh Film Festival」に参加。クラリネット、アコーディオン、テューバとともに日本独自の打楽器であるチンドン太鼓の魅力を活かし、日本・ユダヤの音楽を融合させて演奏
26 クアルテット・エクセルシオ (音楽) ドイツ公演・ワークショップ	特定非営利活動法人 エク・プロジェクト	ドイツ	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	2016/06/28 ~ 2016/07/01	ドイツ4都市において、弦楽四重奏団クアルテット・エクセルシオによるクラシック及び日本民謡の公演・ワークショップを実施。ゼーリゲンシュタット音楽祭では、ドイツ弦楽四重奏団ヘンシエル・クアルテットと共演
27 スプリーティトゥス (建築・デザイン) ドイツ レクチャー・ワークショップ	スプリー ティトゥス	ドイツ	ドイツ ドイツ ドイツ ドイツ	ハンブルク ライプツィヒ ベルリン ライプツィヒ	2016/08/27 2016/09/01 2016/09/02 2016/09/06 ~ 2016/09/10	ドイツ3都市 (ライプツィヒ、ベルリン、ハンブルグ) にて、日本独特の市民参加型まちづくりや地域再生プロジェクトを紹介。レクチャーやワークショップ、パフォーマンスを通じて日本の現代文化を紹介する。ジャンルを超えた幅広い表現者と市民交流のための対談、フォーラムイベントをあわせて開催し、それぞれの地域のシンポジウムでアート活動や地域再生プロジェクトを紹介
28 空間現代 (音楽) 欧州公演	空間現代	イタリア ドイツ	イタリア ドイツ ドイツ	ボローニャ デュッセルドルフ ベルリン	2016/10/23 2016/10/29 2016/10/30	現代音楽バンド空間現代が、欧州5カ国でライブコンサートを実施
29 BricolaQ『演劇クエスト・デュッセルドルフ編』 (演劇) ドイツ公演	藤原 ちから	ドイツ	ドイツ	デュッセルドルフ	2016/10/27 ~ 2016/10/29	FFT (Forum Freies Theater) が主催するニッポン・パフォーマンス・ナイト2016に招へいされ、ドイツ・デュッセルドルフにて、藤原ちからが主宰するBricolaによる、観客参加型・遊歩型のツアープロジェクト「演劇クエスト」を滞在制作を経て、上演
30 鳴門「第九」を歌う会 (音楽) ドイツ公演	認定特定非営利活動法人鳴門「第九」を歌う会	ドイツ	ドイツ	リューネブルク	2017/03/11	2018年に迎える「第九」アジア初演100周年のイベント、鳴門市市制施行70周年記念として、鳴門市の姉妹都市ドイツのリューネブルク市で「第九」を演奏。演奏会を通して、鳴門市にあった板東俘虜収容所に収容されていたドイツ兵捕虜の子孫と交流し、友好を深めるために実施
31 文月悠光『適切な世界の適切ならざる私』 (現代詩・朗読) フィンランド公演	文月 悠光	フィンランド	フィンランド フィンランド フィンランド フィンランド	タンペレ トゥルク ヘルシンキ ヘルシンキ	2016/06/11 2016/06/13 2016/06/15 2016/06/17	詩人の文月悠光が、フィンランドで行われる三つの詩のフェスティバルに参加し、ボディペインティングや映像作品とのコラボレーションを伴うポエトリリーディングを実施

事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			フィンランド	ラハティ	2016/06/18	
32 高橋萌登(舞踊) フランス公演・デモンストレーション・ワークショップ	高橋 萌登	フランス	フランス	モンペリエ	2016/06/25 ～ 2016/06/29	モンペリエフリンジ「Mouvements Su La Ville#8」でソロ舞踊作品を上演。演目は『まどろみのしろ』。現地小学校と幼稚園で子ども対象のダンスデモンストレーションとワークショップ実施
33 木村真理ほか(音楽) フランス公演	株式会社 シャ・ラ・ラ・カンパニー	フランス	フランス	セツト	2016/07/06	フランス・セツトで開催される音楽フェスティバル Worldwide Festivalに参加し、日本人DJの演奏、ピアノ・タップダンス・ライブペインティングのセッションを行った
34 Atra Bilis Teatro 『Autopsias y Canibales : Japon』(演劇) フランス公演	フェスティバル/トーキョー実行委員会	フランス	フランス	アヴィニョン	2016/07/07 ～ 2016/07/13	日本の俳優・ダンサー4名と、スペインの演出家アンジェリカ・リデルによる新作演劇公演
35 日本セヴラック協会 『風車の心』(音楽・歌劇) フランス公演・レクチャー	日本セヴラック協会	フランス	フランス	セレ	2016/07/21	日本セヴラック協会がフランスセヴラック協会から招へいを受けて、歌劇Le coeur dumoulin「風車の心」の上演を中心とした公演とレクチャーを実施。歌劇、ピアノ独奏及び「日本におけるフランス近代音楽の受容と現在(課題)」の三部構成
			フランス	サン・フェリック ス・ロラゲ	2016/07/22	
			フランス	パリ	2016/07/24	
36 庭劇団ペニノ 『地獄谷温泉 無明ノ宿』(演劇) 西欧公演	庭劇団ペニノ	オランダ	ドイツ	ハンブルク	2016/08/11 ～ 2016/08/13	北陸の閉鎖的な社会や地方都市の東京との対比を描いた『地獄谷温泉 無明ノ宿』を欧州4カ国4都市で公演
		デンマーク	オランダ	フローニンゲン	2016/08/21 ～ 2016/08/23	
		ドイツ	デンマーク	オーフス	2016/09/01 ～ 2016/09/03	
		フランス	フランス	パリ	2016/09/14 ～ 2016/09/17	
37 菊水連 『阿波おどり』(舞踊) フランス公演	東京高円寺阿波おどり連協会所属 菊水連	フランス	フランス	ストラスブール	2016/09/28 ～ 2016/09/29	2016年9月にストラスブール3会場とメッス2会場で阿波踊りワークショップと公演を実施。団員は徳島と東京の菊水連から参加。ストラスブール大学生からも参加者を事前募集して練習し公演の一部で共演
			フランス	メス	2016/09/30	
			フランス	ストラスブール	2016/10/01	
38 猿八座(人形浄瑠璃) フランス公演・ワークショップ	猿八座	フランス	フランス	リヨン	2016/10/05 ～ 2016/10/06	世界各地の無形文化遺産を紹介する第20回「Festival de l'imaginaire(想像力の祭典)」に参加し、フランス2都市において、人形浄瑠璃の上演を実施。あわせて小中学生を対象とするワークショップを行う。演目は江戸時代初期の古浄瑠璃「文弥節」の主演目である『源氏烏帽子折』と『信太妻』
			フランス	リヨン	2016/10/07 ～ 2016/10/10	
39 五反田団(演劇) フランス公演	五反田団 前田 司郎	フランス	フランス	ニーム	2016/11/16 ～ 2016/11/17	五反田団による、2010年フェスティバルトーキョー正式招へい作品として発表された『迷子になるわ』のフランス、ニーム公演

事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
40 今西玲子ほか(邦楽・百人一首・ヴィジュアルアート) フランス公演・レクチャー・ワークショップ	今西 玲子	フランス	フランス	ポワチエ	2017/01/12	箏の今西玲子、映像の仙石彬人、Rhizottome (アコーディオンとサックスの仏デュオ) による音楽と映像のコンサート「庭師の夢」をフランス5都市にて上演
			フランス	オルレアン	2017/01/13	
			フランス	ポワチエ	2017/01/16	
			フランス	リヨン	2017/01/20	
			フランス	パリ	2017/01/26	
41 小沼ようすけ(音楽) フランス公演・ワークショップ	モーククラウド・ミュージック・グループ	フランス	フランス	パリ	2017/02/16	ジャズギターリストの小沼ようすけがフランスの海外県であるグアドループで、現地の伝道音楽「グオッカ」とジャズを組み入れた作品の公演を行う。パリ、アグドループ、マルティニークの4都市及び日本でも公演を実施。フランス人サックス奏者のシャック・シュワルツバルトを中心としたメンバーも参加
			フランス	サンタンヌ	2017/02/18	
42 東京中低域(音楽) カナダ・ベルギー公演・ワークショップ	東京中低域	ベルギー カナダ	カナダ	モントリオール	2016/07/03 ~ 2016/07/05	バリトン・サックス奏者10名で編成された楽団・東京中低域がモントリオールのジャズフェスティバル及びブリュッセルでの記念行事(日ベルギー友好150周年)に出演。あわせて地元の小学校や公共施設等でのチャリティ演奏会やワークショップ等も実施
			カナダ	モントリオール	2016/07/06	
			ベルギー	ブリュッセル	2016/07/08	
			ベルギー	ハッセルト	2016/07/09	
			ベルギー	ブリュッセル	2016/07/09	
43 明治神宮 代々木雅楽会・至誠館(雅楽・武道) イタリア・ベルギー・ポーランド公演・レクチャー・デモンストレーション	明治神宮国際文化交流・欧州事業実行委員会	イタリア ベルギー ポーランド	ベルギー	ゲント	2017/01/28	明治神宮代々木雅楽会・至誠館がイタリア、ベルギー、ポーランドで雅楽公演と武道演舞を実施。あわせて関連したレクチャーも行う。イタリア、ベルギーにおいては友好関係150周年事業として開催
			ベルギー	ブリュッセル	2017/01/29	
			イタリア	ミラノ	2017/01/31	
			イタリア	ローマ	2017/02/02	
			ポーランド	クラクフ	2017/02/05	
			ポーランド	ワルシャワ	2017/02/07	
			ポーランド	ワルシャワ	2017/02/07	
44 鈴木猛利(書道) トルコ・ポルトガル デモンストレーション・ワークショップ	鈴木 猛利	ポルトガル トルコ	トルコ	アンカラ	2016/06/11 ~ 2016/06/12	トルコ/アンカラ、ポルトガル/リスボンにおいて、書道ワークショップ及び巨大な和紙に揮毫するパフォーマンスを行う。ポルトガルでは、在ポルトガル大使館主催「日本祭」の事業として実施
			ポルトガル	リスボン	2016/06/17 ~ 2016/06/19	

	事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
45	藤原道山×SINSKE (尺八・マリンバ) ベルギー・フランス・ルクセンブルク公演・ワークショップ	株式会社MUNIQUE	ベルギー	フランス	エクス・レ・バン	2016/06/16	尺八演奏家の藤原道山とマリンバ奏者のSINSKEが、ベルギー、フランス、ルクセンブルクで公演を行う。オリジナル曲をはじめ、古典、日本古謡、クラシック、洋楽や邦楽のカバーなど幅広いジャンルの楽曲を紹介
			フランス	フランス	ストラスブール	2016/06/17	
			ルクセンブルク	ルクセンブルク	ルクセンブルグ	2016/06/19	
			ラトビア	ラトビア	リガ	2016/06/20	
			ベルギー	ベルギー	ブリュッセル	2016/06/22	
			ベルギー	ベルギー	アントワープ	2016/06/23	
46	連歌・鳥の歌 (津軽三味線・近代音楽史) スペイン・ウクライナ公演・レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	連歌・鳥の歌 製作委員会	スペイン	スペイン	バルセロナ	2016/04/19	スペインとウクライナの4都市にて、カタルーニャ民謡「鳥の歌」の公演を実施し、現地のアーティストとも共演するほか、「鳥の歌」をモチーフにさまざまな表現方法を持つアーティストたちがつむいでいく「連歌」のプロジェクトにて発表された作品の展示視聴、邦楽器や日本現代音楽を紹介する講演やワークショップも実施
			ウクライナ	スペイン	モンセラット	2016/04/20	
				スペイン	バルセロナ	2016/04/22	
				スペイン	ヴェンドレル	2016/04/23	
				ウクライナ	キエフ	2016/04/26 ~ 2016/04/29	
47	濱崎道子 (書道) カザフスタン 展示・レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	濱崎 道子	カザフスタン	カザフスタン	アルマティ	2016/06/15 ~ 2016/06/19	書道家の濱崎道子が、カザフスタン・アルマトイの日本の家の招へいを受け、アルマトイ市の3会場で書道のレクチャー・デモンストレーション・ワークショップ及び展示を実施
48	倭—YAMATO (和太鼓) 欧州公演	株式会社 魂源堂	オランダ	ブルガリア	ソフィア	2016/10/24	和太鼓集団「倭-YAMATO」が、6カ国19都市において、「爆音綺譚 Bakuon - Legend of the Heartbeat」と題する公演を実施
			スロバキア	ブルガリア	プロヴジフ	2016/10/26	
			チェコ	ハンガリー	ブダペスト	2016/10/29 ~ 2016/10/30	
			ハンガリー	スロバキア	ブラチスラバ	2016/11/02	
			ブルガリア	チェコ	ブルノ	2016/11/05	
			ポーランド	チェコ	ズリーン	2016/11/06	
				チェコ	オストラヴァ	2016/11/07	
				チェコ	フラデツクラロベ	2016/11/08	
				チェコ	プラハ (チェコ)	2016/11/09	
				オランダ	アムステルダム	2016/11/10	
	オランダ	デン・ハーグ	2016/11/11 ~ 2016/11/12				

事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
			オランダ	アムステルダム	2016/11/13		
			オランダ	ロッテルダム	2016/11/14		
			オランダ	デン・ハーグ	2016/11/15		
			オランダ	ユトレヒト	2016/11/17 ～ 2016/11/18		
			ポーランド	ヴロツラフ	2016/11/20		
			ポーランド	グディニア	2016/11/22		
			ポーランド	トルン	2016/11/23		
			ポーランド	ウッチ	2016/11/25		
			ポーランド	シュチェチン	2016/11/26		
			ポーランド	クラクフ	2016/11/28		
49	山村浩二（アニメーション）セルビア レクチャー・デモンストレーション	山村 浩二	セルビア	セルビア セルビア	チャチャク ベオグラード	2016/09/09 ～ 2016/09/11 2016/09/12	アニメーション作家の山村浩二がセルビアの国際アニメーション映画祭アニマニマから招へいを受け、山村浩二回顧プログラム及び子ども向けプログラムの上映及び、学生向けに専門的なアニメーションに関する公演を実施
50	イメージフォーラム（映画）チェコレクチャー・ワークショップ	イメージフォーラム	チェコ	チェコ	イフラヴァ	2016/10/26 ～ 2016/10/28	チェコで開催される第20回イフラヴァ国際ドキュメンタリー映画祭インダストリー部門において、ワークショップ「FASCINATION」に日本の代表として参加し、一般公開イベント「Festival Hub」にて日本のドキュメンタリー映画及びそのキュレーション、配給についてレクチャーを実施
51	石川佳（日本庭園）欧州レクチャー・ワークショップ	石川 佳	英国	フランス	パリ	2016/05/19	造園技師の石川佳が、欧州7カ国において、日本庭園の歴史や技術に関するレクチャー及びワークショップを実施
		オーストリア	英国	ロンドン	2016/05/24		
		スペイン	オーストリア	ウィーン	2016/05/30		
		フランス	ハンガリー	ブダペスト	2016/06/01		
		ハンガリー	スペイン	マドリード	2016/06/04		

	事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
52	日本ペンクラブ（日本文化紹介）ハンガリー・チェコ レクチャー	一般社団法人日本ペンクラブ	ハンガリー	ハンガリー チェコ	ブダペスト プラハ	2016/12/07 2016/12/08	日本ペンクラブの会長・浅田次郎ほか3名の日本ペンクラブ会員の作家が、ハンガリーペンとチェコペンからの招へいを受けて、ブダペスト及びプラハで「作家から見た文化諸相/作家からみた日本の過去・現在・未来」と題した日本文化紹介セミナーを実施。現地作家とのパネルディスカッションも行い、両国の作家及び市民に対し日本理解・関心の増進を目的として実施
53	山本能楽堂（能楽）ルーマニア・ブルガリア公演・ワークショップ	公益財団法人 山本能楽堂	ブルガリア ルーマニア	ルーマニア ルーマニア ブルガリア ルーマニア	ブカレスト シビウ ルセ ブカレスト	2016/06/16 2016/06/18 ~ 2016/06/19 2016/06/21 2016/06/25	山本章弘（観世流能楽師シテ方）らによるルーマニア（シビウス、ブカレスト）、ブルガリア（ルセ）における能楽公演及びワークショップ。シビウス国際演劇フェスティバルにて「安達原」を上演するほか、ブカレスト国立劇場やルセ国立劇場にて事業を実施
54	パッファロー・ドーター（音楽）ポーランド公演	大野 由美子	ポーランド	ポーランド	ヴロツラフ	2016/10/07	3人組バンド「パッファロードーター」による、音楽公演。ポーランドのアヴァン・アート・フェスティバル「ジャパン・エディション」（公式招へい）に参加
55	びかむ（琵琶）ボスニア・ヘルツェゴビナ公演	稲葉 美和	ボスニア・ヘルツェゴビナ	ボスニア・ヘルツェゴビナ ボスニア・ヘルツェゴビナ	バニャ・ルカ サラエボ	2016/06/01 2016/06/03	サラエボ、バニャルカの2都市において、琵琶ユニット「びかむ」によるコンサートを開催。あわせて、日本の楽器及び音楽を紹介するワークショップを実施
56	プロジェクションマッピング協会（映像演出表現）ラトビアデモンストレーション	一般財団法人 プロジェクションマッピング協会	ラトビア	ラトビア	リガ	2016/11/17 ~ 2016/11/20	日本で行われているプロジェクションマッピングの国際コンテスト「1minute Projection Mapping」の作品を、ラトビアのリガで開催される光の祭典「Staro Riga 2016」でアレンジ上演
57	滝澤徹也（手漉和紙・現代美術）リトアニアレクチャー・ワークショップ	滝澤 徹也	リトアニア	リトアニア リトアニア	ニダ ビリニュス	2016/10/05 ~ 2016/10/10 2016/10/19 ~ 2016/10/20	会津藩でかつて使われていた和紙の復元、再生を行う滝澤徹也が、リトアニア2都市で手漉き和紙のワークショップ及び和紙と福島文化についてのレクチャーを実施
58	劇団俳優座『三人姉妹』（演劇）モルドバ・ルーマニア公演	有限会社 劇団俳優座	モルドバ ルーマニア	モルドバ ルーマニア	キシニョフ シビウ	2016/06/05 2016/06/10	劇団俳優座がルーマニアのシビウ演劇祭、モルドバのイヨネスコ劇場ビエンナーレの二つの演劇祭から招へいを受け、チャーホフ『三人姉妹』を上演
59	劇団このしたやみ『ロシアの夫婦・日本の夫婦』（演劇）ロシア公演	劇団このしたやみ	ロシア	ロシア	ウラジオストク	2016/06/23 ~ 2016/06/24	京都の劇団このしたやみがロシア極東地方を訪れ、ウラジオストクとユジノサハリンスクの2都市で岸田國士の『紙風船』とチャーホフの『熊』の2作品からなる『ロシアの夫婦・日本の夫婦』を上演

事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
60 岩田守弘芸術財団（日本舞踊・日本料理）ロシア公演・デモンストレーション	岩田守弘芸術財団 日本事務局	ロシア	ロシア	ウランウデ	2016/09/02 ～ 2016/09/03	山形市とウランウデ市の姉妹都市25周年に際し、ブリヤート国立歌劇場にて山形市の太鼓集団「太恵」が公演を実施
61 河崎純（音楽詩劇）アルメニア・ロシア公演・デモンストレーション・ワークショップ	河崎 純	アルメニア	アルメニア	エレバン	2016/10/06 ～ 2016/10/07	音楽家河崎純らによるアルメニア（エレバン）、ロシア（モスクワ）での音楽劇『終わりは終わらないうちに終わっていく（THE END DOSE NOT END）』の公演及びワークショップ。アルメニアでは、国際舞台芸術祭「HIGH FEST」での上演、モスクワではドム・カルチャーセンターでの上演を実施
		ロシア	ロシア	モスクワ	2016/10/10 ～ 2016/10/12	
62 梅津和時KIKI BAND（音楽）欧州・中東公演	多田 葉子	オーストリア	イスラエル	テルアビブ	2016/09/13 ～ 2016/09/14	サクソ奏者の梅津和時をリーダーとするジャズユニット KIKI BANDの公演。イスラエル・テルアビブ、エジプト・カイロ公演を核に、オーストリア、クロアチアへ巡回
		クロアチア	オーストリア	ウィーン	2016/09/15	
		エジプト	オーストリア	フィラッハ	2016/09/17	
		イスラエル	オーストリア	グライスドルフ	2016/09/18	
			クロアチア	リエカ	2016/09/19	
			エジプト	カイロ	2016/09/22	
			エジプト	アレクサンドリア	2016/09/24	
63 江頭摩耶（音楽）モザンビーク公演・ワークショップ	江頭 摩耶	モザンビーク	モザンビーク	マプト	2016/10/12 ～ 2016/10/20	バイオリニストの江頭摩耶がモザンビークのマプトクラシック音楽祭に出演するとともに、モザンビークの青少年に無償のワークショップを実施
			モザンビーク	マプト	2016/10/22	
			モザンビーク	マプト	2016/10/27 ～ 2016/10/30	
64 七尾旅人ほか（音楽）タンザニア・モザンビーク公演・ワークショップ	モザンビークのいのちをつなぐ会	モザンビーク	モザンビーク	ペンバ	2017/03/17	シンガー・ソングライターの七尾旅人がモザンビーク共和国のミュージシャン・Nadja, Luis Valerioと共にタンザニアのザンジバル島で開催される Sauti za Zanzibar（ザンジバル音楽祭）で公演するとともに、モザンビーク・ペンバ市にあるスラムの寺子屋及びモザンビーク文化省の音楽教室で日本の歌と音楽のワークショップを実施
			モザンビーク	ペンバ	2017/03/20	

合計額 83,351,000 円
うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費／ (5) ミュージアム基盤整備支援

日本美術コレクションを有する欧米の有力美術館・博物館を対象に、その活動基盤の整備を複数年にわたり継続支援し、日本美術の発信力強化を図る。

事業名	助成対象者	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1 専任スタッフ拡充（アシスタント・キュレーター新規雇用）	スコットランド国立博物館	英国	エディンバラ	2017/01/01 ～ 2017/12/31	日本美術専門のアシスタント・キュレーターを新規に雇用し、日本美術の展示、パブリック・プログラム実施、木版画・陶磁器・根付・印籠などのコレクションの調査とオンラインカタログ作成等を行う。給与・社会保障費の助成
2 専門家招へい（型紙コレクション調査）	ザクセン州立美術館連合	ドイツ	ドレスデン	2016/09/01 ～ 2017/03/31	ドレスデン工芸美術館が所蔵する16,000点以上の型紙コレクションの調査のため、三重県立美術館学芸員の生田ゆきを招へいし、型紙の販売者や欧州に渡った道のりなど、個々の型紙の出自や来歴を含めて調査を行う。生田による訪独は、2016年9月から2017年3月の間に、2回実施
3 陶磁器デジタルカタログ作成	ザクセン州立美術館連合	ドイツ	ドレスデン	2016/10/01 ～ 2017/02/28	ドレスデン美術館が所蔵する数千点の陶磁器の調査を、日本、中国、米国からの専門家の協力を得て実施中。本助成金を使って、陶磁器の写真撮影とデジタルカタログ化を実施

合計額 9,559,011 円
うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費/ (6) パフォーミング・アーツ・ジャパン

欧州の文化芸術関連団体による日本の優れた舞台芸術紹介事業（巡回公演・共同制作）に係る経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	STABAT MATER	Comune di Bassano del Grappa	イタリア	イタリア イタリア	バッサーノ・デル・グラッパ ボローニャ	2016/08/25 ~ 2016/08/27 2016/09/04	東野祥子によるSTABAT MATERプロジェクトのイタリア二都市におけるツアーの実施
2	Time's Journey through a Room by Okada Toshiki/Chelfitsch	Kunstenfestivaldesarts	オランダ ドイツ ベルギー	ベルギー ドイツ オランダ	ブリュッセル フランクフルト・アム・マイン ユトレヒト	2016/05/06 ~ 2016/05/11 2016/05/16 ~ 2016/05/17 2016/05/20 ~ 2016/05/21	岡田利規のチェルフィッチュによるベルギー、ドイツ、オランダ3か国ツアーの実施
3	Traditional & Improvised Japan - music from the core of the Earth	Narodowe Forum Muzyki (National Forum of Music)	オランダ スロベニア ポーランド	ポーランド スロベニア オランダ	ヴロツラフ リュブリャナ アムステルダム	2016/11/24 ~ 2016/11/27 2016/11/28 ~ 2016/11/29 2016/11/30 ~ 2016/12/01	巻上公一、田中悠美子、八木美知依、石川高、中村明一ら10名の日本人アーティストによる、ポーランド、スロベニア及びオランダ公演の実施
4	RED & WHITE	Sort/Hvid	デンマーク	デンマーク	コペンハーゲン	2017/06/01 ~ 2017/06/11	川村毅等日本とデンマークの劇作家交流による新作の製作
5	McDonald's Radio University	Kunstlerhaus Mousonturm Frankfurt am Main GmbH	ドイツ	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	2016/04/01 ~ 2017/05/31	高山明によるフランクフルトにおけるMcDonald's Radio Universityと題したプロジェクトの実施
6	groove space	tanzhaus nrw	ドイツ	ドイツ ドイツ ドイツ	ベルリン デュッセルドルフ ベルリン フランクフルト・アム・マイン	2016/05/02 ~ 2016/05/08 2016/05/09 ~ 2016/06/04 2016/08/09 ~ 2016/08/16 2017/01/10 ~ 2017/01/20	日本のダンサー、ビジュアルアーティスト、サウンドアーティストとドイツのダンサーによる東京とデュッセルドルフ両都市をモチーフとした新作の製作
7	Ms Revolutionary Idol Berserker	London International Festival of Theatre	英国 ドイツ ポーランド	ドイツ 英国 ポーランド	ハノーバー ロンドン ポズナニ	2016/06/10 ~ 2016/06/12 2016/06/19 ~ 2016/07/04 2016/07/13 ~ 2016/07/18	革命アイドル暴走ちゃんによる英国、ドイツ、及びポーランド公演の実施
8	π=3.14... IMA: A Page of Madness-Creative methods of dance through Dry Tech and intensive use of verb	Ponderosa e.V.	ドイツ	ドイツ	ルーノウ=シュトルツェンハーゲン	2016/06/18 ~ 2016/07/18	中馬芳子考案のDry Techのメソッドによる日独のダンサーによる新作の製作

<文化芸術交流事業>/欧州・中東・アフリカ交流事業費/ 1. 催し等事業費/ (6) パフォーミング・アーツ・ジャパン

	事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
9	THE BLIND	La Communaute Inavouable	フランス	フランス	パリ	2016/05/29 ~ 2016/06/06	中谷芙二子とフランスのアーティストによるTHE BLINDと題したプロジェクトの実施
10	The Country of the Rising Sound, Ars Musica festival 2016	Ars Musica	ベルギー	ベルギー	ブリュッセル	2016/11/09 ~ 2016/11/27	日本の音楽家とベルギー、フランス等の音楽家によるコラボレーションの実施
11	WOVEN (AYANASU) Balkan Tour	ASSITEJ Serbia	クロアチア	セルビア	ニーシュ	2016/09/25	劇団銅鑼による、セルビア及びクロアチアにおけるツアーの実施
			セルビア	セルビア	ベオグラード	2016/09/28	
				セルビア	ノヴィ・サド	2016/09/29	
				クロアチア	オシジェク	2016/10/01	
				クロアチア	ピロビティツァ	2016/10/03	
				クロアチア	チャコヴェツ	2016/10/05	
12	New creation of Hiroaki Umeda, Fluid Intelligence	SIN Nonprofit Ltd.	ハンガリー	ハンガリー	ブダペスト	2016/05/01 ~ 2016/09/18	梅田宏明とハンガリーのダンサーによる新作の製作

合計額 21,848,244 円
うち共通経費 5,352,967 円

1. 催し等事業費／ (7) 国際展

海外で開催される国際展（ビエンナーレ、トリエンナーレ等）に日本代表作家を派遣し、展覧会を開催する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	第15回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展	イタリア	ヴェネチア	ヴェネチア・ビエンナーレ日本館	2016/05/28 ～ 2016/11/27	国際展事業委員会による指名コンペティションにより選出された、キュレーター山名善之（東京理科大学理工学部建築学科教授）の企画により、メインテーマを「en（縁）」とし、20世紀の経済成長モデルでは捉えられない、低成長時代を生き延びるための若い世代の建築実践を3つのテーマ：「人の縁」、「物の縁」、「地域の縁」から紹介
2	第57回ヴェネチア・ビエンナーレ美術展（準備）	イタリア	ヴェネチア	ヴェネチア・ビエンナーレ日本館	2017/05/09 ～ 2017/11/26	第57回ヴェネチア・ビエンナーレ美術展の準備を実施
3	第1回ロンドン・デザイン・ビエンナーレ	英国	ロンドン	サマセット・ハウス	2016/09/07 ～ 2016/09/27	初開催ロンドン・デザイン・ビエンナーレの日本展示を主催。作家鈴木康広によるインスタレーション展示「A Journey Around the Neighbourhood Globe」を実施。キュレトリアル・アドバイザーは川上典李子

合計額 83,310,706 円
うち共通経費 182,803 円

1. 催し等事業費／ (8) 企画展

国内外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外に紹介する展覧会を開催する。また、外交上必要な場合、諸外国の優れた美術・文化を紹介する展覧会を国内で限定的に実施する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	日本住宅建築展	イタリア 英国	イタリア 英国	ローマ ロンドン	イタリア国立21世紀美術館 バービカンセンター	2016/11/09 ～ 2017/02/26 2017/03/23 ～ 2017/06/25		「住宅の系譜」をテーマに、戦後から現代までの日本の住宅建築を約80～100件のプロジェクトを通し幅広く紹介。ローマ、ロンドン、東京を巡回
2	パリアーティストシリーズ	フランス	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2016/04/01 ～ 2017/03/31		パリ日本文化会館において実施する、現代アーティストによる年間約3本の展覧会シリーズ。平成28年度は「マジカルハウス展」「内藤礼展」を実施
3	小袖展	フランス	フランス	パリ	ギメ東洋美術館	2017/02/22 ～ 2017/05/22		パリのギメ東洋美術館において、Jフロントリテイリング史料館他と共催で小袖の展覧会を実施
4	日本前衛美術展（ベルギー）	ベルギー	ベルギー	ブリュッセル	パレ・デ・ボザール	2016/10/14 ～ 2017/01/22		1950年代から60年代に日本を席卷した、表現主義的絵画、陶芸、書など58点を展示した展覧会

合計額 106,145,489 円
うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費／ (9) 海外展助成

日本の芸術・文化を紹介する展覧会を企画実施する海外の美術館、博物館等に対し、経費の一部を助成する。また、日本の作家・作品を紹介する海外の国際展に対し、経費の一部を支援する。

	事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	Surimono: The Art of Friendship	The Chester Beatty Library	アイルランド	アイルランド	ダブリン	2017/03/02 ~ 2017/08/27	日本、中国、イスラム世界の美術品を多く所蔵するチェスター・ビーティー図書館の摺物コレクション展。北斎、岳亭、国貞、栄泉など約90点の摺物を6つの章で紹介する。制作当時、摺物が「贈呈品」として機能していた点に着目し、その社会的役割について考察
2	The Shadow of Sodeisha: a Celebration of Contemporary Japanese and Irish Ceramics 2016-17	Ulster University, Belfast School of Art	アイルランド	アイルランド	ダブリン	2017/03/30 ~ 2018/01/30	日本とアイルランドの現代陶芸家8名のグループ展。日本現代陶芸の先駆的グループ「走泥社」の影響を受けたアイルランド人陶芸家Deidre McLoughlinを筆頭に、両国の陶芸作品を紹介する。紹介される日本人作家は、永沢節子、小路光男、徳竹秀美、滝口和男の4名
3	Paradoxa. Arte giapponese oggi	Casa Cavazzini-Modern and Contemporary Art Museum of Udine	イタリア	イタリア	ウディネ	2016/04/15 ~ 2016/08/28	東アジアの現代美術を紹介するシリーズ企画の第1弾として「物体の変換」をテーマに、日本の現代アーティスト5名（泉太郎、加藤マンヤ、松村有輝、岩崎貴宏、西野達）によるグループ展を開催。作家による滞在制作、現地作家とのコラボレーション、ワークショップを開催
4	15th International Architecture Exhibition "Reporting from the Front"-participation of Japanese architects Tadao Ando, Atelier Bow Wow, Shigeru Ban, Kengo Kuma, Kazuyo Sejima+Ryue Nishizawa/SANAA	La Biennale di Venezia	イタリア	イタリア	ヴェネチア	2016/05/28 ~ 2016/11/27	第15回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展において、同展覧会のアーティストック・ディレクター、アレハンドロ・アラヴェナがキュレーションを行う企画展。世界中から約100の建築事務所を紹介する。日本からは安藤忠雄、アトリエ・ワン、坂茂、隈研吾、SANAAが参加。過去に手掛けた、また進行形のプロジェクトを模型、映像、インスタレーション等で紹介
5	DOMON KEN. THE MASTER OF JAPANESE REALISM	MONDOMOSTRE SKIRA S. R. L.	イタリア	イタリア	ローマ	2016/06/15 ~ 2016/09/15	土門拳の海外で初となる大規模回顧展。土門拳記念博物館ならびに日本カメラ博物館が所蔵するモノクロ、カラー写真約100点と雑誌資料を展示。企画は藤森武（土門拳記念館学芸員）とRossella Menegazzo（ミラノ大学教授）。開幕にあわせ、企画者による講演会を開催
6	Kishio Suga, Installations	HangarBicocca	イタリア	イタリア	ミラノ	2016/09/29 ~ 2017/01/29	欧州で初となる菅木志雄の大規模な回顧展。4千平米の空間内に、1968年から現在に至るまでの約15～20点の作品を展示。同美術館のディレクター Vincente Todoliと、都現美キュレーター長谷川祐子による共同キュレーション。会期中に映像上映、パフォーマンス、音楽公演も実施

	事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
7	FOOD FOR THE ANCESTORS < FLOWERS FOR THE GODS Transformation of Archaistic Bronzes in China and Japan	Museo d'Arte Orientale 'Edoardo Chiossone'	イタリア	イタリア	ジェノヴァ	2017/03/03 ~ 2018/03/18	日本、中国の青銅器約180点の所蔵品展示。日中交流の歴史や、文化的影響などの再検証を試みる。企画者のDonatella Failla (キヨッソーネ東洋美術館長) は、本展調査のために2013年、基金フェローとして1995年、来日。ほか企画者として廣川守 (泉屋博古館学芸課長)、原田一敏 (東京藝大美術館教授)。開幕に先立ち、関連シンポジウムをローマで開催
8	Koki Tanaka Commission	Liverpool Biennial of Contemporary Art	英国	英国	ロンドン リバプール	2016/04/29 ~ 2016/06/18 2016/07/09 ~ 2016/10/16	リバプール・ビエンナーレとロンドンのThe Showroomによる田中功起への共同委嘱。ロンドンとリバプールに田中が滞在し、住民の参加を得て、テキスト、イメージ、映像を使ったインスタレーションを制作
9	Defiining The East Exhibition at Tate St Ives	Tate St Ives	英国	英国	セント・アイヴス	2016/05/21 ~ 2016/10/02	リーチ・ポタリー縁の地であるセント・アイヴスで、英国における陶芸の起源を探り、リーチと濱田の交友、民芸運動や東西の陶芸が影響を与え合った様などを紹介。濱田庄司、バーナード・リーチ、河井寛治郎の作品を含む展示
10	Karla Black and Kishio Suga	スコットランド国立美術館	英国	英国	エディンバラ	2016/10/21 ~ 2017/03/26	共にありふれた物を使った現代美術作品で知られる、スコットランドのカーラ・ブラックと菅木志雄の展覧会。スコットランド国立近代美術館のMod One1階全体を使って、サイト・スペシフィックな新作と既存作品の展示を実施
11	MORI-Photo Installation by Hiroko Inoue	MAK-Austrian Museum of Applied Arts/Contemporary Art	オーストリア	オーストリア	ウィーン	2016/05/10 ~ 2017/12/31	井上廣子によるMORIと題した写真インスタレーション展の実施
12	POP ART, MY LOVE	Maison d'Ailleurs (House of Elsewhere)	スイス	スイス	イヴェルドン・レ・バン	2016/09/17 ~ 2017/04/30	日本のポップアートの展覧会。スイスでは初となる横尾忠則のポスター及び手塚治虫の原画展の実施
13	Yayoi Kusama: In Infinity (Survey Show)	Helsinki Art Museum	スウェーデン デンマーク ノルウェー フィンランド	デンマーク ノルウェー スウェーデン フィンランド	フムレベック オスロ ストックホルム ヘルシンキ	2015/09/18 ~ 2016/01/24 2016/02/19 ~ 2016/05/15 2016/06/10 ~ 2016/09/11 2016/10/07 ~ 2017/01/15	草間彌生のスカンジナビア諸国 (平成27年度はデンマーク、ノルウェー、平成28年度はスウェーデン、フィンランド) を回る総括的な巡回展
14	Ei Arakawa 9th Berlin Biennale for Contemporary Art	KW Institute for Contemporary Art - Kunst Werke Berlin e. V.	ドイツ	ドイツ	ベルリン	2016/04/06 ~ 2016/09/18	クンストヴェルケ-現代美術インスティテュートにて開催される第9回ベルリン・ビエンナーレにて荒川匡によるパフォーマンスを実施

	事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
15	Murakami by Murakami at the Astrup Fearnley Museum	Astrup Fearnley Museum	ノルウェー	ノルウェー	オスロ	2017/02/09 ～ 2017/07/05	ノルウェーのAstrup Fearnley Museumにおいて、村上隆の作品展を実施。日本の伝統文化との対話に特徴付けられる村上の近年の作品を中心に展示するとともに、また彼の作品の商品化や商業アートとの関係性、自然保護に対する活動なども検証
16	13th Photo Festival of La Gacilly	Photo Festival of La Gacilly	フランス	フランス	ラ・ガシイ	2016/06/04 ～ 2016/09/30	ブルターニュ地方の村で開催される、人と自然をテーマとしたフランス最大規模の屋外写真フェスティバルにおいて、ゲスト国として日本から11名の写真家の作品を展示。植田正治、田沼武能といった著名な写真家から、20～30代の今後が期待される若手写真家が出展
17	Koichi Kurita, Terres de Loire/ Koichi Kurita, Loire Soils	Domaine national de Chambord	フランス	フランス	シャンボール	2016/10/19 ～ 2017/02/12	16世紀に築城されたシャンボール城において、栗田宏一がロワール川流域で採取した土を用いたインスタレーション作品を展示
18	Exhibition:Tradition & Dreams: Kimono's from the Kubota Collection	MoMu Fasion Museum province of Antwerp	ベルギー	ベルギー	アントワープ	2016/04/19 ～ 2016/06/19	アントワープのモードミュージアムにおいて河口湖の久保田一竹美術館が所蔵する久保田氏の着物作品10点を展示。あわせて日仏から専門家を招き「服飾文化におけるジャポニズム」と題する国際会議も開催
19	Reversible//Irreversible //Presence. Contemporary media art from Japan - a series of presentations at the WRO Art Center	WRO Center for Media Art Foundation	ポーランド	ポーランド	ヴロツラフ	2016/05/13 ～ 2016/12/31	5月13日から2017年3月31日にかけて、2016年欧州文化首都であるヴロツワフで、文化都市プログラムの一環として、第17回メディアアートビエンナーレ国際展を実施。同展覧会で日本のメディアアーティスト（平川紀道や毛利悠子、他）を紹介
20	Kacho-ga. Image of flowers and birds	Manggha Museum of Japanese Art & Technology	ポーランド	ポーランド	クラクフ	2016/09/20 ～ 2017/01/08	9月20日から2017年1月8日にかけて、ポーランドにおける日本文化発信の最大拠点でもある日本美術技術博物館において、花鳥画の展覧会を実施
21	Exhibition of Nakaya's photographs of electrostatic discharge and photos of natural and artificial snow crystals in Riga	Art Management and Information Centre	ラトビア	ラトビア	リガ	2016/12/01 ～ 2017/01/15	中谷宇吉郎の火花放電の写真及び天然雪と人工雪の写真で構成する展覧会。展示作品は札幌国際芸術祭2014で公開された後に、中谷宇吉郎雪の科学館が所蔵。展示とあわせて、中谷宇吉郎記念財団・評議員の神田健三を招へいし、ワークショップを実施
22	Tadanori Yokoo: the Art of Meanings	The State Museum of Oriental Art	ロシア	ロシア	モスクワ	2016/10/05 ～ 2016/11/06	横尾忠則の個展。60年代のポスターから近年の絵画作品まで。横尾忠則、横尾忠則現代美術館、国立国際美術館との共催。The State Museum of Oriental Art学芸員Diana Farmakovskayaの企画。2016年は日ソ共同宣言（1956年）60周年と横尾忠則80歳記念

＜文化芸術交流事業＞／欧州・中東・アフリカ交流事業費／ 1. 催し等事業費／ (9) 海外展助成

事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
23 Yayoi Kusama	Sharjah Art Foundation	アラブ首長国連邦	アラブ首長国連邦	シャールジャ	2016/10/01 ～ 2017/01/09	草間彌生（1929年生）の個展。1950年代～80年代の作品を中心に構成。シャールジャ・ビエンナーレを開催しているシャールジャ・アート・ファウンデーションの主催。同氏の作品がUAE及び中東地域で紹介されるのは初めて。展覧会に合わせて、一般向け（子ども、大人、障がい者）ワークショップやスクールビジットの受入などの教育・アウトリーチ活動を実施
24 Nendo-The Space in Between	Design Museum Holon	イスラエル	イスラエル	ホロン	2016/05/25 ～ 2016/10/29	イスラエルのホロンデザイン美術館が主催する、佐藤オオキを中心に2002年に設立されたデザインオフィス「NENDO」のこれまでの軌跡を紹介する展覧会
25 Piranesi/Shiota	Tel Aviv Museum of Art	イスラエル	イスラエル	テルアビブ	2016/12/15 ～ 2017/03/15	テルアビブ美術館において、塩田千春による階段と黒糸を使用したインスタレーション作品とともに、18世紀のイタリア人作家Giovanni Battista Piranesiによる絵画作品の展覧会を実施
26 ARE WE HUMAN?	Istanbul Foundation for Culture and Arts	トルコ	トルコ	イスタンブール	2016/10/22 ～ 2016/11/20	第3回イスタンブール・デザイン・ビエンナーレにて、日本の建築家ユニット（塚本由晴と貝島桃代）であるアトリエ・ワンを紹介
27 RAVY2016 (YAOUNDE VISUAL ARTS ENCOUNTERS)	LES PALETTES DU KAMER	カメルーン	カメルーン	ヤウンデ	2016/07/25 ～ 2016/07/31	ヤウンデにて絵画、彫刻、メディアアート、写真、インスタレーション、パフォーマンスの30名アーティストが参加する芸術祭Ravy2016を開催。日本からは、井門由里枝、Yasuyuki Saegusa、Kumiko Yamashita & Martial Taguenaの3名/組が出展

合計額 21,479,947 円
うち共通経費 10,681 円

2. 人物交流事業費/ (1) 文化協力主催

日本が有する優れた知見や経験を活かし、相手国の文化振興や文化交流の基盤形成、また文化を通じた平和構築、災害復興・防災、環境等共通課題の解決に資するため、諸外国の文化芸術分野の担い手に研修や協働作業の機会を提供する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	文化遺産保存修復技術実技講習（ウズベキスタン）	ウズベキスタン	ウズベキスタン	タシケント	平山郁夫国際文化のキャラバンサライ	2016/09/05 ～ 2016/09/15		ウズベキスタン共和国へ日本の遺跡保存修復家3名を派遣し、ウズベキスタンの学生・若手学芸員を対象に「文化遺産保存修復実技講習」を実施。同事業の実施を通し、日本の持つ優れた文化遺産保存・修復・保護技術の移転を図ることで、ウズベキスタンにおいて急務とされる若手考古学者や保存修復専門家の人材育成に貢献し、中央アジア諸国と日本間の文化遺産保護分野におけるネットワークを構築することを目的として実施
2	カマン・カレホユック博物館学「保存修復学」フィールドコース	トルコ	トルコ トルコ	カマン アンカラ	カマン・カレホユック考古学博物館 ガーズィ大学	2016/09/26 ～ 2016/09/30 2016/10/03 ～ 2016/10/07		トルコにおいて、トルコ各地の学芸員に対して遺物保存修復学の重要性を実践的に指導する「博物館学フィールドコース 2016（保存修復）」を、アナトリア研究所との共催事業として平成26、27年度に引き続き実施
3	障がい者スポーツ普及講習会（ジンバブエ）	ジンバブエ	ジンバブエ	ハラレ	ダニコ・プロジェクト	2016/10/10 ～ 2016/10/16		ジンバブエの首都ハラレにある福祉施設 Danhiko Projectにおいて、障がい者スポーツ普及講習会を日本障がい者スポーツ協会との共催事業として実施

合計額 5,815,746 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費/ (2) 文化協力助成

日本が有する優れた技術や知見を活用し、相手国の文化芸術・スポーツ分野の活動振興及び人材育成に資する事業に対して、経費の一部を助成する。

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	アルメニアにおける剣道指導者育成セミナー	新宿区剣道連盟	アルメニア	アルメニア	エレバン	2016/09/07 ~ 2016/09/08	アルメニアへ日本から剣道の専門家を派遣し、首都エレバン及び第三の都市バナゾルにおいて剣道指導者育成のためのセミナーを実施
				アルメニア	ヴァナゾル	2016/09/09	
				アルメニア	エレバン	2016/09/10 ~ 2016/09/11	

合計額 739,000 円
うち共通経費 0 円

文化芸術交流事業に必要な経費

映像事業費

1. 催し等事業費

- (1) 日本映画上映
- (2) 日本映画上映助成

2. 文化資料事業費

- (1) 放送コンテンツ紹介
- (2) 放送コンテンツ紹介 (TPP)
- (3) 情報発信

1. 催し等事業費／ (1) 日本映画上映

海外において基金フィルムライブラリー、配付DVD、アニメ文化大使等を活用して日本映画上映事業を実施。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	原節子追悼特集上映	韓国	韓国	ソウル	韓国映像資料院 (KOFA)	2016/07/02 ～ 2016/07/17	韓国映像資料院	韓国の一般市民を対象に、ソウル市の韓国映像資料院において、原節子（韓国でもっとも認知度の高い日本女優）を偲び、出演作品を上映して追悼する「原節子追悼特集上映会」を開催
2	小林正樹生誕100周年記念特集上映	韓国	韓国	ソウル	ソウルアートシネマ	2016/09/01 ～ 2016/09/11	ソウルアートシネマ	韓国の一般市民を対象に、ソウル市のシネマテーク専用館ソウルアートシネマにおいて、小林正樹（映画監督）の生誕100周年を記念して作品を特集上映する「小林正樹生誕100周年記念特集上映」を開催、更にゆかりのある映画人を招へいして韓国の映画人及び映画ファンと交流
3	今村昌平監督特集「日本激情 -今村昌平の映画世界」	台湾	台湾	高雄	高雄市フィルムアーカイブ	2016/06/07 ～ 2016/06/25	交流協会 高雄事務所 高雄市フィルムアーカイブ	台湾の高雄市民を対象に、日本映画のヌーヴェルヴァーグの紹介を目的として、カンヌ国際交流基金映画祭で2度のグランプリを受賞し、減退の日本を代表する映画監督である今村昌平監督の作品を上映する事業
4	瀋陽日本電影週	中国	中国 中国 中国	瀋陽 瀋陽 瀋陽	東北大学 遼寧大学 遼寧師範大学	2016/04/01 ～ 2016/07/31 2016/04/01 ～ 2016/07/31 2016/04/01 ～ 2016/07/31		中国遼寧省瀋陽市の大学で日本語及び日本研究を専攻する大学生・大学院生、教員、研究者を対象に、親しみやすい映画作品を通して対日理解推進を図るため、大学とコラボレーションし、大学構内において映画上映会を実施して日本映画を集中的に上映
5	日本映画上映会「日本秋祭 in 香港 -魅力再発見-」	中国	中国 中国 中国 中国 中国	香港 香港 香港 香港 香港	PALACE apm (觀塘) House4 百老匯 The One (尖沙咀) House6 百老匯 The One (尖沙咀) House4 百老匯電影中心 (油麻地) House4 UA iSQUARE (尖沙咀) House3	2016/10/14 ～ 2016/10/31 2016/10/14 ～ 2016/10/31 2016/10/14 ～ 2016/10/31 2016/10/14 ～ 2016/10/31 2016/11/19 ～ 2016/11/27	香港アジア映画祭協会 UA Cinemas	幅広い層における日本及び日本社会・文化への関心を惹起し、理解を増進することを目指し、香港アジア映画祭協会、UA Cinemasとの共催で日本映画上映会を実施

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
		中国	香港	UA iSQUARE (尖沙咀) House1	2016/11/19 ~ 2016/11/27		
6 第10回日本映画週間	モンゴル	モンゴル	ウラン・バートル	テンギス映画館	2017/01/18 ~ 2017/01/20		モンゴルの一般市民を対象に、日本映画の魅力の紹介、映画を通じた日本文化の紹介、対日理解の促進を目的として、ウランバートル市のテンギス映画館において「第10回日本映画週間」を開催し、「フードシネマ」パッケージに含まれる最新の日本映画を上映
7 日本映画祭2017	タイ	タイ	コンケーン	SFシネマ (シネマコンプレックス)	2017/02/09 ~ 2017/03/05	在チェンマイ総領事館	タイのバンコク及びチェンマイにおいて、若年層を中心とした一般市民を対象に、巡回パッケージ「WOMAN」をはじめとした女性を切り口に日本の現代を描いた作品を紹介する映画祭を実施、更に、東北地方コンケーン、南部地方スーラタニーにも巡回
		タイ	チェンマイ	SFシネマ (シネマコンプレックス)	2017/02/09 ~ 2017/03/05	在タイ大使館	
		タイ	スラータニー	SFシネマ (シネマコンプレックス)	2017/02/09 ~ 2017/03/05		
		タイ	バンコク	SFシネマ (シネマコンプレックス)	2017/02/09 ~ 2017/03/05		
8 2016年フィリピン日本映画祭	フィリピン	フィリピン	セブ		2016/07/01 ~ 2016/08/31	在フィリピン大使館	フィリピンの一般市民、映画監督・製作関係者等を対象に、マニラ、セブ、ダバオ、バギオにおいて、日比友好月間である7月に4都市7会場で「フィリピン日本映画祭」をシネマラヤ・フィリピン・インディペンデント映画祭との提携で開催し日本映画を上映、更に映画監督・製作関係者を招へい、講演、パネルディスカッション、レセプション、写真展も実施
		フィリピン	ダバオ		2016/07/01 ~ 2016/08/31		
		フィリピン	バギオ		2016/07/01 ~ 2016/08/31		
		フィリピン	マニラ		2016/07/01 ~ 2016/08/31		
9 エキサイティング・ジャパニメーション	ブルネイ	ブルネイ	バンドルスリブガワン	ブルネイ大学構内「The Core」	2016/10/14 ~ 2016/10/16		ブルネイの一般市民、政府関係者、マスコミ関係者を対象に、バンドルスリブガワンのブルネイ大学コア・レクチャーセンターにおいて、「エキサイティング・ジャパニメーション」の映画を上映
10 日本映画祭2016	ベトナム	ベトナム	ダナン	レドー映画館	2016/10/01 ~ 2016/11/30	在ベトナム大使館	ベトナムの若年層をはじめとする一般市民を対象に、ベトナム北部・中部・南部の3都市において「日本映画祭2016」を開催、最近作を中心にテーマに沿って約8作品を上映
		ベトナム	ハノイ	国立映画センター	2016/10/01 ~ 2016/11/30	在ホーチミン総領事館	

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
11	定期日本映画上映会	マレーシア	マレーシア	クアラルンプール	マレーシア・コン テンツ・ピッチン グセンター 講堂 (FINAS)	2016/04/01 ~ 2017/03/31		センターにて15年以上継続している定期上映会
12	日本映画祭2016	マレーシア	マレーシア	クアラルンプール		2016/09/06 ~ 2016/10/02		日本映画の特集上映
13	日本映画祭	ミャンマー	ミャンマー	マンダレー	ウィンライト映画 館	2017/02/10 ~ 2017/02/12		ミャンマーの一般市民、日本文化愛好家及び日本語学習者を対象に、マンダレーの映画館において、3本の日本映画を上映する日本映画祭を3日間開催
14	チェンナイ日本映画祭2016 -現代の日本女性-	インド	インド	チェンナイ	RKVスタジオ	2016/10/21 ~ 2016/10/23	インド映画鑑賞協会	インドの若年層を中心とした映画愛好家、一般市民、日本語学習者等を対象に、チェンナイ市において、巡回パッケージ「WOMAN」の作品群を上映
15	ブルーレイパッケージ「WOMAN」	インド	インド	ニューデリー	ニューデリー日本文化センター	2016/11/15 ~ 2016/11/19		インドの都市部中間層を対象に、ニューデリー日本文化センターにおいて、日本の輝く女性を描く映画作品群を上映
16	第15回アジア映画祭他2事業	インド	インド	ムンバイ (ボンベイ)	ラヴィンドラ・ミニ・シアター	2016/12/15 ~ 2016/12/22	アジア映画基金 (ムンバイ分)	日本への興味関心を高め、対日理解の促進を図ることを目的とし、インドの学生を含む若年層、経済人、知識人、メディア等を対象に「走り出す、青春×恋愛」パッケージに含まれる日本映画5作品を上映
			インド	ムンバイ (ボンベイ)	インド放送情報省 RRIIシアター10階	2017/01/20	インド放送情報省映画局	
			インド	ナーグプル	チタンビスセンター	2017/01/21 ~ 2017/01/22	朝日JLPT予備校	
17	Modern Japanese Women~Finding the Strength Within	インド	インド	コルカタ	ジャダプル大学 トリグナ・セン講堂	2017/02/23 ~ 2017/02/25		インドの映画愛好家、一般市民、日本語学習者を対象に、コルカタ市において、巡回パッケージ「Woman」の作品群を上映
18	スリランカ日本映画祭	スリランカ	スリランカ	コロンボ	National Film Corporation (NFC) 本部劇場	2016/12/02 ~ 2016/12/04	在スリランカ大使館	スリランカの日本文化愛好者、日本語学習者、外国映画ファンなど日本文化及び日本映画に関心のある一般市民を対象に、コロンボにおいて「スリランカ日本映画祭」を開催、近作映画の多様性及び日本の地方の魅力を紹介する巡回パッケージの作品群を上映
19	小林正樹特集	オーストラリア	オーストラリア	ブリスベン	クイーンズランド州立美術館/現代美術館 (QAGOMA) シネマA	2016/08/06 ~ 2016/08/21	クイーンズランド州立美術館/現代美術館	オーストラリアのシネマテーク会員及び一般客を対象に、メルボルン及びブリスベンにおいて、小林正樹 (映画監督) 作品を特集して上映

＜文化芸術交流事業＞／映像事業費／ 1. 催し等事業費／ (1) 日本映画上映

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容	
			オーストラリア	メルボルン	オーストラリア映像博物館 (ACMI) シネマ1	2016/08/17 ~ 2016/08/31	メルボルン・シネマテーク	
			オーストラリア	メルボルン	オーストラリア映像博物館 (ACMI) シネマ2	2016/08/17 ~ 2016/08/31		
20	第20回日本映画祭 (クラシック特集)	オーストラリア	オーストラリア	シドニー	ニューサウスウェールズ州立美術館 (AGNSW) ドメインシアター	2016/10/08 ~ 2016/11/06		アジアセンター本部事業である第20回日本映画祭にあわせて、オーストラリアのシドニー、メルボルンにて日本映画クラシック特集を実施し、今井正監督及び新藤兼人監督作品を計8作品上映
			オーストラリア	メルボルン	オーストラリア国立映像博物館 (ACMI) シネマ1	2016/11/17 ~ 2016/11/29		
21	Japanese Film Festival (JFF)	オーストラリア	オーストラリア	タウンズビル	Reading Cinemas	2016/10/15		オーストラリアの一般市民を対象に、オーストラリア各地で実施する「Japanese Film Festival (JFF)」の一環として、クィーンズランド州北部の主要都市ケアンズ及びタウンズビルにおいて日本映画を上映
			オーストラリア	ケアンズ	Event Cinemas (Cairns Central)	2016/10/30		
22	Japanese Film Festival (JFF)	オーストラリア	オーストラリア	バンバリー	バンバリー市内ローズホテル	2016/10/19 ~ 2016/10/21	バンバリー市	オーストラリアの一般市民を対象に、オーストラリア各地で実施する「Japanese Film Festival (JFF)」の一環として、西オーストラリア州の主要都市バンバリーにおいて日本映画を上映
23	日本映画上映会	トンガ	トンガ	トンガタブ	ベイトンゴ小学校	2016/10/21 ~ 2016/11/29		トンガのトンガタブ島の学生を対象に、日本映画を通じた日本文化紹介による良好な対日感情醸成を目的として、トンガタブ島の小学校、高校を巡回しての日本映画上映会を実施
			トンガ	トンガタブ	タイルル高校	2016/10/21 ~ 2016/11/29		
			トンガ	トンガタブ	ラベンガマリエ小学校	2016/10/21 ~ 2016/11/29		
24	Japanese Film Festival 2016	ニュージーランド	ニュージーランド	クライストチャーチ	セントマーガレット高校	2016/10/03 ~ 2016/10/06	JETAA南島支部及び帰国留学生会	ニュージーランドの一般市民、学生、教育関係者、在留邦人等を対象に、「Japanese Film Festival 2016」開催期間中にクライストチャーチの高校講堂にて無料映画上映会を実施
			ニュージーランド	クライストチャーチ	セントマーガレット高校	2017/03/15 ~ 2017/03/17		

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
25	Japanese Film Festival 2016	ニュージーランド	ニュージーランド	ウェリントン	Paramount Cinema	2016/10/18 ～ 2016/10/22		ニュージーランドの政府関係者、外交団、一般市民、学生、教育関係者、在留邦人等を対象に、「Japanese Film Festival 2016」開催期間中にウェリントンの映画館において各種新作映画を使用して無料映画上映会を実施
26	Japanese Film Festival 2016	ニュージーランド	ニュージーランド	オークランド	オークランド大学 Fisher&Paykel Appliance Auditorium	2016/11/28 ～ 2016/12/01	オークランド市役所 オークランド大学	ニュージーランドの政府関係者、外交団、一般市民、学生、教育関係者、在留邦人等を対象に、「Japanese Film Festival 2016」開催期間中に、オークランドの大学講堂において無料映画上映会を実施
27	日本映画祭	フィジー	フィジー	スバ	映画館「ビレッジ6」	2017/03/01 ～ 2017/03/03	在フィジー大使館	フィジーの政府関係者、知識人、一般市民を対象として、日本文化への関心の喚起及び親日感の醸成を目的として、スバのビレッジ6シネマにおいて、日本の多様な文化を紹介となる映画作品を上映
28	日本映画祭2016	ミクロネシア	ミクロネシア	コロニア	映画館「Pohnpei Cinemas」 (231人)	2017/02/16 ～ 2017/02/17		ミクロネシアの政府関係者、日本語学研究者、日本語学習者、学生、一般市民を対象に、コロニア市の映画館において、日本映画祭を2日間開催し、4作品を上映
29	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	カナダ	トロント	トロント日本文化センター	2016/07/14 ～ 2016/08/08	在トロント総領事館	カナダ全土の文化・芸術関係者、日本語学習者、映画愛好家、日系コミュニティ関係者、一般市民を対象に、在外公館所在都市及び地方都市の映画館において日本映画祭を開催し、現代日本映画から優れた作品を4～6本選定して上映
			カナダ	ロンドン	ウェスタン・オンタリオ大学	2016/11/24	ロンドン公共図書館	
			カナダ	トロント	ブロー・ホット・ドックス・シネマ	2017/01/08 ～ 2017/01/15	ウェスタン・オンタリオ大学	
			カナダ	ハミルトン	ハミルトン公共図書館	2017/02/12 ～ 2017/02/26	ハミルトン公共図書館	
			カナダ	ロンドン	ロンドン公共図書館	2017/03/04		
30	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	カナダ	オタワ	大使館講堂	2016/08/22 ～ 2016/08/26	在カナダ大使館	カナダ全土の文化・芸術関係者、日本語学習者、映画愛好家、日系コミュニティ関係者、一般市民を対象に、在外公館所在都市及び地方都市の映画館において日本映画祭を開催し、現代日本映画から優れた作品を4～6本選定して上映
			カナダ	オタワ	カールトン大学 River Building	2016/11/04 ～ 2016/11/05	カナダ映画協会 (8月)	

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
31	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	カナダ カナダ	バンフ カルガリー	Lux Cinema Globe Cinema	2016/09/03 2016/09/10	在カルガリー総領事館	カナダ全土で実施する「カナダ巡回日本映画祭」の一環として、カルガリー及びレスブリッジにおいて、文化・芸術関係者、大学関係者、日本語履修者、映画愛好家、日系人、一般市民を対象に、日本映画事情と日本の伝統的価値観や現代社会に対する理解推進を目的として、現代日本映画を上映
32	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	カナダ カナダ カナダ カナダ	ヴァーノン ヴィクトリア ホワイトホース バンクーバー	Towne Cinema CINECENTA The Old Firehall The CINEMATHEQUE	2016/09/08 2016/10/04 2017/02/22 2017/03/05	Vernon Japanese Cultural Society (ヴァーノン) Victoria Nikkei Cultural Society (ヴィクトリア) Japanese Canadian Association of Yukon (JCAY) (ホワイトホース)	カナダ全土で実施する「カナダ巡回日本映画祭」の一環として、バンクーバーにおいて、文化・芸術関係者、大学関係者、日本語履修者、映画愛好家、日系人、一般市民を対象に、日本映画事情と日本の伝統的価値観や現代社会に対する理解推進を目的として、現代日本映画を上映
33	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	カナダ カナダ	セント・ジョンズ モントリオール	ニューファンドランド・メモリアル大学 イノベーション・ホール シネマテーク・ケベコワーズ	2016/09/23 2016/10/27 ~ 2016/10/29	メモリアル大学学生協会 (MUNSU) シネマテーク・ケベコワーズ	カナダ全土で実施する「カナダ巡回日本映画祭」の一環として、モントリオール及びフレデリクトンにおいて、文化・芸術関係者、大学関係者、日本語履修者、映画愛好家、日系人、一般市民を対象に、日本映画事情と日本の伝統的価値観や現代社会に対する理解推進を目的として、現代日本映画を上映
34	鈴木清順回顧特集	米国	米国 米国 米国 米国 米国 米国	フィラデルフィア ポートランド シアトル シアトル パークレー ケンブリッジ	International House Philadelphia Whitsell Auditorium Grand Illusion Cinema Northwest Film Forum BAMPFA Harvard Film Archive	2016/04/01 ~ 2016/04/08 2016/04/08 ~ 2016/04/29 2016/04/09 ~ 2016/04/30 2016/04/13 ~ 2016/05/11 2016/05/07 ~ 2016/06/30 2016/05/13 ~ 2016/05/30	シカゴ大学 ノースウエストフィルムセンター サックラーギャラリー ハーバードフィルムアーカイブ スミソニアン学術協会フリーア インターナショナルハウスフィラデルフィア	鈴木清順監督を特集した大規模な巡回上映

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容	
		米国	ケンブリッジ	Brattle Theatre	2016/05/18 ~ 2016/06/02	パシフィックフィルムアーカイブ		
		米国	シカゴ	Logan Center	2016/05/19	グランドイリュージョンシネマ ブラトルシアター ノースウエストフィルムフォーラム		
35	JAPAnema (ジャパネマ)	米国	米国	ロサンゼルス	ロサンゼルス日本文化センター	2016/04/01 ~ 2017/03/31	熊本市	米国ロサンゼルス市のロサンゼルス日本文化センター多目的ホールにおいて、米国人を対象とした無料日本映画上映会を毎月第2・第4水曜日に実施
		米国	トーランス	アームストロング・シアター	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ロサンゼルス日本文化センター		
		米国	ユニバーサルシティ	ユニバーサルシティ・ヒルトンホテル	2016/04/01 ~ 2017/03/31	トーランス・カルチュラル・アーツ・ファウンデーション		
		米国	ロサンゼルス	カリフォルニア州立大学ロサンゼルス校	2016/04/01 ~ 2017/03/31	コリアンファウンデーション 在ロサンゼルス・タイ総領事館 南カリフォルニア日系企業協会		
36	定期邦画上映会 Jfilm「Woman」シリーズ	米国	米国	ワシントン D.C.	在米国大使館広報文化センター	2016/07/20 ~ 2017/02/10	在米国大使館 ワシントン日本商工会	米国の在日大使館広報文化センターにおいて、一般市民、日本研究関係者、文化関係者を対象に、定期邦画上映会で国際交流基金巡回パッケージ「WOMAN」5作品を上映
37	日本映画上映会	米国	米国	ナッシュビル	ワトキンス・メディア・カレッジ・オブ・アート	2016/08/27		米国テネシー州ナッシュビルの一般市民を対象に、日本映画を上映
38	南部大学巡回日本映画上映	米国	米国	セント・ピーターズバーグ	エッカードカレッジ	2016/09/14 ~ 2016/11/18	タスキーギ大学	米国南部の地方都市にある大学において、学生及び周辺住民を対象に、約5本の日本映画を上映する映画上映会を巡回して実施
		米国	ゲインズビル	フロリダ大学	2016/09/14 ~ 2016/11/18	エッカードカレッジ		

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容	
		米国	オックスフォード	ミシシッピ大学	2016/09/14 ～ 2016/11/18	ノースジョージア大学 ゲインズビルキャンパス		
		米国	ダロネガ	ノースジョージア大学ダロネガキャンパス	2016/09/14 ～ 2016/11/18	ミシシッピ大学		
		米国	オークウッド	ノースジョージア大学ゲインズビルキャンパス	2016/09/14 ～ 2016/11/18	フロリダ大学		
		米国	タスキーギ	タスキーギ大学	2016/09/14 ～ 2016/11/18	ノースジョージア大学 ダロネガキャンパス		
39	日本映画特集	米国	米国	マイアミ	マイアミ大学 Whitten Learning Center	2016/09/16 ～ 2016/09/23	シネマ パラディッソ フォートローダーデール	米国のマイアミ近郊の大学及び映画館において、一般市民を対象に、日本に対する関心を高めることを目的として、国際交流基金巡回パッケージ「走り出す、青春×恋愛」5作品を上映
			米国	フォート・ローダーデール	シネマ パラディッソ フォートローダーデール	2016/09/17 ～ 2016/09/20	マイアミ大学	
40	日本音楽映画祭「パワー・オブ・ミュージック」	米国	米国	アセンズ	シネ劇場	2016/10/05 ～ 2016/10/12	シネ劇場	米国のジョージア州、サウスカロライナ州にて、国際交流基金巡回パッケージから音楽に関するパッケージ「Power of Music」4作品の上映会を実施し、それと連動して各地で大学アカペラグループ公演や日本人指揮者の講演等を実施
			米国	コロンビア	ニケロデオン劇場	2016/10/12	アトランタ・アジア映画祭	
			米国	アトランタ	ジョージア・ペリメター大学講堂	2016/10/21	在アトランタ総領事館 ニケロデオン劇場	
41	北野武特集上映	米国	米国	ニューヨーク	メトログラフ	2016/11/17 ～ 2016/11/25	メトログラフ	映画愛好者、学生、周辺住民を対象に、日本文化への理解促進、日本映画愛好者の増加を目指し、ニューヨークのメトログラフにおいて、現代の日本を代表する映画監督の一人である北野武の初期作品を総覧する「TAKESHI “BEAT” KITANO」と題した特集上映を実施し『その男、凶暴につき』『3-4x10月』『あの夏、いちばん静かな海』他全8作品を上映
42	日本映画上映会	米国	米国	ホノルル	ハワイ・コンベンション・センター	2017/03/11 ～ 2017/03/12	在ホノルル総領事館	米国のハワイ州ホノルルのハワイ・コンベンション・センターにおいて、大型日本関連行事「ホノルル・フェスティバル」開催中に、一般市民を対象として日本映画を2日間上映

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
43	東宝35mm近作日本映画上映会	米国	米国	ボルダー	コロラド大学ボルダー校ミュージンガー・オーディトリウム	2017/03/13 ～ 2017/03/19	コロラド大学ボルダー校国際映画シリーズ	米国コロラド州ボルダー市において、一般市民を対象に、優れた映画作品の紹介を目的として、国際交流基金巡回パッケージを利用した上映会を実施
44	トリニダード・多巴ゴにおける日本映画上映	トリニダード・多巴ゴ	トリニダード・多巴ゴ	ポートオブスペイン	西インド諸島大学ラーニング・リソース・センター	2017/01/28		トリニダード・多巴ゴのポートオブスペインにおいて開催されるトリニダード・多巴ゴ・フィルム・フェスティバル及びアニメ・カリブの機会を捉えて、政府要人、文化人、一般国民を対象に、日本映画を上映
45	日本映画週間	パナマ	パナマ	パナマシティ	パナマ大学映画館 (Cine Universitario)	2017/03/14 ～ 2017/03/17	在パナマ大使館 パナマ大学映画同好会 (GECU)	パナマの一般市民を対象に、パナマ大学映画館において、西語字幕付実写映画パッケージの4作品を上映する「日本映画週間」を実施
46	グアナファト映画祭 日本映画上映	メキシコ	メキシコ	グアナファト	Teatro Cervantes	2016/07/27 ～ 2016/07/31	グアナファト国際映画祭 在メキシコ大使館	中米最大級の国際映画祭のグアナファト映画祭において、国際交流基金祭り開催支援事業の一環として、2016年は日本が特別招待国となっていることを踏まえ、同映画祭に対し、日本映画関係者の渡航や特集上映の実施などの協力を図る事業
47	50年代、60年代の日本映画特集	メキシコ	メキシコ メキシコ メキシコ	メキシコシティ メキシコシティ ティファナ	メキシコ国立自治大学 (FILMOTECA) シネ・トナラ メキシコシティ シネ・トナラ ティファナ	2016/09/28 ～ 2016/10/02 2016/10/28 ～ 2016/10/30 2016/11/26 ～ 2016/11/27	メキシコ国立自治大学 FILMOTECA シネ・トナラ シネ・トナラ	2016年グアナファト国際映画にて特集上映する50～60年代の日本映画を、メキシコシティ、ティファナに巡回上映
48	今村昌平監督特集	アルゼンチン	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	市立サンマルティン文化センター	2016/09/20 ～ 2016/10/02	在アルゼンチン大使館 アルゼンチン映画財団 ブエノスアイレス市立サンマルティン文化センター	アルゼンチンの日本映画愛好者をはじめ一般市民を対象に、「ブエノスアイレス日本映画祭」を開催し、映画ファンに定着している日本映画上映会をブエノスアイレス市立サンマルティン劇場において約10日間実施

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
49	日本アニメ上映会	ウルグアイ	ウルグアイ	モンテビデオ	共和国大学情報コミュニケーション学部	2017/03/17 ～ 2017/03/23	共和国大学情報コミュニケーション学部 在ウルグアイ大使館	国際交流基金マドリード事務所が派遣するマルク・ベルナルのマンガ講演会に合わせ、ウルグアイの首都モンテビデオにおいて、一般市民、学生を対象に、日本アニメ上映会を開催し、国際交流基金巡回パッケージ「エキサイティング・ジャパニメーション」を上映
50	キト日本映画上映会	エクアドル	エクアドル エクアドル	キト キト	エクアドル中央大学・大学劇場 サレシアナ理工大学・バルトロメ・デ・ラス・カサス講堂	2016/08/23 ～ 2016/08/25 2016/09/07 ～ 2016/09/09	エクアドル中央大学 サレシアナ理工大学	エクアドルの首都であるキト市において、エクアドルの児童から大人までの一般市民と文化関係者を対象に、国際交流基金巡回パッケージ「エキサイティング・ジャパニメーション」を使用した日本映画の上映会を実施
51	日本アニメ上映	チリ	チリ	サンティアゴ	マトゥカナ100文化センター	2016/07/13 ～ 2016/07/24	在チリ大使館 マトゥカナ100文化センター	チリのサンティアゴ市にて一般市民を対象に、国際交流基金西語字幕付DVDパッケージ「エキサイティング・ジャパニメーション」5作品を上映
52	日本アニメ映画祭 (エキサイティング・ジャパニメーション)	パラグアイ	パラグアイ	アスンシオン	パラグアイ・日本・人造りセンター	2016/10/14 ～ 2016/10/28	パラグアイ・日本・人造りセンター	パラグアイの映画ファン、学生等を対象に、アスンシオン市のパラグアイ・日本・人造りセンターにおいて、「エキサイティング・ジャパニメーション」を1回上映
53	【リオ五輪】日本映画上映会	ブラジル	ブラジル	リオデジャネイロ	Centro Cultural Banco do Brasil Rio de Janeiro	2016/07/27 ～ 2016/08/01	ブラジル銀行リオデジャネイロ文化センター	リオ・デ・ジャネイロで開催のオリンピック・パラリンピックに合わせて、「1960-70年代」を代表する監督作品を特集上映する事業。中平康監督作品8作品『狂った果実』『夏の嵐』『誘惑』『その壁を砕け』『獵人日記』『砂の上の植物群』『月曜日のユカ』『黒い賭博師』
54	日本映画上映 - 中平康特集	ブラジル	ブラジル	サンパウロ	Centro Cultural Banco do Brasil Sao Paulo	2016/08/03 ～ 2016/08/08		リオデジャネイロ五輪関連事業としてリオで上映する中平康監督8作品をサンパウロでも上映
55	ブラジリア日本映画上映会	ブラジル	ブラジル	ブラジリア	シネ・ブラジリア	2016/10/14 ～ 2016/10/19	在ブラジル大使館	ブラジルの首都ブラジリアで連邦区が所管する大型映画館シネブラジリアにおいて、一般市民を対象に、国際交流基金巡回パッケージを使用した日本映画上映会を開催

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
56	クリチバ・ビエンナーレ映画祭における日本映画上映会	ブラジル	ブラジル	クリチバ	シネ・ペンサメント	2016/10/25 ～ 2016/10/28	パラナ美術局 クリチバ国際ビエンナーレ	クリチバにて行われるクリチバ・ビエンナーレ映画祭において、一般人を対象に日本映画上映会を実施
57	日本映画上映	ブラジル	ブラジル	レシフェ	CAIXA CULTURAL RECIFE	2016/11/10 ～ 2016/11/12	伯国連邦貯蓄銀行文化センター (CAIXA CULTURAL) 在レシフェ領事事務所	ブラジルのレシフェ市の伯国連邦貯蓄銀行文化センター「CAIXA CULTURAL」において、学生、親日家、一般市民を対象に、日本映画を上映
58	カラカス現代日本映画上映2017 (ベネズエラ)	ベネズエラ	ベネズエラ	カラカス	ベネズエラ中央大学人文教育学部講堂	2017/02/14 ～ 2017/02/16	マルゴット・ベナセラフ基金	2017年2月14日～17日、ベネズエラの首都カラカスのベネズエラ中央大学講堂において実施する巡回パッケージ (4本の実写日本映画) の上映会
59	日本映画上映会	ペルー	ペルー	リマ	文化省内映画館「アルマンド・ロブレス・ゴドイ」	2017/02/23 ～ 2017/02/26		ペルーのリマ市において、一般市民、学生、日本語学習者、映画関係者等を対象に、巡回パッケージを利用して、日本映画上映会を実施
60	日本映画上映	ボリビア	ボリビア ボリビア	ラパス ラパス	シネマテカ・ボリビアーナ第一上映室 シネマテカ・ボリビアーナ第二上映室	2016/09/08 2016/09/09 ～ 2016/09/15	シネマテカ・ボリビアーナ	ボリビアの一般市民、日本語学習者を対象に、ラパス市のシネマテカにおいて日本映画週間を開催し、国際交流基金巡回パッケージを使用して日本映画上映・日本文化紹介を実施
61	日本映画上映	アイスランド	アイスランド アイスランド	レイキャビク レイキャビク	大学シアター ホール1 大学シアター ホール3	2016/11/18 2016/11/19	セナ社	アイスランドの文化人を中心として学生、親日家、メディア・外交団、一般市民を対象に、レイキャビクの大学シアターにおいて、『武士の献立』他3作品の『食』をテーマとした日本映画を上映
62	アイルランド日本映画祭2016	アイルランド	アイルランド アイルランド アイルランド アイルランド アイルランド	コーク リマリック リマリック スライゴ コーク	Triskel Christchurch Belltable リマリック大学 Sligo Institute of Technology Gate Cinema Cork	2016/04/03 ～ 2016/04/06 2016/04/05 ～ 2016/04/06 2016/04/06 2016/04/06 2016/04/07 ～ 2016/04/10	アクセス> CINEMA	アイルランドの老若男女を対象に、アイルランド各地 (ダブリン、コーク、ゴールウェー、リマリック、ウォータフォード、スライゴ、ダンドーク) の映画館及び大学において、日本映画22本を上映する「アイルランド日本映画祭2016」を開催。本部フィルムライブラリーより『もらとりあむタマ子』『上京ものがたり』等上映

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
			アイルランド	ウォーターフォード	Garter Lane Arts Centre	2016/04/08 ～ 2016/04/10	
			アイルランド	ダンドーク	An Tain Arts Centre	2016/04/09	
			アイルランド	ゴールウェー	Eye Cinema	2016/04/10 ～ 2016/04/14	
			アイルランド	ダブリン	Light House Cinema	2016/04/13 ～ 2016/04/21	
			アイルランド	ダブリン	The Chester Beatty Library	2016/04/20	
63	ブルーレイ実写映画「Power of Music」	イタリア	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2016/04/26 ～ 2016/06/09	イタリアのローマ及び近郊在住の一般市民を対象に、ローマ日本文化会館において、巡回パッケージ「Power of Music」の4作品を上映
64	イタリア「蝶々夫人」シンポジウム協力事業	イタリア	イタリア	ミラノ	スカラ座	2016/11/29	イタリア ミラノスカラ座において2016年12月に上演されるオペラ「蝶々夫人」にちなみ、ミラノスカラ座及びミラノ大学がシンポジウム「オペラ蝶々夫人とその時代の日本文化」を開催。オペラ歌手岡村喬生のビデオメッセージを制作し、記念スピーチとして上映
65	ブルーレイ実写映画「フードシネマ」	イタリア	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2017/01/24 ～ 2017/03/21	イタリアのローマ及び近郊在住の一般層を対象に、ローマ文化会館において、巡回パッケージ「フードシネマ」の実写映画5本を上映
66	巡回パッケージ1「エキサイティング・ジャパニメーション」	英国	英国	ロンドン	British Academy of Film and Television Arts	2016/07/30 ～ 2016/08/06	英国のロンドン及び地方都市の特に若年層一般人を対象に、夏休みの期間を利用して、ブルーレイを上映できるホールにおいて、巡回パッケージ「エキサイティング・ジャパニメーション」を上映する無料上映会を開催
			英国	ロンドン	Rich Mix Cinema	2016/07/30 ～ 2016/08/06	
67	国際交流基金巡回上映会2017「Odd Obsession: Desires, Hopes and Impulses in Japanese Cinema」	英国	英国	レスター	Phoenix Leicester	2017/02/03 ～ 2017/03/29	英国の映画愛好家、映画専門家、日本語学習者等を対象に、日本社会の様相や日本人の生き方・視点を広く紹介することを目的として、「欲望」をテーマにした作品群をロンドン、エディンバラ、シェフィールド、ノッティンガム、ベルファスト、ブリストル等の都市にある映画上映機関において上映
			英国	シェフィールド	Showroom	2017/02/03 ～ 2017/03/29	
			英国	スターリング	MacRobert Arts Centre	2017/02/03 ～ 2017/03/29	
			英国	ケンダル	Brewery Arts	2017/02/03 ～ 2017/03/29	
			英国	インバネス	Eden Court	2017/02/03 ～ 2017/03/29	

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容	
		英国	エディンバラ	Edinburgh Filmhouse	2017/02/03 ~ 2017/03/29			
		英国	ダンディー	Dundee Contemporary Arts	2017/02/03 ~ 2017/03/29			
		英国	ノッティンガム	Broadway	2017/02/03 ~ 2017/03/29			
		英国	ダービー	QUAD Derby	2017/02/03 ~ 2017/03/29			
		英国	マンチェスター	Home	2017/02/03 ~ 2017/03/29			
		英国	ブリストル	Watershed	2017/02/03 ~ 2017/03/29			
		英国	バーミンガム	Birmingham mac	2017/02/03 ~ 2017/03/29			
		英国	エクセター	Exeter Phoenix	2017/02/03 ~ 2017/03/29			
		英国	ロンドン	Institute of Contemporary Arts	2017/02/03 ~ 2017/03/29			
		英国	ベルファスト	Queens Theatre Belfast	2017/02/03 ~ 2017/03/29			
68	日本アニメ上映会	オランダ	オランダ	ハーグ	Anime2016 ワールドフォーラム	2016/06/10 ~ 2016/06/26	J-Pop Foundation (Anime2016主催者)	オランダの青年層を中心とした一般市民を対象に、ロッテルダム市の映画館、フローニンゲン市の映画館、在オランダ大使館広報文化用スペースにおいて、若者向け日本アニメ作品を上映する「日本アニメ上映会」を開催、更にハーグ市での日本アニメ・ポップカルチャーイベント「Animecon2016」会期中にも上映を実施
		オランダ	オランダ	フローニンゲン	RKZ Bios	2016/06/10 ~ 2016/06/26	タマゴ財団	
		オランダ	オランダ	ロッテルダム	松風館	2016/06/10 ~ 2016/06/26	在オランダ大使館	
69	成瀬巳喜男回顧上映会	オランダ	オランダ	アムステルダム	EYE Film Museum (Cinema 1)	2017/01/12 ~ 2017/01/29	EYE Film Institute	オランダの一般市民、ジャーナリスト、学生らを対象に、アムステルダム市のEYE Film Instituteにおいて、成瀬巳喜男（映画監督）の作品を特集して上映する「成瀬巳喜男回顧上映会」を開催、更にオランダ人日本映画専門家による成瀬巳喜男に関するレクチャーを実施
		オランダ	オランダ	アムステルダム	EYE Film Museum (Cinema 3)	2017/01/12 ~ 2017/01/29		
		オランダ	オランダ	アムステルダム	EYE Film Museum (Cinema 2)	2017/01/12 ~ 2017/01/29		
		オランダ	オランダ	アムステルダム	EYE Film Museum (Cinema 4)	2017/01/12 ~ 2017/01/29		
70	日本映画巡回上映	ギリシャ	ギリシャ	アテネ	Michael Cacoyannis Foundation	2017/02/22 ~ 2017/02/24		ギリシャの一般市民、学生、映画愛好家らを対象に、アテネ市のStar Cinema及びシネマテークにおいて、巡回パッケージの日本映画作品を上映

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
71	溝口健二没後60周年記念上映会	スイス	スイス	ジュネーブ	グリュトリ映画館	2016/10/26 ～ 2016/11/18	グリュトリ映画館	スイスのジュネーブ市の一般市民、学生等を対象に、ジュネーブ市のグリュトリ映画館において、没後60周年を記念して、溝口健二（映画監督）の作品17本を集中的に上映する「溝口健二没後60周年記念上映会」を開催
72	日本映画上映会	スウェーデン	スウェーデン スウェーデン	ストックホルム ヨーテボリ	スウェーデン映画公社 ホール「マウリッツ」 フローレンダ公共施設	2017/03/01 ～ 2017/03/04 2017/03/11	フローレンダ公共施設（ヨーテボリ分）	スウェーデンのストックホルム首都圏及び地方の若者、家族連れ、中高年など幅広い層を対象に、ストックホルム及びヨーテボリにおいて、「松竹35mmプリント作品」パッケージに含まれる日本映画の上映会を開催
73	ブルーレイ/DVD継続パッケージ「エキサイティング・ジャパニメーション」あらため「人と人 秀作特集」上映	スペイン	スペイン	バルセロナ	Cinemes Girona	2016/11/05 ～ 2016/12/03	在バルセロナ総領事館	スペインの映画ファン、アニメファン、日本文化に関心のある社会人、学生などを対象に、マドリード、バルセロナ、バレンシア、バルビオなど6都市のフィルモテカを巡回し、継続パッケージ「エキサイティング・ジャパニメーション」を各都市1か月間ずつ上映
74	ブルーレイ継続パッケージ「日本の食文化の秘訣」上映	スペイン	スペイン	バルセロナ	フィルモテカ・カタルーニャ	2016/12/02 ～ 2016/12/31	在バルセロナ総領事館	スペインの映画ファン、食文化ファン、日本文化に関心のある社会人、学生などを対象に、マドリード、バルセロナ、バレンシア、バルビオなど6都市のフィルモテカを巡回し、ブルーレイ継続パッケージ「日本の食文化の秘訣」を各都市1か月間ずつ上映
75	スケーエン、フェロー諸島及びグリーンランドにおける日本映画祭	デンマーク	デンマーク デンマーク デンマーク	スケーエン トースハウン ヌーク	カルチャーハウス・カッペルボー (Kulturhus Kappelborg) トースハウン劇場 (Torshavn Theater) カトゥアック (Katuaq)	2016/08/26 ～ 2016/08/28 2016/10/10 ～ 2016/10/12 2016/10/14 ～ 2016/10/16		デンマークの自治領グリーンランド、フェロー諸島、デンマーク最北端の街スケーエンの市民を対象に、グリーンランドの首都ヌーク市、フェロー諸島の首都トースハウン市、スケーエン市の文化ホール及び文化施設において、「走り出す、青春×恋愛」パッケージ他2作品を使用した日本映画上映会を実施
76	小津安二郎特集	ドイツ	ドイツ ドイツ	ミュンヘン ケルン	ミュンヘン映画博物館 ケルン日本文化会館	2016/04/01 ～ 2016/06/22 2016/09/12 ～ 2016/10/27		ドイツの映画愛好家、一般市民を対象に、ミュンヘン映画博物館において小津安二郎のレトロスペクティブを特集して上映、更にケルン日本文化会館に巡回

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
77	怪談映画特集	ドイツ	ドイツ ドイツ	フランクフルト・ アム・マイン ケルン	ドイツ映画博物館 ケルン日本文化会館	2016/05/26 ～ 2016/05/29 2016/06/06 ～ 2016/07/25	社団法人ニッポン・コネクション ドイツ映画博物館 (フランクフルト開催分)	ドイツの若年層を中心とした一般市民を対象に、フランクフルトで行われる日本映画際「ニッポン・コネクション」において「怪談映画特集」を開催し、日本の怪談映画を上映、更にその後はケルンへ巡回
78	東宝35mm近作パッケージ特集	ドイツ	ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	2016/11/03 ～ 2016/12/22		ドイツの映画愛好家、一般市民を対象に、ケルン日本文化会館において、東宝作品ではなく、松竹映画作品35mmフィルムの新作・近作映画を特集して上映
79	日本映画週間	ドイツ	ドイツ	ベルリン	在ドイツ大使館多目的ホール	2017/01/12 ～ 2017/02/07	在ドイツ大使館	ドイツの一般市民を対象に、ベルリンの在ドイツ大使館多目的ホールまたはベルリン市内の映画館において「日本映画週間」を開催し、「青春純愛ラブ・ストーリー」等を上映
80	日本映画上映会「自然に生きる」	ドイツ	ドイツ	ミュンヘン	Evangelische Stadtakademie	2017/02/02 ～ 2017/03/28	バイエルン独日協会 在ミュンヘン総領事館	ドイツの一般市民を対象に、ミュンヘンのEvangelische Stadtakademieにおいて、パッケージ「自然に生きる」の4作品を上映
81	成瀬巳喜男特集	ノルウェー	ノルウェー ノルウェー ノルウェー	トロンハイム オスロ ベルゲン	シネマテーク・トロンハイム シネマテーク・オスロ シネマテーク・ベルゲン	2016/11/02 ～ 2016/12/18 2016/11/02 ～ 2016/12/18 2016/11/02 ～ 2016/12/18	在ノルウェー大使館	ノルウェーの文化人、教育機関関係者、学生等の一般人を対象に、オスロ、ベルゲン、トロンハイムの非営利映画上映施設において、成瀬巳喜男の作品を特集して上映
82	日本映画史を作った大手会社シリーズ Vol.6：新東宝の歴史第2部新しい風	フランス	フランス フランス	パリ パリ	パリ日本文化会館小ホール パリ日本文化会館小ホール	2016/04/30 ～ 2016/07/20 2016/11/12 ～ 2016/11/24		フランスの学生から年配まで幅広い層を対象に、パリ日本文化会館小ホールにおいて、新東宝が1947～61年に製作した名作に焦点を当てる日本映画史特集を開催、更に日本人及びフランス人の日本映画専門家による講演会を実施
83	没後60年溝口健二監督特集	フランス	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2016/09/01 ～ 2016/10/31		フランスの学生から年配まで幅広い層を対象に、パリ日本文化会館小ホールにおいて、国際交流基金フィルムライブラリーを活用して、没後60年となる溝口健二（映画監督）の作品を特集して上映

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
84	人と人ー秀作邦画特集ー	ポルトガル	ポルトガル	リスボン	オリエン特博物館	2016/05/02 ～ 2016/05/05	オリエン特博物館	ポルトガルの日本文化愛好家及び映画愛好家、一般市民を対象に、リスボンのオリエン特博物館において、巡回パッケージ「人と人ー秀作邦画特集ー」の作品5本を上映
85	日本映画週間「人と人ー秀作邦画特集ー」	アゼルバイジャン	アゼルバイジャン	バクー	ランドマーク・シネマ・クラブ	2017/01/27 ～ 2017/01/29	ランドマーク社	アゼルバイジャンの文化関係者、日本語学習者、映画愛好家、メディアを対象に、バクーにおいて日本映画祭を開催し、「人と人ー秀作邦画特集ー」パッケージを上映、日本食の紹介を実施
86	第11回日本映画祭	アルメニア	アルメニア アルメニア アルメニア	エレバン ヴァナゾル	モスクワシネマ・ブルーホール Palace of Culture after Charles Aznavour エチミアジン市役所	2016/10/13 ～ 2016/10/16 2016/10/15 2016/10/17	アルメニア・日本文化教育センター「ヒカリ」	アルメニアの政府関係者、文化関係者、学生、報道関係者、一般人を対象に、エレバン市、ヴァナゾル市、エチミアジン市において「日本映画祭」を開催し、巡回パッケージ「走り出す、青春×恋愛」、ロシア大フィルムライブラリーのDVDを上映
87	アニマツリ・ジャパン・アニメショー (日本アニメ映画祭)	エストニア	エストニア	タルトゥ	ゲニアリスティデ・クラブ	2016/09/13 ～ 2016/09/27	Animeclub Asashio	エストニアの一般市民、アニメ愛好家を対象に、日本ポップカルチャーの祭典「Animatsuri」開催中に、タルトゥ市のゲニアリスティデ・クルビにおいて、アニメパッケージ「エキサイティング・ジャパニメーション」の作品を上映
88	ジャパン・フィルム・サイクル	クロアチア	クロアチア クロアチア	ザグレブ リエカ	トゥシュカナツ映画館 アルト映画館	2016/10/03 ～ 2016/10/07 2016/11/02 ～ 2016/11/06	アルト映画館 トゥシュカナツ映画館	クロアチアの一般市民を対象に、ザグレブ、リエカにおいて、「フードシネマ」パッケージ作品を上映する日本映画祭を巡回で開催
89	日本映画祭2016	スロバキア	スロバキア	ブラチスラバ	ルミエール映画館	2016/11/02 ～ 2016/11/06		スロバキアの一般市民を対象に、日本映画及び日本文化の紹介を目的として、ブラチスラバ市のルミエール映画館において、「Japanese Entertainment!」パッケージの映画を上映
90	日本映画祭2016	スロベニア	スロベニア	リュブリャナ	キノ・ベジグラッド映画館	2016/11/07 ～ 2016/11/11	キノ・ベジグラッド映画館	スロベニアの映画愛好家、日本文化愛好家、日本語学習者、報道関係者らを対象に、日本社会や日本文化への関心向上及び理解促進を目的として、リュブリャナの映画館において巡回パッケージ「Power of Music」を上映する「日本映画祭」を開催

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
91	日本映画祭「EIGA-SAI2017」	チェコ	チェコ チェコ	ブラハ オストラヴァ	映画館「キノ・ルツェルナ」 映画館「キノ・シネポート」	2017/02/16 ～ 2017/02/22 2017/03/24 ～ 2017/03/26	ルツェルナ宮殿 チェコ・日本友好協会	チェコの政府関係者及び一般市民を対象に日本文化理解及び多様性の推進を目的として、チェコ日本友好協会とルツェルナ宮殿と共催し、『レンタネコ』（荻上直子監督）、『円卓 こっこ、ひと夏のイマジン』（行定勲監督）現代日本映画計11作品をブラハ市のキノ・ルツェルナ、オストラバ市のキノ・シネポートにて公開
92	日本映画上映週間（日本映画祭）	ハンガリー	ハンガリー	ブダペスト	Budapest Film Zrt (Toldy Mozi 映画館)	2016/06/14 ～ 2016/06/18	Toldi映画館	ハンガリーの若年層を中心とした一般市民を対象に、ブダペストにおいて「Power of Music」の巡回パッケージを利用した日本映画の上映を実施
93	日本映画上映	ブルガリア	ブルガリア	ソフィア	国立演劇・映画芸術アカデミー内ホール	2016/10/10 ～ 2016/10/14	国立演劇・映画アカデミー	ブルガリアの学生、日本語学習者をはじめとする一般市民を対象に、日本理解の促進を目的として、「第27回日本文化月間」会期中に「日本映画週間」を設け、「Japanese Entertainment」パッケージの現代日本映画を上映
94	現代日本映画週間	ベラルーシ	ベラルーシ	ミンスク	映画館「POBEDA」	2016/09/27 ～ 2016/10/01		ベラルーシの大学生、一般市民を対象に、ミンスク市の映画館において「現代日本映画週間」を実施し、平成28年度巡回パッケージの作品を各1回ずつ上映
95	日本映画祭「Power of Music」	ポーランド	ポーランド	ワルシャワ	「エレクトロニック」映画館	2016/10/25 ～ 2016/10/28	ワルシャワ映画学校 「エレクトロニック」映画館	ポーランドの学生及びメディアを含む一般層を対象に、音楽をテーマとする日本映画祭をワルシャワ市の映画館エレクトロニックで開催、「Power of Music」パッケージを上映、最終日オープニングで日本音楽の演奏会を実施
96	日本映画ウィーク	ボスニア・ヘルツェゴビナ	ボスニア・ヘルツェゴビナ ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエボ パニャ・ルカ	ミーティング・ポイント映画館 パニャ・ルカ大学芸術アカデミー	2016/02/24 ～ 2016/02/28 2016/03/03 ～ 2016/03/06	パニャ・ルカ大学芸術アカデミー サラエボ映画祭	ボスニア・ヘルツェゴビナの一般市民及び学生を対象に、サラエボ市の映画館においてサラエボ・ウィンター・フェスティバルの一環として日本映画祭を実施、さらにパニャ・ルカ市の映画館においてパニャ・ルカ大学との共催で日本映画祭を開催し、各会場で『マエストロ！』（小林聖太郎監督）、『アブラカサスの祭』（加藤直輝監督）等、音楽にまつわる現代日本映画計五作品を上映

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
97	スコピエ日本映画上映	マケドニア旧ユーゴスラビア	マケドニア旧ユーゴスラビア	スコピエ	マケドニア・シネマテーク	2016/09/26 ～ 2016/09/30	マケドニア・シネマテーク	マケドニアの一般市民を対象に、スコピエのマケドニアシネマテークにおいて、巡回パッケージ「Japanese Entertainment!」の作品を上映
98	日本映画祭「JAPANESE ENTERTAINMENT!」	モンテネグロ セルビア	セルビア	ベオグラード	ユーゴスラビア・キノテカ・ベオグラード	2016/10/20 ～ 2016/10/22	ポドゴリツァ市文化情報センター“キッツ” (モンテネグロ分)	セルビア及びモンテネグロの幅広い年齢層の一般市民を対象に、日本映画の認知による対日理解の促進を目的として、ベオグラード、ポドゴリツァの映画館において「JAPANESE ENTERTAINMENT!」パッケージの日本映画上映会を実施
			モンテネグロ	ポドゴリツァ	ポドゴリツァ市文化情報センター“キッツ”	2016/10/25 ～ 2016/10/26	ユーゴスラビア・キノテカ・ベオグラード (セルビア分)	
99	日本映画祭	ラトビア	ラトビア	リガ	Splendid Palace	2017/02/15 ～ 2017/02/18		多面的な日本についての理解を増進させ、幅広い親日層の拡大を図るため、ラトビアの文化・学術関係者、日本語学習者、マスコミ、政府関係者、外交団、一般市民を対象に、リガ市の映画館Splendid Palaceにおいて、『春を背負って』（木村大作監督）、『滝を見に行く』（沖田修一監督）等、日本の自然を伝える映画四作を上映する日本映画祭を4日間にわたって開催
100	第16回日本映画祭	リトアニア	リトアニア	ビリニュス	フォーラム・シネマ・ビンギス	2017/02/03 ～ 2017/02/08	Forum Cinemas Vingis	リトアニアの日本語学習者、マスコミ、一般市民を対象に、ビリニュス市の映画館Forum Cinemasにおいて「あなたへ」他6作品を上映する「日本映画祭」を実施
101	ルーマニア日本映画祭	ルーマニア	ルーマニア	ブカレスト	ブカレスト大学講堂	2016/11/17 ～ 2016/11/27	ティミショアラ西大学	ルーマニアの一般市民及び報道関係者を対象に、ティミショアラ、ブカレストの映画館において日本映画祭を開催し、「フードシネマ」パッケージの日本映画作品を上映
			ルーマニア	ティミショアラ	ティミショアラ大学講堂	2016/11/17 ～ 2016/11/27	ブカレスト大学	
			ルーマニア	ブカレスト	農民博物館映画館	2016/11/17 ～ 2016/11/27	農民博物館 やまと協会	
102	サハリン映画祭2017	ロシア	ロシア	ユジノサハリンスク	オクチャブリ	2016/01/27 ～ 2016/01/29		ロシアのサハリン地方の市民を対象に、親日層の拡大を目的として、ユジノサハリンスク市の映画館において「サハリン日本映画祭2017」を開催し、国際交流基金巡回パッケージ（ロシア語字幕付き）の中からロシアで人気の高い日本映画作品群を上映

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
103	日本映画レトロスペクティブ「吉田喜重監督特集」	ロシア	ロシア	モスクワ	トレチャコフ美術館コンファレンスホール	2016/10/20 ～ 2016/11/11	トレチャコフ美術館 在ロシア大使館	ロシアの日本文化愛好家、映画関係者、映画愛好家、青年層を対象に、より広く深い日本映画の知識を持つ親日派の育成を目的として、モスクワのトレチャコフ美術館コンファレンスホールにおいて「日本映画レトロスペクティブ」を開催し、『ろくでなし』、『血は渴いている』をはじめとする吉田喜重（松竹スーパーヴァーグの旗手と呼ばれた映画監督）作品計11本を上映
104	第50回日本映画祭	ロシア	ロシア	モスクワ	映画館「フォルムラ・キノ ホライズン」	2016/11/22 ～ 2016/11/29		ロシアの日本文化愛好家、映画愛好家、映画関係者、青年層を対象に、モスクワ市をはじめとする4都市の映画館において「第50回日本映画祭」を開催し、『今日、恋をはじめます』（古澤健監督）、『江ノ島プリズム』（吉田康弘監督）、『ワンダフルワールドエンド』（松居大悟監督）等、現代日本映画8作品を紹介
			ロシア	ヴォロネジ	映画館「スパルタク」	2017/01/19 ～ 2017/01/22		
			ロシア	オムスク	映画館「ヴァヴィロン」	2017/01/26 ～ 2017/01/29		
			ロシア	ノボシビルスク	映画館「ポヴェータ」	2017/01/27 ～ 2017/01/31		
105	第50回日本映画祭	ロシア	ロシア	サンクトペテルブルク	映画館「ロージナ」大ホール（462席）	2016/12/08 ～ 2016/12/16	在サンクトペテルブルク総領事館	ロシアの日本文化愛好者、映画愛好家、映画関係者を対象にサンクトペテルブルクの映画館ロージナにおいて「第50回日本映画祭」を開催し、「走り出す、青春×恋愛」パッケージ他良質な現代日本映画を紹介
106	日本映画レトロスペクティブ「吉田喜重監督特集」	ロシア	ロシア	サンクトペテルブルク	映画館「ロージナ」	2017/02/16 ～ 2017/02/26	映画館「ロージナ」	ロシアの日本文化愛好者、映画愛好家、映画関係者など既に日本文化に一定の関心のある層を対象に、日本文化を更に深く知ってもらうことを目的として、サンクトペテルブルクの映画館ロージナにおいて「日本映画レトロスペクティブ」を開催し、国際交流基金フィルムライブラリーの所蔵する吉田喜重（映画監督）作品『ろくでなし』、『血は渴いてる』等、計11本を上映
107	日本映画祭	イラン	イラン	テヘラン	在イラン大使館多目的ホール	2016/09/08 ～ 2016/09/22		イランにおける日本語学習者、映画関係者、文化人らを対象に、テヘランの在イラン大使館多目的ホールにおいて「自然に生きる」パッケージを使用した日本映画祭を開催

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
108	日本映画祭2016	クウェート	クウェート クウェート	クウェート クウェート	ライラギャラリー クウェート国家文化・芸術・文芸議会保安シアター	2016/12/07 2016/12/15	クウェート・ナショナル・シネマ・カンパニー (KNCC) クウェート国家文化・芸術・文芸議会	日本文化への理解を増進させるとともに、幅広い親日層の拡大を目的とし、「秀作邦画特集」パッケージに含まれる日本映画を上映
109	日本映画月間	サウジアラビア	サウジアラビア サウジアラビア	ジッダ ジッダ	在ジッダ総領事館敷地内テニスコート 在ジッダ総領事館	2017/01/31 2017/02/21 ～ 2017/03/14	アジア諸国総領事クラブ (ACGC) (1/31分)	サウジアラビアの日本文化に関心がある人を対象に、日本映画ファン開拓を目的として、ジッダ市の在ジッダ総領事公邸において日本映画を週1回上映する「日本映画月間」を設けて、集中的な日本映画上映を実施。1月31日、2月21、28日、3月7日、14日に開催
110	第13回アンカラ日本映画祭	トルコ	トルコ トルコ	アンカラ アンカラ	チャンカヤ区現代芸術センター 土日基金文化センター	2017/02/23 ～ 2017/02/26 2017/02/23 ～ 2017/02/26	チャンカヤ区現代芸術センター 土日基金文化センター 在トルコ大使館	トルコの日本語学習者をはじめとする市民を対象に、現地の文化団体と協力して、『武士の献立』（朝原雄三監督）、『四十九日のレシピ』（タナダユキ監督）など日本の食文化が描かれた映画やドキュメンタリー計4作品（各2回）をアンカラで上映
111	日本の食文化の秘訣	トルコ	トルコ トルコ	イスタンブール イスタンブール	ジャッデボスタン文化センター テクフェンタワー・コンフェレンスサロン	2017/02/25 ～ 2017/02/26 2017/03/02 ～ 2017/03/04	テクフェン・ホールディング イスタンブール市カデュキョイ区	トルコの日本語学習者をはじめとする市民を対象に、イスタンブールの二会場において、現地の文化芸術団体及び友好団体と共催して、日本の食文化をテーマとした『武士の献立』（朝原雄三監督）、『四十九日のレシピ』（タナダユキ監督）等の映画やドキュメンタリー計4作品を上映
112	日本映画祭2017	バーレーン	バーレーン	マナーマ	国立博物館講堂	2017/03/01 ～ 2017/03/15	文化・古代遺跡庁 在バーレーン大使館	バーレーンの王族、政府関係者、一般市民を対象に、アマーナの国立博物館講堂において、巡回パッケージ「Japanese Entertainment!」に収録されている実写映画5本を上映
113	日本映画週間	ヨルダン	ヨルダン	アンマン	王立映画協会野外映写場	2016/09/25 ～ 2016/09/29	王立映画協会 Japan Tobacco International (JTI)	ヨルダンの高校生以上の大人を対象に、アニメファン以外の新たな親日派の育成を目的として、アンマンの王立映画協会野外映写場において、「Japanese Entertainment!」を使用した日本の実写映画を紹介する映画祭を開催

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
114	日本映画週間2017	エジプト	エジプト	カイロ	アーティスティック・クリエイティビティー・センター	2017/02/26 ~ 2017/03/02	Cultural Development Fund (Artistic Creativity Center)	エジプトにおける映画愛好家及び日本語学習者を対象に、カイロ、アレクサンドリア、アスワンにおいて、カルチュアル・ディベロップメント・ファンド、ジュスイ・カルチャーセンター、アスワン大学と共催で、『あかね空』（浜本正機監督）、『銀の匙』（吉田恵輔監督）など食にまつわる日本映画の新作・近作5本を上映
			エジプト	アレクサンドリア	ジュスイ・カルチャーセンター	2017/03/25	ジュスイ・カルチャーセンター	
			エジプト	アスワーン	アスワン大学会議ホール	2017/03/29	アスワン大学	
115	日本のアニメ紹介	アンゴラ	アンゴラ	ルアンダ	ポルトガル文化センター	2016/08/19 ~ 2016/08/26	スタジオ・オリンドマル	アンゴラのアニメ愛好家を対象に、日本アニメの普及を目的として、スタジオ・オリンドマルがルアンダ市カモンエス（ポルトガル文化センター）で毎年主催している「国際アニメフェスティバル」において、『マインド・ゲーム』（湯浅政明監督）、『放課後ミッドナイトターズ』（竹清仁監督）等5作品を上映
116	カンパラ日本映画祭	ウガンダ	ウガンダ	カンパラ	ウガンダ国立文化センター	2017/02/17 ~ 2017/02/19		ウガンダのカンパラ市において、「フードシネマ」パッケージの作品を一日2本ずつ、3日間上映
117	日本映画祭	ザンビア	ザンビア	ルサカ	スターキネコ映画館	2016/09/20 ~ 2016/09/22		ザンビアの有識者・文化人及び政府閣僚を対象として、ルサカ市のスターキネコ映画館において、日本映画3本を1日1本ずつ、3日間上映
118	ジンバブエ国際映画祭における日本映画上映会	ジンバブエ	ジンバブエ	ハラレ	HUB (ジンバブエ国際映画祭事務局)	2016/10/03 ~ 2016/10/07	ジンバブエ国際映画祭事務局	日本映画及び日本文化への理解を増進させるとともに、幅広い親日層の拡大を目的とし、ジンバブエのハラレ市及び周辺都市で行われるジンバブエ国際映画祭 (Zimbabwe International Film Festival: ZIFF) において、「人と人—秀作映画特集—」パッケージの日本映画を上映
			ジンバブエ	ハラレ	Dvikwa Trust	2016/10/03 ~ 2016/10/07		
			ジンバブエ	ハラレ	Mufakose Film Society	2016/10/03 ~ 2016/10/07		
			ジンバブエ	ハラレ	Chitungwiza Young Africa Skills Clu	2016/10/03 ~ 2016/10/07		
			ジンバブエ	ハラレ	Epworth Young Africa Skills Centre	2016/10/03 ~ 2016/10/07		

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
119	日本映画週間	ナミビア	ナミビア	ウィントフック	Ster Kinekor Namibia Maerua Mall (Theatre 1)	2016/11/16 ~ 2016/11/19		ナミビアの中高校生及び成人を対象に、ウィントフック市の商業映画劇場において、ナミビアで初となる日本映画上映会を開催し、『のぼうの城』等日本映画5作品を上映
120	日本映画祭	ボツワナ	ボツワナ	ハボローネ	リバー・ウォーク・モール内 ニュー・キャピトル・シネマ	2016/08/10 ~ 2016/08/14		ボツワナ政府関係者やメディア、市民を対象に、ボツワナにおける日本文化への理解促進と親日層拡大を目的として、ハボローネのニュー・キャピトル・シネマにおいて「人と人 ―秀作映画特集―」パッケージの日本映画を上映
121	日本映画祭	マダガスカル	マダガスカル マダガスカル	アンタナナリボ アンタナナリボ	フランス文化センター マダガスカル映画局	2016/08/26 ~ 2016/08/27 2016/08/28	マダガスカル映画局 フランス文化センター	マダガスカル政府関係者及び日本語教師、日本語学習者らを対象に、アンタナナリボにおいて、「Power of Music」を使用し、日本の音楽に関する映画を上映、更に関連イベントを開催
122	第23回日本映画祭	南アフリカ	南アフリカ 南アフリカ 南アフリカ	プレトリア ケープタウン ヨハネスブルグ	ブルックリン・モール V&A ウォーターフロント ローズバンクモール	2016/10/20 ~ 2016/10/23 2016/10/28 ~ 2016/10/30 2016/11/04 ~ 2016/11/06		南アフリカの文化人及び一般市民を対象に、日本社会・日本文化・日本人の紹介による対日理解促進を目的として、プレトリア、ケープタウン、ヨハネスブルグの3都市を巡回して『ちゃん&伝える』他4作品の日本映画を上映
123	外国語字幕付DVD作製	全世界区分困難						全世界で上映するための外国語字幕付DVDを作成
124	海外フィルムライブラリー	個別区分困難						国際交流基金所蔵の16ミリ、35ミリフィルムを保管する海外フィルムライブラリーの運営
125	外国語字幕付 日本映画上映YOKOSO! EIGAKAN第4弾 (ONE PIECE)	個別区分困難						訪日・在日外国人を対象に、株式会社ティ・ジョイ、日本政府観光局 (JNTO) と共催し、7月23日から8月5日の間、新宿バルト9・TジョイPRINCE品川・横浜ブルク13 (神奈川)・梅田ブルク7 (大阪)・Tジョイ京都・Tジョイ博多において、『ONE PIECE FILM GOLD』を英語及び中国語字幕付で上映する「YOKOSO! EIGAKAN!」を実施。基金は特別協力名義
126	上映作品アドバイザー	個別区分困難						日本映画上映事業の作品選定について専門的見地から意見を求めるアドバイザーを委嘱

<文化芸術交流事業>/映像事業費/ 1. 催し等事業費/ (1) 日本映画上映

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
127	長期レンタル作品上映権料前払分	個別区分困難						各公館・拠点で上映するためブルーレイ作品の長期レンタル上映権料
128	本部フィルムライブラリー関係資料電子化	個別区分困難						本部フィルムライブラリー広報資料等を電子化

合計額 73,447,919 円
うち共通経費 5,981,765 円

1. 催し等事業費／ (2) 日本映画上映助成

日本映画上映事業を企画実施する海外の映画祭、芸術祭、映画専門機関等に対し、経費の一部を助成。

	事業名	対象国・地域	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	INVITATION TO EX-PATRIATE NEW ZEALAND FILMMAKER HEATH COZENS TO ATTEND NZIFF201	ニュージーランド	New Zealand Film Festival Trust	ニュージーランド ニュージーランド ニュージーランド	クライストチャーチ ウェリントン オークランド	2016/07/14 ～ 2016/08/07 2016/07/14 ～ 2016/08/07 2016/07/14 ～ 2016/08/07	ニュージーランドで開催される国際映画祭において、ヒース・カズンズ（ニュージーランド人映画監督）が日本で製作したドキュメンタリー映画『DOGLEGS（ドッグレッグズ）』を上映、更に映画監督を米国より招へいして講演会を実施する事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
2	Tricky Women Festival 2017	オーストリア	Culture2Culture/Tricky Women	オーストリア	ウィーン	2017/03/15 ～ 2017/03/19	オーストリアのウィーンで開催される、世界の女性アニメーターが製作するアニメ映画を上映する映画祭において日本の映画を上映、更に専門家による講義・講演、展示会、ワークショップ、ディスカッション等を実施する事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
3	ホーランド・アニメーション・フィルム・フェスティバル 2016	オランダ	ホーランド・アニメーション・フィルム・フェスティバル財団	オランダ	ユトレヒト	2016/03/16 ～ 2016/03/20	オランダで一番規模の大きく歴史あるアニメフェスティバルでの日本アニメーション作品特集上映
4	ロッテルダム国際映画祭	オランダ	ロッテルダム国際映画祭財団	オランダ	ロッテルダム	2017/01/25 ～ 2017/02/05	オランダのロッテルダムで、約480本の映画が上映される国際映画祭において、日本映画を上映する事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
5	静かなる日本	スウェーデン	スウェーデン映画公社シネマテケット	スウェーデン	ストックホルム	2016/10/01 ～ 2016/11/30	スウェーデンのストックホルムにおいて、東京国立近代美術館フィルムセンターとの協同により、日本の無声映画を約10本上映、更に片岡一郎（活動弁士）を招へいしてデモンストレーションを実施する事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
6	Tragic Love in Japan Cinema - film programme at Cinemateket, Copenhagen	デンマーク	Cinemateket, The Danish Film Institute	デンマーク	コペンハーゲン	2017/01/20 ～ 2017/02/26	日本・デンマーク外交関係樹立150周年事業の一環として、『晩春』や『浮草』等の日本映画を上映、更に映画監督による講演会を実施する事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
7	是枝裕和監督の招へい	ノルウェー	南からの映画祭	ノルウェー	オスロ	2016/10/06 ～ 2016/10/16	ノルウェーのオスロで、主にアジア・アフリカ・南米の映画を紹介する「南からの映画祭」において、是枝裕和（映画監督）を招へいし、『誰も知らない』『歩いてても歩いても』及び2016年公開の最新作を上映、更に講演やワークショップを実施する事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

事業名	対象国・地域	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
8	ヘルシンキ・シネアシア2017 (ヘルシンキ・アジア映画祭2017)	フィンランド	アジア・シネマ協会	フィンランド	ヘルシンキ	2017/03/16 ~ 2017/03/19	フィンランドのヘルシンキで行われる、アジア映画に特化した映画祭において、『残穢一住んではない部屋ー』『約束』『俳優・亀岡拓次』等の日本映画の新近作5~6本を上映、映画監督を招へいする事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
9	MOTELx - リスボン国際ホラー映画フェスティバル	ポルトガル	CTLX-リスボン・ホラー・シネマクラブ	ポルトガル	リスボン	2016/09/06 ~ 2016/09/10	ポルトガルのリスボンで開催されるホラー映画に特化した国際映画祭において、三池崇史(映画監督)を招へいし、『テラフォーマーズ』『神さまの言うとおり』『オーディション』等の日本映画を約5本上映、更に講義やQ&Aを実施する事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
10	ブラック・ナイツ・フェスティバル	エストニア	ブラック・ナイツ・フィルム・フェスティバル	エストニア エストニア	タリン タルトゥ	2016/11/11 ~ 2016/11/27 2016/11/11 ~ 2016/11/27	エストニアのタリンで開催される北欧最大規模の映画祭ブラック・ナイツ・フェスティバル第20回大会において、『君の名は。』(新海誠監督)、『怒り』(李相日監督)、『淵に立つ』(深田晃司監督)等、最新の日本映画四作を上映する事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
11	オリエント・エクスプレス	クロアチア	ファンタスティック・ザグレブ映画祭(ロト28スタジオ)	クロアチア	ザグレブ	2016/06/29 ~ 2016/07/09	クロアチアのザグレブで開催される映画祭において、『龍三と七人の子分たち』(北野武監督)、『バケモノの子』(細田守監督)、また、『もののけ姫』等宮崎駿監督作三作の計五作の日本映画新近作を上映する事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
12	寅さん映画上映	ベラルーシ	映像・舞台芸術センター<Art Corporation>	ベラルーシ	ミンスク	2016/04/01 ~ 2016/04/03	ベラルーシのミンスクにおいて、男はつらいよシリーズより『男はつらいよ』『男はつらいよ寅次郎相合い傘』『男はつらいよ寅次郎夕焼け小焼け』『男はつらいよ口笛を吹く寅次郎』の4本を上映する事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
13	第10回「Piec Smakow」アジア映画祭	ポーランド	「アルテリア」美術財団	ポーランド ポーランド	ワルシャワ ヴロツラフ	2016/11/16 ~ 2016/11/23 2016/11/16 ~ 2016/11/23	ポーランドのワルシャワで開催されるアジア映画祭において、『百円の恋』(武正晴監督)、『永い言い訳』(西川美和監督)、『夢の女 ユメノヒト』(坂本礼監督)や、『俺は園子温だ!』等園子温監督特集7作など、日本映画計12作を上映、更にアジアの映画製作者による講演会やイベントを実施する事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
14	第15回トランシルヴァニア国際映画祭Japanese Films and Filmmakers	ルーマニア	Rumanian Film Promotion Association	ルーマニア	クルジヤポカ	2016/05/27 ~ 2016/06/05	ルーマニアのクルジュ・ナボカ市で開催されるトランシルヴァニア国際映画祭において、『地獄でなぜ悪い』『TOKYO TRIBE』『ひそひそ星』『リアル鬼ごっこ』など園子温監督作品計十作品を特集して上映、更に映画監督を招へいしてイベントを実施する事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

<文化芸術交流事業>/映像事業費/ 1. 催し等事業費/ (2) 日本映画上映助成

	事業名	対象国・地域	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
15	Japanese film festival in Israel	イスラエル	ホロン・シネマティーク	イスラエル	ホロン	2016/07/25 ~ 2016/07/30	イスラエルのホロンにおいて、日本映画祭を12日間開催し、『海よりもまだ深く』（是枝裕和監督）、『淵に立つ』（深田晃司監督）、『君はいい子』（呉美保監督）等、日本映画の新近作計九作品を上映する事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
16	第16回イフ・イスタンブール国際映画祭	トルコ	マルス映画・観光・スポーツマネジメント株式会社	トルコ	イスタンブール	2017/02/16 ~ 2017/02/26	トルコのイスタンブールで約10日間開催され、約80本の新作映画が上映される国際映画祭において、『テラフォーマーズ』『蜜のあわれ』等の日本の新作映画5本を上映、更にアンカラ及びイズミールにも巡回する事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
				トルコ	アンカラ	2017/03/02 ~ 2017/03/05	
				トルコ	イズミル	2017/03/02 ~ 2017/03/05	
17	第15回イフ・イスタンブール国際映画祭	トルコ	AFM 国際フィルムプロダクション株式会社	トルコ	イスタンブール	2016/02/18 ~ 2016/02/28	毎年2-3月にイスタンブールで開催されるほか首都アンカラ、イズミールでも開催する映画祭で、例年日本映画を2本から5本上映

合計額 8,091,647 円
うち共通経費 107,152 円

2. 文化資料事業費／ (1) 放送コンテンツ紹介

日本の放送コンテンツを、素材複製費及び放送権料を負担した上で海外の放送局に提供する。

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
1	モンゴル民営UBS	モンゴル	2016/04/01 ～ 2019/03/31		モンゴル民営UBSに1番組を提供・放送
2	ネパール国営NTV	ネパール	2016/04/01 ～ 2019/03/31		ネパール国営NTVに8番組を提供・放送
3	バングラデシュ民営NTV	バングラデシュ	2016/04/01 ～ 2019/03/31		バングラデシュ民営NTVに1番組を提供・放送
4	ブータン国営BBS	ブータン	2016/04/01 ～ 2019/03/31		ブータン国営BBSに1番組を提供・放送
5	サモア民営TV1	サモア	2016/04/01 ～ 2019/03/31		サモア民営TV1に5番組を提供・放送
6	サモア民営TV3	サモア	2016/04/01 ～ 2019/03/31		サモア民営TV3に5番組を提供・放送
7	トンガ国営TBC	トンガ	2016/04/01 ～ 2019/03/31		トンガ国営TBCに7番組を提供・放送
8	パプアニューギニア国営EMTV	パプアニューギニア	2016/04/01 ～ 2019/03/31		パプアニューギニア公営EMTVに5番組を提供・放送
9	パプアニューギニア国営NBC	パプアニューギニア	2016/04/01 ～ 2019/03/31		パプアニューギニア国営NBCに6番組を提供・放送
10	パラオ公営PNCC	パラオ	2016/04/01 ～ 2019/03/31		パラオ公営PNCCに2番組を提供・放送
11	フィジー民営マイTV	フィジー	2016/04/01 ～ 2019/03/31		フィジー民営マイTVに2番組を提供・放送
12	ミクロネシア民営FSMTC	ミクロネシア	2016/04/01 ～ 2019/03/31		ミクロネシア民営FSMTCに3番組を提供・放送
13	キューバ国営テレ・レベルデICRT	キューバ	2016/04/01 ～ 2019/03/31		キューバ国営テレ・レベルデICRTに1番組を提供・放送
14	コスタリカ公営UCRTV	コスタリカ	2016/04/01 ～ 2019/03/31		コスタリカ公営UCRTVに、8番組を提供・放送
15	ドミニカ共和国民営テレシステマ・ドミニカーノ	ドミニカ共和国	2016/04/01 ～ 2019/03/31		ドミニカ共和国民営テレシステマ・ドミニカーノに1番組を提供・放送
16	トリニダード・トバゴ民営CCN	トリニダード・トバゴ	2016/04/01 ～ 2019/03/31		トリニダード・トバゴ民営CCNに1番組を提供・放送
17	ニカラグア民営VOSTV	ニカラグア	2016/04/01 ～ 2019/03/31		ニカラグア民営VOSTVに1番組を提供・放送
18	ハイチ国営TNH	ハイチ	2016/04/01 ～ 2019/03/31		ハイチ国営TNHに1番組を提供・放送
19	バルバドス国営CBC	バルバドス	2016/04/01 ～ 2019/03/31		バルバドス国営CBCに5番組を提供・放送
20	ホンジュラス民営TEN	ホンジュラス	2016/04/01 ～ 2019/03/31		ホンジュラス民営TENに2番組を提供・放送
21	メキシコ公営クレタロ州ラジオ・テレビ局	メキシコ	2016/04/01 ～ 2019/03/31		メキシコ公営クレタロ州ラジオ・テレビ局に1番組を提供・放送

＜文化芸術交流事業＞／映像事業費／ 2. 文化資料事業費／ (1) 放送コンテンツ紹介

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
22	チリ民営エトセトラTV	チリ			チリ民営エトセトラTVに3番組を提供・放送
23	パラグアイ民営パラビシオン	パラグアイ	2016/04/01 ～ 2019/03/31		パラグアイ民営パラビシオンに1番組を提供・放送
24	パラグアイ民営ラ・テレ	パラグアイ	2016/04/01 ～ 2019/03/31		パラグアイ民営ラ・テレに2番組を提供・放送
25	パラグアイ民営レッド・グアラニ	パラグアイ	2016/04/01 ～ 2019/03/31		パラグアイ民営レッド・グアラニに1番組を提供・放送
26	ベネズエラ民営バレTV	ベネズエラ	2016/04/01 ～ 2019/03/31		ベネズエラ民営バレTVに3番組を提供・放送
27	ボリビア民営ATB	ボリビア	2016/04/01 ～ 2019/03/31		ボリビア民営ATBに1番組を提供・放送
28	アルメニア公営AMPTV	アルメニア	2016/04/01 ～ 2019/03/31		アルメニア公営AMPTVに2番組を提供・放送
29	ウズベキスタン国営NTRC	ウズベキスタン	2016/04/01 ～ 2019/03/31		ウズベキスタン国営NTRCに3番組を提供・放送
30	キルギス公営KTRK	キルギス	2016/04/01 ～ 2019/03/31		キルギス公営KTRKに1番組を提供・放送
31	キルギス国営ELTR	キルギス	2016/04/01 ～ 2019/03/31		キルギス国営ELTRに1番組を提供・放送
32	クロアチア国営クロアチア・ラジオテレビジョン	クロアチア	2016/04/01 ～ 2019/03/31		クロアチア国営クロアチア・ラジオテレビジョンに11番組を提供・放送
33	スロバキア国営RTVS	スロバキア	2016/04/01 ～ 2019/03/31		スロバキア国営RTVSに5番組を提供・放送
34	セルビア国営RTS	セルビア	2016/04/01 ～ 2019/03/31		セルビア国営RTSに7番組を提供・放送
35	トルクメニスタン国営SCTTRBC	トルクメニスタン	2016/04/01 ～ 2019/03/31		トルクメニスタン国営SCTTRBCに2番組を提供・放送
36	ハンガリー国営MTVA	ハンガリー	2016/04/01 ～ 2019/03/31		ハンガリー国営MTVAに2番組を提供・放送
37	ブルガリア公営BNT	ブルガリア	2016/04/01 ～ 2019/03/31		ブルガリア国営BNTに5番組を提供・放送
38	ボスニア・ヘルツェゴビナ公営FTV	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2016/04/01 ～ 2019/03/31		ボスニア・ヘルツェゴビナ公営FTVに2番組を提供・放送
39	ボスニア・ヘルツェゴビナ国営BHRT	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2016/04/01 ～ 2019/03/31		ボスニア・ヘルツェゴビナ国営BHRTに2番組を提供・放送
40	ラトビア公営LTV	ラトビア	2016/04/01 ～ 2019/03/31		ラトビア公営LTVに1番組を提供・放送
41	リトアニア国営LRT	リトアニア	2016/04/01 ～ 2019/03/31		リトアニア国営LRTに2番組を提供・放送
42	リトアニア民営INIT TV	リトアニア	2016/04/01 ～ 2019/03/31		リトアニア民営INIT TVに6番組を提供・放送
43	リトアニア民営LNK	リトアニア	2016/04/01 ～ 2019/03/31		リトアニア民営LNKに5番組を提供・放送

＜文化芸術交流事業＞／映像事業費／ 2. 文化資料事業費／ (1) 放送コンテンツ紹介

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
44	ルーマニア国営TVR	ルーマニア	2016/04/01 ～ 2019/03/31		ルーマニア国営TVRに2番組を提供・放送
45	カタール民営カタール・トゥデーTV	カタール	2016/04/01 ～ 2019/03/31		カタール民営カタール・トゥデーTVに5番組を提供・放送
46	エジプト国営ERTU	エジプト	2016/04/01 ～ 2019/03/31		エジプト国営ERTUに3番組を提供・放送
47	アンゴラ国営TPA2	アンゴラ	2016/04/01 ～ 2019/03/31		アンゴラ国営TPA2に2番組を提供・放送
48	アンゴラ民営ジンボーTV	アンゴラ	2016/04/01 ～ 2019/03/31		アンゴラ民営ジンボーTVに7番組を提供・放送
49	エチオピア国営EBC	エチオピア	2016/04/01 ～ 2019/03/31		エチオピア国営EBCに4番組を提供・放送
50	ケニア国営KBC	ケニア	2016/04/01 ～ 2019/03/31		ケニア国営KBCに2番組を提供・放送
51	ジンバブエ国営ZBC	ジンバブエ	2016/04/01 ～ 2019/03/31		ジンバブエ国営ZBCに2番組を提供・放送
52	ベナン民営ベナン・チャンネル3	ベナン	2016/04/01 ～ 2019/03/31		ベナン民営ベナン・チャンネル3に1番組を提供・放送
53	マダガスカル民営TVプラス	マダガスカル	2016/04/01 ～ 2019/03/31		マダガスカル民営TVプラスに1番組を提供・放送
54	マラウイ民営タイムズTV	マラウイ	2016/04/01 ～ 2019/03/31		マラウイ民営タイムズTVに1番組を提供・放送
55	マラウイ民営ZBS	マラウイ	2016/04/01 ～ 2019/03/31		マラウイ民営ZBSに1番組を提供・放送
56	モーリタニア民営アル・ワタニーヤTV	モーリタニア	2016/04/01 ～ 2019/03/31		モーリタニア民営アル・ワタニーヤTVに1番組を提供・放送
57	モザンビーク国営TVM	モザンビーク	2016/04/01 ～ 2019/03/31		モザンビーク国営TVMに8番組を提供・放送
58	『100-1=0 The formula for hospitality』ほか計2番組の外国語版共同制作	個別区分困難	2016/11/30 ～ 2018/03/31	日本国際放送	『100-1=0 The formula for hospitality』『Portraits of Courage Face to Face in Tohoku』西語音声版および西語字幕版を共同制作
59	『七つの海のティコ』西語吹替版共同制作	個別区分困難	2016/04/01 ～ 2018/02/28	日本アニメーション	『七つの海のティコ』西語吹替版の共同制作
60	『五島のトラさん』西語版共同制作	個別区分困難	2016/04/11 ～ 2017/03/31	テレビ長崎	『五島のトラさん』西語版の共同制作
61	『金沢百景』『美人レシピ』ポルトガル語字幕版共同制作	個別区分困難	2016/04/15 ～ 2017/03/31	テレビ朝日 北陸朝日放送	『金沢百景』『美人レシピ』のポルトガル語字幕版共同制作
62	『深夜食堂』ポルトガル語字幕版共同制作	個別区分困難	2016/05/09 ～ 2017/03/31	毎日放送	『深夜食堂』ポルトガル語字幕版の共同制作

＜文化芸術交流事業＞／映像事業費／ 2. 文化資料事業費／ (1) 放送コンテンツ紹介

事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
63 『ネイチャー&ヒューマン スペシャルシリーズ』西語吹替版共同制作	個別区分困難	2016/05/23 ～ 2017/03/31	長野朝日放送 (テレビ朝日)	『ネイチャー&ヒューマン スペシャルシリーズ』西語吹替版を共同制作
64 『極～次世代に次ぐNIPPONの極意～』外国語版共同制作	個別区分困難	2016/05/26 ～ 2017/03/31	瀬戸内海放送	『極～次世代に次ぐNIPPONの極意～』の西語版、ミュージック・エフェクト (ME) 版の共同制作
65 『夕方レシビ』ポルトガル語字幕版共同制作	個別区分困難	2016/05/31 ～ 2017/03/31	テレビ新潟放送網	『夕方レシビ』ポルトガル語字幕版の共同制作
66 『まじっく快斗1412』『犬夜叉完結編』西語吹替版共同制作	個別区分困難	2016/06/01 ～ 2017/03/31	讀賣テレビ	『まじっく快斗1412』及び『犬夜叉完結編』西語吹替版の共同制作
67 『新・ふるさと百景』ME版共同制作費	個別区分困難	2016/06/10 ～ 2017/03/31	日本海テレビ	『新・ふるさと百景』ミュージック・エフェクト (ME) 版を共同制作
68 『男はつらいよ』英語字幕版マスター素材共同制作	個別区分困難	2016/06/21 ～ 2017/03/31	松竹株式会社	松竹株式会社との間で、『男はつらいよ』英語字幕版マスター素材共同制作及び海外への提供を実施
69 『京・風・流』ほか計8番組の外国語版共同制作	個別区分困難	2016/07/01 ～ 2017/03/31	KBS京都	『京・風・流』『京都国宝浪漫』『味の大捜査線』『京都専科』『京・ごはんたべ』『極上の京都』『日本百景』『和菓子でめぐる京の四季』計8番組の英語台本の共同制作
70 『りんご丸温泉』ポルトガル語字幕版共同制作	個別区分困難	2016/08/05 ～ 2017/03/31	長野朝日放送	『りんご丸温泉』ポルトガル語字幕版を長野朝日放送株式会社と共同制作
71 『イッポウ (5時台特集)』ほか計3番組の外国語版共同制作	個別区分困難	2016/08/05 ～ 2017/03/31	CBCテレビ	『イッポウ (5時台特集)』ポルトガル語字幕版、『日本の祭り』及び『MADE IN JAPAN モノづくり中部の秘密』の英語台本を共同制作
72 『遅咲きのヒマワリ』西語字幕版共同制作	個別区分困難	2016/08/25 ～ 2017/03/31	フジクリエイティブコーポレーション (FCC)	『遅咲きのヒマワリ』西語字幕版の共同制作
73 『料理の鉄人』西語吹替版共同制作	個別区分困難	2016/08/25 ～ 2018/03/31	フジクリエイティブコーポレーション (FCC)	『料理の鉄人』西語吹替版の共同制作
74 『DOCTORS』西語吹替版共同制作	個別区分困難	2016/09/01 ～ 2018/03/31	テレビ朝日	『DOCTORS～最強の名医～』西語吹替版の共同制作
75 『夢・見る・ピノキオ』英語台本共同制作	個別区分困難	2016/09/02 ～ 2017/03/31	テレビ岩手	『夢・見る・ピノキオ』英語台本の共同制作
76 『花嫁のれん (第2シリーズ) (第3シリーズ)』外国語版共同制作	個別区分困難	2016/09/16 ～ 2017/03/31	東海テレビ	『花嫁のれん (第2シリーズ) (第3シリーズ)』の英語字幕版、ミュージック・エフェクト (ME) 版、英語台本の共同制作

＜文化芸術交流事業＞／映像事業費／ 2. 文化資料事業費／ (1) 放送コンテンツ紹介

事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
77 『Barasu:To Expose』西語吹替版の共同制作	個別区分困難	2016/09/26 ～ 2017/03/31	アマゾンラテルナ	『Barasu:To Expose』西語吹替版を共同制作
78 『DOCTOR-X』外国語版共同制作	個別区分困難	2016/10/12 ～ 2018/03/31	テレビ朝日	『DOCTOR-X』英語吹替版及び西語吹替版の共同制作
79 第43回日本賞	個別区分困難	2016/11/02		国家・民族間の相互理解を促し、または文化の交流に貢献する優れたコンテンツに対して、コンテンツ部門の特別賞として国際交流基金理事長賞を授与
80 『ほっかいどう浮遊紀行』英語台本共同制作	個別区分困難	2016/11/04 ～ 2017/03/31	テレビ北海道	『ほっかいどう浮遊紀行』英語台本を共同制作
81 『ちびまる子ちゃん』西語音声版共同制作	個別区分困難	2016/11/04 ～ 2019/11/03	日本アニメーション	『ちびまる子ちゃん』西語音声版の共同制作
82 『日本の祭り 広島シリーズ』外国語版共同制作	個別区分困難	2016/11/15 ～ 2017/03/31	広島ホームテレビ	『日本の祭り 広島シリーズ』西語吹替版、英語ナレーション&字幕版、ME版を共同制作
83 『まかない荘』英語台本共同制作	個別区分困難	2016/11/22 ～ 2017/03/31	名古屋テレビ	『まかない荘』の英語台本を共同制作
84 『福岡恋愛白書11』英語吹替版共同制作	個別区分困難	2016/11/29 ～ 2017/03/31	KBC九州朝日放送	『福岡恋愛白書11』英語吹替版を共同制作
85 『火の鳥』外国語版共同制作	個別区分困難	2016/12/08 ～ 2018/03/31	手塚プロダクション	『火の鳥』の西語吹替版及びロシア語吹替版を共同制作
86 『BLACK JACK』外国語版共同制作	個別区分困難	2016/12/08 ～ 2018/03/31	手塚プロダクション	『BLACK JACK』の英語吹替版、西語吹替版、アラビア語吹替版及びロシア語吹替版を共同制作
87 『鉄腕アトム』外国語版共同制作	個別区分困難	2016/12/12 ～ 2018/03/31	手塚プロダクション	『鉄腕アトム』アラビア語吹替版、ロシア語吹替版を共同制作
88 『女くどき飯』西語吹替版共同制作	個別区分困難	2016/12/14 ～ 2017/03/31	毎日放送	『女くどき飯』の西語吹替版を共同制作
89 『グ・ラ・メ!』外国語版共同制作	個別区分困難	2016/12/20 ～ 2018/03/31	テレビ朝日	『グ・ラ・メ!』英語吹替版及び西語吹替版の共同制作
90 『民王』外国語版共同制作	個別区分困難	2016/12/20 ～ 2018/03/31	テレビ朝日	『民王』の英語吹替版・西語吹替版を共同制作
91 『下町ロケット』外国語版共同制作	個別区分困難	2016/12/22 ～ 2020/03/31	TBSテレビ (TBS)	『日曜劇場 下町ロケット』の英語吹替版・西語吹替版を共同制作
92 『天皇の料理番』外国語版共同制作	個別区分困難	2016/12/22 ～ 2020/03/31	TBSテレビ (TBS)	『日曜劇場 天皇の料理番』英語吹替版・西語吹替版を共同制作
93 『Find the WASABI!』外国語版共同制作	個別区分困難	2016/12/22 ～ 2020/03/31	TBSテレビ (TBS)	『Find the WASABI!』及び『Find the WASABI! (Season2)』の英語吹替版・西語吹替版を共同制作

＜文化芸術交流事業＞／映像事業費／ 2. 文化資料事業費／ (1) 放送コンテンツ紹介

事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
94 『極～きらめきを紡ぐNIPPONの糸～』ほか計3番組の外国語版共同制作	個別区分困難	2016/12/26 ～ 2017/03/31	瀬戸内海放送	『極～きらめきを紡ぐNIPPONの糸～』西語版、『ギョギョ!? 海を知らない魚たち～不思議な水が未来を変える』ミュージック・エフェクト (ME) 版、『キテます。BONSAI』英語吹替版・西語吹替版の共同制作
95 『キッズ・ウォー3～ざけんなよ～』西語字幕版共同制作	個別区分困難	2016/12/28 ～ 2018/03/31	CBCテレビ	『キッズ・ウォー3～ざけんなよ～』西語字幕版を共同制作
96 『Sushi Samplers』『熱中コマ大戦』西語吹替版共同制作	個別区分困難	2016/12/28 ～ 2018/03/31	TI ComNet	『Sushi Samplers』及び『熱中コマ大戦』の西語吹替版を共同制作
97 『ちはやふる』外国語版共同制作	個別区分困難	2017/01/10 ～ 2018/03/31	日本テレビ	『ちはやふる』の英語吹替版、葡語字幕版を共同制作
98 『鉄子の育て方』西語吹替版共同制作	個別区分困難	2017/01/17 ～ 2018/03/31	名古屋テレビ	『鉄子の育て方』西語吹替版を共同制作
99 『ちびまる子ちゃん』外国語版共同制作	個別区分困難	2017/02/02 ～ 2020/02/01	日本アニメーション	『ちびまる子ちゃん』のロシア語、アラビア語音声版を共同制作

合計額 2,110,926,766 円
うち共通経費 9,180,063 円

2. 文化資料事業費／ (2) 放送コンテンツ紹介 (TPP)

日本の放送コンテンツを、素材複製費及び放送権料を負担した上で海外の放送局に提供する。

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
1	モンゴル民営スターTV	モンゴル	2016/04/01 ～ 2019/03/31		モンゴル民営スターTVに3番組を提供・放送
2	モンゴル民営チャンネル25	モンゴル	2016/04/01 ～ 2019/03/31		モンゴル民営チャンネル25に3番組を提供・放送
3	モンゴル民営モンゴルHDTV	モンゴル	2016/04/01 ～ 2019/03/31		モンゴル民営モンゴルHDTVに2番組を提供・放送
4	モンゴル民営Bloomberg TV	モンゴル	2016/04/01 ～ 2019/03/31		モンゴル民営Bloomberg TVに11番組を提供・放送
5	モンゴル民営NTV	モンゴル	2016/04/01 ～ 2019/03/31		モンゴル民営NTVに10番組を提供・放送
6	モンゴル民営UBS	モンゴル	2016/04/01 ～ 2019/03/31		モンゴル民営UBSに7番組を放送・提供
7	スリランカ国営ITN	スリランカ	2016/04/01 ～ 2019/03/31		スリランカ国営ITNに5番組を提供・放送
8	『あんこぴょん』外国語版 共同制作	スリランカ	2017/01/27 ～ 2017/03/31	松竹株式会社	『あんこぴょん』の英語吹替版・シンハラ語吹替版を共同制作
9	サモア民営TV1	サモア	2016/04/01 ～ 2019/03/31		サモア民営TV1に2番組を提供・放送
10	サモア民営TV3	サモア	2016/04/01 ～ 2019/03/31		サモア民営TV3に4番組を提供・放送
11	フィジー民営フィジーTV	フィジー	2016/04/01 ～ 2019/03/31		フィジー民営フィジーTVに13番組を提供・放送
12	フィジー民営マイTV	フィジー	2016/04/01 ～ 2019/03/31		フィジー民営マイTVに1番組を提供・放送
13	マーシャル国営NTA-MHTV	マーシャル諸島	2016/04/01 ～ 2019/03/31		マーシャル国営NTA-MHTVに21番組を提供・放送
14	エルサルバドル民営テクノ ビジョン	エルサルバドル	2016/04/01 ～ 2019/03/31		エルサルバドル民営テクノビジョンに3番組を提供・放送
15	ジャマイカ民営TVジャマイ カ	ジャマイカ	2016/04/01 ～ 2019/03/31		ジャマイカ民営TVジャマイカに4番組を提供・放送
16	メキシコ公営アグアスカリ エンテス州ラジオ・テレビ 局	メキシコ	2016/04/01 ～ 2019/03/31		メキシコ公営アグアスカリエンテス州ラジオ・テレビ局に8番組を提供・放送
17	メキシコ公営オアハカ州ラ ジオ・テレビ局	メキシコ	2016/04/01 ～ 2019/03/31		メキシコ公営オアハカ州ラジオ・テレビ局に1番組を提供・放送
18	メキシコ公営カピタル21 (メキシコ市政府ラジオ・ テレビ局)	メキシコ	2016/04/01 ～ 2019/03/31		メキシコ公営カピタル21 (メキシコ市政府ラジオ・テレビ局) に3番組を提供・放送
19	メキシコ公営グアナファト 州テレビ局 (TV4)	メキシコ	2016/04/01 ～ 2019/03/31		メキシコ公営グアナファト州テレビ局 (TV4) に1番組を提供・放送

<文化芸術交流事業>/映像事業費/ 2. 文化資料事業費/ (2) 放送コンテンツ紹介 (TPP)

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
20	メキシコ公営ケレタロ州ラジオ・テレビ局	メキシコ	2016/04/01 ~ 2019/03/31		メキシコ公営ケレタロ州ラジオ・テレビ局に1番組を提供・放送
21	メキシコ公営チアパス州ラジオ・テレビ局	メキシコ	2016/04/01 ~ 2019/03/31		メキシコ公営チアパス州ラジオ・テレビ局に6番組を提供・放送
22	メキシコ公営テレユカタン局	メキシコ	2016/04/01 ~ 2019/03/31		メキシコ公営テレユカタン局に1番組を提供・放送
23	メキシコ公営ドゥランゴ州スペイン大学テレビ局 (XHUNES TV)	メキシコ	2016/04/01 ~ 2019/03/31		メキシコ公営ドゥランゴ州スペイン大学テレビ局 (XHUNES TV) に1番組を提供・放送
24	メキシコ公営ベラクルス州ラジオ・テレビ局 (TVMAS)	メキシコ	2016/04/01 ~ 2019/03/31		メキシコ公営ベラクルス州ラジオ・テレビ局 (TVMAS) に4番組を提供・放送
25	メキシコ国営カナル・オンセ	メキシコ	2016/04/01 ~ 2019/03/31		メキシコ国営カナル・オンセに9番組を提供・放送 (カナルオンセ)
26	メキシコ国営カナル22 (首都圏テレビ)	メキシコ	2016/04/01 ~ 2019/03/31		メキシコ国営カナル22 (首都圏テレビ) に4番組を提供・放送
27	メキシコ国営メキシコ放送公共機構 (ウナ・ボス・コン・トドス)	メキシコ	2016/04/01 ~ 2019/03/31		メキシコ国営メキシコ放送公共機構 (ウナ・ボス・コン・トドス) に1番組を提供・放送
28	メキシコ民営ワールドTV	メキシコ	2016/04/01 ~ 2019/03/31		メキシコ民営ワールドTVに1番組を提供・放送
29	ブラジル国営TVエスコーラ	ブラジル	2016/04/01 ~ 2019/03/31		ブラジル国営TVエスコーラに2番組を提供・放送
30	ベネズエラ民営バレTV	ベネズエラ	2016/04/01 ~ 2019/03/31		ベネズエラ民営バレTVに1番組を提供・放送
31	『夢の扉』ロシア語吹替版共同制作	個別区分困難	2016/02/22 ~ 2020/03/31	TBSテレビ (TBS)	『夢の扉』ロシア語吹替版を共同制作
32	『あさが来た』外国語版共同制作	個別区分困難	2016/05/30 ~ 2018/03/30	日本放送協会 (NHK)	『あさが来た』のミュージック・エフェクト (ME) 版、英語吹替版、西語吹替版を共同制作
33	『FORWARD』西語字幕版共同制作	個別区分困難	2016/12/16 ~ 2018/03/31	日本国際放送	『FORWARD』の西語字幕版を共同制作
34	『日曜劇場 JIN』外国語版共同制作	個別区分困難	2016/12/22 ~ 2020/03/31	TBSテレビ (TBS)	『日曜劇場 JIN』及び『日曜劇場 JIN-完結編-』の英語吹替版・西語吹替版を共同制作
35	『北の国から』外国語版共同制作	個別区分困難	2016/12/26 ~ 2018/03/30	フジクリエイティブコーポレーション (FCC)	『北の国から』 (ドラマ) の英語吹替版、西語吹替版を共同で制作

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
36	『明日もきっと、おいしいご飯～銀のスプーン～』西語吹替版共同制作	個別区分困難	2016/12/28 ～ 2018/03/31	東海テレビ	『明日もきっと、おいしいご飯～銀のスプーン～』の西語吹替版を共同制作
37	『和食でおもてなし』ほか計3番組の露語吹替版共同制作	個別区分困難	2016/12/28 ～ 2018/03/31	エクスプレス	『和食でおもてなし』『ご当地うめえもん紀行』『新・鉄路の旅』の露語吹替版を共同制作
38	『京都国宝浪漫』ほか計5番組の西語吹替版共同制作	個別区分困難	2017/01/10 ～ 2017/03/31	KBS京都	『京都国宝浪漫』『京・ごはんたべ』『極上の京都』『日本百景』『和菓子でめぐる京の四季』の西語吹替版を共同制作
39	『お茶漬けの味』ほか計2作品のデジタル修復・外国語字幕制作	個別区分困難	2017/01/10 ～ 2018/03/31	松竹株式会社	『お茶漬けの味』『早春』のデジタル修復及び英語字幕・仏語字幕の制作
40	『LOVE HOKKAIDO』西語字幕版共同制作	個別区分困難	2017/01/16 ～ 2017/03/31	HTB北海道テレビ	『LOVE HOKKAIDO』の西語字幕版を共同制作
41	『けーぶるにっぽん 美・JAPAN』『けーぶるにっぽん 技・JAPAN』外国語版共同制作	個別区分困難	2017/01/16 ～ 2018/03/31	日本ケーブルテレビ連盟	『けーぶるにっぽん 美・JAPAN』及び『けーぶるにっぽん 技・JAPAN』の英語字幕版、英語台本、西語字幕版を共同制作
42	『Legend of the Ninja』西語吹替版共同制作	個別区分困難	2017/01/16 ～ 2018/03/31	日本忍者協議会	『Legend of the Ninja』西語吹替版を共同制作
43	『まじっく快斗1412』英語吹替版共同制作	個別区分困難	2017/01/20 ～ 2017/03/31	讀賣テレビ	『まじっく快斗1412』英語吹替版を共同制作
44	『英国一家、日本を食べる』外国語版共同制作	個別区分困難	2017/01/20 ～ 2018/03/31	日本放送協会 (NHK)	『英国一家、日本を食べる』の西語吹替版、ポルトガル語吹替版及びロシア語吹替版を共同制作
45	『われらラーメン王国』西語字幕版共同制作	個別区分困難	2017/01/27 ～ 2017/03/31	山形テレビ	『われらラーメン王国』西語字幕版を共同制作
46	『福岡恋愛白書6～11』『フルーティ侍』外国語版共同制作	個別区分困難	2017/01/30 ～ 2017/03/31	KBC九州朝日放送	『福岡恋愛白書6～11』西語吹替版及び『フルーティ侍』の外国語字幕版を共同制作
47	『ワールドプロレスリング #26～#50』西語吹替版共同制作	個別区分困難	2017/01/30 ～ 2018/03/31	テレビ朝日	『ワールドプロレスリング #26～#50』西語吹替版を共同制作
48	『がんばれ!おでんくん』西語吹替版共同制作	個別区分困難	2017/01/31 ～ 2024/03/31	ABCアニメーション	『がんばれ!おでんくん』の西語吹替版を共同制作
49	『鴨、京都へ行く』外国語版共同制作	個別区分困難	2017/02/01 ～ 2018/03/31	フジクリエイティブコーポレーション (FCC)	『鴨、京都へ行く』の英語吹替版及び西語吹替版を共同制作

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
50	『新ふるさと人と人』英語台本共同制作	個別区分困難	2017/02/01 ~ 2018/03/31	フジクリエイティブコーポレーション (FCC)	『新ふるさと人と人』の英語台本及びME版を共同制作
51	『スカイアイ』ほか計4番組外国語版共同制作	個別区分困難	2017/02/01 ~ 2018/03/31	フジクリエイティブコーポレーション (FCC)	『スカイアイ』『京の摺師〜パリに渡った浮世絵〜』『ザ・ノンフィクション オカン、ごめん。〜京 涙の修行物語〜』『ザ・ノンフィクション 愛しき男たちよ ~富士山は見ている〜』の外国語版を共同制作
52	『僕のいた時間』ほか計4番組の外国語版共同制作	個別区分困難	2017/02/01 ~ 2018/03/31	フジクリエイティブコーポレーション (FCC)	『僕のいた時間』『ディア・シスター』『遅咲きのヒマワリ〜ボクの人生、リニューアル〜』『ピンポン』の外国語版を共同制作
53	『なつやすみの巨匠』外国語版共同制作	個別区分困難	2017/02/02 ~ 2017/03/31	PKB毎日放送	『なつやすみの巨匠』の英語吹替版、西語吹替版を共同制作
54	『Enjoy! Cruise JAPAN』西語吹替版共同制作	個別区分困難	2017/02/02 ~ 2018/03/31	山陰中央テレビジョン	『Enjoy! Cruise JAPAN』西語吹替版を共同制作
55	『ちびまる子ちゃん』英語音声版共同制作	個別区分困難	2017/02/02 ~ 2020/02/01	日本アニメーション	『ちびまる子ちゃん』英語吹替版を共同制作
56	『情熱大陸』『土俵ガール』露語版共同制作	個別区分困難	2017/02/03 ~ 2018/03/31	毎日放送	『情熱大陸』『土俵ガール』露語版を共同制作
57	『Railway Story』外国語版共同制作	個別区分困難	2017/02/06 ~ 2018/03/31	WOWOW	『Railway Story』の英語吹替版、西語字幕版を共同制作
58	『重版出来!』外国語版共同制作	個別区分困難	2017/02/06 ~ 2020/03/31	TBSテレビ (TBS)	『重版出来!』の英語吹替版・西語吹替版を共同制作
59	『ヤマノススメ』露語吹替版共同制作	個別区分困難	2017/02/09 ~ 2017/03/31	読売テレビエンタープライズ	『ヤマノススメ』露語吹替版を共同制作
60	『ハイキュー!!』ロシア語吹替版制作	個別区分困難	2017/02/10 ~ 2019/03/31	東宝株式会社	『ハイキュー!!』ロシア語吹替版を制作
61	『浮草』ほか計3作品のデジタル修復・外国語字幕制作	個別区分困難	2017/02/15 ~ 2018/03/31	株式会社KADOKAWA	『浮草』『山椒大夫』『近松物語』のデジタル修復及び英語字幕・仏語字幕の制作
62	『剣客商売』『喧嘩屋右近』露語音声版共同制作	個別区分困難	2017/02/15 ~ 2018/03/31	松竹株式会社	『剣客商売』及び『喧嘩屋右近』の露語音声版を共同制作
63	『くらげのおくりもの』西語吹替版共同制作	個別区分困難	2017/02/20 ~ 2017/03/31	テレビユー山形	『くらげのおくりもの』西語吹替版を共同制作
64	『半沢直樹』外国語版共同制作	個別区分困難	2017/02/24 ~ 2020/03/31	TBSテレビ (TBS)	『日曜劇場 半沢直樹』の英語吹替版・西語吹替版を共同制作

<文化芸術交流事業>/映像事業費/ 2. 文化資料事業費/ (2) 放送コンテンツ紹介 (TPP)

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
65	『七つの海のティコ』 『ファンタジックチルドレン』露語吹替版共同制作	個別区分困難	2017/02/27 ~ 2020/02/26	日本アニメーション	『七つの海のティコ』『ファンタジックチルドレン』のロシア語音声版を共同制作
66	『ラブライブ! School idol project』露語吹替版共同制作	個別区分困難	2017/03/10 ~ 2022/03/31	バンダイビジュアル	『ラブライブ! School idol project』の露語吹替版を共同制作
67	『猫侍』英語吹替版共同制作	個別区分困難	2017/03/23 ~ 2020/03/31	日活株式会社	『猫侍』英語吹替版を共同制作
68	番組選定アドバイザー	個別区分困難	2016/04/01 ~ 2017/03/31		放送コンテンツ紹介事業にかかる番組選定アドバイザー業務の委嘱

合計額 2,209,271,116 円
うち共通経費 803,604 円

2. 文化資料事業費/ (3) 情報発信

映像分野に関する情報発信を実施。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本映画データベース (JFDB)	全世界区分困難	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本映画データベースを通じ、日本映画の梗概や素材入手先等の情報を在外公館や海外事務所の担当者に提供

合計額 4,298,400 円
うち共通経費 0 円

文化芸術交流事業に必要な経費

日中交流センター事業費

1. 催し等事業費

- (1) ネットワーク整備事業（催し・主催）
- (2) 中国「ふれあいの場」事業

2. 人物交流事業費

- (1) 中国高校生の招へい事業
- (2) ネットワーク整備事業（派遣・招へい）

3. 文化資料事業費

- (1) ネットワーク整備事業（ウェブサイト構築・運営）

1. 催し物等事業費/ (1) ネットワーク整備事業 (催し・主催)

将来にわたり日中間のかけ橋となり得る人々のネットワークを構築し、日中交流の基盤強化を図る。

	事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	日中交流センター設立10周年記録集作成			2016/04/01 ~ 2017/03/31		日中交流センターの設立十周年を記念し、過去10年間の事業成果をまとめた記念誌を日中両言語で刊行。記念誌は10周年記念レセプションで来場者に配布するとともに、日中の関係者及び日本国内の高等教育機関等に配布
2	日中交流センター設立10周年記念レセプション	東京23区	都市センターホテル	2016/07/15		日中交流センターの設立十周年を祝う記念レセプションを「中国高校生長期招へい事業」10期生の修了式にあわせて開催。日中政府関係者、「中国高校生長期招へい事業」の卒業生、受入高校関係者、ホストファミリー、「中国ふれあいの場 (中国語表記: 中日交流之窗)」関係者、大学生交流事業の参加者等、計200名以上が参加。日中交流センターの10年間の事業実績の紹介や、心連心卒業生の各期代表者からの近況報告等を実施
3	リードアジア・ふれあいの場学生代表訪日研修	東京23区	国立オリンピック記念青少年総合センター等	2016/08/20 ~ 2016/08/28	日中学生交流連盟	多角的な視点から日中関係を把握する力を養い、さらなる相互理解の促進とこれからの日中交流を担う人材の育成を図るため、日中の学生50名を対象に1. ビジネス交流コース、2. 文化交流コースの2種類の合宿型の日中大学生交流事業を実施。1. ビジネス交流コースでは、企業訪問を核とした日中交流プログラム「リードアジア2016」に参加し、訪問企業から出される課題についての日中混合グループでのディスカッション、歴史勉強会、文化交流等を実施。2. 文化交流コースでは、ふれあいの場の活動の充実・活性化のため、ふれあいの場の学生リーダーを対象に、日本文化体験やフィールドワーク、日本人大学生との共同作業を実施

合計額 13,716,370 円
うち共通経費 23,760 円

1. 催し物等事業費／ (2) 中国「ふれあいの場」事業

現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報を発信し、中国の市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起する。

	事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	ハルビン	ハルビン		2016/04/01 ～ 2017/03/31	黒龍江大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を黒龍江省ハルビンの黒龍江大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、さまざまな日中文化交流イベントを開催
2	長春	長春		2016/04/01 ～ 2017/03/31	吉林大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を吉林省長春市の吉林大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、さまざまな日中文化交流イベントを開催
3	延辺	延吉		2016/04/01 ～ 2017/03/31	延辺大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を吉林省延吉市の延辺大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、さまざまな日中文化交流イベントを開催
4	連雲港	連雲港		2016/04/01 ～ 2017/03/31	連雲港市少年児童図書館	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を江蘇省連雲港市の連雲港少年児童図書館内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、さまざまな日中文化交流イベントを開催
5	西寧	西寧		2016/04/01 ～ 2017/03/31	青海民族大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を青海省西寧市の青海民族大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、さまざまな日中文化交流イベントを開催
6	南京	南京		2016/04/01 ～ 2017/03/31	金陵図書館	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を江蘇省南京市の金陵図書館内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、さまざまな日中文化交流イベントを開催
7	成都	成都		2016/04/01 ～ 2017/03/31	広島・四川中日友好会館	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を四川省成都市の広島・四川中日友好会館内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、さまざまな日中文化交流イベントを開催

＜文化芸術交流事業＞／日中交流センター事業費／ 1. 催し物等事業費／ (2) 中国「ふれあいの場」事業

	事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
8	杭州	杭州		2016/04/01 ～ 2017/03/31	浙江工商大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を浙江省杭州市の浙江工商大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、さまざまな日中文化交流イベントを開催
9	ふれあいの場図書寄贈			2016/04/01 ～ 2017/03/31		「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」に設置する日本関係の書籍を寄贈
10	広州	広州		2016/04/01 ～ 2017/03/31	中山大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を広東省広州市の中山大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、さまざまな日中文化交流イベントを開催
11	昆明	昆明		2016/04/01 ～ 2017/03/31	雲南師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を雲南省昆明市の雲南師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、さまざまな日中文化交流イベントを開催
12	済南	済南		2016/04/01 ～ 2017/03/31	山東師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を山東省済南市の山東師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、さまざまな日中文化交流イベントを開催
13	重慶	重慶		2016/04/01 ～ 2017/03/31	重慶師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を重慶市の重慶師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、さまざまな日中文化交流イベントを開催
14	南昌	南昌		2016/04/01 ～ 2017/03/31	江西師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を江西省南昌市の江西師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、さまざまな日中文化交流イベントを開催
15	ふれあいの場担当者研修	北京	北京日本文化センター	2016/10/13 ～ 2016/10/16		「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」間の情報共有や連携強化を目的とし、各地の「ふれあいの場」の実務担当者を集めた研修会を北京日本文化センターで開催。内容は各地からの活動報告、個別面談、新経典の見学等
16	2016青海日本文化交流会	西寧		2016/10/22	青海民族大学	西寧「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」が毎年協力している青海日本文化交流会の機会を捉え、中国西南地区のふれあいの場担当者同士の横の繋がりの強化及び情報共有のため、成都ふれあいの場及び重慶ふれあいの場の担当者と運営学生を西寧に派遣

<文化芸術交流事業>/日中交流センター事業費/ 1. 催し物等事業費/ (2) 中国「ふれあいの場」事業

	事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
17	長沙	長沙		2016/11/20 ~ 2017/03/31	湖南大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を湖南省長沙市の湖南大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起。日本の書籍、漫画や雑誌の閲覧、音楽の視聴ができる他、さまざまな日中文化交流イベントを開催
18	小規模日本文化巡回講座	昆明	雲南師範大学	2017/03/11	雲南師範大学	北京在住の翠を派遣し、昆明「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」において、学生を対象とした書道ワークショップを開催
19	日本企業文化紹介セミナー	長春 ハルビン 延吉	吉林大学 黒龍江大学 延辺大学	2016/10/31 ~ 2016/11/04	吉林大学 延辺大学 黒龍江大学	長春、ハルビン、延辺の各ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）において、中国人学生の関心が強い日本企業文化の紹介や就職をテーマにしたセミナーを特定非営利活動法人国際社会貢献センターの協力を得て開催。講師は眞鍋忠夫（元丸紅中国総代表）及び樊雪妮（有限責任監査法人トーマツ/「心連心・中国高校生長期招へい事業」第4期生）。この他、リードアジアに参加した各ふれあいの場の学生からも日本での企業訪問プログラムについて帰国報告を実施

合計額 21,508,734 円
うち共通経費 1,658,796 円

2. 人物交流事業費/ (1) 中国高校生の招へい事業

中国の高校生を招へいし、日本の社会と文化を知る機会を提供するとともに、日本の人々にも中国人と直接交流し、中国の文化を知る機会を提供する。

	事業名	期間	事業内容
1	中国高校生長期招へい事業 第10期生	2015/09/01 ~ 2016/07/16	中国の高校生第10期生31名は2015年9月1日より2016年7月17日まで日本に滞在。日本各地受入校で研修し、その生活を通して日本の社会と文化を知ること、同時に日本の人々にも中国人と直接交流する機会を提供すること、これらにより“人”と“人”の心のつながりをつくり、日中両国の長期的な関係発展の基礎となる信頼関係を構築することを目的とする事業
2	中国高校生長期招へい事業 フォローアップ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	中国高校生長期招へい事業で招へいした生徒が帰国した後、関係の維持や卒業生どうしのネットワーク拡大のため交流会等を実施
3	中国高校生長期招へい事業 第11期生	2016/09/06 ~ 2017/07/15	中国の高校生第11期生31名は2016年9月6日より2017年7月15日まで日本に滞在。日本各地受入校で研修し、その生活を通して日本の社会と文化を知ること、同時に日本の人々にも中国人と直接交流する機会を提供すること、これらにより“人”と“人”の心のつながりをつくり、日中両国の長期的な関係発展の基礎となる信頼関係を構築することを目的とする事業

合計額 82,033,459 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (2) ネットワーク整備事業（派遣・招へい）

日本と中国の間での主として青少年交流事業を実施し、将来にわたる交流の担い手としてのネットワーク構築を図る。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	大学生交流事業（昆明）	中国	昆明	雲南師範大学	2016/04/04 ～ 2016/04/10	雲南師範大学	審査の結果、採用となったCAPers（慶應義塾大学5名）を4月3日～4月10日の日程で雲南省昆明市へ派遣。現地の中国人大学生と共同で、日中交流イベントを開催。東京を「伝統：浅草・日本橋エリア」「現代：渋谷・原宿・秋葉原エリア」に分けて紹介し、雷おこし作り、紙漉き体験、クールジャパンクイズなど、文化体験を実施。現地受入れ先は昆明「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窓）」（雲南師範大学）
2	大学生交流事業（サマープログラム・済南）	中国	済南	山東師範大学	2016/09/05 ～ 2016/09/12	山東師範大学	審査の結果、採用となった私たち日中心つなぎたい（東京学芸大学6名、筑波大学1名、神奈川大学1名）を9月5日～9月12日の日程で山東省済南市へ派遣。現地の中国人大学生と共同で、日中交流イベントを開催。お面作り、うちわ絵付け、ペットボトルけん玉作り、コスプレ写真館、友情の絵などの文化体験を実施。現地受入れ先は済南「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窓）」（山東師範大学）
3	大学生交流事業（広州）	中国	広州	中山大学	2016/09/19 ～ 2016/09/26	中山大学	審査の結果、採用となった「いくばい！やるばい！どんたく隊」（中村学園大学・短期大学6名）を9月19日～9月26日の日程で広東省広州市へ派遣。現地の中国人大学生と共同で、日中交流イベントを開催。祭り（どんたく）、縁日（射的、ヨーヨー）、食（だご汁）、ステージ（九州にまつわるクイズ大会・日中カラオケ大会）、着付けや茶道等の文化体験を実施。現地受入れ先は広州「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窓）」（中山大学）
4	大学生交流事業（長沙）	中国	長沙	湖南大学	2016/12/14 ～ 2016/12/18	湖南大学	北京にいる留学生7名を12月14日～12月18日の日程で湖南省長沙市へ派遣。長沙ふれあいの場の開幕イベントの一環として、現地の中国人大学生と共同で、日中交流イベントを開催。茶道、浴衣着付け、メイク、和菓子作りなど、文化体験を実施。現地受入れ先は長沙「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窓）」（湖南大学）

＜文化芸術交流事業＞／日中交流センター事業費／2. 人物交流事業費／(2) ネットワーク整備事業（派遣・招へい）

事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
5 大学生交流事業（南昌）	中国	南昌	江西師範大学	2017/03/12 ～ 2017/03/20	江西師範大学	審査の結果、採用となったシーネスト（北海道大学6名）を3月12日～3月20日の日程で江西省南昌市へ派遣。現地の中国人大学生と共同で、日中交流イベントを開催。地元北海道とアイヌの魅力紹介をテーマに、北海道（スープカレー、函館ラーメン、バター作り、夜景・流氷展示など）、アイヌ（民族舞踊、衣装、工芸品製作、楽器体験）など、文化体験を実施。現地受入れ先は南昌「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（江西師範大学）
6 大学生交流事業（成都）	中国	成都	電子科技大学	2017/03/15 ～ 2017/03/22	電子科技大学 広島・四川中日友好会館	審査の結果、採用となったinyQ（関東インカレチーム5名）を3月15日～3月22日の日程で四川省成都市へ派遣。現地の中国人大学生と共同で、日中交流イベントを開催。「現代」にフォーカスし、食（キャラ弁、フリーズドライ、タコさんウィンナー）、ものづくり（文房具、ぶんぶんゴマ）、アニメ・ファッション（コスプレ）、今の昔遊び（ハイパーヨーヨー、最新のけん玉）など、文化体験を実施。現地受入れ先は成都「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（広島・四川中日友好会館）、イベント開催場所は電子科技大学
7 日本高校生ふれあいの場訪問	中国	成都 成都 成都 北京	成都外国語学校 電子科技大学 成都ふれあいの場 北京日本文化センター	2017/03/17 ～ 2017/03/23		公益財団法人かめのり財団との共催のもと、日中の青少年交流を促進する事業の一環として、日本の高校生たちを1週間程度中国に派遣し、現地視察・交流事業を通じて、等身大の中国に触れてもらう機会を提供する。国際交流基金が中国の機関と共同で開設している「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を訪問するほか、現地の高校訪問・交流を行い、参加者が自らの五感を使って中国文化や中国の人々に触れることで、国際交流を行う。本年度は四川省成都市及び首都である北京市を訪問
8 大学生交流事業（重慶）	中国	重慶	重慶師範大学	2017/03/20 ～ 2017/03/27	重慶師範大学	審査の結果、採用となった綾鉄G0（中部大学6名）を3月20日～3月27日の日程で重慶市へ派遣。現地の中国人大学生と共同で、日中交流イベントを開催。地元中部地方の魅力紹介をテーマに、食ブース（五平餅、赤味噌汁、掛川茶）、体験ブース（福笑い、ゴム鉄砲、忍者ゲーム、お守り作り）、中部地方文化紹介など、文化体験を実施。現地受入れ先は重慶「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（重慶師範大学）

<文化芸術交流事業> / 日中交流センター事業費 / 2. 人物交流事業費 / (2) ネットワーク整備事業 (派遣・招へい)

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
9	大学生交流事業 (杭州)	中国	杭州 杭州	浙江工商大学 杭州商学院	2017/03/21 ~ 2017/03/28	杭州商学院 浙江工商大学	審査の結果、採用となったモーニング・クインテット (お茶の水女子大学、芝浦工業大学、早稲田大学計5名) を 3月21日~3月28日の日程で浙江省杭州市へ派遣。現地の中国人大学生と共同で、日中交流イベントを開催。日本の雅俗をテーマに、花見 (折り紙、浴衣着付け、茶道、伝統的な遊び)、妖怪 (スライド紹介、仮装、肝試し) など、文化体験を実施。現地受入れ先は杭州「ふれあいの場 (中国語表記: 中日交流之窗)」 (浙江工商大学) 及び杭州商学院

合計額 16,064,050 円
うち共通経費 1,595,171 円

3. 文化資料事業費/ (1) ネットワーク整備事業 (ウェブサイト構築・運営)

将来にわたり日中間のかけ橋となり得る人々のネットワークを構築し、日中交流の基盤強化を図る。

	事業名	期間	事業内容
1	ウェブサイト運営	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日中交流センターが実施する事業の広報を行う「心連心ウェブサイト」を日中両言語で運営。事業紹介や報告のほか、中国高 校生長期招へい事業の現役生及び卒業生による日記や、彼らの留学生活を紹介する心連心テレビ等を運営
2	コンテンツ管理	2016/04/01 ~ 2017/03/31	留学中の中国人高校生による日記、帰国した留学生の近況や卒業後の進路についてのインタビュー記事、「ふれあいの場 (中 国語表記：中日交流之窗)」のイベントレポート、大学生交流事業の写真付報告書等を「心連心ウェブサイト」に日中両言語 で掲載。日中両言語で毎月メールマガジンを配信
3	パンフレット作成	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日中交流センターの広報用パンフレットを日中両言語で作成

合計額 11,174,817 円
うち共通経費 0 円

日本語普及事業に必要な経費

日本語事業費

1. 日本語企画調整費

- (1) 海外日本語教育企画事業

2. 海外事業費

- (1) 日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）
- (2) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）
- (3) 日本語専門家等派遣（日本語指導助手）
- (4) 日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）
- (5) 基金海外事務所/日本センター事業（日本語普及）
- (6) 基金海外事務所/日本センター事業（JP講座）
- (7) 海外日本語教育機関支援（さくらネットワーク助成）
- (8) 海外日本語教育機関支援（日本語普及活動助成）
- (9) 国内連携による日本語普及支援（海外日本語教育インターン派遣）
- (10) キャパシティ・ビルディング（日本語専門家短期派遣）
- (11) 外国語教育関係者アドボカシー招へい

3. 研修事業費

- (1) EPA研修（研修実施）
- (2) EPA研修（日本語専門家・講師派遣）
- (3) EPA研修（調整員派遣）

4. 試験運営費

- (1) 日本語能力試験実施

5. 試験制作費

- (1) 試験問題作成・分析評価

1. 日本語企画調整費/ (1) 海外日本語教育企画事業

海外日本語教育機関に関する定期的な調査、各国日本語教育事情の情報提供、日本語教育関係機関との連携等の事業を企画・実施する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本語教育機関調査	全世界区分困難	2014/04/01 ~ 2017/03/31	2012年調査に基づく情報提供の継続（機関検索システムの保守運営）及びアンケート調査を実施
2	外国人による日本語弁論大会	全世界区分困難	2016/06/01 ~ 2016/06/30	日本語学習を奨励し、日本語普及事業への国民の理解を深めるために、一般財団法人国際教育振興会及び東近江市との共催で「第57回外国人による日本語弁論大会」を2016年6月に東近江市にて開催

合計額 20,152,067 円
うち共通経費 7,604,716 円

2. 海外事業費／ (1) 日本語専門家等派遣 (日本語上級専門家)

1. 現地の日本語教師養成に資するため、日本語教師研修会の実施、教師ネットワーク形成の支援、日本語教授法や日本語教材作成に関する助言・指導などを行う。2. 現地日本語教育機関の授業を実際に担当するほか、現地人教師への助言・指導、カリキュラム編成や教材作成などについて支援を行う。3. 基金海外事務所または日本センターで実施されるJF講座の設計・運営・現地講師への助言等を行う。

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	林 敏夫 (ソウル日本文化センター)	韓国	ソウル日本文化センター	2016/04/01 ~ 2016/04/04	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
2	山口 敏幸 (ソウル日本文化センター)	韓国	ソウル日本文化センター	2016/04/01 ~ 2018/03/26	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
3	王 崇梁 (北京日本文化センター)	中国	北京日本文化センター	2016/04/01 ~ 2017/03/31	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
4	平田 好 (北京日本文化センター)	中国	北京日本文化センター	2016/04/01 ~ 2017/04/30	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
5	三上 京子 (インドネシア教育大学)	インドネシア	インドネシア教育大学	2016/04/01 ~ 2016/08/07	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施。駐在地：西ジャワ州バンドン
6	八田 直美 (ジャカルタ日本文化センター)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/04/01 ~ 2016/09/15	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
7	片桐 準二 (ジャカルタ日本文化センター)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/06/06 ~ 2018/07/19	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
8	高崎 三千代 (国立スラバヤ大学)	インドネシア	国立スラバヤ大学	2016/04/01 ~ 2017/07/31	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
9	本橋 啓子 (王立プノンペン大学)	カンボジア	王立プノンペン大学	2016/04/01 ~ 2016/09/14	立ち上げ期にある機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言などを実施
10	飯尾 幸司 (コンケン大学)	タイ	コンケン大学	2016/04/01 ~ 2016/10/20	立ち上げ期にある機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言などを実施
11	本多 倫子 (コンケン大学)	タイ	コンケン大学	2016/10/10 ~ 2018/10/09	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
12	松浦 とも子 (バンコク日本文化センター)	タイ	バンコク日本文化センター	2016/04/01 ~ 2017/10/18	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
13	中込 達哉 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/04/01 ~ 2016/07/31	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
14	森田 衛 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/04/20 ~ 2018/04/19	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
15	武井 康次郎 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/08/25 ~ 2018/08/24	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
16	栗原 幸則 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2016/04/01 ~ 2017/06/30	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
17	小西 広明 (クアラルンプール日本文化センター)	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2016/04/01 ~ 2016/05/15	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
18	三浦 多佳史 (クアラルンプール日本文化センター)	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2016/05/06 ~ 2018/05/05	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
19	中島 透 (マレーカレッジクアラカンサー)	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2017/03/20 ~ 2019/03/19	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
20	森 勇樹 (マラヤ大学)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2016/04/01 ~ 2016/10/31	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力の養成を実施
21	小林 学 (マラヤ大学予備教育 (主任))	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2016/04/01 ~ 2017/03/27	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力の養成を実施
22	伊達 久美子 (マラヤ大学予備教育 学科長)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2016/04/01 ~ 2018/03/29	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
23	相場 康子 (マラヤ大学予備教育 (主任))	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2016/10/20 ~ 2018/03/31	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
24	田邊 知成 (ヤンゴン外国語大学)	ミャンマー	在ミャンマー大使館	2016/04/01 ~ 2016/12/18	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施。マンダレー外国語大学に対しても同氏が支援

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
25	佐藤 直樹 (ヤンゴン外国語大学/マンダレー外国語大学)	ミャンマー	在ミャンマー大使館	2016/12/07 ~ 2018/12/06	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施。マンダレー外国語大学に対しても同氏が支援
26	本多 倫子 (ラオス国立大学)	ラオス	ラオス国立大学	2016/04/01 ~ 2016/04/09	立ち上げ期にある機関 (ラオス国立大学、ビエンチャン) で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言などを実施
27	田邊 知成 (ラオス国立大学)	ラオス	ラオス国立大学	2016/04/01 ~ 2017/03/31	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
28	武井 康次郎 (ニューデリー日本文化センター)	インド	ニューデリー日本文化センター	2016/04/01 ~ 2016/06/21	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
29	長田 佳奈子 (ニューデリー日本文化センター (ムンバイ))	インド	ニューデリー日本文化センター	2016/04/01 ~ 2016/06/28	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
30	小川 京子 (ニューデリー日本文化センター (ベンガルール))	インド	ニューデリー日本文化センター	2016/04/01 ~ 2017/05/18	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
31	小西 広明 (ニューデリー日本文化センター)	インド	ニューデリー日本文化センター	2016/06/13 ~ 2018/06/12	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
32	平賀 達哉 (ニューデリー日本文化センター (ムンバイ))	インド	ニューデリー日本文化センター	2016/06/16 ~ 2018/06/15	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
33	千馬 智子 (シドニー日本文化センター)	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2016/04/01 ~ 2016/06/28	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
34	齊藤 真美 (シドニー日本文化センター)	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2016/04/01 ~ 2017/03/31	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
35	原田 明子 (ニューージーランド教育省)	ニューージーランド	ニューージーランド教育省	2016/04/01 ~ 2017/02/01	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施。赴任地はオークランド
36	三上 京子 (ニューージーランド教育省 (オークランド))	ニューージーランド	ニューージーランド教育省	2017/01/22 ~ 2019/02/01	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施。赴任地はオークランド

<日本語普及事業>/日本語事業費/ 2. 海外事業費/ (1) 日本語専門家等派遣 (日本語上級専門家)

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
37	齊藤 真美 (アルバータ州教育省)	カナダ	アルバータ州教育省	2016/04/01 ~ 2017/05/11	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
38	蟻末 淳 (メキシコ日本文化センター)	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2016/04/01 ~ 2017/05/21	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
39	福島 青史 (サンパウロ日本文化センター)	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2016/04/01 ~ 2018/08/09	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
40	尾崎 裕子 (アイルランド教育・技能省)	アイルランド	アイルランド教育省	2016/04/01 ~ 2017/06/30	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
41	根津 誠 (ロンドン日本文化センター)	英国	ロンドン日本文化センター	2016/04/01 ~ 2018/01/04	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
42	近藤 裕美子 (マドリード日本文化センター)	スペイン	マドリード日本文化センター	2016/04/01 ~ 2017/08/30	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
43	榛葉 久美 (ケルン日本文化会館)	ドイツ	ケルン日本文化会館	2016/04/01 ~ 2018/04/30	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
44	藤光 由子 (パリ日本文化会館)	フランス	パリ日本文化会館	2016/04/01 ~ 2018/07/31	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
45	佐藤 五郎 (アザディ名称世界言語大学)	トルクメニスタン	在トルクメニスタン大使館	2017/03/01 ~ 2019/04/30	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
46	林 敏夫 (ブダペスト日本文化センター)	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2016/04/01 ~ 2017/03/31	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
47	村上 吉文 (ブダペスト日本文化センター)	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2016/04/01 ~ 2017/03/31	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
48	大田 美紀 (モスクワ市立教育大学)	ロシア	モスクワ市立教育大学	2016/04/01 ~ 2018/04/14	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (1) 日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
49	須賀 美紀（モスクワ国立大学 アジア・アフリカ諸国大学（講座））	ロシア	モスクワ大学	2016/04/01 ～ 2016/07/04	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
50	森林 謙（モスクワ国立大学 （講座））	ロシア	モスクワ大学	2016/09/02 ～ 2018/10/27	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
51	池津 丈司（カイロ日本文化センター）	エジプト	カイロ日本文化センター	2016/04/01 ～ 2017/02/09	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
52	飯尾 幸司（カイロ日本文化センター）	エジプト	カイロ日本文化センター	2017/01/30 ～ 2019/01/29	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
53	派遣前研修	全世界区分困難		2017/03/05 ～ 2017/03/11	派遣前研修（平成29年度派遣予定専門家対象）を実施
54	活動報告会	全世界区分困難		2016/07/16 ～ 2016/07/23	専門家派遣事業の帰国報告及び専門家派遣制度と平成29年度に派遣する専門家の公募についての説明を実施

合計額 443,868,450 円
うち共通経費 22,978,300 円

2. 海外事業費/ (2) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家)

1. 主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や、学校訪問・巡回指導などを行う。2. 大学など個別の機関に派遣され、当該機関の授業担当、カリキュラム編成、教材作成、現地教師への助言などを行う。3. 基金海外事務所または日本センターで実施されるJF講座の設計・運営・現地講師への助言等を行う。

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	小川 靖子 (ソウル日本文化センター)	韓国	ソウル日本文化センター	2014/07/29 ~ 2017/07/28	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーク支援等を実施
2	柿内 良太 (ソウル日本文化センター (講座))	韓国	ソウル日本文化センター	2015/01/23 ~ 2018/01/22	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
3	中野 友理 (ソウル日本文化センター)	韓国	ソウル日本文化センター	2016/06/24 ~ 2019/02/23	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
4	清水 美帆 (北京日本文化センター)	中国	北京日本文化センター	2014/08/16 ~ 2017/08/15	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーク支援等を実施
5	山下 直子 (香港日本語教育研究会)	中国	北京日本文化センター	2015/03/30 ~ 2018/03/29	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
6	小川 佳子 (北京日本文化センター)	中国	北京日本文化センター	2015/06/19 ~ 2017/06/18	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
7	齊藤 智子 (モンゴル日本人材開発センター)	モンゴル	モンゴル日本人材開発センター	2015/09/21 ~ 2018/09/20	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
8	古内 綾子 (インドネシア中等教育機関 (ジャポデタベック))	インドネシア	インドネシア中等教育機関	2016/04/01 ~ 2017/01/31	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーク支援等を実施
9	三本 智哉 (インドネシア中等教育機関 (スマトラ))	インドネシア	インドネシア中等教育機関	2016/04/01 ~ 2017/06/14	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーク支援等を実施。駐在地：西スマトラ、ブキティンギ (パダン近郊)
10	五十嵐 裕佳 (インドネシア中等教育機関 (中部ジャワ))	インドネシア	インドネシア中等教育機関	2016/04/01 ~ 2017/07/12	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーク支援等を実施。駐在地：中部ジャワ、スマラン
11	太原 ゆか (西ジャワ (インドネシア教育大学))	インドネシア	在インドネシア大使館	2016/08/16 ~ 2018/08/15	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施

<日本語普及事業>/日本語事業費/ 2. 海外事業費/ (2) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家)

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
12	立花 秀正 (プノンペン大学)	カンボジア	アジアセンタープノンペン連絡事務所	2016/09/03 ~ 2018/09/02	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークキング支援等を実施
13	小嶋 香織 (カンボジア日本人材開発センター)	カンボジア	在カンボジア大使館	2016/04/01 ~ 2017/03/31	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークキング支援等を実施
14	吉川 景子 (カンボジア日本人材開発センター (講座))	カンボジア	在カンボジア大使館	2016/04/01 ~ 2017/03/31	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣 (プノンペン)
15	大谷 つかさ (タイ北部中等教育機関)	タイ	タイ中等教育機関	2016/04/01 ~ 2016/04/30	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施。赴任地はチェンマイ
16	遠藤 かおり (タイ中等教育機関)	タイ	タイ中等教育機関	2016/04/01 ~ 2018/04/30	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークキング支援等を実施。赴任地はナコーンラーチャシーマー
17	下村 朱有美 (タイ中等教育機関 (北部))	タイ	タイ中等教育機関	2016/04/20 ~ 2018/04/30	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施。赴任地はチェンマイ
18	中尾 有岐 (バンコク日本文化センター)	タイ	バンコク日本文化センター	2016/04/01 ~ 2016/07/12	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワークキング支援等を実施
19	関山 聡之 (バンコク日本文化センター)	タイ	バンコク北京日本文化センター	2016/05/15 ~ 2018/05/14	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークキング支援等を実施
20	成田 高宏 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/05/16 ~ 2016/05/15	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワークキング支援等を実施
21	石田 英明 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/04/05 ~ 2018/04/04	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークキング支援等を実施
22	新谷 知佳 (マニラ日本文化センター (セブ))	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/04/01 ~ 2017/03/31	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワークキング支援等を実施
23	高須 こずえ (マニラ日本文化センター (セブ))	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/04/01 ~ 2017/03/31	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワークキング支援等を実施

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (2) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
24	桑野 幸子（マニラ日本文化センター）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/04/01 ～ 2017/07/29	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
25	古閑 紘子（ベトナム日本文化交流センター（講座））	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2014/04/02 ～ 2017/04/01	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
26	池田 亜季子（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2015/07/09 ～ 2018/07/08	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
27	佐藤 修（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2015/10/01 ～ 2018/09/30	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
28	佐藤 直樹（ベトナム日本文化交流センター・ホーチミン）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2016/04/01 ～ 2016/08/10	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施
29	近藤 麻衣子（ベトナム日本文化交流センター フェ）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2016/04/01 ～ 2017/03/30	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
30	大塚 武司（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2016/04/01 ～ 2017/03/31	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
31	中尾 菜穂（ベトナム日本文化交流センター（ホーチミン））	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2016/07/25 ～ 2018/07/24	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
32	黒田 朋斎（ベトナム日本文化交流センター／ダナン）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2016/10/02 ～ 2018/10/01	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
33	笹村 はるか（バリアブントウ大学）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2016/12/06 ～ 2018/12/05	事業内容：任国の教育機関（バリアブントウ大学）に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
34	芹澤 有美（クアラルンプール日本文化センター）	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2015/10/17 ～ 2018/10/16	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
35	福島 奈緒美（マラヤ大学予備教育）	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程（AAJ）	2015/03/18 ～ 2017/03/17	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
36	篠原 典子（マラヤ大学予備教育）	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程（AAJ）	2015/03/19 ～ 2017/03/18	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

<日本語普及事業>/日本語事業費/2. 海外事業費/(2) 日本語専門家等派遣(日本語専門家)

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
37	對尾 幸華 (マラヤ大学予備教育)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2015/03/19 ~ 2017/03/18	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
38	佐藤 公美 (マラヤ大学予備教育)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2015/04/05 ~ 2018/03/18	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
39	坂本 美知 (マラヤ大学予備教育(一般))	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2016/04/01 ~ 2017/03/31	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力を養成
40	関山 聡之 (マラヤ大学予備教育(一般))	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2016/04/01 ~ 2017/03/31	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力を養成
41	谷口 美穂 (マラヤ大学予備教育(一般))	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2016/04/01 ~ 2017/03/31	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力を養成
42	池永 智美 (マラヤ大学予備教育)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2016/04/01 ~ 2018/03/25	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力を養成
43	大内 薫子 (マラヤ大学予備教育)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2016/04/01 ~ 2018/03/25	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力を養成
44	佐藤 京子 (マラヤ大学予備教育(一般))	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2016/08/01 ~ 2018/03/25	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力を養成
45	池森 久美子 (ラオス国立大学)	ラオス	ラオス国立大学	2016/08/06 ~ 2016/12/20	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
46	船本 日佳里 (ラオス国立大学・短期派遣)	ラオス	ラオス国立大学	2016/12/05 ~ 2017/06/03	任国の教育機関(ラオス国立大学、ビエンチャン)に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
47	相馬森 佳奈 (ラオス日本センター(講座))	ラオス	ラオス日本センター	2014/10/31 ~ 2017/11/30	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣(ラオス日本センター、ビエンチャン)
48	奥山 寛 (ニューデリー日本文化センター(講座))	インド	ニューデリー日本文化センター	2013/09/30 ~ 2016/09/29	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
49	若菜 結子 (ニューデリー日本文化センター)	インド	ニューデリー日本文化センター	2016/04/01 ~ 2018/03/14	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーク支援等を実施
50	モーリス 中石 歩 (ニューデリー日本文化センター(講座))	インド	ニューデリー日本文化センター	2016/09/18 ~ 2018/09/17	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣

<日本語普及事業>/日本語事業費/ 2. 海外事業費/ (2) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家)

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
51	新井 潤 (ケラニア大学)	スリランカ	ケラニア大学	2013/04/04 ~ 2016/04/03	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施。※大学はケラニアにあるが、専門家の居住地はコロンボ
52	小松原 奈保 (ケラニア大学)	スリランカ	ケラニア大学	2016/04/01 ~ 2018/03/22	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施。※大学はケラニアにあるが、専門家の居住地はコロンボ
53	蜂須賀 真希子 (シドニー日本文化センター (講座))	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2015/01/05 ~ 2017/12/20	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
54	三矢 真由美 (シドニー日本文化センター)	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2015/07/23 ~ 2017/07/22	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
55	須摩 亜由子 (シドニー日本文化センター)	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2016/06/15 ~ 2018/08/30	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
56	阿部 康子 (メキシコ日本文化センター)	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2015/09/23 ~ 2018/09/22	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
57	松田 涼子 (メキシコ日本文化センター)	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2017/03/20 ~ 2019/03/19	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
58	中島 永倫子 (サンパウロ日本文化センター)	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2015/04/05 ~ 2018/04/04	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
59	吉岡 千里 (サンパウロ日本文化センター)	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2015/10/01 ~ 2018/09/30	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
60	野村 ゆみ子 (サンパウロ日本文化センター)	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2015/11/05 ~ 2018/11/04	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
61	大谷 英樹 (ローマ日本文化会館)	イタリア	ローマ日本文化会館	2015/04/01 ~ 2018/03/31	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
62	宮島 知 (マドリード日本文化センター (講座))	スペイン	マドリード日本文化センター	2014/07/20 ~ 2016/07/19	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
63	松下 恵子 (マドリード日本文化センター (講座))	スペイン	マドリード日本文化センター	2016/07/10 ~ 2018/07/09	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (2) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
64	平川 俊助（ケルン日本文化会館）	ドイツ	ケルン日本文化会館	2015/07/29 ～ 2018/07/28	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
65	齋藤 誠（パリ日本文化会館（講座））	フランス	パリ日本文化会館	2014/10/04 ～ 2017/10/03	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
66	須藤 展啓（バクー国立大学）	アゼルバイジャン	バクー国立大学	2014/08/15 ～ 2017/08/14	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーク支援等を実施
67	宮崎 さとみ（ウクライナ日本センター）	ウクライナ	ウクライナ日本センター	2015/05/19 ～ 2016/10/13	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
68	藤崎 泰典（ウクライナ日本センター）	ウクライナ	ウクライナ日本センター	2016/12/01 ～ 2017/03/31	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
69	森田 淳子（キエフ国立大学）	ウクライナ	タラス・シェフチェンコ記念キエフ国立大学	2014/08/25 ～ 2017/08/24	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーク支援等を実施
70	鶴田 靖行（ウズベキスタン日本人材開発センター）	ウズベキスタン	ウズベキスタン日本人材開発センター	2015/08/21 ～ 2017/08/20	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
71	大西 由美（カザフ国立大学）	カザフスタン	カザフ国立大学	2016/03/03 ～ 2018/03/02	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
72	森 まどか（カザフスタン日本人材開発センター（講座））	カザフスタン	カザフスタン日本人材開発センター	2014/10/03 ～ 2016/10/02	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
73	瀬川 綾子（カザフスタン日本人材開発センター（講座））	カザフスタン	カザフスタン日本人材開発センター	2017/01/06 ～ 2019/01/05	任国の基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
74	宗像 みなみ（キルギス共和国日本人材開発センター）	キルギス	キルギス日本人材開発センター	2015/08/19 ～ 2017/08/18	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
75	栗原 幸子（カレル大学）	チェコ	カレル大学	2013/08/27 ～ 2016/08/26	派遣先大学での日本語講座を担当するほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を実施
76	新井 潤（カレル大学）	チェコ	カレル大学	2016/08/14 ～ 2018/08/13	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーク支援等を実施

<日本語普及事業>/日本語事業費/2. 海外事業費/(2) 日本語専門家等派遣(日本語専門家)

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
77	トルクメニスタン短期派遣(隈井)	トルクメニスタン	在トルクメニスタン大使館	2016/04/01 ~ 2017/03/31	アザディ名称世界言語大学及び国民教育大学に所属し、アザディ大学の日本語コースへの支援を行いつつ、トルクメニスタンにおける立ち上げ段階にある初中等及び大学機関への支援を実施
78	相川 弓映(ブダペスト日本文化センター)	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2014/07/09 ~ 2016/07/31	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
79	大室 文(ブダペスト日本文化センター)	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2016/07/22 ~ 2018/07/21	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
80	三森 優(ソフィア大学)	ブルガリア	ソフィア大学	2014/09/26 ~ 2017/09/25	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
81	小野崎 亮(ベラルーシ国立大/ミンスク言語大)	ベラルーシ	ベラルーシ国立大学	2014/08/27 ~ 2017/08/26	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
82	中野 二郎(ヤギェロン大学)	ポーランド	ヤギェロン大学	2013/09/20 ~ 2016/09/19	派遣先大学での日本語講座を担当するほか、カリキュラム、教材作成に関する助言、現地教師育成を実施
83	青沼 國夫(ヤギェロン大学)	ポーランド	ヤギェロン大学	2016/09/06 ~ 2018/09/05	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
84	黒田 朋斎(ブカレスト大学)	ルーマニア	ブカレスト大学	2014/08/13 ~ 2016/08/12	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
85	栗原 幸子(ブカレスト大学)	ルーマニア	ブカレスト大学	2016/09/26 ~ 2018/09/25	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
86	山崎 紀子(サハリン国立総合大学)	ロシア	サハリン国立総合大学	2016/04/01 ~ 2017/07/01	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
87	奥村 朋恵(ノボシビルスク国立大学)	ロシア	ノボシビルスク国立大学	2015/08/14 ~ 2018/08/13	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
88	イラン専門家派遣検討調査(粕谷・長坂)	イラン		2016/05/24 ~ 2017/03/31	テヘラン大学・イスラム自由大学への日本語専門家派遣事業要請についての現地調査及びイランにおける日本語教育状況の調査
89	米田 晃久(キングサウド大学)	サウジアラビア	キングサウド大学	2015/11/01 ~ 2019/08/31	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

<日本語普及事業>/日本語事業費/ 2. 海外事業費/ (2) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家)

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
90	建木 千佳 (土日基金文化センター)	トルコ	土日基金文化センター	2015/06/15 ~ 2018/06/14	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
91	山川 史 (アインシャムス大学)	エジプト	アインシャムス大学	2014/07/07 ~ 2016/07/06	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーク支援等を実施
92	山口 覚 (アインシャムス大学)	エジプト	アインシャムス大学	2014/09/29 ~ 2017/09/28	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
93	酒見 志奈子 (カイロ日本文化センター)	エジプト	カイロ日本文化センター	2015/04/04 ~ 2018/04/03	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
94	松岡 英輔 (アインシャムス大学)	エジプト	在エジプト大使館	2014/04/14 ~ 2016/07/13	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーク支援等を実施
95	足立 健治 (アインシャムス大学)	エジプト	在エジプト大使館	2016/10/06 ~ 2018/10/05	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
96	里見 文 (ケニヤッタ大学)	ケニア	ケニヤッタ大学	2013/09/03 ~ 2016/09/02	立ち上げ期にある機関で、カリキュラム編成や教材開発、日本語の授業の担当や現地教師に対する教授法等の指導・助言などを実施
97	高橋 知也 (ケニヤッタ大学)	ケニア	ケニヤッタ大学	2016/08/22 ~ 2018/08/21	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施

合計額 489,623,481 円
うち共通経費 13,133,098 円

2. 海外事業費／ (3) 日本語専門家等派遣 (日本語指導助手)

日本語上級専門家もしくは専門家の指導のもと、基金海外事務所におけるJF講座の授業担当及び日本語普及事業の補佐や、高等教育機関・中等教育レベルの日本語教育機関の日本語講座担当における授業を担当する。

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	上田 歩 (バンコク日本文化センター)	タイ	バンコク日本文化センター	2014/04/22 ~ 2016/04/21	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
2	小山 詩織 (バンコク日本文化センター)	タイ	バンコク日本文化センター	2016/04/17 ~ 2018/04/16	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
3	中塚 早苗 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
4	諸隈 良子 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/04/01 ~ 2018/03/27	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
5	笹村 はるか (ベトナム日本文化交流センター (ダナン))	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2014/06/03 ~ 2016/10/12	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
6	佐々木 馨 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2014/08/07 ~ 2016/08/06	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
7	中園 麻里子 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
8	久保田 育美 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2016/04/01 ~ 2018/03/31	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
9	工藤 祥仁 (マラヤ大学予備教育)	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2015/04/13 ~ 2017/03/18	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
10	松田 朋子 (マラヤ大学予備教育)	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2016/04/01 ~ 2018/03/25	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
11	屋名池 明 (クアラルンプール日本文化センター)	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2016/04/01 ~ 2018/04/09	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
12	綱本 麻希 (ラオス国立大学)	ラオス	アジアセンター ビエンチャン連絡事務所	2015/08/20 ~ 2016/08/20	任国の教育機関 (ラオス国立大学、ビエンチャン) に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施
13	甲藤 瞳 (ラオス国立大学)	ラオス	アジアセンター ビエンチャン連絡事務所	2016/04/01 ~ 2017/03/31	任国の教育機関 (ラオス国立大学、ビエンチャン) に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーク支援等を実施

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (3) 日本語専門家等派遣（日本語指導助手）

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
14	吹野 博子（ニューデリー日本文化センター（ブネ））	インド	ニューデリー日本文化センター	2015/06/22 ～ 2017/06/21	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークキング支援等を実施
15	中屋 佳苗（ニューデリー日本文化センター（南インド））	インド	ニューデリー日本文化センター	2017/01/04 ～ 2019/04/09	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
16	角屋 智栄（シドニー日本文化センター ホバート）	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2016/01/17 ～ 2018/01/16	任国の教育省、基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワークキング支援等を行う。赴任地はタスマニア州ホバート
17	三好 あかね（ローマ日本文化会館）	イタリア	ローマ日本文化会館	2014/08/01 ～ 2016/07/31	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
18	印藤 礼子（ローマ日本文化会館）	イタリア	ローマ日本文化会館	2016/07/27 ～ 2018/07/26	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
19	常松 未央（ロンドン日本文化センター）	英国	ロンドン日本文化センター	2014/07/07 ～ 2016/07/06	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
20	鵜飼 香奈子（ロンドン日本文化センター）	英国	ロンドン日本文化センター	2016/07/07 ～ 2018/07/06	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
21	竹田 奈緒子（パリ日本文化会館）	フランス	パリ日本文化会館	2014/06/28 ～ 2016/06/27	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
22	津田 香織（パリ日本文化会館）	フランス	パリ日本文化会館	2016/06/20 ～ 2018/06/19	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
23	小林 亜希子（キエフ国立言語大学）	ウクライナ	キエフ国立言語大学	2014/08/25 ～ 2016/08/24	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
24	斉藤 知花（キエフ国立言語大学）	ウクライナ	キエフ国立言語大学	2016/08/20 ～ 2018/08/19	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
25	上原 龍彦（アザディ名称世界言語大学）	トルクメニスタン	在トルクメニスタン大使館	2016/09/25 ～ 2018/09/24	アザディ名称世界言語大学及び国民教育大学に所属し、アザディ大学の日本語コースへの支援を行いつつ、トルクメニスタンにおける立ち上げ段階にある初中等及び大学機関への支援を実施
26	田中 綾紗（ソフィア大学）	ブルガリア	ソフィア大学	2014/09/26 ～ 2016/09/25	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
27	納土 知樹（ソフィア大学）	ブルガリア	ソフィア大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
28	涌井 絵美子（ソフィア大学）	ブルガリア	ソフィア大学	2016/09/26 ～ 2017/03/31	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (3) 日本語専門家等派遣 (日本語指導助手)

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
29	杉本 絵美 (日本美術技術博物館)	ポーランド	クラクフ市日本美術技術博物館マ ンガ	2014/08/25 ~ 2016/08/24	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国にお ける日本語教育普及事業を支援
30	井手 剛平 (日本美術技術博物館)	ポーランド	クラクフ市日本美術技術博物館マ ンガ	2016/08/14 ~ 2018/08/13	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国にお ける日本語教育普及事業を支援
31	千々岩 宏晃 (ブカレスト大 学)	ルーマニア	ブカレスト大学	2014/09/14 ~ 2016/09/13	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国にお ける日本語教育普及事業を支援
32	竹内 智美 (ブカレスト大学)	ルーマニア	ブカレスト大学	2016/09/03 ~ 2018/09/02	日本語専門家の指導の下、受入機関の日本語講座を担当し、任国にお ける日本語教育普及事業を支援
33	欧州指導助手着後研修会	欧州地域区分困難		2016/06/01 ~ 2017/03/31	欧州派遣の日本語指導助手に対し研鑽の機会を与え、業務面や心理面 の状況を本部が把握することで、指導助手の育成とトラブル回避を効果 的に図る目的で実施

合計額 61,335,873 円
うち共通経費 2,001,600 円

2. 海外事業費/ (4) 日本語専門家派遣 (米国若手日本語教員)

日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとして米国の日本語教育機関に派遣する。

	事業名	都市	受入機関	期間	事業内容
1	梶山 寛子	ロサンゼルス	Dunsmore Elementary School	2015/07/26 ~ 2017/06/16	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をカリフォルニア州のDunsmore elementary Schoolへティーチングアシスタントとして派遣
2	荒井 誠史	ワウナキ	Madison Country Day School	2015/07/26 ~ 2017/06/30	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてウィスコンシン州のMadison Country Day Schoolへ派遣
3	井口 美紀	ピッツバーグ	Shaler Area High School	2016/07/26 ~ 2017/07/25	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてペンシルバニア州のShaler Area High Schoolに派遣
4	池谷 日都美	シアトル	Roosevelt High School	2016/04/01 ~ 2016/07/07	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてワシントン州のRoosevelt High Schoolに派遣
5	稲垣 明子	バトルクリーク	Lakeview High School	2016/07/26 ~ 2017/07/25	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてミシガン州のLakeview High Schoolに派遣
6	今瀬 千鶴	シアトル	Garfield High School	2016/07/26 ~ 2017/07/25	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてワシントン州のGarfield High Schoolに派遣
7	岩崎 俊二	ピッツバーグ	Shaler Area High School	2016/04/01 ~ 2016/06/17	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてペンシルバニア州のShaler Area High Schoolに派遣
8	植條 菜摘	カストロバレー	Castro Valley High School	2016/07/26 ~ 2017/07/25	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてカリフォルニア州のCastro Valley High Schoolに派遣
9	大石 日奈	レイク・オズウィゴ	Lake Oswego High School / Lakeridge High School	2016/07/26 ~ 2017/07/25	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてオレゴン州のLake Oswego High School及びLakeridge High Schoolに派遣
10	納土 知樹	シアトル	Chief Sealth International High School	2016/04/01 ~ 2016/07/07	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてワシントン州のChief Sealth International High Schoolに派遣
11	金子 麻美	ウォーターベリー	Moloney Interdistrict Magnet School	2015/07/26 ~ 2017/06/21	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をコネチカット州のMaloney Interdistrict Magnet Schoolへティーチングアシスタントとして派遣
12	亀山 瞳	インディアナポリス	North Central High School	2016/04/01 ~ 2016/06/06	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてインディアナ州のNorth Central High Schoolに派遣
13	河野 力也	サンフランシスコ	Presidio Middle School	2016/07/26 ~ 2017/07/25	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてカリフォルニア州のPresidio Middle Schoolに派遣
14	神田 恵理	グレンビュー	Glenbrook South High School	2016/07/26 ~ 2017/07/25	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてイリノイ州のGrenbrook South High Schoolに派遣

<日本語普及事業>/日本語事業費/ 2. 海外事業費/ (4) 日本語専門家派遣 (米国若手日本語教員)

事業名	都市	受入機関	期間	事業内容
15 坂本 幸洋	サリナス	Alisal High School	2015/07/26 ~ 2017/06/09	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をカリフォルニア州のAlisal High Schoolへティーチングアシスタントとして派遣
16 碩 絵里子	オーランド	Freedom High School	2015/07/26 ~ 2017/06/16	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をフロリダ州のFreedom High Schoolへティーチングアシスタントとして派遣
17 多胡 夏純	イーダイナ	Edina High School	2015/07/26 ~ 2017/06/30	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてミネソタ州のEdina High Schoolへ派遣
18 田所 清美	カルバーシティ	EI Marino Language School	2016/04/01 ~ 2016/06/24	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてカリフォルニア州のEI Marino Language Schoolに派遣
19 辻野 美穂子	サンフランシスコ	Castro Valley High School	2015/07/26 ~ 2017/06/23	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をカリフォルニア州のCastro Valley High Schoolへティーチングアシスタントとして派遣
20 薦田 実央	アンカレジ	A. J. Dimond High School	2015/07/26 ~ 2017/06/08	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をアラスカ州のA. J. Dimond High Schoolへティーチングアシスタントとして派遣
21 永井 宏美	シーダー・ラピッズ	Thomas Jefferson High School	2016/04/01 ~ 2016/06/17	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてアイオワ州のThomas Jefferson High Schoolに派遣
22 中平 達也	アンカレジ	Sand Lake Elementary School	2015/07/26 ~ 2017/06/08	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をアラスカ州のSand Lake Elementary Schoolへティーチングアシスタントとして派遣
23 西川 陽子	ダウニングタウン	Downingtown East High School	2016/04/01 ~ 2016/06/27	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてペンシルバニア州のDowningtown East High Schoolに派遣
24 西田 香織	ミドルタウン	Appoquinimink High School	2016/04/01 ~ 2016/06/28	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてデラウェア州のAppoquinimink High Schoolに派遣
25 早崎 美温	パーマー	Palmer High School	2016/07/26 ~ 2017/07/25	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてアラスカ州のPalmer High Schoolに派遣
26 日暮 康晴	エンシニタス	San Dieguito High School Academy	2016/07/26 ~ 2017/07/25	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてカリフォルニア州のSan Dieguito High Schoolに派遣
27 廣池 桜子	マシロン	Perry High School	2016/07/26 ~ 2017/07/25	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてオハイオ州のPerry High Schoolに派遣
28 宮澤 あかね	ミドルタウン	Appoquinimink High School	2016/07/26 ~ 2017/07/25	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてデラウェア州のAppoquinimink High Schoolに派遣
29 山口 慧	オナ	Cabell Midland High School	2016/07/26 ~ 2017/07/25	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてウエストバージニア州のCabell Midland High Schoolに派遣
30 吉留 玲妃	アップルバレー	Apple Valley High School	2015/07/26 ~ 2017/06/23	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をミネソタ州のEast View High Schoolへティーチングアシスタントとして派遣

合計額 126,348,943 円
うち共通経費 3,408,035 円

2. 海外事業費/ (5) 基金海外事務所/日本センター事業 (日本語普及)

基金海外事務所やウクライナ他計7か国の日本人材開発センター (「日本センター」) 日本語講座部門において、国・地域の日本語教育事情に応じた日本語普及/支援事業 (日本語教師研修、ネットワーク会議、教材制作等) を実施する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	2016ひらがな・カタカナグラフィックデザインコンテスト	韓国	2016/04/01 ~ 2016/12/31	中学生・高校生及び大学生・一般を対象に、ひらがな・カタカナをモチーフにしたグラフィックデザインのコンテストを実施
2	在韓日本語サポーター事業	韓国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	幅広い世代の在韓の在留邦人を主として中等教育機関に派遣し日本語学習のサポーターとして、授業のアシスタントや会話の相手役といった活動をするとともに、教室内外での日本語・日本文化紹介活動等を行ない、韓国の日本語教育を支援
3	日本語アドバイザー業務	韓国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	韓国の日本語教育事業のために行う情報収集活動、事業運営基盤整備、情報発信、危機管理
4	日本語学習者奨励事業	韓国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	中等、高等教育のみならず成人層までを対象に含み日本語を学習する層に向けて主催、助成の形で行う奨励事業
5	日本語教育アドバイザー巡回	韓国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	韓国全土を対象に日本語教師研修会やワークショップ、学習者奨励活動として行われるスピーチ大会やクイズ大会、日本文化祭などに日本語教育専門家が訪れて現場日本語教師への講義やアドバイスを行うと同時に、日本語教育現場の現状視察、関係者からの意見聴取を通じて、当国での日本語教育事業策定のための基礎情報を収集
6	日本語教師サロン	韓国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	韓国で活動する日本語教師全般を対象として、センター派遣専門家や外部講師による講義、日本語教育に関する情報交換を行うための機会を提供する。年8回、学期中の土曜日に月例で開催
7	釜山駐在日本語教育専門家による日本語教育業務	韓国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	嶺南地域の日本語教育事業を担当する釜山駐在の日本語教育専門家派遣。主な業務は中等教育日本語教師研修や嶺南地域内で行われる教師研修会への出講、日本語学習者奨励活動 (スピーチ大会、日本文化祭など) への参加、日本語教育に関する情報提供、同地域の日本語教育に関する情報収集
8	日本語教育小額助成 韓国大学生日本語ディベート大会	韓国	2016/04/02 ~ 2016/10/01	韓国内の大学における日本語学習者を参加対象とした全国規模の日本語ディベート大会を開催
9	日本語教育小額助成 第18回全国中・高等学校日本語学力競技大会	韓国	2016/04/18 ~ 2016/08/31	社団法人韓日協会が主催し、韓国の中学・高校生を対象に、日本学習意欲を高めるとともに、韓日両国の交流の場を与えることを目的として、筆記試験とスピーチコンテストを開催
10	日本語教育小額助成 2016年度 韓国日本語文化学会 春季国際学術大会	韓国	2016/05/21	「文法とことばの教育」というテーマで、これまでの日本語教育現場での文法教育の問題点やより効果的な教育方法など、さまざまな内容について議論を行う学会を開催
11	日本語教育小額助成 東アジア日本学会	韓国	2016/05/21	「前後の問題と韓日関係の理解」のテーマで、日韓間の歴史認識問題、政治外交問題と文化的関係について議論
12	日本語教育小額助成 第11回全国日本語口演 童話大会	韓国	2016/05/26	全国の中学生・高校生を対象に、世界各国の童話や短いコントを日本語を使って表現する大会を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
13	日本語教育小額助成 師弟同行祭り	韓国	2016/06/18	忠北北道内の各学校の日本語サークルの研究発表大会、中学・高校生を対象にしたゴールデンベル型の日本文化クイズ大会、日本文化体験授業を実施
14	アドボカシー事業	韓国	2016/07/01 ~ 2016/09/30	韓国の中学校・高等学校関係者を対象に日本の中学校・高等学校関係者との交流を通じて相互の言葉を学習する動機づけとするアドボカシー事業
15	関西国際センター「李秀賢氏記念韓国青少年訪日研修」フォローアップ事業	韓国	2016/07/01 ~ 2016/12/31	関西国際センター事業として行っている「李秀賢氏記念韓国青少年訪日研修」参加者へのフォローアップとして李秀賢氏の故郷を訪ねる事業
16	日本語教育小額助成 第3回ネイティブと共に する中学生日本語キャン プ	韓国	2016/07/09	釜山地域で日本語を学習している中学生を対象に、ネイティブスピーカーと共に日本語授業、日本伝統文化体験、グループ別討論などの活動を実施
17	日本語教育小額助成 2016日本語キャンプ	韓国	2016/07/27 ~ 2016/07/29	仁川の高校生が、2泊3日の日程で日本語ネイティブスピーカーと共に過ごし、浴衣体験やたこ焼きづくり、俳句制作、JPOP大会などを実施
18	全国学生日本語演劇発表大会	韓国	2016/08/01 ~ 2016/09/30	日本語を学ぶ韓国の中学生、高校生が参加する日本語による演劇発表大会。韓国の全国規模の中等日本語教師の組織である韓国日本語教育研究会が主催し基金の他、在韓国大使館が共催者となっており例年三井物産が協賛として参加
19	日本語教育小額助成 日韓言語を学ぶ中高生 交流プログラム 2016SEOULにてダンスダ ンスダンス	韓国	2016/08/03 ~ 2016/08/08	日本の生徒18名と韓国の生徒18名が、ソウル市の宿舎で4泊5日に渡って共同生活を送りながら創作ダンスを練習
20	日本語教育小額助成 第12回韓日交流スピー チ大会	韓国	2016/08/06	韓国人日本語学習者と日本人韓国語学習者が、両国の社会や文化について自身の経験などを発表するスピーチ大会を開催
21	日本語教育小額助成 第4回全国大学生日本語 翻訳大会	韓国	2016/09/01 ~ 2016/11/30	韓国において日本語を学習する大学生を対象に、日本語学習意欲を向上させるとともに、日本語翻訳の潜在能力を持つ人材を発掘・育成することを目的に翻訳大会を実施
22	日本語教育小額助成 韓国日本語学会 第34 回国際学術大会	韓国	2016/09/24	「韓国日本語教育研究の方向性の模索」をテーマに、講演と企画発表、学術発表を実施
23	日本語教育小額助成 高校生日本関連教科活 動優秀事例発表会	韓国	2016/12/17	中等教育と大学との連携を通じて、高校生に継続的に日本への関心を持たせ、日本関係学科への進学につなげることを目的に、高校生による日本関連研究の発表を、主催学会の定期学術学会にあわせて実施
24	中等日本語教師集中研 修	韓国	2017/01/01 ~ 2017/01/31	韓国の現職の中等教育の日本語教師を対象に日本語教授法向上を図り、また、現在の日本に関する情報を吸収し、学生の興味を惹起する授業設計の一助とすることを目的に、学校の休暇期間を利用して集中的に行う教師研修事業

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
25	日本語国際センター事業「韓国中等教育日本語教師研修」フォローアップ事業	韓国	2017/01/01 ~ 2017/02/28	訪日研修である「韓国中等教育日本語教師研修」実施後に、研修のフォローアップを韓国にて実施
26	全国師範大学生日本語教育研修	韓国	2017/01/16 ~ 2017/01/19	韓国に6校ある日本語教育学科を持つ師範大学の学生を対象に、4日間の日本語教授法に関する研修会を開催
27	日本語教育小額助成 JTA 2017年度上半期研修会	韓国	2017/02/24 ~ 2017/02/25	インターネット上の日本語教師の集まりであるJTAが、所属教員の情報交換とネットワーキングのために研修会を開催
28	2016年日本語教育学シリーズ講座	中国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語教師及び日本語・日本語教育を専攻する大学院生を主な対象とし、日本の著名な日本語教育専門家、日本語学の専門家による「情報発信型」のシリーズ講座を実施。全3回のうち、北京にて1回、地方都市にて2回開催
29	小規模助成（さくら以外）	中国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	中国のさくらネットワーク中核メンバーを除く、国内の日本語教育機関、教師会等の団体が実施する日本語教育普及に資する非営利事業に対し、開催経費の一部を助成するプロジェクト
30	中等二外推進プロジェクト	中国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	2015年度に選定した長春日章学園高校に対し、二外日本語教育を推進するモデル校として重点的に支援。具体的には、北京日本文化センター派遣専門家の訪問・アドバイス、『中国二外版エリン』の制作、教材寄贈など。このほか、東北地域（延辺）での『中国二外版エリン』研修の実施、エリンテーマソングコンテストの開催
31	日本語アドバイザー業務	中国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	他の事業に特定できない用務のための出張費、市内交通費、広報・印刷費、アルバイト臨時雇用費、諸謝金、会議費、書籍購入費、学会・シンポジウム参加費
32	2016年第11回全国大学日本語教師研修会	中国	2016/07/14 ~ 2016/07/16	中国の大学日本語教師を対象に、最新の日本語教授法に関する情報の提供と、学校を超えたネットワーク形成を目的とした、4日間にわたる「テーマ探求型」の集中研修会（定員数150名）を実施
33	全国中等日本語教師研修会（夏季、春季）	中国	2016/07/25 ~ 2017/03/27	中国の中等教育機関の日本語教師を対象とする日本語教授法・日本文化理解・日本語運用能力などの向上を目的とする集中研修会を年2回、7月（夏季）と3月（春季）に開催。夏季は5日間で教案改善を中心に約50～60名が参加、春季は4日間で協力校における授業見学を中心に約40～50名が参加。2000年より引き続き中国教育部直属の人民教育出版社と共催
34	2016年日本語教育学実践研修	中国	2016/08/14 ~ 2016/08/18	全国の若手・中堅の大学日本語教師を対象に、日本語教育に関する講義を中心とする5日間の「実践・内省重視型」夏季集中研修を実施し、その後、参加者各自の教育現場における実践を経て提出されたレポートに基づき選抜された参加者を再度北京に招へいし、実践研究発表会を実施（北京日本学術研究センター共催）
35	地域巡回日本語教師研修	中国	2016/09/22 ~ 2016/12/18	中国の地方都市の日本語教師を対象とし、北京日本文化センター派遣日本語専門家が各地へ出張して現地の大学等教育機関と共催で行う1～2日間の教師研修会（3機関30名以上の参加が開催条件、3都市を巡回）。同時に、学生向け「アニメ・マンガの日本語」講座、日本映画DVD上映会も開催
36	第3回中国さくらネットワークメンバー会議	中国	2016/11/19 ~ 2016/11/20	中国のさくらネットワーク中核メンバー27機関が集合し「JFにほんご拠点事業（助成）」に採用された活動の報告、助成申請手続きに関するセミナー、各地の日本語教育事情に関する情報交流などを行う会議。メンバー間のネットワーク強化を通じ中国の日本語教育全体が抱える課題解決をはかる。あわせて北京日本文化センターの活動紹介や「JF日本語教育スタンダード」等、国際交流基金事業に関する広報を実施
37	第6回高校生および日本語教師のためのプロジェクトワーク	中国	2017/02/25 ~ 2017/02/27	日本語を学ぶ高校生が地域や学校の枠を越えて日本語を使用し共同で参加・交流する「プロジェクトワーク」と、引率教師を対象として北京日本文化センター派遣日本語専門家によるモデル授業の見学、教授法の検討、JF日本語教育スタンダードに関する講義などからなる「観察型教師研修」を同時に実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
38	市民講座	モンゴル	2016/04/01 ~ 2017/03/31	モンゴル日本センターで開催されている市民向けの無料公開講座。モンゴル日本センターの事業方針、JICA、JFの方針に沿って、さまざまなテーマで市民向けに講座を開催
39	日本映画定期映画会	モンゴル	2016/04/01 ~ 2017/03/31	在モンゴル大使館と共催して、日本映画を毎月1本、吹き替え版と字幕版で2回、無料で上映
40	日本の絵本貸し出しサービス	モンゴル	2016/04/01 ~ 2017/03/31	モンゴル国内にある幼稚園、託児施設、初等教育機関に向けて、絵本の貸し出しサービスを実施
41	日本語学習・教育オンライン講座	モンゴル	2016/04/01 ~ 2017/03/31	遠隔地の日本語教育者、学習者が効果的に教育、学習出来る様、オンラインによる教育環境を提供
42	モンゴル日本語教師会との連携による研究会、勉強会	モンゴル	2016/04/01 ~ 2017/03/31	モンゴル日本語教師会の下部組織、研究会が行う例会(年9回程度)の開催の支援。研究会を運営している運営委員会に会議の場の提供、日本語教育に関する情報交換、意見交換の実施。教師会が開発している初中等教育向けの日本語教科書の開発も支援
43	『まるごと中級B1』準拠副教材開発	モンゴル	2016/05/01 ~ 2017/03/31	『まるごと』中級B1及びB2を使用する日本語コースにおいて使う副教材のモンゴル版(モンゴル語、日本語併記、モンゴル事情を含む物)を作成
44	学校対抗日本の歌コンテスト	モンゴル	2016/05/01 ~ 2017/03/31	在モンゴル大使館が例年主催していた、学校対抗日本歌コンテストであるが、2015年度は行われなかったものの、その有用性から2016年度では再度開催。今回は、師会からの要望もあり、日本語学習者に加え、教師も参加
45	巡回指導	モンゴル	2016/10/01 ~ 2017/03/31	モンゴルの地方都市2都市において、JF日本語教育スタンダードに関する取り組みを見学、指導。地方は日本人に接する機会が少ない為、現地の教師と協力して日本文化体験授業を実施
46	第22回学校対抗スピーチコンテスト	モンゴル	2016/10/29 ~ 2017/10/29	在モンゴル大使館が主催し、モンゴル日本語教師会とモンゴル・日本人材開発センターで共催。在モンゴル日本人会とモンゴル日本商工会は後援の形をとり開催されるスピーチコンテスト。第21回より、大使の提言により学校対抗となり、より広く日本語学習者に機会を与えると共に、広くその存在を周知する取組
47	2016日本語教育シンポジウム「日本の国語教育に学ぶーモンゴルの日本語教育における読解教育を向上させるためにー」	モンゴル	2017/03/01 ~ 2017/03/31	日本の国語教育の研究者を招へいし、モンゴルにおける日本語教師に対し、日本における国語教育の特徴について講演してもらう。また国語教育の初中等、高等教育のそれぞれの段階での読解スキルや指導方法を学び、モンゴルの日本語教育における「読解」の質を高めるための教材開発、教授法開発につなげる試み
48	小規模助成事業(さくら以外)	インドネシア	2016/04/01 ~ 2017/03/30	さくらネットワークのメンバー以外の日本語教育機関に対して、勉強会やセミナーの実施、日本語教材の購入等にかかる活動経費の一部を助成
49	日本語教育学会支援	インドネシア	2016/04/01 ~ 2017/03/30	インドネシア日本語教育学会の本部による学会誌『にほんごジャーナル』(年2回)の印刷及び9つの地方支部の勉強会・セミナー等の活動経費の一部を共催分担金として支援するとともに、日本語専門家による出講等を実施
50	アドボカシー活動	インドネシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語教育の導入・発展のために教育文化省や各地の教育局当の関係行政機関、日本語授業の導入を検討している高校や大学の関係者への働きかけ等
51	高校生日本語弁論大会	インドネシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	高校生を対象とした日本語弁論大会
52	高校日本語教師会支援	インドネシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	主要な州または県・市にある高校日本語教師会に対し、勉強会やセミナー等の活動経費の一部を共催分担金として支援するとともに、日本語専門家による出講等を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
53	日本語アドバイザー業務	インドネシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ジャカルタ日本文化センターの日本語専門家がインドネシア国内において実施する日本語教育アドバイザー業務、中等教育支援・高等教育支援・専門家現地業務のうち、職員の出張、臨時職員雇用、会議、備品・消耗品等の購入、日本語専門家の執務用参考書籍購入等、所要経費を他のプロジェクトに分割計上が困難な事業
54	日本語教材制作	インドネシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	インドネシア政府の教育方針及びカリキュラムに準拠した、高校用の日本語教科書及び教師用指導書、副教材を開発
55	日本語教師研修	インドネシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	高校日本語教師の教授力及び日本語運用力の向上等を目的として、ジャカルタ日本文化センター単独または教育文化省語学教員研修所との共催で実施する研修
56	ニューズレター発行	インドネシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	大学及び高校、民間日本語学校、行政機関等の日本語教育関係者向けに日本語事業に関するニューズレターの発行 (年4回)
57	日本語弁論大会 (大学生・一般の部) ジャカルタ首都圏地区大会	インドネシア	2016/05/14	大学生及び日本語学校等の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会のジャカルタ首都圏地区大会
58	教員養成大学日本語学科長会議	インドネシア	2016/06/01 ~ 2016/08/31	教員及び学生の日本語能力の向上の方策や日本語能力測定のための基準策定などの重要な課題について、基金関係者と日本語教員養成大学の日本学科長及び日本語教育の分野で影響力のある研究者・学者が集まっておこなう意見交換と情報共有のための会議
59	日本語弁論大会 (大学生・一般の部) 全国大会	インドネシア	2016/06/04	ジャカルタ首都圏の大学生及び日本語学校等の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の全国大会
60	専門家会議	インドネシア	2016/10/01 ~ 2016/10/31	インドネシアに派遣されている日本語専門家及び各地の日本語教育関係者がジャカルタに集まり、各地域における日本語教育事情に関する報告と情報共有を図るとともに、インドネシアにおける基金の日本語事業方針に関する協議・意見交換を目的とした会議をジャカルタ日本文化センターにて実施
61	漢字カップ	インドネシア	2017/01/01 ~ 2017/03/31	インドネシア人の日本語学習者にとって苦手意識の高い漢字に興味を持ってもらい、学習意欲の向上を図ることを目的に実施する漢字をテーマとしたクイズ形式の対抗戦
62	『まるごと』準拠副教材開発	カンボジア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	『まるごと初級1』『まるごと初級2』を使用する日本語コースにおいてクメール語の副教材を作成する。また、文字の習得に助けとなるクメール語を利用したアソシエーション法のひらがなカタカナの文字カードを作成
63	日本語学習者奨励活動 (日本語スピーチコンテスト)	カンボジア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	カンボジアにおける日本語教育の普及・促進をめざし、日本語学習者に学習成果の発表の場を提供するべく、関係機関と協力して、全国規模の日本語スピーチコンテストを開催
64	日本語教育機関支援	カンボジア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	カンボジア全土の日本語教育機関への支援を行う。シムリアップ地域のアンコールワット日本語教師会への支援、王立プノンペン大学日本語学科への支援、その他地方での日本語教育機関を訪問し、情報収集も実施
65	日本語教師研修会・セミナー	カンボジア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	カンボジアでは教師研修の機会が少ないため、カンボジア日本人材開発センター (CJCC) で研修の機会を提供し、スキルアップや継続的な学習につなげてもらうとともに、ネットワーク構築の場とする。また、JFとJF講座のプレゼンスを上げるため、JF講座関連のテーマを取り上げ、普及と理解促進に努める取組
66	まるごと研修キット作成会議	カンボジア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	外部または新規採用の日本語講師を対象に行う『まるごと』教師研修用に、各拠点で行っている知見を共有し、『まるごと』のコンセプト説明や具体的なコースデザイン、授業モデル、評価方法を示す、研修会モデルコース「『まるごと』研修会キット」を作成

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
67	CJCC文化フェスティバル支援	カンボジア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	CJCC主催の日本文化フェスティバル「七夕フェスティバル」「お月見フェスティバル」「絆フェスティバル」、また在カンボジア大使館との共催である「のど自慢コンテスト」を支援する。日本文化紹介を通じ日本語学習者のニーズを新たに開拓し、日本語学習者の日本文化への関心、理解の深化、学習者の視野拡大、未来の学習者増加を企図
68	教師キャンプ	タイ	2016/04/01 ~ 2016/04/05	5月にタイ教育省共催の日本語インテンシブキャンプに先立ってキャンプ参加教師約100名を集めて実施する5日間の集中研修事業。2016年4月1日(金)~4月5日(火) 実施(3月31日が移動日)。なお、教師キャンプの実施経費は、タイ教育省とかめのり財団からの助成金により賄うことになっており、バンコク日本文化センター支出は、講師陣の実施会場までの往復交通費と必要資料の購入費程度
69	さくらネットワーク全体会議	タイ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	平成27年度にさくらネットワーク機関が15機関に拡充されたことに伴い、日本語教育環境の拡大・向上を目指し、さくらネットワークの活用を図る全体会議を開催。各機関から代表者が参加
70	小規模助成事業(さくら以外)	タイ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	さくらネットワーク機関以外の機関に対する小規模助成。初年度は5機関へ助成
71	日本語アドバイザー業務	タイ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語専門家が任国内及び地域担当国内における日本語教育アドバイザー業務を実施するために必要な経費に加え、海外事務所が日本語事業を実施するために必要な経費で、他のプロジェクトに分割計上が困難な経費(例: 職員の出張旅費、臨時職員雇用費、会議費、什器・備品・諸用品・消耗品等購入費、日本語専門家等の執務用参考書籍購入費、現地日本語教育学会等の年会費その他雑費)を計上
72	日本語教育関連冊子の発行	タイ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日タイ修好130周年がはじまるこの機会を捉え、バンコク日本文化センター日本語事業のこれまでの活動をまとめ、これからの活動や日本語教育へつなげる記念教育冊子を編纂。特に、バンコク日本文化センターの特筆すべき成果の一つであるタイ中等教育に関する支援に焦点を当て、内外関係者による記事作成を行う
73	日本語教育セミナー	タイ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	高等教育機関を主対象とする日本語教育の向上や関係者ネットワーク構築に資するセミナーを実施する。特に2017年は日タイ修好130周年であることから、バンコク日本文化センターの地域担当国も対象範囲とする国際セミナーを開催
74	日本語教科書『あきこと友だち』改訂版の刊行	タイ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	2015年から進めている日本語学習教材『あきこと友だち』改訂版作成作業を2016年度も継続実施する。当初は2015年度内刊行であったが、時期を変更し2016年度から2017年度にかけて順次刊行する
75	日本語教科書『まるごと』タイ語版の刊行	タイ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	国際交流基金が推進するJF日本語教育スタンダードに準拠して作成された『まるごと』のタイ語版を4刊発刊。平成28年度中に『入門A1かつどう』『入門A1りかい』『初級1A2かつどう』『初級1A2りかい』の4冊を発刊
76	日本語弁論大会	タイ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	長年、在タイ大使館や日本留学生協会、日本商工会議所、日本人会等と共催で実施している弁論大会。平成27年度はバンコク日本文化センターの負担経費を減らすことができ、一定の成果が得られたと史料。平成28年度は、実施意義を改めて協議しつつ、費用対効果の高い事業実施を模索
77	日本語インテンシブキャンプ	タイ	2016/05/02 ~ 2016/05/06	21世紀型スキル(探求する力・推測する力・他者と協働する力など)の学びと日本語学習を一体的に促進するキャンプ事業。2013年より隔年で「日本語国際キャンプ」(タイ以外の国からも参加)と「日本語インテンシブキャンプ」をタイ教育省との共催で実施
78	タイ中等教育公務員日本語教員養成研修	タイ	2017/02/01 ~ 2017/03/31	2013年度よりタイ教育省との共同事業として開始した、中等教育機関の正規日本語教員養成研修事業。2018年までに200名の正規(公務員の立場をもつ)教員を誕生させる6か年計画の第3期生50名に対し、日本語教授法・日本語運用力の向上、日本文化に関する知識の獲得を目的にした研修を基金が担当する。バンコク日本文化センターではNCでの研修に先立つ研修と訪日研修終了後の成果の確認・定着のための事後研修を担当

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
79	小規模助成事業	フィリピン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	フィリピン国内の日本語教育機関が実施する日本語普及に関する活動に対し、その実施経費の一部を助成。年間3件を採用
80	その他	フィリピン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	高等教育機関における日本語教師養成課程設置支援 (PNU)、日本語校長会議 (アドボカシー事業)、学校長日本招へい 日本語スタディーツアー (アドボカシー事業)
81	日本語アドバイザー業務	フィリピン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	マニラ日本文化センターの日本語専門家6名 (上級2名、専門家3名、指導助手1名、EPA担当は除く) による任国内におけるアドバイザー業務及びそれに付随する連絡調整等の派遣職員、現地職員業務
82	日本語学習者奨励活動	フィリピン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語スピーチコンテスト (日本語フィエスタ)、日本語クイズビー (日本語フィエスタ)、日本語人フォーラム (JSフォーラム)、会社キャラバン、おしゃべりサロン (日本語パートナーズが平成28年度は中心となって実施)、ギネス記録プロジェクト
83	日本語教育ネットワーク会議	フィリピン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語教師フォーラム (5月)、日本語教師フォーラム (11月) 日本語教師向けセミナー「先生の輪」、日本語教師向けニューズレター『みりえんだ』出版、フィリピンさくらネットワークメンバー会議、訪問事業、文化紹介キャラバン実施
84	日本語教材制作	フィリピン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	2009年10月より開発してきた教材をもとに、初中等教育段階における新教育制度 (通称: 「K to 12」) のカリキュラムに即した時間数に合わせた教材を開発。New enTree1とNew enTree2の作成
85	日本語教師研修	フィリピン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	一般成人・高等教育向けには、日本語運用力の向上と日本語教授知識の習得・向上のための研修を行う。中等教育向けとしては、公立高校で日本語を教えることのできる教員を養成
86	アドボカシー活動	ベトナム	2016/04/01 ~ 2017/03/31	民間財団の支援による学習者 (高校生) グループ訪日研修 (1週間程度) の機会に日本語教育関係者を同行訪日させ、日本語を学習する高校生と日本の高校生との交流、将来の留学先候補となりうる日本の大学、専門学校等の視察、教育関係者との意見交換、日本文化体験等の機会を設ける。日本社会の視察を通して、日本語教育の意義、成果を確認してもらい、地域、学校における日本語教育拡充への支援強化を期待する取組
87	海外日本語教育機関母語話者教師雇用促進事業	ベトナム	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ベトナムの日本語教育機関がその教育内容の拡充を図るために日本語母語話者教師を雇用する場合に、その母語話者教師の雇用に伴う経費 (給与、日本からの渡航費等) について助成する。日越両国政府が合意する開発重点地域の日本語教育機関を優先的に助成
88	小学校日本語教科書作成	ベトナム	2016/04/01 ~ 2017/03/31	2016年度新学期より開始される小学校での日本語教育 (第1外国語としての日本語教育) に対応する教科書を教育訓練省と共同で作成。毎年1学年ずつの教科書を教育訓練省が指定するベトナム側専門家 (にハノイ国家大学外国語大学教師等) とベトナム日本文化交流センター専門家が協力して共同で執筆を進めるものであり、作業繁忙期にはセンター内で事務を処理する学生アルバイトや教科書試作品印刷費、執筆に専念するための宿泊経費
89	小規模助成事業	ベトナム	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ベトナムの日本語教育機関等が日本語普及・日本語教育の発展を目的として実施する活動、事業に対して資金の支援を行う。対象となる活動は学習者奨励活動、教材購入、会議、教材制作、自主企画事業とする。1件あたりの助成額の上限はUS\$ 1,000とし、年間20件程度の活動を支援する。にほんごパートナーズ事業等により、日本理解、日本紹介事業実施を検討する機関が増加してきていることに対応して、件数増を企図
90	日本語アドバイザー業務	ベトナム	2016/04/01 ~ 2017/03/31	教師研修、学習者奨励活動等の具体的事業を実施し、また、他機関の実施に支援、協力するための職員、日本語専門家等の基盤的活動。具体的には、職員、専門家の調査、視察等のための旅費、事業方針の検討や活動評価、全国規模の事業の企画・調整を行うための会議費、各地域の専門家の活動拠点 (執務室) の借料や維持費等の経費からなる事業
91	日本語学習者奨励活動	ベトナム	2016/04/01 ~ 2017/03/31	学習者奨励活動として、民間企業からの協力、支援を得て北中部地域における地域最大の日本語スピーチコンテストを実施。日本大使館ほか民間企業の協賛を得て開催するもので、2016年度は4月下旬開催。ハノイ予選での選出者に、中部のフエ、ダナン開催のコンテスト優勝者を加え実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
92	日本語教育ネットワーク会議	ベトナム	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語教師、日本語教育関係者が集まり、課題の共有、課題解決に向けた協力、学習者奨励活動や日本文化紹介事業の共同実施地域等、具体的な共同作業・事業を企画、検討する機会を作り、ベトナム内での関係者間の協力体制を整備
93	日本語教師研修	ベトナム	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語教育の量的拡大、質の向上の双方にとって重要な意味を持つ、現地日本語教師の養成・強化のための研修を教育訓練省等と協力して実施。初等、中等、高等の各教育段階における教師の課題に即し、地域ごとの状況や課題に応じた教員養成研修を実施（全国中等教師研修、中等教師に対する専門家等による巡回指導と地域研修、初等教育日本語導入校教師に対する研修、若手教師向け教授法指導、日本語教育セミナー）
94	アドボカシー活動	マレーシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	中断している中等学校日本語教師の新規養成再開を目的に、教育省関係者を日本語キャンプ等に招へい
95	浦和研修事前オリエンテーション・コンサルティング	マレーシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	NCで実施される訪日研修に参加するに際して、事務手続きや生活面の説明、Personal Mini Project (PMP) の立案を実施。同PMPは日本語教育研究発表会で発表
96	教員養成大学外国語キャンパス日本語プロフェッショナルラーニングキャンプ	マレーシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	中等学校の日本語教師のうち、教員養成大学の過程を終了し、他科目から日本語にコンバートした教師を対象に年2回専門家が出講して研修を実施
97	教科書委員会	マレーシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	教育省が実施する教科書委員会に専門家が出講し、委員の日本語教師に助言
98	教材寄贈ワークショップ	マレーシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語新規開講校や教材不足、教材老朽化が発生している日本語教育実施機関に対して教材を寄贈し、専門家が使い方のワークショップを実施
99	教師研修講座	マレーシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	一定期間、教授法の習得を希望する日本語教師を対象に毎週講座を実施。また、日本語を教えた経験のない日本人ボランティア向け講座も実施
100	構内日本文化環境構築助成	マレーシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語フェスティバル内で実施されるコーラルスピーキングの入賞校に対し、学内で日本語や日本文化に触れるための工作や物品購入に係る経費の一部を補助
101	試験作題委員会	マレーシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	教育省が実施する試験作題委員会に専門家が出講し、委員の日本語教師に助言
102	試験作題ワークショップ	マレーシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	試験作題委員の日本語教師に対し、専門家がワークショップを実施
103	小規模助成事業（さくら）	マレーシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	新規さくらネットワークメンバーを対象に、学習環境整備や日本語教育活動のための経費を助成
104	小規模助成事業（さくら以外）	マレーシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	プロジェクト・ベース・ラーニング（学習対象言語を用いてプロジェクトを遂行する）の手法を用いた学習活動を実施する日本語教育機関や国際会議・セミナーを実施する団体に対し、経費の一部を助成
105	シンガポール日本語教師の会セミナー	マレーシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	シンガポール日本語教師の会と共催で、日本語教育セミナーの招待講師をシンガポールに派遣してワークショップを実施
106	大学生日本語キャンプ	マレーシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	中等で実施されている日本語キャンプの大学生版を開始。さくらネットワークメンバーを中心にホスト校をたてて共催
107	大学生日本語スキットコンテスト	マレーシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	大学で日本語を学ぶ学習者を対象にスキットコンテストを実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
108	地域セミナー	マレーシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ペナン日本語協会や日馬協会と共催で、共催機関や周辺の日本語教師 (所属、国籍不問) 向けに専門家がセミナーを実施
109	中等教育地域セミナー	マレーシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	教育省が実施する中等学校の日本語教師向けセミナーに専門家が出講。中央、北部、南部、東部、ボルネオの地域ごとに実施
110	日本語アドバイザー業務	マレーシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	マレーシアの日本語教育全体を対象として情報収集/発信及びアドバイザー業務を実施。マレーシアの日本語教育機関へのコンサルティング、日本語教育支援の方針策定やコンサルティングを効果的に行うための情報収集、JF日本語教育事業に関する広報、日本語能力試験 (JLPT) 実施支援等、また、機関誌『ブンガラヤ』の発行、マラヤ大学予備教育部AAJ派遣専門家活動支援等
111	日本語キャンプ・フェスティバル・文化祭	マレーシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	北北部、ペラ、ジョホールで実施されている日本語キャンプに対し、企画助言や出講という形で協力するための出張経費
112	日本語教育国際研究発表会・浦和研修報告会	マレーシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	招待講師による基調講演、参加者による口頭・ポスター発表を実施
113	日本語教育セミナー	マレーシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	招待講師による参加体験型のワークショップを実施
114	日本語教育ネットワーク会議	マレーシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	地域セミナーや日本語能力試験 (JLPT) を共催している各地日本語協会やさくらネットワークメンバーを対象に、事業の連携協力、スタンダード普及や継続学習、中等で行われている課外活を中等以外の学習者へ拡大していくことについて協議
115	日本語教師会支援	マレーシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	2015年に準備委員会が発足したマレーシア日本語教師会に対し、専門家が助言をするとともに、会報発刊や定期会合に係る経費を支援。クアラルンプール日本文化センターの機関誌やAAJと共催している研究発表会との役割を整理
116	にほんご人フォーラムコア教師ワークショップ	マレーシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	にほんご人フォーラム参加生徒の選抜ワークショップ及び同ワークショップを準備するための参加教師ワークショップを実施
117	日本語フェスティバル	マレーシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	マレーシア日本語協会が主催する日本語フェスティバルに、ワークショップ実施や審査員として協力。また実施に係る経費の一部を共催分担任で支援
118	日本語弁論大会	マレーシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	学習者の意欲向上を目的に、学習機関別に高校、一般、予備教育それぞれの弁論大会を実施。ペナンとイポアの地方大会に審査員を派遣し、共催分担任で会場費や賞品等の経費支援
119	東マレーシア日本語キャンプ	マレーシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	2015年に開始したボルネオ島13校による日本語キャンプに対して、企画助言、出講、経費支援という形で共催
120	ブルネイ日本語教師研修	マレーシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	専門家が出講し、ブルネイの日本語教師を対象に教授法セミナーを実施
121	地域の日本語教育の強化・促進支援事業 (中等教育機関)	ラオス	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ビエンチャンの中等教育機関において、日本語教育及び日本文化紹介のための訪問授業を実施
122	ラオス人講師向け日本語ブラッシュアップ研修	ラオス	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ラオス人日本語講師を対象に、日本語力のベースアップを目的とした勉強会を開催

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
123	日本語教育セミナー	ラオス	2016/06/01 ~ 2016/07/31	ラオス日本センターまたはビエンチャン市内の会場において、ラオス国内の日本語教育関係者に対して、日本語教育セミナーを実施
124	アドボカシー活動	インド	2016/04/01 ~ 2017/03/31	デリー及びブネの初中等教育機関を中心に、日本語教育導入に狙ったアドボカシー活動
125	さくら情報交換プラットフォーム	インド	2016/04/01 ~ 2017/03/31	南インドのさくらネットワーク中核メンバーの情報交換のためのプラットフォームを構築
126	小規模助成事業 (さくら以外)	インド	2016/04/01 ~ 2017/03/31	平成27年度に新規登録したインド国内のさくら中核ネットワーク機関に対する小規模助成。年間計5件
127	日本語アドバイザー事業	インド	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語教育アドバイザー (日本語指導助手を含む) による、インドをはじめとする南アジア及びその他の周辺国における日本語教育の情報収集及び戦略立案、また当地の日本語教育に関する全般的なサポートの実施
128	日本語教材紹介事業	インド	2016/04/01 ~ 2017/03/31	インド及びブータンにおける日本語教育機関に対して、必要とされる教材の紹介事業の実施
129	日本語教材制作	インド	2016/04/01 ~ 2017/03/31	インド版文字連想法教材の作成
130	日本語教師研修	インド	2016/04/01 ~ 2017/03/31	インド及び南アジア諸国の日本語教師に対する日本語教授法の講習などを中心とした研修 (新規日本語教師養成講座を含む)
131	日本語母語話者教師雇用促進	インド	2016/04/01 ~ 2017/03/31	インドの日本語教育機関が日本語母語話者教師を招へい・雇用するための経費 (給与・渡航費) の助成
132	日本語教師会支援 (NSJLE)	オーストラリア	2016/04/01 ~ 2016/11/30	MCJLEとの共催による第3回全豪日本語教育シンポジウムを開催し、各分野・テーマにおける日頃の研究や実践の発表・共有の場の提供と、州を越えた情報交換やネットワーク構築・強化
133	Art Speaks Japanese Comes alive! Contest	オーストラリア	2016/04/01 ~ 2016/12/31	日本美術を素材とした日本語教材「Art Speaks Japanese」 (ニューサウスウェールズ州立美術間との共同開発) をベースにしたクラス活動の支援
134	Video Matsui Contest	オーストラリア	2016/04/01 ~ 2016/12/31	日本語を使ったビデオ作品制作を通じたクラス活動の支援。全豪及びNZ各地から寄せられる日本語を使った映像作品を審査のうえ表彰する。優秀作品をシドニー日本文化センターウェブサイトにて公開
135	「Classroom Resources」 Webサイト改良プロジェクト	オーストラリア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	「Classroom Resources」 サイト内の「Teachers' Tips」の充実化。シドニー日本文化センターがインターネット上で提供している教材や教師支援教材について全豪カリキュラムや教師のニーズに沿った改良充実の実施
136	「Classroom Resources」教材作成・研修プロジェクト	オーストラリア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	全豪カリキュラムに沿った教材の作成及びその教材の発信。シドニー日本文化センターがインターネット上で提供している教材や教師支援教材について全豪カリキュラムや教師のニーズに沿った改良・充実の実施
137	アドボカシー招へい	オーストラリア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	有力な学校長等20名程度を対象としたアドボカシー訪日招へい事業の実施。当国における日本語教育普及事業を展開するうえで、有力校とされる校長及び各州の教育関係者を招へいし、基金の日本語教育支援事業を紹介すると共に、学校訪問や日本文化体験等とおして日本語教育普及を促進

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
138	アルバータ州におけるJF日本語教育スタンダードと『エリンが挑戦! にほんごできます。』を利用したシラバス開発	オーストラリア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	高校生ライブと日本文化の要素が詰まった教材「エリンが挑戦! にほんごできます」(以下エリン)を中等の教育現場でより有効活用してもらうために、アルバータ州の日本語カリキュラムに照らし合わせて、エリンの利用できるところを抽出し、該当箇所の活用方法を検討し、実際の授業に取り入れられるような活動や、利用方法を現場の教師の意見を元に検討、作成
139	遠隔地巡回(ロードショー)	オーストラリア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	学校長、保護者、学習者を対象とした文化体験、映画上映、アドボカシー事情を組み合わせた複合型事業の実施
140	教材購入費助成	オーストラリア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語を新規に立ち上げる学校については100%、すでに実施している学校には50%まで、不足している教材を購入する際の経費を一部助成
141	教師研修会等開催経費助成	オーストラリア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	各地で開催される日本語教師研修、セミナー、ワークショップ等の実施にかかる経費への助成プログラム。また、特に重要と思われる研究プロジェクトに対しても、本件スキームをもって助成
142	教師研修会等出講(出前、支援、学会参加等)	オーストラリア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	シドニー日本文化センターが主催する形で現地に出向き、その地区の全ての日本語教師を対象とした出張教師研修を実施。また従来通りシドニー日本文化センター講師が出向し、教師支援を行うとともに、情報収集・ネットワーク強化の強化を図ることも継続して行う。基本的に主催者からの要請による。また積極的に国内外の学会に参加し基金の取り組みやシドニー日本文化センターでの実践を発信
143	小規模助成(さくら以外) 研修参加費助成	オーストラリア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	広大な国土を持つオーストラリアにおいて州をまたいだ研修参加を促進するための経費助成の実施
144	センタービジット	オーストラリア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	初中等段階の日本語学習者によるシドニー日本文化センターの訪問及びそれを通じた日本語授業、日本文化体験、映画鑑賞機会の提供
145	日本語アドバイザー業務	オーストラリア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	シドニー日本文化センターの実施する日本語教育関連事業に関連する情報収集、日本語教育関係者及び在外公館等との協議のため、所長、日本語教育担当スタッフらが豪州国内及び要すれば近隣諸国に出張を実施
146	日本語教師短期集中研修(インテンシブ・セミナー)	オーストラリア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	オーストラリア及びニュージーランドの初中等教育機関の日本語教師を対象とした、日本語教授技能及び日本語運用能力の向上、教材紹介、情報交換、ネットワーク強化を目的とする短期集中セミナーの実施
147	弁論大会実施経費助成	オーストラリア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	各地で開催される日本語学習奨励イベント(弁論大会、日本語発表会等)にたいし実施経費の一部を助成する。シドニー日本文化センター主催事業である全豪日本語弁論大会への参加につながる州レベル大会を優先するが、地方の小規模なイベントについても助成対象
148	全豪弁論大会	オーストラリア	2016/06/01 ~ 2016/11/30	各州の弁論大会優勝者による全豪大会。例年通り10月第2土曜日開催。全豪各地の地区大会実施委員会と連携して準備にあたる。また、優秀な成績を収めたスピーチをオンライン上で公開し、当地におけるトップクラスの日本語学習者の到達点を広く発信
149	「日本語学習を継続させる」日本語教師情報交換会21	オーストラリア	2016/06/04	さくらネットワークメンバーであるカナダ日本語教育振興会(CAJLE)との共催で、トロントとその近郊の日本語教育関係者のための情報交換会を、年3回程度実施(本事業は2009年度から実施しており、日本語学習者の学習継続支援、特に中等教育と高等教育機関間の連携をはかることが目的)
150	夏季日本語教師研修	オーストラリア	2016/06/27 ~ 2016/06/29	日本語教師数、学習者数の多い西部州(ブリティッシュコロンビア州、アルバータ州)において、教師の専門性向上、情報共有の機会提供、教師間のネットワーク強化、アドボカシー活動への啓発等を目的とした「夏季日本語教師研修」を開催

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
151	日本語教育セミナー開催	オーストラリア	2016/08/01 ~ 2016/09/30	プリンストン大学の佐藤慎司をシドニーに招へいし、豪州の言語学者、言語教育学者を交えたシンポジウムを開催。2016年9月にバリで開催される日本語教育学会世界大会に参加する同氏をシドニーに招待し、豪州の学者や教育者と共に、ことば、言語教育について「社会、コミュニティとのつながり」という切り口でさまざまな視点から言語教育についての議論を展開する場を提供するシンポジウムを実施
152	日本語学習生徒向け映画上映会	オーストラリア	2016/08/01 ~ 2016/12/31	日本語を学習している児童・生徒を対象とした日本映画の上映。日本語専門家の作成するワークシートによりクラス内外の活動を促進するほか、当日はワークショップを開催。楽しく日本語/日本文化に触れてもらう機会と日本語学習継続へのインセンティブを提供
153	日本語教育ネットワーク会議 (Advisory Committee Meeting)	オーストラリア	2016/10/01 ~ 2016/11/30	教育省日本語教育担当者、日本語教育アドバイザー、日本語教師会代表者、初中等段階に関連の深い大学関係者、主要カウンターパート等がオーストラリアの日本語教育の現状について話し合い意見交換を行うAdvisory Committee Meeting (ACM) の開催
154	アドボカシー活動	カナダ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	現地教育機関における日本語講座の維持と新規導入・拡大を目的とした、教育関係者や学習者等に対する、日本語教育、日本文化及びトロント日本文化センターの支援プログラムに関する情報提供と、そのためのグッズ作成や備品購入等
155	アドボカシーのための日本文化紹介イベント参加、支援	カナダ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	現地教育機関における日本語講座の維持と新規導入・拡大を目的とした、教育関係者や学習者等に対する、日本語教育、日本文化及びトロント日本文化センターの支援プログラムに関する情報提供と、外部機関による日本関連イベントへの参加と支援
156	小規模助成事業 (さくら以外)	カナダ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	カナダにおける日本語事業国別方針の第3期中期目標期間の具体策3. に基づき、トロント日本文化センターにほんご拠点事業として、教材制作助成、教材購入助成、ポスト設立のための助成、教師・学習者間のネットワーク支援 (教師会、弁論大会への支援等) など、日本語教育発展に意義が認められる事業について、小規模助成により支援
157	日本語アドバイザー業務	カナダ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	アルバータ州教育省派遣日本語上級専門家とトロント日本文化センター付日本語アドバイザーを中心に、カナダの日本語教育の維持・強化を目的として、カナダ国内の教育機関や学会等を訪問しての日本語教育アドバイザー活動、各地の教育事情調査、日本語能力試験 (JLPT) の実施支援などの諸活動を実施
158	JFT日本語教師研修	カナダ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	トロントとその近郊の日本語教師を対象に、原則としてトロント日本文化センターにおいて、日本語上級専門家またはトロント日本文化センター付日本語アドバイザーを講師として開催する教師研修。JF日本語教育スタンダードやJFの教材・リソースへの理解を深めると共に、現場の教師にとって実践的に役立つ内容を盛り込んだワークショップを年2回程度実施
159	日本語教育アドボカシー講演会	カナダ	2016/09/01 ~ 2017/03/31	日本語教育に対する一般の関心を喚起し、その重要性を伝えることを目的とした講演会の実施。日系企業の代表者等日本語教育以外の分野で活躍されている方を講師として招へい
160	アドボカシー・プロジェクト	米国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	米国における日本語教育の重要性やメリット、日本語の魅力など、最新のデータ、ポイントをまとめたアドボカシー・ニューズレターを制作する。ウェブサイトアップするデータの量を増やし、随時最新のデータに更新可能とし、かつ、各地で読めるようにする。また、学習者が日本語教育の重要性やメリットを視覚に訴えるビデオ・コンテストを行い、アドボカシーの現場を担う日本語教師が効果的に活動を進められるよう支援する事業
161	日本語アドバイザー業務	米国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	全米を対象とした日本語教育アドバイザー業務の実施。全米日本語教育学会及び各地教師会とのネットワーク、日本語教育・外国語教育団体関連の年次総会・学会・会議・研修会等への調査出張旅費のほか、これら関係団体への加入による情報収集活動を含む事業
162	日本語教育カリキュラム・アーティキュレーション・プロジェクト	米国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	学習者のスムーズな継続学習環境の実現を目指したJ-GAPグローバル・アーティキュレーション・プロジェクトに続く、米国に即した形でのアーティキュレーションプロジェクトをAATJと共催実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
163	米国グラントプログラム	米国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	全米各地の日本語教育の拡大や質的改善のため、現地のニーズに応じた4つの助成スキームを通して、米国の日本語教育機関・団体が実施する日本語普及活動の助成支援を実施
164	ACTFL年次総会を利用したアドボカシー活動	米国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ACTFL年次総会を利用して、米国日本語教育学会との共催によりロサンゼルス日本文化センターによる日本語教育のアドボカシーを行うと共に、次世代の指導者育成を目的とした日本語教育次世代リーダー育成研修を実施
165	AP日本語関連事業への支援	米国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	カレッジボードが運営するAP日本語プログラム（平成16～18年度に国際交流基金本部が開発費を助成）の促進を目指し、AP日本語の公式研修を実施するための経費を一部助成。日本語教師のAP日本語に対する理解促進・質的向上を通して、高校での履修者拡大、並びに大学での履修者受入れ態勢強化に繋げる目的で実施
166	NJE改訂広報会議	米国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	NJEの現在の課題は、NJEの作問ができる日本語教師の人数を増やすとともに、試験内容を見直し、改訂し、一層の質の向上を図ることにある。AATJと共催で5日間のNJE改訂広報会議を開催し、作問ワークショップを行うとともに、今後のNJEの展開について議論を行う。参加した教師は、会議後のNJE作問を担うとともに、各地でのNJEの広告塔として、受験者増に向けての広報活動も実施
167	その他 日本語教育広報活動	メキシコ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語教育機関や日本語関係者を対象にした日本語ニューズレター『EL PATIO』の年3回の発行
168	日本語アドバイザー業務	メキシコ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	メキシコ、中米諸国の日本語教育への助言、JF日本語スタンダードの普及、各地の日本語教師研修会への出講など日本語教育全般におけるアドバイス業務
169	JFスタンダード日本語教師セミナー	メキシコ	2016/05/02 ～ 2017/02/28	メキシコ国内8都市において、JF日本語スタンダードに関する内容を中心とした日本語教師セミナーの実施
170	まるごと巡回キャンペーン	メキシコ	2016/06/01 ～ 2016/10/31	メキシコ国内の『まるごと』使用機関及び使用に関心を持っている教育機関にJF講座専門家を派遣し、授業見学、モデル授業や研修会を実施
171	リオ五輪日本語応援サイト運営	ブラジル	2016/04/01 ～ 2016/09/30	2016年8月から9月にかけてリオデジャネイロで開催されるオリンピック・パラリンピックに向けて、日本語で日本人選手を応援するサイトを立ち上げ、主にサンパウロ州言語センターで日本語を学習する生徒を対象に、日本語で選手の応援や選手紹介をサイト内で行う機会を提供
172	学習者向け研修会等支援事業	ブラジル	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ブラジル国内のさくら中核機関以外の日本語教育機関を対象に、日本語スピーチコンテスト地方大会や日本語学習奨励、日本や日本文化への理解を目的とした学習者向けイベントを実施する経費の一部を助成
173	サンパウロ州教育局作成日本語教材『ことばな』編集	ブラジル	2016/04/01 ～ 2017/03/31	サンパウロ州教育局付属言語センター（CEL）の日本語コースで使用するため、サンパウロ日本文化センターが制作協力した日本語教材『ことばな』の編集経費支援
174	南米日本語アドバイザー業務	ブラジル	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ブラジル以外の南米各国の日本語教育諸機関の要望に応える形で、日本語講師を対象とした研修会やセミナーを実施する他、現地の日本語教育事情の情報収集や日本語教育機関・日本語講師とのネットワーク形成を図るためのアドバイザー派遣
175	日本語アドバイザー業務	ブラジル	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語上級専門家やサンパウロ日本文化センター日本語講師がブラジル国内や近隣の中南米諸国で行われている日本語教師セミナーや研修会、その他日本語関連事業に対して出張指導、ワークショップ等を実施したり、日本語教育事情調査を実施するために必要な経費を支弁することによる、円滑な日本語事業の実施
176	日本語教育機関等立上支援事業	ブラジル	2016/04/01 ～ 2017/03/31	新たに設立されたあるいは新たに日本語講座を立ち上げた日本語教育機関を対象に、当該機関や講座が自立的、持続的に事業が実施できるよう、日本語教師に対する研修受講関連費用や教材整備、外部講師招へいに係る経費を助成

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
177	日本語教材購入支援	ブラジル	2016/04/01 ~ 2017/03/31	さくら中核機関以外の日本語教育機関を対象に、日本語教材を導入する場合の教材購入経費及び教材輸送費の一部を助成
178	ブラジル高等教育機関向け日本語教育促進事業	ブラジル	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本へ留学する、あるいは留学に関心のある大学生、大学院生、またそうした層の新規開拓を目指した、ブラジル高等教育機関向けの日本語教育促進・支援事業、具体的にはブラジルの各連邦大学日本語教師向けの日本語教授法研修等を実施
179	南米中等教育生徒等サンパウロ研修	ブラジル	2016/07/01 ~ 2016/07/31	ブラジルの中等教育課程の公教育部門に所属する日本語学習者及び南米ペルー、ボリビア、パラグアイ、アルゼンチンの日本語学習者のうち成績優秀な学習者を選抜して、学習者支援及び学習奨励活動を目的とした日本語・日本文化体験研修を7月頃にサンパウロで実施
180	初中等イラストコンクール	ブラジル	2016/07/01 ~ 2016/12/31	初・中等教育課程の公教育部門に所属する日本語学習者を対象に、学習奨励活動や日本語講座の広報として活用できるように、日本語学習呼びかけのイラストコンクールを実施し、優勝者をはじめとする優秀作品を翌年のカレンダーとして作成し、コンクール参加校に配布
181	全伯日本語スピーチコンテスト	ブラジル	2016/10/01 ~ 2016/11/30	日本語学習者に対し、日ごろの学習成果の発表の機会の提供を行うとともに、参加者のさらなる日本語学習を奨励する目的で、ブラジル各地域で行われる日本語弁論大会の地方大会で優秀な成績を修めた者を一堂に集め、全国大会を実施
182	日本語教育ネットワーク会議	ブラジル	2016/10/01 ~ 2016/11/30	全伯日本語スピーチコンテストの地方大会を実施している日本語教育機関地域代表者と全伯大会の運営方法や次年度開催地の調整、改善事項を議論するとともに、地方大会の問題点や効果的な学習者への参加奨励、広報等の方法についての情報共有や意見交換を行うための地域代表者会議を全伯スピーチコンテスト開催時に合わせて実施
183	日本語ビジネスプレゼンテーション大会	ブラジル	2016/10/01 ~ 2016/11/30	ある程度能力のある日本語学習者を対象に、日本語によるプレゼンテーション能力を高める目的とした、ビジネスの場を想定したパワーポイント等使用による日本語プレゼンテーション大会を試験的に実施
184	全伯大学生サンパウロ研修	ブラジル	2017/01/01 ~ 2017/01/31	高等教育課程の公教育部門に所属する日本語学習者のうち成績優秀な学習者を選抜して、学習者支援及び奨励を目的に、最新の教材と自立学習への指針を与え、ネイティブスピーカーとの対話や日本語による研究発表、日本文化体験等を通じて、参加者に対し日本語への関心をさらに高める機会を提供する研修を2017年1月に実施
185	中等公教育機関日本語教師研修	ブラジル	2017/01/01 ~ 2017/01/31	中等教育課程において課外講座等で日本語講座を実施している公立・私立の日本語教育機関の担当教員を対象に、より効果的な教授法や新たな教材の使用方法等、さまざまな観点からの研修を2017年1月頃に実施
186	セミナー・巡回指導	イタリア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ローマ及び日本語教育が盛んな地方、広域管轄国、これから力を入れていかなければならない地方に、ローマ日本文化会館もしくは他国派遣日本語専門家、NC専門員等を派遣し、当該地域の日本語教師を対象とする研修会を開催したり、当該地域における日本語教師間ネットワークの構築を支援
187	中等教育支援	イタリア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	中等教育での日本語導入・教育を支援
188	日本語アドバイザー業務	イタリア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語教師、専門家、関係機関からの情報収集等、ローマ日本文化会館が日本語事業を実施するために必要な業務全般
189	日本語会話会	イタリア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ローマ在住の日本語の母語話者ボランティアの協力を得て、イタリア人日本語学習者に日本語を使って会話する場を提供
190	JFS/CEFR準拠レベルチェックテスト作成	イタリア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	欧州4拠点 (CO、PA、MD、RO) の派遣専門家が共同開発を進めているJFスタンダード準拠レベルチェックテストの作成に参画

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
191	小規模助成事業 (さくら以外)	英国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	小規模助成事業 (さくら以外) で60件の助成を、日本語教育のカリキュラム内導入や、クラブ活動新規導入案件に対して実施
192	初等教育における日本語教育導入支援	英国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	初等教育向け教材開発、教材活用研修、日本語導入校クラスター形成のための会議実施等
193	日本語アドバイザー業務	英国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語アドバイザー業務。BATJ大会ほか各種学会、大学等での会議に出席・出張
194	日本語学習者奨励活動	英国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	スピーチコンテスト全国大会 (中等教育向けと高等教育向けの2件) の開催
195	日本語教師研修	英国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	JF/BATJ共催セミナー、「まるごと日本のことばと文化」普及のための地方研修会の開催、ノンネイティブ教師向け日本語講座 (初級) の実施
196	日本語プロモーション事業	英国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語お試し事業実施のためのボランティア派遣、学校関係者向け情報提供会議の実施、ハイパージャパン等のイベントにおける日本語ブース出展
197	「まるごと」活用ネットワーク会議	スペイン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	現在、マドリード日本文化センター、カサ・アジア (Casa Asia) 以外にも「まるごと」シリーズを活用し始めている機関・教師が徐々に増加していることから、このような外部機関・教師の向けの情報共有の場を提供
198	公立語学学校・語学センター合同会議	スペイン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	スペイン各地にある公立語学学校 (EOI)、大学付属の語学センターではCEFRに基づいたカリキュラム整備を実施しているところが少なくない。公立語学学校・大学語学センターともに一般に開かれており、学習者の年齢層も幅が広いという点でも共通している。平成28年度は公立語学学校と共同でネットワーク会議を実施
199	サラマンカ大学日本語コース立ち上げ支援	スペイン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	同大学では、従前より修士課程における東アジア研究過程が設置されているが、昨年州政府の認可を受け、2015年9月より日本語、韓国語、中国語を専攻できる東アジア研究学士課程が開設された。2015年度に継続して、2016年度においても東京外大との連携の下、日本語講師派遣の給与を助成
200	若年層日本語教育関係者ネットワーク会議	スペイン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	スペインでは中等教育機関で日本語教育が実施されていないが、ポップカルチャー等日本文化や日本語に関心を持つ若者が少なくない。そのような若年層の日本語学習希望者の受け皿として16歳以上から受講できる公立語学学校や民間の語学学校などがあるが、現在連携がない状態であるため、中等教育段階の学習者を教えている教師たちが集い情報交換を行える場を提供
201	小規模助成	スペイン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語教育に関係する他機関主催イベントや講演会、日本語教師のプロジェクトチームによる教材制作、出版等への小規模助成を行う。申請様式はホームページ等で入手し、随時受け付ける。審査の上、採用された場合に助成を行う
202	スペイン日本語教師会研修会	スペイン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	スペイン日本語教師会研修会、スペイン日本語教師ワークショップ、スペイン日本語教師会総会及び研修会
203	中等教育年代の学習者を対象とした日本語学習機会提供	スペイン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	中等教育において日本語が導入されていない状況に鑑み、各地の中等教育段階の学校に講師を派遣して、『まるごと』の紹介も兼ね、簡単な日本語導入体験授業や身近な生活文化に関する文化体験授業を実施する。また、日本との交流活動の実績のある高校等における交流活動のための日本語学習機会提供のために専門家が出講
204	日本語アドバイザー業務	スペイン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	スペイン・ポルトガルにおける日本語教育アドバイザー業務
205	日本語教材制作	スペイン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	『まるごと 日本のことばと文化 入門 A1』の語彙帳 (スペイン語版) の作成、同語彙帳スペイン語版の作成及び冊子として出版

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
206	日本語教師研修	スペイン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ポルトガルや周辺都市などJF拠点のない地域は情報が不足しがちであり、JFSや『まるごと』に関する新しい情報の提供や研修の機会提供等の支援が求められている。情報が不足しがちな地方や周辺国の教師への情報提供の機会とするとともに、各地域において教師同士のネットワーク形成を進め、また各地の状況や支援ニーズを的確に把握するための機会とすることを目的に実施
207	リソースセンター拡充支援	スペイン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	スペイン国内各地の日本語教育の中心的な機関に日本語教師、日本語学習者への最新教材、参考書の提供により、日本語教育のレベルアップを図り、学習者、及び一般に公開されているリソースセンターに日本語・日本文化関連の教材を設置することで、当該地域の国際交流基金、日本語・日本文化のプレゼンスの向上を図るための支援
208	語劇コンクール	スペイン	2016/06/01 ~ 2016/06/30	2016年6月実施 (2014年から隔年で実施)。今回は2回目の開催。第1回目は大学付属語学センターが主催だったが、今回からはスペイン日本語教師会のイベントとして開催
209	ポップカルチャーイベントへの日本語学習Webサイト体験ブース出展	スペイン	2016/10/23 ~ 2016/10/31	バルセロナにおける「サロン・デル・マンガ」でJF開発日本語学習Webサイト「アニメ・マンガの日本語」「エリンが挑戦! にほんごできます。」及び市販化された『まるごと』とWebサイト「まるごとPlus」の紹介を中心とした日本語学習体験ブースを出展
210	『まるごと』研究校の指定・フィードバック	ドイツ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	シュタインバルト・ギムナジウムを『まるごと』指定校として授業視察・意見交換を行い、フィードバックを得る事業
211	ケルン大学日本語教員養成課程支援	ドイツ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ケルン大学日本語教員養成課程の学生を対象としてケルン日本文化会館日本語講座の視察の機会を設け、担当講師との意見交換を設定
212	ケルン日本文化会館日本語小規模助成 (さくら以外)	ドイツ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語教育機関が実施する事業への助成
213	中欧日本語教師研修会 (ケルン)	ドイツ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ケルン日本文化会館を会場として実施する日本語教師向けの研修会 (全3回)
214	中等教育機関状況調査	ドイツ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	中等教育機関における日本語授業の実態を把握するための調査
215	ドイツ市民大学日本語共通参照枠作成	ドイツ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ドイツ市民大学日本語講師の会を支援のうえ、ドイツ国内の市民大学における日本語に共通した参照枠を作成
216	日本語アドバイザー業務	ドイツ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	担当国内外の日本語教育機関が実施する事業への出講・参加、情報収集、意見交換等の業務
217	日本語体験講座	ドイツ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ケルン日本文化会館以外での文化事業等に連携した日本語体験講座の実施
218	中欧日本語教師研修会 (ミュンヘン)	ドイツ	2016/09/01 ~ 2016/09/30	日本語教師向けの研修会をミュンヘン市内の日本語教育機関を会場として実施
219	日本語関連講演会	ドイツ	2016/10/01 ~ 2016/10/31	日本語教育に従事する専門家の訪欧の機会を捉えて、日本語教師を中心として広く一般市民を対象として実施する講演会
220	中欧日本語教師研修会 (ベルリン)	ドイツ	2017/02/01 ~ 2017/02/28	ベルリン日独センターと共催で実施する日本語教師向けの研修会

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
221	研修会シンポジウム参加助成	フランス	2016/04/01	教師会に所属していない日本語教育関係者にとって、教師会や大学関係者主催の勉強会は敷居が高く、地方都市在住の場合は交通費をかけて参加することが難しい。教師の孤立を防ぎ、ネットワーク構築を促進するためのtravel grant
222	欧州ネットワーク会議	フランス	2016/04/01 ~ 2017/03/31	欧州の日本語教育の現場で抱える共通課題について、各地の事例を共有することで改善を図るもの。また、教師会に属さない初中等教育機関や、補習校の講師とのネットワークを広げて、日本語学習者の現状を把握ために実施
223	研修会助成	フランス	2016/04/01 ~ 2017/03/31	教師や日本語を学ぶ学生向けの研修会、勉強会のための講師招へいに関わる費用支援。日本語専攻を設置している高等教育機関向けの助成
224	中等教育立ち上げ支援	フランス	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語教育を取り入れたいと考えてる中等教育機関に対して教師紹介や、紹介後のフォローアップを行う。教材などの図書寄贈、教師雇用費の一部補助など、学校側が抱えている課題に合わせて資金面での支援も実施
225	日本語アドバイザー業務	フランス	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語アドバイザー業務
226	勉強会支援	フランス	2016/04/01 ~ 2017/03/31	フランス日本語教師会の勉強会実施支援。会場提供、教師会外のネットワークへの告知協力。外部講師招へい旅費もサポート
227	欧州日本語教師研修会(アルザス研修)	フランス	2016/07/01 ~ 2016/07/31	アルザス欧州日本学研究所(CEEJA)と共催で行う合宿形式の研修会。「グローバル時代の人材育成とビジネスコミュニケーション教育」と題して、日本から講師2名を招き、欧州各国の日本語教育関係者に向けて、標題の分野における最新の研究成果と教育実践を紹介するとともに、欧州におけるビジネスコンフリクトのケースを集め、分析。同分野のネットワーク形成を促進する目的で実施
228	まるごと研修会	フランス	2016/10/01 ~ 2016/11/30	『まるごと中級1』の市販開始に合わせて、課題遂行のためのストラテジー育成と言語学習デザインというテーマで行う同教材を使用した教師研修会
229	中等教育教材開発	フランス	2016/10/01 ~ 2017/03/31	中等教育段階における日本語教材開発支援。中等教育教師研修会の参加者の中には、個別に教材開発の取り組みを進めている教師がいる。全国各地に散らばった教師たちを集めて編集会議を行う。また、遠隔教育に関して先駆的な研究を進めているグルノーブル第三大学の研究視察を行い、意見交換を実施
230	中等教師研修会	フランス	2016/10/15 ~ 2016/12/15	フランスの中等教育機関に所属する日本語教師向けの研修会。仏国民教育関係者の実施協力のもとに行われる仏全国規模の唯一の中等教育教師向け研修会。教材や制度面での最新情報を共有し、教師間のネットワーク構築や意見交換の活性化を目指して実施。今後、研修会の分科会として教材制作などの目的別の活動グループも形成
231	中高生プロジェクト発表	フランス	2017/02/01 ~ 2017/03/31	フランス全国各地で日本語を学ぶ中高生向けのプロジェクト発表会。各地方の拠点校の日本語クラスの生徒に、演劇、歌、スピーチなどさまざまなかたちで日ごろの学習成果を発表してもらい、学内の定期テストあるいは、大学入学試験以外に日本語学習の目標を持つことで、学習意欲を向上させるとともに学校間のネットワークを構築することで、教師の連携を深めることが目的(日本語スピーチコンテストに代わる事業)
232	宮代江身子と学ぶ日本文化	ウクライナ	2016/10/01 ~ 2017/10/31	宮代江身子(日本文化講師)による伝統文化(書道・茶道・着付・小笠原礼法・風呂敷等)及びサブカルチャーの紹介。日本語を学ぶ大学生を対象にキエフ市内の大学で実施する他、ウクライナで最も大規模な日本展示会Japan Maniaでも実施
233	国内巡回指導	ウズベキスタン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	地方の日本語教育機関に赴き、日本語教育に関する研修会を行うことにより、現地日本語教師の日本語教授能力の向上を図る。また、各地方の日本語教育の現状と課題を調査

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
234	まるごと文法解説書 (初級2 A2)の翻訳・ 出版	ウズベキスタン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	独立以来、社会全体でロシア語からの脱却が進められてきた結果、若い世代を中心にロシア語を解さない学習者が年々増えてきている。そのため、ウズベク語で書かれた日本語教材の開発が欠かせない。これまでも日本語教材のウズベク語化を進めてきたが、今年度は『まるごと文法解説書(初級2 A2)』を翻訳・出版
235	日本語教師育成短期集 中講座	ウズベキスタン	2016/08/01 ~ 2016/08/31	大学などで日本語教育を受け、将来日本語教師希望及び日本語教師になったばかりの者を対象に短期集中型講師研修を行い、日本語教師育成及びスキルアップを図る取組
236	第20回中央アジア日本語 弁論大会	カザフスタン	2016/04/01 ~ 2016/04/30	ウズベキスタン・カザフスタン・キルギス・タジキスタン・トルクメニスタンの中央アジア5か国より、それぞれの国内大会を経て選ばれた代表者を招へいし開催する日本語弁論大会。大会終了後には学生交流会を行い、各国の学習者の友好関係を深める場を提供
237	日本語教師研修(アスタ ナ)	カザフスタン	2016/05/01 ~ 2017/03/31	アスタナのユーラシア国立大学で教鞭を取る日本語教師を主な対象者とし、教授法や中上級の教え方などに関する教師研修を実施
238	中央アジア日本語教育 セミナー(中央アジア 日本語弁論大会との併 催行事)	カザフスタン	2016/05/01 ~ 2017/05/01	弁論大会翌日、各国からの引率教師及び開催国の日本語教師が参加する日本語教育セミナーを開催する。中央アジア各国における日本語教育事情に関する情報交換に加え、各国での教育実践報告を発表する場を設け、教師間の交流と連携を促進する。また、中央アジア各国で活躍するJF日本語専門家による実用的な日本語教授技法の指導を受けることで、中央アジアにおける日本語教育全体の質の向上を図ることを目的として実施
239	トルクメニスタン日本 語教師研修	カザフスタン	2016/05/01 ~ 2017/06/30	国際交流基金より日本語専門家が派遣されていないトルクメニスタンの日本語教育を支援するための教師研修。トルクメニスタンでは大学及び中等教育において、日本語教育が拡大することとなり、研修を通じた教師の育成が急務である。カザフスタンの専門家が現地を訪問し、教授法に関する研修を実施
240	第3回カラオケコンテス ト	カザフスタン	2017/02/01 ~ 2018/02/28	日本語学習者に限らず、日本語の歌に関心がある人を対象にコンテストを開くことで、日本語のすばらしさを身近に広く知ってもらい、日本語学習者の裾野を広げるための啓発活動。ソロでもグループでも参加できる。歌のジャンルは問わないが、日本語の歌に限定
241	JFスタンダード準拠教 材『まるごと中級2』の 紹介	カザフスタン	2017/02/01 ~ 2018/02/28	日本語教師及び日本語教師を目指す人向けのJFスタンダード準拠教材『まるごと』中級2教材の紹介と授業見学
242	巡回講座日本語日本文 化紹介	キルギス	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ビシュケク市内及び近郊で日本語教育が導入されていない初中等教育機関を訪問し、子どもたち向けに1回完結型の日本語日本文化紹介講座を開催
243	タジキスタン日本語教 育セミナー	キルギス	2016/04/01 ~ 2016/06/30	JF派遣専門家がタジキスタンを訪問し、国立タジキスタン言語大学等の現地人日本語教師6名に対し、初級～中級日本語の教授法セミナーを実施する
244	JFスタンダード準拠 ジュニア日本語教材作 成	キルギス	2016/04/01 ~ 2017/03/31	平成27年度の事業で作成したジュニア日本語教材(データ版)を試用、教材を改訂
245	キルギス日本センター 書き初め大会	キルギス	2017/01/01 ~ 2017/01/31	書道を通じたキルギスの日本語学習者及び未学習者対象の日本語・日本文化紹介イベント
246	第5回キルギス日本語カ ラオケコンテスト	キルギス	2017/02/18	キルギスの日本語学習者及び未学習者対象の日本語によるカラオケコンテスト
247	小規模助成事業(さく ら以外)	ハンガリー	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ハンガリー国内の日本語教育機関(さくらネットワークメンバー以外)に対する助成。特に2015年度日本語教育機関調査で大きく目減りすると見込まれる中等教育機関を重点支援。助成対象項目は、謝金助成、教材購入助成、学習者奨励活動他自由企画事業

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
248	中東欧「情報交換プラットフォーム」	ハンガリー	2016/04/01 ～ 2017/03/31	中東欧域内のさくらネットワークメンバーを中心とした日本語教育機関間の情報交換を活性化し、グッドプラクティスの共有、共同研究の発展等を促すためのWEB上のプラットフォーム（平成27年度開発着手）の完成、本格的活用及び利用促進。中東欧域内外への情報収集・プロモーションのための出張や、ブダペストへの日本語教師招へいを実施
249	日本語アドバイザー業務	ハンガリー	2016/04/01 ～ 2017/03/31	センター所属の派遣専門家が、中東欧地域の日本語教育支援及び域内ネットワーク強化のため業務を実施
250	日本語教師研修	ハンガリー	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ハンガリーの日本語教育の水準向上を目指し、ハンガリー国内外の講師及び基金派遣専門家による日本語教師研修、初級日本語教師を対象とした日本語教授法研修を実施
251	日本語プレゼンテーションコンテスト	ハンガリー	2016/05/01 ～ 2016/05/15	実践的な日本語能力の向上を奨励する目的で、主に高等教育機関で学ぶ学生及び社会人を対象として日本語プレゼンテーションコンテストを実施。各国成績優秀者訪日研修の選考の一部としても利用
252	中東欧日本語教育研修会	ハンガリー	2017/02/09 ～ 2017/02/11	中東欧域内でニーズの高いテーマを設定し、同テーマに関わる分野を専門とする国外から招へいした講師による基調講演、中東欧の代表的日本語教育機関による発表を1日半の日程で実施。なお、中東欧代表機関による発表は同テーマの他に、「中東欧日本語教育機関の共通課題」も可として実施
253	夏季集中研修（日本語教育実践研究・リサーチ研修）	ロシア	2016/04/01 ～ 2016/08/31	日本語教育学分野での実践研究、及び発表を希望する上級教師をモスクワに招へいし、研究手法の紹介、研究計画書の作成支援をすることでロシアにおいて将来の研究者を育成し、日本語教師としての成長を促すことを目的として実施
254	オンライン日本語教師研修	ロシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	時差や移動時間、家庭の事業等でモスクワの研修に参加が難しい教師を対象に、Googleハングアウト等を利用した対話可能な方式で少人数のオンライン研修を実施することで、各都市・地域における日本語教育レベルの向上と、現地教師のモチベーション維持、教師同士の交流を促進
255	子ども日本語祭り	ロシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	モスクワ市及び近郊都市の初中等教育機関で日本語を学ぶ生徒によるスピーチや美術作品の発表コンクールを実施
256	第29回モスクワ国際学生日本語弁論大会	ロシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ロシア各地及びCISを中心とする周辺諸国の予選を通過した日本語履修大学生約20名による弁論大会の実施
257	日本語アドバイザー業務	ロシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	モスクワ日本文化センター所属の上級専門家によるロシア及び周辺国へのお出張、日本語教師研修などを通し、これらの地域における日本語教育の状況把握、日本語教育レベルの向上、活性化を支援
258	日本語教師会支援	ロシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語教師会と共催で年2回の日本語教育に関する研究会を開催し、報告論集を刊行。またSNSを利用した会員向けの情報提供サービスを開発
259	初中等教育アドボカシー活動（日本文化出前講座）	ロシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	第2外国語としての日本語教育導入に関心を持つ、あるいはすでに導入している学校に対し、着付けや茶道等の出張講座を実施
260	初中等教育向け教材制作	ロシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	2017年9月から日本語教育の導入を検討中のシュコーラと、初中等レベルのカリキュラムを共同開発し、とそそのカリキュラムにもとづくポートフォリオ教材を作成する。また「エリンが挑戦！にほんごできます。」のロシア語版の開発・出版準備
261	初中等日本語教育ネットワーク会議	ロシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	初中等教育機関の日本語教師による教授法研究発表会及び教育現場の課題に関する情報交換の場として、年2回程度のミーティングを実施

<日本語普及事業>/日本語事業費/ 2. 海外事業費/ (5) 基金海外事務所/日本センター事業 (日本語普及)

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
262	CIS地域派遣専門家会議	ロシア	2016/10/01 ~ 2016/10/31	ロシア及びCIS地域諸国に基金から派遣されている日本語専門家が一同に会し、各地の日本語教育状況を報告し協議することで、共通する課題を認識し、解決に向けた協力を促すことを目的として実施
263	日本語アドバイザー業務	エジプト	2016/04/01 ~ 2017/03/31	カイロ日本文化センター付の日本語教育アドバイザー2名による、エジプト及び中東域内の日本語教育全般にかかるアドバイザー業務
264	日本語教師養成講座	エジプト	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語教師経験が浅い教師及び教師経験がない教師希望者（主にエジプト人）を対象とする教師養成講座を実施
265	日本語学習者奨励活動：サウイー言語展参加	エジプト	2016/04/20	サウイー文化センターにおける言語紹介展への参加。カイロ日本文化センターはブース出展し、折り紙・書道を紹介。またステージ発表においてはJF日本語講座の学習者による踊りを披露
266	中東・北アフリカ日本語教育セミナー	エジプト	2016/09/04 ~ 2016/09/05	中東・北アフリカ地域の日本語教師を対象とした2日間のセミナー。テーマは「21世紀の生きる力」。中東域内の日本語派遣専門家によるワークショップ、参加者による発表を実施。基調講演者は、當作靖彦（カリフォルニア大学教授）
267	日本語教育アドバイザー出張指導：レバノン	エジプト	2016/10/04 ~ 2016/10/07	レバノンのセント・ジョセフ大学に対する集中指導。カイロ日本文化センター付の池津日本語上級専門家の派遣
268	小規模助成事業（さくら以外）：アスワン大学	エジプト	2016/12/01 ~ 2017/03/31	エジプト国内の非さくら日本語教育機関であるアスワン大学に対し、教材購入をサポート

合計額 385,717,324 円
うち共通経費 1,134 円

2. 海外事業費/ (6) 基金海外事務所/日本センター事業 (JF講座)

基金海外事務所や上記日本センターにおける「JF日本語教育スタンダード」に準拠したモデル日本語講座（「JF講座」）の運営のほか、同講座担当講師や優秀受講生を対象に研修を実施する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	JF講座運営	韓国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	開講内容は期によって若干異なるが、『まるごと 日本のことばと文化』を使用する総合日本語講座（A1～B2までの間で開講、なおB2レベルについては、現在はまだ『まるごと』がないため日本で市販されている教材を使用）、上級者を対象に日本語を実際に活用させる方法を学ぶ実践講座、そして上級者を対象にした日本語を使用して日本文化を体験したり楽しむ文化講座から構成
2	JFスタンダード準拠講座	韓国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	JFスタンダード準拠講座の実施
3	北京科技大学管荘キャンパスにおける『まるごと』試用授業	中国	2016/04/01 ~ 2016/07/30	JF講座非常勤講師の所属先である北京科技大学管荘キャンパスの会話授業で『まるごと』を試用し中国の高等教育機関における『まるごと』使用の実施可能性を調査 同時に常勤講師に授業見学及びフィードバックさせることによりOJTを実施
4	『まるごと』日本語総合講座（入門～上級）	中国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	受講生からの入門レベル以上の講座開講要望に応えるため、新たに開講する継続講座。四半期ごとに入門、初級1、初級2、初中級と進み、並行して上級（B2）講座を一年を通して年4回開講
5	『まるごと』日本語体験講座	中国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	学習経験のない社会人や学生を対象とした、あいさつ、自己紹介、ひらがな・カタカナを学ぶ講座（毎月、連続3日間、計4.5時間、『まるごとA1』の一部のページをコピー配布）、2か月で3回、年間18回実施の計画
6	地域巡回『まるごと』日本語体験講座	中国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	中国各地のふれあいの場などを活用し開講する『まるごと』を使用した日本語体験講座 中国における直営講座の地方展開を視野に入れたパイロット事業
7	文化日本語講座	中国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	「かなで書こう、季節の俳句」北京在住の書家林君子（通称みどり）を講師に招き、派遣専門家による俳句のレクチャー、鑑賞体験とともに日本の書道を通じかなの美しい書き方を学んでもらう講座
8	JF講座運営	中国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	北京日本文化センターにおいて一般学習者向けの直営日本語講座を運営するための必要経費（常勤講師の人件費のほか、非常勤講師2名のブラッシュアップをはかるため、地方都市における「まるごと講座」紹介のための出張経費）
9	親子で学ぶ日本語・日本文化	モンゴル	2016/04/01 ~ 2017/03/31	現状、センターのスケジュールで空きの多い、午前中に親子で学ぶ日本語を開催する。モンゴルでは、必ずしも、午前から初中等の学校が始まるわけではなく、午前からと午後からの二部制になっている。そこで、午後からの授業のある生徒を対象に親子で日本語を学ぶ機会を持ってもらう。初歩の日本語を使用しながら折り紙や塗り絵などの工作や、コマ回し、だるま落としなどの日本の遊びを取り入れ、日本語に興味を持ってもらえるよう実施
10	日本語能力試験（JLPT）体験講座（N2～N4）	モンゴル	2016/04/01 ~ 2017/03/31	モンゴルでの日本語能力試験（JLPT）は年に1回であるため、その前に設定。受験希望者の多いN2、N3、N4のみを実施。時間が足りないとの要望から、2015年より2時間×10回で実施
11	年中行事で学ぶ日本語	モンゴル	2016/04/01 ~ 2017/03/31	2015年より実施し、好評である年中行事で学ぶ日本語を引き続き開講する。まるごとで紹介されている、日本の年中行事に関して、紹介しながら、その年中行事で使われる言葉、言葉の意味を学ぶ。「端午の節句」「月見」「文化の日」「お正月」「ひなまつり」の年5回（夏の時期は、学校も休みであり、かつモンゴルの連休時期に重なるので、行わない）
12	JF講座運営	モンゴル	2016/04/01 ~ 2017/03/31	『まるごと』を使ったスタンダード準拠講座を中心に日本語能力試験（JLPT）体験講座、文化講座を実施。日本語学習者及び指導者の自立学習の拠点となっているセンターの図書室運営のサポート。最近になり数の増えてきたモンゴルにおける日本語学習者の裾野を広げ講座を通じ日本、日本文化の理解を促進

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (6) 基金海外事務所/日本センター事業 (JF講座)

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
13	JF日本語講座	モンゴル	2016/04/01 ～ 2017/03/31	各コースのスケジュール。内容に関しては「日本語講座基本データ表」を参照。日本語講座は大きく分けて年に3期。まるごとを使用した総合コースに関しては、春期、秋期の年2回行う。2016年1月スタートの春期コースより、総合1の午前中のコースを増やすとともに、秋期コースからはその分の修了者を受け入れるための総合2を増設
14	『まるごと』セミナー	インドネシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	『まるごと』入門（りかい・かつどう）の現地出版に伴って実施する、日本語教育関係者に対するJF日本語教育スタンダードと『まるごと』に関するセミナー
15	ジョイント講座	インドネシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	センターが関わる文化芸術事業、日本研究・知的交流事業とコラボレーションする形での日本語体験講座や「ジャカルタジャパン祭り（JJM）」での日本語体験講座の開講
16	日本語能力試験（JLPT）体験講座	インドネシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	高校生及び大学生の日本語能力試験（JLPT）受験を促進するための体験講座を開講
17	文化日本語講座	インドネシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	高校進学後に日本語を選択する可能性のある中学校の生徒を対象とした日本文化と日本語を体験する出前講座
18	JF講座運営	インドネシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ジャカルタ日本文化センターでJF講座を運営
19	JFスタンダード準拠講座	インドネシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	JFスタンダードに準拠した講座として、入門（A1）、初級1（A2）、初級2（A2）、初中級（A2-B1）、上級短期集中、入門もじを開講
20	日本語能力試験（JLPT）体験講座	カンボジア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	カンボジア日本人材開発センター（CJCC）はカンボジアにおける日本語能力試験（JLPT）実施機関であることから、JLPTを普及し、受験者を増やすべく、JLPT体験講座を実施する。JFのJLPT公式問題集を使い、問題のタイプと形式を説明するとともに、カンボジア人学習者の中にはマークシートに不慣れな人が多いため、マークシートの記入方法や受験の際の注意事項も指導
21	文化日本語講座	カンボジア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	『まるごと』の教科書に出てくる日本事情について、より詳しく解説し、体験できるものについては体験を随時入れる。クイズ形式で紹介したり、そのトピックで使える日本語会話を教えたりする。1回1時間～1時間半の講座で年に4回。対象はJF講座の学習者だけでなく、他機関の学習者、日本語学習歴のない人も対象
22	JF講座運営	カンボジア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	カンボジア日本人材開発センター（CJCC）において、一般学習者向けの日本語講座（JF講座）を運営するとともに、JF講座の広報活動、『まるごと』に掲載されている日本文化紹介、図書館運営等を実施する。また、OJTや他拠点との合同研修を通じ、JF講座担当教師の育成を図る。さらに、アンコールワット国際日本語セミナーでの実践報告参加を奨励
23	JFスタンダード準拠講座	カンボジア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	JFスタンダード準拠講座には3種類ある。1つ目は『まるごと日本のことばと文化』を使用した講座でA1レベルからB1レベルを開講している。教科書がないレベルに関しては「中級コース」、「ビジネス日本語」など適宜を開講し、主にB1レベル程度までを実施して2つ目は企業からや留学前の予備教育としてのオーダーメイドコースである。現在はゼロ初級の依頼が主で、『まるごと』を使用したコースを提供
24	その他	タイ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本政府の国費留学事業に協力する形で、留学内定者に対し計68時間の日本語研修を実施
25	日本語能力試験（JLPT）体験講座	タイ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	今年度より『まるごと 日本のことばと文化』コースの受講者を主対象に、「N5-初級1、初級2」、「N4-初中級」レベルの日本語能力試験（JLPT）受験体験講座を開講。年2回の試験に対応し、N4及びN5それぞれ2回ずつ実施し、JLPTの認知度、理解度の向上や受験者数の増加につなげるための講座
26	文化日本語講座	タイ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	文化日本語講座

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
27	JF講座運営	タイ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	JF講座に関わる常勤（専任）講師・臨時職員・非常勤講師等人件費、広報費、什器・備品購入費等の諸経費
28	JFスタンダード準拠講座	タイ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	JFスタンダード準拠講座
29	その他 日本語教師のための日本語講座	フィリピン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	現地日本語教師の日本語力向上を目指し、日本語能力試験（JLPT）N3以上の日本語力をもつ教師を対象に、中上級コースを開講。・日本語教師のための中上級日本語1・日本語教師のための中上級日本語2・日本語教師のための中上級日本語3
30	日本語能力試験（JLPT）体験講座	フィリピン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	N5～N2までの日本語能力試験（JLPT）体験講座の実施。特に受験者数の多いN4/N5は多く実施
31	文化日本語講座	フィリピン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本の現代コメディである「漫才」ができる芸人（専門家）を招へい、漫才をはじめとする基本的な日本の笑いの構造や「漫才」で使われる日本語を紹介した後、参加者が実際に漫才に挑戦する。笑いを通じて、日本文化や日本人の精神性について学び、日本語へのさらなる関心を高める。日比のメディアにアプローチし、日本の笑い文化を紹介すると共に、当センターの日本語講座をもフィーチャーし、広く日本語・日本文化の普及に努める目的で開講
32	JF講座運営	フィリピン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	JF講座運営にかかる諸経費
33	JFスタンダード準拠講座	フィリピン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	JFS準拠コース（モデル・コース）の確立・公開と、現地講師の育成と確保を目的にしつつも、日本語学習者の裾野拡大を目指し、日本語学習に関心を持つ社会人や学生を対象に、A1レベルを中心にA2/B1レベルまでの講座を開講
34	文化日本語講座	ベトナム	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ベトナム日本文化交流センター直営講座のあるハノイとホーチミンの2都市において、一般日本語学習者向けに生け花に関する日本語講習とレクチャー・デモンストレーションを行う。冒頭に派遣専門家による生け花の歴史と生け花で用いられる用語の説明等を行った後、日本から招へいする生け花専門家の指導のもと、受講者が生け花を実践する講座
35	JF講座運営	ベトナム	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ベトナム日本文化交流センター（ハノイ）とホーチミン日本人材協力センター（日本センター）にて、一般学習者向けの直営日本語講座を運営
36	文化日本語講座	マレーシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	主に『まるごと』受講者レベルを想定し、和室体験、書道、浴衣、風呂敷といった、日本語を使ったインストラクションがしやすく、日本の衣食住を体験できる、もしくは受講後も手軽に実践できる内容をテーマとして実施
37	JF講座運営	マレーシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	民間日本語学校であまり開講されていない中級レベル以上の受け皿として、また初級レベルについてはJF日本語教育スタンダード及び準拠教材の実践の場・モデル講座として一般対象の日本語講座を開講し、入門から上級までの一貫した日本語学習の場を提供
38	サマー体験日本語コース	ラオス	2016/04/01 ～ 2017/03/31	7月～8月（5週間）にわたり、日本語は、ひらがな、数字、基本的な会話（自己紹介、趣味、値段、時間、場所等）を学習、文化は、書道、浴衣、遊び、歌、伝統行事、お弁当等を体験してもらうコース。夏休みの期間を活用し、初めて日本語を学習する中高生をメインターゲットに企画。日本語や日本文化に触れ、体験することにより、将来の学習につなげるコース
39	日系企業訪問体験コース	ラオス	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日系企業への就職に興味がある日本語学習者向けに企画されたコース。日本のビジネスマナーやビジネス場面での日本語を学習し、実際に日系企業を訪問
40	JF講座運営	ラオス	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ラオス日本センターにおいて、一般学習向けの日本語講座を運営するとともに、JF講座の広報活動、図書館運営等を実施

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (6) 基金海外事務所/日本センター事業 (JF講座)

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
41	JFスタンダード準拠日本語講座	ラオス	2016/04/01 ～ 2017/03/31	JFスタンダード準拠日本語講座の実施 (1ターム目: 3月～7月、2ターム目: 9月～1月) 短期コース、企業向けレッスンの実施 (随時) ラオス人講師へのOJT研修、教材作成支援、授業やコースデザインに関するアドバイスの実施ラオス国立大学の新生を対象にしたオリエンテーションの実施
42	文化日本語講座	インド	2016/04/01 ～ 2017/03/31	さまざまな文化イベントを通じて、日本語を立体的に理解するための講座を年間を通じて実施
43	JF講座運営	インド	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ニューデリー日本文化センターにおいて、一般成人を対象とした直営日本語講座を運営
44	JFスタンダード準拠講座	インド	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ニューデリー日本文化センターにおいて、一般成人を対象とした直営日本語講座を運営
45	JFF (日本語映画祭) 感想文コンテスト	オーストラリア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	受講生の学習成果の発表の場としての日本映画祭感想文コンテストの実施
46	JF講座運営	オーストラリア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	JF講座の運営、実施
47	J-Course (一般講座)	オーストラリア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	初級から上級まで (Advanced, Pre-Advanced, Intermediate, Pre-Intermediate, Elementary 1 & 2, Starter) の各10週間×4タームのコースに加え、10週間のお試しコース (10 Week Taster Course)、3タームで初級会話を学ぶStarter Conversation Courseを実施
48	J-Course (日本語能力試験 (JLPT) 体験講座)	オーストラリア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語能力試験 (JLPT) の概要を紹介する、JLPT体験講座を実施する。2015年度は特にオーストラリアで学習者の集中する初級レベルに焦点を当て、N5、N4についてシドニー以外の各都市においても体験講座を提供することにより、高校生受験者拡大を企図
49	J-Course (文化日本語講座)	オーストラリア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	文化日本語講座を一般講座でカバーしきれない分野を扱う広い意味での文化日本語講座と位置づけ、従来の文化講座 (茶道、生け花、落語など) だけではなく、技能別や目的別コースや単発の講座、演劇などの要素を取り入れたワークショップ型日本語講座など、幅広い展開を目指して開講
50	日本語能力試験 (JLPT) 体験講座	カナダ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語能力試験 (JLPT) の周知と受験者数の増加を図るため、JLPT体験講座を実施。トロント日本文化センターの他、カナダ国内の試験実施地であるバンクーバーとエドモントンでも実施
51	文化日本語講座	カナダ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	季節の行事やロボットなど日本ならではのテーマを設定した入門レベルの講座や、当センター文化芸術事業や日本研究事業との連携により、日本理解を促進する内容の講座。入門者から上級者向けまでさまざまなレベルの学習者に参加してもらえるような講座を用意
52	JF講座運営	カナダ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	主にトロント日本文化センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座を運営。JF日本語教育スタンダードに準拠した一般日本語講座に加えて、文化日本語講座、日本語能力試験 (JLPT) 体験講座を実施
53	JFスタンダード準拠講座	カナダ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	『まるごと』を使った日本語講座については、9月から、A1、A2-2、B1の3レベルを開講。いずれも2016年9月～12月、2017年1月～3月、4月～7月の3ターム制。その他、JF日本語教育スタンダードに準拠して、ひらがな、カタカナ、漢字、敬語など、個別の技能や場面に焦点を当てた講座を、単発または短期のコースとして実施
54	文化日本語講座	米国 (ニューヨーク)	2016/04/01 ～ 2017/03/31	人気が高い日本の食文化に焦点を当て、その背景、ルーツやトレンドと、簡単な単語やフレーズ、マナーやエチケットについて学ぶ。対象はJF講座受講生を含む日本語学習や日本文化に興味・関心を寄せる一般社会人等。さらに、NYコミコン開催時期に合わせて、ポップカルチャーに造詣の深い専門家を招へいし、マンガやアニメなどを通して、日本語の面白さや奥深さに触れてもらい、日本語学習意欲の高揚と日本文化理解の促進を目指して開講
55	JF講座運営	米国 (ニューヨーク)	2016/04/01 ～ 2017/03/31	JF講座運営にかかる経費

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (6) 基金海外事務所/日本センター事業 (JF講座)

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
56	JFスタンダード準拠講座	米国 (ニューヨーク)	2016/04/01 ～ 2017/03/31	約3か月間の日本語コースを年に3ターム (春、秋、冬) 実施するとともに、夏期 (7月、8月) には、主に中高生を対象とする短期集中コースと、一般社会人や学生を対象とする単発ワークショップを実施。また、新規及び継続学習者を確保する目的で各タームに1回の頻度で日本語会話カフェを開催
57	日本語能力試験 (JLPT) 体験講座	米国 (ニューヨーク)	2016/07/01 ～ 2016/08/31	日本語講座受講生や日本語学習者で、今後JLPT受験を目指す学習者を対象に、夏期期間に一日講座として実施
58	文化日本語講座	米国 (ロサンゼルス)	2016/04/01 ～ 2017/03/31	レギュラーコース開講前や、タームの間に文化日本語講座を実施し、日本文化体験を通して日本語を学ぶ講座を実施する。基本的に文化日本語講座は、日本語を学んだことのないゼロ入門者から上級者までを対象とし、当地で人気の高いテーマや、身近で季節にちなんだテーマで文化講座を展開
59	JF講座運営	米国 (ロサンゼルス)	2016/04/01 ～ 2017/03/31	事務所のあるミラクルマイル教室及びリトルトーキョーにある日米文化会館内の1室を利用したリトルトーキョー教室と合計2か所で講座を開講。年に3ターム (春、秋、冬) で約2か月のコースを定期的に行う (夏タームは、当地夏期休暇により受講者の減少が見込まれるため秋コースの改訂作業の期間とし講座は開講しない)
60	その他	米国 (ロサンゼルス)	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語会話を楽しめる交流会「Tea time」を継続。また、「漢字」や「敬語」といったテーマに精通した外部講師を招き、日本語に関するレクチャー形式のワークショップを実施。また、日本語を教えたい人を対象に、『まるごと』の効率的な教え方、『まるごと』を使用して日本語の普及をすることを目的としたワークショップを開催
61	JF講座運営	メキシコ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	平成27年度に引き続き一般を対象にメキシコ日本文化センター内にて毎週土曜日A2レベルA1レベル1クラス開講。共催実施中の日本メキシコ学院の中・高校生を対象に講座を開講。平成28年度は日墨文化学院とのまるごとを使用した会話コースを開催
62	JFスタンダード準拠講座	メキシコ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	JF日本語講座に必要な『まるごと』教材購入費
63	文化日本語講座 日墨文化学院	メキシコ	2016/04/04 ～ 2016/09/16	まんがについて専門に勉強してきた講師を教室に呼び現代の日本の漫画文化に対する講義を数回行いポップカルチャーに興味がある日本語学習者に漫画文化に対する興味を高めてもらうために実施
64	文化日本語講座 日本メキシコ学院	メキシコ	2016/07/01 ～ 2016/09/30	けんだまのデモンストレーションを通じた交流を通じて「まるごと」を使って学習しているメキシコ人日本語学習者と日本人のチャンピオンが文化交流を深める目的で実施
65	文化日本語講座	ブラジル	2016/04/01 ～ 2016/10/31	教材『まるごと』で扱われる文化の項目をテーマに、ブラジル人日本語学習者とブラジル在住の日本人が、それぞれテーマに沿った内容を発表、意見交換する機会を持つことで、日本語学習と異文化理解を促進を目指した講座を年に2回程度実施
66	JF講座運営	ブラジル	2016/04/01 ～ 2017/03/31	共催実施機関である日伯文化連盟 (アリアンサ) とともに協力しながら、2012年の開講以来講座数、受講者数ともに増加傾向にあるJF講座のさらなる充実を図るとともに、受講料の値上げにより受講料収入の増加をめざし、JFスタンダードの普及に貢献
67	JFスタンダード準拠講座	ブラジル	2016/04/01 ～ 2017/03/31	JF講座で使用する教材を購入
68	日本語能力試験 (JLPT) 体験講座	ブラジル	2016/07/01 ～ 2016/10/31	JF講座受講者及び外部希望者を中心にN4、N5各レベル32名のJLPT体験講座を7月に各1回、計2回実施
69	漢字と書道	イタリア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	書道を通して漢字の成り立ちや構造などを学ぶことで日本語の文字体系への理解を深める文化日本語講座
70	旅行の日本語	イタリア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	旅先で単に観光名所を訪れたりするだけでなく、できれば実際に日本語を使ってコミュニケーションしてみたいというニーズに応えるための文化日本語講座

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (6) 基金海外事務所/日本センター事業 (JF講座)

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
71	和食の日本語	イタリア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	単に和食を食べるのではなく、日本語で注文してみる、料理の名前を日本語で覚える、食べたときの感想を言うなど、日本人と日本語でコミュニケーションしながら和食を楽しめるようになることを目的とした文化日本語講座
72	JF講座運営	イタリア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ローマ日本文化会館において一般向け日本語講座を開講
73	JFスタンダード準拠講座	イタリア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ローマ日本文化会館において一般向け日本語講座を開講
74	文化日本語講座	英国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本文化に題材をとりながらさまざまな対象層の関心に訴える日本語講座の実施
75	JF講座運営	英国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	JF講座運営に要する人件費や一般業務経費
76	JFスタンダード準拠講座	英国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	『まるごと』を活用した講座
77	文化日本語講座	スペイン	2016/04/01 ～ 2017/03/30	一般の日本語学習者を対象に (JFS講座受講者以外) 文化日本語講座を年間通して1回実施 寿司講座 寿司の起源、歴史、材料、作り方、食べ方をプロの寿司マンから学ぶ。また、切る、巻く、のせる、にぎるなどの料理で使う動詞、少し、もっと、強く、そっと (強弱、量) を表すことばなどを実際に体験しながら学び、使う。数名地域の日本人を招き、寿司づくりを体験しながら学習者と日本人の交流を図る目的で実施
78	教材制作	スペイン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	『まるごと中級2 (B1-2) 試用版』の内容一覧、語彙リスト、スペイン語版現在までも『まるごと』シリーズの試行版の入手に伴って語彙リストを作成し、JF講座内での試行段階で活用してきたが、今年度もJFS準拠教材『まるごと 日本のことばと文化 中級2 (B1-2)』を利用した日本語講座実施のため、内容リスト、語彙リストのスペイン語版を制作
79	小規模文化日本語講座	スペイン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	まるごと使用コース (JFSレギュラーコース) 受講者対象『まるごと』使用コース (JFSレギュラーコース) の授業外活動として学期ごとに1回、無料の文化日本語講座を実施。普段教室では行えない文化体験活動を通して、日本文化への知識を深めながら実際に日本語を運用する貴重な機会を提供する講座
80	日本語会話クラブ Vamos a Nihonguear	スペイン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語学習者と日本語話者 (ネイティブ、バイリンガル) との言語交流会を毎月1回開催。毎回テーマを決め、グループ会話、自由会話、文化活動、ゲームなどを通して、日本語学習者と日本語話者との交流を促進。JF講座受講者以外も参加できるため、学習者間の情報交換、仲間探しの場としても機能する講座
81	『まるごと』使用コース (JFSレギュラーコース)	スペイン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	JFS準拠教材『まるごと』を使用した一般成人向けの日本語講座を共催講座も含め38コース開講。マドリッド日本文化センターでは11コース、カサ・アジア・マドリッドでは19コース、カサ・アジア・バルセロナでは8コース実施
82	JFS講座共催校の開拓 (ポルトガル出張)	スペイン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ポルトガル日本語教師会発足に伴い、ポルトガル初のJFS共催校開拓の可能性を探るため担当職員のポルトガル出張を実施
83	JF講座運営	スペイン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	会計事務所業務委託費、事務用品、人件費 (JFSレギュラー講座、目的別講座)、広報費
84	JF講座担当者研修	スペイン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	現在JFSレギュラーコースにはA1からB1までの受講者がおり、初級から中級までの受講生に対して、効果的な「書く」指導と活動についてどう取り組めるかを、JF講座担当講師全体、グループセッションでの意見交換、ワークショップを通して考え、講師一人ひとりのブラッシュアップを図ることが必要であると考える、OJTの一環として講師研修を実施研修は1回2時間、全2回の全4時間実施

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (6) 基金海外事務所/日本センター事業 (JF講座)

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
85	目的別日本語講座	スペイン	2016/06/01 ～ 2016/07/31	JFS準拠コース。年齢、レベル、期間、ニーズ別にコースデザインをした目的別日本語講座を6コース（うち1コースは2グループ）開講 2016年 6月：中高年の日本語講座：ゆっくりと日本語を学びたいシニア向け講座。講師は平成27日本国外務大臣賞受賞の鈴木裕子。旅行の日本語講座：平成27年度、最多受講者を集めた、日本語入門レベル、旅行がテーマの夏季集中講座
86	ケルン日本文化会館日本語本コース・夏季コース	ドイツ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	3か月半／年度に2回（春夏及び秋冬）の本コース及び夏季コース（7月中旬の14日間）を実施
87	土曜日1日体験講座	ドイツ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	土曜日にさまざまなレベルの学習者が気軽に体験できる1日コース（「入門体験コース」「テーマ別コース」「文化体験コース」及び「日本語しゃべりーれん」）を開講
88	JF講座運営	ドイツ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	JF講座の運営のために必要な業務
89	文化日本語講座	フランス	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座受講生を対象に、体験型の日本語・日本文化理解の場を設けることで、授業中に教科書『まるごと』を介して触れた言語や文化への理解をより深め、学習継続のモチベーションを高める。絵手紙アート、能楽体験等も実施
90	JF講座運営	フランス	2016/04/01 ～ 2017/03/31	JF講座運営全般2016年9月より3学期制から2学期制へ移行し、短期体験コースを新設
91	歌で学ぶ日本語	ウクライナ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語の歌を通じて日本語、日本事情を学ぶ。それを踏まえ選んだ歌を披露し審査をする講座
92	日本語講座	ウクライナ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座は、平成28年9月～平成29年6月開講で、対象レベルは入門・初級・中級・上級、対象者層は子供・高校生・大学生・社会人、受講者数は 576名。JF講座勉強会は、6月・9月・2月開催で、主な参加者はJF講座担当教師
93	日本語能力試験（JLPT）体験講座	ウクライナ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	平成28年9月～平成29年12月開講で、対象レベルは上級、対象者層は主に大学生、受講者数は15名
94	文字で学ぶ日本語	ウクライナ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	伝統的な日本文化を通して日本語の文字や書き言葉を学んでもらう講座
95	料理で学ぶ日本語	ウクライナ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	料理で使う日本語を学びながら、または復習しながら日本料理の作り方を学んでもらう講座
96	JF講座運営	ウクライナ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	JF講座に係る運営
97	『まるごと』コース運営	ウズベキスタン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	JFスタンダードの普及を目的として、引き続き「まるごと」コースの運営を行う。今年度は「まるごと初・中級」クラスを開講
98	相互理解（文化日本語）講座運営	ウズベキスタン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	相互理解（文化日本語）講座に関しては、活動を通して日本とウズベキスタンの架け橋となるべきことがセンター定款にも明記されており、両国理解、日本文化発信及び日本語学習のきっかけとなるような各種講座開設、イベント開催が求められている。潜在的日本語学習者、ゼロ初級者、日本語学習者の多様な興味関心に対応して日本語と日本文化に触れる機会を提供すべく、各種文化日本語講座を開設
99	日本文化weekデモンストレーション	ウズベキスタン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	当国は対日感情が非常に良好で、日本文化や日本語にも強い関心があるものの、日本企業の進出も少なく、在留邦人数も非常に少ない。生きた日本文化に触れる機会が非常に少ないため、日本人専門家による本格的な日本文化デモンストレーション及びワークショップを開催し、日本文化を発信してさらなる日本理解及び日本語学習者獲得を促進
100	JF講座運営	ウズベキスタン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ウズベキスタン日本センターにて、一般学習者向けの日本語コース、JFスタンダード準拠講座、日本語能力試験（JLPT）体験講座、相互理解（文化日本語）講座を運営

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
101	かな日本語講座 (アルマティ・アスタナ)	カザフスタン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	一般講座への準備と勧誘を目的とした短期の文字 (ひらがな・カタカナ) 学習コース。春・秋の一般コースと夏の短期集中コースの2週間前に実施する。週3回 (1回2時間) ×2週=計6回でひらがな・カタカナを習得する。気軽に日本語を学びながら、本コースにつないでいくためのコース
102	書道で学ぶ日本語 (アルマティ)	カザフスタン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	『まるごと』では学習初期に文字の弊害によって「話す」ことが妨げられることを避けるため、文字学習は重視されないが、ひらがな、カタカナ、漢字という文字を文化として学びたいと考える人も多く見られる。漢字は中国の文化であるが、日本の漢字は中国のもと異なる。また、意味が同じでも音読み、訓読みがあり学習者にとっては難しく、複雑である。書道を通して、漢字の成り立ちと意味を楽しく覚えてもらう講座
103	中上級コース (アルマティ)	カザフスタン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	『まるごと』中級では教えきれない部分について追加的に学びたい者、あるいは中級以上の学習歴を持つ者、日本語を忘れないために学びたい者、漢字や読解、文法などを詳しく学びたい者を対象にした中上級コース (想定レベルB2以上)。春・秋の2回開講する。週1回 (1回2時間) ×16回=計32時間
104	日本語能力試験 (JLPT) 体験コース (アルマティ・アスタナ)	カザフスタン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語能力試験 (JLPT) N1~N4までの体験コース。アルマティ、アスタナで実施。問題形式に慣れてもらうことを目的に市販の模擬試験や練習問題を使用し、授業時間で問題を解き、解答解説を行う。基本的には春、秋のセメスターに受講生10名以上で開講。全10回 (1回2時間)
105	まるごと夏期短期集中日本語講座 (アルマティ・アスタナ)	カザフスタン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	春コース及び秋コースと同様のカリキュラムで短期間に集中的に学ぶコース。週5回、32回×2時間=64時間のコース。対象者は10歳以上。朝10:00~12:00 昼15:30~17:30、夜18:30~20:30。新規のA1クラスだけでなく、希望者が定員に達すれば春コースの継続コースも開講
106	まるごと出前講座 (アスタナ)	カザフスタン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本センター (アスタナ分室) へ通うのが困難な受講生を対象に、講師を派遣する出前講座。アスタナではナザルバエフ大学の日本語クラブからの要請を受け、同大学学生を対象に講座を開講中。『まるごと』を使用。学生のスケジュールに合わせ週1回3時間で「かつどう」「りかい」1課分を行う。L1~L10と試験1回、文化体験1回の全12回 (36時間) コース及び継続コース (L11~L18) を実施
107	まるごと日本語講座 (アルマティ・アスタナ)	カザフスタン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	アルマティ、アスタナにおいてレベル別で継続可能なコースとしての春コース及び秋コース (各4か月) を実施する。週2回、32回×2時間=64時間のコース。対象者は10歳以上の一般。昼コース15:30~17:30、夜コース18:30~20:30。定員20名以内
108	料理で学ぶ日本語 (アルマティ)	カザフスタン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	1回終了型の文化日本語講座。1回2時間。一般の主婦層が対象。巻き寿司、すき焼き、カレーライスなど、現地で手に入る食材、調味料で作れるメニューを紹介。食材や調味料、作り方で使用する日本語を覚えながら調理し、参加者で日本料理の味に触れる。日本の祭日などに合わせて年度内に5回
109	JF講座運営	カザフスタン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	JFスタンダード準拠講座は、『まるごと』日本語講座 (一般講座)、『まるごと』夏期集中講座、『まるごと』出前講座、日本語能力試験 (JLPT) 体験講座は、N1~N5、文化日本語講座は、書道講座、着付け講座、料理講座、茶道講座、その他、かな日本語講座、中上級コースを実施
110	日本語講座	キルギス	2016/04/01 ~ 2017/03/31	JFスタンダードに準拠した日本語講座の運営。 従来コース (中級2) は、週3回コース実施 (2016年7月まで)。 まるごとコース (入門A1、初級1A2-1、初級2A2-2、初中級A2-B1) は、週2回コース実施。 まるごとコース (中級B1、中上級B1-B2) は、週2回コース実施。 その他『まるごと』準拠ジュニア日本語短期コース実施
111	日本語でプレゼンテーション会	キルギス	2016/04/01 ~ 2017/03/31	KRJC (キルギス日本人材開発センター) のみならず、広くキルギスの日本語学習者を対象として、日本語使用機会を提供するため、日本語でのプレゼンテーション発表会を隔月開催。毎回、参加者の中から3~4名の学習者が自身の興味関心のあるテーマで、事前に準備した10~15分のプレゼンを発表。また日本人参加者にも同様のプレゼンを依頼。その後、プレゼンの内容について参加者間の質問やディスカッションの時間を提供

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (6) 基金海外事務所/日本センター事業 (JF講座)

事業名	対象国・地域	期間	事業内容
112 日本語能力試験 (JLPT) 体験講座	キルギス	2016/04/01 ～ 2017/03/31	N1～N4のうち受講希望者が5名以上いるレベルについて、問題形式に慣れるための体験講座を週1回全8回有料で実施する。能力試験の実施時期に合わせ、年2回開講
113 JF講座運営	キルギス	2016/04/01 ～ 2017/03/31	国際交流基金とNP0キルギス日本人材開発センター (KRJC) の共催事業として、主に一般成人学習者向けの日本語講座を運営
114 文化日本語講座	ハンガリー	2016/04/01 ～ 2017/03/31	対象は主にゼロ初級者 (日本語未学習者) とし、日本文化を取り上げつつ簡単な日本語の語彙・表現も学習する「文化日本語コース」を年間8テーマ実施。日本語未学習者にとって、日本語学習を始めるきっかけとなるよう人気・関心の高い内容を取り上げる講座
115 JF講座運営	ハンガリー	2016/04/01 ～ 2017/03/31	一般市民を対象に、JFスタンダードに準拠した日本語講座を実施。1. 1年間 (前期後期それぞれ約5か月)、JFスタンダード/CEFR準拠ハンガリー語の日本語教材『できる』を利用する「総合コース」、2. 総合コースで学ぶための「総合コース準備コース」、3. 初級修了者及び中上級以上の学習者を対象とした「トピックコース」、4. 日本文化も取り上げた「文化日本語コース」を実施
116 JFスタンダード準拠講座	ハンガリー	2016/04/01 ～ 2017/03/31	一般市民を対象に、JFスタンダードに準拠した日本語講座を実施。 1. 1年間 (前期後期それぞれ5か月)、JFスタンダード/CEFR準拠ハンガリー語の日本語教材『できる』を利用する「総合コース」、2. 総合コースで学ぶための「総合コース準備コース」、3. 初級修了者及び中上級以上の学習者を対象とした「トピックコース」を実施 (この他、日本文化も取り上げた「文化日本語コース」も実施)
117 CIS地域派遣専門家会議	ロシア	2016/04/01 ～ 2016/10/31	ロシア及びCIS地域諸国に基金から派遣されている日本語専門家が一同に会し、各地の日本語教育状況を報告し協議することで、共通する課題を認識し、解決に向けた協力を促すために開催
118 JF講座運営	ロシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	『まるごと 日本のことばと文化』を主教材とした異文化理解とコミュニケーションのための一般成人対象日本語講座
119 JFスタンダード準拠講座	ロシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	『まるごと 日本のことばと文化』を主教材とした異文化理解とコミュニケーションのための一般成人対象日本語講座
120 文化日本語講座	ロシア	2016/04/30 ～ 2017/03/31	日本の古典・現代文学の原文講読及び解説
121 JF講座運営	エジプト	2016/04/01 ～ 2017/03/31	カイロ及びアレキサンドリアにおける一般学習者向けの直営日本語講座の運営。カイロ講座は、JFスタンダードに準拠し、教材は『まるごと』を使用。教室は、カイロ日本文化センター入居ビルの3F。アレキサンドリア講座の教室は、ファロス大学から無償貸与を受ける形で運営
122 JFスタンダード準拠講座	エジプト	2016/04/01 ～ 2017/03/31	カイロ及びアレキサンドリアにおける一般学習者向けの直営日本語講座の運営。半年間のコース開講のほか、夏期には小学生向けの日本語・日本文化に親しむ講座「キッズ・ジャパニーズ」を開講。また、各コース開講に際して、講師の勉強会あり。さらに使用教材『まるごと』『みんなの日本語』等を手配
123 日本語能力試験 (JLPT) 体験講座	エジプト	2016/11/26	日本語能力試験 (JLPT) 初受験者を主対象者とし、JLPT概要説明、試験体験、解答解説を実施

合計額 426,997,677 円
うち共通経費 158,760 円

2. 海外事業費／ (7) 海外日本語教育機関支援（さくらネットワーク助成）

基金海外事務所や日本人材開発センター（「日本センター」）以外のさくらネットワーク中核メンバーによる周辺波及効果の高い日本語教育関連事業の実施経費を助成。

事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
1 総合日本文化講座	日本語文学会	韓国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語文学会の主催する日本文化講座の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
2 日本語教育事業小規模助成（さくら）	ソウル日本文化センター	韓国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	さくらネットワークのメンバーとなっている機関に対して、勉強会やセミナー等の実施にかかる活動経費の一部を助成
3 韓国日語教育学会国際学術大会「日本語の作文教育の理論と方法」	韓国日本学会	韓国	2016/04/30 ～ 2016/05/01	「日本語の作文教育の理論と方法」をテーマとした国際学術大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
4 言語運用能力向上のための日本語教育	韓国日語日文学会	韓国	2016/06/18	「言語運用能力向上のための日本語教育」をテーマとした国際学術シンポジウムの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
5 全国日本語授業研究発表大会	韓国日本語教育研究会	韓国	2016/08/06 ～ 2016/08/07	韓国の日本語講師を対象とした教師研修会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
6 東北アジアにおける日本語教育の危機と国際比較	韓国日本文化学会	韓国	2016/10/21 ～ 2016/10/22	「東北アジアにおける日本語教育の危機と国際比較」をテーマとした国際学術大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
7 日本語日本学コンテスト大会	韓国放送通信大学校	韓国	2016/11/05 ～ 2016/11/06	韓国の日本語学習者奨励事業「日本語日本学コンテスト大会」の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
8 第57回秋季国際学術大会	大韓日語日文学会	韓国	2016/11/11 ～ 2016/11/12	日本語学、日本語教育、日本文化教育に関する国際学術大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
9 2016年度「台湾日本語教育研究」国際学術シンポジウム	台湾日語教育学会	台湾	2016/11/26	台湾における日本語教育国際学術シンポジウムの開催に関し、国際交流金は経費の一部を助成
10 台湾日本語文学会 2016年度日本語文学国際学術研究会	台湾日本語文学会	台湾	2016/12/17	台湾日本語文学会の主催する日本語文学国際学術検討会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
11 『新界標日本語総合教程4』 『新界標日本語練習帳4』	華東師範代学	中国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	JF日本語教育スタンダードに基づく日本語教材作成事業の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
12 小規模助成（さくら）	北京日本文化センター	中国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	さくらネットワークのメンバーとなっている機関に対して、勉強会やセミナー等の実施にかかる活動経費の一部を助成
13 中国東北三省の朝鮮族中等教育における日本語教育現場の変容と課題研究	延辺大学外国語学院日本語学科	中国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	中国東北三省の朝鮮族中等教育における日本語教育に関する調査事業の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
14 教師の専門性の発展を目指す大学日本語中核教師の研修プロジェクト	中国日語教学研究会	中国	2016/07/07 ～ 2016/07/10	「効果ある授業活動の設計—教授理論・教育目標と教育実践—」をテーマとする教師研修の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
15	2016年日本語の誤用及び第二言語習得研究国際シンポジウム	中国人民大学	中国	2016/08/05 ～ 2016/08/07	日本語の誤用及び第二言語習得をテーマとした国際シンポジウムの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
16	第八回中日対照言語学シンポジウム	中日対照言語学研究会	中国	2016/08/20 ～ 2016/08/21	日中の対象言語研究をテーマとしたシンポジウムの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
17	海峡兩岸第4回大学生日本語スピーチ大会・日本語教育シンポジウム	吉林大学外国語学院	中国	2016/09/09 ～ 2016/09/11	中国と台湾の日本語学習者を対象とした日本語スピーチ大会ならびに日本語教育シンポジウムの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
18	コーパスと日本語教育研究国際シンポジウム	湖南大学	中国	2016/10/22 ～ 2016/10/23	コーパスをテーマとした国際シンポジウムの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
19	第四回日本語Classroom Teaching国際シンポジウム—日本語教育におけるテストと評価のワークショップ	北京師範代学日本語教育教学研究研究所	中国	2016/11/04 ～ 2016/11/06	国際シンポジウムならびに「どのような試験問題が学習効果を予測でき、教学にフィードバックできるか」をテーマとしたワークショップ実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
20	中国教育部大学日本語教育スタンダードを背景とする日本語教育と日本研究国際シンポジウム	広東外語外貿大学東方語言文化学院	中国	2016/11/04 ～ 2016/11/06	JF日本語教育スタンダードならびに日本語教育、日本研究をテーマとした国際シンポジウムの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
21	中国日本語教学研究会国際シンポジウム	上海外国語大学日本文化經濟学院	中国	2016/11/11 ～ 2016/11/12	中国日本語教学研究会国際シンポジウム実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
22	第11回日本語教育・日本研究国際シンポジウム	香港日本語教育研究会	中国	2016/11/19 ～ 2016/11/20	「日本語教育と日本研究におけるイノベーション及び社会的インパクト」をテーマとする日本語・日本研究シンポジウムの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
23	日本語教育の普及と持続—初、中等教育における理論と実践	香港日本語教育研究会	中国	2017/03/17 ～ 2017/03/19	トムソン木下千尋（ニューサウスウェールズ大学教授）らを招へいする日本語教師研修事業の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
24	モンゴル初中等日本語教育スタンダード教科書制作・出版	モンゴル日本語教師会	モンゴル	2016/05/01 ～ 2017/03/31	JF日本語教育スタンダードに基づく初中等教育向けの日本語教科書作成実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
25	MrJプロジェクト第14回日本語夏期講習サマースクール	私立新モンゴル小中高一貫学校	モンゴル	2016/08/01 ～ 2016/08/26	日本留学希望の高校生を対象とする日本語サマースクールの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
26	【訪日】モンゴル日本語教師会2（関西）	モンゴル日本語教師会	モンゴル	2017/01/14 ～ 2017/01/25	「さくらネットワーク」メンバーが計画する中等教育機関生徒に向けた日本語学習促進のための訪日スタディツアーへの助成
27	【訪日】モンゴル日本語教師会1（関東）	モンゴル日本語教師会	モンゴル	2017/02/10 ～ 2017/02/20	「さくらネットワーク」メンバーが計画する中等教育機関生徒に向けた日本語学習促進のための訪日スタディツアーへの助成
28	小規模助成事業（さくら）	ジャカルタ日本文化センター	インドネシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	さくらネットワークのメンバーとなっている機関に対して、勉強会やセミナー等の実施にかかる活動経費の一部を助成

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
29	ものづくり精神学習を日本語教育に取り入れる	ダルマ・プルサダ大学	インドネシア	2016/05/12 ~ 2016/07/27	日本のものづくり(製造業)と日本語教育に関するワークショップの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
30	JFスタンダード「Can-do」の周知および『まるごと』の使い方セミナー・ワークショップ	インドネシア教育大学 言語・文学教育学部 日本語教育学科	インドネシア	2016/08/23	JF日本語教育スタンダード「Can-do」と『まるごと』教材の使い方を扱う教師研修の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
31	無限の可能性	インドネシア日本語教育学会	インドネシア	2016/09/09 ~ 2106/09/10	インドネシア、バリ島で開催される日本語教育国際研究大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
32	AGBJI年次セミナー:2013年カリキュラムにおける評価	インドネシア中学校・高等学校全国日本語教師会	インドネシア	2016/09/19 ~ 2016/09/23	インドネシアの2013年カリキュラムにおける学習の技能評価作成を扱う教師研修の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
33	セミナー:「日本語教育の展望を共有する一教科書の概念・教授の体験的分析を通して」	国立スラバヤ大学	インドネシア	2016/10/21 ~ 2016/10/22	国立スラバヤ大学の主催する日本語教育セミナーの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
34	【訪日】ジョクジャカルタ第七国立高等学校	ジョグジャカルタ第七国立高等学校	インドネシア	2017/02/26 ~ 2017/03/09	「さくらネットワーク」メンバーが計画する中等教育機関生徒に向けた日本語学習促進のための訪日スタディツアーへの助成
35	【訪日】75番高校(ジャカルタ)	75番高校(ジャカルタ)	インドネシア	2017/03/05 ~ 2017/03/13	「さくらネットワーク」メンバーが計画する中等教育機関生徒に向けた日本語学習促進のための訪日スタディツアーへの助成
36	2016年度さくら日本語・日本文化普及キャラバン	王立ブノンペン大学	カンボジア	2016/11/01 ~ 2016/12/31	王立ブノンペン大学の日本語講師らがカンボジア国内の高校を巡回して日本語・日本文化を紹介するキャラバン事業の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
37	シンガポール日本語教師の会 日本語教育夏季勉強会	シンガポール日本語教師の会	シンガポール	2016/08/01 ~ 2016/08/31	シンガポール日本語教師の会の所属講師ならびに同国日本語教育関係者を対象とした勉強会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
38	シンガポール日本語教師の会 フォトエッセイコンテスト	シンガポール日本語教師の会	シンガポール	2016/10/01 ~ 2016/12/31	シンガポール国内の日本語学習者を対象としたフォトエッセイコンテストの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
39	シンガポール日本語教師の会 日本語教育冬季セミナー、シンガポール国立大学 言語教育国際大会 (CLaSIC 2016)	シンガポール日本語教師の会	シンガポール	2016/12/01 ~ 2016/12/04	日本語教育国際言語セミナーの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
40	日本語ショートフィルムコンテスト	タイ国日本語日本文化教師協会	タイ	2016/04/01 ~ 2016/05/31	タイ国内の高校、大学における日本語学習者から日本語ショートフィルムを募集、コンテストを実施する事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
41	小規模助成事業(さくら)	バンコク日本文化センター	タイ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	さくらネットワークのメンバーとなっている機関に対して、勉強会やセミナー等の実施にかかる活動経費の一部を助成
42	東北タイ・日本語科目活性化プロジェクト	コンケン大学教育学部	タイ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	東北タイにおける中等教育機関の日本語講師を対象とした教師研修の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
43	日本文化・日本語学習用備品の購入	ピッサヌローク ピッタヤコム学校	タイ	2016/05/01 ～ 2016/10/31	タイ中北部で日本語教育を行う公立中等教育機関が共同で所有する日本語教材の購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
44	日本文化紹介プロジェクト	ピリヤライプレー校	タイ	2016/05/01 ～ 2017/03/31	ピリヤライプレー校における一般市民を対象とする日本語・日本文化教室の開設・実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
45	非母語話者日本語教師のための初・中級日本語の作文練習のワークショップ (1)	チュラーロンコーン大学文学部	タイ	2016/07/01 ～ 2017/02/28	タイ国内の非母語話者日本語講師を対象とした2日間のワークショップ実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
46	一般市民向き講座の開設 「ホテルやレストランで使う日本語講座」	ベンジャマ・マハラート学校	タイ	2016/09/01 ～ 2016/09/30	タイ・ウボンラーチャターニの商店やホテルの関係者を対象とする日本語講座の開設に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
47	【訪日】ピリヤライプレー学校	ピリヤライプレー学校	タイ	2017/01/07 ～ 2017/01/16	「さくらネットワーク」メンバーが計画する中等教育機関生徒に向けた日本語学習促進のための訪日スタディツアーへの助成
48	特産品（さくらネットワークキャンプ2017）	ウォラナリ チャローム高校	タイ	2017/01/13 ～ 2017/01/16	タイ国内の中等教育機関における日本語学習者を対象とした日本語キャンプの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
49	【訪日】スアングラブウィタヤライ ノンタブリー学校	スアングラブウィタヤライ・ノンタブリー学校	タイ	2017/01/14 ～ 2017/01/24	「さくらネットワーク」メンバーが計画する中等教育機関生徒に向けた日本語学習促進のための訪日スタディツアーへの助成
50	【訪日】ピッサヌロークピッタヤコム学校	ピッサヌローク ピッタヤコム学校	タイ	2017/01/20 ～ 2017/01/29	「さくらネットワーク」メンバーが計画する中等教育機関生徒に向けた日本語学習促進のための訪日スタディツアーへの助成
51	【訪日】ウォラナリ チャローム高校	ウォラナリ・チャローム・ソングラー高校	タイ	2017/01/21 ～ 2017/01/28	「さくらネットワーク」メンバーが計画する中等教育機関生徒に向けた日本語学習促進のための訪日スタディツアーへの助成
52	【訪日】ベンジャマ・マハラート学校	ベンジャマ・マハラート学校	タイ	2017/01/30 ～ 2017/02/08	「さくらネットワーク」メンバーが計画する中等教育機関生徒に向けた日本語学習促進のための訪日スタディツアーへの助成
53	【訪日】タイ国日本語日本文化教師協会	タイ国日本語日本文化教師協会	タイ	2017/03/06 ～ 2017/03/15	「さくらネットワーク」メンバーが計画する中等教育機関生徒に向けた日本語学習促進のための訪日スタディツアーへの助成
54	ヤングガイドキャンプ	スアングラブウィタヤライ ノンタブリー学校	タイ	2017/03/13 ～ 2017/03/16	タイ国内の日本語学習者を対象とする日本語・日本文化キャンプの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
55	小規模助成事業（さくら）	マニラ日本文化センター	フィリピン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	さくらネットワークのメンバーとなっている機関に対して、勉強会やセミナー等の実施にかかる活動経費の一部を助成
56	教材購入助成	ブルネイ・ダルサラーム大学	ブルネイ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
57	小規模助成事業（さくら）	ベトナム日本文化交流センター	ベトナム	2016/04/01 ～ 2017/03/31	さくらネットワークのメンバーとなっている機関に対して、勉強会やセミナー等の実施にかかる活動経費の一部を助成
58	小規模助成（さくら）	クアラルンプール日本文化センター	マレーシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	さくらネットワークのメンバーとなっている機関に対して、勉強会やセミナー等の実施にかかる活動経費の一部を助成

事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
59 The 6th Annual Japanese Choral Speaking Competition for Secondary Schools - Special ASEAN Edition	マレーシア日本語協会	マレーシア	2016/05/07 ～ 2016/05/09	マレーシアならびに他ASEAN諸国における中等教育機関の日本語学習者を対象とした日本語コンテストの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
60 小規模助成（さくら）	ニューデリー日本文化センター	インド	2016/04/01 ～ 2017/03/31	さくらネットワークのメンバーとなっている機関に対して、勉強会やセミナー等の実施にかかる活動経費の一部を助成
61 教科書作成「非言語コミュニケーション比較—スリランカと日本の状況を中心に」	ケラニア大学現代言語学科日本語科	スリランカ	2016/04/01 ～ 2016/12/31	スリランカの中学生・高校生を対象とする日本語教材作成に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
62 オーレベル学生向け日本語のセミナー及び日本文化祭	ケラニア大学現代言語学科日本語科	スリランカ	2016/05/20 ～ 2016/05/21	日本語学習セミナーならびに日本文化祭の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
63 日本文化及び日本語教育に関する国際学会	ケラニア大学現代言語学科日本語科	スリランカ	2016/07/08	ケラニア大学において開催される日本文化及び日本語教育に関する国際学会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
64 【訪日】スリランカ日本語教師会	スリランカ日本語教師会	スリランカ	2017/03/10 ～ 2017/03/18	「さくらネットワーク」メンバーが計画する中等教育機関生徒に向けた日本語学習促進のための訪日スタディツアーへの助成
65 小規模助成事業（さくら）	シドニー日本文化センター	オーストラリア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	さくらネットワークのメンバーとなっている機関に対して、勉強会やセミナー等の実施にかかる活動経費の一部を助成
66 ヴィクトリア州日本語教師会の年次コンファレンス	ヴィクトリア州日本語教師協会	オーストラリア	2016/04/15 ～ 2016/04/16	オーストラリア・ヴィクトリア州の日本語講師を対象とした年次会議の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
67 2016年バリ日本語教育国際研究大会、大学院生ワークショップ	豪州日本研究学会	オーストラリア	2016/07/01 ～ 2016/12/31	2106年9月にインドネシアで開催される日本語教育国際研究大会において、国際交流基金はオーストラリア大学院生のワークショップ実施経費の一部を助成
68 教師のためのイマージョン・プログラム	ニューサウスウェールズ州日本語教師会(JTAN)法人	オーストラリア	2016/07/04 ～ 2016/07/07	オーストラリアの日本語講師対象の、イマージョン教育をテーマとした教師研修実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
69 全豪日本語教育シンポジウム2016	メルボルン日本語教育センター	オーストラリア	2016/11/04 ～ 2016/11/05	全オーストラリアの日本語講師を対象とした日本語教育シンポジウムの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
70 カンタベリー大学NCEA日本語ワークショップ	カンタベリー大学	ニュージーランド	2016/04/01 ～ 2016/06/30	ニュージーランド全国统一資格試験(NCEA)受検対策ワークショップを実施する事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
71 小規模助成事業（さくら）	トロント日本文化センター	カナダ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	さくらネットワークのメンバーとなっている機関に対して、勉強会やセミナー等の実施にかかる活動経費の一部を助成
72 カナダ日本語教育振興会2016年度年次大会	カナダ日本語教育振興会	カナダ	2016/08/17	「グローバル時代の日本語教育—つなげる教育とは」をテーマとして開催するカナダ日本語教育振興会年次大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
73 小規模助成事業（さくら）	ロサンゼルス日本文化センター	米国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	さくらネットワークのメンバーとなっている機関に対して、勉強会やセミナー等の実施にかかる活動経費の一部を助成
74 テキサス日本語教師会SIG勉強会	テキサス日本語教師会	米国	2016/04/10 ～ 2016/09/18	米国テキサス州4都市の会場間をインターネットで接続する、ウェブカンファレンス形式の勉強会実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
75 ニューイングランド地域日本語教師向け「言語学、日本語教授法」に関するワークショップ	ノースイースタン大学	米国	2016/05/21	米国ニューイングランド地域の日本語講師を対象としたワークショップの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
76 第9回日本語実用言語学国際会議（ICPLJ9）：日本語教科書ワークショップ	サンフランシスコ州立大学	米国	2016/06/04 ～ 2016/06/05	西口光一（大阪大学国際教育交流センター教授）らを招へいし開催する日本語教科書をテーマとしたワークショップの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
77 カリフォルニア州日本語教育ワークショップ	加州日本語教師会	米国	2016/08/01 ～ 2017/03/31	カリフォルニア日本語教師会所属の日本語講師を対象としたワークショップの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
78 日本語教育レクチャー&ワークショップ	ライス大学 CLIC	米国	2016/08/10 ～ 2016/08/11	米国テキサス州における日本語講師または講師志望者を対象としたワークショップの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
79 日本語多読ワークショップ（日本語多読とその実践）	ワシントン大学	米国	2016/09/01 ～ 2016/10/15	酒井邦秀（NPO多言語多読理事長）らを招へいして行う日本語多読をテーマとするワークショップの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
80 2016年度メキシコシンポジウム参加による教師研修とネットワーク形成	コスタリカ日本語教師会	コスタリカ	2017/03/02 ～ 2017/03/05	コスタリカ日本語教師会のメキシコ日本語教師会主催シンポジウムへの参加に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
81 第2回中米カリブ日本語コンテスト～2016年ビデオコンテスト	中米大学（中米カリブ日本語教育ネットワーク）	ニカラグア	2016/04/01 ～ 2016/08/31	中米カリブ地域の日本語学習者からインターネット経由で日本語スキットを募り実施するビデオコンテストの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
82 中米カリブ地域成績優秀者メキシコ研修	中米大学	ニカラグア	2016/04/01 ～ 2016/12/31	メキシコにおいて実施予定の中米カリブ日本語学習者を対象とした研修への参加に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
83 第19回日本語スピーチコンテスト	中米大学	ニカラグア	2017/02/01 ～ 2017/02/28	ニカラグア国内の日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
84 第33回メキシコ日本語弁論大会	社団法人メキシコ日本語教師会	メキシコ	2016/04/01 ～ 2016/06/30	メキシコ国内の日本語学習者を対象として開催する日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
85 2016年度日本語教師短期集中講座	社団法人メキシコ日本語教師会	メキシコ	2016/04/01 ～ 2016/07/31	メキシコ国内の比較的経験の浅い日本語講師を対象とする短期日本語講師研修の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
86 小規模助成事業（さくら）	メキシコ日本文化センター	メキシコ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	さくらネットワークのメンバーとなっている機関に対して、勉強会やセミナー等の実施にかかる活動経費の一部を助成
87 異文化理解教育における日本文化教科書の改訂	社団法人日本メキシコ学院	メキシコ	2016/04/30 ～ 2017/03/31	社団法人日本メキシコ学院において使用されている日本文化教科書をスペイン語圏中等教育機関で共有できるように改訂する事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
88 中米におけるメキシコ日本語教師会の活動発表	社団法人メキシコ日本語教師会	メキシコ	2016/06/01 ~ 2017/03/31	社団法人メキシコ日本語教師会がコスタリカで開催される中米カリブ日本語教育セミナーにおいて発表報告を行うにあたり、国際交流基金は経費の一部を助成
89 【訪日】ベラクルス州立大学 言語センター ハラパ校	ベラクルス州立大学 言語センター ハラパ校	メキシコ	2017/01/21 ~ 2017/02/04	「さくらネットワーク」メンバーが計画する中等教育機関生徒に向けた日本語学習促進のための訪日スタディツアーへの助成
90 【訪日】ブエノスアイレス日亜学院	ブエノスアイレス日亜学院	アルゼンチン	2017/02/02 ~ 2017/02/15	「さくらネットワーク」メンバーが計画する中等教育機関生徒に向けた日本語学習促進のための訪日スタディツアーへの助成
91 スピーチコンテスト	コロンビア日系人協会 光園日本語センター	コロンビア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	コロンビアの日本語学習者対象としたスピーチコンテスト実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
92 小規模助成事業 (さくら)	サンパウロ日本文化センター	ブラジル	2016/04/01 ~ 2017/03/31	さくらネットワークのメンバーとなっている機関に対して、勉強会やセミナー等の実施にかかる活動経費の一部を助成
93 ポルトガル語の日本文学教材作成	リオデジャネイロ連邦大学	ブラジル	2016/04/30 ~ 2017/03/30	ポルトガル語圏学習者向けの日本文学教材作成に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
94 ブラジル日本語学校「文化祭」	ブラジル日本語センター	ブラジル	2016/04/30 ~ 2017/03/31	ブラジル市民に日本語・日本文化を紹介するイベント実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
95 ブラジル日本語学校交流セミナー (ふれあいセミナー)	ブラジル日本語センター	ブラジル	2016/06/01 ~ 2017/03/31	ブラジルにおける日本語学校間の交流事業実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
96 ペルー日系人協会日本語普及部リソース・センター設置	ペルー日系人協会	ペルー	2016/06/01 ~ 2016/07/31	ペルー日系人協会における日本語教材リソースセンター設置に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
97 【訪日】ラ・ウニオン校	ラ・ウニオン校	ペルー	2017/02/06 ~ 2017/02/20	「さくらネットワーク」メンバーが計画する中等教育機関生徒に向けた日本語学習促進のための訪日スタディツアーへの助成
98 イタリア高校向けの日本語マルチメディア教材	イタリア日本語教育学会	イタリア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	イタリアにおける高校レベルの日本語学習者を対象とした日本語マルチメディア教材の作成に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
99 ヨーロッパ日本語教師会の成果普及のためのWEBサイトの多言語化と査読システムの開発	ヨーロッパ日本語教師会	イタリア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ヨーロッパ日本語教師会ウェブサイトの多言語化、ならびに欧州日本語教育関係者向けの査読システム開発に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
100 2016年日本語教育シンポジウム、第20回AJEヨーロッパ日本語教育シンポジウム、第5回AIDLGイタリア日本語言語学・日本語教育学会	イタリア日本語教育学会	イタリア	2016/07/07 ~ 2016/07/09	欧州日本語関係者を対象とした日本語教育シンポジウムならびにイタリア日本語言語学・日本語教育学会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
101 小規模助成事業 (さくら)	ロンドン日本文化センター	英国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	さくらネットワークのメンバーとなっている機関に対して、勉強会やセミナー等の実施にかかる活動経費の一部を助成

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
102	BATJセミナー・ワークショップ、研修会	英国日本語教育学会	英国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	英国日本語教育学会が主催するセミナー・ワークショップ及びむ研修会実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
103	第19回BATJ大会	英国日本語教育学会	英国	2016/09/02 ～ 2016/09/03	英国日本語教育学会の年次大会実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
104	日本語の文法（教材開発）	ライデン大学	オランダ	2016/04/30 ～ 2017/03/31	オランダの日本語学習者を対象とした文法教材開発に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
105	第24回日本語教育セミナー	スイス日本語教師の会	スイス	2016/04/30 ～ 2017/03/31	スイス日本語教師の会が主催する日本語教育セミナー実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
106	バルセロナ自治大学の自主企画支援	マドリード日本文化センター	スペイン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	2015年度よりさくらネットワークメンバーとなったバルセロナ自治大学が自ら企画した日本語普及のための事業に対して助成を行う
107	ポルトガル日本語教師連絡会議支援	マドリード日本文化センター	スペイン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	2015年度よりさくらネットワークメンバーとなったが、今後教師会設立に向けて具体的なロードワークを考える段階にある。2016年3月の総会のフォローアップとして、教師会設立のためのコアメンバーによる会議を実施
108	小規模助成（さくら）	ケルン日本文化会館	ドイツ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	さくらネットワークのメンバーとなっている機関に対して、勉強会やセミナー等の実施にかかる活動経費の一部を助成
109	ドイツの中等教育機関における日本語の授業の中のポートフォリオ学習	ドイツ・ケルン大学	ドイツ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	中等教育機関におけるポートフォリオ学習をテーマとした教師研修の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
110	ドイツ語圏中等教育日本語教師研修会	ドイツ語圏中等教育日本語教師会	ドイツ	2016/07/08 ～ 2016/07/10	ドイツ語圏中等教育に従事する日本語講師を対象とした教師研修の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
111	【訪日】グラフィング 中学校、高等学校	グラフィング中学校、高等学校	ドイツ	2017/02/17 ～ 2017/02/28	「さくらネットワーク」メンバーが計画する中等教育機関生徒に向けた日本語学習促進のための訪日スタディーツアーへの助成
112	第23回ドイツ語圏大学日本語教育研究会シンポジウム	ドイツ語圏大学日本語教育研究会	ドイツ	2017/03/03 ～ 2017/03/05	第23回ドイツ語圏大学日本語教育研究会シンポジウムの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
113	第26回全国研修会	ドイツVHS日本語講師の会	ドイツ	2017/03/10 ～ 2017/03/12	ドイツにおける日本語講師を対象とした教師研修の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
114	教材研究・開発助成	パリ日本文化会館	フランス	2016/04/01 ～ 2017/03/31	さくらネットワーク機関による教材研究・開発を支援するもの。当地さくらネットワーク機関にヒアリングを行ったところ、最新の教材や学習アプリの情報や、それらを実際に教育現場で使用した事例に触れる機会が不足していることから、教材に関わる教師向けの勉強会、あるいは日本語教育を専門に学ぶ学生向けの講義や研修に必要な経費の一部を助成する。・外部から講師を招へいするための渡航費・謝金補助
115	広報助成	パリ日本文化会館	フランス	2016/04/01 ～ 2017/03/31	さくらネットワーク機関の現地あるいは周辺国での活動広報強化を支援する。中核機関として現地に根差し、ネットワークを広げるためには現地の言葉でのリアルタイムでの発信が不可欠であるが教師会などは広報担当者が複数業務を兼務しており、発信のためのマンパワーが不足している。・団体の活動を紹介するHPページ作成・管理業務委託費の一部を補助・団体の活動報告文書の翻訳費の一部を補助（日仏、英仏翻訳を想定）

事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
116 「文字を教える・文字を学ぶ」	フランス日本語教師会 (AEJF)	フランス	2016/05/27 ～ 2016/05/28	「文字を教える・文字を学ぶ」をテーマとした教師研修の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
117 コリブリ日仏短期交換留学参加フランス人のための一日研修	日仏高等学校ネットワーク・コリブリ友の会	フランス	2016/10/01 ～ 2017/01/31	コリブリ日仏短期交換留学参加を対象とした事前研修の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
118 【訪日】ネヴェール高校	ネヴェール高校	フランス	2017/02/05 ～ 2017/02/18	「さくらネットワーク」メンバーが計画する中等教育機関生徒に向けた日本語学習促進のための訪日スタディツアーへの助成
119 【訪日】サンルイ高校	サンルイ高校	フランス	2017/02/21 ～ 2017/03/04	「さくらネットワーク」メンバーが計画する中等教育機関生徒に向けた日本語学習促進のための訪日スタディツアーへの助成
120 第5回コーカサス日本語教育セミナー	バクー国立大学	アゼルバイジャン	2017/03/11 ～ 2017/03/12	コーカサス地域の日本語関係者を対象としたセミナーの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
121 教材購入助成（リソース・センター支援）	ロシアアルメニア（スラヴォニック）大学	アルメニア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
122 ウクライナ日本語教師研修2016	ウクライナ日本語教師会	ウクライナ	2016/04/01 ～ 2017/02/28	ウクライナの日本語講師を対象とした教師研修実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
123 第4回ウクライナ日本語キャンプ	キエフ国立言語大学東洋学部	ウクライナ	2016/07/09 ～ 2016/07/14	ウクライナにおいて日本語を学習している学生を対象とした日本語キャンプ実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
124 第21回ウクライナ日本語弁論大会	イヴァン・フランコー記念リヴィウ国立大学	ウクライナ	2016/09/18	ウクライナの日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
125 第9回全ウクライナ国際学術シンポジウム 日本研究2017「日本語・文学の学習と研究—日本事情の影響と理解」	タラス・シェフチェンコ記念キエフ国立大学言語学院	ウクライナ	2017/03/17 ～ 2017/03/18	「日本語・文学の学習と研究—日本事情の影響と理解」をテーマとする学術シンポジウムの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
126 カザフスタン巡回日本語出張授業	アルファラビ・カザフ国立大学東洋学部極東学科日本語講座	カザフスタン	2016/12/12 ～ 2016/12/14	カザフスタン国内の学校において巡回出張授業を行う事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
127 キルギス共和国日本語教育セミナー	キルギス日本語教師会	キルギス	2016/08/20 ～ 2016/08/21	キルギスにおける日本語教育関係者を対象とした日本語教育セミナーの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
128 2017年キルギス共和国日本語弁論大会	キルギス日本語教師会	キルギス	2017/03/18 ～ 2017/03/19	キルギスにおける日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
129 豊かな学問的な環境作り	コメニウス大学東アジア研究科（日本語学科）	スロバキア	2016/09/02 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
130 リソース・センター支援、補助教材援助2016/17	リュブリャナ大学文学部	スロベニア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な、ならびにリュブリャナ大学近隣の日本語学習機関と共有するための日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (7) 海外日本語教育機関支援（さくらネットワーク助成）

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
131	リソース・センター支援	カレル大学哲学部東アジア研究所日本研究学科	チェコ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な、ならびにカレル大学近隣の日本語学習機関と共有するための日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
132	小規模助成事業（さくら）	ブダペスト日本文化センター	ハンガリー	2016/04/01 ～ 2017/03/31	さくらネットワークのメンバーとなっている機関に対して、勉強会やセミナー等の実施にかかる活動経費の一部を助成
133	初中級日本語・ハンガリー語語彙集	ハンガリー日本語教師会	ハンガリー	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ハンガリーの日本語学習者向けの、初中級日本語・ハンガリー語語彙集作成に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
134	テーマ別中級の漢字練習帳1.の作成・出版	ハンガリー日本語教師会	ハンガリー	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ハンガリーの日本語学習者向けの漢字練習教材作成・出版事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
135	欧州大学間会議—欧州における日本語教員養成	カーロリ・ガシュパール・カルビン派大学	ハンガリー	2016/05/01 ～ 2016/10/30	「欧州における日本語教員養成」を議題とする欧州大学間会議の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
136	第24回日本語スピーチコンテスト	ハンガリー日本語教師会	ハンガリー	2016/10/01 ～ 2017/03/31	ハンガリーの日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
137	一般公開 漢字講座	エドヴェシュ・ローランド大学人文学部日本学科	ハンガリー	2016/10/04 ～ 2016/10/06	ハンガリーの一般市民を対象とした漢字学習講座の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
138	バルカン半島サマーキャンプ	ソフィア大学『聖クレメント・オフリドスキ』	ブルガリア	2016/07/03 ～ 2016/07/09	バルカン半島諸国の日本語学習者を対象とした学習者奨励、及び学習者間ネットワーク構築事業「バルカン半島サマーキャンプ」実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
139	リソースセンター開設	ベラルーシ国立大学	ベラルーシ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
140	第4回GUAM諸国合同日本語弁論大会	ベラルーシ国立大学	ベラルーシ	2016/06/25	GUAM諸国（ジョージア、ウズベキスタン、アゼルバイジャン、モルドバ、ベラルーシ）の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
141	ボスニア・ヘルツェゴビナにおける日本語学習拡充計画	サラエボ大学哲学部	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2016/10/01 ～ 2017/09/30	サラエボ大学における日本語講座の運営に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
142	リトアニア語による日本語自己学習のためのウェブサイト拡充	ビタウタス・マグヌス大学	リトアニア	2016/05/01 ～ 2017/03/31	リトアニアにおける日本語学習者向けの日本語学習ウェブサイト拡充事業実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
143	日本語教育が日本文化事情と出会うとき	ブカレスト大学	ルーマニア	2016/11/04 ～ 2016/11/06	日本文化を切り口として日本語教育技能を向上させることを目的とする教師研修実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
144	翻訳者養成講座	モスクワ市立大学附属外国語大学	ロシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ロシア・モスクワ市内の大学生を対象に、日本語翻訳講座を実施する事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
145	リソース・センター支援	サハリン国立総合大学	ロシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ロシア・サハリン地域の日本語学習者に対し貸出開放する日本語教材の購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

<日本語普及事業>/日本語事業費/ 2. 海外事業費/ (7) 海外日本語教育機関支援 (さくらネットワーク助成)

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
146	第17回ハバロフスク弁論大会	太平洋国立大学・教育学院	ロシア	2016/04/18	ロシア・ハバロフスク地方の日本語学習者を対象とした弁論大会実施に対し、国際交流基金は経費一部を助成
147	第21回ロシア極東・東シベリア日本語弁論大会/第20回ロシア極東・東シベリア日本語教育セミナー	極東連邦総合大学 東洋大学一地域・国際研究スクール	ロシア	2016/09/30 ~ 2016/10/01	ロシア極東・東シベリア地域の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会と、同時開催予定の日本語教育関係者を対象とするセミナーの実施に対し、国際交流基金は経費一部を助成
148	日本研究及び日本語教育学会	シベリア日本語教育学会	ロシア	2017/03/17 ~ 2017/03/18	ロシア国内の日本語教育関係者を対象とする日本研究及び日本語教育学会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
149	クウェイト大学生涯学習センター図書室における日本語教材の充実	クウェート大学	クウェート	2016/04/01 ~ 2017/03/31	クウェイト大学生涯学習センター図書室における日本語教材の拡充に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
150	日本語教材購入プログラム	アンカラ大学言語歴史地理学部 日本語日本文学科	トルコ	2016/04/01 ~ 2016/12/31	アンカラ大学日本語日本文学科における日本語教材拡充に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
151	第5回トルク諸国日本語教育セミナー	アンカラ大学言語歴史地理学部 日本語日本文学科	トルコ	2016/06/18 ~ 2017/02/19	トルク諸国（アゼルバイジャン、ウズベキスタン、カザフスタン、キルギス、トルクメニスタン、トルコ）の日本語教育関係者を対象としたセミナーの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
152	小規模助成事業（さくら）	カイロ日本文化センター	エジプト	2016/04/01 ~ 2017/03/31	さくらネットワークのメンバーとなっている機関に対して、勉強会やセミナー等の実施にかかる活動経費の一部を助成
153	弁論大会	カイロ大学日本語日本文学科	エジプト	2016/05/01 ~ 2016/05/31	エジプト及び近隣諸国の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
154	2017年第10回ケニア日本語弁論大会	ケニア日本語教師会	ケニア	2017/03/11	ケニア国内の日本語学習者を対象とする日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

合計額 171,976,794 円

うち共通経費 0 円

2. 海外事業費/ (8) 海外日本語教育機関支援 (日本語普及活動助成)

基金の海外事務所からの直接支援が届きにくい国において、当該国の日本語教育機関・団体が実施する日本語教師及び日本語学習者を対象とした日本語普及活動の実施経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本語—モンゴル語契約用語辞典	モンゴル国立大学総合科学部人文学部アジア学科	モンゴル	2016/04/01 ~ 2016/11/01	日本語・モンゴル語契約用語辞典の出版事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
2	教材購入助成	第23番学校	モンゴル	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
3	教材購入助成	モンゴル国立教育大学	モンゴル	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
4	第15回日本語スピーチコンテスト	モンゴル国立科学技術大学	モンゴル	2016/10/03 ~ 2016/11/30	モンゴル国内の日本語学習者を対象としたスピーチコンテストの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
5	第3回日本語スピーチコンテスト	モンゴル日本青年交流支援センター	モンゴル	2017/02/01 ~ 2017/03/15	モンゴル国内の日本語学習者を対象としたスピーチコンテストの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
6	教材購入助成	王立プノンペン大学	カンボジア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
7	第3回アンコールワット日本語教育セミナー	国際日本文化学園	カンボジア	2016/07/02 ~ 2016/08/31	「第3回アンコールワット日本語教育セミナー」に実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
8	第47回日本大使杯日本語スピーチコンテスト	シンガポール日本文化協会	シンガポール	2016/07/10	シンガポール国内の日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
9	教材購入助成	東ティモール大学	東ティモール	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
10	教材購入助成	ラファエラ東ティモール基金	東ティモール	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
11	謝金助成	ラファエラ東ティモール基金	東ティモール	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ラファエラ東ティモール基金における日本語講座の運営に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
12	第30回ブルネイ日本語弁論大会	ブルネイ教育省技術教育局地域教育課	ブルネイ	2016/08/01 ~ 2016/08/31	ブルネイの日本語学習者を対象とした弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
13	第17回日本語スピーチコンテスト	ミャンマー元日本留学生協会 (MAJA)	ミャンマー	2015/08/28	ミャンマー国内の日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
14	教材購入助成	マンダレー外国語大学	ミャンマー	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
15	日本語教師勉強会	ミャンマー元日本留学生協会 (MAJA)	ミャンマー	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ミャンマーにおける日本語講師を対象とした勉強会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
16	教材購入助成	ビエンチャン高校	ラオス	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
17	教材購入助成	ラオス国立大学	ラオス	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
18	第14回ラオス日本語スピーチ大会	ラオス国立大学	ラオス	2017/03/19	ラオスにおける日本語学習者を対象としたスピーチ大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
19	教材購入助成	スリランカ サバラガムワ大学	スリランカ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
20	教材購入助成	スリランカ日本スタディセンター・ペラデニア大学	スリランカ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
21	第5回日本語教育セミナー	スリランカ日本語教師会	スリランカ	2016/08/01 ～ 2016/09/30	スリランカにおける日本語講師を対象としたセミナーの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
22	第6回巡回セミナー	スリランカ日本語教師会	スリランカ	2016/11/30 ～ 2017/03/15	スリランカの地方都市を日本語講師が巡回し、大学入学試験対策セミナーを実施する事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
23	第7回南アジア日本語弁論大会	日本留学同窓会ネパール	ネパール	2016/05/28	南アジア諸国の各国代表者を集めて開催する日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
24	日本語弁論大会2017年度	ネパール日本語教師協会	ネパール	2017/02/25	ネパール国内の日本語学習者を対象とする日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
25	インダス大学日本語講座	インダス大学	パキスタン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	インダス大学における日本語講座の運営に対し、国際交流基金は日本語講師の給与等経費の一部を助成
26	カラチ日本語弁論大会	パキスタン・日本文化協会（シンド）	パキスタン	2017/03/26	パキスタンにおける日本語学習者を対象とした弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
27	第5回スピーチコンテスト	ブータン日本語教師会	ブータン	2016/06/17 ～ 2016/09/18	ブータンにおける日本語学習者を対象としたスピーチコンテストの実施に対し、国際交流基金は地費の一部を助成
28	第5回季節の催し物	ブータン日本語教師会	ブータン	2016/06/18 ～ 2017/03/31	お正月など日本の季節の催し物をブータンの日本語学習者ならびに一般市民に紹介する事業実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
29	第1回なでしこ日本語キャラバン	ブータン日本語教師会	ブータン	2017/01/16 ～ 2017/01/25	ブータンの地方都市において日本語・日本文化に関するワークショップを実施する事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
30	ニュージーランド日本研究学会主催 全ニュージーランド大学・日本語スピーチコンテスト	ニュージーランド日本研究学会	ニュージーランド	2016/04/01 ～ 2016/10/31	ニュージーランドにおいて日本語を学習している大学生を対象とした日本語スピーチコンテストの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
31	2016年度オークランドJETAAひらがなデザイン・コンペティション	オークランドJET同窓会	ニュージーランド	2016/04/01 ～ 2016/12/31	ニュージーランドの日本語学習者を対象とする、ひらがな学習に関するコンペティションの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
32	教材購入助成	ウェスタンハイツ高等学校	ニュージーランド	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
33	教材購入助成	エッジウォーターカレッジ	ニュージーランド	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
34	教材購入助成	タウハラ高等学校	ニュージーランド	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
35	教材購入助成	バーケンヘッドカレッジ	ニュージーランド	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
36	教材購入助成	ホブソンビルポイント小学校	ニュージーランド	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
37	教材購入助成	マウントアルバートグラマースクール	ニュージーランド	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
38	教材購入助成	マーキュリーベイエリアスクール	ニュージーランド	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
39	教材購入助成	カイアポイ高等学校	ニュージーランド	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
40	教材購入助成	ダーフィールド高校	ニュージーランド	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
41	教材購入助成	ホーンビ高校	ニュージーランド	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
42	教材購入助成	ランギオラ高校	ニュージーランド	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
43	教材購入助成	アッパー・ハット・カレッジ	ニュージーランド	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
44	教材購入助成	サウスランド女子高校	ニュージーランド	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
45	教材購入助成	セント・メアリーズ・カレッジ	ニュージーランド	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
46	教材購入助成	ホブソンビルポイント高校	ニュージーランド	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
47	謝金助成	オークランドニュージーランド日本協会	ニュージーランド	2016/04/01 ～ 2017/03/31	申請機関における日本語講座の運営に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
48	第7回俳句・書道コンテスト	オークランドニュージーランド日本協会	ニュージーランド	2016/05/01 ～ 2017/02/28	ニュージーランドの日本語学習者を対象とした俳句・書道コンテストの実施に対し、国際交流基金は計費の一部を助成
49	第2回NZ高校日本クイズ大会	ニュージーランド日本語教師会	ニュージーランド	2016/06/17	ニュージーランドの高校生を対象とした日本語・日本文化などに関するクイズ大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
50	Year 10 Interaction Afternoon	カンタベリー日本語教師会	ニュージーランド	2016/06/24	ニュージーランドにおける日本語学習者間の交流の場を提供する“Year 10 Interaction Afternoon”の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
51	サウスランド地区日本語スピーチコンテスト	オタゴサウスランド言語教師会	ニュージーランド	2016/07/06	ニュージーランド・サウスランド地区における日本語スピーチコンテストの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
52	第22回マッセイ大学日本語スピーチコンテスト	マッセイ大学 人文社会化学部 人文学科	ニュージーランド	2016/08/01 ～ 2016/09/30	オーストラリアの日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
53	オークランド地域日本語弁論大会高校生部門	オークランド工科大学	ニュージーランド	2016/08/20	ニュージーランド・オークランド地域において日本語を学習している高校生を対象とした弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
54	エルサルバドル日本語スピーチコンテスト2016	ホセ・シモン・カーニャス中米大学	エルサルバドル	2016/09/10	エルサルバドルの日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
55	謝金助成	地域開発プロジェクト「グアジャベラの家」	キューバ	2016/05/01 ～ 2017/04/30	地域開発プロジェクト「グアジャベラの家」における日本語講座の運営に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
56	第21回ハバナの日本語弁論大会	ハバナ大学外国語学部	キューバ	2017/02/01 ～ 2017/02/28	キューバにおける日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
57	第8回中米カリブ日本語教育セミナー	中米カリブ日本語教育ネットワーク	コスタリカ	2016/04/01 ～ 2016/10/31	中米カリブ諸国の日本語講師を対象とした日本語教育セミナーの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
58	教材購入助成	コスタリカ日本語教師会	コスタリカ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
59	教材購入助成	ラ・グラン・エスペランサ・インターナショナル	コスタリカ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
60	教材購入助成	中米大学	ニカラグア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
61	教材購入助成	ホンジュラス留学生の会	ホンジュラス	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
62	謝金助成	ホンジュラス留学生の会	ホンジュラス	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ホンジュラス留学生の会における日本語講座の運営に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
63	第11回日本語弁論大会	ホンジュラス留学生の会	ホンジュラス	2016/05/09	ホンジュラスにおける日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
64	第26回日本語弁論大会	在ウルグアイ日本人会	ウルグアイ	2016/09/01 ~ 2016/10/31	ウルグアイにおける日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
65	謝金助成	クエンカ大学	エクアドル	2016/04/01 ~ 2017/02/03	クエンカ大学における日本語講座の運営に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
66	第3回コロンビア全国日本語弁論大会	ロス・アンデス大学	コロンビア	2016/12/01 ~ 2017/03/25	コロンビアにおける日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
67	教材購入助成	コンセプション大学	チリ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
68	2016年チリ共和国日本語弁論大会	日智文化協会	チリ	2016/10/01 ~ 2016/10/31	チリ国内の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
69	第28回日本語スピーチコンテスト	パラグアイ日本人会連合会	パラグアイ	2016/08/13	パラグアイの日本語学習者を対象としたスピーチコンテストの実施に対し、国際交流基金の経費の一部を助成
70	第36回ペルー全国日本語弁論大会	ペルー日系人協会	ペルー	2016/10/23	ペルーにおける日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
71	第12回日本語スピーチ・プレゼンテーション大会	国立アイスランド大学	アイスランド	2016/04/01 ~ 2016/04/03	アイスランドの日本語学習者を対象とした日本語スピーチ・プレゼンテーション大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
72	教材購入助成	ユニバーシティー・カレッジ・ヨーク	アイルランド	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
73	教材購入助成	アイルランド国立大学ダブリン校ファウンデーション	アイルランド	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
74	第15回アイルランド日本語弁論大会	アイルランド日本語教師会	アイルランド	2017/03/11	アイルランドの日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
75	謝金助成	グラーツ大学	オーストリア	2016/09/12 ~ 2017/07/14	グラーツ大学における日本語講座の運営に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
76	教材購入助成	フローニンゲン大学文学部語学センター	オランダ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
77	教材購入助成	ギリシャ日本語教師会	ギリシャ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
78	第36回日本語スピーチコンテスト	ギリシャ日本語教師会	ギリシャ	2016/05/01 ~ 2016/05/31	ギリシャの日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
79 ラフカディオ・ハーン日本語サマープログラム	レフカダ市文化センター	ギリシャ	2016/07/04 ～ 2016/07/29	ギリシャにおいて4週間の短期日本語集中コースを実施する「ラフカディオ・ハーン日本語サマープログラム」事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
80 教材購入助成	スイス日本語教師の会	スイス	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
81 教材購入助成	ツーク日本語学校	スイス	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
82 東海大学ヨーロッパ学術センター日本語教育ワークショップ	東海大学ヨーロッパ学術センター (TUEC)	デンマーク	2016/04/01 ～ 2017/03/31	東海大学ヨーロッパ学術センターにおいて実施予定の日本語教育ワークショップに対し、国際交流基金は経費の一部を助成
83 教材購入助成	ヘルシンキ市フィンランド語成人学校	フィンランド	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
84 謝金助成	トゥルク大学東アジア研究所	フィンランド	2016/04/01 ～ 2017/03/31	トゥルク大学東アジア研究所における日本語講座の運営に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
85 謝金助成	ヘルシンキ大学	フィンランド	2016/09/01 ～ 2016/12/16	ヘルシンキ大学における日本語講座の運営に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
86 第5回日本語の発表会	オウルフィン日協会	フィンランド	2016/09/01 ～ 2017/03/31	フィンランド・オウル地区の日本語学習者を対象とした日本語発表会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
87 第31回日本語で語る会	フィンランド日本語日本文化教師の会	フィンランド	2017/03/21	フィンランドの日本語学習者を対象とした日本語で語る会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
88 教材購入助成	ルーヴァン・カトリック大学	ベルギー	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
89 教材購入助成	ベルギー日本語教師会	ベルギー	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
90 謝金助成	ブリュッセル自由大学	ベルギー	2016/09/14 ～ 2017/09/13	ブリュッセル自由大学における日本語講座の新設に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
91 教材購入助成	ミーニョ大学人文学部	ポルトガル	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
92 第4回ポルトガル日本語弁論大会	ポルトガル日本語教師連絡会議	ポルトガル	2016/10/29	ポルトガル国内の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
93 日本を知る 日本語教育促進のための日本紹介イベント	マルタ大学語学学校	マルタ	2016/10/29 ～ 2016/10/31	マルタにおける日本紹介イベントの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容	
94	教材購入助成	エッシェ・シュア・アルゼット市フベル・クレマン公立中高校	ルクセンブルク	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
95	教材購入助成	アゼルバイジャン言語大学	アゼルバイジャン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
96	教材購入助成	バクー国立大学	アゼルバイジャン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
97	“かな入門”に記載されている日本語を学ぶためのひらがなとカタカナの編集および出版—かな入門アルバニア語版	ティラナ工芸大学物理学・数学工学部外国言語学センター	アルバニア	2016/04/01 ～ 2017/03/30	アルバニアの日本語学習者向けのひらがな、カタカナ学習教材作成事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
98	教材購入助成	アルメニア日本教育・文化交流センター「いろは」NGO	アルメニア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
99	教材購入助成	ギュムリ国立教育大学付属高校	アルメニア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
100	謝金助成	ロシア・アルメニア（スラヴォニック）大学付属高校	アルメニア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ロシア・アルメニア（スラヴォニック）大学付属高校における日本語講座の運営に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
101	謝金助成	ギュムリ国立教育大学付属高校	アルメニア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ギュムリ国立教育大学付属高校における日本語講座の運営に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
102	教材購入助成	V. N. カラズィンハリコフ国立大学	ウクライナ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
103	教材購入助成	ウズベキスタン国立世界言語大学	ウズベキスタン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
104	教材購入助成	タシケント国立東洋学大学	ウズベキスタン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
105	教材購入助成	タシケント国立法科大学（日本法教育研究センター）	ウズベキスタン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
106	ウズベキスタン日本語教育セミナー2016	ウズベキスタン日本語教師会	ウズベキスタン	2016/07/01 ～ 2017/02/28	ウズベキスタンの日本語教育関係者を対象とした日本語教育セミナーの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
107	第25回ウズベキスタン日本語弁論大会	ウズベキスタン日本語教師会	ウズベキスタン	2017/03/05	ウズベキスタンの日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容	
108	教材購入助成	タリン大学人文学院	エストニア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
109	教材購入助成	タルト大学 外国語外国文化カレッジ	エストニア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
110	第10回エストニア国内日本語弁論大会	エストニア日本語教師会	エストニア	2017/03/10	エストニアの日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
111	第19回カザフスタン日本語弁論大会	カザフスタン日本語教師会	カザフスタン	2017/03/10	カザフスタンの日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
112	教材購入助成	キルギス日本語教師会	キルギス	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
113	日本語コース周知のための1日母校訪問授業	ユライ・ドブリラ大学 プーラ	クロアチア	2016/04/01 ~ 2016/05/30	ユライ・ドブリラ大学プーラの学生がクロアチア各地の高校において日本語紹介を行う事業に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
114	教材購入助成	ザグレブ大学哲学部インド極東学科日本学コース	クロアチア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
115	中央ヨーロッパにおける日本語・日本文化教育についての国際シンポジウム	ユライ・ドブリラ大学 プーラ	クロアチア	2016/06/01 ~ 2016/11/15	「中央ヨーロッパにおける日本語・日本文化教育」をテーマとした国際シンポジウムの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
116	謝金助成	ユライ・ドブリラ大学 プーラ	クロアチア	2016/09/01 ~ 2017/08/31	ユライ・ドブリラ大学プーラにおける日本語講座の運営に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
117	教材購入助成	日本センター	スロバキア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
118	第四回スロバキア日本語弁論大会	スロバキア日本語弁論大会実行委員会	スロバキア	2016/11/19	スロバキアの日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
119	教材購入助成	ベオグラード大学言語学部東洋学科日本語・日本文学専攻課程	セルビア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
120	Japanese Studies - Tradition and Future Quests	ベオグラード大学言語文学部	セルビア	2016/05/01 ~ 2017/03/31	“Japanese Studies - Tradition and Future Quests”をテーマとした日本語教育会議の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
121	謝金助成	オストラヴァ大学	チェコ	2016/09/19 ~ 2017/06/30	オストラヴァ大学における日本語講座の運営に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
122	教材購入助成	トルクメニスタン国立アザディ名称世界言語大学	トルクメニスタン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
123	第22回日本語弁論大会	キリル・メトディ国際基金	ブルガリア	2016/04/16	ブルガリアの日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
124	教材購入助成	NPO法人東洋伝統文化協会 《葉隠》	ベラルーシ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
125	教材購入助成	アダム・ミツキェヴィチ大学	ポーランド	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
126	教材購入助成	日本美術技術博物館「マンガ」	ポーランド	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
127	教材購入助成	ワルシャワ大学東洋学部 東洋言語センター	ポーランド	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
128	教材購入助成	ワルシャワ大学起業基金 附属ワルシャワ日本語学校	ポーランド	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
129	第8回国際日本学科学 生ワークショップ	ワルシャワ大学日本学科 東洋学部	ポーランド	2016/04/13 ~ 2016/04/18	ワルシャワ大学日本学科東洋学部の主催する国際日本学科学学生ワークショップの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
130	ポーランド日本語教師 会セミナー	ポーランド日本語教師会	ポーランド	2016/10/01 ~ 2017/03/31	ポーランドにおける日本語教師を対象としたセミナーの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
131	謝金助成	ニコラス・コペルニクス 大学 言語学部 日本語 文化研究室	ポーランド	2016/10/01 ~ 2017/09/30	ニコラス・コペルニクス大学 言語学部 日本語文化研究室における日本語講座の運営に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
132	第38回日本語弁論大会	ポーランド日本語教師会	ポーランド	2017/03/25	ポーランドの日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
133	第3回日本語弁論大会	サラエボ大学哲学部	ボスニア・ヘルツェゴ ビナ	2017/02/01 ~ 2017/03/31	ボスニア・ヘルツェゴビナの日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
134	第12回モルドバ日本語 弁論大会	モルドバ日本交流財団	モルドバ	2017/01/28	モルドバにおける日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
135	教材購入助成	ラトビア大学人文科学部 アジア学科	ラトビア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
136	教材購入助成	リガ文化学校	ラトビア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
137	第16回日本語弁論大会	ラトビア日本語弁論大会 実行委員会	ラトビア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ラトビアにおける日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
138	謝金助成	ラトビアカルチャーアカ デミー	ラトビア	2016/09/01 ~ 2017/06/30	ラトビアカルチャーアカデミーにおける日本語講座の運営に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
139	謝金助成	ラトビア大学人文学部	ラトビア	2016/09/01 ～ 2017/06/30	ラトビア大学人文学部における日本語講座の運営に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
140	教材購入助成	「ディミトリエ・カンテミル」キリスト教大学	ルーマニア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
141	第10回ルーマニア日本学・日本語教育シンポジウム	ルーマニア日本語教師会	ルーマニア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ルーマニア日本語教師会の主催する日本学・日本語教育シンポジウムの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
142	第20回日本語弁論大会	ルーマニア日本語教師会	ルーマニア	2017/03/18	ルーマニアにおける日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
143	第8回カタール日本語スピーチコンテスト	カタール日本語教師会	カタール	2016/04/01 ～ 2016/05/07	カタールにおける日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
144	平成28年度日本語スピーチコンテスト	クウェイト日本人会	クウェイト	2016/05/01 ～ 2016/05/31	クウェイトにおける日本語学習者を対象とした日本語スピーチコンテストの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
145	トルコ日本語教育言語文化シンポジウム	チャナッカレ・オンセキズ・マルト大学外国語教育・研究所	トルコ	2016/04/01 ～ 2016/11/30	トルコの日本語教育関係者を対象とした日本語教育言語文化シンポジウムの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
146	教材購入助成	チャナッカレ・オンセキズ・マルト大学観光学部	トルコ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
147	教材購入助成	ナムック・ケマル大学	トルコ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
148	教材購入助成	エルジェス大学文学部日本語日文学科	トルコ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
149	教材購入助成	チャンキリカラテキン大学	トルコ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
150	教材購入助成	ネヴシェヒルハジュベクタシュヴェリ大学	トルコ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
151	第25回アンカラ日本語弁論大会	アンカラ日本語弁論大会実行委員会	トルコ	2016/11/01 ～ 2017/03/31	トルコにおける日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
152	第4回「私の目から見た日本」日本の紹介と日本語スピーチコンテスト	日本イズミル文化友好協会	トルコ	2017/03/01 ～ 2017/03/31	トルコにおける日本語学習者を対象とした日本紹介・スピーチコンテストの実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
153	第19回日本語弁論大会	ヨルダン大学	ヨルダン	2016/04/23	ヨルダンにおける日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (8) 海外日本語教育機関支援（日本語普及活動助成）

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
154	謝金助成	サン・ジョセフ大学	レバノン	2016/10/01 ～ 2017/07/31	サン・ジョセフ大学における日本語講座の運営に対し、国際交流基金は日本語講師の給与の一部を助成
155	第10回日本語弁論大会	アフリカ友好協会	カメルーン	2016/11/11	カメルーンの日本語学習者対象とした日本語弁論大会の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
156	日本語授業派遣定着プログラム	アカデックス教育グループ	コンゴ民主共和国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な講師謝金ならびに日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
157	教材購入助成	ザンビア大学	ザンビア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
158	教材購入助成	ジャパニーズ・クラブ・マナリンツア	マダガスカル	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
159	第4回東アフリカ日本語教育会議	マダガスカル日本語教師会	マダガスカル	2016/08/11 ～ 2016/08/15	東アフリカ諸国の日本語教育関係者が会する「第4回東アフリカ日本語教育会議」の実施に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

合計額 33,868,257 円

うち共通経費 0 円

2. 海外事業費／ (9) 国内連携による日本語普及支援（海外日本語教育インターン派遣）

日本語教師養成課程を有する国内大学との連携により、日本語教育実習生（インターン）を海外へ派遣。

	事業名	期間	対象国・地域	人数（学部生）	人数（大学院生）	受入機関	事業内容
1	大阪樟蔭女子大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	米国	2	0	カリフォルニア州立大学 フレズノ校	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
2	大阪大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ドイツ	2	0	デュッセルドルフ大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
3	沖縄国際大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	台湾	3	3	東海大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
4	お茶の水女子大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	オーストラリア	0	6	ニューサウスウェールズ 大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
5	学習院大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	米国	1	0	オハイオウェズリアン大 学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
			オーストラリア	1	0	ヴィクトリア州教育省	
6	鹿児島純心女子大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	オーストラリア	1	0	リーミング シニアハイ スクール	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
			オーストラリア	1	0	ウィレトン シニアハイ スクール	
			オーストラリア	1	0	ロスモイン シニアハイ スクール	
7	鹿児島純心女子短期大 学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	オーストラリア	1	0	シェントンカレッジ	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
8	神田外語大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	中国	0	2	対外経済貿易大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (9) 国内連携による日本語普及支援（海外日本語教育インターン派遣）

事業名	期間	対象国・地域	人数（学部生）	人数（大学院生）	受入機関	事業内容
9 京都外国語大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	オーストラリア	3	1	オーストラリア国立大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		米国	2	2	ハワイ大学 カピオラニ・コミュニティ・カレッジ	
		台湾	2	0	東呉大学	
10 京都産業大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	中国	2	0	北京科技大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
11 京都ノートルダム女子大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	中国	6	0	香港中文大学專業進修学院	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
12 杏林大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ニュージーランド	3	0	クライストチャーチ工科大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		米国	3	0	テキサスA&M大学	
13 熊本学園大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ニュージーランド	7	0	クライストチャーチ工科大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		韓国	7	0	テジョン大学	
		台湾	8	0	国立政治大学	
14 恵泉女学園大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	韓国	2	1	新羅大学校	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		韓国	2	0	韓信大学	
15 甲南女子大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	韓国	15	0	淑明女子大学校	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
16 神戸女子大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ニュージーランド	2	0	オークランド工科大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
17 神戸親和女子大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	オーストラリア	2	1	シドニー大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与

事業名	期間	対象国・地域	人数（学部生）	人数（大学院生）	受入機関	事業内容
18 国際基督教大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	オーストラリア	7	0	ヴィクトリア州教育省	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
19 埼玉大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	中国	1	1	北京師範大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		イタリア	1	0	国立トリノ大学	
20 札幌国際大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	中国	3	0	吉林師範大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
21 山陽学園大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	オーストラリア	2	0	オーストラリア・フェデレーション大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		韓国	2	0	柳韓大学校	
		韓国	2	0	湖西大学校	
22 城西国際大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ノルウェー	1	1	オスロ大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		ハンガリー	1	0	ブダペスト商科大学	
		韓国	1	0	東西大学校	
		中国	1	0	東北大学	
		中国	1	0	浙江外国語学院	
		台湾	1	0	台北城市科技大学	
23 昭和女子大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	韓国	2	0	漢陽女子大学校	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
24 専修大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	カナダ	3	2	カルガリー大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		韓国	5	1	湖南大學校	
25 筑波大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	クロアチア	0	3	ユライ・ドブリラ大学 プーラ	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		ロシア	2	0	モスクワ市立教育大学	
		スロベニア	2	0	リュブリャナ大学	

	事業名	期間	対象国・地域	人数（学部生）	人数（大学院生）	受入機関	事業内容
26	天理大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	台湾 台湾	5 3	0 0	静宜大學 台湾首府大學	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
27	東京外国語大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	スロベニア オーストラリア 韓国 中国 台湾	0 0 0 0 0	2 2 1 2 2	リュブリャナ大学 オーストラリア国立大学 韓国外国語大学校 上海外国語大学 淡江大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
28	同志社女子大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	オーストラリア 台湾 台湾	12 6 20	0 0 0	ヴィクトリア州 教育・幼児発育省 国立政治大学 静宜大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
29	東北学院大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	韓国 ドイツ 台湾	6 2 4	0 0 0	平澤大学校 ラインマイン大学校 大葉大學	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
30	東北大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	米国 韓国 中国	1 1 1	1 1 1	ディキンソンカレッジ 忠南大学校 東南大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
31	長崎国際大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	中国	1	0	香港城市大学専上学院	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
32	日本女子大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	スロベニア	2	0	リュブリャナ大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
33	一橋大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	台湾	0	8	東呉大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与

事業名	期間	対象国・地域	人数（学部生）	人数（大学院生）	受入機関	事業内容
34 姫路獨協大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	韓国	3	0	慶南大学校	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		台湾	3	1	国立屏東大学	
35 広島大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ニュージーランド	2	0	オークランド大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		中国	2	0	中山大学	
		韓国	2	0	建国大学	
		米国	2	0	エリザベスタウン大学	
		台湾	2	0	私立天主教輔仁大学	
36 福岡女学院大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	韓国	6	0	仁済大学校	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		台湾	6	0	樹人醫護管理専科学校	
37 藤女子大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	台湾	20	0	天主教輔仁大學	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
38 文教大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	オーストラリア	9	1	シドニー大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		中国	8	2	東北大学秦皇島分校	
39 北海道教育大学 函館校	2016/04/01 ～ 2017/03/31	米国	2	0	アラスカ大学アンカレッジ校	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		カナダ	1	0	カルガリー大学	
40 武庫川女子大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	韓国	8	0	韓南大学校	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		米国	0	1	スポケーン フォールズ コミュニティ大学	
41 明海大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	オーストラリア	2	0	クイーンズランド大学、ケンモア ステートハイスクール	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		オーストラリア	2	0	クイーンズランド大学、プレンベール ステートハイスクール	

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (9) 国内連携による日本語普及支援（海外日本語教育インターン派遣）

事業名	期間	対象国・地域	人数（学部生）	人数（大学院生）	受入機関	事業内容
42 桃山学院大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	台湾	1	2	天主教輔仁大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
43 盛岡大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	カナダ	5	0	カモーション大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
44 安田女子大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	スリランカ	2	0	サバラガムワ大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		台湾	2	0	国立台中科技大学	
45 山口県立大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	オーストラリア	1	0	パースモダンスクール	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		ニュージーランド	1	0	オークランド・ガールズ・グラマー・スクール	
		ニュージーランド	1	0	クイーン マーガレットカレッジ	
		ドイツ	1	0	シュタインバート・ギムナジウム	
46 立命館大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	韓国	0	2	弘益大学校	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		中国	0	3	深圳大学	
		オーストラリア	0	2	グリフィス大学	
		米国	0	2	ハワイ大学カピオラニ校	
		中国	0	5	大連外国語大学	
47 早稲田大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	カナダ	0	1	アルバータ州教育省	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与

合計額 29,789,967 円
うち共通経費 0 円

2. 海外事業費/ (10) キャパシティ・ビルディング (日本語専門家短期派遣)

中等教育段階の学習者が急増する東南アジア地域の現地日本語教師の養成・能力向上を目指して、日本語専門家を短期間派遣する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	ミャンマー短期派遣	ミャンマー	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ミャンマー文化ミッションのフォローアップ事業として、ヤンゴン外国語大学に派遣している上級専門家と派遣する日本語専門家によるセミナーをヤンゴン及びマンダレーにて年2回実施

合計額 622,916 円
うち共通経費 0 円

2. 海外事業費/ (11) 外国語教育関係者アドボカシー招へい

日本語クラスの解説・拡大を検討している初中等教育機関の指導的立場にある者及び中央・地方の教育政策立案権を持つ者等を招へいし、日本の文化・教育状況の視察等の機会を提供する。

	事業名	対象国・地域	被招へい者人数	期間	事業内容
1	インドネシア教育関係者アドボカシー招へい	インドネシア	15	2016/04/01 ~ 2017/03/31	インドネシアの中等教育段階における日本語学習・教育を維持・拡大するために、重要な役割を果たす教育行政官や校長を招へいし、日本語教育や日本との交流について、理解を促進・拡大するために実施
2	タイ教育関係者アドボカシー招へい	タイ	18	2016/04/01 ~ 2017/03/31	タイの中等教育段階における日本語学習・教育を維持・拡大するために、重要な役割を果たす教育行政官や校長を招へいし、日本語教育や日本との交流について、理解を促進・拡大するために実施

合計額 14,011,614 円
うち共通経費 268,264 円

3. 研修事業費／ (1) EPA研修 (研修実施)

インドネシア、フィリピンで、経済連携協定 (EPA) に定める有資格者 (看護師・介護福祉士候補者) を対象に現地日本語予備教育を実施する。

	事業名	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	平成27年度インドネシア研修 (継続)	インドネシア	ジャカルタ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	EPA現地日本語予備教育 (ジャカルタ)
2	平成28年度インドネシア研修 (新規)	インドネシア	ジャカルタ ジャカルタ	2016/08/01 ~ 2017/03/31	EPAインドネシア第10期研修
3	教材購入 (インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	教材購入費 (インドネシア)
4	教材購入 (フィリピン)	フィリピン	マニラ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	教材購入費 (フィリピン)
5	教材購入 (本部)	フィリピン インドネシア		2016/04/01 ~ 2017/03/31	教材購入費 (本部)
6	平成27年度フィリピン研修 (継続)	フィリピン	マニラ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	EPA現地日本語予備教育 (マニラ)
7	平成27年度フィリピン研修B (継続)	フィリピン	マニラ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	EPAフィリピン第8期研修 (研修B:NCF)
8	平成27年度フィリピン研修C (継続)	フィリピン	マニラ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	EPAフィリピン第8期研修 (研修C:PAD財団)
9	EPA現地講師 日本教師研修(夏期短期)参加	フィリピン インドネシア		2016/06/28 ~ 2016/08/22	EPA現地講師(インドネシア2名、フィリピン2名)の日本教師研修(夏期短期)参加
10	平成28年度フィリピン研修 (新規)	フィリピン	マニラ マニラ	2016/08/01 ~ 2017/03/31	EPAフィリピン第9期研修 (研修A)
11	平成28年度フィリピン研修B (新規)	フィリピン	マニラ マニラ	2016/08/01 ~ 2017/03/31	EPAフィリピン第9期研修 (研修B:NCF)
12	平成28年度フィリピン研修C (新規)	フィリピン	マニラ	2016/08/01 ~ 2017/03/31	EPA第9期フィリピン研修 (研修C:PAD)
13	EPA日本語講師 広報強化	フィリピン インドネシア		2016/11/04 ~ 2017/03/31	EPA講師募集に際し、日本語教育関係者に幅広く周知し、応募数を増やすための業務を実施。1. 基金HPのEPA講師募集ページの整備、2. EPA講師の業務内容の理解を促進するための映像広報の製作、3. 映像広報まで導くweb広告、4. 一般的な広報活動 (ポスター・チラシのデザイン編集) 支援

合計額 384,213,901 円
うち共通経費 5,078,680 円

3. 研修事業費/ (2) EPA研修 (日本語専門家・講師派遣)

インドネシア、フィリピンで、経済連携協定 (EPA) に定める有資格者 (看護師・介護福祉士候補者) を対象に現地日本語予備教育を実施するため日本語講師を派遣する。

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	久野 元	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/09/11 ~ 2017/09/10	平成26年度派遣EPAインドネシア副主任
2	平岩 桂子 (ジャカルタ日本文化センター)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/09/14 ~ 2018/09/13	EPAインドネシア9期及び10期副主任
3	相羽 みどり (平成27年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ~ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
4	秋山 容子 (平成27年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ~ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
5	安部 智恵子 (平成27年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ~ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
6	天坂 華織 (平成27年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ~ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
7	新井 はるな (平成27年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ~ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
8	石川 綾子 (平成27年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ~ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
9	江崎 裕子 (平成27年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ~ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
10	片野 聡子 (平成27年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ~ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
11	加藤 智子 (平成27年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ~ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
12	加藤 真紀 (平成27年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ~ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
13	菅野 梢子 (平成27年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ~ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
14	佐々木 明美 (平成27年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ~ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
15	佐々木 則子 (平成27年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ~ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
16	佐藤 優 (平成27年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ~ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
17	澤田 修一 (平成27年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ~ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
18	圖子 広夏 (平成27年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ~ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
19	諏訪間 寛子 (平成27年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ~ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
20	高橋 直樹 (平成27年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ~ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
21	田端 友香 (平成27年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ~ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
22	前原 里保 (平成27年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ~ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
23	三木 民子 (平成27年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ~ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
24	宮菌 梨花(平成27年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ~ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
25	築田 緩奈(平成27年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ~ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
26	山田 真弓(平成27年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/11/18 ~ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
27	青沼国夫	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/04/01 ~ 2016/06/30	EPAインドネシア8期主任
28	相場 康子	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/04/01 ~ 2016/09/12	EPAインドネシア8期副主任
29	宮入 英子(ジャカルタ日本文化センター化センター)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/07/20 ~ 2018/07/19	EPAインドネシア10期副主任
30	大脇 元(ジャカルタ日本文化センター)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/08/17 ~ 2018/08/16	EPAインドネシア10期副主任
31	青木 千秋(平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
32	浅野 静(平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
33	安達 浩子(平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
34	天坂 華織(平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
35	荒川 英紀(平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
36	江島 史恵(平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
37	遠藤 智幸(平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
38	大原 千加子(平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
39	加藤 智子(平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
40	加藤 真紀(平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
41	川口 恭子(平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
42	河田 実紗(平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
43	木村 雅美(平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
44	小島 千佳(平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
45	佐藤 優(平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
46	島原 和香子(平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
47	白石 真弓(平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
48	鈴木 詩織(平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
49	高橋 直樹 (平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
50	佃 妙子 (平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
51	堤 梓子 (平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
52	手嶋 咲子 (平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
53	中野 久美 (平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
54	中畠 綾子 (平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
55	根津 敏之 (平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
56	松下 佳代 (平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
57	三木 民子 (平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
58	美浦 純 (平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
59	築田 緩奈 (平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
60	山田 真弓 (平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
61	渡邊 幸恵 (平成28年度インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
62	早川 直子	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/09/11 ~ 2017/09/10	平成26年度派遣フィリピンEPA副主任
63	石川 晶子 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/08/17 ~ 2017/08/16	EPAフィリピン8期及び9期副主任
64	國頭 あさひ (マニラ日本文化センター化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/09/13 ~ 2018/09/12	EPAフィリピン8期・9期副主任
65	荒川 英紀 (平成27年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ~ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
66	今嶋 淳 (平成27年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ~ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
67	大里 起代 (平成27年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ~ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
68	大谷 有香 (平成27年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ~ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
69	小野 葉子 (平成27年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ~ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
70	小畑 翔一 (平成27年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ~ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
71	軽部 恭子 (平成27年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ~ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
72	北尾 久美子 (平成27年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ~ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
73	北村 ゆう子 (平成27年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ~ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
74	小池 芳美子（平成27年度フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
75	白井 友恵（平成27年度フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
76	杉 望友紀（平成27年度フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
77	竹本 恭子（平成27年度フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
78	田中 瑞穂（平成27年度フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
79	田中 優季（平成27年度フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
80	天願 千里佳（平成27年度フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
81	原 真奈美（平成27年度フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
82	堀江 真梨香（平成27年度フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
83	松原 昭（平成27年度フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
84	松本 斉（平成27年度フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
85	山本 裕美（平成27年度フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
86	神谷 佳那（平成27年度フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/10/27 ～ 2016/05/30	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
87	森 美紀	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/04/01 ～ 2016/06/30	EPAフィリピン8期主任
88	相羽 みどり（平成28年度フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
89	秋葉 水絵（平成28年度フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
90	新井 はるな（平成28年度フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
91	今嶋 淳（平成28年度フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
92	大里 起代（平成28年度フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
93	岡部 まさ子（平成28年度フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
94	笠原 星子（平成28年度フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
95	北尾 久美子（平成28年度フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
96	小池 芳美子（平成28年度フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
97	島野 恵（平成28年度フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
98	圖子（鈴木） 広夏（平成28年度フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 3. 研修事業費／ (2) EPA研修 (日本語専門家・講師派遣)

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
99	曾我 佳花 (平成28年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
100	田中 亜依 (平成28年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
101	田中 瑞穂 (平成28年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
102	田端 友香 (平成28年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
103	田村 阿弥 (平成28年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
104	友松 亜希 (平成28年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
105	橋田 尚子 (平成28年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
106	星野 俊明 (平成28年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
107	前原 里保 (平成28年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
108	山下 愛恵 (平成28年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
109	小野 葉子 (平成28年度フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
110	宮崎 さとみ (マニラ日本文化センター (EPA))	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/01/09 ～ 2019/01/08	EPAフィリピン9期副主任
111	フィリピンEPA教務支援	フィリピン		2016/11/01 ～ 2017/05/31	EPAフィリピン9期に対する教務支援 (在京遠隔支援)。委嘱：鈴木恵理

合計額 161,199,579 円
うち共通経費 14,171,684 円

3. 研修事業費/ (3) EPA研修 (調整員派遣)

インドネシア、フィリピンで、経済連携協定 (EPA) に定める有資格者 (看護師・介護福祉士候補者) を対象に現地日本語予備教育を実施するため、調整員を派遣する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	インドネシア調整員	インドネシア	2016/04/01 ~ 2017/03/31	インドネシアに派遣するEPA調整員
2	フィリピン調整員	フィリピン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	フィリピンに派遣するEPA調整員

合計額 9,336,687 円
うち共通経費 1,284,305 円

4. 試験運営費/ (1) 日本語能力試験実施

日本語を母語としない日本語学習者を対象として、日本語能力を測定・認定する日本語能力試験（JLPT）を財団法人日本国際教育支援協会と共催で実施。2010年から開始したN1～N5の5レベルからなる新試験を実施。国際交流基金は、海外の実施機関の協力を得て海外での試験実施を行い、2016年7月3日（日）実施の第1回試験では海外31の国・地域、119都市で227,852名が受験、12月4日（日）実施の第2回試験では海外69の国・地域、217都市で281,812名が受験した。

		合計額 291,809,670 円	
国名・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数
1 韓国	ソウル	10,303	10,629
2	釜山	3,034	3,116
3	全州	576	604
4	済州	231	242
5	仁川	1,635	1,726
6	水原	1,675	1,724
7	城南	1,079	1,212
8	安養	1,243	1,319
9	天安	671	821
10	清州	505	551
11	大田	1,172	1,292
12	光州	945	1,001
13	春川	340	414
14	高陽	1,185	1,235
15	富川	612	630
16	原州	340	381
17	金海	259	352
18	梁山	158	171
19	大邱	1,658	1,879
20	亀尾	252	273
21	昌原	599	628
22	晋州	232	312
23	蔚山	532	589
24	浦項	235	199
25 中国	北京	6,876	6,346
26	上海	10,202	9,985
27	長春	2,129	2,058
28	大連	7,870	7,559
29	広州	9,705	10,100
30	瀋陽	2,810	2,501
31	天津	3,421	3,260
32	ハルビン	1,955	1,733
33	西安	2,970	3,455
34	重慶	1,894	1,918
35	済南	1,910	2,040
36	武漢	4,499	4,844
37	廈門	1,513	1,479
38	杭州	3,902	3,704
39	フフホト	396	356
40	洛陽	972	630
41	蘇州	3,033	3,080
42	青島	1,826	1,900
43	長沙	3,126	3,311
44	成都	1,365	952
45	南京	4,137	4,513
46	合肥	1,543	1,471
47	深セン	2,709	2,309
48	南昌	1,322	1,519
49	石家荘	593	669
50	太原	761	677
51	寧波	1,363	1,214
52	無錫	1,763	1,772
53	貴陽	565	555
54	ウルムチ	194	171
55	南寧	692	636
56	イ坊	261	174
57	揚州	383	434
58	昆明	684	675
59	海口	427	435
60	延吉	279	207
61	蘭州	336	340
62	保定	2,019	1,946
63	南通	921	890
64	西寧	83	60
65	福州	1,000	1,023
66	香港	5,250	6,470
67	マカオ	261	237
68 モンゴル	ウランバートル	—	1,667
69	アルバイヘル	—	56
70 台湾	台北	21,524	22,375
71	高雄	6,974	7,550
72	台中	7,337	7,627
73 インドネシア	ジャカルタ	—	5,899
74	バンドン	—	2,175
75	スラバヤ	—	1,573
76	メダン	—	844

※台湾での実施は、公益財団法人日本台湾交流協会との共催で実施。

国名・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数	
77	ジョージア	—	1,975	
78	バダ	—	620	
79	デンバサル	—	703	
80	マナド	147	—	
81	—	—	922	
82 カンボジア	プンペン	915	831	
83	シムリアップ	109	141	
84 シンガポール	シンガポール	1,752	1,956	
85 タイ	バンコク	9,754	10,223	
86	チェンマイ	974	1,195	
87	ソクラ	—	432	
88	コンケン	—	1,025	
89 フィリピン	マニラ	3,265	4,966	
90	セブ	317	446	
91	ダバオ	554	598	
92 ブルネイ	パンダルリブガワン	—	37	
93 ベトナム	ハノイ	12,352	13,711	
94	ホーチミン	13,144	13,594	
95	ダナン	2,780	2,921	
96 マレーシア	クアラルンプール	894	1,627	
97	ペナン	198	274	
98	イボ	39	100	
99	コタキナバル	—	87	
100	ジョホールバル	—	236	
101 ミャンマー	ヤンゴン	—	7,972	
102	マンダレー	1,725	—	
103 ラオス	ビエンチャン	—	142	
104 インド	ニューデリー	2,090	2,213	
105	プネ	1,496	1,299	
106	コルカタ	329	530	
107	チェンナイ	1,965	1,340	
108	ベンガルール	668	685	
109	ムンバイ	649	624	
110	シヤンティニケタン	124	—	
111 スリランカ	コロンボ	1,180	1,798	
112	ネパール	238	419	
113	パキスタン	—	42	
114	イスラマバード	—	42	
115	カラチ	—	42	
116	パンジャブ	—	874	
117	モルディブ	—	13	
118	オーストラリア	83	—	
119	キャンベラ	118	156	
120	ブリスベン	—	116	
121	パース	—	445	
122	メルボルン	—	357	
123	アデレード	—	84	
124 ニューゼーランド	オークランド	58	89	
125	ウェリントン	19	38	
126	クライストチャーチ	—	64	
127	マゼロ	—	22	
128	バンクーバー	—	285	
129	トロント	—	430	
130	エドモントン	97	86	
131	ロサンゼルス	—	570	
132	シカゴ	—	336	
133	ニューヨーク	—	426	
134	ホノルル	—	126	
135	アトランタ	—	275	
136	サンフランシスコ	—	480	
137	ワシントンD.C.	—	305	
138	シアトル	—	430	
139	フェイエットビル	—	76	
140	フィラデルフィア	—	195	
141	ボストン	—	276	
142	ヒューストン	—	180	
143	アソ、アーバー	—	264	
144	ボルダー	—	101	
145	コロムバス	—	214	
146	マイアミ	—	118	
147	マイアミ	—	118	
148	コスタリカ	サン・ホセ	—	163
149	メキシコ	メキシコシティ	—	1,446
150	モンテレイ	—	242	
151	アルゼンチン	ブエノスアイレス	88	392
152	エクアドル	キト	—	33
153	コロンビア	ボゴタ	—	68
154	チリ	サンティアゴ	56	119

国名・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数	
153	ブラグアイ	—	172	
154	アスンシオン	—	93	
155	アマンバイ	—	92	
156	イダラス	—	93	
157	エンカルナシオン	—	100	
158	ピラゴ	—	87	
159	サンパウロ	—	1,872	
160	ロンドンリーナ	—	79	
161	ベレーン	—	210	
162	リオデジャネイロ	—	246	
163	ボルトアレグレ	—	108	
164	ブラジリア	—	191	
165	サルバドール	—	43	
166	マナウス	—	102	
167	サンタクルス	158	—	
168	ラパス	74	—	
169	ベネズエラ	カラカス	258	—
170	ペルー	リマ	—	303
171	アイルランド	ダブリン	—	46
172	イタリア	ローマ	—	341
173	ミラノ	—	410	
174	ヴェネチア	—	385	
175	英国	ロンドン	510	447
176	エディンバラ	76	120	
177	カーディフ	—	49	
178	オランダ	ライデン	182	—
179	オーストリア	ウィーン	—	100
180	ギリシャ	アテネ	—	357
181	スイス	チューリッヒ	—	223
182	スペイン	バルセロナ	—	302
183	マドリッド	—	218	327
184	サンティアゴ・デ・コンポステーラ	—	—	56
185	グラナダ	—	147	—
186	デンマーク	コペンハーゲン	—	71
187	ドイツ	デュッセルドルフ	378	286
188	シュトゥットガルト	—	—	276
189	ベルリン	—	—	178
190	ハンブルク	—	196	—
191	フィンランド	ヘルシンキ	—	202
192	パリ	—	—	997
193	フランス	リヨン	—	245
194	ストラスブール	—	—	117
195	ボルドー	—	—	80
196	ボルツ	—	—	71
197	アゼルバイジャン	バクー	—	94
198	アルメニア	エレバン	—	66
199	ウクライナ	キエフ	—	547
200	ウズベキスタン	タシケント	—	353
201	カザフスタン	アルマティ	88	98
202	アスタナ	—	—	54
203	キルギス	ビシュケク	99	88
204	セルビア	ベオグラード	—	74
205	タジキスタン	ドゥシャンベ	—	16
206	ブルノ	—	—	255
207	ハンガリー	ブダペスト	160	292
208	ソフィア	—	—	334
209	ポーランド	ワルシャワ	417	311
210	ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエヴォ	—	16
211	ルーマニア	ブカレスト	—	486
212	モスクワ	—	946	644
213	ウラジオストク	—	189	192
214	ノボシビルスク	—	—	262
215	ハバロフスク	—	—	132
216	ユジフサハリンスク	—	—	107
217	イルクーツク	—	—	122
218	サンクトペテルブルク	—	—	535
219	ベルミ	—	—	123
220	アストラハン	—	—	16
221	イスラエル	ハイファ	—	75
222	イラン	テヘラン	—	70
223	トルコ	アンカラ	—	519
224	アルジェリア	アルジェ	—	27
225	エジプト	カイロ	—	332
226	ケニア	ナイロビ	—	42
227	コートジボワール	アビジャン	—	28
228	マダガスカル	アンタナナリボ	—	126
229	南アフリカ共和国	ヨハネスブルグ	—	51
人数計		227,852	281,812	
総計		509,664		

5. 試験制作費/ (1) 試験問題作成・分析評価

試験問題作成・分析評価・統計処理等を行うとともに、より公平で適正な試験の開発に向けて専門家による各種委員会を開催する。

事業名	期間	事業内容
試験問題作成・分析評価	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語能力試験（JLPT）の問題作成、得点算出、及び、試験に関する妥当性と信頼性を検証するため問題の分析評価を行った。 また、そのために必要な各種作業部会及び委員会を運営するとともに、模擬試験を海外と国内で2回実施。その他、JF日本語教育スタンダードとの連関調査を実施

合計額 132,292,206 円
うち共通経費 2,002,474 円

日本語普及事業に必要な経費

附属機関日本語国際センター事業費

1. 研修事業費

- (1) 海外日本語教育企画事業（主催）
- (2) 指導的日本語教師の養成（日本語教育指導者）
- (3) 指導的日本語教師の養成（海外日本語教師上級研修）
- (4) 海外日本語教師研修（長期）
- (5) 海外日本語教師研修（短期）
- (6) 海外日本語教師研修（国別）
- (7) 海外日本語教師研修（日系人）
- (8) さくらネットワーク研修（上級準備）
- (9) さくらネットワーク研修（基礎）
- (10) 受託研修
- (11) 海外日本語教育企画事業（研修）
- (12) 基金海外事務所/日本センター事業（JF講座）
- (13) キャパシティ・ビルディング（現地日本語教師訪日研修）

2. 制作事業費

- (1) 海外日本語教育企画事業（紀要）
- (2) 日本語教材・教授法等開発・普及
- (3) 図書館運営

1. 研修事業費/ (1) 海外日本語教育企画事業 (主催)

海外日本語教育機関に関する定期的な調査、各国日本語教育事情の情報提供、日本語教育関係機関との連携等の事業を企画・実施する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日経フォーラム	アジア地域区分困難	2016/08/21 ~ 2016/08/26	日経HRが実施するアジアの日本語を学習する大学生の日本企業就職支援事業「NIKKEI ASIAN RECRUITING FORUM」に協力

合計額 0 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (2) 指導的日本語教師の養成 (日本語教育指導者)

海外の日本語教育機関等の現職日本語教師もしくは日本語教授経験者を対象として、1年間で博士前期課程 (修士) を修了するものであり、各国における日本語教育指導者の養成を目的とする。

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1 日本語教育指導者養成プログラム (修士課程) 第15期	ベトナム	1	2015/09/29 ~ 2016/09/15	海外の日本語教育機関等の現職の日本語教師もしくは日本語教育経験者を対象として1年間で博士前期課程 (修士) を修了するもので、各国における日本語教育の指導者の養成を目的とする。政策研究大学院大学と連携し、2機関の指導講師による高度で実践的な学位プログラム。最終試験で所定の成績に達した者に対して、政策研究大学院大学の修士号 (日本語教育) を授与。平成27年度は、4か国から4名を招へい
	マレーシア	1		
	ミャンマー	1		
	クロアチア	1		
2 日本語教育指導者養成プログラム (修士課程) 第16期	韓国	1	2016/09/29 ~ 2017/09/15	海外の日本語教育機関等の現職の日本語教師もしくは日本語教育経験者を対象として、1年間で博士前期課程 (修士) を修了するもので、各国における日本語教育指導者の養成を目的とする。政策研究大学院大学と連携し、2機関の指導講師による日本語教育における高度で実践的な学位プログラム。最終試験で所定の成績に達した者に対して、政策研究大学院大学の修士号 (日本語教育) を授与。平成28年度は、4か国より5名を招へい
	フィリピン	1		
	ミャンマー	2		
	インド	1		

合計額 13,375,882 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (3) 指導的日本語教師の養成（海外日本語教師上級研修）

日本語国際センター研修修了生の中で、より高度な専門知識、技能を求め、日本語教育実践において実現・解決したい具体的な課題を有する者を2か月間招へいし、自立的な問題解決能力の育成を図ることを目的とする。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	28年度	中国 タイ	2 1	2016/10/18 ～ 2016/12/15	高度な専門的知識や技能を求め、かつ日本語教育の実践において実現したい日本語教材制作、教授法、カリキュラムの開発等の課題や解決したい問題点を具体的に有する機関の日本語教師を対象とした、自立的な問題解決力育成のための研修

合計額 1,035,051 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費/ (4) 海外日本語教師研修 (長期)

海外の中・高等教育機関等の日本語教師養成を図るため、日本語教授経験の比較的小さい教師及び日本語教師となることが既に決まっている者を5か月半招へいし、日本語運用能力の向上と基礎的な日本語教授法の研修を行う。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	平成28年度	モンゴル	1	2016/09/06 ~ 2017/02/24	日本語教授経験の短い若手日本語教師を対象に、約6か月間、日本語、基礎的な日本語教授法及び日本事情の研修を実施
		インド	1		
		スリランカ	1		
		ネパール	1		
		バングラデシュ	1		
		ブータン	1		
		オーストラリア	1		
		キューバ	1		
		メキシコ	2		
		アルゼンチン	1		
		コロンビア	1		
		ブラジル	3		
		ペルー	1		
		アゼルバイジャン	1		
		アルメニア	1		
		ウクライナ	1		
		ウズベキスタン	1		
		キルギス	1		
		スロバキア	1		
		タジキスタン	1		
		ブルガリア	1		
		ルーマニア	1		

<日本語普及事業>/附属機関日本語国際センター事業費/ 1. 研修事業費/ (4) 海外日本語教師研修 (長期)

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
	ロシア	2		
	シリア	1		
	トルコ	1		
	エジプト	1		
	マダガスカル	1		

合計額 25,092,758 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費/ (5) 海外日本語教師研修 (短期)

海外の初・中・高等教育機関等の日本語教師の教授能力の向上を図るため、日本語教師を2か月間招へいし、日本語と日本語教授法及び日本事情の集中研修を実施する。

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1 夏期	韓国	1	2016/06/28 ~ 2016/08/18	2年以上の教授経験を持つ日本語教師を対象に、日本語運用力・日本語教授能力の向上、多文化理解能力の養成を目的に研修を実施
	台湾	2		
	モンゴル	2		
	インド	3		
	スリランカ	2		
	ネパール	2		
	パキスタン	1		
	米国	2		
	グアテマラ	1		
	ドミニカ共和国	1		
	コロンビア	1		
	アイルランド	1		
	スペイン	1		
	ドイツ	1		
	フィンランド	1		
	ウクライナ	2		
	カザフスタン	1		
	ハンガリー	1		
ポーランド	2			
リトアニア	1			
ロシア	1			
2 冬期	韓国	1	2017/01/10 ~ 2017/03/02	2年以上の教授経験を持つ日本語教師を対象に、日本語運用力・日本語教授能力の向上、多文化理解能力の養成を目的に研修を実施
	台湾	1		

<日本語普及事業>/附属機関日本語国際センター事業費/ 1. 研修事業費/ (5) 海外日本語教師研修 (短期)

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
	インド	4		
	ネパール	1		
	ブラジル	4		
	スペイン	1		
	ウズベキスタン	1		
	カザフスタン	1		
	ルーマニア	1		
	ロシア	2		
	トルコ	1		

合計額 21,106,171 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費/ (6) 海外日本語教師研修 (国別)

非公募による国・地域別日本語教師研修として、当該国政府 (教育部など)、国際交流基金海外事務所、在外公館等からの推薦により参加を決定する以下の研修を行う。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	大韓民国中等教育日本語教師研修	韓国	32	2016/07/19 ~ 2016/08/18	韓国教育部が推薦する同国の中等教育の日本語教師を対象とする研修
2	中国大学日本語教師研修	中国	28	2016/09/20 ~ 2016/11/10	中国国内の大学の日本語教師を対象に、約2か月間、日本語教授法、日本語、日本事情の集中研修を実施
3	中国中等学校日本語教師研修	中国	19	2017/01/12 ~ 2017/03/03	中国の中等学校の日本語教師を対象とした教師研修

合計額 27,972,051 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (7) 海外日本語教師研修 (日系人)

中南米の日系人教師の知識と技術を向上させることにより、日本語教育の質的改善・充実につなげ、日本語教育の継続・発展を促す。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	平成28年度	日本 ブラジル	1 3	2017/01/10 ~ 2017/03/08	中南米の日系人日本語教師を対象とした、日本語、日本語教授法及び日本事情の研修

合計額 2,687,410 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (8) さくらネットワーク研修（上級準備）

「さくらネットワークメンバー」に所属し、高度な専門知識や技能を必要としている日本語教師を対象に研修を実施する。

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1 平成28年度	中国	4	2016/05/31 ~ 2016/07/28	さくらネットワークメンバーの機関に所属し、日本語教育の実践において、日本語教授法、教材等の問題を感じている日本語教師を対象に、日本語教授法に関する理論や方法論を学んだ上で、その問題解決に向けた計画を立てることを目的に研修を実施
	日本	3		
	モンゴル	5		
	インドネシア	2		
	タイ	2		
	マレーシア	1		
	スリランカ	2		
	ブラジル	2		
	ウクライナ	1		
	カザフスタン	2		

合計額 10,366,588 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費/ (9) さくらネットワーク研修 (基礎)

「さくらネットワークメンバー」に所属し、日本語教授経験が短く日本語運用力の一層の向上を必要とする外国人日本語教師を対象に、日本語、基礎的な日本語教授法及び日本事情の短期間の集中研修を実施する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	平成28年度	モンゴル	1	2016/05/10 ~ 2016/06/09	「さくらネットワークメンバー」に所属し、日本語教授経験が短く日本語運用力の一層の向上を必要とする外国人日本語教師を対象とし
		インドネシア	1		
		タイ	5		
		インド	1		
		ブラジル	1		
		アイスランド	1		
		ブルガリア	1		
		エチオピア	1		
		コートジボワール	1		

合計額 5,137,012 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (10) 受託研修

日本語研修での国際交流基金の業務趣旨に合致する事業を外部から受託し実施する。

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1 日露派遣前研修	ロシア	16	2016/08/01 ~ 2016/08/10	日露青年交流センターが実施する青年日本語教師派遣事業に関する派遣予定者に対する研修（施設提供、日本語教授法の出講等）を受託し、実施
2 博報財団	台湾	1	2016/11/14 ~ 2016/12/03	博報財団が実施する「世界の子ども日本語ネットワーク事業」に協力し、海外教師日本研修プログラム（海外の初・中等教育機関の日本語教師を日本に招待し、授業環境整備に向けた支援を行う）を実施
	モンゴル	1		
	インドネシア	1		
	タイ	1		
	フィリピン	1		
	ベトナム	1		
	マレーシア	1		
	インド	1		
	スリランカ	1		
	オーストラリア	1		
	ブラジル	1		
	ハンガリー	1		
	ルーマニア	1		
ロシア	1			

合計額 1,234,480 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費/ (11) 海外日本語教育企画事業 (研修)

地方自治体等関係機関との連携により、JET参加者を対象として、日本語教育のための研修事業を実施する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	にほんご人フォーラム	インドネシア タイ フィリピン ベトナム マレーシア	6 6 6 6 5	2016/08/22 ~ 2016/09/03	公益財団法人かめのり財団との共催事業。東南アジア5カ国の中等学校の日本語教師と高校生、及び日本の生徒が参加し、これからの社会を生きる世代に求められる能力の育成を目指した外国語教育のアプローチの共有と実践、中等教育における「にほんご人」ネットワークの形成、若い世代の相互理解の促進とグローバル人材の育成を目的とした教師研修事業と国際交流事業を実施

合計額 1,649,931 円
うち共通経費 34,200 円

1. 研修事業費/ (12) 基金海外事務所/日本センター事業 (JF講座)

国際交流基金が海外で実施する日本語講座の担当教師を日本語国際センターに招へいし、講義・ワークショップ・素材収集・情報交換などを通じて、講座運営に必要なノウハウを習得させる。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	JF講座研修 (第3段階)	中国	1	2017/02/09 ~ 2017/02/24	国際交流基金が海外で実施するJF日本語講座の担当教師等を対象とした研修
		日本	7		
		モンゴル	1		
		インドネシア	1		
		カンボジア	1		
		タイ	1		
		フィリピン	1		
		ベトナム	1		
		ラオス	1		
		インド	1		
		ブラジル	1		
		ウクライナ	1		
		エジプト	1		
2	上級研修特別枠	日本	1	2016/11/15 ~ 2016/12/15	「JF講座講師研修」の一環として、2名が上級研修の後半部分に参加
		エジプト	1		

合計額 2,301,508 円
うち共通経費 951,990 円

1. 研修事業費/ (13) キャパシティ・ビルディング (現地日本語教師訪日研修)

日本語教育普及上の課題への緊急の対応が必要な国・地域の現地日本語教師に対し、訪日研修を実施し、その問題の解決、軽減を図る。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	短期 (夏期)	インドネシア カンボジア ベトナム マレーシア ミャンマー	8 1 5 1 3	2016/06/28 ~ 2016/08/18	教授歴2年以上の海外の中堅日本語教師対象の研修
2	長期	インドネシア カンボジア タイ フィリピン ベトナム ミャンマー ラオス	8 2 2 2 4 4 2	2016/09/06 ~ 2017/02/24	日本語教授歴経験の短い若手日本語教師を対象に、約6か月間、日本語運用力の向上、基礎的な日本語教授法の習得、日本理解の深化を目的として研修を実施
3	短期 (冬期)	インドネシア タイ フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー	8 4 1 5 1 3	2017/01/10 ~ 2017/03/02	教授歴2年以上の海外の中堅日本語教師対象の研修
4	タイ中等教育公務員日本語教師養成研修	タイ	50	2016/04/12 ~ 2016/06/09	中等教育段階の学習者が急増する東南アジア地域の現地日本語教師の養成・能力向上を目指して、タイ教育省が実施している日本語教員の公務員養成研修の一環として、2か月間の訪日研修を実施

合計額 64,122,648 円
うち共通経費 13,664 円

2. 制作事業費/ (1) 海外日本語教育企画事業 (紀要)

基金の日本語教育に携わる日本語教育専門員、日本語専門家等が執筆した研究論文や実践報告書等を掲載した『国際交流基金日本語教育紀要』を年1回発行。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本語教育紀要	全世界区分困難	2016/04/01 ~ 2017/03/31	国際交流基金の日本語教育事業に携わる日本語教育専門員、日本語専門家、職員等が執筆した研究論文・実践報告等を掲載し、さまざまな国・地域における日本語教育に関する論考や実践等を紹介。平成28年度は第13号を発行し、国際交流基金ホームページ等にデータを掲載

合計額 965,390 円

うち共通経費 0 円

2. 制作事業費／ (2) 日本語教材・教授法等開発・普及

日本語学習の多様なニーズに対応すべく、商業ベースで製作することが困難ながらも、教育の現場で必要とされている各種の教材、教授法等のツールを開発・普及する。

	事業名	期間	事業内容
1	エリン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	全8言語対応日本語・日本文化学習サイトとして運営。ユーザーの利用状況を踏まえてコンテンツの見直し及び改訂、機能拡充等を実施。年間総アクセス数（ページビュー）約6.2万件
2	東南アジア初学者向けアプリ開発	2016/04/01 ～ 2017/03/31	東南アジア諸国において急増している中等教育段階の日本語初学者向けのアプリを開発
3	日本語教育通信	2016/04/01 ～ 2017/03/31	月1回、1～2コーナー更新として、国際交流基金日本語教育事業に関する最新ニュース、研究、教授法、新刊図書紹介等、主に海外の日本語教師を対象に役立つ情報を発信。年間総アクセス（ページビュー）数は約25.5万件
4	評価法等開発・普及	2016/04/01 ～ 2017/03/31	新たな日本語能力の評価方法についての開発を実施
5	まるごと現地出版等	2016/04/01 ～ 2017/03/31	1. JF日本語教育スタンダード準拠日本語教材『まるごと 日本のことばと文化』現地出版等の実施 2. 現地出版の対象候補国はインドネシア・インド・ベトナム
6	まるごとサイト再構築	2016/04/01 ～ 2017/03/31	複数存在する『まるごと』関連ウェブサイトの再構築
7	まるごと上級（B2）	2016/04/01 ～ 2017/03/31	1. JF日本語教育スタンダード準拠日本語教材『まるごと 日本のことばと文化』上級（B2）試用版原稿制作開始 2. 書籍としての出版は行わず、教材サンプルをみんなの教材サイトで2018年3月公開
8	まるごと制作一般	2016/04/01 ～ 2017/03/31	各海外事務所及び拠点外JF講座との連絡を行うための「JF講座間情報交換掲示板」及び『まるごと』ポータルページの運営
9	まるごと中級1（B1）	2016/04/01 ～ 2017/03/31	1. 各海外事務所及び拠点外JF講座におけるJF日本語教育スタンダード準拠日本語教材『まるごと 日本のことばと文化』中級1（B1）の試用継続及びフィードバック収集 2. 2016年9月の市販化に向けて原稿改訂作業継続
10	まるごと中級2（B1）	2016/04/01 ～ 2017/03/31	1. 各海外事務所及び拠点外JF講座におけるJF日本語教育スタンダード準拠日本語教材『まるごと 日本のことばと文化』中級2（B1）の試用継続及びフィードバック収集 2. 2017年9月の市販化に向けて原稿改訂作業継続
11	まるごと中上級（B1/B2）	2016/04/01 ～ 2017/03/31	1. JF日本語教育スタンダード準拠日本語教材『まるごと 日本のことばと文化』中上級（B1/B2）試用版制作 2. 書籍としての出版は行わず、教材サンプルをみんなの教材サイトで2018年3月公開
12	まるごとAレベル	2016/04/01 ～ 2017/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠日本語教材『まるごと 日本のことばと文化』Aレベルシリーズの普及促進
13	みんなの教材サイト	2016/04/01 ～ 2017/03/31	主に海外で活動する日本語教師の教材作成を支援するウェブサイト「みんなの教材サイト」の運営。前年度に引き続き、ユーザーから要望の高い日本語教育教材用素材（写真・イラスト・読解素材等）の追加の他、同サイトFacebookページとの連動による広報を実施。年間総アクセス数（ページビュー）約173万件
14	みんなの教材サイト（再構築）	2016/04/01 ～ 2017/03/31	JFスタンダード準拠素材の導入、掲載素材の見直し、デザイン変更及び各種機能追加等を実施
15	みんなのCan-doサイト	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語の熟達度を「～できる」という形式で示した「Can-do」のデータベース。JF Can-doの追加や機能新設・修正、またユーザー増加のため広報活動を実施。年間総アクセス数（ページビュー）約49万件

	事業名	期間	事業内容
16	JFスタンダード関連	2016/04/01 ~ 2017/03/31	1. JF日本語教育スタンダードの普及活動を実施 2. 『JF日本語教育スタンダード2010』冊子改訂及び増刷 3. JFスタンダード紹介広報媒体の多言語化を実施 4. 「JF日本語教育スタンダード」サイトにてJFスタンダード関連の各種情報を提供 5. JFスタンダードに基づいたパフォーマンス評価と日本語能力試験（JLPT）の合否判定との関係を探るため、研修参加者を対象に試行調査を実施

合計額 71,147,720 円
 うち共通経費 5,521,301 円

2. 制作事業費／ (3) 図書館運営

国内外における日本語教育の促進を目的として、日本語教科書・教材をはじめ、日本語教育、日本語、言語学、日本の文化・社会、外国語教育に関する資料や情報を収集・提供する日本語教育専門図書館を運営。日本語国際センター研修参加者や内外の日本語教育関係者の教育研究活動の支援、所蔵資料の一般公開、基金内外の関係機関との相互協力などの図書館サービスを実施。

	事業名	蔵書数	事業内容	利用者数
1	図書館運営	図書43,435点、雑誌類771種、新聞10種、マイクロ資料0点、視聴覚資料7,695点、電子資料1,103点	国際交流基金日本語国際センターが招へいする海外の日本語教師など内外の日本語教育関係者の教育研究活動を支援すると同時に所蔵資料を一般に広く公開する日本語教育専門図書館として、資料の収集・整理・提供及びレファレンスサービス、基金内外の関係機関と連携した資料の相互利用など各種図書館サービスを実施	19,954

合計額 15,196,149 円
うち共通経費 233,397 円

日本語普及事業に必要な経費

附属機関関西国際センター事業費

1. 研修事業費

- (1) 図書館運営
- (2) 専門日本語研修（外交官・公務員）
- (3) 専門日本語研修（文化・学術専門家）
- (4) 日本語学習者訪日研修（各国成績優秀者）
- (5) 日本語学習者訪日研修（大学生）
- (6) 日本語学習者訪日研修（高校生）
- (7) 海外日本語教師研修（国別）
- (8) さくらネットワーク研修（企画型）
- (9) 海外日本語教育企画事業
- (10) 基金海外事務所/日本センター事業（JF講座）
- (11) 受託研修
- (12) 国内連携による日本語普及支援（招へい）
- (13) 総合日本語Eラーニングコース開設

1. 研修事業費/ (1) 図書館運営

関西国際センターの研修生に対し、レファレンス等の各種図書館サービスを提供する。

	事業名	蔵書数	事業内容	利用者数
1	図書館運営	図書52,297点、雑誌類291種、新聞8種、マイクロ資料1,387点、視聴覚資料1,668点、電子資料5点	国際交流基金関西国際センターが招へいする海外の外交官・公務員や日本研究を行う研究者、海外の日本語学習者等研修参加者、並びに内外の日本研究者を支援すると同時に所蔵資料を一般に公開する専門図書館として、資料の収集・整理・提供及びレファレンスサービス、在外の基金関係図書館や国内の関係機関と連携した資料の相互利用など各種図書館サービスを実施	17,916

合計額 5,603,264 円
うち共通経費 1,639,833 円

1. 研修事業費／ (2) 専門日本語研修（外交官・公務員）

諸外国の若手外交官および業務上の目的で日本語の習得を必要とする政府・公的機関等の若手公務員を8か月間に日本に招へいして、日本語及び日本事情の長期集中研修をする。

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
1	27年度専門日本語研修 (外交官)	インドネシア	Santa Marelda Saragih	2015/09/15 ～ 2016/05/12	諸外国の外務省若手職員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8か月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施
		カンボジア	VADHANA, Nika		
		タイ	CHAIPUTHI, Metad		
		マレーシア	Nor Inani Binti Mohd Aziz		
		ミャンマー	Nay Lin Oo		
		スリランカ	IHALAGE, Thilini Bhagya		
		パキスタン	AHMED, Waqas		
		バングラデシュ	SAYEM, Asm		
		モルディブ	Rasheed Khadeejath Nizwee		
		ソロモン	ROFETA, June Elizabeth		
		ナウル	DUBURIYA, Trinette		
		バヌアツ	TASERU, Osborne		
		セントビンセント	NILES, Yaphet Liasmine		
		ニカラグア	MADRIGAL VARGAS, Kathya Jessenia		
		ハイチ	PIERRE, William Nicolas		
		エクアドル	RECALDE BENALCAZAR, Andrea Patricia		
		ガイアナ	CHESTER-INNISS, John Wilbert		
		コロンビア	SUAREZ CACERES, Betsy Nathaly		
		チリ	NISHIHARA TORO, Carmen Rocio		
		ペルー	REYNA RODRIGUEZ, Andres Eduardo		
		アゼルバイジャン	BABAYEV, Sadig		

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
	アルバニア	SERJANAJ, Andi		
	アルメニア	MARKOSYAN, Yervand		
	モルドバ	VODA, Daniel		
	リトアニア	STANKEVICIUS, Mindaugas		
	アルジェリア	KERNOUA, Hicham		
	エジプト	Hamed Elsayed Ahmed Megahed		
	スーダン	Hassan Elsharif Taha Talha		
	ギニア	KABA, Aiba		
	ケニア	ROTICH, Dorothy Chebet		
	コンゴ民主共和国	MWANIA MATCHOMAKALI, Victor		
	ブルンジ	NABUMUREMYI, Eddy		
	マダガスカル	ANDRIANARILALA, Henintsoa Tanjona		
	レソト	MOROJELE, Teboho Elliot		
2	27年度専門日本語研修 (公務員)	モンゴル ALDARJAV, Tselmeg ベトナム NGUYEN, Thi Thu Ha パナマ KENNION SAMANIEGO, Jose Manuel	2015/09/15 ~ 2016/05/12	諸外国の若手公務員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8か月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施
3	平成28年度専門日本語 研修 (外交官)	インドネシア Risa Ambarizky Tia Sundari Waryono カンボジア KIM, Amnath ベトナム Nghiem Thai Hanh ラオス KHENTARNMANY, Nivasan ネパール B K, Dipak パキスタン BAIG, Mirza Sameer ジャマイカ ROBERTSON, Dmitry Carlos St George	2016/09/13 ~ 2017/05/11	諸外国の外務省若手職員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8か月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
	コロンビア	GONZALEZ BETANCOURTH, Ana Maria		
	チリ	TOBAR BELMAR, Angela Francisca		
	スペイン	AVILA LICERANZU, Jorge Luis		
	アゼルバイジャン	MAMMADOVA, Saida		
	アルメニア	SARGSYAN, Lusine		
	タジキスタン	JALOLOV, Bakhtiyor		
	アフガニスタン	HASHIMI, Abdull Hameed		
	イエメン	AL MAHWARI, Waleed Salem Ahmed		
	エジプト	Karim Abdelaziz Abdelhamid Elsayed		
	スーダン	Abubakr Mohammed Elmahi Eltayeib		
	ケニア	WAICHARI, Charles Kimani		
	ジンバブエ	MANYONGA, Silibaziso		
	セーシェル	LOW MENG, Pamela Shirley		
	チャド	AHMAT, Moussa Tcharimi		
	トーゴ	DAKE, Sena Lolodudzi		
	ナイジェリア	WAZIRI, Mahmud Hassan		
	ブルンジ	NICIMBIKIJE, Evrard		
	ベナン	SOUMANOU, Saliou		
	ボツワナ	PHELE, Katlego Wendy		
	南スーダン	BUWALI, Lilian John Billy		
	リベリア	QUAYE, Tharam Zarkpa		
4 平成28年度専門日本語研修 (公務員)	モンゴル	CHINZORIG, Margad Erdene	2016/09/13 ~ 2017/05/11	諸外国の若手公務員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8か月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施
	モンゴル	ERDENEBAT, Nomin		
	タイ	SUWANNO, Watsamon		

<日本語普及事業>/附属機関関西国際センター事業費/ 1. 研修事業費/ (2) 専門日本語研修 (外交官・公務員)

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
	ベトナム	Tran Hai Linh		
	コスタリカ	ARAYA PEREZ, Alejandra		
	パナマ	MIRANDA VIQUEZ, Nataly Soleymi		
	ホンジュラス	DIAZ CANALES, Hector Ruben		
	カザフスタン	ZHUMABEKOV, Azamat		
	コンゴ民主共和国	BABAKA KUNGULU, Toussaint		

合計額 60,414,728 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費/ (3) 専門日本語研修 (文化・学術専門家)

諸外国の研究者 (社会科学又は人文科学専攻) 及び海外の大学院で社会科学又は人文科学の分野を専攻し、将来日本研究関連の職業につくことを希望している大学院生で、研究活動上の目的で日本語の習得を望む人を対象に日本語の集中研修を実施する。

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
1	平成27年度専門日本語研修 (文化学術専門家) 6か月 コース	韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 台湾 モンゴル インドネシア 米国 英国 スペイン フランス フランス ハンガリー ロシア ロシア	HWANG, Hyunwoo JUNG, Junhwa KIM, Min Su KIM, Sunyoung LEE, Yeonghee NAM, Gihong SHIN, Cheolwoo YOON, Inro WU, Tzu-Yin MONKHOR, Batnasan Fidy Ramzielah Famiersyah KOIKE, Evan Teruo RICHARDSON, Lesley Ann GONZALEZ LARIO, Alejandro RAUGER, Clement, Alphonse, Pierre ROSENZIVEIG, Yoan Lionel GASPAR, Annamaria BATUEVA, Irina SAMSONOVA, Polina	2015/10/07 ~ 2016/04/06	専門業務及び研究活動を円滑に遂行する上で日本語能力を必要とする専門家 (研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等) のために、各 専門業務の特色に配慮した6か月間の日本語研修を実施
2	平成28年度専門日本語研修 (文化学術専門家) 2か月 コース	韓国 韓国 韓国	CHAE, Seun Ju HONG, Jinok LEE, Mi jung	2016/06/08 ~ 2016/08/03	専門業務及び研究活動を円滑に遂行する上で日本語能力を必要とする専門家 (研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等) のために、各 専門業務の特色に配慮した2か月間の日本語研修を実施

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
	台湾	HUANG, Wen Chi		
	台湾	黄 小庭		
	中国	LI, Lin		
	中国	ZHANG, Shi		
	ベトナム	Nguyen Thi Ngoc Anh		
	カナダ	PAQUET, Alexandre		
	米国	MACARTNEY, Alex Finn		
	米国	TIMINSKY, Samuel Joseph		
	ドイツ	ISAEVA, Olga		
	フランス	BETH, Suzanne Marie		
	クロアチア	GUBIC, Ivana		
	セルビア	MARIC, Simon		
	ハンガリー	SZABO, Noemi Anna		
	ハンガリー	TOTH, Timea		
	エジプト	Mai Saad Ahmed Hegazy		
3	平成28年度専門日本語研修 (文化学術専門家) 6か月 コース	韓国 CHO, Yoo Me 韓国 JO, Ik Sang 韓国 KIM, Jong Soon 韓国 KIM, Yun Jeong 韓国 LEE, Hee Won 韓国 RA, Yeon Jae 台湾 CHEN, Ping-Heng 中国 QI, Wei 中国 QIU, Huiyong 中国 YANG, Qin	2016/10/05 ~ 2017/04/05	専門業務及び研究活動を円滑に遂行する上で日本語能力を必要とする専門家 (研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等) のために、各 専門業務の特色に配慮した6か月間の日本語研修を実施

＜日本語普及事業＞／附属機関関西国際センター事業費／ 1. 研修事業費／ (3) 専門日本語研修（文化・学術専門家）

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
	ベトナム	TRAN, Ngoc Nhat		
	米国	MCDONALD, Elizabeth Stela		
	イタリア	IACCARINO, Ubaldo		
	英国	HORN, Robert James		
	ドイツ	EFFINOWICZ, Ruth Olga		
	ドイツ	MUEHLMANN, Henriette		
	ハンガリー	VARGHA, Attila		
	ロシア	VANEIAN, Elizaveta		

合計額 20,445,950 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (4) 日本語学習者訪日研修 (各国成績優秀者)

海外の日本語教育機関等で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を2週間招へいし、講義、研修旅行等を通じて日本語及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供する。

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1 日本語学習者訪日研修 (各国成績優秀者)	モンゴル	1	2016/09/07 ~ 2016/09/21	海外の日本語教育機関等で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を2週間招へいし、日本語及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供し、さらなる日本語学習を奨励
	カンボジア	1		
	ブルネイ	1		
	ベトナム	1		
	マレーシア	1		
	ミャンマー	1		
	ラオス	1		
	スリランカ	1		
	ネパール	1		
	バングラデシュ	1		
	トンガ	1		
	マーシャル諸島	1		
	ミクロネシア	1		
	エルサルバドル	1		
	キューバ	1		
	グアテマラ	1		
	コスタリカ	1		
	ジャマイカ	1		
	ドミニカ共和国	1		
	ニカラグア	1		
パナマ	1			
ホンジュラス	1			
メキシコ	1			

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
	アルゼンチン	1		
	ウルグアイ	1		
	コロンビア	1		
	チリ	1		
	パラグアイ	1		
	ブラジル	1		
	ベネズエラ	1		
	ペルー	1		
	ボリビア	1		
	アゼルバイジャン	1		
	ウクライナ	1		
	ウズベキスタン	1		
	エストニア	1		
	カザフスタン	1		
	キルギス	1		
	ジョージア	1		
	スロバキア	1		
	スロベニア	1		
	セルビア	1		
	チェコ	1		
	ハンガリー	1		
	ブルガリア	1		
	ベラルーシ	1		
	ポーランド	1		
	ラトビア	1		

＜日本語普及事業＞／附属機関関西国際センター事業費／ 1. 研修事業費／ (4) 日本語学習者訪日研修 (各国成績優秀者)

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
	リトアニア	1		
	ルーマニア	1		
	アラブ首長国連邦	1		
	イスラエル	1		
	イラン	1		
	トルコ	1		
	バーレーン	1		
	モロッコ	1		
	エチオピア	1		
	ガーナ	1		
	カメルーン	1		
	ケニア	1		
	コートジボワール	1		
	マダガスカル	1		

合計額 22,454,572 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費/ (5) 日本語学習者訪日研修 (大学生)

日本語教育の拠点機関から、日本語を学習している大学生を6週間招へいし、日本語の学習及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	中央アジア5か国日本語学習者訪日研修 (第1期)	ウズベキスタン カザフスタン キルギス	24 15 12	2016/04/12 ~ 2016/04/26	講義及び研修旅行等を通じて日本語及び日本の文化、社会への理解を深め、日本語学習奨励の一助とすることを目的として、中央アジア5か国の日本語教育機関等で日本語を学習している者を日本に招へい
2	中央アジア5か国日本語学習者訪日研修 (第2期)	ウズベキスタン キルギス タジキスタン トルクメニスタン	21 13 7 10	2016/05/11 ~ 2016/05/25	中央アジア5か国の日本語教育機関等で日本語を学習している者を日本に招へいし、講義及び研修旅行等を通じて、日本語及び日本の文化、社会への理解を深め、日本語学習奨励の一助とすることを目的として実施
3	第1回タイ中等教育教員日本語ブラッシュアップ訪日研修	タイ	14	2016/09/30 ~ 2016/10/28	タイ国内の中等教育期間において、現在、第2外国語としての日本語授業を行っているタイ人教師を対象とした日本語運用能力を高めるための訪日研修
4	東南アジア日本語教員育成大学移動講座 (ベトナム)	ベトナム	25	2016/10/12 ~ 2016/11/25	東南アジアにおいて、より効果的・効率的に日本語教員養成を進めていく組織的な能力向上を図るため、ベトナムにおいて日本語教員養成を行っている大学から、教員と日本語教育専攻学生を招へいし、日本語・日本文化研修を実施
5	東南アジア日本語教員育成大学移動講座 (インドネシア)	インドネシア	30	2017/01/05 ~ 2017/02/18	東南アジアにおいて、より効果的・効率的に日本語教員養成を進めていく組織的な能力向上を図るため、インドネシアにおいて日本語教員養成を行っている大学から、教員と日本語教育専攻学生を招へいし、日本語・日本文化研修を実施
6	ブラジル日本留学予定者・日本語指導員 (学生チューター) 訪日研修	ブラジル	25	2017/01/17 ~ 2017/01/31	ブラジルにおいて日本に留学予定の大学生・大学院生及びその渡日前日本語指導を担当する日本語指導員 (学生チューター) を対象に、日本語能力向上及び日本社会・文化理解深化のための訪日研修。参加者の日本留学に必要な日本語、知識習得を図り、ブラジルにおける日本語教育支援に資することが目的

合計額 73,565,109 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (6) 日本語学習者訪日研修 (高校生)

海外の高等学校で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を招へいし、日本語及び日本文化・社会への理解を深め、同世代の日本の若者と交流する機会を提供する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	日本語学習者訪日研修 (高校生)	中国	3	2016/06/16 ~ 2016/06/30	海外の高等学校で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を2週間招へいし、日本語の学習及び日本文化・社会への理解を深め、同世代の日本の若者と交流する機会を提供
		モンゴル	4		
		インドネシア	3		
		タイ	3		
		フィリピン	3		
		ベトナム	3		
		マレーシア	3		
		インド	2		
		ブラジル	3		
		ロシア	3		
2	李秀賢氏記念韓国青少年訪日研修	韓国	20	2017/02/08 ~ 2017/02/22	2001年に東京JR 新大久保駅で線路に落ちた乗客を助けるため、事故死した韓国留学生：李秀賢氏の勇気ある行動を顕彰し、韓国の高校生のための12日間の訪日研修を実施

合計額 12,153,449 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費/ (7) 海外日本語教師研修 (国別)

非公募による国・地域別日本語教師研修として、当該国政府 (教育部など)、国際交流基金海外事務所、在外公館等からの推薦により参加を決定する以下の研修を行う。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	タイ日本語教師会教師研修	タイ	21	2016/04/02 ~ 2016/04/22	タイ国日本語日本文化教師協会 (JTAT) との共催で、タイの日本語教師のための訪日研修を実施

合計額 1,688,032 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費/ (8) さくらネットワーク研修 (企画型)

さくらネットワーク機関として指定されている大学から日本語教員及び日本語学習者の学生を招へいし、JF日本語教育スタンダードに基づいた日本語教授法について知見を広め、日本社会・文化への理解を深める研修を実施する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	企画型訪日研修	中国 日本 モンゴル マレーシア スペイン チェコ	6 1 3 6 2 3	2016/06/14 ~ 2016/07/12	さくらネットワーク機関及び所在国の日本語教育を支援し、また各国のさくらネットワーク機関同士の連携強化を図るべく、さくらネットワーク機関として指定されている大学から日本語教員及び日本語学習者の学生を招へいし、JF日本語教育スタンダードに基づいた日本語教授法について知見を広め、日本社会・文化への理解を深める研修を実施

合計額 6,533,211 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費/ (9) 海外日本語教育企画事業

海外の高等学校で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を招へいし、日本語及び日本文化・社会への理解を深め、同世代の日本の若者と交流する機会を提供する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	大阪府JET来日時日本語研修	フィリピン オーストラリア ニュージーランド カナダ 米国 英国	1 1 5 5 21 2	2016/08/08	大阪府内の自治体がJETプログラムにより招致する外国語指導助手に対して、日常生活や職場で必要となる日本語会話や日本人とのコミュニケーション手法を習得するための3日間の集中研修を実施
2	大阪府クィーンズランド州日本語教師研修	オーストラリア	5	2017/01/05 ~ 2017/01/21	大阪府とオーストラリア・クィーンズランド州との提携により、クィーンズランド州の日本語教師を対象とした訪日研修を実施

合計額 173,613 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費/ (10) 基金海外事務所/日本センター事業 (JF講座)

基金海外事務所及び日本センターJF講座の優秀受講生を対象とした訪日研修。日本語ブラッシュアップ及び日本文化体験。関西国際センターで実施。

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1 JF講座優秀受講生訪日研修 (夏)	韓国	1	2016/07/13 ~ 2016/07/27	日本語学習奨励を目的として、JF講座受講生のうち、優秀な成績を修めている者を日本に招へいし、日本語及び日本文化、社会への理解を深める研修を実施
	中国	1		
	モンゴル	1		
	インドネシア	1		
	カンボジア	1		
	タイ	1		
	フィリピン	1		
	ベトナム	2		
	マレーシア	1		
	ラオス	1		
	インド	1		
	ニュージーランド	1		
	メキシコ	1		
	ブラジル	1		
	イタリア	1		
	英国	1		
	スペイン	1		
	ドイツ	1		
	フランス	1		
	ウクライナ	1		
ハンガリー	1			
ロシア	1			
エジプト	1			

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
2 JF講座優秀受講生訪日研修 (秋)	韓国	1	2016/11/30 ~ 2016/12/14	日本語学習奨励を目的として、JF講座受講生のうち、優秀な成績を修めている者を日本に招へいし、日本語及び日本文化、社会への理解を深める研修を実施
	中国	1		
	モンゴル	1		
	インドネシア	1		
	カンボジア	1		
	タイ	1		
	フィリピン	1		
	ベトナム	2		
	マレーシア	1		
	ラオス	1		
	インド	1		
	オーストラリア	1		
	ブラジル	2		
	イタリア	1		
	英国	1		
	ドイツ	1		
	フランス	1		
	ベルギー	1		
	ウクライナ	1		
ハンガリー	1			
ロシア	1			
エジプト	1			

合計額 12,658,011 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (11) 受託研修

外部団体より委託を受け、日本語研修を実施する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	韓国中等日本語教師訪日研修	韓国	10	2016/07/11 ～ 2016/08/01	慶尚南道教育研修院が山口県教育委員会との交流事業の一環として企画する「慶尚南道中等日本語教員国外語学体験研修」の一部を、同院が指定する10名に対し実施
2	インドネシア大学生日本語研修	インドネシア	2	2016/07/19 ～ 2016/09/02	財団法人大阪ガス国際交流財団からの委託を受け、インドネシアの日本語専攻大学生2名に対し、訪日研修を実施
3	クウェート大学日本語学習者訪日研修	クウェート イラク レバノン スーダン	8 1 1 2	2016/09/06 ～ 2016/09/18	クウェート大学日本語講座で日本語を学んでいる学生を中心に、同講座の過去の受講生及び同国にて日本語を学習している者計12名を対象に、訪日研修を受託実施（新規受託）
4	キャノンベトナム日本語学習者訪日研修	ベトナム	1	2016/09/07 ～ 2016/09/21	キャノンベトナム株式会社からの委託を受け、ベトナム日本文化交流センターが実施した「日本語フェスティバル」のスピーチコンテストのキャノン賞受賞者のための訪日研修を実施
5	関西日本ラトビア協会日本語学習者訪日研修	ラトビア	1	2016/09/07 ～ 2016/09/21	関西日本ラトビア協会からの委託を受け、在ラトビア大使館が選考した「日本語学習者訪日研修(各国成績優秀者)」の被推薦者2位のための訪日研修を実施
6	ニュージーランド教師研修	ニュージーランド 日本 カナダ	4 2 1	2016/09/25 ～ 2016/10/07	ニュージーランド教育省ILEP受託による日本語教師研修
7	ニュージーランド ダーフィールド高校訪日研修	ニュージーランド 中国 日本	5 1 1	2016/10/03 ～ 2016/10/07	ダーフィールド高校教師の企画により、同校から委託を受け、同校学生を対象とした研修を実施するもの
8	ニュージーランド ヘレタウंगा高校訪日研修	ニュージーランド	7	2017/01/15 ～ 2017/01/16	ニュージーランド ヘレタウंगा高校からの委託を受け、日本語授業及び文化体験研修を実施

合計額 4,461,361 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費/ (12) 国内連携による日本語普及支援 (招へい)

国内の大学から日本語教育学を研究している学生を海外の大学に派遣するにあわせて、当該海外大学の大学生を招へいし、日本語研修を実施する。

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1 国内連携による日本語普及支援 (大学生訪日研修)	韓国	6	2016/07/19 ~ 2016/09/02	「国内連携による日本語普及支援：海外日本語教育インターン派遣プログラム」で、日本の大学で日本語教育を専攻している学生をインターンとして受け入れている海外の大学の学部学生を対象に訪日研修を実施し、海外と日本の大学間の連携強化を支援研修期間中、インターンを派遣している国内大学の学生に日本語教育の現場を体験してもらう「日本語教育現場体験」を実施
	台湾	5		
	中国	5		
	スリランカ	1		
	オーストラリア	1		
	ニュージーランド	2		
	カナダ	1		
	米国	1		
	ドイツ	1		
	スロベニア	1		
	ハンガリー	1		
ポーランド	1			

合計額 9,299,368 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (13) 総合日本語Eラーニングコース開設

ASEAN諸国の潜在的学習者、入門初級の学習者向け自学自習用日本語学習総合Eラーニングコースを開設・運用する。

事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1 アプリ開発	全世界区分困難	2016/04/01 ～ 2017/03/31	平成27年度に開発したモバイル端末用文字学習アプリ「HIRAGANA/KATAKANA Memory Hint」の続編として、連想イラストとゲームで漢字を楽しく学べるアプリ「KANJI Memory Hint 1」(入門レベル)と「KANJI Memory Hint 2」(初級レベル)を開発・公開
2 オンラインコース運営研修	全世界区分困難	2016/12/04 ～ 2016/12/10	本年7月に一般公開した日本語学習プラットフォーム「みなと」について、次年度以降海外事務所でもコースの運用が開始されるのに伴い、各拠点の運用担当者計15名を1週間招へいし、コース制作体験など実践的な研修を行うことでオンラインコースの企画から運用までのノウハウを提供するとともに、企画案についての意見交換等も実施
3 現行サイト保守	全世界区分困難	2016/04/01 ～ 2017/03/31	関西国際センターで開発・運用している「アニメ・マンガの日本語」、「まるごと+」、「NIHONGOeな」、「日本語でケアナビ」等のサイト及び、平成27年度に開発・公開した文字学習アプリ「HIRAGANA/KATAKANA Memory Hint」の維持・運営を行い、必要に応じて改修を実施
4 コンサルタント	全世界区分困難	2016/04/01 ～ 2017/03/31	平成26年度より開始した「JFeラーニング総合プロジェクト」の一環として開発した日本語学習プラットフォーム「みなと」(学習管理システム)と新規日本語学習サイト「ひろがる」の開発工程管理業務をコンサルタントに委託
5 コンテンツ開発	全世界区分困難	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語学習プラットフォーム「みなと」のメインコースである「まるごと (A1) 日本語オンラインコース」を開発・公開したほか、次レベル (A2-1, A2-2) の開発に着手。また、興味あるトピックから日本語を学べる「ひろがる もっといろんな日本と日本語」、日本語レベルや興味関心に合わせて選んだ楽曲を聴くことのできる「みんなで聞こう日本の歌」等のサイトを開発、公開。2017年夏頃の公開を目指し、「まるごと+初級2 (A2)」の開発にも着手
6 サイト多言語化	全世界区分困難	2016/04/01 ～ 2017/03/31	本年7月に一般公開した日本語学習プラットフォーム「みなと」のメインコースである「まるごと (A1) 日本語オンラインコース」について、2017年5月の公開をめざし、インドネシア語、タイ語、スペイン語版の制作を実施
7 調査	全世界区分困難	2016/04/01 ～ 2017/03/31	平成26年度より開始した「JFeラーニング総合プロジェクト」のため、国内外のeラーニングや日本語教育に関する講習会や学会に参加する等して、情報収集を実施
8 LMS・プラットフォーム	全世界区分困難	2016/04/01 ～ 2017/03/31	平成26 (2014) 年度より開始した「JFeラーニング総合プロジェクト」の基幹となるLMS (学習管理システム/Learning Management System) プラットフォーム「みなと」を7月に一般公開し、運用を開始

合計額 178,658,088 円
うち共通経費 24,697,716 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

企画開発費

1. 人物交流事業費
 - (1) 人物交流一般業務

2. 文化資料事業費
 - (1) 文化資料一般業務

1. 人物交流事業費/(1) 人物交流一般業務

人物交流一般業務〔企画開発費〕。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	フェロー懇談会	全世界区分困難	2017/01/12	日本研究フェロー、知的交流フェロー、安倍フェローなど基金のフェローシッププログラムにて来日中のフェロー本人、指導教官や家族が集まってネットワーキング、研究情報の交換を実施

合計額 1,344,449 円
うち共通経費 29,050 円

2. 文化資料事業費／(1) 文化資料一般業務

日本研究基本書目、図書寄贈に関わる一般業務費。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本研究図書等購送	全世界区分困難	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ワシントン大学の『The Journal of Japanese Studies』と上智大学の『Monumenta Nipponica』を海外の日本研究機関に対し購送

合計額 877,680 円
うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

米州交流事業費

1. 日本研究事業費

- (1) 日本研究ネットワーク強化助成
- (2) 日本研究機関支援

2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェロウシップ (学者・研究者 長期)
- (2) 日本研究フェロウシップ (論文執筆)
- (3) 日本研究フェロウシップ (学者・研究者 短期)

3. 催し等事業費

- (1) 知的交流強化
- (2) 知的交流会議助成
- (3) 現代日本理解特別プログラム
- (4) 地域リーダー・若者交流助成

1. 日本研究事業費／（1）日本研究ネットワーク強化助成

国境・学問分野を越えた日本研究者・研究機関間の連携、相互協力を推し進めるべく、学会の横断的な組織化を支援する。

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
1	カナダ日本研究学会総会「世界における日本」	カナダ日本研究学会	カナダ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	「世界における日本」と題したカナダ日本研究学会（JSAC）年次総会。JSACは、主としてカナダ国内の日本研究者や大学院生等で構成される、同国唯一の全国レベルの学会組織。第29回目を迎える今回のホスト校はブリティッシュコロンビア大学アジア研究所日本研究センターで、日本及び米国からの参加者を含む計59名が参加し、2016年10月に開催

合計額 1,756,010 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (2) 日本研究機関支援

各国において日本研究の中核的役割を担うべき単一・少数の機関に対し、日本研究事業の拡充・発展に必要な様々な支援を、包括的、集中的且つ中長期的に行い、該当国の日本研究基盤となる拠点機関の整備を進める。

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本近代史のグローバル化	ピッツバーグ大学 (1年目延長プロジェクト、支出ゼロ)	米国	2015/07/01 ~ 2017/08/31	日本研究の大学院コース創設のため、教員拡充 (日本近代史) を支援。平行して自主財源及び他の助成により、図書拡充や学術会議・アウトリーチを実施予定だが、1年目の2016年度は教員給与助成のみ
2	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター・運営強化プロジェクト	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター	米国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本研究の専門家、日本関係の実務家の育成を目指し、上級日本語教育を行うセンターの運営支援。日本研究センターで学ぶ学生への奨学金支援の実施
3	KCJS夏期講習プログラム	京都アメリカ大学コンソーシアム	米国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	2016年5月25日から7月22日まで、米国の大学に所属する学部生・大学院生47名を対象に、「京都現代・古典日本語サマープログラム」を実施した。基金助成金は講師謝金、奈良への研修旅行の際の滞在費等に充当
4	東アジア研究学士プログラム日本研究コース	ノースジョージア大学	米国	2016/04/01 ~ 2017/03/31	東アジア研究学士プログラムにおいて日本研究コースを新設するため、日本語・日本文学 (Tomoe Nishio)、文化人類学 (Robin O' day)、日本映像デジタルアニメ (Candice Wilson) の正規教員3名のポジション (いずれも Assistant Prof.) を新設。その結果、2017年秋からJapanese Language Minorが設置される予定。また、学部生の南山大学への短期留学には7名の参加があった。その他にスピーカーシリーズ、映画上映シリーズ、図書拡充を実施
5	現在の中の過去、過去の中の現在	アイオワ大学 (1年目)	米国	2016/06/01 ~ 2017/06/30	日本文学担当教員の新規採用 (Kendra Strand助教授)、日本人作家 (柴崎友香) のライティング・プログラムへの招へい、国際会議の開催、アーティスト・ゲストスピーカーシリーズ、図書拡充、大学院生の訪日研究への旅費支援、地域の他大学やK-12 (北米の幼稚園~12年生の無償教育期間/kay-through-twelve) の教員向けワークショップ、事業プロモーション向けウェブサイト作成・維持
6	21世紀のための学部レベル日本研究の刷新	ウェズリアン大学 (2年目)	米国	2016/07/01 ~ 2017/06/30	前近代日本文学担当教員の雇用継続 (Takeshi Watanabe助教授)、新聞データベースなどデジタルリソースの拡充を実施
7	日本研究基盤強化	ジョンズ・ホプキンス大学 (2年目)	米国	2016/07/01 ~ 2017/06/30	ジョンズ・ホプキンス大のEast Asian Studiesにおける、日本研究の強化を目的とした事業。歴史教員の新規雇用 (2015年7月よりHayang Yumi Kim助教授を採用) を中心に、ポストドク研究者への奨学金や、日本語学習・研究調査のための訪日旅費奨学金授与、図書拡充、ワークショップ・講演会を実施
8	シラキュース大学における日本研究の構築	シラキュース大学 (2年目)	米国	2016/08/01 ~ 2017/07/31	日本文学、映画・文化担当教員の雇用継続 (Brian Hurley助教授)、日本からの客員教授招へい (山口大学・福屋利信教授、同・小川仁志准教授)、図書拡充、近郊大学の教員によるゲスト講義の開催、学生の日本留学支援、外部評価者によるレビューの実施
9	テキサスにおける現代日本の社会科学に関するキャンペーン強化	南メソジスト大学 (3年目)	米国	2016/08/01 ~ 2017/07/31	社会科学分野の日本研究強化を目的とした事業。2名の教員ポストを創設。Nicolas Sternsdorff-Cisterna助教授 (人類学) を2015年8月に採用し継続雇用中、Justin Reeves助教授 (政治学) を2017年8月から雇用開始予定。2017年5月には「トランプ政権下における日米関係」と題した、SMU Sun and Starシンポジウム2017を実施。その他に学部生を対象に関西学院大学へ5週間の短期留学プログラムを実施し8名が参加

事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
10 グローバル・ジャパン・プロジェクト	ペンシルバニア州立大学 (5年目)	米国	2016/08/15 ~ 2017/08/14	2014年度に新設された歴史担当のRan Zwigenberg助教授を継続継続雇用
11 デジタル時代における日本史・日本文化の教育	ミシガン州立大学 (3年目)	米国	2016/08/16 ~ 2017/08/15	国際化・デジタル化が進む中での日本研究の活性化を図るための事業の3年目。現代日本史担当 (Sydney Lu助教授) 並びに日本文学・言語学 (Jonathan Glade助教授) 担当教員の雇用継続、並びに同教員へのカリキュラム開発のための訪日費用供与。ゲスト講師によるスピーカーシリーズ (4回) の開催、学生4名への日本短期留学奨学金供与
12 新世紀のための新しい日本研究プログラム	ノースウェスタン大学 (2年目)	米国	2016/09/01 ~ 2017/07/31	日本研究統合プログラムの開設。近世日本文学担当教員の新規雇用 (Thomas Gaubatz助教授)、日本語教育法・カリキュラム開発、図書館の蔵書拡充を実施
13 中西部日本研究セミナー	イリノイ大学 (3年目)	米国	2016/09/01 ~ 2017/08/31	イリノイ大が事務局を務める、中西部日本研究セミナーに対する支援。2016年度は第1回アイオワ大 (9月24日)、第2回イリノイ大 (10月15日)、第3回ミシガン州立大 (11月5日)、第4回メンフィス大 (2017年2月11日)、第5回セントガビエル大学 (2017年4月8日) で計8回実施され、各回2名、計10名の若手日本研究者が発表、参加者たちと濃密な議論を行ってレベルアップを図る目的で実施
14 日本研究における南フロリダ・パートナーシップ	フロリダ国際大学 (4年目)	米国	2016/09/01 ~ 2017/08/31	学際的なカリキュラム開発と複数の機関からなるコンソーシアム支援を通じて、日本の歴史と文化へのより深い知識と批判的な分析力の獲得を目指す複合事業の4年目。歴史学担当教員の雇用継続 (Amy Bliss Marshall助教授) 並びに外部評価者 (宮本ゆき・デポール大学准教授) による事業評価を実施
15 オハヨウ・オハイオ2—文化的取り組み、基礎の確立、「飛躍」に向けた新たな段階と機会	アンティオック・カレッジ	米国	2017/01/01 ~ 2017/11/30	学生、教員、地域住民を対象とした日本の伝統文化及び芸能・舞踊に関するワークショップと講座の開催。広島で被爆し、白血病でなくなった佐々木禎子さんにまつわる実話を基に作られた短編映画『Orizuru2015』の上映、及び、トルーマン大統領の孫ダニエル・トルーマン等を招き「文化相互理解」や「戦後和解」をテーマにシンポジウムを開催
16 日本体験夏季プログラム—入学予定者日本研修旅行	ファーマン大学	米国	2017/01/01 ~ 2017/12/31	新規入学予定の学生10名による10日間の日本への夏季研修旅行。参加学生には入学後、1年間の日本語授業と日本に焦点を当てたセミナーの履行を義務付け。日本研究専門教員1名のほか非専門教員1名が随行し、学内での日本研究への理解を促進
17 UMWフォーカス・オン・ジャパン 2017	メリー・ワシントン大学	米国	2017/01/01 ~ 2017/12/31	2017年秋学期における日本に関する2授業の実施 (1. 日本文学にみる宗教2. 日本の統治と政治) 及び図書教材拡充。学生、教員、地域住民を対象としたゲストスピーカー15名による公開講座の開催及び2本の日本映画上映
18 日本語テキスト検索—日本研究におけるデジタル・ヒューマニティーズの手法	エモリー大学	米国	2017/01/15 ~ 2017/07/20	日本研究における日本語のテキスト分析に、ウェブデータベースやコーパス、光学的文字認識、分析ソフト等デジタル・ヒューマニティーズ (DH) の手法を取り入れるための4日間のワークショップ開催。日本研究及びDH分野の学者、司書、大学院生ら28人が参加
19 吉田茂日本講座：(客員教授派遣助成)	メキシコ自治技術大学院	メキシコ	2016/08/12 ~ 2016/08/26	岩下明裕北海道大学教授を招き、日本をめぐるアジア太平洋地域の国際政治、経済について夏期集中講座の実施並びに教職員を対象とした講演会の開催
20 図書拡充助成	メキシコ自治技術大学院	メキシコ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	吉田茂日本講座で利用する図書の拡充。図書購入資金を助成

＜日本研究・知的交流事業＞／米州交流事業費／1. 日本研究事業費／（2）日本研究機関支援

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
21	訪日研修・研究	エル・コレヒオ・デ・メヒコ	メキシコ	2016/11/20 ～ 2016/12/10	修士課程学生10名がグループで修士論文執筆のため、個別テーマについて関係者らにインタビューし、日本の図書館等の使い方などを学ぶとともに資料収集を行う約2週間の訪日研修の実施
22	久富木原玲愛知県立大学教授 (客員教授派遣)	サンパウロ大学哲学文学人間 科学部	ブラジル	2016/09/01 ～ 2016/10/10	日本文学（古典）における教育・研究の質の向上を狙う客員教授派遣事業。助成対象機関に愛知県立大学の久富木原玲教授を派遣し、『源氏物語』について全8回の講義を集中的に開講

合計額 124,705,176 円

うち共通経費 25,110 円

2. 人物交流事業費/(1) 日本研究フェローシップ(学者・研究者 長期) (米州)

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	FUKUOKA, Maki	リーズ大学 講師	日本	東京大学	2015/09/02 ~ 2016/08/01	類似性の形成：明治日本の肖像写真撮影の習慣と概念
2	HORIGUCHI, Noriko Jane	テネシー大学 准教授	日本	京都大学	2016/09/05 ~ 2017/01/05	食す帝国：現代日本における食べ物のナラティブと記憶について
3	YASUDA, Anri	ジョージ・ワシントン大学 助教授	日本	早稲田大学	2017/01/10 ~ 2017/08/09	美学、エクブラシス、コスモポリタニズム：現代日本文学における視覚芸術（1900年代から1920年代にかけて）
4	KUNIMOTO, Thalia Namiko Athena	オハイオ州立大学 助教	カナダ	上智大学	2016/01/03 ~ 2016/07/07	アンシヤス・ボディーズー戦後日本美術におけるジェンダーと国家
5	MOSTOW, Joshua Scott	ブリティッシュ・コロンビア大学 教授	カナダ	学習院大学	2017/01/08 ~ 2017/07/07	『百人一首』と近世大衆文学的リテラシー
6	PONTSIOEN, Robert Gerard	スミソニアン国立自然史博物館 研究者・事業コーディネーター	カナダ	筑波大学	2016/11/16 ~ 2017/09/11	文化遺産保存のための方策：東京の伝統工芸の実践と推進
7	ADAL, Raja Abou	シンシナティ大学 助教	米国	東京大学	2015/07/01 ~ 2016/06/30	タイプライターの時代：記述、美学、そしてグーテンベルグ革命の子どもたち
8	BRIDGES, William Henry, IV	カリフォルニア大学アーヴァイン校 助教授	米国	西南学院大学	2017/02/11 ~ 2017/07/10	影の中で遊ぶ：日本文学のフィクションにおける人種と「黒さ」（1945年から現在まで）
9	FREEDMAN, Alisa Diane	オレゴン大学 准教授	米国	早稲田大学	2017/03/15 ~ 2018/03/14	忘れ去られた米国留学をした日本人女性達の物語（1949年から1966年）
10	HAN, Eric Ching-Ann	ウィリアム・アンド・メアリー大学 准教授	米国	東京大学	2016/01/10 ~ 2017/01/09	犬養毅と日中友好の終焉
11	JONES, Meghan Maria	アルフレッド大学 助教授	米国	国際日本文化研究センター	2017/01/10 ~ 2017/08/10	日本の茶碗とその先
12	O'DWYER, Emer Sinead	オーバリン大学 助教	米国	慶應義塾大学	2016/03/15 ~ 2016/07/14	占領下日本における真実の追究
13	OKUYAMA, Yoshiko	ハワイ大学ヒロ校 准教授	米国	國學院大学	2017/01/17 ~ 2017/06/16	漫画における障害：日本のグラフィックノベルにおける他者性の記号論
14	PRICHARD, Franz Kristopher	プリンストン大学 助教授	米国	明治大学	2016/09/01 ~ 2017/08/13	写真の氾濫：中平卓馬、篠山紀信と日本文化の領土としての組織化/非組織化（1973年から1983年にかけて）
15	QUINTER, David Ralph	アルバータ大学 助教授	米国	東京大学	2016/06/01 ~ 2017/05/31	中世奈良佛教における叡尊と祈祷信仰について
16	STRAUSZ, Michael Henry	テキサスクリスチャン大学 准教授	米国	筑波大学	2015/12/22 ~ 2016/07/21	大きな問題に対する小さな解決法：移民コントロールと日本の人口危機

＜日本研究・知的交流事業＞／米州交流事業費／2. 人物交流事業費／(1) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期)

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
17	PÉREZ VILLANUEVA, Omar Everlery	ハバナ大学 教授	キューバ	慶應義塾大学	2016/08/15 ～ 2016/12/14	日本の貿易及び投資の実績：キューバの参考として

合計額 35,921,703 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／(2) 日本研究フェローシップ（論文執筆）（米州）

人文・社会学の研究者で博士論文作成のため来日する必要があるものを招へいする。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	GOTO, Miyabi	プリンストン大学 博士課程	日本	東京大学	2015/07/01 ～ 2016/06/30	理想が現実と出会うとき/ところ：明治20年代日本の文学論争をたどる
2	NAKAYAMA, Yuki	ミシガン大学 博士課程	日本	東京大学	2016/09/01 ～ 2017/08/31	情報エンターテイメント：1980～1990年代の日本のバラエティー番組、教育と日本社会
3	CAMPANA, Andrew Pasquale	ハーバード大学 博士課程	カナダ	慶應義塾大学	2015/08/17 ～ 2016/08/16	20世紀日本におけるメディアを横断する詩
4	GHADIMI, Amin	ハーバード大学 博士課程	カナダ	東京大学	2016/07/01 ～ 2017/08/31	第2次明治改革：大日本帝国と民主主義（1873～1890年）
5	PETERS, Aaron Emmanuel	トロント大学 博士課程	カナダ	同志社大学	2015/08/31 ～ 2016/08/30	複雑な同盟：1915年から1947年の日印関係
6	POLLERI, Maxime	ヨーク大学（カナダ）博士課程	カナダ	埼玉大学	2015/09/01 ～ 2016/08/31	原子力政策：福島の実験、専門的知識と科学に関する研究
7	BENNETT, Steffani Michelle	ハーバード大学 博士課程	米国	学習院大学	2016/09/30 ～ 2017/09/29	中国での日々：雪舟と明朝の絵
8	BOWMAN, Frederick Charles	オハイオ州立大学 博士課程	米国	大阪大学	2015/08/28 ～ 2016/08/27	中世日本語文法の時制と相について：存在動詞に由来する文構造に焦点をあてる
9	BOYD, David Gabriel	プリンストン大学 博士課程	米国	早稲田大学	2015/09/01 ～ 2016/08/21	作家コミュニティ：1907～1935年の集団的な文筆活動
10	BURGE, Marjorie Grace	カリフォルニア大学バークレー校 博士課程	米国	奈良文化財研究所	2016/06/15 ～ 2016/12/15	韓国3王朝の文字文化と、新羅と日本における初期の文学
11	CURTIS, Paula Renee	東京大学 博士課程	米国	東京大学	2015/09/02 ～ 2016/09/01	鍛冶力：後期中世の日本における鑄工とネットワーク形成について
12	DELGATY, Aaron Christopher	ノースカロライナ大学チャペルヒル校 博士課程	米国	早稲田大学	2016/10/01 ～ 2017/08/31	躍動するスピリッツ（精霊／アルコール）：沖縄のビール酒造の風景と生活
13	DRIAN, Jesse Lee	南カリフォルニア大学 博士課程	米国	京都大学	2015/09/27 ～ 2016/09/26	巖島の神が持つ複数のアイデンティティ：神社由来の物語に見られるネットワークについて
14	HAMES, Aaron Jeffery	ワシントン大学セントルイス校 博士課程	米国	国際基督教大学	2015/08/31 ～ 2016/08/30	全日本民医連：連携した年配者のケアについて
15	JASNY, Aaron Paul	ワシントン大学セントルイス校 博士課程	米国	東京大学	2016/09/01 ～ 2017/08/14	山と人間：小島鳥水と山岳文学におけるエコロジー

＜日本研究・知的交流事業＞／米州交流事業費／2. 人物交流事業費／(2) 日本研究フェローシップ (論文執筆)

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
16	KANEKO, Nana	カリフォルニア大学リバーサイド校 博士課程	米国	宮城教育大学	2015/08/01 ～ 2016/07/31	回復を奏でる：津波後の日本における災害救援と音楽
17	KOIKE, Evan Teruo	ブリティッシュコロンビア大学 博士課程	米国	上智大学	2016/07/11 ～ 2017/06/10	日本人男性の優しさと思ひやり：日本人の男らしさの拡大
18	KUSHELL, Michael George	ハーバード大学 博士課程	米国	愛知県立大学	2016/06/07 ～ 2017/06/06	日本の地歌舞伎における詩学と政治：場所、自己とパフォーマンス
19	LAM, Heidi King Yu	イエール大学 博士課程	米国	早稲田大学	2015/09/15 ～ 2016/09/14	伝統から生まれるもの：3.11後の日本で祭や博物館を経験する
20	LEE, Alex Chang	カリフォルニア大学アーバイン校 博士課程	米国	東京大学	2016/09/12 ～ 2017/08/11	3.11福島原発事故前後の日本の原子力政策と姿勢：日本の原子力政策決定プロセスにおけるステイクホルダー分析
21	LOWY, Christopher James	ワシントン大学 博士課程	米国	明治大学	2016/03/15 ～ 2017/03/14	ラディカルな正字法と現代日本文学
22	PEREDES, Alyssa Dawn Esquivel	イエール大学 博士課程	米国	京都大学	2017/02/01 ～ 2017/10/31	日本の生協とアジア太平洋地域における「国民の経済」の創設について
23	QUICK, Michael Yoshiharu	デューク大学 博士課程	米国	愛知学院大学	2015/08/18 ～ 2016/08/17	宗教、反宗教と世俗的な現代日本
24	RICHARDSON, Kevin Holt	カリフォルニア大学ロサンゼルス校 博士課程	米国	東京外国語大学	2015/09/29 ～ 2016/06/28	社会運動史
25	SEIFMAN, Travis	カリフォルニア大学サンタバーバラ校 博士課程	米国	琉球大学	2016/09/12 ～ 2017/08/11	琉球を演じる：近世日本における琉球使節による琉球アイデンティティの披露
26	SIVAK, Kristin Leigh	トロント大学 博士課程	米国	北海道大学	2015/07/31 ～ 2016/07/30	日本文学における使用人
27	TAO, Bo	イエール大学 博士課程	米国	一橋大学	2015/10/01 ～ 2016/09/30	戦間期における宗教、改革と日和見主義：賀川豊彦と変遷する昭和國家
28	WELLS, Richard Evan	ウィスコンシン大学マディソン校 博士課程	米国	早稲田大学	2016/09/02 ～ 2017/07/01	満州の豆：中国東北地方の大豆貿易における日本人の関与、1895～1945年
29	WILSON, Justin Jack Robert	カリフォルニア大学ロサンゼルス校 博士課程	米国	東京外国語大学	2017/01/03 ～ 2017/09/04	ユートピアのビジョンと黙示の不安：日本人の考え方における歴史、政治と言語、1930～1960年
30	KUNIGAMI, André Keiji	コーネル大学 博士課程	ブラジル	明治学院大学	2015/08/23 ～ 2016/08/22	日伯のモダニスト映画における視覚の政治と世界の想像
31	LIMA FILHO, Jose Floriano	ラジオ・セナード リポーター、編集員	ブラジル	東京大学	2016/05/31 ～ 2016/09/29	龍の躍進：日本のODAと中国の発展
32	SAKAGUCHI, Noemia Fumi	サンパウロ大学 博士課程	ブラジル	愛知教育大学	2015/09/28 ～ 2016/09/26	日本におけるブラジル人児童の識字能力：文化と教育の役割

合計額 66,045,506 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費/(3) 日本研究フェロシップ(学者・研究者 短期) (米州)

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	HASEGAWA, Atsushi	ケンタッキー大学 助教授	日本		2016/05/30 ~ 2016/07/27	日本における短期留学者の言語生活：言語の社会化に関する見方
2	TAMANOI, Mariko	カリフォルニア大学ロサンゼルス校 教授	日本		2016/08/10 ~ 2016/09/20	引き裂かれた子どもたち：日本帝国の戦災孤児
3	ROWE, Mark Michael	マクマスター大学 准教授	カナダ		2016/07/16 ~ 2016/08/05	女性僧侶の現状
4	GAINTY, Denis Charles	ジョージア州立大学 准教授	米国		2016/08/03 ~ 2016/09/28	接がれた伝統：日本におけるブルーグラス音楽、1945~1995年
5	PARK, Kang Hoon	サウスイースト・ミズーリ州立大学 教授	米国		2016/06/22 ~ 2016/08/19	日本の銀行市場において銀行統合は効率化、競争力、安定を促したか
6	STARLING, Jessica Dawn	ルイスアンドクラークカレッジ 助教授	米国		2016/07/08 ~ 2016/08/21	現代日本における女性の宗教的文学の創作（婦人教化）と女性仏教協会について
7	MANDUJANO SALAZAR, Yunuen Ysela	メキシコ国家科学技術審議会 (CONACYT) 研究員	メキシコ	東京大学	2016/06/01 ~ 2016/07/27	2020年東京オリンピックにむけて：メディアによる外国人イメージの形成とそれが日本人の非日本人認識に与える影響
8	IACOBELLI DELPIANO, Pedro	チリ・カトリック大学 助教	チリ	早稲田大学	2016/07/05 ~ 2016/07/27	チリと日本—中立から国交断絶へ（1941-1943）
9	MAYUMI, Lia	サンパウロ市文化局 修復保存建築士	ブラジル		2016/12/26 ~ 2017/02/22	文化遺産の保存とマネジメント：日本の「文化的景観」を理解する
10	SAITO, Cecilia Noriko Ito	サンパウロ・カトリック大学 研究者	ブラジル		2016/06/01 ~ 2016/06/25	現代日本視覚文化の体験の画像

合計額 9,508,913 円
うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費/(1) 知的交流強化

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進することを目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議、セミナー、ワークショップ等）を開催する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	ルベン・ダリオ記念事業	ニカラグア	2016/05/24 ~ 2016/05/30	19世紀のニカラグアの詩人で、スペイン語圏文学の巨星、ルベン・ダリオの没後100年を記念して日本において2016年5月に講演会（東京、京都）を実施。ルベン・ダリオの研究者であるホルヘ・アレジャーノ（作家）を講演者として招へい
2	漱石国際エッセーコンテスト	中国 カナダ 米国 ロシア	2016/06/24 ~ 2016/12/15	夏目漱石没後100周年を記念して国際エッセーコンテストを開催。優秀者を日本に招へいして表彰式を開催
3	夏目漱石国際シンポジウム	全世界区分困難	2016/12/08 ~ 2016/12/10	漱石の没後100年記念の年に、各国から日本文学、日本文化や翻訳の分野の専門家を集め、3日間のシンポジウムを実施

合計額 3,872,516 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／(2) 知的交流会議助成

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進することを目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議等）に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
1	アジア包摂型都市モデルの構築に向けた国際シンポジウム	韓国 中国 インドネシア タイ オーストラリア	「アジア包摂型都市モデルの構築に向けた国際シンポジウム」実行委員会	2016/04/01 ～ 2017/02/28	2016年9月、「復元力（レジリエンス）のある都市をめざして—アジアと欧州を架橋する先端的都市論」をテーマに掲げ、都市再成へのさまざまな取り組みについて研究者・実務家・実践家・市民と広く共有すべため、国際シンポジウムを開催
2	カルチュラル・タイフーン2016	韓国 台湾 中国 マレーシア	カルチュラル・タイフーン2016実行委員会	2016/04/01 ～ 2016/09/30	2016年8月、東京藝術大学において、“それを感じられるか？ Can You Feel It? —グローバル化する都市への文化的介入”をテーマに、基調講演者を招いての国際シンポジウムや、個人・団体の2種類の研究発表に加え、音楽、映画、美術など、文化実践の発表を交えたイベントを2日間にわたり開催
3	移民・亡命と所有財産	カナダ	ヴィクトリア大学	2016/04/01 ～ 2016/08/31	2016年春、日加の研究者がカナダ・バンクーバーに集い、明治・大正期の出稼ぎ農民と農地所有の関係、また1940年代のカナダにおける日系移民の強制収用や土地没収を含む、人の移動と財産所有のテーマについて、フィールド・トリップなどを含むワークショップを実施
4	日本の未来 (JFI and EJARN Joint Conference)	カナダ	ウォータールー大学	2016/05/01 ～ 2017/03/31	2016年12月、「日本の未来」(Japan's Future)というテーマの下、日欧カナダの学者計23名が日本で一同に会し、現在の日本が直面している短中期的な経済的・社会的課題について意見を交換
5	TPP チリと日本の挑戦	チリ	チリ・カトリック大学	2016/04/01 ～ 2017/01/31	日チリEPA締結10周年の2017年を前に、2016年11月、TPPによって生じる困難や新たな機会について議論するため、日本からも専門家を招へいたシンポジウムをチリ・カトリック大学にて開催
6	第24回全伯日本語・日本文学・日本文化学会/第11回ブラジル日本研究国際学会	ブラジル	アマゾナス連邦大学	2016/04/01 ～ 2016/12/30	2016年9月、「アマゾン川合流における異文化交流」をテーマに、日本語・日本文学・日本文化、国際関係、移民等さまざまな分野を専門にした日本・ブラジル両国の研究者が集い、講演・シンポジウム形式で研究発表を行う大会で、隔年で開催される全伯日本語・日本文学・日本文化学会・ブラジル国際日本研究学会の一環として実施（ブラジル北部で初めての開催）
7	おとぎ話のリオリエンテーション — 文化横断的アダプテーションのいま	オーストラリア 英国 ギリシャ スイス スペイン	神奈川大学人文学研究所	2016/04/01 ～ 2017/03/31	2017年3月、現代文化の中でのおとぎ話や民話のアダプテーションの国際比較をテーマに、欧米、アジア、オセアニアなど世界各地の研究者52名が横浜に集い、2日間にわたって英語での討論を実施

＜日本研究・知的交流事業＞／米州交流事業費／3. 催し等事業費／（2）知的交流会議助成

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
		ポーランド			

合計額 7,261,131 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／ (3) 現代日本理解特別プログラム

現代日本に対する理解促進と次世代の知日派研究者育成を目的とし、海外の大学における社会科学分野の現代日本関連講座開設や講義拡充のための資金を助成する。

事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
1 人間同盟の守備強化：社会経済的挑戦と日米ベスト・プラクティス・レスポンス（5年計画事業の2年目）	米国	ジョンズ・ホプキンス大学 SAIS（高等国際問題研究大学院）	2016/05/07 ～ 2017/05/31	米国の大学生の日本研究教育、日米協力の人的基盤の強化などを目的とし、人間の安全保障における日米の政策的課題の理解や課題解決に取り組むベスト・プラクティスの事例研究などを行うため次の活動を実施。日米協力にかかる重要分野をテーマとした新規講座開発（2年目のテーマは日米の医療制度問題）、ベスト・プラクティス調査を行う教員及び学生による訪日研究助成、研究セミナーの開催等。また上記の活動を補佐するライシャワー政策研究フェローの採用を実施
2 岐路に立つ日本：日本の政治・外交についてのイエール・プロジェクト（5年計画事業の2年目）	米国	イエール大学	2016/07/20 ～ 2017/06/30	「日本の政治・外交についてのイエール・プロジェクト」を創設し、次の活動を実施。日本の政治・外交関連のコースを教授する博士研究員・客員教授の雇用、招へい講師によるセミナーシリーズ、有識者を招いての国際会議、イエール大教職員及び学生（院生及び学部生）への研究給付金
3 現代日本についての新世代の指導者及び先駆者の教育（5年計画事業の2年目）	米国	スタンフォード大学	2017/01/09 ～ 2018/01/08	将来世界各地でリーダーシップを担う新世代の学生を対象に、従来のカリキュラムの枠を越え、イノベーション、経済力学、日本の国際平和・協力への貢献、日本の国際経済・地政学的課題への対応に関する最新の議論を提供する講座の新規開設等を実施
4 21世紀における日本のグローバル・リーダーシップ：将来の課題（3年計画事業の2年目）	米国	ハーバード大学	2017/02/01 ～ 2018/03/15	21世紀に日本や東アジアが直面する課題について、日本のグローバル・リーダーシップをテーマにした研究への関心喚起や議論の活性化を高める活動を通して、日米関係の将来を担うリーダーを養成、2国間の知的な協同・協力の強化を目的として、次の活動を実施。特別レクチャー・シリーズ、シンポジウム・夕食講演会等、客員フェローの招へい、オフサイト会議、大学院生向けの研究助成等を実施

合計額 75,990,329 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／ (4) 地域リーダー・若者交流助成

日本と海外の市民青少年の相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業（通常の助成事業）に対し、旅費の一部を助成する。

事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
1 国際高校生フォーラム IN 石巻西高校	韓国 米国 台湾	宮城県石巻西高等学校父母教師会	2016/11/01 ～ 2017/01/15	2016年11月、世界各地で多発するさまざまな災害への理解を深めることを目的に、米国、韓国、台湾、日本の高校生が災害に関するそれぞれの取り組み・対策について発表し、共同宣言採択という形で発信するほか、被災地の復興状況等についてのフィールドワークも実施
2 第62回国際学生会議	インドネシア フィリピン ベトナム ブルガリア	日本国際学生協会	2016/08/25 ～ 2016/11/06	2016年夏、日本を含む世界5カ国、計18大学の学生（日本人36名、外国人19名）が東京に集い、13日間に渡り共同生活を送りながら、「開かれた対話から実感する多様性～未来を創る私たちが今考えよう～」を総合テーマとする会議を開催
3 日加学術コンソーシアム：第8回 日加学生フォーラム	カナダ	関西学院大学	2016/08/01 ～ 2017/03/31	2017年2月、『移民政策と国境：統合と排斥』というテーマのもと、日加学術コンソーシアム加盟校（日本側11大学、カナダ側10大学）から選出された28名（両国それぞれ14名ずつ）の学生がカナダ・バンクーバーにあるプリティッシュ・コロンビア大学に集結し、寝食を共にしながら、学生の視点で提言にまでまとめていく事業
4 ハーバード・慶應・イニシアチブ・フォー・クリエイターズ	米国	ハーバード・慶應・イニシアチブ・フォー・クリエイターズ	2016/08/22 ～ 2016/10/26	2016年8月、ハーバード大学生と日本人大学生（慶應義塾大学、東京大学ほか）が東京で合宿を行い、世界で活躍できるクリエイティブな人材の育成を目的として、日本の課題についての議論や文化体験プログラムなどを実施
5 日米原爆資料アーカイブ利活用ワークショップ	米国	広島女学院中学高等学校	2016/09/15 ～ 2017/11/24	2016年9月、米国ニューヨーク及びボストンにて開催された『日米原爆資料アーカイブ利活用ワークショップ』に広島女学院高校の生徒を派遣し、内外高校生その他の参加者と共に、広島・長崎の原爆の被害を伝えるデジタル・アーカイブ（「広島アーカイブ」「長崎アーカイブ」）の体験会、ワークショップ、米国在住被爆者による講話などを実施
6 西日本国際学生事業	中国 インドネシア ベトナム オランダ スイス スウェーデン フィンランド ベルギー	日本国際学生協会	2016/09/04 ～ 2016/11/11	2016年9月、「関西まるごと」というコンセプトのもと、世界各国から招へいた学生13名と日本人学生20名が一緒になり、企業訪問、文化紹介、料理、観光などを通じた交流を実現

＜日本研究・知的交流事業＞／米州交流事業費／3. 催し等事業費／ (4) 地域リーダー・若者交流助成

事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
	チェコ ハンガリー ポーランド イスラエル			
7 小松サマースクール 2016	全世界区分困難	小松サマースクール実行委員会	2016/07/29 ～ 2016/10/03	2016年夏、全国から選抜した60名の高校生が石川県小松市に集い、国内外の大学生と5泊6日の合宿形式にて交流し、英語によるセミナーや文化体験、各界の社会人との対話などを実施
8 GNLF 2016本会議 横浜大会	全世界区分困難	グローバル・ネクストリーダーズフォーラム学生本部 日本委員会	2016/08/01 ～ 2017/03/31	2017年2月、世界各国から学生・講師を横浜に招へいし、「持続可能性」に関するレクチャー・議論を経て、最終報告会のプレゼンテーションにて本会議の成果を発表するとともに、セッションの合間には、各種フィールドワークや観光、映画鑑賞会なども挟むことにより、参加者が日本社会の抱える問題や日本の文化について理解を深める機会をあわせ提供
9 英語キャンペーン	全世界区分困難	日本学生協会 (JNSA) 基金	2016/08/02 ～ 2016/10/10	海外からの留学生と日本人大学生が山梨県と徳島県それぞれにおいて2016年8月の3日間に渡り実施するプログラムで、日本の中学生に対し、「話すこと、聞くこと、読むこと、書くこと」の4技能それぞれについて生の英語に接する機会を提供
10 エイチラボ 東京 2016	全世界区分困難	一般社団法人エイチラボ	2016/08/08 ～ 2016/10/23	2016年8月、海外の大学生（主にハーバード大学）と日本の大学生が運営者となり、「共同生活を通じたリベラルアーツ教育」をキーワードに、高校生を主対象とした啓蒙プログラム（「サマースクール」）を東京にて実施

合計額 7,490,772 円

うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費

- (1) 北京日本学研究センター招へい（北京外国語大学）
- (2) 北京日本学研究センター招へい（北京大学）
- (3) 北京日本学研究センター派遣（北京外国語大学）
- (4) 北京日本学研究センター派遣（北京大学）
- (5) 北京日本学研究センター運営（北京外国語大学）
- (6) 北京日本学研究センター運営（北京大学）
- (7) 北京日本学研究センター研究支援（北京外国語大学）
- (8) 北京日本学研究センター研究支援（北京大学）
- (9) 日本研究ネットワーク強化
- (10) 日本研究ネットワーク強化助成
- (11) 日本研究機関支援

2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）
- (2) 日本研究フェローシップ（論文執筆）
- (3) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）
- (4) 日本研究フェローシップ（高砂熱学工業）

3. 催し等事業費

- (1) 知的交流強化
- (2) 知的交流会議助成
- (3) 現代日本理解特別プログラム
- (4) 地域リーダー・若者交流助成
- (5) 日中知的交流強化

1. 日本研究事業費／(1) 北京日本学研究中心招へい（北京外国語大学）

北京外国語大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、日本研究者の招へいを行う。

	事業名	被招へい者	受入機関	期間	事業内容
1	2016年博士フェロー（YUAN, Jianhua）	YUAN, Jianhua	同志社女子大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	現代日本漢語の品詞性に関する研究—多品詞性と品詞性の臨時的転用を中心に—
2	2016年博士フェロー（ZHANG, Xiaoming）	ZHANG, Xiaoming	国際日本文化センター	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本古学派における孟子受容について
3	2016年博士フェロー（ZHAO, Jiyu）	ZHAO, Jiyu	早稲田大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	仏教的文脈における『夢記』研究
4	2016訪日研究（修士30期生）平成28年度分	胡曉格他計15名	大阪大学大学院文学研究科	2016/03/30 ～ 2016/07/31	北京日本学研究中心の修士課程学生に訪日研究の機会を提供。日本各地の大学・研究機関等の教授・研究者が受入教官となり、修士論文の草稿作成・資料収集を指導
5	2016訪日研究（修士30期生）中間報告会・レセプション			2016/06/10	北京日本学研究中心の修士・博士課程学生の訪日研究中間報告会及びレセプションを開催するとともに同センターの主任を招へい
6	2017訪日研究（修士31期生）平成28年度分	劉志毅 他計15名	早稲田大学大学院教育学研究科	2017/03/29 ～ 2017/08/01	北京日本学研究中心の修士課程学生に訪日研究の機会を提供。日本各地の大学・研究機関等の教授・研究者が受入教官となり、修士論文の草稿作成・資料収集を指導

合計額 33,119,268 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費/ (2) 北京日本学研究中心招へい (北京大学)

北京大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、日本研究者の招へいを行う。

	事業名	被招へい者	期間	事業内容
1	2016訪日研修 (博士第11期)	宋慶宇他計17名 (学生) 王勇他計3名 (随行者)	2016/05/09 ~ 2016/05/23	北京大学現代日本研究センターの講義受講生 (博士第11期) に対し、座学で得た理解を深める為に15日間の訪日研修を実施
2	2017訪日研修 (博士第12期)	劉明利他計2名 (随行者) 趙明月他計20名 (学生)	2017/05/08 ~ 2017/05/22	北京大学現代日本研究センターの講義受講生 (博士第12期) に対し、座学で得た理解を深める為に15日間の訪日研修を実施

合計額 11,757,733 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／(3) 北京日本学研究センター派遣（北京外国語大学）

北京外国語大学で実施される現代日本研究講座に対し、専門家、行政官等有識者を派遣する。

	事業名	被派遣者	期間	事業内容
1	日本側主任教授	笠原 清志	2017/04/01 ～ 2018/03/31	北京日本学研究センターの教育・研究活動及び運営方針の策定・実施にかかる助言を基金及びセンターに与えるとともに「日中比較研究」の講義を担当
2	日本側事務主任	畔上和子	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本側主任教授、派遣教授を補佐するとともに、北京日本学研究センター内の日本側事務局の運営事務を担当
3	2016春学期派遣（日本語教育学）	高見澤孟	2016/05/03 ～ 2016/05/25	北京日本学研究センターにおいて、教育コースの講義・学生指導を担当
4	2016春学期派遣（日本文学）	河野貴美子	2016/05/28 ～ 2016/06/18	北京日本学研究センターにおいて、日本文学コースの講義・学生指導を担当
5	2016秋学期派遣（日本語学）	村木新次郎	2016/09/04 ～ 2016/09/22	北京日本学研究センターにおいて、言語コースの講義・学生指導を担当
6	2016秋学期派遣（日本経済）	下谷政弘	2016/10/07 ～ 2016/10/21	北京日本学研究センターにおいて、経済コースの講義・学生指導を担当
7	2016秋学期派遣（日本文化）	土田健次郎	2016/12/18 ～ 2016/12/30	北京日本学研究センターにおいて、文化コースの講義・学生指導を担当
8	2017春学期派遣（日本文学）	山口俊雄	2017/03/01 ～ 2017/03/15	北京日本学研究センターにおいて、日本文学コースの講義・学生指導を担当
9	2017春学期派遣（日本語教育）	細川英雄	2017/03/15 ～ 2017/04/14	北京日本学研究センターにおいて、日本語教育コースの講義・学生指導を担当

合計額 16,179,911 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／(4) 北京日本学研究中心派遣（北京大学）

北京大学で実施される現代日本研究講座に対し、専門家、行政官等有識者を派遣する。

	事業名	被派遣者	北京大学内受入機関	期間	事業内容
1	日本側主任教授	角南篤	北京大学現代日本研究センター	2015/09/01 ～ 2016/08/31	北京大学現代日本研究センター運営等を担当
2	「環境」（博士第11期）	染野憲治	北京大学現代日本研究センター	2016/04/10 ～ 2016/04/13	北京大学現代日本研究センター博士第11期生に対する「環境」科目での講義を担当
3	「日本の外交・安全保障政策」（博士第12期）	道下 徳成	北京大学現代日本研究センター	2016/11/02 ～ 2016/11/04	北京大学現代日本研究センター博士第12期生に対する「日本の外交・安全保障政策」科目での講義を担当
4	「国土とインフラ整備～日本の経験と日中比較～」(博士第12期)	家田仁	北京大学現代日本研究センター	2016/11/02 ～ 2016/11/08	北京大学現代日本研究センター博士第12期生に対する「国土とインフラ整備～日本の経験と日中比較～」科目での講義を担当
5	「日本文化論」（博士第12期）	毛丹青	北京大学現代日本研究センター	2017/02/25 ～ 2017/02/26	北京大学現代日本研究センター博士第12期生に対する「日本文化論」科目での講義を担当
6	「日中メディア比較」（博士第12期）	高井潔司	北京大学現代日本研究センター	2017/03/03 ～ 2017/03/06	北京大学現代日本研究センター博士第12期生に対する「日中メディア比較」科目での講義を担当
7	「日中関係」（博士第12期）	高原明生	北京大学現代日本研究センター	2017/03/12 ～ 2017/03/15	北京大学現代日本研究センター博士第12期生に対する「日中関係」科目での講義を担当
8	「環境」（博士第12期）	染野憲治	北京大学現代日本研究センター	2017/03/16 ～ 2017/03/17	北京大学現代日本研究センター博士第12期生に対する「環境」科目での講義を担当
9	「日本の教育改革の動向と今日の教育」（博士第12期）	樋口修資	北京大学現代日本研究センター	2017/03/19 ～ 2017/03/21	北京大学現代日本研究センター博士第12期生に対する「日本の教育改革の動向と今日の教育」科目での講義を担当
10	「日本における国・地方関係と地方自治」（博士第12期）	堀江 正弘	北京大学現代日本研究センター	2017/03/28 ～ 2017/04/02	北京大学現代日本研究センター博士第12期生に対する「日本における国・地方関係と地方自治」のテーマの講義を担当
11	「日本の法制度」（博士第12期）	鈴木賢	北京大学現代日本研究センター	2017/04/05 ～ 2017/04/09	北京大学現代日本研究センター博士第12期生に対する「日本の法制度」のテーマの講義を担当
12	「日本の経済」（博士第12期）	岡崎哲二	北京大学現代日本研究センター		北京大学現代日本研究センター博士第12期生に対する「日本の経済」のテーマの講義を担当

合計額 4,719,369 円
うち共通経費 1,728 円

1. 日本研究事業費 / (5) 北京日本学研究中心運営 (北京外国語大学)

北京外国語大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、事業運営に対する支援等を行う。

	事業名	期間	事業内容
1	協力会議	2016/04/01 ~ 2017/03/31	北京日本学研究中心の運営に関する基本方針、運営、研究・教育活動の内容等について、日中の関係者、関係機関が協議

合計額 1,929,910 円
うち共通経費 8,029 円

1. 日本研究事業費 / (6) 北京日本学研究中心運営 (北京大学)

北京大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、事業運営に対する支援等を行う。

	事業名	期間	事業内容
1	現地経費 (運営)	2016/04/01 ~ 2017/03/31	北京大学現代日本研究センター現地運営にかかる経費
2	連携会議等出張費	2016/06/23 ~ 2016/06/25	北京大学現代日本研究センター主任教授等運営に関わる教員、日本側主任教授、基金職員により、同センターの運営方針等について議論する連携会議及び、博士課程選考面接、訪日研修説明会にかかる出張費
3	博士第12期生面接	2016/10/20 ~ 2016/10/22	北京大学現代日本研究センター博士第12期生の面接

合計額 10,899,663 円
うち共通経費 296,099 円

1. 日本研究事業費 / (7) 北京日本学研究中心研究支援 (北京外国語大学)

北京外国語大学北京日本学研究中心の日本研究者育成を支援する。

	事業名	期間	事業内容
1	客員教授	2016/04/01 ~ 2017/03/31	北京日本学研究中心において、諸コースの講義・学生指導を担当
2	教材等購送	2016/04/01 ~ 2017/03/31	北京日本学研究中心に対し講義用教材、図書館資料を購送
3	現地経費 (教育・研究)	2016/04/01 ~ 2017/03/31	北京日本学研究中心が実施する紀要「日本学研究」ほか日本研究図書の出版、研究プロジェクト及び同センター教授による地方講演にかかる経費等の支援
4	文献複写	2016/04/01 ~ 2017/03/31	北京日本学研究中心図書資料館が日本国内の図書館に対して文献複写依頼を行う経費を支援

合計額 12,228,860 円
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費/(8) 北京日本学研究中心研究支援 (北京大学)

北京大学北京日本学研究中心の日本研究者育成を支援する。

	事業名	期間	事業内容
1	教材等購送	2016/04/01 ~ 2017/03/31	北京大学現代日本研究センターに対し講義用教材、図書館資料を購送

合計額 147,203 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／(9) 日本研究ネットワーク強化

学問分野を超えた日本研究者・研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国の長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や元日本人留学生の組織化・活動を支援する。

	事業名	対象国・地域	開催国	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	AAS 年次総会（トロント）	韓国 台湾 中国 インド バングラデシュ	カナダ	トロント	シェラトン・センター	2017/01/01 ～ 2017/03/31		AAS 年次総会（2017年3月 トロント）への参加旅費支援。対象は、東アジア及び南アジア

合計額 11,798,071 円
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／(10) 日本研究ネットワーク強化助成

国境・学問分野を越えた日本研究者・研究機関間の連携、相互協力を推し進めるべく、学会の横断的な組織化を支援する。

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
1	韓国日本研究総連合会	韓国日本研究総連合会	韓国	2016/04/01 ～ 2016/06/30	「新たな日韓関係の模索のための日本研究」をテーマに、人文科学分野の4つの学会が集う国際学術大会及びシンポジウムを開催
2	韓国日本研究団体（代表機関；韓国日本学会）	韓国日本研究団体（代表機関；韓国日本学会）	韓国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	「東アジアの人文精神と日本研究」テーマに、ソウル首都圏を中心とした学会や日本研究機関が国際学術大会を開催
3	東アジア日本研究者協議会主催第一回国際学術大会	ソウル大学日本研究所	韓国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	11月30日から12月1日まで二日間、韓国・松島コンベンシアで開催される国際学術会議。特別講演、共同パネル、自由パネル、次世代パネル等で構成。特別講演は青木保によるもの。共同パネルは40個。次世代パネルは30人の大学院生が参加
4	2016年中華日本学会年次総会及び「東アジア視野における日本研究」学術検討会	浙江工商大学東亜研究院	中国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	中華日本学会という中国最大の日本研究組織の年次学会を申請機関で開催。前年事業の総括と翌年の事業を展望するとともに、会議後半では日本や韓国、米国の研究者等学会以外の研究者も参加して基調講演や研究発表を実施
5	インドネシア日本研究学会	インドネシア日本研究学会	インドネシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	インドネシア大学文学部日本語学科及び同大学大学院日本地域研究科出身者のネットワークが中心となる学会で、地方への成果還元を重点を置いた運営方針で活動する。年次総会兼シンポジウム、地方公開セミナー及び2回の学術ジャーナルの発行を実施
6	カンボジア元日本留学生同窓会	カンボジア元日本留学生同窓会	カンボジア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
7	シンガポール元日本大学卒業生協会	シンガポール元日本大学卒業生協会	シンガポール	2016/04/01 ～ 2017/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
8	タイ国日本研究協会	タイ国日本研究協会	タイ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	タイの主要大学の中堅・若手研究者が中心となる横断的な全国組織。年次総会（研究会）、定例運営委員会、ジャーナルの発行を支援
9	タイ国元日本留学生協会	タイ国元日本留学生協会	タイ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
10	元日本留学生フィリピン連盟	元日本留学生フィリピン連盟	フィリピン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
11	ブルネイ元日本留学生会	ブルネイ元日本留学生会	ブルネイ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
12	ベトナム元日本留学生会	ベトナム元日本留学生会	ベトナム	2016/04/01 ～ 2017/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
13	東方政策留学生同窓会（平成27年度）	東方政策留学生同窓会	マレーシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
14	東方政策留学生同窓会（平成28年度）	東方政策留学生同窓会	マレーシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
15	マレーシア元留日学生協会	マレーシア元留日学生協会	マレーシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
16	ミャンマー元日本留学生協会	ミャンマー元日本留学生協会	ミャンマー	2016/04/01 ～ 2017/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
17	ラオス元日本留学生会	ラオス元日本留学生会	ラオス	2016/04/01 ～ 2017/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援

合計額 32,067,899 円
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／(11) 日本研究機関支援

各国において日本研究の中核的役割を担うべき単一・少数の機関に対し、日本研究事業の拡充・発展に必要な様々な支援を、包括的、集中的且つ中長期的に行い、該当国の日本研究基盤となる拠点機関の整備を進める。

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
1	後進育成のための大学院生訪日研修支援事業	国民大学校	韓国	2016/04/01 ～ 2016/12/31	国民大学国際学部大学院にて日韓関係や日本政治を研究する大学院生に対し、訪日により日本の研究者や学生との知的交流及び資料調査の機会を提供
2	東北アジア近海圏協力レジームの構築へ向けて：関係ネットワークの認識と制度	国民大学校	韓国	2016/04/01 ～ 2016/12/31	島根県立大学、慶熙大学、高麗大学との共同研究において東北アジア近海圏協力レジームをめぐる関係ネットワークの認識と制度の構築を分析し、その成果を本会議で発表
3	日本学図書出版	翰林大学校	韓国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	『朝日新聞（鮮満版）』の1918年、1919年分の記事名索引を刊行
4	図書拡充（助成）	翰林大学校	韓国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	『満蒙』、『沖縄教育』、『毎日新聞外地版』の購入費用を助成
5	『跨境/日本語文学研究』第3号及び『東アジアの大衆化社会と日本文学』刊行事業	高麗大学校	韓国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	申請機関が発行する国際専門学術誌『跨境/日本語文学研究』第3号の出版。テーマは『東アジアにおける日本文化翻訳と翻訳文化』
6	図書拡充（助成）	高麗大学校	韓国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	研究院内グローバル言語政策研究センターの研究基盤整備のための基礎資料を拡充
7	日本専門家招請セミナー	ソウル大学校日本研究所	韓国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	研究者に限らない多様な分野の日本専門家を招き、日本に関するさまざまな争点について講演・討論。ポスドクの若手研究者が自身の研究を発表する場としても活用
8	ジュニアフェロー	ソウル大学校日本研究所	韓国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本関連のレクチャー「日本生活世界探求教室」やワークショップに参加した学部生のうち、特に優秀な5名を対象に訪日研修の機会を提供
9	大学院生現地資料調査	ソウル大学校日本研究所	韓国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	次世代の日本研究者育成を目的に、大学院生に日本での資料の調査及び収集の機会を提供。帰国後は報告会で論文を発表し、活動内容をまとめた報告書でも成果を普及
10	英文ジャーナル	ソウル大学校日本研究所	韓国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	韓国の日本研究成果を海外に発信するため、韓国国内の日本研究優秀論文を7編選定し、英語に翻訳して出版
11	図書拡充（助成）	ソウル大学校日本研究所	韓国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	新聞及び雑誌の年間購読費用を助成
12	「現代日本金融論」他	国立政治大学	台湾	2016/09/01 ～ 2017/01/31	岩本武和（京都大学大学院経済学研究所准教授）を派遣し、「現代日本金融論」、「日本と国際経済」の講義を担当。9月から5か月間
13	新時代の日台関係—社会科学領域の学術ダイアローグ—	国立政治大学	台湾	2016/09/01 ～ 2017/03/31	2016年に政治大学で開催予定の、日台研究者によるシンポジウム。テーマは日台関係に関わる社会科学分野で、テーマごとにセッションを設けて討論
14	「日本と両岸関係」他	国立政治大学	台湾	2017/02/22 ～ 2017/06/23	松田康博（東京大学東洋文化研究所教授）を派遣し、「日本と両岸関係」、「日本の外交政策」の講義を担当。2017年2月から約5か月間

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
15	シンポジウム「方法としての越境と混血―詩人黄瀛西端110年を記念して―」	四川外国語大学	中国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本から講演者6名を招き、詩人黄瀛の弟子をはじめ中国全土の日本研究と日本語教育の現場で活躍している研究者、若手教師、重慶市内の各大学の日本語学科の大学院生を対象に、集中講義と交流会を実施する国際シンポジウムを開催
16	中国大学第十回「日本歴史文化高級講習班」	浙江工商大学	中国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	中国の他大学から若手研究者を受け入れ、日本の歴史文化や日中関係史の専門研究者による講義を実施するほか、参加者によるディスカッション、同大学で実施する国際シンポジウムへの参加、日中文化交流史に関する史跡視察等を実施し、広く研究者を育成
17	訪日研究	東北師範大学	中国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本の学界との連携、交流を推進し、各自の専攻分野での関連研究を進めるため、申請機関の4名の教員が訪日し、日本の研究者との学术交流と資料収集を実施
18	国内集中講座	東北師範大学	中国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	南開大学日本研究院楊棟梁教授及び浙江工商大学東亜研究院王勇教授を招いて日本経済、社会、文化史に関する集中講座と学术交流を実施
19	客員教授派遣助成	復旦大学	中国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	東京大学東洋文化研究所・松田康博教授を招請し、「安全保障をめぐる日中関係」と題した集中講義を実施
20	シンポジウム「日本の社会保障制度及び関連産業の発展・学術研究会」	復旦大学	中国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日中両国の経済学及び社会保障分野の研究者を集め、日本の社会保障制度の変遷や関連産業の発展について、また財政支出及び市場資源の活用に関する経済効果と問題点について議論し、高齢化が急速に進む中国における今後の社会保障に関連する産業の発展と日中経済協力の可能性と方向について検討
21	図書拡充	復旦大学	中国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	中国南方部の日本関係図書資料センターを目指し、特に経済、政治、文化に関する図書資料を収集
22	図書拡充	南開大学	中国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本研究資料センターとしての機能を高めるべく、日本歴史・文化に関する最新著書のほか、現代日本の政治・外交・経済の研究分野に関する資料を中心に収集
23	大学院生訪日研修	南開大学	中国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	同研究院にて日本研究に関する学位論文を執筆している大学院生6名と引率教員1名の計7名が15日間に渡って訪日し、大学や研究機関を訪問、日本研究者からの指導を受けるとともに関係分野の資料収集を実施
24	共同研究「中国の東北地域の開発振興と日本」	遼寧大学	中国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	地域開発の理論や研究の現状と中国東北地域の開発の課題、日中の地域開発の比較及び日本の経験、日本を中心とする北東アジア諸国との国際交流と中国東北地域の開発振興の三テーマについて、北海学園大学や日本国際アジア共同体学会と共同研究を実施し、最後にシンポジウムを実施
25	訪日研究	遼寧大学	中国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	同研究所の研究員4名を選定して富山大学に派遣し、同大学の研究者と交流するほか、日本の歴史や経済、日本文化、政治分野における研究資料を収集
26	日本唐代文史研究書の翻訳出版	西北大学	中国	2016/04/01 ～ 2017/12/30	妹尾達彦『隋唐長安と東亜比較都城史』や丸橋充拓『唐代軍事財政と軍事儀禮』等、日本における唐代文学・史学研究の優れた著書や論文3種を中国語に翻訳して出版

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
27	修士課程運営経費	インドネシア大学大学院	インドネシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	インドネシア大学大学院日本地域研究科の1年間の運営経費（奨学金、講師謝金・研究費、諸経費等）を支援
28	コンテンポラリートラディション：今日における日本伝統芸能及び演劇	シンガポール国立大学	シンガポール	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本伝統芸能及び演劇に関するワークショップ、2016年10月13日から15日の3日間行われる。参加者は学者や伝統芸能のパフォーマーなど。この会議はシンガポール国立大学日本研究学科創設35周年並びに日本-シンガポール外交関係樹立50周年を祝うもの
29	訪日研修	タマサート大学	タイ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	大学院生が訪日し、タイでは入手困難な文献や資料を入手し、論文やリサーチ指導を受けられるよう支援
30	非常勤講師謝金	タマサート大学	タイ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本学科が目標とする学際的な日本研究教育を促進するため、教養学部以外の他学部や他大学から出講する講師に対し謝金を支払うもの
31	日本研究ジャーナル出版	タマサート大学東アジア研究所	タイ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本研究ジャーナル2号分の出版と広報用ポスター作成
32	The Comtemporary Japan Book	タマサート大学東アジア研究所	タイ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	今後、タイにおける日本研究のバイブルとなるような現代日本の概説本
33	教員拡充助成	チェンマイ大学	タイ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	田辺繁治・国立民族学博物館名誉教授に対する給与支援。修士課程が初期段階であり、タイ人教官のみで十分な指導が行えていないことから、運営指導・学生指導等のため、ベテランの日本人教授の存在が必要不可欠
34	図書拡充	チェンマイ大学	タイ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	主に社会科学分野（ポップカルチャー、現代日本社会）、日本文学関連図書を寄贈
35	訪日研究	チェンマイ大学	タイ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	大学院生4名及び教員2名が2週間、資料収集、フィールドリサーチのために訪日。お茶の水女子大、早稲田大学などが資料収集を支援
36	客員教授派遣	チュラロンコン大学文学部東洋言語学科日本研究修士プログラム	タイ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	荒木浩（国際日本文化研究センター教授）が、日本文学について講義
37	訪日研究・研修	チュラロンコン大学文学部東洋言語学科日本研究修士プログラム	タイ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	博士論文執筆中の大学院生5名が来日し、関連調査を実施するとともに、協力大学の日本人教員が論文指導を実施
38	図書拡充	アテネオ・デ・マニラ・大学日本研究プログラム	フィリピン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	社会科学、歴史学、文化（食など）分野の文献を中心に支援
39	図書拡充	デ・ラ・サール大学	フィリピン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	社会科学、政治経済分野の文献を中心に支援
40	出版助成「国家を超えるー東アジアにおける移動、社会統合、シティズンシップー」	デ・ラ・サール大学	フィリピン	2016/04/01 ～ 2017/07/31	Johanna o. Zulueta（創価大学）とBenjamin A. San Jose（デ・ラ・サール大学）の共同編集として、De La Salle Publishing Houseより出版。日本-フィリピンの移民研究の査読済ペーパーも多数含まれる日本研究に資する助成

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
41	日本学集中講座	ベトナム国家大学付属人文社会科学大学（ハノイ校）	ベトナム	2016/04/01 ～ 2017/03/31	大学院生・若手教員を対象とした「日本学集中講座」を実施。今回のテーマは、日本の都市を学際的にとらえるもので、計5名の日本人教員が各人約1週間滞在し、講義3回（学部及び院生向け）＋特別セミナー1回（院生及び若手教員向け）を実施
42	国際会議「レジリエントな社会の構築へ：ベトナムと日本との協力」	ベトナム社会科学院附属北東アジア研究所	ベトナム	2016/09/28 ～ 2016/09/30	「レジリエントな社会の構築へ：ベトナムと日本との協力」の主題にて、日本とベトナムの専門家が発表を行う学術会議（全1日）を開催。その後、協力大学別に小規模セミナーを2日間にわたり実施
43	中世マラッカ-琉球の繋がりから独立以前のマレーシアへ	マラヤ大学	マレーシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	1463-1511年のマラッカ王国と琉球王国の関係と16世紀（マレーシア独立前の1957年まで）のマレーシアと日本との関係を包括的に研究する。研究成果は2017年に出版予定
44	日本文学作品のインド公用語への翻訳の現状：受容と鑑賞及び選抜作品の原文訳文の朗読会	ジャワハルラル・ネルー大学言語・文学・文化学部日本研究学科	インド	2016/04/01 ～ 2017/03/31	インド公用語に翻訳された日本文学作品を俯瞰し、インドの読者にどのように受容されているかを評価するとともに、朗読会を開催
45	ジャワハルラル・ネルー大学への支援（客員教授派遣）	ジャワハルラル・ネルー大学国際関係学部	インド	2016/04/01 ～ 2017/03/31	蓑原俊洋（神戸大学教授）を派遣
46	渡辺健基金図書寄贈	ジャワハルラル・ネルー大学国際関係学部	インド	2016/04/01 ～ 2017/03/31	元外務省職員渡辺健氏のご遺族の寄付の運用益を利用し天津社会科学院に対して図書寄贈を実施
47	図書寄贈	デリー大学東アジア研究科	インド	2016/04/01 ～ 2017/03/31	希望図書の購送
48	R. タゴール初来日百周年記念式典	ビシュババラティ大学	インド	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日印バングラデシュの研究者が「タゴールと日本」をテーマに、二日間 にわたり議論
49	図書寄贈	ビシュババラティ大学	インド	2016/04/01 ～ 2017/03/31	希望図書の購送
50	客員教授派遣（直接）	ジャワハルラル・ネルー大学言語・文学・文化学部日本研究学科	インド	2016/09/10 ～ 2016/10/10	国学院大学文学部日本学科の小川直之教授の派遣
51	ダッカ大学支援事業	ダッカ大学日本研究センター	バングラデシュ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ダッカ大学日本研究センターへの支援として、1. 所属教員の国際会議への派遣（AAS-in-Asia、AAS年次総会、東南アジア日本研究学会）、2. 優秀大学院生の訪日研修、3. 図書寄贈 を実施
52	2016年ジャパンアップデート	オーストラリア国立大学	オーストラリア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ジャパンアップデート会議は、1年に1回1日の会議。参加者は、日豪両国のビジネス、学術、政府、メディア関係者など多岐に渡り、ネットワーク形成と、若手育成の場でもある。発表形態はパネル、ディスカッション、キーノートセッションがあり、文化、社会開発、ジェンダー、科学、テクノロジーなど多様なテーマについて議論

合計額 68,858,824 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／(1) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）（アジア・大洋州）

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	CHOI, Min Uk 崔 珉旭	韓中経済協会／韓半島未来財団 研究委員	韓国	早稲田大学	2016/11/01 ～ 2017/06/30	北東アジア三国（日中韓）の地方政府協力システムの構築と日本国の主導作用に関する研究
2	KIM, Yonglyun 金 容鍊	韓国外国語大学校 副教授	韓国	山口大学	2016/08/01 ～ 2017/01/31	地域における教育力の強化：日本の「学校-コミュニティー」のパートナーシップを中心に
3	SONG, Kang Jik 宋 剛直	東亜大学校 教授	韓国	九州大学	2017/01/01 ～ 2017/08/31	日本における個別労働紛争解決システム及び運営に関する研究
4	HSU, Chiung-wen	国立政治大学 准教授	台湾	東京大学	2016/03/01 ～ 2016/08/31	台湾と日本における防災情報の整備、伝達及び評価に関する比較研究
5	SU, Yao Tsung 蘇 瑤崇	静宜大學 教授	台湾	神奈川大学	2016/06/28 ～ 2016/08/27	戦後アメリカの台湾と沖縄と日本に対する占領政策の総合比較研究
6	YOU, Shu-Jun (YU, Shu-Chun) 尤 淑君	浙江大学 准教授	台湾	東京大学	2016/09/01 ～ 2017/04/30	1895～1910年 日本の韓国支配政策及び東アジア国際秩序の変化
7	BAI, Ruchun	中国社会科学院 准教授	中国	東京理科大学	2015/10/11 ～ 2016/07/10	ASEAN共同体形成における日本と中国との政策比較—政策調整の可能性と協調の必要性—
8	CAO, Bin 曹 斌	中国社会科学院 副研究員	中国	東京農業大学	2016/09/13 ～ 2017/05/12	日本における農業経営構造の激変と農協の役割に関する研究
9	GAO, Jie 高 傑	北京交通大学 講師	中国	中央大学	2016/07/28 ～ 2017/02/27	都市計画における景観権の保護—日中の比較研究
10	HUANG, Fang	四川外国語大学 准教授	中国	九州大学	2015/09/20 ～ 2016/07/20	日本近代女流文学研究—中国の女性研究者の視点から
11	LIU, Jun 劉 軍	北京大学出版社 准教授	中国	慶應義塾大学	2016/11/05 ～ 2017/09/04	3. 11大震災後の再建への日本市民社会組織の役割と中国への啓示
12	LIU, Xing 劉 星	中国政法大学政治公共管理学院 副主任・助教授	中国	成蹊大学	2016/08/01 ～ 2017/04/28	日米同盟の進展と日本安全保障政策への影響——地域安全保障の視点から
13	LIU, Yuzhen	南開大学 教授	中国	東京大学	2015/07/27 ～ 2016/05/26	清朝駐日公使館員在日筆談資料研究
14	MA, Jun 馬 軍	上海社会科学院歴史研究所研究員（教授）	中国	東洋文庫・日本大学	2016/10/01 ～ 2017/05/31	東洋文庫と近代中日学術交流について
15	WANG, Meiping	天津大学 准教授	中国	東京大学	2015/09/01 ～ 2016/06/30	十五年戦争期における日本の中国認識
16	WEI, Min	華東政法大学 助理研究員	中国	京都大学大学院	2016/03/05 ～ 2016/10/04	日中前近代法のあり方—江戸時代と清代の比較を中心として
17	XU, Yiping 徐 一平	北京外国語大学 センター長、教授	中国	創価大学	2017/01/12 ～ 2017/09/11	「見立て」から見た中日言語・文化の比較対象研究

＜日本研究・知的交流事業＞／アジア大洋州交流事業費／2. 人物交流事業費／(1) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期)

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
18	YANG, Wei 楊 偉	四川外国語大学 所長(教授)	中国	東京大学	2017/02/28 ~ 2017/10/27	中国における日本研究と日本における中国研究との比較研究～相互参照枠としての可能性へのアプローチ～
19	ZHANG, Yanru 張 艶茹	中国社会科学院 准教授	中国	国際日本文化研究センター	2016/08/01 ~ 2016/12/31	近代日本における国体をめぐる議論
20	MONDEN, Masafumi	シドニー工科大学 研究員	日本	東京大学	2016/07/29 ~ 2017/03/28	現代日本における男性のファッション、身体、アイデンティティについての文化的考察
21	YONENO (REYES), Michiyo	フィリピン大学 准教授	日本	東京大学	2016/01/04 ~ 2017/01/04	民謡の変遷と近代性：『日本民謡大観』にみる転換期世代
22	DASHDELEG, Dashdulam	モンゴル国立大学 准教授	モンゴル	青山学院大学	2016/09/16 ~ 2017/07/15	日本の国家安全保障政策及び若者の愛国心
23	SETISARN, Chomnard	チュラロンコン大学 助教授	タイ	西南学院大学	2016/03/15 ~ 2016/06/25	日本人と動物の多様な関係
24	MACARAAN, Willard Enrique, Racelis	デ・ラ・サール大学 助教授	フィリピン	東京大学大学院	2016/01/31 ~ 2016/11/30	宗教、民族、移住：フィリピン人移民による宗教活動が日本社会に与えるインパクト
25	LUU, Thi Thu Thuy	ベトナム社会科学情報通信研究所 研究員	ベトナム	國學院大学	2016/06/02 ~ 2017/02/01	日本とベトナムにおける現代の祖先崇拜についての比較研究
26	MOHD HUDA, Mohd Iqbal bin	マラヤ大学 研究員	マレーシア	横浜国立大学	2016/06/02 ~ 2017/04/01	マレーシアへの日本の政府開発援助 (ODA) 1966年-2015年：社会経済発展についての影響
27	Thi Thi Soe San	マンダレー大学 准教授	ミャンマー	国際大学	2016/09/01 ~ 2017/06/30	日本における公務員制度改正：競争力と能力について
28	KHAN, Shamshad Ahmad	インド世界問題評議会 主任研究員	インド	慶應義塾大学	2015/10/27 ~ 2016/08/26	戦略的協調のための汎アジア主義：日印関係の再解釈
29	HETTIGE DON, Karunaratne	コロンボ大学 教授	スリランカ	東京大学	2016/09/01 ~ 2017/03/31	日本に移住したスリランカ人企業家を通じたビジネス交流推進について
30	GHIMIRE, Him Lal	トリブバン大学 レドン・カレッジ 助教授	ネパール	南山宗教文化研究所	2016/05/20 ~ 2017/01/19	仏教徒巡礼の経済学：ネパール・ルンビニと日本四国の比較
31	RAHMAN, Md. Siddiqur	ジャハングルノゴル大学 准教授	バングラデシュ	桃山学院大学	2016/06/02 ~ 2017/04/01	グローバル化の中での日本の高等教育改革と社会階層移動
32	TENZIN, Karma	ロイヤル・ティンブー大学 講師	ブータン	京都大学	2015/10/01 ~ 2016/07/31	ブータンと日本の民主主義—ブータンは日本の民主主義から何を学べるか

合計額 79,256,512 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／(2) 日本研究フェローシップ（論文執筆）（アジア・大洋州）

人文・社会学の研究者で博士論文作成のため来日する必要があるものを招へいする。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	CHOI, Mimi 崔 美美	淑明女子大学 博士課程	韓国	お茶の水女子大学	2016/05/20 ～ 2016/12/19	幼保連携のための教師の役割
2	JANG, Moon-seok 張 紋碩	ソウル大学 博士課程	韓国	東京外国語大学	2016/09/08 ～ 2017/06/07	1960-70年代日韓文学における「アジア主義」の連鎖ー作家崔仁勳文学の源泉と翻訳を中心に
3	JUNG, Sinhyeok 鄭 信赫	トロント大学 博士課程	韓国	同志社大学	2016/09/01 ～ 2017/04/30	植民地主義と向かい合う：日本、沖縄、韓国における社会運動と境界横断的植民地主義批判、1960-1979
4	KO, Eun-Mi	東亜大学校 博士課程	韓国	立命館大学	2015/10/15 ～ 2016/07/14	大島渚の映画をめぐる研究ー臨界と極性としてのニューウェーブ映画の美学
5	NA, Ju Hyun 羅 柱賢	成均館大学校 博士課程	韓国	一橋大学	2016/05/20 ～ 2017/02/19	日本における朝鮮半島の平和統一運動と反共ナショナリズムの競合と変容
6	PARK, Jin-hee	中央大学校 先端映像大学院 博士課程	韓国	早稲田大学	2015/10/26 ～ 2016/08/25	アジアエッセイ映画の存在様式研究ー韓国と日本を中心にー
7	RYU, Seungjin 柳 承珍	国立中央博物館 博士課程	韓国	京都大学	2016/09/20 ～ 2017/06/19	偶像から芸術へー近世から近代へかけての仏教彫刻の制作と認識の変化に関する考察
8	SOHN, Sukeui 孫 哲衣	ソウル大学 博士課程	韓国	東京大学	2016/09/13 ～ 2017/05/12	大都市における自公選挙協力についての研究
9	SUK, Juhee	梨花女子大学校大学院 博士課程	韓国	東京大学大学院総合文化研究科	2016/02/01 ～ 2016/09/03	戦後日本の民主主義と社会変革：政治団体・参与・政治的資本を中心に
10	CHEN, Kuan-Jen 陳 冠任	ケンブリッジ大学 博士課程	台湾	東京大学	2016/11/01 ～ 2017/07/31	冷戦時期東アジア海洋秩序の確立-中国・日本・米国・台湾の間を中心に- (1945-1979)
11	SUN, Shih-Wei	カリフォルニア大学ロサンゼルス校 博士課程	台湾	早稲田大学	2015/10/05 ～ 2016/05/04	「日本霊異記」における国家観と自土意識
12	CHAN, Chun Wa	ミシガン大学大学院 博士課程	中国	京都大学	2015/09/01 ～ 2016/05/31	小を以って大を観るー日本初期仏教彫刻におけるミニチュア像の効能
13	HUA, Rui 華 銳	ハーバード大学 博士課程	中国	早稲田大学	2017/02/10 ～ 2017/09/09	挑戦的な満州国：日中露協力と辺境地域で生まれた日本帝国
14	LIU, Shuxia	中国社会科学院大学院	中国	東京藝術大学	2015/09/01 ～ 2016/06/30	近代日本人の美意識研究
15	MO, Yi 莫 易	オックスフォード大学 博士課程	中国	東京大学	2016/09/01 ～ 2017/04/30	相剋する道理と歴史：十九世紀日本における「権」の思想の一側面について
16	PENG, Yifan	上海交通大学・国際與公共事務学院 博士課程	中国	東京大学東洋文化研究所	2015/10/01 ～ 2016/07/31	1952-1972年日本の対中・対華（台）外交政策決定プロセス研究ー外務省を中心にー
17	REN, Xiaofei 任 曉菲	黒竜江省社会科学院 博士課程	中国	北海道大学	2016/10/06 ～ 2017/03/31	北東アジア地域における環境協力の研究

＜日本研究・知的交流事業＞／アジア大洋州交流事業費／2. 人物交流事業費／(2) 日本研究フェローシップ（論文執筆）

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
18	SHEN, Yiwon	コロンビア大学 博士課程	中国	名古屋大学	2015/09/14 ～ 2016/07/13	日本古典文学における「地獄」：比較の視点から
19	WANG, Yaozhen 王 耀振	南開大学 博士課程	中国	大妻女子大学	2016/06/30 ～ 2017/02/28	近代中国の日貨排斥運動と日本の対応
20	XU, Ruowen	北京大学 博士課程	中国	東京大学	2015/08/01 ～ 2016/05/31	大江健三郎文学における地形学及び空間学
21	YUAN, Ye 袁 葉	コロンビア大学 博士課程	中国	大阪大学	2016/09/01 ～ 2017/05/31	俗語の魅惑：江戸時代における日本作者の中国白話文学創作
22	HO, Hui Shan Michelle	ストーニーブルック大学 博士課程	シンガポール	東京大学	2016/06/01 ～ 2017/02/28	女装・男装カフェの顧客と従業員に関する研究 ～性自認と生活の不安定性に着目して～
23	KAM, Thiam Huat	ラトガーズ大学 博士課程	シンガポール	京都精華大学	2016/08/01 ～ 2017/04/30	情動、場、創造力：日本のメディアファンたちとその活動の民俗誌学調査
24	PANG, Carolyn	コロンビア大学大学院 博士課程	シンガポール	佛教大学	2015/09/01 ～ 2016/08/31	諸島を越える：古代日本の祭文と儀礼の研究
25	TONG, Koon Fung 唐 冠峰	オーストラリア国立大学 博士課程	シンガポール	大阪大学	2016/06/01 ～ 2016/12/31	音楽を通して分かる老後生活 —高齢文化の一環としての演歌—
26	DAS, Sudipta	ビシュバ・バラティ大学 助教授	インド	麗澤大学	2016/08/31 ～ 2017/03/30	印日交流：明治維新前夜からの100年（両国の民間人がR. タゴールと岡倉天心との出会いを承けてどのように両国間及びベンガルと日本との関係強化に貢献したか）
27	HUDSON, Peter Joy	デリー大学 博士課程	インド	青山学院大学	2016/10/17 ～ 2017/09/16	国家、社会、ビジネス：日本の原子力経済政策

合計額 55,916,510 円
うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／(3) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）（アジア・大洋州）

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	CHUNG, Eun Bin	ユタ大学 助教授	韓国	早稲田大学	2017/01/06 ～ 2017/02/03	日本の国際関係：アイデンティティを介して肯定的な世論を形成する方法
2	KWAK, Ki-Sung	シドニー大学 准教授	韓国		2016/11/29 ～ 2016/12/23	東アジアにおけるテレビ放送の変遷：比較研究
3	KYUNG, Jeihee 慶 済姫	慶南大学極東問題研究所 招へい研究委員	韓国		2016/06/22 ～ 2016/08/19	政治家リクルートメントにおける日本の地方組織の役割
4	AKAMI, Tomoko (赤見友子)	オーストラリア国立大学 准教授	日本	早稲田大学	2016/12/06 ～ 2017/01/30	国際政治における日本の国際法専門家と国際組織、1873-1951
5	BATBOLD, Amarsanaa	モンゴル国立大学 教授	モンゴル		2016/06/08 ～ 2016/08/03	日本における企業グループ関連法の展開と学術動向
6	CHIRASOMBUTTI, Voravudhi	チュラロンコン大学 助教授	タイ	早稲田大学	2016/05/20 ～ 2016/07/17	日本社会における言語
7	KAKEPOTO, Hamadullah	シンド大学 教授	パキスタン		2016/09/20 ～ 2016/11/14	中国の軍事力増強が日本にもたらすものについての研究
8	SHAHABUDDIN, Mohammad	キール大学法学部 講師	バングラデシュ		2016/07/22 ～ 2016/08/30	国際法における「文明の水準」の意味づけ：日本の視点からのオルタナティブな語り

合計額 7,227,200 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／（4）日本研究フェローシップ（高砂熱学工業）

インドネシア、フィリピン、マレーシア、ベトナムの日本研究専攻の学生に奨学金を供与する。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	LUU, Thi Thu Thuy	ベトナム社会科学院 研究員	ベトナム	国学院大学	2016/06/02 ～ 2017/02/01	日本とベトナムにおける現代の祖先崇拝についての比較研究

合計額 1,600,000 円
うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費/(1) 知的交流強化

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進することを目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議、セミナー、ワークショップ等）を開催する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日中韓文化交流フォーラム	韓国 中国	2016/11/16 ～ 2016/11/19	北東アジア地域における民間主導の文化交流を積極的に支援・展開し、同地域の共同繁栄に寄与するための会議
2	日印対話	インド	2015/04/01 ～ 2017/03/31	日印平和条約の締結から60周年を迎えた2012年を好機として開始、日印の知的交流強化と継続的な対話の場の創造をめざす人物招へい事業。社会的影響力のある識者を1週間日本に招へいし、関連機関の訪問、講演会、地方視察などを通じて日本の関係者と意見交換やネットワーク構築を実施

合計額 7,557,572 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／(2) 知的交流会議助成

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進することを目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議、セミナー、ワークショップ等）を開催する。

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
1	第9回科学ジャーナリスト世界会議（ソウル）参加助成	韓国	日本科学技術ジャーナリスト会議	2015/04/01 ～ 2016/07/31	韓国ソウルにて開催される科学ジャーナリスト世界会議に参加する日本人ジャーナリストの国際航空賃、滞在費、会議登録費を支援する事業。勤務先から支援を受けられないがWCSJに参加する人材を公募で選定し、「台頭するアジア」「テクノロジーと社会コンテクスト」「新しいメディア」「科学」「科学ジャーナリズムのツールボックス」「倫理と包括性」の6つのテーマについて議論
2	韓国での日本学の総合調査：日本での韓国学との比較	韓国	韓国世宗研究所日本研究センター	2015/04/01 ～ 2016/08/31	社会科学各分野の研究者12名が「韓国での日本学」を総合的に調査し、本申請会議（「第2回国際会議」）にて「日本での韓国学」との比較、討議。全3回のうちの第2回目で、今回のテーマは「日本学と韓国学の現在、そして未来」
3	日韓次世代学術フォーラム第12回国際学術大会（ソウル大会）	韓国	東西大学校	2015/04/01 ～ 2016/08/31	次世代の学術交流の主役となる大学院生に発表、討論の場を提供し、人的ネットワークの構築を促進。1日目には日韓の大学院生が論文発表や討論を行う分科会、シンポジウム開催。2日目は調査旅行
4	第3回日韓未来対話	韓国	認定特定非営利活動法人 言論NPO	2015/04/01 ～ 2016/09/30	日韓のさまざまな分野の有識者ら30名が両国の相互理解促進、共通課題やその解決について議論。事前に世論調査やアンケートも行い、その結果も検討
5	日韓知性の開かれた対話	韓国	慶應義塾大学東アジア研究所	2015/05/01 ～ 2016/09/30	日韓関係の専門家に加え、国際問題領域の第一人者等日韓の知識人30名が両国の共通課題や若者に引き継ぐべき日韓関係のあり方について議論
6	国際学術シンポジウム「江戸と朝鮮の比較文明史」	韓国	漢陽大学日本学国際比較研究所	2015/07/01 ～ 2016/10/31	江戸研究者、韓国史研究者が集い、「江戸と朝鮮の生活相対としての文明システム」を媒介に、比較文明的立場から江戸と朝鮮の近代史を振り返り、現在まで受け継がれる両文明の根源を探求
7	第4回日韓未来対話	韓国	特定非営利活動法人 言論NPO	2016/04/01 ～ 2016/09/30	申請団体と韓国の東アジア研究院（EAI）が毎年実施する日韓対話事業の第4回目。両国の政治家、研究者、実務者等約30名によるラウンドテーブル形式の対話。事前に実施する世論調査及び有識者へのアンケート結果を分析し、相互理解促進と日韓共通課題の解決を目指して実施
8	少子高齢化・グローバル化時代における地域経済活性化方策に関する日韓比較	韓国	亜細亜大学日本政策研究センター	2016/04/01 ～ 2017/01/31	申請団体が主催し、日韓の専門家約10名が集う日韓国際会議。日韓が直面する少子高齢化・低成長の問題克服のため、両国の地域経済活性化政策の共通点と相違点を明らかにし、望ましいの地域経済活性化政策のあり方を模索
9	日韓次世代学術フォーラム 第13回国際学術大会（横浜大会）	韓国	東西大学校	2016/04/01 ～ 2017/03/31	横浜・神奈川大学にて、日韓関係の第一線で活躍する人物による基調講演や、日韓の大学院生144名が9つの分科会にて論文発表や討論を行うを国際学術大会を開催
10	持続可能なまちづくり政策フォーラム：より多い参加、より進む民主制に向かって	韓国	希望製作所	2016/05/01 ～ 2016/12/31	日韓の中間支援組織の代表者が集い、各組織の現状や問題点を議論。また、日本の成功事例を検証することで韓国の中間支援組織の持続可能なあり方を模索
11	人間の安全保障と日韓協力	韓国	韓国現代日本学会	2016/06/01 ～ 2017/02/28	テロ、サイバー・宇宙空間、災害・伝染病、人権・トランスナショナルな市民社会という、人間の安全保障の各分野について日韓専門家が半年間、共同研究を推進。最終的に国際学術会議を開催し、両国の事例検証や協力可能性を模索

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
12	伊東豊雄建築フォーラム in 香港 (仮題)	台湾	国立舞台芸術センター 台中国家歌劇院	2016/04/01 ～ 2016/05/31	台湾の台中国家歌劇院のオープニングにあわせて開催する伊東豊雄の講演をメインにしたフォーラム。2016年4月に香港で開催
13	2016年度村上春樹国際学術研討会 - 村上春樹文学中の秩序	台湾	台湾淡江大学村上春樹 研究センター	2016/04/01 ～ 2016/06/30	村上春樹の文学を、現代文学研究の枠を超えて、日本語学、社会学、心理学、経済学、メディア論など多様なアプローチにより研究するシンポジウム。2016年5月に台湾新北市で開催。2015年には北九州市での開催実績があり、今回は第5回
14	第12回「東京 - 北京フォーラム」	中国	特定非営利活動法人 言論NPO	2016/04/01 ～ 2016/11/30	申請団体と中国の中国国際出版集団が毎年実施する日中対話事業の第12回目。政治、経済、安全保障、メディア・文化等の各分野の課題について、日中の有力な専門家・実務家がパネルディスカッション、分科会にて議論。また、事前に実施する世論調査及び有識者へのアンケート結果を分析し、相互理解促進と二国間の課題解決を目指して開催
15	中国の社会改革と日本—1980年代 を中心として	中国	清華大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	1978年～1988年の中国の社会変革を、日本との関連の視点から政治、経済、社会、文化の面で考察し、日本が与えた影響やその役割を明らかにすることを目的とした会議を開催
16	東アジアと同時代日本語文学 フォーラム名古屋大会	韓国 台湾 中国	東アジアと同時代日本語 文学フォーラム	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本、韓国、中国、台湾の日本研究者が各地域を巡回しながら開催する研究フォーラム。各地域における近代以降の日本文学、及びその文学と各地域の文化との接触を横断的に議論。当該地域の若手日本研究者育成機能を持ち、成果は韓国・高麗大学より『跨境』第4号（日本語）として出版
17	日中学生懸賞論文受賞者による若 者シンポジウムの開催	中国	日本日中関係学会	2016/06/01 ～ 2017/03/31	「日中学生懸賞論文（宮本賞）」の日中入賞者による若者シンポジウム。テーマは「日中の真の相互理解のために」。中国からは4名を招へい。最終日には参加者と日本日中関係学会の青年交流部との交流も実施
18	「東京—北京フォーラム」日中有 識者会議	中国	認定特定非営利活動法 人 言論NPO	2017/02/01 ～ 2017/05/31	申請団体が中国の協力団体らと毎年開催する日中対話事業「東京-北京フォーラム」の第13回目に向け、日中の実行委員会幹部による北京での準備会合
19	国際フォーラム「モンゴルと日本 における法律の現状：ビジネスへ の影響を中心に」	モンゴル	モンゴル法曹協会	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本とモンゴルの法曹関係者が、最新のビジネス関連の法務知識や実例を共有する会議。発表者は、モンゴルの法律に知悉した日本人法曹専門家3名と、日本及びモンゴルの法律に知悉したモンゴル人法曹専門家5名で、EPA締結により日本からの投資増が見込まれる中で、法的な基盤形成に資する事業
20	国際シンポジウム「東部モンゴル における歴史文化遺跡の調査研究 と修復保存」	モンゴル	モンゴル国科学アカデ ミー歴史考古学研究所	2016/05/01 ～ 2017/03/31	2013年に、モンゴル科学アカデミーと大阪大学が発見したドンゴイン・シレー遺跡（8世紀中頃のトルコ系遊牧民族「突厥（とっけつ）」の巨大石碑）の発掘及び保存の重要性を喚起し、最新の学術知見を共有するための会議。当該テーマに即して、2日間で計27名が口頭発表（各20分＋質疑応答5分）を実施し、総合討議を行うもの
21	東アジア国際法秩序研究協議会	韓国 中国 シンガポール タイ フィリピン	一般財団法人 アジア 平和貢献センター	2016/04/01 ～ 2017/04/30	日本、中国、フィリピン、マレーシア、シンガポール、タイ、韓国、ベトナムの8カ国を対象に、各国にてパートナー・グループを設置し、日本を介して二国間で東アジアにおける国際法秩序の確立について議論する会議を実施

＜日本研究・知的交流事業＞／アジア大洋州交流事業費／3. 催し等事業費／(2) 知的交流会議助成

事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
	ベトナム マレーシア			
22 日印関係における仏教外交	インド	サムタン財団	2016/07/01 ～ 2017/11/30	日印英米の仏教研究者が、仏教を通じた日印交流について歴史、文化、政治外交等の側面から議論を深める二日間の国際会議
23 第4回スリランカ日本共同研究国際会議	スリランカ	ペラデニヤ大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本とスリランカの研究者が互いの考えを交換し、研究上の協力を築くことを目的に、健康と衛生、食物と栄養、情報技術、数学と戦略、教育など9つのテーマに分かれ、「協力：成功への道」と題した会議を実施
24 アジアの市民社会：メルボルン国際会議	オーストラリア	メルボルン大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	2017年1月後半にメルボルン大学で2日間行われる、アジア市民社会に関する国際学会。世界中から研究者が集まり、アジアの市民社会に関して、さまざまな視点からアプローチし考察
25 オーストラリアにおける日本	オーストラリア	クイーンズランド大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	2016年11月23～25日の3日間行われる日本研究プログラム設立50周年記念シンポジウム。現代のオーストラリアにおける日本について、若手からベテランまでの日本研究者などが歴史、社会、文化、政治などに関する幅広い話し合いを実施
26 災害と文化の移動性	オーストラリア	南オーストラリア大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	南オーストラリアホーク研究所で行われる災害の文化的側面や、近年活発になった人と情報の移動性に着目しその影響を日本の事例も踏まえ考察する会議

合計額 31,849,132 円
うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費 / (3) 現代日本理解特別プログラム

現代日本に対する理解促進と次世代の知日派研究者育成を目的とし、海外の大学における社会科学分野の現代日本関連講座開設や講義拡充のための資金を助成する。

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
1	オーストラリア国立大学豪日研究センター	オーストラリア	オーストラリア国立大学	2016/04/01 ~ 2017/03/31	本事業はオーストラリアにおける現代日本の政策上の諸課題にかかる理解促進と次世代の日本専門家の育成を目的とし、現代日本に関わる新しい研究に投資するだけでなく、既存の日本研究者の呼び込みも目的とした事業

合計額 16,749,000 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／(4) 地域リーダー・若者交流助成

日本と海外の市民青少年の相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業（通常の助成事業）に対し、旅費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	申請機関	期間	事業内容
1	京都、チュンジュ ユースピースキャンプ2015	韓国	公益財団法人京都YWCAスウォンププロジェクト	2015/06/01 ～ 2016/10/31	日韓ユース計22名が3泊4日間京都で食住を共にし、フィールドワークやワークショップを通して相手国への理解を深める。過去に2回実施しており、今回は3回目
2	日韓友好交流ボランティアワークキャンプ	韓国	特定非営利活動法人グッド	2016/07/08 ～ 2016/10/31	日韓の若者が韓国・釜山のアジア共同体学校で共同生活をしながら、さまざまなボランティア活動を行う。活動を通して日韓の若者の交流と相互理解、さらに学校の生徒や先生との交流を図るために実施
3	ビヨンドトゥモロー 韓国サマープログラム2016	韓国	一般財団法人教育支援グローバル基金	2016/08/01 ～ 2016/10/31	日韓両国より選抜された高校生・大学生約30名が2016年夏に韓国にて、両国に存在するさまざまな社会課題について議論し、その解決のために両国の若者がいかに協働できるかを考え、提言
4	第35回日中学生会議	中国	日中学生会議	2016/06/01 ～ 2016/10/31	日中の大学生・大学院生が2週間にわたり、グループに分かれてホットなテーマについて議論し、訪問地の視察を行う交流を実施
5	第6回日中相互訪問プロジェクト～現地語でつなぐ絆～	中国	日中交流学生団体 京英会 東京	2016/06/01 ～ 2016/10/31	互いの言語を学んでいる日中の学生が相互に行き来し、「人間関係の観点からの日中の相互理解」をテーマにディスカッション等の交流を実施
6	第14回 学生のための国際ビジネスコンテスト 北京大会2016	中国	学生のための国際ビジネスコンテスト OVAL実行委員会	2016/07/06 ～ 2016/10/31	「東アジア発のグローバルリーダーを輩出する」という目的のもと、グローバルリーダーとなるのに必要不可欠な国際共同体験を日中韓のトップレベルの学生たちに提供する国際ビジネスコンテスト。会期は8月8日から8月15日の1週間、開催都市は中国・北京
7	京都・北京間の大学生相互訪問交流事業	中国	京都大学PUKU実行委員会	2016/07/08 ～ 2016/11/30	京都・北京の大学生による各10日間の相互訪問事業。伝統・社会・環境の3つの分科会に分かれて企業や行政・NPOを訪問し、フィールドワークを通じた学びの成果を地域社会に還元することを目指す交流事業
8	日中韓3か国学生会議	中国 韓国	日中韓3か国学生会議	2016/08/01 ～ 2017/03/31	教育をテーマにした発表及び意見交換を行い、それぞれの国の教育の課題や相違・類似点、互いの文化を理解し、グローバルな視野を養うことを目的として、日中韓の教員養成大学（宮城教育大学、浙江師範大学、大邱教育大学校）の学生が集まって開催される会議
9	第13回日本の次世代リーダー養成塾	韓国 中国 モンゴル タイ マレーシア	日本の次世代リーダー養成塾	2016/05/01 ～ 2016/10/31	全国から選抜した日本人の高校生約170人とアジア5か国（タイ、マレーシア、モンゴル、中国、韓国）からの高校生約20人が福岡県宗像市などで2週間寝食を共にし、一流の講師による講義やディスカッションなどを通じてリーダーとしての要素を学ぶ。期間中、アジア・ハイスクールサミットを開催し、アジアの未来について議論し、相互理解を深めるために実施
10	第20期日本インド学生会議 本会議	インド	第20回日本インド学生会議	2016/04/01 ～ 2016/11/30	日本の大学生が、インドの複数都市を訪問する3週間のプログラム。インドの学生との会議、文化交流会、企業訪問などを実施

事業名	対象国・地域	申請機関	期間	事業内容
11 絆架け橋プロジェクト (日本の学生とスリランカの子ども、青年、農村の村人との交流)	スリランカ	特定非営利活動法人 絆 JAPAN	2016/07/06 ~ 2017/03/31	東北被災地の中高校生及び他の国内の高校・大学生合計10名が、スリランカの貧しい農村にホームステイし、村人との共同作業、幼稚園や日曜学校の支援活動等を行いながら、異文化に触れ、子どもたちや青年たちと交流。同じ津波の被害を受けた被災地では、合同ワークショップ、交流会を実施
12 東北とネパールの被災地の高校生の交流事業	ネパール	一般社団法人 日本イスラエイド・サポート・プログラム	2016/07/08 ~ 2017/03/31	東北とネパールの被災体験をした高校生10名を対象に、東北の被災地にて交流事業を行う。文化的交流も交えながら、互いの被災体験の共有、被災地視察や復興に係わる若手リーダーとの面会、災害時に有用な心のケア等のスキルの研修を行い、各自の被災コミュニティにおいて活躍できるリーダーシップの養成を目指して実施
13 日豪学生による日豪伝統芸能・芸術の保存と継承に関する意見交換とワークショップ開催	オーストラリア	サムライフェス実行委員会	2016/05/01 ~ 2016/10/31	福島県南相馬市のサムライフェス実行委員会高校生実行委員約5名がノースシドニー女子高校で開催される「日豪伝統芸能の保存と継承」のワークショップへ参加し、現地高校生と意見交換、議論を展開
14 精神保健分野におけるフィジーと日本の交流事業	フィジー	特定非営利活動法人 東京ソテリア	2016/08/01 ~ 2017/03/31	フィジーより精神障がい者当事者及びその支援者(4名)を招へいし、精神障害に関する普及啓発と地域の福祉活動の創造について、日本の精神保健福祉分野の当事者及び支援者とのワークショップ、講演会を東京、名古屋、札幌で開催

合計額 8,729,360 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／ (5) 日中知的交流強化

滞日経験がない（または少ない）中国の知識人を招へいし、対日理解を増進し、知的ネットワークの強化を図る。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	個人：蔣方舟	中国	2016/04/01 ～ 2016/04/13	作家・ジャーナリストである蔣方舟に「取材技法とノンフィクション作品創作」をテーマとして招へい
2	個人：宮暁東	中国	2016/04/01 ～ 2016/04/30	北京理工大学の宮暁東に「日本のユニバーサルデザイン・バリアフリー」をテーマとして招へい
3	個人：劉俊傑	中国	2016/04/01 ～ 2016/05/31	農業部農村経済研究センターの劉俊傑に、「日本の農村社会と農業開発協力の文化」をテーマとして招へい
4	個人：董彦斌	中国	2016/05/20 ～ 2016/09/19	西南政法大学法学研究所研究員の董彦斌に「清末民初に中国から日本に渡った法律関係の留学生及び日本から中国にわたった法律関係者について」をテーマとして招へい
5	個人：李春陽	中国	2016/06/08 ～ 2016/10/07	中国芸術研究院中国文化研究所副研究員の李春陽に「中国と日本の伝統的美術の比較研究」をテーマとして招へい
6	個人：曾繁旭	中国	2016/07/08 ～ 2016/09/12	清華大学ジャーナリズム・コミュニケーション学院副教授の曾繁旭に「日本社会のリスク・コミュニケーションとメディアの役割」をテーマとして招へい
7	個人：王曉漁	中国	2016/07/09 ～ 2016/09/08	同済大学人文学院中文系副教授の王曉漁に「20世紀中国文学の日本での受容と研究について一新詩を主に」をテーマとして招へい
8	個人：馬国川	中国	2016/08/01 ～ 2016/11/30	財經雑誌社の馬国川に「日本の変遷と近代化の経験、日本社会の中国観」をテーマとして招へい
9	グループ：弁護士	中国	2016/09/20 ～ 2016/09/27	中国から知識人グループを招へい
10	個人：段宏慶	中国	2016/09/27 ～ 2016/12/25	「鳳凰週刊」記者部副編集長の段宏慶に「日本の情報公開制度」「日本の立憲政治の歩み」をテーマとして招へい
11	個人：陳玉傑	中国	2016/09/28 ～ 2016/12/27	人力資源・社会保障部労働科学研究所助理研究員の陳玉傑に対して「熟練工の養成システムに関する日中比較研究」をテーマとして招へい
12	個人：葉匡政	中国	2016/12/19 ～ 2017/04/18	「鳳凰週刊」雑誌社主筆の葉匡政に対して「最近三年間における日本の主要メディアの社説及び時事政治評論に現れた中国イメージの変化」をテーマとして招へい
13	個人：徐瑾	中国	2017/01/10 ～ 2017/05/08	「フィナンシャル・タイムズ紙中国語版サイト」編集長、チーフコメンテーターの徐瑾に対して「日中の経済及び社会の比較研究」をテーマとして招へい
14	グループ：現代詩	中国	2017/01/17 ～ 2017/01/24	中国から知識人グループを招へい
15	個人：張万洪	中国	2017/02/01 ～ 2017/04/30	武漢大学法学院副教授の張万洪に「日本の障がい者団体と障がい者の権利保護について」をテーマとして招へい
16	個人：劉新宇	中国	2017/02/22 ～ 2017/05/21	上学路上公益促進センター理事長の劉新宇に対して、「両親と一緒にいることができない子どもたちの精神メカニズム及び障害要素に関する研究」をテーマとして招へい
17	個人：趙国君	中国	2017/03/07 ～ 2017/07/04	北京青普旅遊文化發展有限公司副総裁の趙国君に対して「日中文化交流史、日本近代司法変革史」をテーマとして招へい

合計額 28,289,390 円
うち共通経費 15,468 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

欧州・中東・アフリカ交流事業費

1. 日本研究事業費

- (1) 日本研究ネットワーク強化
- (2) 日本研究ネットワーク強化助成
- (3) 日本研究機関支援

2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期)
- (2) 日本研究フェローシップ (論文執筆)
- (3) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 短期)
- (4) 知的交流フェローシップ

3. 催し等事業費

- (1) 知的交流強化
- (2) 知的交流会議助成
- (3) 現代日本理解特別プログラム
- (4) 地域リーダー・若者交流助成

1. 日本研究事業費 / (1) 日本研究ネットワーク強化

学問分野を超えた日本研究者・研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国の長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や元日本人留学生の組織化・活動を支援する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	日伊国交150周年日本文学講演会	イタリア	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館、 ローマ大学サピエンツァ	2016/04/01 ~ 2017/03/31		日伊国交150周年を機に、かねてより日本文学の研究が盛んであるイタリアにおいて、これまでのイタリアにおける日本文学研究の豊かさを示すとともに、今後のさらなる発展を促すため、阿部和重とGianluca Cociによる対談、欧州域内の日本文学研究者を含めた研究発表会を実施し、日本文学研究者間のネットワークの強化と研究活動の活性化を図る。このうち、対談事業（5月12日午前）は本部主催事業として実施し、研究発表会（5月12日午後～13日）はローマ日本文化会館での在外事業として実施
2	アルザス日本研究セミナー	フランス	フランス	キーンツハイム	アルザス・欧州日本学研究所	2016/09/26 ~ 2016/09/28	アルザス・欧州日本学研究所	欧州における若手日本研究者の交流とネットワーク形成、及び汎領域的研究の進化を目的としてアルザス欧州日本研究所との共催により、日本から講師を派遣して合宿形式のセミナーを実施。本年は「女と男」をテーマに欧州域内から10名の若手研究者が参加。講師は足立真理子（お茶の水女子大学教授）、伊藤公雄（京都大学教授）
3	ロシア若手研究者育成	ロシア	日本	京都市	京セラ株式会社	2016/12/06		日本の研究者との交流のため、若手日本研究者をグループで招へい
			日本	天理市	天理大学	2016/12/07		
			日本	京都市	国際日本文化研究センター	2016/12/07		
			日本	平塚市	東海大学政治経済学部	2016/12/08		

合計額 5,563,678 円
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／(2) 日本研究ネットワーク強化助成

国境・学問分野を越えた日本研究者・研究機関間の連携、相互協力を推し進めるべく、学会の横断的な組織化を支援する。

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	伊日研究学会	日伊研究学会	イタリア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	イタリアで唯一の横断的な日本研究学会であり、総会は地域、世代を超える研究者のネットワーク確認・発展の場。本年度は日伊国交150周年記念事業であるとともに、昨年度に引き続き、日本研究振興と小・中規模日本研究機関の支援を目的として地方都市で開催
2	英国日本研究協会	英国日本研究協会	英国	2016/04/01 ～ 2017/03/31	英国日本研究学会の年次総会。平成28年度は、The British Association for Chinese Studies (BACS) 及び The British Association for Korean Studies (BAKS) との共催で東アジア研究学会として ロンドン大学東洋アフリカ研究学院 (SOAS) で開催。基調講演のほか、4つのテーマ別パネルセッション、地域横断型セッション、ネットワーキングイベント、総会を実施
3	北欧アジア研究所 (NIAS) 日本関係データベース助成	北欧アジア研究所 (ニラス)	デンマーク	2016/04/01 ～ 2017/03/31	北欧のアジア学サポート機関である北欧アジア研究所 (NIAS) の加盟26機関が共同利用できるデジタル資料のうち日本関係データベース (Japan Knowledge等) の購読契約料を助成
4	ヨーロッパ日本研究協会 (EAJS)	ヨーロッパ日本研究協会	ドイツ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	第12回ヨーロッパ日本研究協会PhDワークショップ、第15回EAJS国際会議 (2017年リスボンにて開催予定) 予備打合、第2回EAJS日本会議、ヨーロッパにおける日本学の調査ワークショップ及び事務局運営経費の助成
5	フランス日本研究学会	フランス日本研究学会	フランス	2016/12/01 ～ 2017/03/31	3日間にわたり「イメージをめぐる一日本における絵画・画像・動画と視覚文化」と題して総会を実施。パネル・ディスカッション、研究発表を実施
6	第27回欧州日本資料専門家協会年次大会「日本資料図書館の国際協力」	ブカレスト大学	ルーマニア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	欧州日本資料専門家協会が毎年定期的に開催している国際的な会議。本年度は初めてルーマニアで開催
7	日本研究者協会	日本研究者協会	ロシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	事務局経費支援、研究書の出版、「日本とロシアの150年の歴史—変容の時代」と題した国際会議の実施、11名分の奨学金の支給
8	イスラエル日本学会	イスラエル日本学会	イスラエル	2016/04/01 ～ 2016/10/01	4日間にわたり「日本の複合神仏の再考—故ウェルブロウスキー先生記念学会」と題して研究会議を実施。欧米及び日本からもゲストスピーカーを招き、若手研究者向けのワークショップやイスラエルの宗教関連の場所を訪れるツアーも実施
9	第3回トルコ日本研究会議	日本研究学会	トルコ	2016/04/01 ～ 2017/03/30	3年ごとに開催している日本研究学会の第三回目。トルコ国内の日本研究者、学生をはじめ日本人社会や日系企業関係者等も対象。言語、文学、哲学、宗教、国際関係、政治、経済、歴史、社会学・人類学、文化のパネルで構成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
10	文化、教育、科学そしてアフリカ諸国の開発：日本からどのような教訓を学ぶか	フェリックス・ウフエ・ボワニ（アビジャン）大学	コートジボワール	2016/04/01 ～ 2016/12/31	第2回西アフリカ日本研究セミナーを開催。昨年第1回目セミナーには、西アフリカの7か国が参加

合計額 21,080,616 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／(3) 日本研究機関支援

各国において日本研究の中核的役割を担うべき単一・少数の機関に対し、日本研究事業の拡充・発展に必要な様々な支援を、包括的、集中的且つ中長期的に行い、該当国の日本研究基盤となる拠点機関の整備を進める。

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
1	図書拡充	ローマ大学サピエンツァ	イタリア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	話芸、現代史、文学評論、現代文学等の書籍・資料の拡充、日本・東洋研究のオンラインデータベースの入手、日本文学作品をもとにした映画DVDの充実化
2	教員拡充 (Kristin Surak、3年目)	ロンドン大学東洋アフリカ研究学院 (SOAS)	英国	2016/09/01 ～ 2017/08/31	政治分野の教員雇用について、その経費を支援
3	出版助成	バルセロナ自治大学	スペイン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本研究に関する書籍の出版を支援
4	客員教授派遣	タシケント国立東洋学大学	ウズベキスタン	2016/05/01 ～ 2017/03/31	「日本の歴史とウズベキスタン」の講義のため、客員教授を派遣 (塩谷哲史・筑波大学助教)
5	客員教授派遣	ソフィア大学「聖クレメント・オフリドスキ」	ブルガリア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本の古典文学集中講義を担当する客員教授の経費助成
6	図書拡充	ヴィータウタス・マグヌス大学	リトアニア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本の社会科学に関する英語学術書の図書拡充
7	図書拡充	ブカレスト大学	ルーマニア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本関連図書の現物送付支援
8	国際シンポジウム「日本文化における心身」	ブカレスト大学	ルーマニア	2016/07/01 ～ 2017/03/31	2011年から毎年開催している国際日本研究会議の開催支援。29年度は文化に表現される「心」と「身」という概念について、文化人類学、社会学、哲学、文学、医学など、分野横断的に考察
9	出版助成	極東連邦総合大学 東洋学研究所 地域・国際学術院	ロシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	「環日本海地域間の人的・経済的交流の発展と言語・文化の役割に関する総合研究」主題の下、『有吉佐和子の作品』モノグラフと『ロシア文学と日本文学の類型と相互関係』論文集を出版
10	大学生・院生フェローシップ	極東連邦総合大学 東洋学研究所 地域・国際学術院	ロシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	大学生・院生フェローシップを供与
11	大学生・院生フェローシップ	サンクトペテルブルク国立大学	ロシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	大学生・院生を対象に訪日研究フェローシップを供与
12	訪日研究・研修	極東連邦総合大学 東洋学研究所 地域・国際学術院	ロシア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	2名の教授がそれぞれ「現代日本女性文学」と「国会の役割と機能」の主題で訪日研修・研究実施
13	客員教授助成 (現代日本文学、戦後の日本映画)	エルサレム・ヘブライ大学	イスラエル	2017/02/15 ～ 2017/06/15	現代日本文学及び戦後の日本映画に関する客員教授 (John Nathan教授) の招へい
14	客員教授派遣	カイロ大学	エジプト	2016/04/01 ～ 2017/03/31	カイロ大学文学部日本語日文学科に対し、日本語学の集中講義及び論文指導を行うため、吉田昌平横浜国立大学教授を派遣

合計額 45,310,652 円
うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／(1) (1) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	COVATTA, Alice	ウーディネ大学 研究助手、 個人指導代講とフリーランス の建築家	イタリア	慶應義塾大学	2016/11/21 ～ 2017/11/20	日本のアーキテクチャーの潜在的ツールとしての東京の遊び 場研究-日常生活、そして2020オリンピックにむけて
2	LOPEZ ARANGUREN, Juan Luis	ナバラ大学 研究員	スペイン	国際大学	2016/09/07 ～ 2017/09/06	コミュニケーションと民主主義と日本の政策決定：日本の社 会的結束と政府の承認における国際的コミュニケーションの 役割についての研究
3	RIEU, Alain Marc Louis	ジャン・ムーラン・リヨン大 学 教授	フランス	大阪大学	2015/10/01 ～ 2016/04/30	研究とイノベーションの地政学
4	VEILLON, Charlène Christine	パリ第1大学HiCSA研究所 客 員研究員	フランス	武蔵大学	2016/09/03 ～ 2017/09/02	日本の美術と2011年3月11日。その特徴と遺産、そして展望- 災害と創造の関係
5	GERASKOV, Sergii	ドネツク国立技術大学 学部 長	ウクライナ	関西学院大学	2016/09/01 ～ 2017/02/28	現代日本におけるウクライナ像—その形成要因—
6	SHEVTSOVA, Galyna	キエフ国立建築建設大学 教 授	ウクライナ	京都大学	2016/01/15 ～ 2017/01/14	日本の神道建築と仏教建築の相互影響について
7	SAUDANBEKOVA, Shynar	アルファラビ・カザフ国立大 学 日本語、日本文化教師	カザフスタン	早稲田大学	2016/09/20 ～ 2016/11/19	カザフと日本の伝統文化における普遍性と特殊性：慣習、儀 式、しきたり
8	HOLOTOVA, Juliana	文化人類学と考古学研究セン ター、コメニウス大学、ブラ チスラバ、スロバキア 研究 員	スロバキア	法政大学法学部	2015/07/27 ～ 2016/07/26	日本に於ける神道聖所と現在の環境保護
9	SÝKORA, Jan	カレル大学 日本研究学科 長、東アジア研究所副所長	チェコ	大阪大学	2017/01/16 ～ 2017/07/15	明治末期・大正期における消費社会の成り立ち及びその変遷
10	PIETROW, Jaroslaw Andrzej	ワルシャワ大学 准教授	ポーランド	東京大学	2017/02/02 ～ 2018/02/01	日本語・ポーランド語・英語の統語体系における文法化の対 照研究の試み（形式名詞をめぐって）
11	TKACHEV, Sergei	極東連邦大学 ポリテクニッ ク美術館責任者	ロシア	富山大学極東地域 研究センター	2015/10/06 ～ 2016/05/05	北海道への移民過程とロシア沿海地方への移民過程の比較研 究
12	SAMINI, Naghmeh	テヘラン大学 助教	イラン	東京藝術大学	2016/11/06 ～ 2017/05/04	古典日本映画における女性の身体
13	SADOMBA, Wilbert Zvakanyorwa	ジンバブエ大学応用社会科学 研究所 講師	ジンバブエ	京都大学大学院文 学研究科・文学部	2016/03/02 ～ 2016/12/01	吉国恒雄と南部アフリカ都市経験：日本とジンバブエ、アジ アとアフリカをかける二地域間研究

合計額 25,316,988 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費/(2) 日本研究フェローシップ(論文執筆)

人文・社会学の研究者で博士論文作成のため来日する必要があるものを招へいする。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	GIOLAI, Andrea	ヴェネチア大学「カ・フォスカリ」/ライデン大学ライデン・アジア研究所(LIAS) 博士課程	イタリア	京都市立芸術大学	2015/09/26 ~ 2016/09/25	雅楽の実践における音楽的情熱と現代社会の複雑性について
2	EPSTEIN, Benjamin Rudy	ロンドン大学 博士課程	英国	東北大学	2016/10/05 ~ 2017/10/04	日本の災害精神保健活動：人類学的考察
3	PHILLIPS, Nathalie	エディンバラ大学 博士課程	英国	国際日本文化研究センター	2016/10/10 ~ 2017/06/09	平安時代の社会・政治的な背景から見た超(越)自然的な信仰の認識論的な役割
4	SHEPHERD, Hannah Jane	ハーバード大学 博士課程	英国	九州大学大学院人文科学研究院	2015/09/01 ~ 2016/06/30	帝国化する都市：1990-1947年の福岡、釜山と日本の帝国的都市化
5	WIJEYERATNE, Nissanka Subodhana	ハーバード大学 博士課程	英国	東京大学	2016/09/02 ~ 2017/09/01	Red Sun Rising: Rocketry, Space Research, and Building Modernity in Japan, 1935-2003
6	VAN OMMEN, Mattias Raoul Dores	ハワイ大学マノア校 博士課程	オランダ	上智大学	2016/09/01 ~ 2017/07/31	ファンタジー世界の生活：現代日本におけるビデオゲームカルチャー
7	VAN SWET, Floris Pieter	ハーバード大学 博士課程	オランダ	上智大学	2016/09/12 ~ 2017/09/11	Ronin in Japan and Beyond: Social Dislocation and Unemployment in the Wake of Japanese Unification
8	GILGEN, Nora	チューリッヒ大学 博士課程	スイス	敬愛大学	2017/02/01 ~ 2017/08/31	障がい者雇用のためのネットワークにおける協力・対立関係の研究：特例子会社と一般企業の比較分析
9	OSKARSON KINDSTRAND, Karl H Love	シカゴ大学 博士課程	スウェーデン	上智大学国際教養学部	2016/01/06 ~ 2016/11/03	ポスト3.11の日本における政治性とその表象：動員、原子化、危機
10	GRIESER, Michael	ミュンヘン大学 博士課程	ドイツ	早稲田大学	2016/09/01 ~ 2017/02/28	都市の論理・東京はスローシティへ？都市の日常生活を減速するための戦略とイニシアティブ
11	KOLODZIEJ, Magdalena Patrycja	デューク大学 博士課程	ドイツ	早稲田大学	2016/09/01 ~ 2017/05/31	展覧会の帝国 - 近代日本帝国の美術界(1907-1937)
12	RATHMANN, Martin	ハイデルベルク大学/ クラスター・オブ・エクセレンス グローバルな文脈におけるアジアとヨーロッパ 博士課程	ドイツ	京都大学大学院	2015/12/03 ~ 2016/12/02	日本の工学者の考え方ー高齢化が進む日本における介護ロボット
13	ZSCHAUER, Anna	ヒルデスハイム大学 博士課程	ドイツ	東京大学	2016/11/10 ~ 2017/11/09	美学から見た日本人性。文化の境界と「美」の普遍化
14	PORRASMAA, Raisa Katariina	ヘルシンキ大学 博士課程	フィンランド	日本女子大学	2016/03/08 ~ 2016/12/07	平安末期・鎌倉時代の王朝文学におけるパロディについて
15	CORBEL, Amélie Marie	パリ政治学院 博士課程	フランス	お茶の水女子大学大学院	2015/07/01 ~ 2016/04/30	日本における国際結婚ー政治学の視点から

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
16	MAUFROID, Yannick	フランス国立東洋言語文化研究所 博士課程	フランス	早稲田大学	2015/06/22 ～ 2016/04/21	島尾敏雄の「夢の方法」
17	MIKEŠ, Marek	カレル大学 博士課程	チェコ	立命館大学	2016/08/15 ～ 2017/02/23	近世大衆文学における「源氏物語」のパラフレーズの研究
18	PUSZTAI, Beáta	エトヴェシュ・ローランド大学 博士課程	ハンガリー	東京大学大学院	2016/02/15 ～ 2016/06/14	現代日本の漫画におけるナショナルアイデンティティ形成の表現について
19	KOBZAR, Ekaterina	サンクトペテルブルク人文社会科学大学 博士課程	ロシア	東京大学	2016/09/16 ～ 2017/09/15	古代日本の土器—美学の視点から—
20	VASIANINA, Liudmila	モスクワ地方国立大学 博士課程	ロシア	東京外国語大学	2015/07/19 ～ 2016/06/29	16-17世紀のヨーロッパ人の情報における日本人の日常生活と、その時代のヨーロッパ文化に対する日本人の知覚
21	GOVREEN, Yiftach Raphael	ヘブライ大学 博士課程	イスラエル	東京大学	2016/07/01 ～ 2017/07/30	日本、米国と安全保障ネットワーク：二国間の安全保障条約にあるトランスナショナル・ポリシー・ネットワーク
22	PORATH, Or	カリフォルニア大学サンタバーバラ校 博士課程	イスラエル	名古屋大学文学研究科	2015/11/20 ～ 2016/11/19	宗教的ディスコースにおける男性同士のセクシャリティと中世日本における性的規範の形成
23	KOC, Suheyra	イスタンブール工科大学 博士課程	トルコ	東京大学大学院工学系研究科	2016/03/13 ～ 2017/03/12	木造文化財の維持・保存についてのトルコと日本の比較研究
24	NALBANT AYHAN, Seyma	アンカラ大学言語・歴史・地理学部日本語日本文学科助手	トルコ	慶應義塾大学	2015/09/06 ～ 2016/09/05	福沢諭吉の思想：第二次世界大戦前期における日本政策への影響
25	SICIM KAPLAN, Emine	アンカラ大学 博士課程	トルコ	早稲田大学	2016/09/04 ～ 2017/09/03	大アジア主義による日本の南進論と第二次世界大戦以前の東南アジア政策
26	MANSOUR, Nermeen Ezz Eldin Abdel Hameed	カイロ大学 博士課程	エジプト	慶應義塾大学	2016/05/23 ～ 2017/07/22	近代日本教育思想による日本人のアイデンティティ形成への影響

合計額 52,485,213 円
うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／(3) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	PAPPALARDO, Giuseppe	ヴェネチア・カ・フォスカリ大学 非常勤講師	イタリア	国立国語研究所	2016/10/03 ～ 2016/11/30	話し言葉コーパスに基づく現代日本語音声特徴の実験的分析
2	MARGARYAN, Gayane Sargis	ロシア・アルメニア（スラヴォニック）大学 芸術博士	アルメニア	京都大学	2016/06/22 ～ 2016/08/18	日本の文化と芸術の指導書（ロシア・アルメニア大学の学生用）
3	KOPPER, Ákos	エトヴェシュ・ローランド大学 学部長	ハンガリー	神戸大学	2016/10/23 ～ 2016/12/10	Building Fences - 移民と安全に関する比較研究
4	STRELCOVAS, Simonas	シャウレイ大学 准教授, リサーチセンター長	リトアニア	名城大学	2016/10/01 ～ 2016/10/31	過去と記憶の現象：杉原千畝のリトアニアでの活動（1939-1940）
5	EGOROVA, Anna	エルミタージュ美術館 研究員、青年教育センター東洋部学芸員	ロシア		2016/08/01 ～ 2016/09/10	20世紀の日本の陶器：現代の目から見た伝統芸術
6	STRELTSOV, Dmitry Viktorovich	モスクワ国立国際関係大学 アジア・アフリカ学科長	ロシア	新潟県立大学	2017/01/03 ～ 2017/02/19	歴史的変化における日本の政党政治
7	RATSIMBAZAFY EP. RAKOTOSALAMA, Hantanirina Lydie	環境教育文化センター テクニカル・アドバイザー・メンバー	マダガスカル	東京大学	2016/07/05 ～ 2016/08/31	日本の若者と生態学：日本における環境問題の責任。マダガスカルにおけるマネジメント戦略向上のための比較研究

合計額 6,965,622 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／(4) 知的交流フェローシップ

日本において人文・社会科学分野の研究を行う諸外国の研究者にフェローシップを供与する。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	ANGELSKA, Nadejda Angelova	ソフィア市 プログラム・マネージャー	ブルガリア	明治学院大学	2016/07/05 ～ 2016/08/31	CSR及び国連グローバルコンパクトに焦点を当てた、持続可能都市に関する比較研究

合計額 1,233,129 円
うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／(1) 知的交流強化

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進することを目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議、セミナー、ワークショップ等）を開催する。

事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1 欧州評議会	スペイン	2016/10/27 ～ 2016/10/28	「Tackling Prejudice and Engaging with Religious Minorities」と題し、スペインのサン・セバスティアンで宗教的マイノリティに対する偏見や差別などに対する各地での取り組みについて情報交換を行う国際会議を実施。日本から宗教社会学が専門の高橋典史（東洋大学准教授）と岡井宏文（早稲田大学助手）を派遣
2 ベルリン日独センター	ドイツ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ベルリン日独センターとの共催で、ドイツでシンポジウムを実施
3 中央アジアシンポジウム「ひもとく、つなぐ～中央アジアの文化遺産～」	ウズベキスタン カザフスタン キルギス タジキスタン トルクメニスタン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本では未だ認知度の低い中央アジアの文化遺産や観光資源を紹介するために、また、その保存・修復について議論を交わすために、域内5か国から各2名ずつ専門家を招き、6月22日（水）に国際シンポジウムを実施
4 中東・北アフリカグループ招へい	イラン カタール クウェート サウジアラビア バーレーン ヨルダン エジプト チュニジア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	中東世界の次世代を担うと目される層とわが国との新たな交流関係構築のため、社会的発信力のある若手リーダーを招へい

合計額 23,109,064 円
うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費/(2) 知的交流会議助成

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進することを目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議、セミナー、ワークショップ等）を開催する。

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
1	日・アイルランド環境都市住居者シンポジウム	アイルランド	トリニティ大学	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本とアイルランドの都市圏を比較しながら都市化を巡るさまざまな問題について考えるシンポジウム
2	見知らぬものを理解させる～グローバル化する日本におけるコミュニケーション：翻訳は手段か障害か	イタリア	ヴェネチア大学カ・フォスカリ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本の例を端緒にして翻訳の社会的役割を探る国際シンポジウムを11月17日から18日にかけて実施
3	幕末明治シンポジウム：21世紀の現在に幕末明治の日本を研究する意義とは何か	イタリア	ナポリ東洋大学	2016/06/01 ~ 2017/02/28	日伊国交150周年を記念して、日伊修好通商条約が締結された時代の日本を、日伊関係、歴史、言語、文学、宗教の各分野から考察する国際シンポジウムを11月3日から11月4日に実施
4	Contemporary Japan Lecture Series delivered by the London Asia Pacific Centre for Social Sciences	英国	The London Asia Pacific Centre for Social Sciences	2016/09/01 ~ 2017/03/31	KCL及びSOASが共同で発足させた研究センターの事業で、3年計画のレクチャーシリーズの1年目。現代政治、経済、社会をテーマに、日英の比較だけではなく、ASEANというコンテキストから考察
5	Japan Week and Lecture Series 2017	英国	スターリング大学	2016/08/01 ~ 2017/03/31	日本・イギリスの共通課題（高齢化、政治、環境、文化芸術、スポーツ、技術革新）についてのレクチャーシリーズの開催
6	[企画参画型]Young Cultural Innovators Forum: Sharing Japan's Lessons with the World	オーストリア	ザルツブルグ・グローバル・セミナー	2016/04/01 ~ 2017/03/31	世界各国から文化芸術を通して地域社会活性化、社会問題への取り組み、新たな価値の創造に取り組んでいる芸術家、企業家、イノベーターが集まり、意見交換、共通課題の解決等に向け議論するワークショップ
7	第10回日韓研究北欧会議	スウェーデン	ストックホルム大学	2016/08/17 ~ 2016/08/19	2016年8月17-19日にストックホルム大学にて第10回「日本学と韓国学に関する北欧会議 (NAJAKS)」を開催
8	第12回スペイン日本研究会国内総会及び第3回国際総会「物見遊山から観光へ旅 - 知の領域が拡がり、人生が変わる」	スペイン	スペイン日本研究会	2016/04/01 ~ 2016/12/31	日西の観光における文化と産業を学術的なアプローチから考察し、両国の相互理解と協力を図る国際会議を実施
9	日本・デンマーク概観－日本・デンマーク友好通商条約150周年記念相互研究	デンマーク	コペンハーゲン大学	2017/03/20 ~ 2017/03/21	日本・デンマーク友好通商条約150周年を記念して2017年3月にコペンハーゲンで2日間に渡る会議を開催
10	Art and Society in Contemporary Japan: The Theater of Okada Toshiki	ドイツ	トリーア大学	2016/05/01 ~ 2016/12/31	現代日本が抱えるさまざまな問題をテーマとした岡田利規の演劇を通し、現代芸術及び日本社会について考えるシンポジウム
11	Replaying Japan 2016: "From Pac-Man to the present: Japanese Games between local and global"	ドイツ	ライプツィヒ大学	2016/04/01 ~ 2016/11/30	日本のゲーム文化の初期の影響と確立期の探求、今後の展望と将来の発展について考察するシンポジウム。ゲームからみる文化、東アジアにおけるゲームを取り巻く状況等、さまざまな側面から議論を展開

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
12	ドイツにおける移民定住化に関する調査及び報告セミナー	ドイツ	公益財団法人 日本国際交流センター	2016/04/01 ～ 2017/03/31	申請団体である日本国際交流センターがベルリン日独センター及びエーベルト財団の協力により、独逸における移民受け入れの成功例と失敗例についての現地調査を行い、その調査結果についてセミナーを開催、報告書を作成
13	源氏物語研究パリ国際シンポジウム－「源氏物語」を書き換える：翻訳、注釈、改作	フランス	フランス国立東洋言語文化大学	2016/06/01 ～ 2017/03/31	「源氏物語」の各時代の現代語訳や解釈、各国語訳と作品受容の問題に焦点を充てたシンポジウム。INALCOとパリ・ディドロ大学が共同で進める3か年の長期研究・翻訳プロジェクトの総まとめとして世界各地から研究者を招いて3日間にわたるシンポジウムを実施
14	江戸川乱歩、あるいは日本近代の迷宮	フランス	東アジア文化研究所	2016/04/01 ～ 2017/03/31	江戸川乱歩の作品について、国際会議とシンポジウムを二日間にわたって実施。さまざまな学術分野から江戸川乱歩の作品を再解釈することを目的とし、日米欧の研究者を招へい
15	「日欧におけるイノベーションと経済改革」に関する合同コンファレンス	ベルギー	ブリューゲル研究所	2016/04/01 ～ 2017/03/31	神戸大学と共催で2013年より実施している日欧の経済に関する国際会議事業の4年目。長期的な経済的停滞を打破する鍵としてイノベーションに着目すると同時に、イノベーションが効果的に経済を動かすために必要な労働力の再配置、教育・研修、社会・経済的な構造改革にも焦点を当て、研究者のほか政府機関やシンクタンク等からも参加者を招き政策課題を議論し、政策提言を発表
16	シンポジウム カリヨン新時代：鐘が繋ぐ日本とベルギー	ベルギー	ジェフ・デネイン王立国際カリヨン音楽院	2016/04/01 ～ 2016/12/31	日白友好150周年記念行事の一つとしてベルギーのカリヨンと日本の鐘のそれぞれの役割を考察する講演、カリヨンと和編鐘の演奏などを実施。事前広報活動として、鐘（楼）、カリヨンを題にとる俳句を一般公募
17	国際会議「グローバリゼーションとリージョナリゼーション間の世界の未来像」	セルビア	国連平和大学欧州平和発展研究所 (ECPD)	2016/04/01 ～ 2016/12/31	国連平和大学欧州平和発展研究所による毎年行われている国際会議。バルカン半島での和解、将来像に関わる提言を行うと共に会議自体が世界中の政治学研究者が集う場として機能
18	災害対策に関する国際会議、イスファハーン、イラン	イラン	イラン地震工学協会	2016/04/01 ～ 2016/12/31	実行可能な災害対策や地震リスクマネジメントについて、政策担当者や執行団体、研究者を招き、10月1日から4日にわたる国際会議を実施

合計額 22,452,735 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費 / (3) 現代日本理解特別プログラム

現代日本に対する理解促進と次世代の知日派研究者育成を目的とし、海外の大学における社会科学分野の現代日本関連講座開設や講義拡充のための資金を助成する。

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
1	ロンドン大学キングスカレッジ	英国	ロンドン大学キングスカレッジ	2016/09/01 ~ 2017/08/31	日本の近現代史及び現在日本が直面している課題を、既存の地域研究の枠を超えたディシプリン（歴史学、国際関係学、セキュリティー・スタディーズ）的な視点から考察する講座の新設及びセミナーシリーズの開催。3年間の継続事業の2年目
2	INALCO・パリディドロ（パリ第7）大学	フランス	INALCO・パリディドロ（パリ第7）大学	2016/09/01 ~ 2017/08/31	「新たな民主主義、日本社会と経済の変化、現代日本の地政学」の三つのテーマに基づいた新規講座を中心とした社会科学系の日本研究強化事業。ポスドク・若手研究者の雇用、ゲスト講師によるセミナー、日本語文献の仏訳出版、訪日研修支援など。5年間の継続事業の2年目

合計額 30,519,508 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費/ (4) 地域リーダー・若者交流助成

日本と海外の市民青少年の相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業（通常の助成事業）に対し、旅費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
1	日伊学生によるデザインワークショップ	イタリア	首都大学東京デザインワークショップ実行委員会	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日伊のデザイン分野の学生が混合チームを形成し、「新しいスタイルによる公共空間の美化」というテーマのもと資源循環社会を目指して、実現可能な清掃作業やごみ箱・清掃用具などのごみ処理に関し協働でデザインを実施
2	「認知症の人の社会共生と課題解決」のための学生による国際交流・共同研究プロジェクト	オランダ	特定非営利活動法人 ビーブルデザイン研究所	2016/08/01 ~ 2017/03/31	日本の大学（慶應義塾・専修・青山学院）とオランダのデルフト工科大学の学生が、行政や企業が提示した認知症に関する行政課題・テーマに基づき、状況把握やリサーチを行い、課題解決型サービスやプロダクトの提案を行い、成果について日蘭の学生が交流し、各国で発表
3	日本・ベルギーのがん患者支援活動交流	ベルギー	特定非営利活動法人全国福祉理美容師養成協会	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本のがん患者支援において近年課題となっている「アピアランスケア」（毛髪等外見のケア）について、ベルギーで先進的な取り組みを行うMIMI ULLENS FOUNDATIONを日本に招へいし、日本で同様な活動を開始したNPO全国福祉理美容師養成協会と相互交流を行い、医療・美容関係者・企業・患者を対象にセミナーを実施、EUでの事業を勉強
4	地域価値のための学生対話：関西とブカレスト	ルーマニア	地域ブランド創生学生フォーラム：同志社大学・ブカレスト大学	2016/08/01 ~ 2017/03/31	同志社大学の学生とブカレスト大学の学生が、地域における新たな潜在的付加価値の発見と地域経済成長につながる産業社会構造の可能性を探るための学生フォーラムを京都・大阪・堺などで開催し、関係書記官との意見交換を実施
5	中近東オリアンダー・イニシアティブ	アラブ首長国連邦 レバノン	特定非営利活動法人 ワールド・フレンドシップ・センター	2016/08/01 ~ 2017/03/31	中近東諸国の教師を広島に招き、被爆者、国際関係や平和研究を専門とする学者、広島の教育関係者、広島平和祈念原爆資料館のキュレーター等と意見交換をしながら、教育の現場において如何に平和教育や相互理解教育を進めていくかを議論し、今後の中近東の和平プロセスに教育の現場からアプローチする方法を模索することを目的としたプロジェクト
6	“絆” KIZUNA プロジェクト 2016 ~SATOYAMA for Peace~	イスラエル パレスチナ	特定非営利活動法人Peace Field Japan	2016/04/01 ~ 2016/10/31	イスラエル、日本、パレスチナの青少年が、日本の自然豊かな地域社会で生活を共にし、里山（SATOYAMA）での暮らしを体験することで、持続可能な平和な社会を創るために何ができるか一緒に考察
7	第14回日本・イスラエル・パレスチナ合同学生会議	イスラエル パレスチナ	日本・イスラエル・パレスチナ学生会議	2016/04/01 ~ 2017/03/31	イスラエル、パレスチナから約10名の大学生を日本に招へいし、寝食を共にしながら、テロリズムなどを含めてさまざまな問題について議論。前半は広島にて平和記念館や原爆被爆者との交流し、後半は東京にて市民向けシンポジウムを開催、高校で特別授業を実施
8	草の根平和作り経験交流、新潟とイラクでの実践から	イラク	特定非営利活動法人 日本国際ボランティアセンター	2016/08/01 ~ 2017/03/31	草の根レベルで平和活動をする新潟の市民団体開催のワークショップに、イラクの平和作りNGOリーダー及び平和構築プログラムを実践する日本のNGOスタッフが参加
9	日本ケニア学生会議第17期本会議	ケニア	日本ケニア学生会議第17期本会議	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本ケニア学生会議メンバーがケニアに行き、さまざまな国際問題について議論し、ホームステイなどの企画を通して交流

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
10	日本・アフリカ学生イノベーターズ・エキスポ～アフリカの未来と持続可能な開発への提言	ケニア	一般社団法人アフリカ開発協会	2016/08/01 ～ 2017/03/31	日本の支援で開学したジョモ・ケニヤッタ農工大学にて日本とアフリカの学生代表がプレゼンテーションを行い、アフリカ・日本双方からの有識者からなる審査委員がその評価を行う。また、滞在期間中ケニア政府、日本政府の要人と学生との交流、学生の意見交換を実施

合計額 5,244,050 円

うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

日米センター運営管理費

1. ニューヨーク日米センター各種事業

- (1) 知的交流事業
- (2) 教育アウトリーチ事業
- (3) 地域・草の根交流事業
- (4) 日米協会支援事業

1. ニューヨーク日米センター各種事業

米国における各層・各界の対話・交流促進を目的としてニューヨーク日米センターが実施する企画開発事業並びに各種助成プログラム。具体的には知的交流、地域・草の根交流、教育を通じた日本理解促進の各小規模助成及び在米の日米協会支援の助成プログラム等。

(1) 知的交流事業

【知的交流小規模助成】

	事業名	期間	事業内容
1	全米アジア研究所：太平洋トライラテラリズム：新たな協力に向けて	2016/09/15 ～ 2016/11/30	エネルギー、防衛等各分野における日米韓の相互協力促進を目的とした日米韓三カ国のトラック1.5対話
2	東西インスティテュート（EWI）：アジア太平洋における日米協力の好機	2016/11/01 ～ 2016/12/31	米中関係に強い専門性を持つ東西インスティテュートのアジア太平洋部門の専門家の訪日事業。将来的には同インスティテュートの強みを活かして日米中3カ国対話につなげることを念頭に置いて実施
3	北テキサス大学：武内宏樹教授による特別講義	2016/11/15 ～ 2016/12/31	前田耕（北テキサス大学教授）が武内宏樹（南メソジスト大学教授）を招へいし、「米国と東アジアについてのTPP」を題とした特別講義を実施
4	ロヨラ・メリーマウント大学：東アジアは誰の手に？：東京の「積極的平和主義」	2017/01/01 ～ 2017/03/31	ジーン・パーク（ロヨラ・メリーマウント大学の准教授）がアンドレ・アスプルンド（イエール大学）を招へいし、東アジアの安全保障（日本による東アジアの平和と安全への貢献）をテーマに公開特別講義を実施
5	ミシガン大学：トランプ政権下における日本の経済安全保障政策	2017/01/25 ～ 2017/03/24	ミシガン大学日本研究センターと同フォード・スクールとが共催し、「トランプ政権下における日本の経済安全保障政策」をテーマに日米パネリスト8名が登壇するシンポジウムを開催
6	フロリダ国際大学：グローバル化する日本における周辺化とそれへの抵抗	2017/01/25 ～ 2017/05/24	フロリダ国際大学が毎年開催する「南部日本セミナー」にて、マイノリティー政策と課題をテーマに、社会学の見地から国際比較考察をする公開パネルを実施。のマシュー・マー（フロリダ国際大学准教授）がモデレーターを務め、筒井清輝（フロリダ国際大学准教授）他2名が登壇
7	ドレイク大学：トランプ新政権下における日米関係の課題と機会	2017/02/01 ～ 2017/03/31	メアリー・マッカーシー（ドレイク大学准教授）がシーラ・スミス（外交問題評議会）を招へいし、スミスによるトランプ政権下の日米関係をテーマとした特別講義を実施
8	テキサス大学リオ・グランデ・バレー校：人口不足と移民への過敏反応：日本の移民政策の比較展望	2017/02/17 ～ 2017/04/30	ロバート・ホベンズ（テキサス大学リオ・グランデ・バレー校准教授）が、マイケル・ストラウス（テキサス・クリスチャン大学准教授）を招へいし、日本の移民政策をテーマに公開特別講義を実施
9	ピッツバーグ大学：日本と米国、TPPの盛衰：草の根での変化とグローバル・トレンド	2017/03/01 ～ 2017/05/31	清水薫（ピッツバーグ大学）が、パトリシア・マクララン（テキサス大学オースティン校准教授）を招へいし、日米関係とTPP（草の根とグローバルレベルでの変化）をテーマに公開特別講義及びブック・マニユスクリプト・ワークショップを実施

(2) 教育アウトリーチ事業

【教育アウトリーチ小規模助成】

	事業名	期間	事業内容
10	オハナ・アーツ：Peace on Your Wings	2016/09/01 ～ 2016/10/01	ハワイを拠点とする青少年ミュージカル団体が、第二次世界大戦時に広島で被爆した佐々木禎子をテーマとした公演を、ニューヨーク市の中高生たちに向けて行うとともに教育ワークショップを開催する事業

< 日本研究・知的交流事業 > / 日米センター運営管理費 / 1. ニューヨーク日米センター各種事業

11	マーキース・スタジオ：日本プロジェクト	2016/09/01 ~ 2017/06/01	ニューヨーク市の貧困地域の小学校で、和太鼓及び折り紙に関する10週間のワークショップを提供することで、日本と接点のほとんどない学生に日本文化理解を促す事業
12	チェクワメゴン劇団協会：アメリカへ和太鼓を	2016/09/15 ~ 2016/12/15	オハイオ州で有名な高校楽団に対して、日本から招いた和太鼓奏者によるワークショップを行い、地元コミュニティにてその成果を発表する事業
13	グリニッジ歴史協会：視点を東へ「日本からのインスピレーション」	2016/10/05 ~ 2017/03/15	協会が主催する秋祭りにて日本をテーマとした各種プログラムを行い、現地コミュニティの日本理解促進を目指す事業
14	ハウエツ太鼓：シカゴ日本祭り	2016/12/01 ~ 2017/01/15	シカゴ日本祭りの機会を利用して、日本の太鼓芸能集団である鼓童から和太鼓奏者を招き、同祭りで公演を行うとともに、同地の中学校及び高校で学生向け和太鼓ワークショップを開催する事業
15	ユーゲン劇場：2017 Crazy for Words「狂言トレーニングと教育アウトリーチ」	2017/02/01 ~ 2018/01/31	地元の小学生に狂言を教え広めることを目的に、台本作成等を含めたワークショップを通じて教育アウトリーチを目指す事業
16	バーモント日米協会：2017祭りへの日本からの能楽師の招待	2017/02/15 ~ 2017/03/31	協会が隔年で開催する日本祭りにて、日本から招いた能楽師による上演ならびにワークショップを行う事業
17	アメリカン・パッセージ：日本という未知の宝石	2017/03/15 ~ 2017/06/15	ニューヨーク州の小学校にて、3年生を対象とした日本教育プログラムを新規に立ち上げ、日本の文化や伝統等を教えるとともに、和紙を使ったワークショップを実施する事業
18	グリネル大学：日本春祭り	2017/03/20 ~ 2017/05/31	日本の現代アート、折り紙、着物、茶道等、日本の伝統及び現代文化を総合的に体験できることを目的とした日本祭りを、アイオワ日米協会と共催で実施する事業
19	ジャパンデイ事務局：日本の現代世界への突入	2017/03/24 ~ 2017/06/15	毎年約5万人が訪れるニューヨーク市セントラルパークでの日本祭りにて、けん玉を始めとした日本の玩具に関する企画展を行う事業
20	ジャパン・ソサエティ：小学生向け桃太郎劇の上演	2017/03/30 ~ 2017/05/30	ニューヨーク市を拠点とする劇団と協業の上、500人以上の地元小学生に対して桃太郎劇を上演するとともに、日本の民話に関するワークショップを行う事業
21	ミドリとトモダチ協会：日本への旅立ち	2017/03/30 ~ 2017/06/30	約6週間の音楽を通じた集中講義にて、ニューヨーク市の小中学生に日本の文化紹介を行い、その最終成果を地元コミュニティに発表する事業

(3) 地域・草の根交流事業

【地域・草の根交流小規模助成】

	事業名	期間	事業内容
22	ワシントン州日米協会：日本食の礼賛：Sake Goes with Everything	2016/05/23 ~ 2016/06/23	シアトル市内の日本食以外のレストランとの協業を通じて、日本酒の魅力に関するレクチャーやデモンストラーションを行う事業
23	全米国際姉妹都市協会：60周年記念事業：人を通じた平和	2016/07/13 ~ 2016/09/16	協会設立60周年を記念して、日米の姉妹都市協定をテーマに、両国の青少年交流等の各種記念プログラムを行う事業
24	ジャパン・ソサエティ：都市を越えて：非都市域機会の最大活用	2016/09/01 ~ 2016/09/30	日米の非都市域圏の都市が抱えるさまざまな課題について、両国の選ばれた地域の相互交流を通じて、その諸課題の解決策を見出すことを目標とした事業
25	ジャパnfest：日本祭り2016	2016/09/18 ~ 2016/10/18	ジョージア州アトランタ市にて年次で行なわれる日本祭りにおいて、2016年4月に発生した熊本地震で被災した地域の状況やその復興状況を広く伝えることを目的に、熊本県のマスコットキャラクターである「くまモン」を招き、災害に関するワークショップ等を行う事業

＜日本研究・知的交流事業＞／日米センター運営管理費／1. ニューヨーク日米センター各種事業

26	センター・カレッジ：ケンタッキー・ブルーグラス週間	2016/12/01 ～ 2017/01/31	センター・カレッジの協定校である山口県立大学とともに、米国南部の伝統音楽であるブルーグラスと山口県の伝統音楽等との組み合わせによる共同公演を、地元の小中学校へのレクチャーも含めて行う事業
27	テネシー日米協会：女性リーダーシップフォーラム	2016/12/23 ～ 2017/03/31	日米の各界で活躍する女性のリーダーを招いて、両国の女性のリーダーシップについて対話を行うフォーラムを開催する事業
28	ニューオーリンズ日米協会：建築家アズビー・ブラウンによるテュレーン大学での講義	2017/03/01 ～ 2017/03/31	テュレーン大学建築学科との共催で、日本で活躍中の建築家であるアズビー・ブラウンを招き、日本とニューオーリンズの間での建築の共通性について特別講義を行う事業
29	ニューヨーク市立大学バルーク校：マンガと翻訳：異なる言語、読み手、文化の橋渡し	2017/03/15 ～ 2017/04/15	日本のマンガの翻訳家たちを招き、その「読み手から見えない仕事」について、同校の学生や地元コミュニティー向けにレクチャーを行う事業
30	グローバル・キッズ：ユース・アンバサダー・プログラム	2017/03/30 ～ 2017/12/31	米国の相対的な貧困地域から選抜された高校生が日米外交や日本の文化、歴史等に関する事前研修を受けた上で、東京及び東北の被災地を訪れ、日米関係や被災地の諸課題を学ぶ事業
31	アイリーン・フィッシャー・リーダーシップ・インスティテュート：ETC (Engage, Think, Create) in Japan	2017/03/30 ～ 2018/02/28	日米の若い女性のリーダーシップをテーマとして、日本でのワークショップ開催等を通じて、日米の次世代の女性リーダー育成を目的とする事業

(4) 日米協会支援事業

【日米協会支援】

	事業名	期間	事業内容
32	オレゴン日米協会：組織基盤強化プロジェクト (2年計画事業の1年目)	2016/04/01 ～ 2017/03/31	新たに雇用するアシスタント・ディレクターが、協会が有する既存の資源を有効活用することでファンディングや会員拡大等を行い、組織の基盤を強化する事業
33	コロラド日米協会：戦略立案イニシアティブ (2年計画事業の1年目)	2016/04/01 ～ 2017/03/31	組織の基盤強化を目的として、ミッションやプログラム内容、財務計画等を改めて見直すために戦略立案を行う事業
34	ジョージア日米協会：日米協会ベストプラクティス「戦略立案およびアウトリーチ」 (2年計画事業の1年目)	2016/04/01 ～ 2017/03/31	効果的な会員拡大及びアトランタ市外へのアウトリーチ活動を行うための戦略立案を実施し、事業2年目にその戦略を実行に移しつつ、その成果を他の地域の日米協会に対してもベストプラクティスとして情報共有する事業
35	ワシントンDC日米協会：ワシントンDC日米協会60周年記念事業 (2年計画事業の1年目)	2016/04/01 ～ 2017/03/31	2017年にワシントンDC日米協会が設立60周年を迎えるにあたり、特に次世代の若者を中心とした会員増を目的に、各種プログラムやキャンペーン活動等を行う事業
36	北カリフォルニア日米協会：持続可能なリーダーシッププロジェクト	2016/09/01 ～ 2017/08/31	持続性の確保が期待できる新たな代表者を雇用することで、組織の経営基盤を強化する事業

合計額 42,479,193 円
うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

カルコン事務局運営費

1. 調査研究費
 - (1) カルコン運営費

1. 調査研究費／（1）カルコン運営費

カルコン事務局運営。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	合同会議	全世界区分困難	2016/04/01 ～ 2017/03/31	第27回カルコン日米合同会議及び関連行事を、2016年6月16日、17日に開催
2	人的・知的交流分科会	全世界区分困難	2016/04/01 ～ 2017/03/31	第27回合同会議において人的・知的交流分科会アドホック委員会が「次世代タスクフォース」の設置を提言、その後設置。タスクフォースとして活動

合計額 11,857,428 円
うち共通経費 4,955,237 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

日米交流推進費

1. 人物交流事業費

- (1) 安倍フェローシップ
- (2) 市民交流支援（日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI）

2. 催し等事業費

- (1) 日米交流助成
- (2) 日米交流強化

1. 人物交流事業費/(1) 安倍フェローシップ

社会科学の分野における質の高い政策研究を促進し、日米の専門家間の新しい協働関係とネットワーク形成を推進するため、学術研究者およびジャーナリストに対しフェローシップを供与する。

	氏名	現職	期間	研究テーマ・事業内容
1	アダム・テイラー	ワシントン・ポスト ジャーナリスト	2016/04/01 ~ 2017/03/31	「上に行きますか：減速する中国で日本の世界最速エレベーターの建設へ」
2	安倍フェローシップ25周年記念事業		2016/04/01 ~ 2017/03/31	2016年に安倍フェローシップ・プログラムが25周年を迎えるにあたって、これまでの成果の普及と今後の認知度のさらなる向上を図るためにシンポジウムを開催
3	アンエリス・ルアレン	カリフォルニア大学サンタバーバラ校 研究者	2016/04/01 ~ 2017/03/31	「国境を越える生態系：インドと日本の先住民の生態学の発想、市民社会、持続可能な開発」
4	内田 洋嗣	ロードアイランド大学 研究者	2016/04/01 ~ 2017/03/31	「小規模沿岸漁業への個別割当制度の適用に関する考察：日本の漁業管理を事例として」
5	岡田 功	毎日新聞 研究者	2016/04/01 ~ 2017/03/31	「宴の後で。五輪スタジアムを負の遺産としないためにーアジア、米国、欧州の経験に学ぶ」
6	岡本 章	岡山大学 研究者	2016/04/01 ~ 2017/03/31	「人口減少・少子高齢化社会における社会保障政策の定量分析」
7	カッサンドラ・スウィート	ウォール・ストリート・ジャーナル ジャーナリスト	2016/04/01 ~ 2017/03/31	「日本の再生エネルギーの成長と蓄積」
8	佐々木 みゆき	名古屋市立大学 研究者	2016/04/01 ~ 2017/03/31	「第2言語としての日本語でのウェブ上ライティング行動における「読み手意識」の長期的発達」
9	スティーブン・サイダーマン	カールトン大学 研究者	2016/04/01 ~ 2017/03/31	「国軍を監督する代議士の役割」
10	ソフィア・ヤン	CNNマネー ジャーナリスト	2016/04/01 ~ 2017/03/31	「女性が大切：日本経済の潜在力を最大限に引き出す」
11	津川 友介	ハーバード公衆衛生大学院 研究者	2016/04/01 ~ 2017/03/31	「医師の診療スタイルによる医療費のばらつきの検討及び衣料の質・患者の健康アウトカムへの影響に関する研究ー日米比較からー」
12	トッド・ホール	オックスフォード大学 研究者	2016/04/01 ~ 2017/03/31	「情熱と関心：日中関係の感情的な政治と政治的感動」
13	中塚 久美子	朝日新聞 ジャーナリスト	2016/04/01 ~ 2017/03/31	「子どもの貧困対策を日米欧の取り組みから考える」
14	速水 洋子	京都大学 研究者	2016/04/01 ~ 2017/03/31	「グローバル高齢化時代におけるケアをめぐる社会基盤の動態：中進国タイと先進国日本の比較考察」
15	若田部 昌澄	早稲田大学 研究者	2016/04/01 ~ 2017/03/31	「経済危機における経済ジャーナリズムの役割：日米比較・歴史研究」

合計額 208,836,921 円
うち共通経費 0 円

1. 人物交流事業費／(2) 日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI

日本との交流の機会が比較的少ない地域における対日関心の喚起や日本理解の促進、および、草の根交流の担い手育成を目的に、ボランティアとして草の根交流のコーディネーターを米国に派遣する。コーディネーターは、主に米国南部や中西部の日米協会や大学等の地域交流活動の拠点に配置され、学校やコミュニティで、日本の文化、社会、生活、日本語に関する知識や情報を提供し、また日米交流を深めるための活動を展開する。

	事業名	受入機関	都市	期間
1	第13期：岩田千江子	ミシシッピ州立大学	スタークビル	2014/08/02 ～ 2016/08/01
2	第13期：金田紗弥	ミシガン州立大学アジア研究センター	イースト・ランシング	2014/08/02 ～ 2016/08/01
3	第13期：常盤千明	インディアナ日米協会	インディアナポリス	2014/08/02 ～ 2016/08/01
4	第13期：西村瑛美衣	ケンタッキー日米協会	フランクフォート	2014/08/02 ～ 2016/08/01
5	第13期：野村 忠	クレイトン大学	オマハ	2014/08/02 ～ 2016/08/01
6	第14期：澤邊大輝	フェラム大学	フェラム	2015/08/04 ～ 2017/08/03
7	第14期：辰川はる奈	ジョージア日米協会	アトランタ	2015/08/04 ～ 2017/08/03
8	第14期：飛弾文音	フィンドレー大学マツァ美術館	フィンドレー	2015/08/04 ～ 2017/08/03
9	第14期：本間 恵	ウェストバージニア教育省	チャールストン	2015/08/04 ～ 2017/08/03
10	第15期：秋山 彰	アイオワ・シスター・ステイツ	デモイン	2016/07/28 ～ 2018/07/27
11	第15期：大杉 治英	ケント州立大学	ケント	2016/07/28 ～ 2018/07/27
12	第15期：村田 彩	ヘンドリックス・カレッジ	コンウェイ	2016/07/28 ～ 2018/07/27
13	第15期：山本 亜衣理	マーレイ州立大学	マーレイ	2016/07/28 ～ 2018/07/27
14	JOIプログラム15周年記念事業：15周年記念イベント（JOIアラムナイ参集、セーラ・カミングス講演会・パネルディスカッション）、15周年記念冊子及び記念品作成等		さいたま市（記念イベント）	2016/10/01

合計額 46,049,959 円
うち共通経費 1,423,203 円

2. 催し等事業費／(1) 日米交流助成

地球規模の課題あるいは日米共通の課題解決に向けた対話・共同研究、交流事業や、日米間のネットワーク形成、米国における対日理解促進等に資する日米の非営利団体等による事業に対する助成を行う。一般公募による助成の他、一部、日米センターが企画に関わりながら実施する非公募の企画参画型助成も行う。

	事業名	助成対象者	期間	事業内容
1	司法取引の国際比較：無罪の人々は巻き込まれるか?	南イリノイ大学	2016/04/01 ～ 2017/03/31	米国・日本・韓国で司法取引と冤罪の危険性に関する心理学的実験を行い、日本でも導入が決定している司法取引制度の理解促進、制度改善を狙う。成果は、学術論文及びシンポジウム（2017年夏）などで普及
2	日米企画（2016・2017）～世界の障がい者差別撤廃と権利促進のためのグローバルILネットワークの構築～（2年間事業の1年目）	全国自立生活センター協議会	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日米の障害当事者を中心とする代表団が、2016年にコスタリカ・ネパールを視察し障がい者権利条約の普及のための障がい者エンパワーメントのワークショップを開催し、その成果を同年のNCIL会議で報告。2017年にはワシントンD.C.にてアジア・アフリカ・中南米の途上国を含むグローバルILサミットを開催し、これらを通して自立生活運動の国際的なネットワーク構築を企図する事業
3	NAJASによるJASネットワーク支援	全米日米協会連合	2016/04/01 ～ 2017/03/31	全米日米協会連合（NAJAS）のメンバーである35の日米協会（JAS）に対して組織運営支援とプログラム支援を行い、JAS間のネットワーク強化を図る事業。組織運営支援として、メンタリング・プログラムの提供や年次総会でのワークショップ実施等を行い、プログラム支援では、会員拡大を目的として、中小規模のJASに対しスピーカー招へいを助成
4	日米次世代パブリック・インテレクチュアルネットワーク事業（第3期3年目/第4期1年目）	モーリーン・アンド・マイク・マンズフィールド財団	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日米の協力関係の維持・発展に学問的、実務的な面から携わり、将来的にリーダーシップを発揮することが期待される人材を集中的に育成することを目的として、第3期3年目はワシントンD.C.での最終報告公開シンポジウム（6月）を、第4期1年目はワシントンD.C.とモンタナで研修を実施
5	日米における社会イノベーションリーダー育成およびネットワーク強化（3年計画事業の3年目）	ボランティア・イン・アジア	2016/04/01 ～ 2017/03/31	社会イノベーションリーダー育成及びネットワークの強化を目的として、日米及びアジア諸国の学生及び教員・社会起業家向け短期研修プログラムの実施とオンラインプラットフォームの立上げの2つを柱に行うプロジェクト
6	ジャパン・エドゥケーターズ・ネットワーク	サンフランシスコ・アジア美術館	2016/05/01 ～ 2017/04/30	日本関連の教育プログラムを担当する全米の美術館関係者のネットワークを構築し、特設サイト「TeachJapan.org」で、各機関が所有するコレクションやリソースが共有できるプラットフォームを設立。その他、教材収集のための訪日研修や教授法に関する会合を実施
7	米中関係緊密化時代の日米同盟	センター・フォー・アメリカン・プログレス	2016/05/15 ～ 2017/04/14	米中関係が深まる中で日米関係を維持し強化するかについて日米中の外交・安全保障専門家が戦略立案のための対話を行う事業。2016年5月に東京にて日米中の専門家を集めたワークショップ、また同年2016年10月にワシントンD.C.にて日米の専門家によるワークショップを開催
8	USJETAAを通じた日米関係における次世代指導者育成	USJETAA	2016/06/01 ～ 2017/05/31	米国の元JETのネットワーク支援を目的に、日米センターの助成事業として日米交流財団（USJBF）により新設された「USJETAA」が、新組織のさらなる基盤強化（3か年戦略計画を策定するための理事会リトリート等）、メンタリング・プログラムやウェビナー・シリーズなどJETAA地方支部支援、全国・地域JETAA会議参加、JET30周年記念行事関連の活動を行う事業

	事業名	助成対象者	期間	事業内容
9	モンゴメリ・ディクソン記念プロジェクト (5年計画事業の5年目)	アラスカ州立大学アンカレッジ校	2016/06/01 ～ 2017/05/31	東日本大震災の犠牲となった元JET青年の故モンゴメリ・ディクソン氏の遺志を継ぎ、同氏の出身校であるアラスカ州立大学アンカレッジ校と周辺地域における日本語教育・日本理解の促進、強化を図る5年間計画事業。代表団の陸前高田や京都・広島訪問や防災教本の作成、各種セミナー・イベントの開催、留学支援を実施
10	マイノリティー統合モデルの変遷：憲法における権利付与の国家間比較（2年計画事業の1年目）	ミシガン大学	2016/07/01 ～ 2017/12/31	日米の憲法におけるマイノリティー権利条項の表現と、それぞれの裁判所や立法制度がマイノリティーに関する事案にどのように対応してきたかを調査・分析する事業
11	日米コネクション：コミュニティーを創る (3年計画事業の3年目)	全米舞台芸術ネットワーク	2016/07/16 ～ 2017/07/15	全米レベルで舞台芸術関係者のネットワークキング、文化政策提言、国際交流推進等を行っている助成対象団体（NPN）が、日本のアートNPO及びオープンネットワークらと共同で、日米間の幅広い舞台芸術関係者の交流促進並びに若手実務家の育成を目的に、相互訪問・意見交換を行う事業
12	平成28年度RIPS日米パートナーシップ・プログラム（第4期、2年計画事業の1年目）	一般財団法人平和・安全保障研究所	2016/07/28 ～ 2017/07/27	日米の協力関係の維持・発展に学問的、実務的な面から携わり、将来的にリーダーシップを発揮することが期待される人材を集中的に育成することを目的として、通年で各種のセミナーやフィールドトリップ、論文作成のための指導を行う。1年目となる本年は、定例セミナーのほか、夏季集中セミナー、陸上自衛隊見学、韓国研修、公開セミナー等を実施
13	日本情報コンテンツの統合と普及	プライマリー・ソース	2016/08/01 ～ 2017/07/31	日本関連情報コンテンツの普及を目的に日本紹介を行うとともに、日本語教育の中で文化を教える手法を学ぶ会議を開催し、全米レベルの会議において日本に関するワークショップを実施する事業
14	日米青年政治指導者交流プログラム（訪米プログラム）	公益財団法人日本国際交流センター	2016/08/08 ～ 2017/01/08	日米両国の若手政治家、政策秘書、政党スタッフ等、両国関係の将来に影響を有する人材を対象に、超党派訪問団を組織して相互交流を行い、政策形成過程と密接な関わりを持つ政界関係者の対話と理解を促進することにより、長期的観点で両国の関係基盤を整備する目的の事業。6名の訪米団が、ワシントンD.C.、ミシガン州、コロラド州を訪問
15	アジア外交政策に関する日米協力の新戦略（2年計画事業の2年目）	カーネギー国際平和財団	2016/09/01 ～ 2017/08/31	申請団体が2012年以降行っている日本プログラム強化の一環として、日米同盟強化のために協力可能なイシューに関する詳細なリサーチを行い、政府高官への政策提言並びに書籍の出版を行う事業。過去3年間の助成において大きな成果を上げたジョフが主要著者となり、これまでの研究の集大成として、日米両国の高官への聞き取り調査、研究を行い、執筆する事業
16	ジャパン・シニア・フェロー（5年計画事業の5年目）	ブルッキングス研究所	2016/09/01 ～ 2017/09/30	米国の政策形成関係者の間での対日関心を高めるとともに、米国との間の知的交流基盤の強化を目的として、ブルッキングス研究所に、日本関連の政策研究ポスト（ジャパン・シニア・フェロー）を設置する5年計画事業
17	日米における自然科学博物館コミュニティーの連携構築	モンタナ州立大学ロッキー博物館	2016/10/01 ～ 2017/09/30	古生物学、地理学、天文学を中心とした学芸員研修と教育アウトリーチ教材・研修カリキュラムの共同開発、学校や博物館での催しを通して、モンタナ州と熊本県の自然科学博物館ネットワーク（KMNSMA）の深化、科学や異文化への関心向上を図る。モンタナ及び熊本にて、ワークショップ、公開フォーラムを実施。共同制作した日英の教育ガイドブックを博物館・学校に普及

	事業名	助成対象者	期間	事業内容
18	日米交流の現状に関する調査	公益財団法人日本国際交流センター	2016/10/20 ～ 2017/05/30	カルコン新タスクフォースの提言作成に資するマッピング調査今後の日米関係の強化を図る上でどのような対応をすべきかを考えるにあたり現状把握のための日米間交流を示す情報の収集・データ集積。議会交流、地域・市民交流、シンクタンクなどを中心に調査。2016年12月、2017年3月に中間報告発表会を実施。7月30日までに最終報告書が提出される予定
19	日米青年政治指導者交流プログラム（訪日プログラム）	日本国際交流センター	2016/11/01 ～ 2017/01/31	日米両国の若手政治家、政策秘書、政党スタッフ等、両国関係の将来に影響を有する人材を対象に、超党派訪問団を組織して相互交流を行い、政策形成過程と密接な関わりを持つ政界関係者の対話と理解を促進することにより、長期的観点で両国の関係基盤を整備する目的の事業。平成28年度は米国の政治関係者7名を日本に招へい
20	SAIS「変遷するワシントン」（3年計画事業の3年目）	ジョンズ・ホプキンス大学 SAIS（高等国際問題研究大学院）ライシャワーセンター東アジア研究所	2017/01/16 ～ 2018/03/31	日本以外のアジアや欧米の国々の非政府組織によるパブリック・ディプロマシー及び米国の対外政策へのアプローチ手法について分析・研究を行い、米国と第三国との友好関係、日本と第三国との関係を考察することで、既存の日米関係を新たに捉え直し、諸外国の動きが日米関係に与える影響及び日本がとるべき外交政策のあり方について考察を行う事業
21	日米草の根交流：被災地のコミュニティー再形成における市民参加（3年計画事業の3年目）	東西センター	2017/03/01 ～ 2018/02/28	被災地における復興まちづくりへの市民参加強化を目的として、災害経験地域で活動する市民社会、民間等から参加者を選出し、対話と実施調査を行い、提言をまとめるプロジェクト。成果はワークショップ及び公開フォーラムで発表
22	NGO間の戦略的提携：人道支援と開発における日米協力	日本国際交流センター（米国）	2017/03/15 ～ 2018/03/14	国際協力NGOジャパン・プラットフォーム等と共同で、人道支援や開発の分野で日米のNGOが政府の、あるいは相互の戦略的パートナーとなり得る方策を考察し、同分野における日米のNGO間の協力関係の深化を目指す事業

合計額 200,865,746 円
うち共通経費 627,084 円

2. 催し等事業費／(2) 日米交流強化

日米両国における有識者層の関係強化による、米国の日本に対する信頼感の醸成、及び日米各界相互理解促進を目的として、有識者・専門家等の交流事業、セミナー・シンポジウム、共同研究等を主催事業として企画・実施する。

事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1 日系人リーダー・シンポジウムの開催	金沢市 京都市	立命館大学	2016/04/01 ~ 2017/03/31	米日カウンシル	外務省が招へいする日系米国人リーダーについて、参加者の滞日中にシンポジウム・セミナーを実施する事業
2 米国エスニック・コミュニティ知識人招へい（ヒスパニック系）	東京23区	アメリカンセンターJAPAN	2016/04/01 2017/03/31		米国の多様な知的コミュニティのリーダーを日本に招へいし、日米知的交流の活性化、日本における米国理解促進を図る事業。ヒスパニック系女性初の米国4年制大学学長を務めたジュリエット・ガルシアを日本に招へいし、立命館大学及びアメリカン・センターにおいて高等教育や女性のリーダーシップに関する公開講演会を開催し、日本の政策研究者と意見交換を実施
3 米国エスニック・コミュニティ知識人招へい（報告書）			2016/04/01 2017/03/31		平成27年度米国エスニック・コミュニティ知識人招へい事業で招へいしたデヴィッド・ハリス、ベアトリス・オテロの講演会報告書を作成
4 米国エスニック・コミュニティ知識人招へい（ユダヤ系）	京都市 東京23区	同志社大学 青山学院大学	2016/04/01 2017/03/31	米国ユダヤ人協会	米国の多様な知的コミュニティのリーダーを日本に招へいし、日米知的交流の活性化、日本における米国理解促進を図る事業。外交問題評議会のエリオット・エイブラムス（元米国務次官補）を日本に招へいし、同志社大学及び青山学院大学においてエイブラムスによる日本初の米国中東外交に関する公開講演会を開催し、日本の政策研究者・メディア関係者と意見交換を実施

合計額 12,583,535 円
うち共通経費 167,068 円

調査研究及び情報提供事業等に必要な経費

コミュニケーションセンター事業費

1. 文化資料事業費

(1) 広報（コミュニケーションセンター）

2. 調査研究費

(1) JFIC事業

(2) 国際交流顕彰事業

1. 文化資料事業費／(1) 広報（コミュニケーションセンター）

基本的なパンフレット等の広報資料作成、ウェブコンテンツ・事業記録としての映像資料作成、その他広報用資料の印刷作成および事業広報のための報告会等の実施。

	事業名	期間	事業内容
1	広報資料・備品	2016/04/01 ～ 2017/03/31	国際交流基金を国内外の方に紹介するパンフレットの制作（和文・英文）等を実施
2	組織広報	2016/04/01 ～ 2017/03/31	プレスリリースなどを発信する広報・メディアリレーション業務を実施。 SNS運営：国際交流基金の事業に関する告知や報告を、ツイッターやフェイスブックで公開 Twitter URL: https://twitter.com/japanfoundation Facebook URL: https://www.facebook.com/TheJapanfoundation
3	年報	2016/04/01 ～ 2017/03/31	国際交流基金の2015年度（平成27年度）事業に関する和文年報及び英文年報の作成、送付
4	事業実績	2016/04/01 ～ 2017/03/31	平成27年度に国際交流基金が実施した事業の一覧を「平成27年度（2015年度）事業実績」（PDFファイル版）として作成。国際交流基金ウェブサイトで公開
5	公式ウェブサイト	2016/04/01 ～ 2017/03/31	国際交流基金の事業に関する情報、公募事業の案内、申請書類、その他お知らせ等をインターネット上で提供 URL: http://www.jpff.go.jp/
6	ウェブマガジン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ウェブ版の広報誌「をちこちMagazine」を通年で運営。年5回のテーマを設定した特集記事を掲載した他、毎月、国際交流基金事業を還元するような寄稿、インタビュー、対談や報告等を日英で掲載。前身である紙媒体の広報誌『をちこち』の記事もデータベースとして提供 URL: http://www.wochikochi.jp/
7	メールマガジン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	国際交流基金の事業に関する情報をメールマガジンで日英で購読登録者に対して発信。原則、日本語版は毎週、英語版は隔週で発行
8	AIR-J	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本国内のアーティスト・イン・レジデンス事業をデータベースとして取りまとめ、日英バイリンガルで情報を提供 URL: http://air-j.info/

合計額 62,883,407 円
うち共通経費 18,262,370 円

2. 調査研究費／(1) JFIC事業

国際交流に関する情報の提供のため、ライブラリーとイベントスペースをそなえるJFIC（ジェイフィック）を運営する。

	事業名	蔵書数	事業内容	利用者数
1	図書館運営	図書38,104点、雑誌類502種、新聞8種、マイクロ資料1,948点、視聴覚資料964点、電子資料291点	国際交流基金の実施事業に関する出版物や映像資料、国際文化交流・文化政策に関する図書資料、外国語で書かれた日本関係図書・映像資料等を収集し、研究者や国際文化交流に関心のある幅広い利用者に情報資料を提供する図書館を運営	20,229

合計額 25,862,526 円
うち共通経費 2,419,594 円

2. 調査研究費／(2) 国際交流顕彰事業

国際文化交流により、我が国に対する諸外国の理解あるいは日本人の対外理解を深め国際相互理解の促進に特に顕著な貢献があった個人／団体等に対しその功績を顕彰する国際交流基金賞、国内各地で行われている地域に根ざした国際交流活動を振興するために、この分野で活躍している国内団体を顕彰する地球市民賞からなる。

国際交流顕彰事業（国際交流基金賞）

【国際交流基金賞】

	受賞者	現職	授賞理由
1	蔡 國強	現代美術家	「東洋的」な価値観に基づき、異文化との対話をアートを通して続けてきた。蔡の作家としての取り組みそのものが、異なる地域、宗教、言語の人々をつなぎ合わせる国際交流の実践だと評価
2	スーザン・J・ファー	ハーバード大学教授/同大学ウェザーヘッド国際問題研究所日米関係プログラム所長	米国における日本研究を長年にわたり牽引してきており比較政治学の視点に基づいた日本政治への洞察は多方面から評価されている。また、数多くのフェローの研究を支援し、日米を中心とした国際相互理解の増進に貢献をしてきたことを評価
3	ブラジル日本語センター (CBLJ)		1985年の設立以降、ブラジルにとどまらず、ラテンアメリカにおける日本語教育の中核的な役割を果たし、30年以上にわたり日本語教育を通じた国際相互理解の促進に貢献したことを評価

国際交流顕彰事業（地球市民賞）

【地球市民賞】

	受賞者	都市	授賞理由
1	ノルテ・ハボン (コスキン・エン・ハボン事務局)	福島県川俣町	1975年南米の民族音楽フォルクローレの愛好家グループ「ノルテ・ハボン」が「コスキン・エン・ハボン」を立ち上げ、以来毎年フェスティバルを開催。現在は1万人が集まる一大フェスティバルに成長、本場との交流も行い、町をあげて異文化と交流し受容してきた歩みを評価
2	熊本市国際交流振興事業団	熊本県熊本市	1993年に設立され、多文化共生、地球市民育成等を展開し、熊本地震に際しては、災害多言語支援センターを開設し、ニーズに添った支援を行った。同事業の多文化共生事業は他のモデルとなるものとして評価
3	硫黄島地区会	鹿児島県三島村	硫黄島はギニア太鼓ジャンベの島として知られ、1994年「ジャンベの神様」ママディ・ケイタが来島以降活発に交流を続けてきた。硫黄島地区会は、島にあるジャンベスクールの運営など全てを下支えしており、規模の小さい地域の国際文化交流のひとつのモデルとして評価

合計額 53,167,727 円
うち共通経費 1,115,282 円

調査研究及び情報提供事業等に必要経費

企画・評価費

1. 調査研究費
 - (1) 調査研究

1. 調査研究費/(1) 調査研究

国際交流の促進に資する各種調査研究を行い、この成果を広く内外に公開する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	各種調査	個別区分困難	2016/04/01 ~ 2017/03/31	国際文化交流政策に関する意見聴取
2	諮問委員会	個別区分困難	2016/04/01 ~ 2017/03/31	「国際交流基金の運営に関する諮問委員会」の開催
3	組織理念整備	個別区分困難	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ミッション、コアバリューの国際交流基金内浸透プロセスの継続

合計額 2,521,429 円

うち共通経費 0 円

調査研究及び情報提供事業等に必要な経費

文化事情調査費

1. 調査研究費

(1) 文化事情調査

1. 調査研究費／(1) 文化事情調査

プログラムガイドライン作成・発送、特定国・地域に関する調査・出張等に係る経費。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	対中国事業方針策定	中国	2016/08/01 ～ 2017/03/31	基金が対中事業を本格化した70年代末・80年代初頭と比較して、日中関係が歴史的岐路に立っている現在、従来型の対中国事業方針を見直し、時代と環境の変化に対応した中長期の事業方針を新たに策定
2	中央アジア文化ミッション（第1弾：ウズベキスタン）	ウズベキスタン	2016/08/02 ～ 2016/08/06	日本の文化人・有識者からなる「文化ミッション」を中央アジア各国に派遣し、日本との文化交流の現状や中央アジア文化・社会事情を視察するとともに中央アジア側専門家との意見・情報交換を行い、今後の交流発展・深化について検討。平成28年度は第1弾としてメンバー8名をウズベキスタンに派遣
3	「中央アジア+日本」第9回東京対話	キルギス タジキスタン	2016/09/24 ～ 2016/10/14	日本における中央アジアに対する関心と知識の向上を目的として、「中央アジア+日本」第9回東京対話の場を活用し、ミニ映画祭、ミニ音楽祭、在京大使館オープンイベント、公開シンポジウムにより、中央アジアの文化を広く日本において紹介。外務省主催事業への共催。国際交流基金本部2階ホール [さくら] でも、タジキスタンとキルギスの映画各1本を上映
4	手引ガイドライン作成送付	全世界区分困難	2016/04/01 ～ 2017/03/31	事業の手引・ガイドラインの作成、送付

合計額 8,691,861 円
うち共通経費 21,053 円

アジア文化交流強化事業に必要な経費

アジア文化交流強化事業費

1. アジア文化交流強化事業費

- (1) ラオス中等教育導入支援
- (2) “日本語パートナーズ” 派遣事業
- (3) “日本語パートナーズ” (海外日本語教育インターン派遣) [日本語事業部]
- (4) “日本語パートナーズ” (大学生訪日研修) [関西国際センター]
- (5) “日本語パートナーズ” 派遣事業(派遣前研修) [日本語国際センター]
- (6) “日本語パートナーズ” 派遣事業(派遣前研修) [関西国際センター]
- (7) “日本語パートナーズ” 派遣事業カウンターパート日本語教師訪日研修 [日本語国際センター]
- (8) “日本語パートナーズ” 派遣事業(広報) [コミュニケーションセンター]
- (9) アジア・市民交流事業 [アジアセンター文化事業1]
- (10) アジア・市民交流事業 [アジアセンター文化事業2]
- (11) アジア・市民交流助成 [アジアセンター文化事業1]
- (12) アジア・市民交流助成 [アジアセンター文化事業2]
- (13) アジア・フェロウシップ
- (14) アジア・ネットワーク形成支援 [日本研究・知的交流部 (米州)]
- (15) アジア・ネットワーク形成支援 [日本研究・知的交流部 (アジア大洋州)]
- (16) アジア・ネットワーク形成支援 [日本研究・知的交流部 (欧州・中東・アフリカ)]
- (17) アジア・ネットワーク形成支援助成 [日本研究・知的交流部 (米州)]
- (18) アジア・リーダー交流 [アジアセンター文化事業1]
- (19) アジア・リーダー交流 [アジアセンター文化事業2]
- (20) アジア・文化人招へい [アジアセンター文化事業1]
- (21) アジア・文化人招へい [アジアセンター文化事業2]
- (22) アジア・文化創造協働事業 [アジアセンター文化事業1]
- (23) アジア・文化創造協働事業 [アジアセンター文化事業2]
- (24) アジア・文化創造協働事業 [文化事業部]
- (25) アジア・文化創造協働助成 [アジアセンター文化事業1]
- (26) アジア・文化創造協働助成 [アジアセンター文化事業2]
- (27) ジャカルタ日本文化センター [海外事務所アジアセンター事業]
- (28) バンコク日本文化センター [海外事務所アジアセンター事業]
- (29) マニラ日本文化センター [海外事務所アジアセンター事業]
- (30) クアラルンプール日本文化センター [海外事務所アジアセンター事業]
- (31) ニューデリー日本文化センター [海外事務所アジアセンター事業]
- (32) ベトナム日本文化交流センター [海外事務所アジアセンター事業]
- (33) プノンペン連絡事務所 [海外事務所アジアセンター事業]
- (34) ビエンチャン連絡事務所 [海外事務所アジアセンター事業]
- (35) “ふれあいパートナーズ” 設置事業
- (36) 評価法等開発・普及 [日本語国際センター]

1. アジア文化交流強化事業費/ (1) ラオス中等教育支援

ラオス教育スポーツ省（教育科学研究所）への日本語専門家等派遣（短期派遣）やラオス教育行政官等による近隣国の日本語教育事情視察（アドボカシー）などを通じ、中等教育における日本語教育導入及び“日本語パートナーズ”の中等教育機関への派遣に繋げる。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	専門家短期派遣（本多 倫子）	ラオス	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語専門家を派遣し、ラオス中等教育の日本語教科書開発、現職教師研修を実施
2	ラオス教育行政官タイ視察	ラオス	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ラオス教育行政官等を対象に、タイ中等教育の日本語教育に関する取り組みについて視察を行い、ラオス中等教育の日本語教育導入に向けた検討を実施
3	現職教師日本語研修	ラオス	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語教育パイロット校の現職教師を対象に、日本語と教授法に関する教師研修を実施
4	モニタリング・評価	ラオス	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ラオスでは、教科書の認定のために3年間の試行が必要であるため、現職教師日本語研修を受けた教師による授業を実施することで、試行版教科書のモニタリング・評価を実施
5	専門家短期派遣（内田 ナナ）	ラオス	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語専門家を派遣し、ラオス中等教育の日本語教科書開発、現職教師研修を実施
6	日本語教育関係者タイ視察	ラオス	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ラオスで教師研修を受けながら日本語の授業を行っている3校の教師を中心とした日本語教育関係者を対象にタイ東北部の中等教育機関4校を訪問する視察研修を実施

合計額 13,611,158 円
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (2) “日本語パートナーズ” 派遣事業

アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から各国の日本語教育機関に派遣する。

	事業名	対象国・地域	人数	期間	事業内容
1	台湾1期	台湾	1	2017/02/13 ～ 2017/06/30	幅広い世代の人材をASEAN諸国の主として中等教育機関に派遣し、現地日本語教師と学習者の日本語学習のパートナーとして、授業のアシスタントや会話の相手役といった活動をするとともに、教室内外での日本語・日本文化紹介活動等を行い、ASEAN諸国の日本語教育を支援。同時に、パートナー自身も現地の言語や文化についての学びを深め、ASEAN諸国と日本の架け橋となることを目標とするプログラム
2	インドネシア3期1 継続	インドネシア	24	2015/08/23 ～ 2016/05/11	
3	インドネシア3期2 継続	インドネシア	13	2015/08/23 ～ 2016/05/25	
4	インドネシア4期1 継続	インドネシア	21	2015/10/25 ～ 2016/03/18	
5	インドネシア4期2 継続	インドネシア	16	2015/10/25 ～ 2016/03/30	
6	インドネシア5期1	インドネシア	37	2016/07/24 ～ 2017/03/10	
7	インドネシア5期2	インドネシア	37	2016/08/07 ～ 2017/03/17	
8	インドネシア6期1	インドネシア	36	2016/10/09 ～ 2017/03/24	
9	インドネシア6期2	インドネシア	36	2016/09/25 ～ 2017/03/31	
10	カンボジア1期	カンボジア	1	2016/09/25 ～ 2017/08/01	
11	シンガポール1期継続	シンガポール	1	2015/09/15 ～ 2016/08/16	
12	シンガポール2期	シンガポール	1	2016/04/28 ～ 2017/02/25	
13	タイ2期継続	タイ	40	2015/05/19 ～ 2016/03/11	
14	タイ3期継続	タイ	12	2015/08/13 ～ 2016/03/11	
15	タイ4期1	タイ	30	2016/05/09 ～ 2017/03/08	
16	タイ4期2	タイ	30	2016/05/15 ～ 2017/03/08	
17	フィリピン2期1 継続	フィリピン	7	2015/06/09 ～ 2016/03/24	
18	フィリピン2期2 継続	フィリピン	2	2015/08/04 ～ 2016/03/24	
19	フィリピン3期	フィリピン	10	2016/07/06 ～ 2017/03/28	
20	ブルネイ1期継続	ブルネイ	1	2016/02/21 ～ 2016/12/09	
21	ブルネイ2期	ブルネイ	1	2017/02/26 ～ 2017/12/08	
22	ベトナム2期継続	ベトナム	12	2015/08/18 ～ 2016/06/17	
23	ベトナム3期	ベトナム	26	2016/08/24 ～ 2017/06/15	

＜アジア文化交流強化事業＞／アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (2) “日本語パートナーズ” 派遣事業

	事業名	対象国・地域	人数	期間	事業内容
24	ベトナム（グループ短期）1期	ベトナム	6	2017/03/20 ～ 2017/04/02	
25	マレーシア2期継続	マレーシア	20	2016/01/20 ～ 2016/10/21	
26	マレーシア3期	マレーシア	30	2017/02/07 ～ 2017/10/27	
27	マレーシア（グループ短期）1期	マレーシア	2	2017/02/26 ～ 2017/12/08	
28	ミャンマー1期継続	ミャンマー	1	2015/05/27 ～ 2016/03/11	
29	ミャンマー2期	ミャンマー	2	2016/06/10 ～ 2017/03/11	
30	ミャンマー短期1	ミャンマー	1	2016/06/10 ～ 2016/09/16	
31	ミャンマー短期2	ミャンマー	1	2016/11/21 ～ 2016/03/11	
32	ラオス1期	ラオス	1	2016/09/26 ～ 2017/05/31	
33	派遣前研修	台湾 インドネシア カンボジア シンガポール フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	296	2016/04/01 ～ 2017/03/31	“日本語パートナーズ”の派遣前研修。派遣前に約1か月間、関西国際センターまたは日本語国際センターにて実施。平成28年度は約5回実施。研修参加者は計296名（次年度派遣者も含む）

合計額 747,066,240 円
うち共通経費 12,478,598 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (3) “日本語パートナーズ” (海外日本語教育インターン派遣) [日本語事業部]

日本語教師養成課程を有する国内大学との連携により、ASEAN10か国に対し、日本語教育実習生（インターン）を、“大学連携日本語パートナーズ”として派遣する。

	事業名	期間	対象国・地域	人数 (学部生)	人数 (大学院生)	受入機関	事業内容
1	愛知教育大学	2016/04/01 2017/03/31	インドネシア タイ タイ タイ	2 1 2 1	0 0 0 0	国立スラバヤ大学 スラタニー・ラチャパット大学 チェンライ・ラチャパット大学 ラチャナカリン・ラチャパット大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
2	桜美林大学	2016/04/01 2017/03/31	タイ	4	0	サイアム大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
3	大阪大学	2016/04/01 2017/03/31	タイ タイ	0 0	1 1	チェンマイ大学 チュラロンコン大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
4	沖縄国際大学	2016/04/01 2017/03/31	タイ	5	0	パンヤーピワット経営大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
5	学習院大学	2016/04/01 2017/03/31	タイ タイ	1 1	1 1	スィーパトゥム大学 カセサート大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
6	神田外語大学	2016/04/01 2017/03/31	タイ	3	0	ブラパー大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
7	京都外国語大学	2016/04/01 2017/03/31	マレーシア マレーシア	2 0	0 1	国立ケパラバタス高等・中等学校 マレーシア科学大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
8	京都産業大学	2016/04/01 2017/03/31	インドネシア タイ	3 4	0 0	サナタ ダルマ大学 パヤップ大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与

事業名	期間	対象国・地域	人数 (学部生)	人数 (大学院生)	受入機関	事業内容
9 恵泉女学園大学	2016/04/01 2017/03/31	タイ	2	1	パヤップ大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
10 神戸松蔭女子学院大学	2016/04/01 2017/03/31	インドネシア インドネシア	2 0	0 2	ダルマプルサダ大学 ハサヌディン大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
11 実践女子大学	2016/04/01 2017/03/31	タイ	2	0	カセサート大学教育学部付属学校マルチリンガルプログラム	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
12 昭和女子大学	2016/04/01 2017/03/31	ベトナム	2	0	ベトナム国家大学ハノイ校人文社会科学大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
13 筑波大学	2016/04/01 2017/03/31	マレーシア	3	0	マレーシア工科大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
14 東京外国語大学	2016/04/01 2017/03/31	カンボジア タイ ベトナム ミャンマー	0 0 0 0	1 1 1 1	王立プノンペン大学 タマサート大学 ハノイ国家大学外国語大学 ヤンゴン大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
15 東北大学	2016/04/01 2017/03/31	タイ	2	2	サイアム大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
16 一橋大学	2016/04/01 2017/03/31	ベトナム	0	3	ホーチミン市師範大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
17 広島大学	2016/04/01 2017/03/31	インドネシア タイ	0 0	1 1	ブラウイジャヤ大学 タマサート大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与

＜アジア文化交流強化事業＞／アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (3) “日本語パートナーズ” (海外日本語教育インターン派遣) [日本語事業部]

	事業名	期間	対象国・地域	人数 (学部生)	人数 (大学院生)	受入機関	事業内容
18	安田女子大学	2016/04/01 2017/03/31	タイ	2	0	スィーパトゥム大学・バーンケン本校	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
19	立命館大学	2016/04/01 2017/03/31	ベトナム	0	3	ホーチミン市師範大学	日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関にインターンとして派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与

合計額 10,724,682 円
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (4) “日本語パートナーズ” (大学生訪日研修) [関西国際センター]

「“日本語パートナーズ” (海外日本語教育インターン派遣) [日本語事業部]」で日本の大学で日本語教育を専攻している学生をインターンとして受け入れているASEAN10か国の大学の学部学生を対象に訪日研修を実施し、日本の大学との間の連携強化を支援。研修期間中、インターンを派遣している国内大学の学生に日本語教育の現場を体験してもらう「日本語教育現場体験」を実施。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	“日本語パートナーズ” (大学生訪日研修)	インドネシア タイ ベトナム マレーシア	2 5 2 1	2016/07/19 ~ 2016/09/02	「“日本語パートナーズ” (海外日本語教育インターン派遣) [日本語事業部]」で日本の大学で日本語教育を専攻している学生をインターンとして受け入れているASEAN10か国の大学の学部学生を対象に訪日研修を実施し、日本の大学との間の連携強化を支援研修期間中、インターンを派遣している国内大学の学生に日本語教育の現場を体験してもらう「日本語教育現場体験」を実施

合計額 3,472,488 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費/ (5) “日本語パートナーズ” 派遣事業 (派遣前研修) [日本語国際センター]

“日本語パートナーズ” の派遣前の日本語教授法・派遣先言語等の研修を実施する。

	事業名	対象国・地域	人数	期間	事業内容
1	第14回 “日本語パートナーズ” 派遣前研修～シンガポール3期、タイ5期、ミャンマー3期～	シンガポール	1	2017/03/21 ~ 2017/04/19	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修 (約1か月) を実施
2		タイ	70		
3		ミャンマー	3		

合計額 14,651,669 円
うち共通経費 150,772 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (6) “日本語パートナーズ” 派遣事業 (派遣前研修) [関西国際センター]

“日本語パートナーズ” の派遣前の日本語教授法・派遣先言語等の研修を実施する。

	事業名	対象国・地域	人数	期間	事業内容
1	第10回 “日本語パートナーズ” 派遣前研修	フィリピン ベトナム	10 26	2016/05/15 ～ 2016/06/11	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、基金事業・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修 (約1か月) を実施
2	第11回 “日本語パートナーズ” 派遣前研修	インドネシア カンボジア ミャンマー ラオス	72 1 1 1	2016/08/07 ～ 2016/09/03	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、基金事業・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修 (約1か月) を実施
3	第12回 “日本語パートナーズ” 派遣前研修	台湾 ブルネイ マレーシア	5 1 30	2016/11/13 ～ 2016/12/10	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、基金事業・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修 (約1か月) を実施
4	第13回 “日本語パートナーズ” 派遣前研修	インドネシア	75	2017/02/26 ～ 2017/03/25	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、基金事業・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修 (約1か月) を実施

合計額 51,881,680 円
うち共通経費 534,422 円

1. アジア文化交流強化事業費/ (7) “日本語パートナーズ” 派遣事業カウンターパート日本語教師訪日研修 [日本語国際センター]

“日本語パートナーズ” のカウンターパートの日本語教師を招へいし、日本語・日本文化・日本語教授法の研修を実施する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	インドネシア	インドネシア	49	2016/10/11 ~ 2016/11/22	日本語パートナーズ派遣校及び派遣予定校の日本語教師を招へいし、パートナーズを活用するために必要な日本語力の向上と日本文化体験等の研修を行う。第1グループ (2016/10/11-25)、第2グループ (2016/11/8-22) の2回実施
2	タイ	タイ	9	2016/04/01 ~ 2016/04/05	日本語パートナーズ派遣校及び派遣予定校の日本語教師を招へいし、パートナーズを活用するために必要な日本語力の向上と日本文化体験等の研修を実施
3	タイ28	タイ	5	2017/03/15 ~ 2017/03/29	日本語パートナーズ派遣校及び派遣予定校の日本語教師を招へいし、パートナーズを活用するために必要な日本語力の向上と日本文化体験等の研修を実施
4	フィリピン	フィリピン	12	2016/05/31 ~ 2016/07/28	日本語パートナーズ派遣校及び派遣予定校の日本語教師を招へいし、パートナーズとともに授業を行うのに必要な日本語運用力の獲得、日本文化理解等を目的とした研修を実施
5	ベトナム・マレーシア	ベトナム マレーシア	11 3	2016/12/06 ~ 2016/12/20	日本語パートナーズ派遣校及び派遣予定校の日本語教師を招へいし、パートナーズを活用するために必要な日本語力の向上と日本文化体験等の研修を実施

合計額 36,526,855 円
うち共通経費 675,951 円

1. アジア文化交流強化事業費/(8) “日本語パートナーズ” 派遣事業 (広報) [コミュニケーションセンター]

“日本語パートナーズ” 派遣事業に関するコミュニケーション活動を実施する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	一般業務	アジア地域区分困難	2016/04/01 ~ 2017/03/31	コミュニケーションターゲット調査
2	広告キャンペーン	アジア地域区分困難	2016/04/01 ~ 2017/03/31	“日本語パートナーズ” 募集のための広告キャンペーンを展開

合計額 84,762,936 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費/ (9) アジア・市民交流事業 [アジアセンター文化事業1]

アジアにおける一般市民の間の幅広い交流促進と相互理解の基盤拡充のため、1. 「ふれあいの場」 (仮称) 事業：現地機関との連携により各国市民同士が交流する場をアジア各地に設け、相互文化紹介・情報提供事業や市民交流事業を実施する。2. アジア・市民交流事業 (主催)：市民が互いの文化に触れ合い、あるいは共同・協働で文化活動を行うための、主としてグループによる派遣、招へい、巡回事業を実施する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	共催機関	事業内容
1	混成アジア映画研究会	東南アジア地域区分 困難	日本	東京23区	2016/04/01 ~ 2017/03/31		アジア映画を地域文化研究の視点で読み解くための研究会 (非公開) を実施
2	中国現代映画特集 2016	中国	日本	東京23区	2016/07/05 ~ 2016/07/07		中国映画の魅力をも日本に広めるため、近年製作された中国映画4本を上映。監督はじめ、中国映画関係者を招へい

合計額 456,710 円
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (10) アジア・市民交流事業 [アジアセンター文化事業2]

アジアにおける一般市民の間の幅広い交流促進と相互理解の基盤拡充のため、1. 「ふれあいの場」 (仮称) 事業：現地機関との連携により各国市民同士が交流する場をアジア各地に設け、相互文化紹介・情報提供事業や市民交流事業を実施する。2. アジア・市民交流事業 (主催)：市民が互いの文化に触れ合い、あるいは共同・協働で文化活動を行うための、主としてグループによる派遣、招へい、巡回事業を実施する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	共催機関	事業内容
1	HANDs! - Hope and Dreams - Project	インドネシア タイ フィリピン マレーシア ミャンマー インド ネパール	フィリピン インドネシア タイ 日本	マニラ バリ プーケット 神戸市	2016/04/01 ~ 2017/03/31		防災教育に積極的に取り組む若手人材が、互いの国において視察研修を行い、終了後各国においてアクションプランを策定し、実施
2	【準備】ふれあいの場	タイ ベトナム ミャンマー	ミャンマー ベトナム タイ	ヤンゴン ホーチミン チェンマイ	2016/04/01 ~ 2017/03/31		アジアにおける一般の人々の間の幅広い交流の促進と相互理解の基盤拡充を目的に、それぞれの地の大学、図書館、アートカフェ、NGO・NPOほか適切な機関・団体等と連携し、ASEAN諸国各地に市民交流の場を設ける事業
3	アジア代表マッチフラッグプロジェクト2016	カンボジア タイ	カンボジア タイ	プノンペン バンコク	2016/06/23 ~ 2017/05/31	アジア代表日本実行委員会	2018FIFAワールドカップに向け、アジア予選等において対戦する二つの国のナショナルカラーを用いて旗(マッチフラッグ)をワークショップ形式で制作し、作品を集めた展覧会を開催
4	ふれあいの場 ヤンゴン	ミャンマー	ミャンマー	ヤンゴン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ミャンマー元留学生協会	アジアにおける一般の人々の間の幅広い交流の促進と相互理解の基盤拡充を目的に、それぞれの地の大学、図書館、アートカフェ、NGO・NPOほか適切な機関・団体等と連携し、ASEAN諸国各地に市民交流の場を設ける事業
5	ふれあいの場 チェンマイ	タイ	タイ	チェンマイ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	チェンマイ・アート・カンパセーション	アジアにおける一般の人々の間の幅広い交流の促進と相互理解の基盤拡充を目的に、それぞれの地の大学、図書館、アートカフェ、NGO・NPOほか適切な機関・団体等と連携し、ASEAN諸国各地に市民交流の場を設ける事業

＜アジア文化交流強化事業＞／アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (10) アジア・市民交流事業 [アジアセンター文化事業2]

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	共催機関	事業内容
6 ふれあいの場 ホーチミン	ベトナム	ベトナム	ホーチミン	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ゼロ ステーション	アジアにおける一般の人々との幅広い交流の促進と相互理解の基盤拡充を目的に、それぞれの地の大学、図書館、アートカフェ、NGO・NPOほか適切な機関・団体等と連携し、ASEAN諸国各地に市民交流の場を設ける事業

合計額 60,969,675 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (11) アジア・市民交流助成 [アジアセンター文化事業1]

アジアの一般市民が互いの文化に触れ合い、あるいは共同・協働で文化活動を行うための、主としてグループによる派遣、招へい、巡回事業について、その経費の一部を助成する。

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	2016 Japan Vietnam Festival	Japan Vietnam Festival実行委員会	ベトナム	ベトナム	ホーチミン	2016/11/18 ～ 2016/11/21	ベトナム社会主義共和国第1の商業都市であるホーチミン市において、日越両国民参加によるにぎわいの場を形成し、市民間の相互理解を深める国際交流事業

合計額 14,408,182 円
うち共通経費 118,082 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (12) アジア・市民交流助成 [アジアセンター文化事業2]

アジアの一般市民が互いの文化に触れ合い、あるいは共同・協働で文化活動を行うための、主としてグループによる派遣、招へい、巡回事業について、その経費の一部を助成する。

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	日本・インドネシアにおける柔道ならびに柔道整復の交流事業	学校法人花田学園 東京有明医療大学	インドネシア	日本	東京23区	2016/08/19 ~ 2016/08/24	インドネシア（バリ島）の小・中学生を招へいし、柔道の聖地である講道館にて開催される東京都柔道整復師会主催の柔道大会に参加し、柔道を通じた青少年交流ならびに日本の伝統医療で、柔道の教えから発展した柔道整復術とインドネシアの伝統的治療に共通点が多い事実から、その知識と技術の交流を図り、両国間の友好親善を促進
2	フィリピン共和国パンガシナン州立大学と協働の市民交流事業	特定非営利活動法人 日本・フィリピン産学総合研究所	フィリピン	フィリピン フィリピン フィリピン	リンガエン リンガエン リンガエン	2016/04/21 2016/09/21 2016/11/08 ~ 2016/11/09	フィリピンの北西部にあるパンガシナン州はマニラ市より北に250キロほどの位置にある。同州は国内で2位の人口規模であり、同州中央部のバヤンバング市はマニラ以前の旧首都の地であったことから、伝統的な文化芸術が多くある。州大学を核として協働作業を行い、地域の伝統文化芸術活動と日本文化の視野を広げ、多くの地域住民が参加する幅広い人的交流活動を行えるようにする事業
3	バリ・金谷インターナショナルアートウィーク2016	バリ・金谷インターナショナルアートウィーク実行委員会	インドネシア	日本	富津市	2016/10/26 ~ 2016/10/31	インドネシア、バリ島の子ども達と千葉県富津市金谷の子ども達を中心に、芸術を通じた文化交流を行いながら、お互いの国・地域の文化を尊重し、理解を深め、多様でありながら豊かで平和な世界を築けるように貢献することを主な目的とする。本事業を通じて金谷の地域活性化に繋げることに留まらず、学生や社会人ボランティアをはじめ、関わる人すべてがアジアとの国際化の学びを得られるようにする事業
4	ミャンマーの高校生による日本への短期留学・交流プログラム	公益財団法人 世界子ども財団	ミャンマー	日本	神奈川県その他	2017/01/20 ~ 2017/02/10	ミャンマー連邦共和国科学技術省により、ミャンマー全土から選抜された高校生と引率の教師を日本に招へいし、約2週間にわたって、日本の高校等での授業体験と交流プログラム、日本企業の見学、また学校法人国際学園の協力において日本の子どもたちとの交流を実施
5	ネクストジェネレーション・イン・アジア 児童青少年演劇次世代計画プログラム	日本児童・青少年演劇劇団協同組合	シンガポール タイ フィリピン	日本	東京23区	2016/12/11 ~ 2016/12/20	国際共同創造活動ならびに芸術交流に関心のある、児童青少年演劇の未来を担うアジアの演劇人を募り、東京にて1週間のワークショップを通して作品作りを行う。2020年のオリンピックに向けて、アシテジ世界大会を招へいする。あらゆる国境を越える舞台芸術を、アジアの若い世代による共同製作作品を3年かけて制作

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
6 日本・インドネシア 民俗芸能交流事業	早池峰岳神楽保存会	インドネシア	日本	花巻市	2016/09/01 ～ 2016/09/07	平成28年度に早池峰神楽の国指定40周年を記念して、国指定を受けている著名な神楽団体を始めとする国内の神楽団体を一同に集めた神楽大会である、岩手県花巻市で開催される「全国神楽大会ハヤチネ2016」に、インドネシアのバリ舞踊団体のBALI WALIを招へいし、同じステージで早池峰岳神楽とバリ舞踊の民俗芸能共演による交流を行い、インドネシア文化への理解を促進
7 ジャカルタお掃除クラブ日本訪問2～日本式お掃除文化をさらに深く考える～	ジャパンお掃除クラブ・ボランティア会	インドネシア	日本	東京23区	2016/05/19 ～ 2016/05/29	姉妹団体“ジャカルタお掃除クラブ”が行っているインドネシアでゴミポイ捨てをなくす活動をサポートする。具体的には日本のボランティア団体、非営利特定団体、幼稚園、小学校、大学生たちや市行政などとの交流（共同活動、インタビュー、懇談）を通して、今や日本の文化とも呼ぶに相応しい清掃活動の根源に迫り、インドネシアの人々の清掃観念に対する意識向上を図るための事業
8 日本とアジア各国によるジュニアオーケストラ交流事業	どさんこ青少年オーケストラ協会	カンボジア フィリピン ラオス	カンボジア ラオス	プノンペン ビエンチャン	2016/06/17 ～ 2016/06/19 2016/08/24 ～ 2016/08/25	これまでのアジア各国のジュニアオーケストラの設立指導に携わってきたNPO法人日本少年少女オーケストラ協会と協働で、アジア各国の指導者、奏者との交流演奏会の実施や現地での指導視察事業を行い、各国との友好を深め、アジア圏のネットワークを構築する。また音楽（オーケストラ）を通じて将来のアジアの音楽文化を担う子どもたちの健全育成を図る事業
9 アジアにおける気候変動・防災問題に関する国際シンポジウム開催と経験交流	特定非営利活動法人FoE Japan	フィリピン マレーシア アジア地域区分困難	日本	東京23区	2016/08/01 ～ 2016/08/07	アジア各国で環境問題に取り組む諸団体と交流し、気候変動問題や防災をテーマとした国際シンポジウムを開催。各国で起きている気候変動影響の現状や対応策について共有し、今後の連携協力に向けた契機とする。気候変動や国際協力に取り組む日本の複数の市民団体にも呼びかけ、多様な視点や経験を共有する。また、日本の草の根の環境プロジェクトや環境問題に関する歴史・文化施設の訪問視察も実施
10 アジアにおけるろう青少年の交流プログラム	学校法人 明晴学園	ベトナム	ベトナム	ホーチミン	2016/05/31 ～ 2016/06/04	日本とベトナムにおいて手話で教育を受けている青少年の交流を通じ、いままで十分に言語として認められていなかった母語（手話）で教育を受けることが可能となっている聴覚障害を持つ若者が、今後当該障害の分野だけでなく、国際的な交流・協力関係のリーダーシップをとれる人材に成長することを目的とする事業
11 アジア・パシフィック青少年コーラス交流 in OKINAWA / NAHA	沖縄音楽創造機構	インドネシア フィリピン マレーシア	フィリピン 日本	マニラ 沖縄市	2016/08/12 ～ 2016/08/14 2016/12/10 ～ 2016/12/11	世界で最も豊穡な音楽文化が育まれるアジア・パシフィック地域に生きる子どもたちが、独自の文化的多様性を持つ沖縄に集い、寝食をともにし、音楽交流を通して異文化を学び合い、成長していくためのプロジェクト。将来的には当地域の平和的共同体の基礎を築く担い手になることを目的とする。平成29年度に交流会開催を目指し、平成28年度は関係国への調査・交渉、沖縄にて準備会議、ワークショップを実施

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
12 ジュニアユースサッカーフェスタ 2016 イン カンボジア	特定非営利活動法人 N G O 活動教育研究センター (N E R C)	カンボジア	カンボジア	プノンペン	2016/08/21 ~ 2016/08/30	日本政府のスポーツを通じた国際貢献事業「スポーツ・フォー・トゥモロー」の一環としてカンボジアの少年少女のためのサッカー大会を開催。カンボジアのサッカーのレベルは低く、特に女子サッカーはほとんど普及していない。これからのカンボジアのスポーツ文化の醸成、サッカーによる少年少女の人間教育の推進、男女共同参画の機運の高揚を図るとともにわが国とのスポーツ交流の一助となることを目的に実施
13 日本とカンボジアの大学生による科学実験教室の協働開発及び開催事業	特定非営利活動法人 HERO	カンボジア	カンボジア	シエムリアップ	2016/08/25 ~ 2016/09/05	カンボジアの小学校では理科の授業がなく、また中学校でも道具がないため実験ができず、理系人材の育成が課題となっている。そこで、日本とカンボジアの大学生が協働し、農村部でも手に入る物を利用し、かつ電気・水道・ガスがなくても行うことができる実験内容を考察。実際に現地の小学校で実験教室を開催する。また小学校の教員向けに実験内容をパッケージにし、継続的に実験教室が開催できるよう助成
14 タイ人選手のJリーグクラブアカデミーへの短期留学および交流事業	一般社団法人 ジャパン ドリーム フットボール アソシエーション	タイ	日本	横浜市	2016/08/16 ~ 2016/08/29	タイ人選手のJリーグ横浜Fマリノスアカデミーへの練習参加を通じ、国際交流活動を行い、サッカースキルアップと共に異文化交流をはかり、両国間の相互理解を深める。Jリーグ試合時のスタジアムでのボランティア活動にも参加し、ファン・サポーター、地域住民との交流をはかり、新たな出会いの場を創出し、交流の輪を広げる。横浜YMCAとの取り組みでは日本文化の体験をもとに交流活動を行い相互理解を深めるための事業
15 インドネシア・アチェと東松島市の子ども国際交流事業「被災地から未来への対話／壁画の架け橋」	特定非営利活動法人 地球対話ラボ	インドネシア	日本 インドネシア	宮城県その他 バンダ・アチェ	2016/08/18 ~ 2016/08/28 2016/12/24 ~ 2016/12/26	東日本大震災後5年の東松島市と、スマトラ沖地震後11年となるインドネシア・アチェは双方とも津波による大きな被害を受けた。同じ津波被災地どうしが交流・対話を行い、双方の子どもが描く壁画をアチェ津波博物館に恒久展示することで、世界に希望を発信する事業
16 劇団角笛シンガポール公演	有限会社 劇団角笛	シンガポール	シンガポール	シンガポール	2016/05/15 ~ 2016/05/17	シンガポールと日本の国交50周年を機にエスプラナードで開催される日本文化芸術フェスティバル2015において、独自の影絵人形劇「角笛シルエット劇場」を上演。演目は人形遣いによるデモンストレーション『影絵教室』と日本と現地の歌を影絵で表現する『童謡メドレー』、そして英語吹き替え版の日本昔話『かぐや姫』を上演

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
17	日タイキッズラグビー交流 2017	一般社団法人子どもスポーツ国際交流協会	タイ	タイ 日本	バンコク 東京23区	2016/08/19 ～ 2016/08/23 2017/03/24 ～ 2017/03/26	日タイキッズラグビー交流の目的は、日本とタイの子どもたちが「ラグビーを契機として、国際的視野で多様性を認める能力を獲得する」ことである。競技力の向上を主な目的とする他のスポーツ交流と異なり、子どもたちがラグビーを通じて上述の能力を獲得するという点に注力している。2017年は、本交流の目的をより高いレベルで達成する為に科学的知見に基づき、日本だけでなくバンコクでも事業を開催
18	国際キャンプ 2016 春/秋	特定非営利活動法人 わたしと僕の夢	タイ	日本 日本	鹿児島市 奈良市	2016/05/08 ～ 2016/05/16 2016/10/09 ～ 2016/10/15	タイの長い休みである4月、10月に体験型のキャンプを通してタイと日本の青少年の交流を促進し、相互の言語や文化・習慣を学ぶ機会を提供する。春は鹿児島で航空宇宙をテーマにする。秋は奈良で忍者をテーマに活動をする。日本語パートナーズ経験者や日本語教育を専攻する大学生がキャンプリーダーの役割をし、キャンプでの経験を積むことで人材育成も視野に入れて実施
19	日本タイ市民・青少年 空手道共同研鑽・国際文化交流担い手育成・友好促進事業	特定非営利活動法人 一橋空手道一空会	タイ	タイ 日本	バンコク 国立市	2016/08/23 ～ 2016/08/28 2017/03/13 ～ 2017/03/19	日タイ両国の市民・青少年が、空手道の共同研鑽を基礎に、ワークショップ等の知的交流を通して、両国文化・経済への相互理解や友好親善を深める。市民・青少年の主体的・自立的な交際交流を促進し、高い自主性とリーダーシップを持つ国際的人材の能力啓発を行い、国際交流の担い手を育成すると共に、日タイ市民・青少年の交流の裾野を広げ、ネットワークの一層の拡大と将来の新たな交流へ繋がる持続的な発展を図る事業
20	ベトナム・市民交流によるまちづくり推進	学校法人 昭和女子大学	ベトナム	ベトナム 日本 日本 ベトナム	ホイアン 大田市 松阪市 ホイアン	2016/08/15 ～ 2016/08/19 2016/09/25 ～ 2016/09/30 2016/11/23 ～ 2016/11/27 2017/02/08 ～ 2017/02/12	伊勢松阪市の強い要請により、ホイアン服飾産業と松阪もめん協議会との交流を行うとともに、昭和女子大学が受託・実施しているJICA草の根事業の対象ホイアンチャム島の漁業者と、同じ世界遺産で交流のある島根県大田市の漁業関係者との交流を行い、互いにまちづくりに役立てるために実施
21	東南アジアにおける漆工芸を通じた文化交流事業	アジア漆工芸学術支援事業実行委員会	ベトナム	ベトナム	ハノイ	2016/08/19 ～ 2016/08/28	漆工芸はアジア独特の工芸であり、かつてはアジア各国で生産されていたが、現在では人々の生活の変化とともに衰退の一途を辿っている。漆芸制作に携る漆器生産者や漆芸作家とともに、漆器組合・漆器生産者・漆芸を学ぶ学生等の他、広く一般の人々を対象に、漆工芸を通じた交流を行う目的で、漆工芸の専門的技術・知識をもった協力者とともに、各国の漆工芸表現や技術に関する交流プログラムを実施

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
22	ミャンマー 子供たちとのスポーツ交流2 (日本への招待)	浦和レッズハートフルクラブを中心にアジアの子どもたちとのスポーツ交流プログラム実行委員会	ミャンマー	日本	さいたま市	2016/06/10 ～ 2016/06/13	「アジアの子どもたちに学校を作る議員の会」より「アジアとのスポーツ交流」の話があったので、浦和レッズと協力し、毎年実施している「国際草の根交流」をその議員の会で寄贈した学校で、この事業の第1弾として開催。今回の事業はその第2弾として、2020年東京オリンピックに向けて訪問した学校の子どもたちを日本に招待し、日本の子どもたちと交流する事業
23	伝統文化を東京からアジアへ広げようプロジェクト委員会	NPO法人日本伝統文化推進協会	ベトナム	ベトナム	ホーチミン	2017/02/17 ～ 2017/02/20	当協会は特にアジア各国に日本の伝統文化のすばらしさを伝えるための活動を行っており、伝統文化の人材育成のため、大学と連携して文化交流を展開している。2020年東京オリンピック・パラリンピックはもとより継続して日本の伝統文化をアジアに発信していく。またアジア諸国それぞれの文化を尊重し、より良い交流の輪を広げていくよう努力していく事業
24	日本・インドネシアの若者が共に考えるインドネシアのごみ事情 ～村ツーリズムの開発とともに～	NPO法人ゆいツール開発工房 (ラボ)	インドネシア	インドネシア インドネシア	ロンボク ロンボク	2016/12/07 ～ 2016/12/30 2017/03/07 ～ 2017/03/28	インドネシアは日本にとってなじみやすい国であるが、観光地で有名なバリ以外の地域はほとんど知られていない。また、国民の多数を占めるイスラム教についても、ほとんど理解されていない。今回の事業では、日本の若者がロンボク島の村に滞在し、村の若者とともに近年問題になっている「ごみ」について考えるプログラムを行いながら、相互理解を深め、ロンボクの村の美化を進めるためのアイデアを一緒に考える事業
25	第10回アジア国際子ども映画祭	アジア国際子ども映画祭北見大会実行委員会	東南アジア地域区分 困難	日本	北見市	2016/11/25 ～ 2016/11/26	国内から応募のあった作品の中から優秀作品を選出し、上映表彰を実施。また、海外参加者との国際交流として、アジア15か国地域の子ども達と日本の子ども達との交流の場を提供。学校訪問や施設見学、スポーツや日本文化等を通じた相互交流や意見討論会等を実施。そして、応募作品の中から多角的に作品をピックアップし、心理学的知見から映像分析を実施、冊子の作成し、関係各所へ配付
26	日本・マレーシア・カンボジア 野球技術普及交流事業	一般社団法人全日本野球技術普及協会	カンボジア マレーシア	マレーシア カンボジア	クアラルンプール プノンペン	2016/10/05 ～ 2016/10/10 2016/12/06 ～ 2016/12/13	ASEANのオリンピックと呼ばれている東南アジア競技大会 (SEA GAMES)は2年に一度開催されているが、野球は2011年大会を最後に行われていない。理由として道具や設備や指導者・審判、スコアラーの人材不足が挙げられる。カンボジアには2,270人 (2014年)の邦人が住んでいるので、日本の国技ともいえる野球がこの地に普及し日本・カンボジア市民が交流できる様なスポーツになる状況を創り出すために実施

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
27	ベトナム・市民ボランティアとの協働による市民交流と西洋館の活用・観光の活性化	公益財団法人横浜市緑の協会	ベトナム	ベトナム 日本	カイバー 横浜市	2016/11/02 ～ 2016/11/07 2016/12/02 ～ 2016/12/05	昭和女子大のベトナム・市民交流事業の一環として、平成26年度からカイバー市と西洋館の活用と市民交流を通じたまちづくりに参画してきた。本協会が持つ市民ボランティアとの協働の運営ノウハウを活かし、平成27年度カイバーの西洋館の室内装飾による観光客の呼び込みを実施。この試みを継続・拡大し、カイバーの観光施策の発展に寄与していく。横浜においても、横浜山手西洋館を文化交流拠点としていっそうの魅力アップを図る事業
28	アジア学生サミット2016	コーナーテーブル	シンガポール	シンガポール	シンガポール	2017/02/05 ～ 2017/02/10	京都大学公共政策大学院学生が設立した申請団体が中心となり、公共セクターに勤めることを目指し研究を進める学生40名が、シンガポールにて公共政策立案ワークショップを行う。多民族社会に配慮した公共政策や少子高齢社会での持続可能な発展等、アジア諸国で今後共通の課題となるテーマを議論。将来の公共セクターで働く人材のアジアネットワークを構築する本事業は、日本にとって重要なアジアとの交流になるため実施
29	保育・幼児教育文化交流（教師と学生・子ども）	学校法人純真学園埼玉純真短期大学	インドネシア	インドネシア 日本	デンパサール 羽生市	2017/02/28 ～ 2017/03/03 2017/03/20 ～ 2017/03/23	東南アジアの国々の教員と子どもたちと地域住民との教育交流を通して、日本とASEAN諸国の教育向上と相互理解に役立てる。一昨年、バリ島の経済的に恵まれない子ども達のために幼稚園（保育施設）を建てた人物を紹介され、昨年教職員で現地を訪問し、見学と交流をした結果、学生や地域の住民を巻き込んだ教育交流でASEAN諸国の人々と互いの文化を理解することの重要性を感じ、今回の事業を実施
30	多様な人々が参加するレジリエントな復興をめざして：世界津波の日制定記念シンポジウム	男女共同参画と災害・復興ネットワーク	フィリピン ネパール	日本 日本 日本	気仙沼市 東京23区 仙台市	2016/10/24 ～ 2016/10/26 2016/10/27 ～ 2016/10/28 2017/03/11 ～ 2017/03/12	日本が提唱し国連にて採択された世界津波の日（11月5日）を記念して国際シンポジウムを開催。海外の被災地の市民団体や有識者を招へいし、防災・災害リスク削減におけるジェンダーや多様性の視点から東日本大震災での経験も交えて、課題、現状、改善のあり方、国際的な取り組みについて議論、提言する。国内外の被災地で活動する市民団体、研究者、実務者が意見交換を行い、学びの場となるワークショップを福島にて開催
31	日本×シンガポール国際ワークショップ「ダイバーシティ&インクルージョンのためのデザイン」	特定非営利活動法人インターナショナル	シンガポール	シンガポール シンガポール	シンガポール シンガポール	2016/11/28 ～ 2016/12/02 2017/03/08 ～ 2017/03/10	多文化や多様性を共存させるためにデザインと社会事業が果たせる役割について、日本とシンガポール両国におけるクリエイターや市民による研究発表とワークショップを実施し相互交流と連携を深めるとともに、2020年とその先の未来に向けて日本とASEAN諸国に求められる「ダイバーシティ&インクルージョン」の視点と実践を報告会から広く社会に提言

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
32	アーツマネジメントを通じた対話 -日本・ミャンマー間の交流促進とネットワーク構築	一般社団法人スペース天	ミャンマー	ミャンマー 日本	ヤンゴン 大阪市	2016/12/06 ~ 2016/12/08 2017/01/21	経済のグローバル化が加速するなかで、分断や疲弊が深刻化している社会の再構築のために果たすアート（表現文化）の役割は増大している。本事業は、日本のアーツマネジメントの実務家がミャンマーを訪問し、ヤンゴン等の実務家と交流して意見や情報、技術の交換・共有化をはかるとともに、今後の持続的な交流を可能とする仕組みを協働で考案し、実現に向けたアクションを起こすことが目的
33	マーク・テ『Baling』を通して歴史との向き合い方を考える/上演+レクチャー+リサーチプロジェクト	京都国際舞台芸術祭実行委員会	マレーシア	マレーシア 日本 日本	クアラルンプール 京都市 京都市	2016/10/01 ~ 2016/10/05 2016/10/10 2016/10/18 ~ 2016/10/30	マレーシアのアーティスト、マーク・テの舞台作品『Baling』の上演と、2名の日本人のリサーチャーによるマレーシアでのリサーチプロジェクト、またそのプロジェクトを掘り下げ語り合う場として3回の連続レクチャーを行うプロジェクト。歴史に対する複眼的な視点を提示することで、作品やその背景についての観方を広げるとともに、マレーシアと日本のアーティスト・観客の交流を促進
34	世界湖沼会議子ども交流事業	公益財団法人国際湖沼環境委員会	インドネシア	インドネシア	バリ（インドネシア）	2016/11/05 ~ 2016/11/09	2年ごとに世界各地で開催される世界湖沼会議の第16回会合（11月インドネシアで開催）に合わせて、現地の水環境について学習。また小学校を訪問し現地の子どもたちと水環境保全の学習を通して交流する事業に、日本で環境学習活動を行っている子どもたちを派遣
35	日本の地方地域とASEANにおける伝統継承と持続的なビジネスについて考える女性起業家交流事業	一般社団法人re:terra	東南アジア地域区分困難	日本 日本 日本 日本 日本 日本	沖縄県その他 東京23区 京都市 東京23区 京都市 上田市	2016/12/12 ~ 2016/12/13 2016/12/15 2016/12/16 ~ 2016/12/17 2017/03/23 2017/03/25 2017/03/25	2014年に設立したアジア女性起業家ネットワーク（AWSEN）のアジア側メンバーである女性起業家6名を日本に招へいし、同様に伝統工芸、技術の継承を行っている日本の起業家との文化交流やビジネスにおける連携可能性を図るために、各地でトークセッションを中心としたイベントを実施。また報告書を制作し広く国内外にPRすることで、新たなビジネスの創造や社会的投資の誘致、アジア各国の伝統文化の理解促進に寄与
36	ストアハウスコレクション - アジア週間 -	有限会社ストアハウス	インドネシア タイ	日本	東京23区	2017/02/20 ~ 2017/02/27	本活動は日本と海外の演劇の交流のために実施。現代演劇は国家や民族あるいは文化という枠組みの中で普遍的な人間の在り方を探ってきたが、その枠組みが大きく変わりつつある現在、演劇にできることを海外のグループと日本のグループと、観客が共に考える機会を作ることが目的。単に海外劇団を招へいするにとどまらず、日本の劇団と時と場所を同じくして上演することで、今を生きる私達について、漢訳と共に考える試み

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
37	アジア・ヘリテージ・ネットワーク国際シンポジウムの開催 - アジア新興国の歴史的町並み保存活動支援に向けて -	公益社団法人奈良まちづくりセンター	インドネシア カンボジア ミャンマー ネパール	ネパール 日本	カトマンズ 奈良市	2016/11/01 ~ 2016/11/07 2017/01/07 ~ 2017/01/10 申請団体は1990年以来「アジア西太平洋都市保存ネットワーク」の一員として歴史的町並み保存NPOを支援。3年目となる今年は新たにネパールとの交流を進め「災害からの町並み復興」の視点を加える。ネパール、インドネシア、ミャンマー、カンボジアのNPOを奈良に招待し、実践に直結する解決策を提示するとともに奈良市民を交えて国際交流フォーラムを開催。3か年の成果をまとめSNSを通じて世界に発信
38	International Development Field Camp for Myanmar and Japan Youth Leaders	International Development Field Camp for Myanmar and Japan Youth Leaders	ミャンマー	ミャンマー 日本	ヤンゴン 東京23区	2017/02/02 ~ 2017/02/21 2017/03/18 本事業は、2017年2月6日から12日までの6日間、両国の大学生43名が協働してフィールド調査に取り組む合宿を、ミャンマー国ヤンゴンで実施。2014年12月に初回、2016年2月に第2回、今回が3回目。日緬間で若者の交流が少ないという課題解決のため、「ミャンマーと日本の若者自ら交流機会を創り、将来に向けて関係を築いていく」という理念を掲げて実施
39	防災文化セミナー「スマトラ沖地震津波より10年を経て」 - 文化と防災を軸とした交流 -	和光大学	インドネシア	インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア	ジャカルタ バンダ・アチェ スマトラウタラ スラバヤ ジャワティモール メダン スマトラウタラ ジョグジャカルタ デポック ジャカルタ メダン スマトラウタラ	2016/12/13 ~ 2016/12/15 2016/12/21 ~ 2016/12/28 2017/01/07 2017/01/09 2017/01/10 ~ 2017/01/11 2017/01/14 2017/01/15 ~ 2017/01/16 2017/03/11 2017/03/13 2017/03/14 2017/03/18 2017/03/19 ~ 2017/03/30 国連総会本会議（2015年12月）が「世界津波の日」を定めたことを受け、当該事業にも大きな関心が寄せられている。これまで培ったネットワークを活かし、各地の学校やアチェ津波博物館にて津波にちなんだ紙芝居と災害経験詩の朗読とのコラボレーション、児童によるオペラ上演などを通し「ローカル・ナレッジ」を盛り込んだ防災文化セミナーを開催。さらに充実した「文化と防災を軸とした交流」を実施
40	こどもたちによる日本とマレーシアの伝統舞踊の交流事業	公益社団法人日本マレーシア協会	マレーシア	日本	廿日市市	2017/03/05 ~ 2017/03/10 日本の貴重な伝統文化である「こども神楽」の継承に取り組んでいる子ども達とマレーシア・サラワク州の少数民族の伝統的な舞踊の継承に取り組んでいる子ども達が交流をすることにより、お互いの歴史、異なった文化、宗教観などに触れ、国際理解を深めた次代を担う子ども達を育成することを目的として事業を実施

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
41 ミャンマー祭り2016 TOUCH IN MYANMAR! 『触れる喜び・わかる喜び』	ミャンマー祭り実行委員会	ミャンマー	日本	東京23区	2016/11/26 ～ 2016/11/28	ミャンマーは急速に民主化が進み、経済発展に向けて世界中の注目を集めているが、その実態はほとんど知られていない。第二次世界大戦では日本軍が多くの命を落とした場所でもある。2013年から開催しているミャンマー祭りの第4回目は、ミャンマーの寺子屋で学ぶ歌や踊りに秀でた子どもたち10名を招へいし、民族舞踊や音楽を通して、またミャンマーの寺子屋教育の実態を紹介して、両国の一層の文化交流関係を築く礎とする事業
42 オルタナティブな農・食・流通・教育の先駆者との交流から創るタイNGO・新時代への挑戦	特定非営利活動法人日本国際ボランティアセンター	タイ	日本 日本 日本	栃木県その他 東京23区 千葉県その他	2016/11/08 ～ 2016/11/09 2016/11/10 ～ 2016/11/12 2016/11/13 ～ 2016/11/16	タイの市民セクターに対して、消費者、都市生活者も参加し推進していく広義の有機農業運動の普及促進とタイにおける食の安全保障並びにシステム確立に向けた可能性を探ることが目的。タイNGOの若手スタッフが生活協同組合、若手有機農家、市民農園、農村開発指導者育成の教育機関に訪問し交流することで、有機農業の理念や各分野での具体的な運営手法について学び合い、タイの有機農業活動の新しいステージにつなげる事業
43 ベトナム（ホーチミン）にて日本文化を学ぶ明越日本語学校の青少年を対象にした演劇ワークショップ	一般社団法人壁なき演劇センター	ベトナム	ベトナム ベトナム	ホーチミン ハノイ	2017/01/11 ～ 2017/01/21 2017/01/22 ～ 2017/01/25	ホーチミンにてベトナム全土から集まり寮生活をしながら日本語・日本文化を学んでいる文化・風習・民俗の異なる青少年を対象に、9日間の演劇ワークショップを明越日本語学校と共同して実施。「ベーシック・ワークショップ」を通して相互交流と理解を育み、「現地取材」を通して社会が抱える問題を再考し、「ショーケース創作」を通して青少年同士及び日越間の文化の相違を超えた共通の価値観と共生意識を見出すことを目指す事業
44 アートアクセスあだち 音まち千住の縁	特定非営利活動法人音まち計画	インドネシア	インドネシア	ジョグジャカルタ	2016/12/24 ～ 2017/01/07	足立区千住地域を舞台として、アートで新たな「縁」を生み出すために、音や音楽を用いたさまざまなアートイベントを展開。本年度はそのプログラムの一つである「野村誠 千住だじゃれ音楽祭」の一環として、市民による音楽団体「だじゃれ音楽研究会」がインドネシア・ジョグジャカルタへの遠征を実行し、現地の市民や市民、音楽家、学生などとの交流を通して、新たな音楽を創造し、その成果を凱旋公演という形で発表

＜アジア文化交流強化事業＞／アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (12) アジア・市民交流助成 [アジアセンター文化事業2]

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
45 第2回ぐんまカップ	特定非営利活動法人 国際比較文化研究所	韓国 インドネシア	日本 日本	群馬県その他 東京都その他	2017/02/14 ～ 2017/02/21 2017/02/22 ～ 2017/02/23	インドネシア、韓国で日本語を学ぶ学生数名を日本へ招へいし交流を図る。在日留学生と日本人学生の日本語での異文化交流事業「多文化inぐんま」に参加、群馬県の企業や大学を訪問、ホームステイ、東京観光などを実施。さまざまな年代の日本人と関わる機会を設けることで異文化と交流する経験、国籍を超えた交友関係に繋がる場を提供し、相互理解に基づいた「より豊かで平和な地球社会」を目指す事業

合計額 53,916,805 円
うち共通経費 640,175 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (13) アジア・フェローシップ

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の共同・協働の取組みに向けた、専門家の間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、共同制作・協働事業に取り組むアーティストや、アジアの共通課題解決に取り組む研究者・文化人などに対して、活動を行うためのフェローシップ（招へい・派遣/短期・長期）を提供する。

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1 矢木 奏	フィリピン	フィリピン	マニラ	2016/08/08 ～ 2016/11/07	シリーズ「天体を見上げる目」は、天体を「人々の考えが投影されるメディア」として捉え、古代から現在まで、地理的にも時間的にも幅広く投影された物語や投影の方法を収集し、新しい投影の方法を探る。シリーズ第一弾から派生したりサーチとして第二弾から第4弾までをリサーチ・作品制作・発表で行う。個人や共同体の持つ時空間スケールと宇宙のスケールをアートという方法で重ね合わせ現在から未来へ、生きていく知恵を共有
2 坂本 勇	インドネシア ベトナム	インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア ベトナム	ジャカルタ バリ バンドン スラウェシ ハノイ	2016/06/16 ～ 2017/06/15	古代の紙（樹皮紙）の研究をインドネシア・ベトナムで実施。広範囲での情報収集。蓄積された調査研究情報に加えられる今回の調査データを合わせた成果として、研究者と、無形文化遺産樹皮紙の復活に取り組むアーティストや職人達と共有して役立てていく活動。研究者と職人達が互いの違いを認め合いながら協働し、活動の裾野が広がる協働プラットフォームを構築。東南アジア地域における古代紙の実像が解明され「名譽の回復」
3 松崎 順子	シンガポール	シンガポール	シンガポール	2016/07/28 ～ 2016/08/23	東東南アジアは英語教育において日本より進んだ試み。特に、小学校において日本は遅れ。東南アジアの多くの国では教科内容と外国語学習を統合した内容言語統合型学習（CLIL）という教授法を取り入れ、さまざまな実践研究。本プロジェクトではCLILがどのように実践されているかの調査をシンガポールで行い、その効果と問題点を明らかにし日本の小学校にどう取り入れるかの示唆を得、アジアでの英語教育のネットワーク形成
4 秋田 祥	タイ ベトナム	タイ ベトナム ベトナム	バンコク ホーチミン ハノイ	2016/06/07 ～ 2016/06/28	東南アジアで、身体やアイデンティティについて表現活動を続ける作家を日本で紹介するためのリサーチを行い、今後の新たなネットワーク形成。タイとベトナムで直接、作家やキュレーター、アートスペースを訪れ、情報だけに頼らない出会いと経験を通し作品とそれを取り巻く環境を知ろうという試み。作品の1部は非営利の映画上映シリーズで紹介されネット上でも日本語で情報掲載し広く発表、今後の発展に繋げることを企図
5 伊藤 剛	インドネシア シンガポール マレーシア	マレーシア インドネシア シンガポール	クアラルンプール ジャカルタ シンガポール	2016/08/05 ～ 2016/09/30	「マラッカ三国」は、「南シナ海問題」の重要性を知らながらも中国との間に対立状況を作り出したくないという「スウィングステート」。これら「スウィングステート」での南シナ海に関する調査を行い当該国の有識者・政策決定者と交流を行うのが目的。今回は特にマレーシアとインドネシアとを中心にフィールド調査。マラッカ三国の有識者や政策担当者が今後どのような対策を取って行くのかに関し意見交換、ネットワーク形成

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
6	Boonyaputthipong Warin	タイ	日本	沖縄市	2016/07/03 ~ 2016/07/23	タイの東北地方（イサーン）と日本の沖縄の染織技術の比較研究を通し、共通点や相違点を持つ双方の技術を融合した新たなデザインの創造。成果は日本で展示、タイで論文発表
7	Muyco Maria Christine Macainan	タイ フィリピン マレーシア ラオス	タイ タイ ラオス ラオス マレーシア マレーシア 日本 日本	チェンマイ ブラバ ビエンチャン ルアンパバーン ペナン クアラルンプール 東京23区 北海道その他	2016/07/01 ~ 2016/08/30	場所や動きの感覚は価値体系に関わるという命題に基づき、鳥の音楽やダンスの描写を研究を通じて、ASEAN域内の地域的なイデオロギーとの関連を検討する。成果は論文にまとめるほか、調査から得た着想を基に作曲も実施
8	宗重 博之	ベトナム	ベトナム ベトナム ベトナム ベトナム ベトナム ベトナム	ハノイ ダナン ホイアン フエ ホーチミン ハノイ	2015/12/11 ~ 2016/12/10	このプロジェクトは「演劇は社会を豊かにする」という観点から、ベトナムの演劇人たちの文化的なつながりをみだし、アジアにおけるベトナム演劇の役割や可能性について、理論と体験的实践の両側面からアプローチしようとするものである。ベトナムの芸術団体、コミュニティー、教育演劇の現場に体験的に参加し、伝統芸能と現代演劇が地域の発展と市民社会の形成にどのような影響を及ぼしているかを検証
9	小川 希	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン インドネシア タイ ラオス ミャンマー	セブ バギオ バコロド マニラ イロイロ ジョグジャカルタ チェンマイ ビエンチャン ヤンゴン	2016/02/01 ~ 2016/04/30	ASEAN諸国に点在するオルタナティブ・スペースの現状を研究調査し、そこで得られた情報や人脈を繋ぎあわせることで、あらたなネットワークを構築し、それらを世界に向けて発信していくことが大きな目的である。調査する国は、フィリピン、インドネシア、マレーシア、タイ、ベトナムの5カ国で、各国で精力的に活動を行っているオルタナティブ・スペースの巡回・調査を実施

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
		タイ シンガポール マレーシア ベトナム カンボジア	バンコク シンガポール クアラルンプール ホーチミン プノンペン		
10 北澤 潤	インドネシア	インドネシア インドネシア インドネシア	ジャカルタ バリ バンドン	2016/04/07 ～ 2017/04/06	ジャカルタで草の根的なコミュニティーアート活動を展開するアーティストやキュレーターと交流し、地域のリサーチプロジェクト実施の土台となる拠点を設置。日本とインドネシア、子どもや大人といった多様な隣人同士の協創を促し、新たな共同体をはぐくむプロジェクトを構想・実施するため、インドネシアの島々の日常に着目した長期的なリサーチを行う。日本と現地をつなぐ、持続的なアート活動の基盤を構築
11 筆谷 亮也	インドネシア タイ フィリピン	フィリピン タイ インドネシア インドネシア	マニラ バンコク メダン ジャカルタ	2016/03/28 ～ 2016/05/17	ジャカルタのスラムを題材に発表した前作に続き、今回はスラムに住む女性の生活習慣や日常行動、教育の上での矛盾に目を向け、それらをリサーチして舞台作品を制作・発表する。急激な都市化とスラム形成、貧富の差による問題点と、希望の発見をコンセプトにし、スラムに住む彼女達をモデルにした作品を通じ、観客に自身の生活を振り返る機会を与え、またスラムに住む彼らに対しても文化的教育の向上をはかることに寄与
12 山内 光枝	フィリピン	フィリピン フィリピン フィリピン	マニラ スガリオ ダバオ	2016/04/24 ～ 2016/07/26	2011年より、海に生きる人々との交流から得る体験を基に作品を発表。2013年からはフィリピンの海洋人類学者の論文との出会いから、アジアの海洋世界から見る人類の歴史を探求している。本プロジェクトでは今年2月に訪問したフィリピンのアヨケ島及びダバオのバジャウコミュニティーを再訪し、さらなる探求を継続する。さらにスラールー海に面する海洋民族も新たに訪問。作品表現へと発展させ、展覧会を開催
13 平野 遼	シンガポール タイ	シンガポール タイ	シンガポール バンコク	2016/05/01 ～ 2016/05/31	短編アニメーション映画『スーパーマーケット』の製作とリサーチ。本作は、田舎のスーパーマーケットを舞台にしたラブストーリーだが、グローバルズム、労働者達の流れ、アジア人としてのルーツ、素粒子のレパシーをテーマにしている。作品の精神的な補完と、東南アジアのシーンを描くため、日本で購入する安い製品をつくる労働者たちの日常と、現地のスーパーにある人間模様のリサーチを実施
14 ELAN MAIKA (NGUYEN THANH HAI)	ベトナム	日本 日本	東京23区 千葉市	2016/03/09 ～ 2016/09/09	2012年にタイでワークショップを行ったことをきっかけに動物とともに特異的な生活を行う人々の姿を写真に記録している。「動物と人間との関係性」を追求するこのプロジェクトからは、人間の孤独やそれを生み出す社会の様相が見えてくる。経済的にも恵まれた日本でこのプロジェクトを実施し、その模様はエージェントV2 Photo (米) のサイトで公開

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
15	SALVATUS MARK RAMSEL 3, NANEZ	フィリピン	日本 日本 日本 日本 日本	神戸市 大阪市 東京23区 横浜市 京都市	2016/02/20 ~ 2016/05/20	さまざまな専門家が集い地域と文化の関係をプロデュースするNPO法人・Antenna Mediaに3か月滞在。(申請者が所属する) マニラ・98Bと比較検証し、とくにスペースを持続的に運用する方法についてアイデアを共有。また、スペースの運用と作家活動をどのように平行して持続するのか、アートや生活に関することまでトークやワークショップも実施しながらメンバーと綿密な議論を実施
16	Ong Michelle Wang Hung Hung Gedang	フィリピン	日本	京都市	2016/01/15 ~ 2016/07/25	フィリピン人移民の経験と日本の高齢化社会を研究対象とし、取材とデータ分析、レポートの執筆を行う。日本とフィリピンを主題にすることで、高齢化と人口減少にある日本と、貧しい一方で労働人口の増加にあるフィリピンのそれぞれの国の社会課題が浮き彫りになる。日本で移民として歳を重ねるフィリピン人移民を性別、年齢、地位などを取り入れて調べるほか、それがどのように社会に受け入れられているか取材を実施
17	Pathomvat Narawan	タイ	日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	東京23区 福岡市 名古屋市 鳥取市 大阪市 札幌市 仙台市 金沢市 沖縄市 福島市 東京23区	2016/02/15 ~ 2016/08/15	教育者、文化人、地域コミュニティーに着目し、日本国内でインディペンデントに活動する芸術・文化団体やスペースに関するリサーチを行う。インディペンデントな組織に関しては欧米では広く実践され記録として残っているが、日本では戦後以降豊かな実験的芸術があるにも関わらず、英語での入手可能な記録が限られている。この事業では日本のさまざまな都市で、その歴史とコミュニティーの繋がりがや偏りに焦点を当ててリサーチを実施
18	Florika Vriesia Tissa	インドネシア	日本	神戸市	2015/12/09 ~ 2016/06/08	NPOプラスアーツに所属し地震、洪水、津波などの自然災害に対する防災とそのための管理教育を学ぶ。防災体験イベント『イザ!カエルキャラバン』の運営を学ぶほか、プラスアーツが開発した防災教育ツール(漫画やカードゲーム等)をインドネシア語に翻訳し、テキストやイラストを現地の子ども達が理解できるようカスタマイズする。将来的にはインドネシアの地域にもこうした教育を導入することが目標

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
19	SAYAHDIKUMULLAH DIKDIK	インドネシア	日本 日本 日本 日本 日本	大分市 福岡市 大阪市 東京23区 山口市	2016/05/29 ~ 2016/07/25	1970年の大阪万博インドネシア館の美術展示に関する調査を行い、インドネシア近代美術史における意義を明らかにする。インドネシアにとって大阪万博は植民地時代を経た新政権において国際社会へアピールする重要な場であり、また国際舞台初となるインドネシア近現代美術展であった。申請者が所属する大学が手掛けたこの展示に関し、関係者存命の間にその証言や記録、基礎資料を整理し、再評価へとつなげるための研究活動を実施
20	樫山 智子	インドネシア フィリピン	インドネシア フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン	ジョグジャカルタ マニラ ボホル タクロバン パロ	2016/04/20 ~ 2016/07/21	アジア各国の被災地において、コミュニティー・ラジオのネットワークとアーティストが複数年にわたって協働することにより、世代間の差異や地域間の境界を超えて災害の記憶を語り継ぐ音楽作品を創る。日本とインドネシア、そしてフィリピンの地域住民とアーティストとが、創作ワークショップを通して対話を促し、環境問題に関するグローバルな意識の喚起に寄与
21	横山 義志	インドネシア フィリピン マレーシア	フィリピン インドネシア インドネシア インドネシア マレーシア マレーシア	マニラ ジョグジャカルタ ジャカルタ パダン ソロ ジョージタウン クアラルンプール	2016/02/15 ~ 2016/03/07	フィリピン、インドネシア、マレーシア3カ国における同時代的な舞台芸術の中で伝統的な要素がどのように扱われているのかをリサーチすること、各国がどのような「近代化」の過程を歩んだかを構造的に理解することで、東南アジアにおける舞台芸術状況の理解を促進し、それが日本を含むアジア全体の状況の中で占める位置を見定め、相互理解に基づく日本・東南アジア舞台芸術関係者の継続的なネットワークを構築
22	VICTORIA JANUARY ROJAS	フィリピン	日本 日本 日本	川崎市 山梨市 東京23区	2016/03/18 ~ 2016/05/01	日本とフィリピンにおける孤独死をテーマにした映画製作のため、ロケ地やキャスト選定を日本で行う。フィリピンのひとつの家で生まれ育った私にとって異国の地のこの社会問題は想像し難いまさに遠い出来事ともいえる。この映画の物語の30%は日本の出来事で、私はこれまで独自に調査し台本を執筆してきた。今回の滞在にて現地調査、日本での協力者の確保、台本の仕上げ等、制作の最終段階となる活動を実施
23	Judha Suwanmongkol	インドネシア フィリピン	インドネシア インドネシア インドネシア フィリピン 日本	バンドン ジャカルタ ジョグジャカルタ マニラ 京都市	2015/09/01 ~ 2016/05/31	一般の人々が基礎的な美術批評を学び、練習する機会を設け、アートの本物の観客は誰なのか、誰がアートを判断するのかを考える。構成は「現象」と「思想」の二部にわたり、インドネシア、フィリピン、日本にて、現地での巡回、批評家たちへのインタビューやディベートなど、フィールドワークを行う。美術批評を学ぶことで、地方におけるアートと文化の発達、さらに多国間の理解の深化に貢献

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
		日本	広島市			
		日本	福岡市			
		日本	東京23区			
24	井口 寛	ミャンマー	ミャンマー	ラヘー	2016/02/18 ～ 2016/03/24	長らく外界から閉ざされていた少数民族・ナガ族の青年リーダーの現地協力を得て、彼らの村々を訪ね、固有な音の世界を音と映像で記録する。生活に必要なメッセージを伝える彼らの歌や楽器、踊りには、アジア諸民族が失ってしまったものを今に伝える、世界の民族音楽学研究の重要な資料となる。急速に進むミャンマーの近代化の中で風化してしまう前にナガ族の音の文化を音と映像で体系的に記録しようという初の試み
		ミャンマー	サパロー村			
25	齋藤 雅子	インドネシア	インドネシア	ジャカルタ	2017/02/03 ～ 2017/03/15	インドネシアの高学歴化が進んでいる現状並びに経済発展を支える産業人材不足を念頭に、インドネシア簿記教育を発展させる為の大学教育向け教材開発を、日本人及びインドネシア人研究者が協力して担う為の活動。インドネシアがASEAN域内で持続的な経済発展を遂げる為には簿記・会計スキルを習得した人材育成を実施する必要がある、インドネシア版簿記教育教材の充実を図るのが本プロジェクトの目的
26	金子 遊	カンボジア	タイ	ナコンパトム	2017/02/10 ～ 2017/03/24	タイ映画史を代表する作家たち（ペニスターやアピチャップン）の作品を鑑賞しその資料を収集すると同時にそれらの映画が撮影され舞台となっているタイ北部や東北部を中心に映画の背景となった各地の文化、民間伝承、民俗、宗教に関して歴史民俗的で文化的な取材と研究を進める。同様にリティ・パン監督を中心にカンボジア映画を代表する作品を鑑賞し、日本未公開作品の発掘・資料収集を実施
		タイ	ヤソートーン県			
		タイ	サラヤ			
		タイ	チェンマイ			
		カンボジア	プノンペン			
27	藤岡 朝子	カンボジア	ラオス	ビエンチャン	2016/12/01 ～ 2017/01/15	ラオス・カンボジア・ミャンマーの若手ドキュメンタリー映像製作者が近年世界の舞台に登場している。このタイミングで彼らの制作状況聞き取り、映像作品の上映機会拡大と国際共同製作の可能性をリサーチし今後の事業企画の足がかりとする。長期滞在できるメリットを生かし人間関係を育みながら将来的な国際コラボレーション事業企画に繋げる取組
		タイ	ミャンマー	ヤンゴン		
		ミャンマー	タイ	バンコク		
		ラオス	カンボジア	プノンペン		
28	Jabar Melvin Allena	フィリピン	日本	大阪府その他	2017/04/14 ～ 2017/05/14	国際（異文化間）結婚で生まれた子どもは家庭内での文化相違、例えば両親の躰の違い等の影響で、学校教育で困難に直面したり成績が低いという仮定がある。それを検証する為、日比間の国際結婚で生まれた子どもへの教育的影響について研究する。調査では日本4都市に在住の少なくとも1000人のフィリピン人の母への横断的調査やディスカッションを通して定量的研究を実施
		日本	東京都その他			
		日本	福岡県その他			
		日本	大分県その他			

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
29	TRAN THI KIM NGOC	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン マレーシア ミャンマー ラオス	シンガポール プノンペン ビエンチャン バンコク チェンマイ ヤンゴン マンダレー ジョグジャカルタ マニラ 東京23区 クアラルンプール	2016/12/08 ~ 2017/01/21	自身が手がけるハノイでの音楽イベントの為の調査及びネットワーク構築に係るプロジェクト。本イベントではベトナムと東南アジア諸国及び日本のミュージシャンやパフォーマーを繋げる事を企画しており、その準備として東南アジア各地を巡り音楽の調査や音楽家とのネットワークを構築していく。また日本の優れた音楽関係者と、ベトナムを含めた東南アジアと日本の協働プログラムについて意見交換を実施
30	Hermawan Martinus Indra	インドネシア シンガポール タイ フィリピン マレーシア	マニラ クアラルンプール シンガポール バンコク 東京23区	2017/02/17 ~ 2017/03/10	ノイズ音楽イベントの運営者として、東南アジアと日本のノイズミュージシャンとのネットワーク構築やライブを調査する。本プロジェクトでは各国のイベント運営者や音楽家とイベント運営に関する意見交換をしたり自分が制作しノイズ音楽に関する映画を上映し、活動中に得られたフィードバックを今後のイベントに反映させたり新たな映画を制作
31	SARI IMA PUSPITA	インドネシア	日本 京都市	2017/01/22 ~ 2017/03/11	本プロジェクトは父と娘の関係が日伊の童話間の童話などでどのように語られているか調査するもの。伝統的に家父長性のイ国と先進国日本での父娘の関係を比較する。プロジェクトでは日本の父娘にインドネシアの童話を紹介し、自分たち父娘の関係を考えながら申請者も含め意見交換させる。これらの活動内容は実験的ドキュメンタリーの形で制作
32	Choy Ka Fai	シンガポール	日本 秋田市 東京23区 横浜市	2017/01/18 ~ 2017/02/20	土方巽によって創られた暗黒舞踏を日本とヨーロッパでの調査を通じて再解釈し、映像、展示、公演という形で発表する。本申請では日本において舞踏に関する調査やTPAMにて日本の協力者調査の活動を対象としている。土方氏の故郷の秋田で舞踏のできた文化・歴史的背景の調査や、慶應義塾大学の土方アーカイブを調査する。成果は日本をはじめ、ドイツやシンガポールで発表

＜アジア文化交流強化事業＞／アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (13) アジア・フェローシップ

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
33	CHEW WIN CHEN	マレーシア ミャンマー	ミャンマー 日本 日本	ヤンゴン 横浜市 東京23区	2017/01/05 ～ 2017/03/01	本プロジェクトは移民が個々人の属性や思想、また人の行き来のある街に付随する物に与える影響を探るもの。移民の多いミャンマーや多様な人々が行き交う新宿や横浜で移民文化や街・地域・個々人の属性を調査する。本プロジェクトは自身が2013年から行っているアイデンティティと移民に関するプロジェクトの一部であり、参加型かつ協働的でありアート面だけでなく社会的側面を通じた活動を実施
34	HALIM LILIA	マレーシア	日本	名古屋市	2017/02/06 ～ 2017/03/08	本プロジェクトは科学的探究学習の日本とアジア諸国の比較調査を行う。日本では科学的探究が上手く行われているがアジアの途上国ではこれができないというのが研究の発端にある。文化、宗教など思考の違いが科学学習に影響を及ぼすという考えもある。申請者はインドネシア、マレーシア、日本において科学学習の現状やカリキュラムや教師の視点を調査分析し、各国の状況に即した科学教育カリキュラムを提案

合計額 33,373,078 円
うち共通経費 403,420 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (14) アジア・ネットワーク形成支援〔日本研究・知的交流部（米州）〕

アジアにおける知的交流分野の共同・協働の取組みに向けた、専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、グループ交流や個人の派遣・招へい等を行う。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	サマー・インスティテュート2016	全世界区分困難	2016/04/01 ～ 2017/03/31	国や地域を越えた日本研究を促進する一助として、日本・米国・東南アジアの高等教育・研究機関に在籍する研究者を一同に会し、具体的な共同プロジェクトの形成促進までを視野に、レクチャー、ディスカッション、プレゼンテーション等を合宿形式にて行う『Summer Institute in Japan 2016』を実施
2	AAS-in-ASIA2016京都大会	アジア地域区分困難	2016/04/01 ～ 2017/03/31	Association for Asian Studies（全米アジア学会、以下「AAS」）が2014年より開始した「AAS-in-ASIA conference」（以下「AASアジア大会」）の第3回大会が、2016年6月に京都にて開催される機会に、パネルディスカッション、東南アジア参加者対象招へい、交流会、及び展示ブースでの基金広報など、各種主催事業を実施
3	パネル（AAS-IN-ASIA2016）	インドネシア ベトナム 米国	2016/04/01 ～ 2016/12/31	アジア学会（Association for Asian Studies）が2016年6月に京都にて開催する大会「AAS-in-ASIA 2016」において、海外からのパネリストを招へいした基金主催の特別ラウンドテーブル・セッションを実施
4	交流会（AAS-IN-ASIA2016）	アジア地域区分困難	2016/04/01 ～ 2016/12/31	Association for Asian Studies（全米アジア学会、以下「AAS」）が2014年より開始した「AAS-in-ASIA conference」（以下「AASアジア大会」）の第3回大会が、2016年6月に京都にて開催される機会を捉え、旅費等支援により招へいした東南アジア参加者などを中心とした交流会を実施
5	展示広報（AAS-IN-ASIA2016）	アジア地域区分困難	2016/04/01 ～ 2016/12/31	アジア学会（Association for Asian Studies）が2016年6月に京都にて開催する大会「AAS-in-ASIA 2016」において設けられた展示ブースにて基金広報を実施
6	AAS-in-ASIA 2016トラベル・グラント	インドネシア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア	2016/06/23 ～ 2016/06/28	トラベル・グラントの供与により、2016年6月京都にて開催された「アジアにおけるアジア学会」の第3回年次大会『AAS-in-ASIA 2016』に東南アジア6か国より23名を招へい
7	AAS2017	全世界区分困難	2017/03/15 ～ 2017/03/20	東南アジアの研究者に対してトラベル・グラントを供与することにより、2017年3月トロントにて開催されたアジア学会の年次大会『AAS 2017』に派遣するほか、当該被派遣者を中心とした関係者間のネットワーク形成・強化を図るため、大会前後に基金主催のミーティングを開催
8	AAS2017トラベル・グラント	インドネシア タイ フィリピン ベトナム	2017/03/15 ～ 2017/03/20	トラベル・グラントの供与により、2017年3月トロントにて開催されたアジア学会の年次大会『AAS 2017』に東南アジアからは5か国より24名を派遣

＜アジア文化交流強化事業＞／アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (14) アジア・ネットワーク形成支援〔日本研究・知的交流部（米州）〕

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
		マレーシア カナダ		

合計額 27,803,335 円
うち共通経費 1,652,634 円

1. アジア文化交流強化事業費/ (15) アジア・ネットワーク形成支援 [日本研究・知的交流部 (アジア大洋州)]

東南アジアにおける知的交流分野の共同・協働の取り組みに向けた、専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化を目的とする、グループの交流事業及び個人の招へい・派遣事業、ならびに東南アジアにおける知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等協働事業及びその成果発信事業の実施・援助を実施する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	東南アジア日本学会 (JSA-ASEAN) 第5回総会	フィリピン	2016/12/13 ~ 2016/12/16	隔年で開催されている東南アジア日本研究学会の開催経費を一部支援
2	東南アジア日本学会 (JSA-ASEAN) 第5回総会トラベル・グラント	インドネシア シンガポール タイ ベトナム マレーシア ミャンマー 米国 チェコ	2016/12/14 ~ 2016/12/17	東南アジア日本学会 (JSA-ASEAN) 第5回総会での発表にあたり、参加旅費を支援。東南アジアからは6か国29名参加

合計額 17,845,923 円
うち共通経費 903,925 円

1. アジア文化交流強化事業費/(16) アジア・ネットワーク形成支援 [日本研究・知的交流部 (欧州・中東・アフリカ)]

アジアにおける政治・経済関係のネットワーク強化を目指すセミナーをザルツブルクで開催し、アジア及び大洋州の若手リーダーの知日派層を育成する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本・東南アジア・欧州合同セミナー	全世界区分困難	2016/04/01 ~ 2017/03/31	アジア及び大洋州の若手リーダーの知日派層育成を目的に、アジアにおける政治・経済関係のネットワーク強化を目指すセミナーをザルツブルクで開催。主に東南アジア及び日本から参加する計20名の渡航費及び企画準備経費を、ワシントンD.C.に事務局がある「ザルツブルク・グローバル・セミナー」に対して助成

合計額 9,335,550 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (17) アジア・ネットワーク形成支援助成〔日本研究・知的交流部（米州）〕

アジアにおける知的交流分野の共同・協働の取組みに向けた、専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化事業に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本研究における東南アジアの視点の統合	ハワイ大学マノア校	米国	2016/08/01 ～ 2017/07/31	米国における日本研究に東南アジアの視点を取り入れ、日本研究を多次元化し活性させることを目的に、東南アジアの提携大学とのネットワークを整備し、教員及び大学院生による短期訪米研修、年次ワークショップの開催、東南アジアから大学院生の招へい（1 Semester）
2	米-東南アジア-日本協働交流イニシアティブ	カリフォルニア州立大学 ロサンゼルス校	米国	2016/08/01 ～ 2017/07/31	ベトナム国家大学ハノイ校講師及びアテネオ・デ・マニラ大学院生各1名を3か月招へい。招へいはUCLAの大学院プログラムや学術会議等に参加、並びに各自の研究活動に従事。また、シンガポール、タイ、フィリピンから教授・院生計7名を1週間招へいし、7名はワークショップ及びシンポジウムに参加
3	日本研究を通じたベトナム-米国協働事業	フィンドレー大学	米国	2016/04/01 ～ 2017/05/31	ベトナム国家大学付属人文社会科学大学ホーチミン校（USSH）との既存の提携関係を軸として東南アジア及び米国の日本研究をともに強化することを目的に、米国での学術会議の開催、ベトナムからの教員の短期招へい、日本での共同フィールド調査の実施、助成対象機関教員によるUSSHの訪問
4	アジアにおけるアジア学会	同志社大学アジアにおけるアジア学会	全世界区分困難	2016/04/01 ～ 2017/03/31	2016年6月、同志社大学が「希望の地平（Horizons of Hope）」をテーマとした「AAS-in-Asia」研究大会をホストし、アジアや欧米など広く国内外から約1,500名の参加を得て、公募パネル217件を中心に、基調講演や特別ラウンドテーブル、文化プログラム、ツアーなどを実施

合計額 23,333,185 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (18) アジア・リーダー交流 [アジアセンター文化事業1]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の共同・協働の取組みに向けた、専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、1. グループ交流：文化諸分野において活躍する次世代のリーダーたちの、主としてグループによる派遣、招へい、各国巡回事業を実施する。2. アジア・文化人招へい：アジアで活躍する文化人の、主として個人による招へい等を実施する。

	事業名	対象国・地域	被招へい者・被派遣者	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	舞台芸術プレゼンター招へい事業	韓国 中国 インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス インド オーストラリア 米国 メキシコ ブラジル イタリア 英国 オーストリア スペイン ドイツ	ウォック・ザ・ロック リーセル バトゥカン パン・キーテク フローリ グッガー ソンヒ キム ミキ ブラニシュテ イ・ギョンソン サブリナ リン・モトレー ティファニー チュン (リー) ウィライボン ボンサワン キャシー ローランド フランシス バレット ローレンス カンプ ヒカルド フライヤ ジューン タン モイカ ホー・ルイ・ホー・ルイ・アンアン マリオン ベトリウ アハメド エルアッタール ロー・コクマン	日本	横浜市		2017/02/11 ～ 2017/02/19		TPAMの開催時期にあわせ、特に同時代の舞台芸術に関わりのある関係者を日本に招へいし、ネットワーク形成及び相互交流を促進

事業名	対象国・地域	被招へい者・被派遣者	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
	フランス ベルギー スロベニア ハンガリー ルーマニア ロシア エジプト	ティラミン 池内 桃子 ルー・ツイーハン アロンソ エスカランテ セノ・ジョコ スヨノ ムラティ スルヨダルモ ホバート サヴィオー サマンサ リー (ラッキー) パンタ ミット ボンマチャン ダービド チェ アルコ レンツ ミ ユー (ブン) エーサラック ウドムスック ソーモートウ マチュー ボンヴィエ						
2	映画・映像専攻学生 交流プログラム 「... and Action! Asia」	フィリピン	フィリピン	マニラ	フィリピン大 学、アテネ オ・デ・マニ ラ大学	2017/02/26 ~ 2017/03/10	フィリピン大 学フィルム・ インスティ トウート	日本と東南アジア4か国の映画制作 を専攻する学生の協働による短編映 画制作と上映・プレゼンテーショ ン、及び実施国であるフィリピンの 現役映画製作者を講師に迎えた、同 国独自の映画制作手法及び映画文化 に関する特別講義

＜アジア文化交流強化事業＞／アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (18) アジア・リーダー交流 [アジアセンター文化事業1]

事業名	対象国・地域	被招へい者・被派遣者	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
3 平成28年度 映画上映専門家育成事業	東南アジア地域区分困難					2016/04/01 ~ 2017/03/31		日本及び東南アジア地域において、映画を広く一般に伝えるプログラマー人材を育成することにより、優れた映画作品の一般認知度を高め、後世へ豊かな映画文化を継承・維持するとともに、各地域間のさらなる相互理解を目指す。平成28年度は実施準備

合計額 20,826,150 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (19) アジア・リーダー交流 [アジアセンター文化事業2]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の共同・協働の取組みに向けた、専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、文化諸分野において活躍する次世代のリーダーたちの、主としてグループによる派遣、招へい、各国巡回事業を実施する。

	事業名	対象国・地域	被招へい者	被派遣者	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	アジア・リーダーシップ・フェロー・プログラム (ALFP)	韓国 インドネシア フィリピン ベトナム インド バングラデシュ	藤岡 恵美子 アムラン・ホセイン アヤン・ウトリザ・ヤキン クリセルダ・ヤベス ファン・ゴック・ジエム・ハン イ・テホ クマール・スングラム		日本	東京23区	国際文化会館	2016/09/05 ～ 2016/10/30		アジア各国より、パブリック・インテレクチュアルを8名程度グループで2か月間招へいし、グローバル、リージョナルな共通課題についてのセミナーやシンポジウムを実施
2	メディア・フォーラム	中国 インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー インド			フィリピン	マニラ	エドサ シャングリ・ラ マニラ	2016/08/29 ～ 2016/08/30		日本とASEANの国際報道の第一線で活躍するジャーナリストらによる会議を開催し、参加者間の意見交換・情報交換とネットワーク化を促進する事業

＜アジア文化交流強化事業＞／アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (19) アジア・リーダー交流 [アジアセンター文化事業2]

事業名	対象国・地域	被招へい者	被派遣者	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
3 インタビューシリーズ	韓国 インドネシア タイ フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー ドイツ			日本 日本	東京23区 横浜市	国際交流基金 本部2階 ホール [さくら] アカデミーヒルズ 国際文化会館 他	2016/04/01 ~ 2017/03/31		アジアセンター文芸事業のためにアジアから来日したアジアのアーティストや専門家、彼らと対話した日本のアーティストや専門家のインタビューを実施。講演会として公開または記事化してウェブサイトに掲載

合計額 38,099,539 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (20) アジア・文化人招へい [アジアセンター文化事業1]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の共同・協働の取組みに向けた、専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、アジアで活躍する文化人の、主として個人による招へい等を実施する。

	被招へい者	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	H. R. H. Buppha Devi Norodom (ボパデヴィ・ノドロム) シソワット・テソ テップ・サンナリム	カンボジア	日本	東京23区	国立能楽堂 六本木ヒルズTOHOシネマズ 他	2016/10/31 ~ 2016/11/05		Neak Moneang Phat Kanhol財団の総裁であるボパデヴィ・ノドロム王女を招へいし、カンボジア関係者と意見交換を行うとともに、日本文化を紹介。面談者は、宮本亜門（演出家）他
2	Ramona Mohd Tahir (ラモナ・モハメド・タヒール)	マレーシア	日本	京都市 浜松市 東京その他 横浜市	京都市立大学 他 株式会社YAMAMA 浜松楽器博物館 桐朋学園大学 他 横浜国立大学 他	2016/09/13 ~ 2016/09/27		音楽教育専門家でありマラ工科大学の音楽学部学長を務めるDr. Ramona Mohd Tahirはマレーシアにおいて音楽教育を牽引する存在である。アジア・文化人招へいの一環として同氏を招へいし、日本文化への理解を深める機会を設けるとともに、将来的な日本とマレーシアの交流の契機をつくるべく関係者・団体との面談等を実施
3	Kyi Phyu Shin / Lay Kyi Phyu (チーフィーシン)	ミャンマー	日本	東京23区 鎌倉市 京都市	東映東京撮影所 日本貿易振興機構 (JETRO) 他 川喜多映画記念館 京都大学 他	2017/02/12 ~ 2017/02/26		ミャンマーの女性映画監督Kyi Phyu Shinを二週間日本に招へい
4	Siti Kamaluddin (シテイ・カマルディン)	ブルネイ	日本	東京23区	四谷区民ホール 他	2017/03/23 ~ 2017/04/05		ブルネイの女性映画監督Siti Kamaluddinを二週間日本に招へい。同監督作品『ドラゴン・ガール』の上映とトークを実施

合計額 10,541,388 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (21) アジア・文化人招へい [アジアセンター文化事業2]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の共同・協働の取組みに向けた、専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、アジアで活躍する文化人の、主として個人による招へい等を実施する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	Farish Ahmad Noor (シンガポール)	シンガポール	日本	大阪市	大阪大学	2017/02/20 ~ 2017/03/05		アジアにおける文化諸分野の文化人・知識人や将来の活躍が期待される若手リーダーの主として個人による短期の「文化人招へい」の一環として来日。日本の関係機関の視察、専門家との意見交換、「境界から見える今日の東南アジア」と題した講演会を実施
			日本	京都市	京都大学			
			日本	東京23区	東京外国語大学			
			日本	東京23区	早稲田大学			
			日本	東京23区	東洋大学			
2	Ahmad Fuadi (インドネシア)	インドネシア	日本	広島市	原爆ドーム 平和記念公園 広島平和記念資料館	2016/10/14 ~ 2016/10/29		アジアにおける文化諸分野の文化人・知識人や将来の活躍が期待される若手リーダーの主として個人による短期の「文化人招へい」の一環として来日。インドネシアのイスラム寄宿学校の様子を書いた著作に関心を持つ出版社や専門家との意見交換、大学生との対話を実施
		日本	東京23区	東京ジャーミイ モスク 上智大学 慶應義塾大学				
		日本	京都市	伏見稲荷神社他				
		日本	神戸市					

合計額 5,520,407 円
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費/ (22) アジア・文化創造協働事業 [アジアセンター文化事業1]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業を実施する。

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1 ショートショート フィルムフェスティ バル&アジア連携映 画交流事業	タイ	日本	横浜市	ブリリア ショート ショート シアター	2016/06/05		ショートショートフィルムフェスティ バル&アジアと連携し、東南アジアの 短編映画上映とシンポジウムを実施す る事業
	ブルネイ				2016/06/17		
	ベトナム				2016/06/21		
	マレーシア	日本	東京23区	シダックス カル チャーホール	2016/06/19		
	ミャンマー	日本	東京23区	iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライ ズ	2016/06/24		
2 アンサンブルズ・ア ジア (1) Asian Music Network	インドネシア	シンガポール	シンガポール	アリワル・アート・ センター (Aliwal Arts Centre)	2016/08/07	P3 art and environment	アジア域内において音楽のフロンティ アと音を楽しむ人をつなぎ、音楽を 通じてさまざまな交流をするなかでア ジアの国どうしの相互理解を深め、誰 もが参加できる現場をつくり、新たな 音楽の可能性を世界に発信するプロ ジェクトであるアンサンブルズ・アジ アの1部門。ジャンル横断的に活躍 し、国際間の共同制作やアジア域内 での交流に関心の高いインディペン デント系の音楽家どうしのネットワー クを形成していくプロジェクト。各国 でのリサーチや情報交換から見つけ出 したキーパーソンとなる音楽家と共 にライブやトークイベントを実施し、 そこで収集された情報をウェブ等で 一般に還元
	シンガポール				2016/12/21 ~ 2016/12/29		
	マレーシア	台湾	台北	各所	2016/12/29 ~ 2016/12/31		
		日本	那覇市	各所	2017/03/10		
		日本	東京23区	国際交流基金本部2 階 ホール [さく ら]			

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容	
3 アンサンブルズ・アジア (2) Asian Sounds Research	カンボジア マレーシア	カンボジア	バットタンバン	国際交流基金本部2階 ホール [さくら]	2016/02/26 ~ 2016/03/07	P3 art and environment	アジア域内において音楽のフロンティアと音を楽しむ人をつなぎ、音楽を通じてさまざまな交流をするなかでアジアの国どうしの相互理解を深め、誰もが参加できる現場をつくり、新たな音楽の可能性を世界に発信するプロジェクトであるアンサンブルズ・アジアの1部門。日本とASEAN地域において、音を中心とした新しい表現や実験を紹介しあうリサーチを重ね、音楽と美術両方の特徴を生かし、その「あいだ」にある未知なる表現を発見し、生み出していくリサーチプロジェクト。現地の人々、場所と共に、新たな表現を丁寧に追及していき、その過程や議論をアーカイブするとともに、成果発表の場として、「OPEN GATE ~動き続ける展覧会」を実施	
		日本	東京23区		2016/03/24			
		日本	名古屋市		2016/08/11			
		中国	香港		2016/10/06 ~ 2016/10/10			
		日本	愛知県その他		岡崎シビコ			2016/10/06 ~ 2016/10/10
		カンボジア	バットタンバン		2016/10/10 ~ 2016/10/18			
4 アンサンブルズ・アジア (3) Ensembles Asia Orchestra	インドネシア タイ ベトナム	ベトナム	ハノイ	ベトナム事務所 ほか	2016/05/27 ~ 2016/06/01	P3 art and environment	アジア域内において音楽のフロンティアと音を楽しむ人をつなぎ、音楽を通じてさまざまな交流をするなかでアジアの国どうしの相互理解を深め、誰もが参加できる現場をつくり、新たな音楽の可能性を世界に発信するプロジェクトであるアンサンブルズ・アジアの1部門。特定の音楽を演奏するという概念を超えて、誰もが参加できるオーケストラを結成していくプロジェクト。アジア各国において民衆の文化や日常の生活から生み出されている音楽状況を調査し、各地にてカウンターパートと共に独自の概念と演奏方法の構築を目指しながら、誰もが参加できる即興音楽オーケストラ/コレクティブを結成し、その活動を支援	
		ベトナム	ハノイ	ベトナム事務所	2016/07/02 ~ 2016/07/17			
		日本	宮古市	沖縄県立宮古自然の家	2016/11/06 ~ 2016/11/07			
		ミャンマー	ヤンゴン	市内各所	2016/12/14 ~ 2016/12/20			
		日本	東京23区	国際交流基金本部2階 ホール [さくら]	2017/02/22			
		インドネシア	ジョグジャカルタ	市内各所	2017/02/24 ~ 2017/03/01			
5 アンサンブルズ・アジア (4) Asian Meeting Festival	台湾 インドネシア シンガポール ベトナム マレーシア 米国	日本	さいたま市	市立大宮小学校	2016/11/24 ~ 2016/11/27	P3 art and environment	関係者のネットワーク形成を促進するプラットフォームとしてAsian Music Networkが各国でのリサーチや情報交換から見つけ出したキーパーソンとなる音楽家を招へいし、音楽ライブやトークイベントなどを実施する複合イベント	
		シンガポール	シンガポール	The Projector	2016/12/08 ~ 2016/12/09			
		シンガポール	クアラルンプール	Live Fact	2016/12/10			
		ベトナム	東京23区	Gok Sound	2017/02/21 ~ 2017/02/26			
		マレーシア	東京23区	国際交流基金本部2階 ホール [さくら]	2017/03/10			
		日本	東京23区	Gok Sound	2017/03/11 ~ 2017/03/13			

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
6 ダンス・ダンス・アジア ～クロッシング・ザ・ムーヴメンツ～ (1) 長期共同制作プロジェクト (実施次年度以降)	台湾 インドネシア シンガポール フィリピン ベトナム マレーシア					株式会社パルコ	当初は(1)長期共同制作と(2)短期小規模共同制作を分けて実施することを計画しており、4～5月/6月分のダンス・ダンス・アジアは制作事務局経費、広報費を各プロジェクトから支出。ただし、平成28年度は短期小規模共同制作のみを実施し、次年度以降にその作品を長編化するという一連の方向性へと切り替えたことから平成28年度の長期共同制作は未実施
7 ダンス・ダンス・アジア ～クロッシング・ザ・ムーヴメンツ～ (2) 短期小規模共同制作プロジェクト	台湾 インドネシア シンガポール フィリピン ベトナム マレーシア	フィリピン ベトナム 日本 日本	マニラ ハノイ 東京23区 東京23区	※クリエイションのみ実施 ※クリエイションのみ実施 ※クリエイション 東京芸術劇場シアターイースト	2016/09/12 ～ 2016/10/03 2016/10/07 ～ 2016/10/22 2016/11/23 ～ 2016/12/08 2016/12/09 ～ 2016/12/11	株式会社パルコ	日本及び東南アジアから選抜された3名の演出・振付家が、それぞれ3か国以上の国籍で構成される出演者(ダンサー)5～6名、コンテンポラリーダンス・演劇・音楽・美術等、ストリートダンスに隣接するジャンルのクリエイターを巻き込み国際共同制作を行い、東京にて250席前後の劇場で完成作品を発表
8 ダンス・ダンス・アジア ～クロッシング・ザ・ムーヴメンツ～ (3) オムニバス海外派遣公演	ミャンマー	ミャンマー	ヤンゴン	シュエトゥティン野外特設ステージ	2017/02/04	株式会社パルコ	2017年2月にミャンマー・ヤンゴンで開催される「ジャパン・ミャンマー・ブエドー2017」に日本のダンスグループ及び東野高等学校ダンス部(平成27年度Shibuya StreetDance Week高校生コンテスト優勝校)を派遣し、公演を実施
9 いまを生きる伝統	インドネシア	インドネシア インドネシア インドネシア	ソロ ジョグジャカルタ ウブド	スク遺跡 ISIスラカルタ校 プロボ・アスモロ邸 Hot Wax Studio ガムラン工房 アルマ美術館 プラ・ドラム・ジュンジュンガン寺院 プラ・タマン・マス寺院	2016/09/14 2016/09/15 2016/09/16 ～ 2016/09/18	Kyoto Experiment ISIジョグジャカルタ校大学院 ロームシアター京都	アジア域内での調査、対談、勉強会を通して、伝統芸能が有する今日性に再び息を吹き込もうとする実践者間のネットワークを構築。また、特に伝統芸能への関心を失いつつある世代や社会階層に向けて成果発表を行うことで、その価値の再発見を促し、いまを生きる私たちにとっての伝統芸能のあり方について再考する機運を創出

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
		インドネシア	ジョグジャカルタ	Geoks ワヤン・ウィジャ邸 ガジャマダ大学 ISIジョグジャカル タ校大学院 SWU大学 Catur Kuncor邸 Wayang Bocor稽古場	2016/09/19 ~ 2016/09/26		
		日本	京都市	ロームシアター京都	2016/11/06		
10 国際舞台芸術ミー ティング in 横浜 (TPAM) 2017	全世界区分困難	日本	横浜市	BankART, KAAT神奈 川芸術劇場 ほか	2017/02/11 ~ 2017/02/19	公益財団横浜 市芸術文化振 興財団 公益財団神奈 川芸術文化財 団 PARC - 国際舞 台芸術交流セ ンター	国内外の舞台芸術団体とその制作者、 公共ホール、劇場関係者、文化芸術支 援団体などの専門家やアーティストが 広く参加する国際的なプラットフォーム を設け、舞台芸術分野におけるネッ トワークの構築と強化を行い、とりわ けアジア域内での交流・協働を促進 し、同時代の舞台芸術の分野におい て、新しい価値の創出と世界への発信 を目指す事業。1995年から継続実施、 国際交流基金が主催団体のひとつ。平 成26年度からアジアに焦点
11 アジア児童・青少年 演劇ネットワーク調 査事業	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア ラオス	日本	那覇市 シンガポール クアラルンプール シェムリアップ バタンバン	りっかりっか*フェ スタ (おもろまち 等) National Arts Council La Salle College of the Arts等 The Kuala Lumpur Performing Arts Centre等 Phare, New Cambodian Artists 等 Phare Ponleu Selpak	2016/07/24 ~ 2016/08/01 2016/11/21 ~ 2016/11/23 2016/11/23 ~ 2016/11/24 2017/02/06 ~ 2017/02/07 2017/02/08	一般社団法人 エーシーオー 沖縄	(1) アジアの児童・青少年演劇 (TYA= Theatre for Young Audiences) の現状や需要、課題を明確にする とともに、TYAネットワーク拡充に繋 いでいくことを目指し、ASEAN地域等 から今後のアジアのTYA発展に重要 な役割を果たすと考えられる人材と、 アジアのTYAフェスティバルネット ワーク (ATYA) のメンバーを合 わせて招へい (2) (1) の招へいメンバーとの対 話から得た情報をもとに特に東南ア ジヤ域内でTYA分野の調査の必要 性が高い地域を選定し、劇場・プロ デューサー・政府機関・研究者等 への調査訪問を実施

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
		カンボジア	プノンペン	Cambodian Living Arts Meta House等	2017/02/09 ~ 2017/02/10		
12 次世代プロデューサー・制作スタッフ育成事業	インドネシア タイ フィリピン マレーシア	日本	横浜市	YCC BankART 神奈川芸術劇場ほか	2017/02/11 ~ 2017/02/19		アジア地域にて、同時代舞台芸術の分野で将来の活躍が期待されるプレゼンター、プロデューサー、キュレーター、ドラマトウルグ、制作者、批評家等を育成。アジア地域のすぐれた作品を社会に広く紹介し、国際的な舞台芸術シーンと結び付けられる人材を育てることを通して、アジアの舞台芸術を継続的に発展・活性化していくための基盤やネットワークの形成を図る。小規模なグループを編成し、アジアのフェスティバルやプラットフォームを訪問、公演演目を視察するほか、アーティストや先行世代の関係者などへのヒアリングや各国の現地事情の調査などを行う。1年目である本年度はパイロット的に実施
13 Festival / Tokyo アジアシリーズ Vol.3 マレーシア特集	マレーシア	日本	東京23区	あうるすぽっと 東京芸術劇場他	2016/10/22 ~ 2017/02/13		F/T14より始まったアジア地域から毎年1カ国を選定しその国の舞台芸術を中心とするアートを集めるアジアシリーズ。本年度はマレー系、中華系、インド系住民などで構成される多民族国家、マレーシアを特集。マレーシアにおけるアートプロジェクトを中心に紹介するトークセッションから始まり、ディスカッションやゲームを通じてマレーシアの社会・文化を伝える「レクチャー編」、及び同時代の演劇・パフォーマンスを紹介する「公演編」からなるプログラムを開催。同国のリアルな日常や葛藤を、さまざまなバックグラウンドを持つアーティストが描く作品を通じ、言語、宗教といった境界を越え、多様性のあり方とは何か、観客に深く問いかける企画
14 平成28年度 東京芸術祭 アジア舞台芸術人材育成部門	中国 インドネシア タイ フィリピン	日本 日本	静岡市 東京23区	SPAC-静岡芸術劇場 東京芸術劇場	2016/11/07 ~ 2016/11/17 2016/11/18 ~ 2016/11/21	アジア舞台芸術祭実行委員会	演出家との約2週間のワークショップを通して、東南アジア・東アジアの混成3チームが約15分のオリジナル小作品を制作し発表。また、共同制作の振り返りに関するプレゼンテーションや国内外の舞台関係者との意見交換を実施。プロデューサーはSPAC芸術監督の宮城聡

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
		マレーシア ミャンマー						
15	劇団SCOT サマー・シーズン2016	台湾 中国 インドネシア ベトナム	日本	富山県その他	利賀芸術公園	2016/08/26 ~ 2016/09/05		劇団SCOTが毎年実施している「SCOTサマー・シーズン」に関連し、(1) インドネシアとの舞台作品の国際共同制作(準備)、(2) スズキ・トレーニング・メソッド集中プログラムへの参加者招へい、(3) 「アジア演出家フェスティバル」に参加する演出家・団体をインドネシアより招へいの3つのプロジェクトを実施
16	Visual Documentary Project 2016	タイ フィリピン ミャンマー	日本 日本	京都市 東京23区	京都大学東南アジア研究所 稲盛財団記念館3階 大会議室 東京ウィメンズプラザ	2016/12/15 2016/12/17	京都大学 東南アジア研究所	毎年決まったテーマのもと、東南アジアと日本の映像作家から短編ドキュメンタリー作品を募り、審査委員による選考を経て入選作品を決定し、東京と京都で上映会を開催。入選作品の映画監督ら制作者を日本に招へいし、公開ディスカッションも実施
17	山形ドキュメンタリー映画祭連携アジア関連企画	インドネシア シンガポール フィリピン	フィリピン 日本	ジェネラル・サントス 東京23区	SM City他 城西国際大学	2016/11/07 ~ 2016/11/13 2016/11/22 ~ 2016/11/23		隔年開催である山形国際ドキュメンタリー映画祭の実施翌年に東京で行う上映イベント「ドキュメンタリー・ドリーム・ショー」において映画批評に関する関連企画を実施し、またフィリピンのサラ・ミンダナオ映画祭の協力のもと、フィリピンにおいて映画批評ワークショップ、公開シンポジウム、関連上映を共催で実施
18	アジアフォーカス・福岡国際映画祭 (1) 上映関連	インドネシア シンガポール フィリピン ベトナム マレーシア	日本	福岡市	キャナルシティ博多 ぼんプラザ他	2016/09/15 ~ 2016/09/25	アジアフォーカス・福岡国際映画祭実行委員会	東南アジア映画に焦点を当てた特集上映を実施し、作品関係者を招へいする。東南アジア映画の上映機会創出を促進

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容	
19	アートスタディーズ (出版)	東南アジア地域区分 困難					東南アジア美術史に関する記録を展覧会の関連事業の一環として、東南アジアの美術史及び美術批評の代表的な著作として考えられる過去に発表された展覧会図録エッセイや論文15編を選定し、日英両言語に翻訳し出版することを通じ日本及びアジアの今後の美術研究に供する事業	
20	他人の時間展	オーストラリア	オーストラリア	ブリスベン	クイーンズランド州立美術館 現代美術館	2016/06/11 ~ 2016/09/18	東京都現代美術館 クイーンズランド州立美術館 現代美術館 国立国際美術館 シンガポール美術館	東京都現代美術館、国立国際美術館、シンガポール美術館、クイーンズランド州立美術館 現代美術館と基金アジアセンターの共同企画展。アジア出身の作家約20名による現代美術を通じて2015年現時点におけるアジアのアイデンティティをアジア域内における他者との関係性のなかで考える。平成28年度はオーストラリアのクイーンズランド州立美術館 現代美術館で実施
21	SEA Project	シンガポール タイ ブルネイ マレーシア	タイ 日本 マレーシア シンガポール 日本 日本	バンコク 東京23区 クアラルンプール シンガポール 東京23区 東京23区	ジム・トンプソン ギャラリー 森美術館 クリエイション ギャラリー シンガポール美術館 国立新美術館 国立新美術館	2016/05/06 ~ 2016/05/13 2016/09/24 2016/09/27 ~ 2016/09/28 2016/11/08 ~ 2016/11/11 2017/01/22 2017/01/29	森美術館 国立新美術館	国立新美術館、森美術館と協働し美術展を開催。その制作プロセスを含めて、ASEAN地域における1980年代末以降の現代アートの発展を検証する。今年度は海外調査及びシンポジウム等関連事業を実施
22	メディアアート交流 事業	韓国 中国 インドネシア カンボジア シンガポール	シンガポール 日本 タイ	シンガポール 東京23区 バンコク	シンガポール工科大学 デザイン大学 NTTインターコ ミュニケーション・セン ター [ICC]	2016/06/25 ~ 2016/06/26 2016/07/09 2016/07/25 ~ 2016/07/28	NTTインターコ ミュニケー ション・セン ター (ICC) 情報科学芸術 大学院大学 (IAMAS)	芸術表現とテクノロジーを融合したメディアアート表現をはじめ、デジタルクリエイティブ分野における次世代間のネットワーク形成と交流を促進するため、ワークショップや人材育成事業、展覧会、国際シンポジウム、音楽イベント等を実施

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容	
	タイ フィリピン ベトナム マレーシア 米国 ブラジル ドイツ	フィリピン 日本 日本 日本 日本	マニラ 大垣市 福岡市 東京23区 東京23区	情報科学芸術大学院大学 [IAMAS] 福岡市役所西側ふれあい広場 アーツ千代田 3331 NTTインターコミュニケーション・センター[ICC]	2016/07/28 ~ 2016/07/31 2016/08/10 ~ 2016/08/16 2016/10/09 2016/10/15 2016/11/01 ~ 2017/03/12	アーツカウンシル東京 (公益財団法人東京都歴史文化財団)		
23	Cultural Rebellion 展	韓国 インドネシア シンガポール タイ フィリピン マレーシア ミャンマー	日本 フィリピン 韓国 韓国 シンガポール インドネシア	大阪市 マニラ ソウル 光州 シンガポール ジャカルタ	万博記念公園 国立国際美術館 UP Center of the Ethnomusicology CCP他 韓国国立現代美術館 光州ビエンナーレ 国立アジア文化殿堂 Heritage Conservation Center Museum of Fine Arts Galeri National Indonesia	2016/04/21 ~ 2016/04/22 2016/09/25 ~ 2016/09/30 2016/10/12 ~ 2016/10/14 2016/10/13 2016/12/07 ~ 2016/12/08 2016/12/09	韓国国立現代美術館 ナショナル・ギャラリー・シンガポール 東京国立近代美術館	東京国立近代美術館、韓国国立現代美術館、ナショナル・ギャラリー・シンガポールと共に、2018年を目途に、アジアにおける1960-80年代のさまざまな芸術的実践を比較研究することを試みる展覧会を実施する。平成28年度はその準備として国内外での調査を実施

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容	
		インドネシア	ジョグジャカルタ	Institut Seni Indonesia OHD美術館 Indonesia Visual Art Archive	2016/12/10 ~ 2016/12/12			
		マレーシア	クアラルンプール	マレーシア国立美術館	2016/12/13			
		フィリピン	マニラ	National Art Gallery UP Metropolitan Museum of Art CCP他	2017/01/31 ~ 2017/02/02			
		タイ	バンコク	Rebel Art Space BACC他	2017/02/03 ~ 2017/02/04			
		ミャンマー	ヤンゴン	Think Art Gallery Zero Art Space Myanm/art他	2017/02/05 ~ 2017/02/06			
24	Condition Report	インドネシア タイ フィリピン マレーシア	インドネシア マレーシア マレーシア フィリピン タイ	ジャカルタ クアラルンプール クアラルンプール マニラ バンコク	グダン・サリナ・エコシステム 国立美術館 アート・プリンティング・ワークス フィリピン大学付属ヴァルガス美術館 バンコク芸術文化センター	2017/01/14 ~ 2017/02/14 2017/02/24 ~ 2017/04/23 2017/02/24 ~ 2017/04/23 2017/03/02 ~ 2017/05/06 2017/03/30 ~ 2017/07/09		東南アジア及び日本の若手キュレーターの人材育成を通じた美術環境の基盤整備次世代のネットワーク形成に寄与することを目的に、ワークショップ、日本スタディーツアー、現地調査、展覧会を実施。平成28年度はジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、バンコクの4都市において協働展を開催

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
25	TIFF（東京国際映画祭）連携映画交流 （1）CROSSCUT ASIA	インドネシア	日本	東京23区	六本木ヒルズ他	2016/10/25 ～ 2016/11/03	公益財団法人 ユニジャパン	東京国際映画祭「CROSSCUT ASIA」（クロスカット・アジア）部門にて、アジアの国、監督、俳優、テーマなどに焦点を当て、アジア映画の特集上映を実施し、アジアの現在（いま）を鋭く切り取った珠玉の映画を紹介。三年目となる2016年は「カラフル！インドネシア」として、インドネシア映画10プログラムを上映。上映作品の監督、出演者などの関係者の招へいも実施
26	TIFF（東京国際映画祭）連携映画交流 （6）三面鏡	カンボジア フィリピン	日本 カンボジア フィリピン	東京23区 プノンペン マニラ	六本木ヒルズ チャットモック劇場 SM AURA PREMIERE	2016/10/25 ～ 2016/11/03 2017/03/08 2017/03/09	公益財団法人 ユニジャパン	日本を含むアジアの気鋭監督3名によるオムニバス映画の共同製作を実施する。共通テーマのもと、中編3本によるオムニバス映画を製作。完成作品は、平成28年度東京国際映画祭でワールドプレミア上映したのち、カンボジア国際映画祭、フィリピンのシナグ・マニラ映画祭等で上映
27	TIFF（東京国際映画祭）連携映画交流 （2）アジア映画上映	インドネシア カンボジア シンガポール フィリピン	日本	東京23区	六本木ヒルズ	2016/10/25 ～ 2016/11/03		「アジアの未来」部門や「ワールドフォーカス」部門等で上映するアジア映画の本数を増やし、監督や俳優を招へい
28	TIFF（東京国際映画祭）連携映画交流 （3）アジアセンター特別賞授賞	シンガポール インド	日本	東京23区	六本木ヒルズ	2016/10/25 ～ 2016/11/03		東京国際映画祭のアジアの新鋭監督の登竜門である「アジアの未来」部門において、今後特に、文化の違いを超えて国際的に活躍していくことが期待される監督に「国際交流基金アジアセンター特別賞」を授賞。受賞監督には、トロフィーとともに、副賞として受賞者に日本招へい（受賞者が日本出身の場合はアジア派遣）の機会を提供。平成28年度はアランクリター・シュリーワスタウ監督（『ブルカの中の口紅』/インド）が受賞
29	TIFF（東京国際映画祭）連携映画交流 （4）アジアセンター特別賞招へい （ソト・クォーリーカー監督）	カンボジア	日本 日本	東京23区 京都市	国立近代美術館フィルムセンター 根津美術館他 金閣寺 京都国立博物館他	2016/05/12 ～ 2016/05/17 2016/05/18 ～ 2016/05/20		平成26年度東京国際映画祭アジアの未来部門にて国際交流基金アジアセンター特別賞を受賞したソト・クォーリーカー監督及びクルー4名を日本に招へい

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容	
		日本	神奈川県その他	箱根彫刻の森美術館	2016/05/21 ~ 2016/05/22			
		日本	東京23区	ポーラ美術館他 浅草寺	2016/05/23 ~ 2016/05/24			
		日本	東京23区	東京スカイツリー他 国際交流基金本部2階 ホール [さくら]	2016/05/25			
30	TIFF (東京国際映画祭) 連携映画交流 (5) アジアセンター特別賞招へい (デグナー監督)	中国	日本	東京23区	東宝スタジオ	2016/12/11 ~ 2016/12/14	日本映画大学	2015年東京国際映画祭「アジアの未来部門」国際交流基金アジアセンター特別賞受賞者であるデグナー監督及び、監督作品『告別』のプロダクションチームを日本に招へい。日本の映画関係機関やイベントに訪問し、日本映画大学との共催で『告別』上映・トークショーを実施
		日本	川崎市	国立近代美術館フィルムセンター他	2016/12/12			
		日本	京都市	川崎市アートセンター	2016/12/15 ~ 2016/12/16			
		日本	大阪市		2016/12/17 ~ 2016/12/18			
31	TIFF (東京国際映画祭) 連携映画交流 (7) TIFFCOM	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	日本	東京23区	グランドニッコー東京 台場	2016/10/24 ~ 2017/10/27	公益財団法人ユニジャパン	東京国際映画祭の映画マーケットであるTIFFCOMにアジアのバイヤー・セラーを招待し、セミナーや商談会を実施

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
32	JFF（日本映画祭） アジア・パシフィック クォーターウェイ構 想事業（全体）	全世界区分困難				2016/04/01 ～ 2017/03/31		海外での日本映画普及には各国での認知度及び事業に対する参加率の向上が必要。そのために当該事業ではオフラインとオンラインの両面から「日本映画を通して楽しく人が集える場」を構築し展開。具体的には各海外事務所と連携し同一ブランドのもとでの実施。年一回対象国の中から一都市を選びファン参加型のPRイベントを大々的に実施。オンラインプラットフォームを構築しファン参加型のサービスの提供
33	TIFF（東京国際映画祭）連携映画交流 （8）アジア映画人 招へい	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	日本	東京23区	六本木ヒルズほか	2016/10/25 ～ 2016/11/03	公益財団法人 ユニジャパン	アジア各国から映画上映関係者、ジャーナリスト、評論家といった映画関係者を東京国際映画祭に招へいし、自国映画の日本での紹介、日本映画の発掘、映画関係者間の交流、自国での東京国際映画祭の認知促進等を図る事業
34	タレント・トー キョー映像人材育成 事業	中国 インドネシア カンボジア タイ フィリピン ベトナム ミャンマー	日本	東京23区	有楽町朝日ホール他	2016/11/21 ～ 2016/11/26	タレント・ トーキョー実 行委員会	映画作家やプロデューサーを目指す東南アジア・東アジアの若者を対象に、一流の映画人と接する機会を提供することによって、「次世代の巨匠」になる可能性を秘めた才能を育成する人材育成事業
35	山形国際ドキュメン タリー映画祭2015に おけるアジア関連企 画【継続】	フィリピン タイ	日本	東京23区		2015/09/01 ～ 2016/05/31	山形国際ド キュメンタ リー映画祭	映画批評コレクティブ、アジア・フィルム・コミュニティ等、交流を中心とした企画を実施（※2015年からの継続。冊子制作のため延長）

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
36 アジアフォーカス・福岡国際映画祭 (2) イベント関連	インドネシア シンガポール フィリピン ベトナム マレーシア	日本	福岡市	キャナルシティ博多 ぼんプラザ等	2016/09/15 ~ 2016/09/25	アジアフォーカス・福岡国際映画祭実行委員会	上映作品にまつわるシンポジウム、映画商談会 (NEO CINEMAP FUKUOKA)、若手映画製作者向けワークショップ (FUKUOKA FILM FORUM)、レセプションなどを実施
37 TIFF (東京国際映画祭) CROSSCUT ASIA 派生企画インドネシア特集 (アテネ・フランセ)	インドネシア	日本	東京23区	アテネ・フランセ文化センター	2016/11/11	アテネ・フランセ文化事業株式会社	第29回東京国際映画祭 (以下、TIFF) CROSSCUT ASIAで「カラフル! インドネシア」と題するインドネシア映画特集を行うが、この機会にインドネシア映画をより広く紹介するため、TIFF派生企画としてアテネ・フランセ文化センターと共催し、日本とインドネシアの映画プログラマーの協働によるインドネシア映画特集を実施
		日本	東京23区	アテネ・フランセ文化センター	2017/01/25 ~ 2017/01/28		
38 【準備】西本智実コンサート	タイ フィリピン	フィリピン タイ	マニラ バンコク		2016/09/30 ~ 2016/10/03 2016/10/03 ~ 2016/10/06		東急文化村との共催による西本智実コンサートの実施のための調査出張
	インドネシア タイ	インドネシア タイ	ジャカルタ バンコク	Salihara 劇場他 BACC チュラロンコン大学 ほかバンコク市内	2016/11/13 ~ 2016/11/17 2016/11/17 ~ 2016/11/25	株式会社 precog	国際的に高く評価され、その新作が常に注目される演劇作家の岡田利規が初めて試みる、東南アジア、タイのアーティストとの国際共同制作 (コラボレーション)。リサーチとヒアリングを行い、創作のパートナーを探し、作品のコンセプトを練るとともに、国際共同製作 (コ・プロダクション) のパートナーを探すリサーチを一年目にタイ及びインドネシアで行う。平成30年度にタイで世界初演予定
	タイ	タイ	バンコク	バンコク市内	2017/03/13 ~ 2017/03/14		
	タイ	タイ	チェンマイ	チェンマイ市内	2017/03/15 ~ 2017/03/16		
	タイ	タイ	バンコク	タマサート大学	2017/03/17 ~ 2017/03/24		
	タイ	タイ	バンコク	デモクレイジースタジオ Bangkok City City Thonglor Art Space	2017/04/20 ~ 2017/04/30		
	日本	日本	東京23区	シアタートラム 国際交流基金アジアセンター他	2017/06/18 ~ 2017/06/20		

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
			日本	金沢市	金沢21世紀美術館	2017/06/21 ~ 2017/06/22		
			日本	東京23区	プリコグオフィス他	2017/06/22 ~ 2017/06/23		
40	日本映画祭 (JFF) 構想事業 (1) フィリピン	フィリピン	フィリピン	マニラ	Shang Cineplex Cinema 2他	2016/07/07 ~ 2016/08/12		フィリピンにおいて同国における日本映画ファンを増加させる目的で日本映画祭を実施
			フィリピン	ダバオ	Abreeza Mall Cinema, Davao他	2016/07/22 ~ 2016/07/30		
			フィリピン	バギオ	SM Baguio Cinema, Baguio City他	2016/08/11 ~ 2016/08/15		
			フィリピン	セブ	Ayala Center Cebu	2016/08/17 ~ 2016/08/21		
41	日本映画祭 (JFF) 構想事業 (2) シンガポール	シンガポール	シンガポール	シンガポール	National Museum of Singapore	2016/09/01 ~ 2016/09/18		シンガポールにおいて同国における日本映画ファンを増加させる目的で日本映画祭を実施
42	日本映画祭 (JFF) 構想事業 (3) マレーシア	マレーシア	マレーシア	クアラルンプール	GSC Midvalley他	2016/09/08 ~ 2016/09/14		マレーシアにおいて同国における日本映画ファンを増加させる目的で日本映画祭を実施
			マレーシア	ペナン	GSC Gurney Plaza	2016/09/15 ~ 2016/09/18		
			マレーシア	クチン	GSC CityONE Megamall	2016/09/22 ~ 2016/09/25		
			マレーシア	コタキナバル	GSC Suria Sabah	2016/09/29 ~ 2016/10/02		
43	日本映画祭 (JFF) 構想事業 (4) オーストラリア	オーストラリア	オーストラリア	キャンベラ	Capital Cinemas, Manuka	2016/10/14 ~ 2016/10/23		オーストラリアにおいて同国における日本映画ファンを増加させる目的で日本映画祭を実施
			オーストラリア	アデレード	Mercury Cinema	2016/10/21 ~ 2016/10/30		
			オーストラリア	ブリスベン	Event Cinemas Brisbane City Myer Centre	2016/10/26 ~ 2016/10/30		
			オーストラリア	パース	Hoyts Carousel, Cannington	2016/11/02 ~ 2016/11/06		
			オーストラリア	シドニー	Event Cinemas George Street	2016/11/17 ~ 2016/11/27		
			オーストラリア	メルボルン	Hoyts Melbourne Central & ACMI Cinemas	2016/11/24 ~ 2016/12/04		

<アジア文化交流強化事業>/アジア文化交流強化事業費/ 1. アジア文化交流強化事業費/ (22) アジア・文化創造協働事業 [アジアセンター文化事業1]

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
44 日本映画祭 (JFF) 構想事業 (5) ベトナム	ベトナム	ベトナム	ホーチミン	Đông Đa Cinema	2016/10/28 ~ 2016/11/06		ベトナムにおいて同国における日本映画ファンを増加させる目的で日本映画祭を実施
		ベトナム	ハノイ	National Cinema Center	2016/11/11 ~ 2016/11/20		
		ベトナム	ダナン	Le Do Cinema	2016/11/25 ~ 2016/11/27		
45 日本映画祭 (JFF) 構想事業 (6) カンボジア	カンボジア	カンボジア	プノンペン	Major Cineplex by Cellcard他	2016/11/05 ~ 2016/11/09		カンボジアにおいて同国における日本映画ファンを増加させる目的で日本映画祭を実施
		カンボジア	シェムリアップ	Platinum Cineplex Siem Reap	2016/11/05 ~ 2016/11/09		
46 日本映画祭 (JFF) 構想事業 (7) インドネシア	インドネシア	インドネシア	ジャカルタ	Cinamaxx Theater of fX Sudirman	2016/11/24 ~ 2016/11/27		インドネシアにおいて同国における日本映画ファンを増加させる目的で日本映画祭を実施
47 日本映画祭 (JFF) 構想事業 (8) ラオス	ラオス	ラオス	ビエンチャン	Itecc Mall Cineplex	2017/01/21 ~ 2017/01/29		ラオスにおいて同国における日本映画ファンを増加させる目的で日本映画祭を実施
48 日本映画祭 (JFF) 構想事業 (9) タイ	タイ	タイ	バンコク	SF World Cinema Central World	2017/02/04 ~ 2017/02/12		タイにおいて同国における日本映画ファンを増加させる目的で日本映画祭を実施
		タイ	チェンマイ	SFX Cinema MAYA Lifestyle Shopping Center Chiang Mai	2017/02/23 ~ 2017/02/26		
		タイ	コンケーン	Sf Cinema Central Plaza Khon Kaen	2017/03/03 ~ 2017/03/05		
		タイ	プーケット	SFX Coliseum Cinema Central Festival Phuket	2017/03/17 ~ 2017/03/19		
49 Shibuya StreetDance Week 2016	東南アジア地域区分 困難	日本	東京23区	studio mission及び渋谷マークシティ イーストモール1F イベントスクエア	2016/11/19		日本とアジアとの文化交流を図りながら、世界中から注目されるストリートダンスを国内外に向けて発信する、国内最大規模のストリートダンスの祭典をアーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）、株式会社パルコとの共催で実施、代々木公園を中心とした渋谷エリアで鑑賞プログラム、参加プログラム、対話プログラムを開催
		日本	東京23区	代々木公園	2016/11/20		

合計額 671,524,996 円
うち共通経費 2,359,517 円

1. アジア文化交流強化事業費/ (23) アジア・文化創造協働事業 [アジアセンター文化事業2]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業を実施する。

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1 埼玉国際サッカーフェスティバル	タイ	日本	さいたま市	駒場サッカースタジアムほか	2018/03/15 ~ 2018/03/19	埼玉県 埼玉国際サッカーフェスティバル実行委員会	埼玉県と基金は協定を締結しさまざまな事業を実施しているが本事業では東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシー事業の一つと位置付け育成世代を対象としたサッカー大会を開催し、青少年の国際交流を深めるとともに競技力の向上やサッカー競技の振興を図る。また同大会では本事業に係るU-18女子部門のほか、U-15及びU-16の男子部門も同時に開催。本事業は2014年11月にJFA及びJリーグと締結した覚書の枠組みではないものの日本を含むアジア間の相互理解の促進と交流の場の創出・拡大というアジアセンターの目的に合致する事業であるため実施
2 柔道指導者養成事業	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	日本	東京23区	講道館	2016/11/11 ~ 2016/11/16		公益財団法人講道館との共催により、ASEAN諸国の柔道連盟会長及び各連盟の推薦に基づいた運営管理者を日本に招へいし、今後の国際活動のための体制強化、柔道を通じたASEAN各国との交流の拡大、人材育成やネットワークの形成、日本文化・柔道のさらなる理解促進を目的に実施
3 Innovative City Forum	ベトナム マレーシア	日本	東京23区	虎ノ門ヒルズフォーラム	2016/10/19 ~ 2016/10/20		アジアの都市開発においてアートやデザインが担うべき・担うことができる役割についてアジアの識者・専門家が共に議論し、世界に向けて提言

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
4 文化遺産国際協力コンソーシアム連携事業	ミャンマー	日本	東京23区	TKPガーデンシティ品川	2016/09/25	Regional Centre for Archaeology and Fine Arts Southeast Asia Ministers of Education Organization	今年で設立10周年を迎える文化遺産国際協力コンソーシアムのこれまでの歩みを振り返り、東南アジアなどの支援対象国からの要望をふまえ、今後の文化遺産保護国際協力のあり方について再考し、広く一般に理解を促すシンポジウム
5 SAN Project (三陸国際芸術祭)	インドネシア	インドネシア	バリ		2017/02/23 ~ 2017/03/04		三陸国際芸術祭を軸に、東北をアジアの郷土芸能・民俗芸能交流のハブとして、被災したコミュニティーを中心とする交流事業を年間と通して実施し、相互の学びあいを経て協働事業と成果発信につなげる取組
		日本	大船渡市	大船渡プラザホテル	2017/09/09		
		日本	大船渡市	大船渡市盛町界限	2017/09/10 ~ 2017/09/11		
		日本	大船渡市	大船渡市民文化会館	2017/09/11		
		日本	東京23区	六本木ヒルズアリーナ	2017/10/22		
日本	東京23区	六本木ヒルズ	2017/10/23				
6 Eyes for Fostering Peace	インドネシア	タイ	バンコク	バンコク日本文化センター	2016/05/31		異なる宗教間の対立・緊張の緩和や宗教的価値を通じた社会変革に取り組むリーダーシップ・プログラムを実施
	タイ	インドネシア	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	2017/02/06		
	フィリピン						
インド							
7 イスラム知識人招へい	インドネシア	日本	東京23区	上智大学	2016/11/21 ~ 2016/11/30		東南アジアのイスラムをベースとする若手・中堅の社会リーダーをグループで招へいし、日本の市民に向けて穏健なイスラムの価値観を発信するとともに市民社会組織とのネットワーキングを図る事業
	シンガポール			東洋英和女学院高等学校			
	タイ			中央大学			
	フィリピン			釜石大槌町			
	マレーシア			岩手県その他 岩手県立大学ほか			

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
8	東京国際文芸フェスティバル連携アジア文学交流（シンガポール作家祭）	シンガポール	シンガポール	シンガポール	The Arts House, Play Den	2016/11/05	ナショナル・アーツ・カウンシル	東京国際文芸フェスティバルの中にアジア・セッションを設け、日本とアジアの文学関係者の対話の場を創出。あわせて、同フェスをプラットフォームとして翻訳・出版の促進をはかる交流事業を展開
			シンガポール	シンガポール	The Arts House, Chamber	2016/11/06		
9	福岡アジア文化賞	フィリピン	日本	福岡市	福岡アジア美術館	2016/04/15 ～ 2016/04/17		福岡市との連携の枠組みのなかで、当該年度受賞者及び過去の受賞者による双方向の対話事業を共催実施
			フィリピン	マニラ	アテネオ・デ・マニラ大学	2016/11/25		
10	JFA連携事業：サッカーカンボジアテクニカル・ダイレクター派遣	カンボジア	カンボジア	プノンペン	カンボジアサッカー連盟	2016/04/01 ～ 2017/03/31	公益財団法人日本サッカー協会	カンボジアサッカー連盟のテクニカルダイレクター（技術委員長）のポジションに日本人1名を派遣し、現地にて各種年代代表チームの強化、ユース育成、指導者育成、サッカーの普及等に係る諸施策を立案・実施
11	JFA連携事業：サッカーブルネイU-14代表監督派遣	ブルネイ	ブルネイ			2016/04/01 ～ 2017/03/31	公益財団法人日本サッカー協会	ブルネイ・ダルサラームサッカー協会のU-14代表監督のポジションに日本人1名を派遣し、U-14代表チームの強化、指導者育成に取り組み、サッカーの普及等に係る行事への参加も実施
			日本	茨城県その他	ト伝の郷運動公園多目的球技場	2016/03/20 ～ 2016/03/26		
12	Jリーグ連携事業：U-16チャレンジリーグ招へい	カンボジア シンガポール	日本	福岡県その他	グローバルアリーナ	2016/03/28 ～ 2016/04/03	公益社団法人日本プロサッカーリーグ	日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）と共催で、アジア4カ国から、17歳以下で構成されるサッカークラブチームを招へいし、「U-16チャレンジリーグ」と称したJリーグクラブのアカデミーチームによる大会に参戦する。各チーム23名（選手及びスタッフ）を日本に招へいし、上記リーグへの参加のほか、日本国内のチームとの交流を図りネットワークも構築
			日本	大阪府その他	J-GREEN堺	2016/03/30 ～ 2016/04/05		
			日本	大阪府その他	J-GREEN堺	2016/04/02 ～ 2016/04/08		
			日本	静岡県その他	時之栖スポーツセンター	2016/04/02 ～ 2016/04/08		
13	Jリーグ連携事業：サッカー指導者短期派遣（インドネシア）	インドネシア	インドネシア	ジャカルタ	Bea Cukai Stadium	2016/12/05 ～ 2016/12/11	公益社団法人日本プロサッカーリーグ	日本のクラブ所属の指導者・クラブ関係者が現地にてユース選手の指導、指導者・クラブ関係者向け講習会等を実施
				ジャカルタ	Bea Cukai Stadium	2017/02/13 ～ 2017/02/19		
14	Jリーグ連携事業：サッカー指導者短期派遣（タイ）	タイ	タイ	スパンブリー	スパンブリーFC	2017/02/01 ～ 2017/02/04	公益社団法人日本プロサッカーリーグ	日本のクラブ所属の指導者・クラブ関係者が現地にてユース選手の指導、指導者・クラブ関係者向け講習会等を実施
				スパンブリー	スパンブリーFC	2017/02/15 ～ 2017/02/19		

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
15	Jリーグ連携事業： サッカー指導者短期 派遣（ベトナム）	ベトナム	ベトナム	ビンズオン ビンズオン	ベガメックスビンズ ンFCアカデミー ベガメックスビンズ ンFCアカデミー	2016/11/16 ～ 2016/11/20 2016/12/14 ～ 2016/12/18	日本プロサッ カーリーグ	日本のクラブ所属の指導者・クラブ関 係者が現地にてユース選手の指導、指 導者・クラブ関係者向け講習会等を実 施
16	Jリーグ連携事業： サッカー指導者短期 派遣（マレーシア）	マレーシア	マレーシア	ジョホール・パール	ジョホール・ダル ル・タクジムFC	2017/02/12 ～ 2017/02/20	公益社団法人 日本プロサッ カーリーグ	日本のクラブ所属の指導者・クラブ関 係者が現地にてユース選手の指導、指 導者・クラブ関係者向け講習会等を実 施
17	Jリーグ連携事業： サッカー指導者短期 派遣（ラオス、カン ボジア）	カンボジア ラオス	ラオス カンボジア	ビエンチャン プノンペン	ラオスサッカー連盟 グラウンド プノンペンクラウン スタジアム	2016/11/12 ～ 2016/11/15 2017/02/21 ～ 2017/02/23	公益社団法人 日本プロサッ カーリーグ	日本のクラブ所属の指導者・クラブ関 係者が現地にてユース選手の指導、指 導者・クラブ関係者向け講習会等を実 施
18	Jリーグ連携事業： サッカー指導者短期 派遣（ミャンマー）	ミャンマー	ミャンマー	ヤンゴン	トゥウンナスタジア ム アウンサンスーチー スタジアム ミャンマーサッカー 協会サッカーグラウ ンド	2016/05/19 ～ 2016/05/25	公益社団法人 日本プロサッ カーリーグ	日本のクラブ所属の指導者・クラブ関 係者が現地にてユース選手の指導、指 導者・クラブ関係者向け講習会等を実 施
19	Jリーグ連携事業： サッカー指導者短期 派遣（シンガポー ル）	シンガポール	シンガポール	シンガポール	ゲイラン・インター ナショナルFC	2016/11/20 ～ 2016/12/02	公益社団法人 日本プロサッ カーリーグ	日本のクラブ所属の指導者・クラブ関 係者が現地にてユース選手の指導、指 導者・クラブ関係者向け講習会等を実 施
20	Jリーグ連携事業： サッカー指導者短期 派遣（ブルネイ）	ブルネイ	ブルネイ	バンドルスリブガワ ン	ブルネイサッカー協 会	2017/03/25 ～ 2017/03/26	公益社団法人 日本プロサッ カーリーグ	日本のクラブ所属の指導者・クラブ関 係者が現地にてユース選手の指導、指 導者・クラブ関係者向け講習会等を実 施
21	Jリーグ連携事業： サッカー指導者短期 派遣（フィリピン）	フィリピン	フィリピン フィリピン	マニラ マニラ	Gatorade Chelsea Fc Blue Pitch タギッグ市のアー ミーフィールド	2017/02/02 ～ 2017/02/06 2017/02/02 ～ 2017/02/06	公益社団法人 日本プロサッ カーリーグ	日本のクラブ所属の指導者・クラブ関 係者が現地にてユース選手の指導、指 導者・クラブ関係者向け講習会等を実 施
22	Jリーグ連携事業： シンガポールリーグ へのマーケティング 担当者派遣	シンガポール	シンガポール	シンガポール		2016/04/01 ～ 2017/03/31	公益社団法人 日本プロサッ カーリーグ	シンガポールリーグ（Sリーグ）にお いてマーケティングを担当するポジ ションに日本人1名を派遣し、マーケ ティングのほか育成、社会貢献等のノ ウハウを伝え、Sリーグの発展に寄与 するとともにJリーグとSリーグの架け 橋となる活動を実施

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
23	Jリーグ連携事業： サッカーASEANリー グ関係者招へい	カンボジア シンガポール ベトナム オーストラリア	日本 日本 日本	東京23区 さいたま市 大阪府その他	Jリーグ 埼玉スタジアム2002 キンチョウスタジア ム	2016/12/01 ～ 2016/12/06 2016/12/01 ～ 2016/12/03 2016/12/04	公益社団法人 日本プロサッ カーリーグ (J リーグ)	ASEANのサッカーリーグ・メディア関 係者を招へいし、Jリーグ公式戦や日 本のプロサッカーチーム、表彰式典等 の視察等を実施
24	Jリーグ連携事業： サッカー指導者・ク ラブ関係者及び選手 招へい (インドネシ ア)	インドネシア	日本	東京都その他		2016/03/13 ～ 2017/03/19	公益社団法人 日本プロサッ カーリーグ	インドネシアのサッカーリーグ所属の 指導者・クラブ関係者及び選手を招へ いし、Jリーグ公式戦や日本のプロ サッカーチームの視察、トライアウト 参加等を実施
25	Jリーグ連携事業： サッカー指導者・ク ラブ関係者及び選手 招へい (タイ)	タイ	日本	横浜市		2016/09/12 ～ 2016/09/18	公益社団法人 日本プロサッ カーリーグ	タイのサッカーリーグ所属の指導者・ クラブ関係者及び選手を招へいし、J リーグ公式戦や日本のプロサッカー チームの視察、トライアウト参加等 を実施
26	Jリーグ連携事業： サッカー指導者・ク ラブ関係者及び選手 招へい (ベトナム)	ベトナム	日本	川崎市		2017/03/09 ～ 2017/03/15	公益社団法人 日本プロサッ カーリーグ	ベトナムのサッカーリーグ所属の指導 者・クラブ関係者及び選手を招へい し、Jリーグ公式戦や日本のプロサッ カーチームの視察、トライアウト参加 等を実施
27	Jリーグ連携事業： サッカー指導者・ク ラブ関係者及び選手 招へい (マレーシ ア)	マレーシア	日本	北海道その他	北海道コンサドーレ 札幌	2016/09/19 ～ 2016/10/15	公益社団法人 日本プロサッ カーリーグ	マレーシアのサッカーリーグ所属の指 導者・クラブ関係者及び選手を招へい し、Jリーグ公式戦や日本のプロサッ カーチームの視察、トライアウト参加 等を実施
28	Jリーグ連携事業： サッカー指導者・ク ラブ関係者及び選手 招へい (ラオス)	ラオス	日本	志木市	志木総合グラウンド	2017/02/20 ～ 2017/02/26	公益社団法人 日本プロサッ カーリーグ	ラオスのサッカーリーグ所属の指導 者・クラブ関係者及び選手を招へい し、Jリーグ公式戦や日本のプロサッ カーチームの視察、トライアウト参加 等を実施
29	Jリーグ連携事業： サッカー指導者・ク ラブ関係者及び選手 招へい (フィリピン)	フィリピン	日本	藤沢市	湘南ベルマーレアス レティックセンター	2017/03/24 ～ 2017/03/27	公益社団法人 日本プロサッ カーリーグ	ASEANのサッカーリーグ所属の指導 者・クラブ関係者及び選手を招へい し、Jリーグ公式戦や日本のプロサッ カーチームの視察、トライアウト参加 等を実施
30	JFA連携事業：U-21 東ティモール代表監 督派遣	東ティモール	東ティモール	ディリ		2016/06/01 ～ 2017/01/31	公益財団法人 日本サッカー 協会	東ティモールサッカー連盟のU-21代表 監督のポジションに日本人1名を派遣 し、U-21代表チームの強化、指導者育 成に取り組み、サッカーの普及等に係 る行事へも参加

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
31	JFA連携事業：U-16及びU-19ASEAN選手権派遣指導者活動視察	カンボジア ベトナム	カンボジア ベトナム	プノンペン ハノイ		2016/07/19 ～ 2016/07/20 2016/09/14 ～ 2016/09/18	公益財団法人 日本サッカー協会	日本サッカー協会公認の専門家1名を派遣し、大会に出場する指導者派遣実施国を含む各国チームについて視察を行い、分析・評価等を実施
32	JFA連携事業：指導者セミナー講師派遣	カンボジア 東ティモール ブルネイ	東ティモール カンボジア ブルネイ			2016/06/01 ～ 2017/03/31 2016/06/01 ～ 2017/03/31 2016/06/01 ～ 2017/03/31	公益財団法人 日本サッカー協会	指導者派遣実施国において、指導者養成・協会向けセミナー等各国の要望に応じて講義を実施
33	JFA連携事業：カンボジア代表チーム合宿招へい	カンボジア	日本	鹿嶋市	鹿嶋市内グラウンド	2017/03/16 ～ 2017/03/28	公益財団法人 日本サッカー協会	サッカーカンボジア代表チームを日本に招へいし、強化合宿を実施する。合宿中は、日本人コーチとの意見交換、日本国内サッカーチームとのトレーニングマッチや、Jリーグ観戦なども合わせて実施
34	JFA連携事業：インターナショナル・アドミニストレーション・コース招へい	タイ フィリピン ラオス 全世界区分困難	日本	堺市 東京23区		2016/06/06 ～ 2016/06/08 2016/06/09 ～ 2016/06/12	公益財団法人 日本サッカー協会	アジアサッカー連盟に加盟する国から各国サッカー協会やリーグ関係者50名を招へいし、サッカー普及、育成、指導者養成等のシステムについてのセミナーの実施、またJクラブ訪問、試合の視察等を行い、参加者同士のネットワークも構築
35	JFA連携事業：インターナショナル・コーチング・コース招へい	フィリピン ベトナム マレーシア ラオス アジア地域区分困難	日本	堺市	J-Green堺	2016/07/11 ～ 2016/07/18	公益財団法人 日本サッカー協会	アジアサッカー連盟に加盟する国からサッカーの指導者27名を招へいし、日本人講師のもと、コーチングコースを実施する。JFAの指導者養成の具体的な手法を提示し講義、実技等を通じて指導者のノウハウを学ぶとともに、参加者同士のネットワークも構築
36	JFA連携事業：指導者用教材制作・翻訳	東南アジア地域区分困難				2016/06/01 ～ 2019/03/31	公益財団法人 日本サッカー協会	日本のサッカー指導者用教材の英語版を制作し、指導者派遣実施国をはじめASEAN諸国中心に、ニーズを鑑みながら配布
37	三極交流プロジェクト	インドネシア フランス	インドネシア 日本	ジャカルタ 東京23区		2016/04/01 ～ 2017/03/31	政策研究院	東南アジアの現状と将来について、日本、ASEAN、欧州各地域の有識者と政策決定者が知的交流のネットワークを構築するとともに、東南アジアの将来に向けて各種の政策提言を行うことを目指すグローバルな政策研究プロジェクト

<アジア文化交流強化事業>/アジア文化交流強化事業費/ 1. アジア文化交流強化事業費/ (23) アジア・文化創造協働事業 [アジアセンター文化事業2]

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
38 アジアセンター・Jリーグ サッカー交流事業：現地広報	インドネシア タイ ベトナム	インドネシア	ジャカルタ	ビナタルナサッカーアカデミー	2016/11/08 ~ 2017/03/31	アジアサッカー研究所	平成26年度よりJFA及びJリーグと連携して、サッカーを通じたASEAN各国との交流拡大、人材育成、ネットワークの形成等を目的とした事業を実施しており、現在指導者や選手等を対象とした専門性の高い事業を重点的に展開している。事業の性質から、事業の認知度は限定的であり、本活動について一般に広く知ってもらふ観点を考慮し、広報強化を行うこととし、第1弾として、平成27年度から継続して2年目を迎え、かつ派遣と招へいと双方向の交流へと発展している事業について、現地での露出拡大を目指しメディアへの働きかけを実施
		タイ	スパンブリー	スパンブリーFC	2016/11/08 ~ 2017/03/31		
		ベトナム	ビンズオン	ビンズオンFC	2016/11/08 ~ 2017/03/31		

合計額 115,448,645 円
うち共通経費 2,284,833 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (24) アジア・文化創造協働事業 [文化事業部]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業を実施する。

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1 ベトナム演劇基盤支援 (劇団四季)	ベトナム	ベトナム	ハノイ	ベトナム青年劇場	2016/04/01 ~ 2017/01/12	ベトナム青年劇場	ベトナム青年劇場を対象とし、劇団四季のオリジナルミュージカル作品のローカライゼーションを通じた、ミュージカルという新分野のレパトリー化と、もって舞台制作技術及び演者の技術向上、演劇基盤の総合的底上げを目指す。今年度は将来の本公演を見据え、出演候補者選定、中間発表作品の発表を計画
2 日越共同制作 (KAAT)	ベトナム	日本	横浜市	KAAT神奈川芸術劇場	2017/02/01 ~ 2017/02/13	KAAT神奈川芸術劇場	小野寺修二主宰カンパニーデラシネラとベトナム人ダンサーによるダンス作品の共同制作事業。ベトナム人ダンサーを日本に短期で招へいし、TPAM期間中にワークインプログレス作品を発表。本公演を次年度に上演。KAAT神奈川芸術劇場との共催
3 ASEANオーケストラ支援 (共通)	タイ フィリピン ベトナム	タイ ベトナム フィリピン	バンコク ホーチミン マニラ	バンコク交響楽団 ホーチミン市交響楽団 ベトナム国立交響楽団 フィリピン・フィルハーモニック管弦楽団	2016/04/01 ~ 2017/01/26 2016/04/01 ~ 2017/03/31 2016/04/01 ~ 2016/11/26		平成25からの継続事業。ASEAN諸国のオーケストラの演奏・マネジメント技術双方からによる楽団の総合的底上げを目的に運営・企画に携わるスタッフの短期招へい、日本のプロ楽団での活動経験のある日本人音楽家のASEAN 諸国の楽団への長期派遣の2事業を柱とする。今年度は、長期派遣事業、短期招へい事業ともにベトナムを対象として実施
4 東南アジア近現代建築保存プロジェクト	ベトナム	ベトナム ベトナム 日本 日本	ハノイ ハノイ 東京23区 東京23区	国立西洋美術館 東京大学生産技術研究所	2016/09/15 ~ 2016/09/20 2017/01/12 ~ 2017/01/14 2017/03/12 2017/03/13	ドコモモジヤパン	継続事業の3年目。本年度は、東南アジアの近現代建築遺産のアーカイブ事業を開始。ベトナムでの専門家の育成のためのワークショップ (調査) を実施し、日越専門家によるベトナム近現代都市遺産リスト (ハノイ、ホーチミン) の作成を行うとともに、東南アジアの都市を創った建築家に焦点をあてた国際会議をハノイで開催、また、東京でも国際会議を開催

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
5	ASPAC	韓国 台湾 中国 インドネシア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア	日本	東京23区	文京区シビックホール DICグラフィックス	2017/01/14 ～ 2017/01/20	一般社団法人 アスパック協会	アジア各国／地域（日本、韓国、中国、タイ、インドネシア、台湾）の大学機関やデザイン関係団体との連携を図り、2016年6月～12月にかけて各国／地域でパッケージデザイン分野でのコンテスト（大学生向け公募）を実施し、2017年1月14日～20日にかけて、同コンテストにより決定した受賞学生及び審査員を務めたを招へい【産官共同事業】
6	東北復興・アジアデザイン事業	韓国 インドネシア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア	日本 日本 日本	気仙沼市 陸前高田市 一関市	男山本店 斉吉商店 陸前高田市役所 箱根山テラス デクノボンズ	2016/09/08 ～ 2016/09/20 2016/09/08 ～ 2016/09/20 2016/09/08 ～ 2016/09/20	一般社団法人 つむぎや	2016年9月8日から20日にかけて、日本とアジアの若手デザイナーが、東北で活躍する事業者の協力のもと、東北被災地域を中心に交流・協働する「デザイナーズ・イン・レジデンス」事業を実施。レジデンス終了後には、東北及び東京において、各国デザイナーによるデザイン提案の発表会を開催（東日本大震災支援事業）
7	ASEANオーケストラ支援（フィリピン）	フィリピン	フィリピン	マニラ	CCCP	2016/04/01 ～ 2016/11/26		平成27年度の継続事業。対象国をフィリピンとした、ASEANオーケストラ支援事業の1年目。在マニラのオーケストラの演奏技術、楽員として意識改革を通じた楽団の総合的底上げを目的に日本のプロ楽団での活動経験のある日本人音楽家2名を1年間派遣
8	ASEANオーケストラ支援（タイ）	タイ	タイ	バンコク	バンコク交響楽団	2016/04/01 ～ 2017/01/26		平成27年度の継続事業。対象国をタイとした、ASEANオーケストラ支援事業の2年目。在バンコクのオーケストラの演奏技術、楽員として意識改革を通じた楽団の総合的底上げを目的に日本のプロ楽団での活動経験のある日本人音楽家2名を1年間派遣

＜アジア文化交流強化事業＞／アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (24) アジア・文化創造協働事業〔文化事業部〕

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
9 ASEANオーケストラ支援 (ベトナム)	ベトナム	日本	金沢市	石川音楽堂 (オーケストラアンサンブル金沢)	2016/12/07 ~ 2016/12/11		長期派遣 (新規) 及び短期招へい事業。長期派遣事業として、日本のプロ楽団での活動経験のある日本人音楽家2名を、ホーチミン市交響楽団に1年間派遣。短期招へい事業として、ベトナム国立交響楽団、ホーチミン市交響楽団よりマネジメント部門の管理者をそれぞれ1名づつ、約2週間招へい、日本各地のオーケストラにおいて視察、研修等を実施
		日本	大阪市	オーク2番館 (関西フィルハーモニー管弦楽団)	2016/12/12 ~ 2016/12/15		
		日本	豊中市	センチュリーオーケストラハウス (日本センチュリー交響楽団)	2016/12/13		
		日本	豊中市	豊中芸術文化センター	2016/12/14		
		日本	東京23区	サントリーホール	2016/12/16 ~ 2016/12/17		
		日本	川崎市	MUZA川崎シンフォニーホール	2016/12/18		
		ベトナム	ホーチミン	ホーチミン市交響楽団	2017/03/01 ~ 2017/03/31		
10 ASEANオーケストラ支援 (ミャンマー)	ミャンマー	ミャンマー	ヤンゴン	ミャンマー国立ラジオテレビ局スタジオ	2016/06/12 ~ 2016/06/20	株式会社オズ・ミュージック	株式会社オズ・ミュージックとの共催によるミャンマー国立交響楽団 (MNSO) 支援事業。オズ社はこれまでも継続的にMNSOを支援、今年度は5期 (それぞれ1週間程度) のワークショップ等の事業を実施
		ミャンマー	ヤンゴン	ミャンマー国立ラジオテレビ局スタジオ	2016/09/06 ~ 2016/09/15		
		ミャンマー	ヤンゴン	ミャンマー国立ラジオテレビ局スタジオ	2016/10/16 ~ 2016/10/25		
		ミャンマー	ヤンゴン	ミャンマー国立ラジオテレビ局スタジオ	2016/12/05 ~ 2016/12/21		
		ミャンマー	ヤンゴン	ヤンゴン国立劇場	2016/12/17		
		ミャンマー	ヤンゴン	ミャンマー国立ラジオテレビ局スタジオ	2017/02/06 ~ 2017/02/16		

合計額 75,264,129 円
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費/ (25) アジア・文化創造協働助成 [アジアセンター文化事業1]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業について、その経費の一部を助成する。

	事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国	都市	期間	事業内容
1	地方発!! アジア“伝統芸能”の架け橋プロジェクト	公益財団法人鼓童文化財団	ベトナム	ベトナム 日本	ハノイ 新潟県その他	2016/10/10 ~ 2016/10/15 2016/08/23 ~ 2016/08/30	ベトナムの伝統音楽家と太鼓芸能集団鼓童が、共同制作する作品を「アース・セレブレーション」(佐渡市)及び、「アジア・ヨーロッパ」新音楽フェスティバル、アジア作曲家連盟国際会議(ベトナム・ハノイ)にて発表するとともに、音楽創造の拠点間の継続的な交流基盤構築を通しての若手人材育成を目指すプロジェクト

合計額 5,233,747 円
うち共通経費 854,378 円

1. アジア文化交流強化事業費/ (26) アジア・文化創造協働助成 [アジアセンター文化事業2]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業について、その経費の一部を助成する。

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	ひとつの机とふたつの椅子とシェイクスピア one table two chairs meeting 2016	特定非営利活動法人 劇場創造ネットワーク	韓国 中国 インドネシア カンボジア シンガポール ベトナム マレーシア	ベトナム カンボジア インドネシア 日本	ハノイ プノンペン ジャカルタ 東京23区	2016/08/24 ~ 2016/08/26 2016/08/28 ~ 2016/08/29 2016/08/31 ~ 2016/09/01 2016/10/17 ~ 2016/10/24	日本と東南アジアを中心に、中国、韓国などを含めた、アジア舞台芸術の次世代を担う創造者とキュレーターを招いて、“one table two chairs” (一卓のテーブルと二脚の椅子による空間を舞台とする小作品)の創造・上演と、上演された作品とアジア舞台芸術のプラットフォームづくりについて、参加者、ならびに招待キュレーターによる公開対話を実施
2	マレーシア・シンガポール・ベトナム・タイ・インドネシアとの舞台芸術の国際共同制作事業	アジア女性舞台芸術 会議実行委員会	インドネシア シンガポール タイ ベトナム マレーシア	シンガポール マレーシア マレーシア マレーシア ベトナム ベトナム ベトナム ベトナム タイ タイ 日本 日本 日本 ベトナム インドネシア インドネシア	シンガポール ペナン クアラルンプール スランゴール ホイアン ダナン ハノイ ホーチミン チェンマイ バンコク 東京23区 東京23区 東京23区 フエ ジャカルタ ソロ	2016/07/22 ~ 2016/07/28 2016/08/21 ~ 2016/08/25 2016/08/21 ~ 2016/08/25 2016/08/21 ~ 2016/08/25 2016/09/16 ~ 2016/09/27 2016/09/16 ~ 2016/09/27 2016/09/16 ~ 2016/09/27 2016/09/16 ~ 2016/09/27 2016/11/13 ~ 2016/11/19 2016/11/13 ~ 2016/11/19 2016/12/02 ~ 2016/12/04 2016/12/09 ~ 2016/12/10 2016/12/16 ~ 2016/12/18 2017/04/29 ~ 2017/05/07 2017/06/10 ~ 2017/06/16 2017/06/10 ~ 2017/06/16	日本とマレーシア、シンガポール、ベトナム、タイ、インドネシアとの舞台芸術国際共同制作及び成果発表。具体的には、(1)「第1回アジア女性舞台芸術会議」の成果であるマレーシアと日本のアーティストによる「ファミリー」を完成させ東京で上演。(2)新たな国際共同制作に向けての調査視察。(3)「第2回アジア女性舞台芸術会議」の開催

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
				インドネシア	ジョグジャカルタ	2017/06/10 ~ 2017/06/16	
				日本	神戸市	2017/06/21 ~ 2017/06/23	
				日本	東京23区	2017/06/24	
				日本	武蔵野市	2017/06/25	
3	アジア太平洋地域の国際秩序と日・ASEAN協力	公益財団法人日本国際フォーラム	インドネシア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア	日本 シンガポール 日本	東京23区 シンガポール 東京23区	2016/06/14 ~ 2016/12/19 2017/02/12 ~ 2017/02/13 2017/02/24 ~ 2017/06/30	「アジア太平洋地域の国際秩序と日・ASEAN協力」を総合テーマに6名の日本の有識者をメンバーとする研究会を組織し、国内研究会の実施、研究会メンバーのASEAN各国への派遣、及びASEAN各国から有識者を招へいしての国際シンポジウム開催を主たる柱として研究活動を行う。これらの活動の成果を政策指向の報告書として取りまとめ、日本国政府に提出、並びに各種メディアにて普及
4	ASEANに於ける多文化交流を観光振興により実現する為の縦断的・横断的研究	京都外国語大学	タイ ベトナム マレーシア	マレーシア タイ ベトナム マレーシア 日本 日本	ペナン チェンマイ ハノイ ペナン 京都府その他 京都市	2016/06/01 2016/09/04 ~ 2016/09/09 2016/09/09 ~ 2016/09/14 2016/09/14 ~ 2016/09/19 2016/10/16 ~ 2016/10/21 2017/03/09	京都外国語大学で実施している「文化の翻訳・翻案」という新たなコンセプトを協力校と共有し、多言語で各地の観光資源を表象（新たな各都市の文化創造）。各協力大学でシンポジウムを開催し、各地の市民・観光関係者に新たなコンセプトを普及させ観光振興によって各地域への貢献を図ろうとするもの。世界歴史都市連盟の協力も得て、ASEAN全域において貢献地域を順次拡大
5	第3回アジア未来会議 ASEAN「宗教と社会」円卓会議《東南アジアの社会環境の変化と宗教の役割》	公益財団法人渥美国際交流財団関ログローバル研究会	インドネシア カンボジア タイ フィリピン ベトナム ミャンマー インド	日本	北九州市	2016/09/29 ~ 2016/10/01	東南アジア諸国は著しい経済発展をとげる一方、域内での社会的格差が増大、環境破壊が進行、人権侵害や地域・民族間の紛争が頻発。東南アジアは、民族と宗教のモザイクで構成され、各国で固有の宗教と社会の関係が見られる。本会議では、各国の事例を基に、各国からの研究者、日本で研究活動を行う外国人研究者、日本人研究者が共に、宗教と社会のかかわり、社会変化と宗教の役割などのテーマを議論

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
6	第11回アジアの建築交流国際シンポジウムにおける「東日本大震災震災復興（七ヶ浜町）アジア大学学生設計提案ワークショップ」	一般社団法人日本建築学会	韓国 中国 インドネシア タイ マレーシア	日本	仙台市	2016/09/20 ～ 2016/09/23	アジアの建築における学術・技術・芸術の交流促進を目的として日本建築学会、中国建築学会、大韓建築学会が開催するシンポジウムの一環として、東日本大震災で被災した七ヶ浜町を敷地に、生活と切り離された海との関係を取り戻すための提案をASEAN諸国と日本の大学生から求め、デザイン・ワークショップを実施
7	あいち国際女性映画祭2016 国際交流基金アジアセンター連携プログラム	公益財団法人あいち男女共同参画財団	カンボジア フィリピン	日本	名古屋市	2016/04/01 ～ 2017/03/31	あいち国際女性映画祭2016において、「アジア・ムービー インパクト」としてASEAN加盟国を中心にアジア諸国の映画を上映するとともに、招へいした監督及び女優とともに文化交流と男女共同参画について考えるミニシンポジウムを開催。また国連広報センターと連携し、ASEAN加盟国に関する映画を上映、関連するミニシンポジウムを開催
8	なら国際映画祭2016「OUT IN JAPAN×NIFF」	特定非営利活動法人なら国際映画祭実行委員会	シンガポール タイ フィリピン	日本	奈良市	2016/04/01 ～ 2016/10/31	第4回目となる「なら国際映画祭2016」を9月17日～22日まで開催。国内はもとより世界中より約30000人の来場者を招へい。その中のプログラムの一つとして、LGBTなどのマイノリティの人々についてより多くの人々に知ってもらえる機会を与える事を目的としてLGBT関係の写真展を寺社仏閣で開催、市民ホールでは映画を上映し、その後にシンポジウムを開催
9	日本・ミャンマー共同映画制作プロジェクト（作品仕上げ・シンポジウム）	日本映画撮影監督協会	ミャンマー	日本 ミャンマー	東京23区 ヤンゴン	2016/05/01 ～ 2017/04/30 2017/02/01 ～ 2017/02/06	ミャンマーを代表する映画監督、AUNG KO LATTからの依頼を機に企画された事業。ミャンマーの有形・無形の文化遺産の映像記録を共同で制作し、完成作品を両国にて上映、シンポジウムを行うことで、ミャンマーと日本の映画業界における人材交流・人材育成・相互の文化理解へとつなげる。撮影には最新4K機材を使い、映像制作の共同作業を通して機材の使用方法及び撮影方法を実践的に修得
10	瀬戸内国際芸術祭2016「瀬戸内アジア村」 【平成28年度第1回】	瀬戸内国際芸術祭実行委員会	韓国 中国 インドネシア カンボジア フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー	日本 日本 日本 日本	香川県その他 高松市 香川県その他 高松市	2016/07/18 ～ 2016/07/21 2016/07/23 ～ 2016/07/24 2016/07/24 ～ 2016/07/28 2016/07/29 ～ 2016/08/01	瀬戸内国際芸術祭2016において特に推進すべきテーマとして掲げる「国際的プロジェクト～アジア各国との文化的交流」を体現する事業として「瀬戸内アジア村」において、海でつながるアジア各国の文化や芸能を紹介。アジア各国のものづくりの職人や、パフォーマンスアーツのアーティストなどが一堂に会し、来場者等と交流を行い、アジアとの持続的な交流基盤を確立

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			インド スリランカ				
11	アジアでのアール・ブリュット作品調査及び専門家交流事業	社会福祉法人グロー	タイ	タイ タイ 日本 日本 タイ 日本 タイ	バンコク バンコク 滋賀県その他 近江八幡市 バンコク 大津市 バンコク	2016/05/31 ~ 2016/06/02 2016/09/07 ~ 2016/09/09 2016/11/22 2016/11/23 2017/01/11 ~ 2017/01/13 2017/02/10 ~ 2017/02/12 2017/03/03 ~ 2017/03/26	アール・ブリュットに関する専門家交流及び作品調査をタイで実施。現地の専門家と連携し、アートセンター、福祉施設、精神科病院などでのアール・ブリュット作品を用いたワークショップを開催。それらを通して、アール・ブリュットとは何かを現地の美術、福祉、医療の関係者へ周知。日本国内での作品展示会の開催の他、各国の専門家によるシンポジウムを日タイで開催
12	ONE ASIA Joint Concert 2016	株式会社ブレイン/Brain Corporation	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	ベトナム フィリピン ミャンマー シンガポール	ハノイ マニラ ヤンゴン シンガポール	2016/09/05 ~ 2016/09/07 2016/11/26 ~ 2016/11/28 2016/11/30 ~ 2016/12/01 2016/12/03 ~ 2016/12/07	2013年、日本ASEAN友好40周年を機に和楽器ユニット「AUN Jクラシック・オーケストラ」を軸に開始した音楽文化交流公演「ONE ASIA Joint Concert 2016」を、フィリピン、タイ、シンガポールの3カ国で計画。各国の伝統的・代表的な曲から最新のオリジナル曲まで多彩な楽曲を演奏。50周年のシンガポールでは、日本とASEAN10カ国から30名を超える奏者が参加
13	30th Asia-Pacific Roundtable (APR)	Institute of Strategic and International Studies, Malaysia	インドネシア カンボジア タイ フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー	タイ インドネシア	バンコク ジョグジャカルタ	2017/03/18 ~ 2017/03/21 2017/08/12 ~ 2017/08/14	知-8 日本を含む25か国以上から350名以上の参加者を集め、安全保障、国際政治分野の分野でアジア太平洋地域の主要な戦略的課題に関する意見やアイデアを交換するためのプラットフォームを提供する国際会議を開催

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			ラオス				
14	Richard Sandaime	Singapore International Festival of Arts 2016 (SIFA)	インドネシア シンガポール	シンガポール	シンガポール	2016/08/28 ~ 2016/09/10	2016年Singapore International Festival of Arts (SIFA) において、野田秀樹作「三代目、りちゃあど」を東京芸術劇場と共同制作・発表。SIFAディレクターのオンケンセンが演出、日本の歌舞伎・狂言役者、インドネシアの影絵芝居師、日本とシンガポールの現代演劇俳優が出演
15	Japan-Singapore collaboration project to translate and present a reading of the play COGITO	Checkpoint Theatre Limited	シンガポール	日本 シンガポール 日本	豊岡市 シンガポール 豊岡市	2016/06/10 ~ 2016/06/30 2016/08/01 ~ 2016/11/30 2017/02/13 ~ 2017/02/27	城崎国際アートセンターのレジデンス・プログラムとして、申請団体であるCheckpoint Theatreが創出した翻訳者・戯曲家・演出家が共同で行う独自の翻訳方法に基づき、Singapore Arts Festivalコミッション作品の“COGITO”を日本語に翻訳し上演
16	Transformative Learning towards a Just and Ecologically Sustainable ASEAN Community	Institute of Asian Studies, Chulalongkorn University	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ベトナム	フィリピン インドネシア インドネシア インドネシア	ケソン ジャカルタ ジャカルタ バリ	2016/10/29 ~ 2017/09/30 2017/02/20 2017/07/17 ~ 2017/07/18 2017/09/26 ~ 2017/09/30	知-12 ASEAN共同体発足後の持続的発展を視野に、域内に存在する社会的・政治的ギャップを埋めるための国を超えた知的プラットフォーム創設プロジェクト。特に共通の課題として天然資源の持続的活用に関心を置き、政策決定プロセスにおける市民社会の関与の方法について、研究者等の間で議論を展開
17	Thai and Osaka (Japan) Creative Space and Community Art collaboration project	Paritta-anong Tawanwattanagul	タイ	日本 日本 タイ タイ	大阪市 奈良県その他 バンコク チェンマイ	2016/05/19 ~ 2016/05/25 2016/08/17 ~ 2016/08/31 2017/02/24 ~ 2017/03/13 2017/02/24 ~ 2017/03/13	日タイのコミュニティーアートの実践者間のネットワーク構築、ワークショップやフェスティバル実施などの協働を通じた新たな視点と価値の創造、そうした実践の結果としての健全なコミュニティーの創生を目指す。実践のみに終わらず、最終的には学術セミナーで活動を総括し、報告書を出版
18	2nd SEAMEO SPAFA International Conference on Southeast Asian Archaeology	The Southeast Asian Ministers of Education Organization Regional Centre for Archaeology and Fine Arts (SEAMEO SPAFA)	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ブルネイ ベトナム	タイ	バンコク	2016/05/30 ~ 2016/06/03	昨今世界的に高い関心を集めつつあるものの研究者間の情報共有や共同研究の機会が限定的な東南アジア地域の考古学について、国を超えた研究者同士のネットワーク形成と域内の研究者の育成に重点を置いた国際会議を開催

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			ミャンマー				
19	WATHANN FILM FESTIVAL #6	WATAHNN FILM FESTIVAL / THIRD FLOOR PRODUCTION	タイ フィリピン ミャンマー	ミャンマー ミャンマー ミャンマー ミャンマー ミャンマー	ヤンゴン ヤンゴン ヤンゴン マンダレー ミッチーナ	2016/06/01 ~ 2016/07/31 2016/08/17 ~ 2016/08/21 2016/09/07 ~ 2016/09/11 2017/01/22 2017/01/25	ミャンマー・ヤンゴンで開催する映画祭「Wathann Film Festival」に、映画作家、アーティスト、キュレーター、映画祭プログラマーを招へいし、文化交流、創作の理解促進と協働を図る。日本よりアニメーション関係者、タイからも映像関係者を招き、ワークショップ・研修会を実施
20	ミャンマーにおける人権に関する交流・教育トレーニング	特定非営利活動法人ヒューマンライツ・ナウ	ミャンマー	ミャンマー ミャンマー ミャンマー ミャンマー ミャンマー ミャンマー	ヤンゴン ヤンゴン ヤンゴン ヤンゴン ヤンゴン ヤンゴン	2016/08/13 ~ 2016/08/17 2016/10/18 ~ 2016/10/22 2016/12/05 ~ 2016/12/10 2017/02/19 ~ 2017/02/20 2017/03/31 ~ 2017/04/06 2017/04/30 ~ 2017/05/07	ミャンマーにおいて草の根レベルから人権・法の支配を大切にする文化・社会基盤が醸成されること、人権・法の支配に関する日本・ミャンマーの専門家の知見の相互交流が双方の社会に良い影響をもたらすことを目的として、ミャンマーの弁護士や人権擁護活動を行う市民団体リーダーを対象に民主主義・人権教育を受ける機会を提供し、ミャンマーの未来を担う世代のエンパワーメントと人権意識の醸成を図る教育トレーニングを実施
21	DigiCon6 ASIA	株式会社東京放送ホールディングス	韓国 台湾 中国 インドネシア カンボジア シンガポール タイ ベトナム マレーシア インド	日本	東京23区	2016/11/19	アジアの若手クリエイターによる短編映像作品のコンテスト開催、及び作品上映会とセミナー・懇親会を実施することにより、アジアの映像作家の発掘と育成を行う。アジア10の国・地域において予選を行い、各地のトップ作品を制作した若手クリエイター達が『DigiCon6 ASIA』表彰式へ参加、互いの作品を鑑賞・交流することで相互理解を深め、海外へ向けたアジアの発信力を増強

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
22	東南アジアにおける資本主義のあり方に関する共同研究	公益財団法人渋沢栄一記念財団	インドネシア タイ オーストラリア オランダ フランス	タイ	バンコク	2016/09/22 ~ 2016/09/23	新興経済発展国であるタイとインドネシアの資本主義のあり方について、日本の経験、特に渋沢栄一の思想と実践をモデルに研究し、それぞれの国の経済界、政府、研究者に対してあるべき姿についての提言を行う。タイ経営、インドネシア経営についての専門家をそれぞれの国の研究者から選抜し、バンコクにてワークショップと公開セミナーを開催し、各国の実業家及び研究者が意見交換を実施
23	演劇教育による子どもたちのエンパワメント-PETAの“Safety Zone”構築に学ぶ-	津田塾大学 ソーシャル・メディア・センター	フィリピン	フィリピン 日本	マニラ 小平市	2016/08/14 ~ 2016/08/19 2016/11/02 ~ 2016/11/10	PETAが“Safety Zone”（安全な場、人が安全と感じる空間）を構築するプロセスに注目する。事業1年目に調査した子どもを暴力から守る”ARTS Zone Project”の動向を追う。また、日本の子どもたちを対象に演劇をつくり演劇を通して子どもたちの学びとエンパワメントについて考察
24	家族と学校からみたASEANと日本	同盟研究会 /Alliance Study Group	シンガポール タイ ベトナム マレーシア ミャンマー	日本	新潟市	2016/04/01 ~ 2016/04/30	「家族と学校からみたASEANと日本」を主題にシンポジウムを開催。前年度の「若者から見たASEANと日本」に続くものである。参加者は、文化人類学者、教育学者、社会学者、医学者を中心に、東南アジア7カ国から招へい。駐日大使ASEAN担当大使も招へいし、活発な討論を展開
25	カンボジア、サンボークック遺跡群の保全に関わる人材育成	早稲田大学 総合研究機構 ユネスコ世界遺産研究所	カンボジア	カンボジア	サンボークック	2016/04/01 ~ 2017/03/31	遺跡群の保全を担う修復現場の技能員、及び考古学・建築学の若手専門家を育成する事業。技能員の育成では、地域住民より選抜された約10名に対し、煉瓦造遺構と石材彫刻の修復保存技術についてオンジョブ形式で継続的なトレーニングを実施。考古学または建築学を専攻するカンボジアの大学生及び若手専門家6~10名に対しては、遺跡群内の発掘調査を通じて毎年2週間の講義・実技を伴う研修事業を実施
26	サクラコレクション	サクラコレクション実行委員会/SAKURA COLLECTION COMMITTEE	インドネシア シンガポール タイ ベトナム マレーシア	マレーシア ベトナム シンガポール インドネシア タイ 日本 日本	クアラルンプール ホーチミン シンガポール ジャカルタ バンコク 神奈川県その他 横浜市	2016/07/22 2016/09/24 2016/09/24 2017/01/14 2017/03/07 2017/03/22 ~ 2017/03/25 2017/03/22	日本の伝統織物素材を使い、日本及び東南アジアからプロデザイナーと若手デザイナーを選出し、それぞれの国や民族の文化をとり入れた作品として、服飾デザイン・ドレスを創出する。また、デザイナーには訪日の機会を作り、伝統工芸の工房見学等の日本文化を体験してもらう。制作した作品は展示だけを目的とせず、ブランド展開を目指し、日本及びアジアで現代生活に根付いた形を模索し流通させることが目的

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
				日本	横浜市	2017/03/26	
27	里山創造生活（アジアとの地方創生協働プロジェクト）	茨城県北芸術祭実行委員会	シンガポール タイ フィリピン ベトナム	日本 日本 日本 日本 日本	茨城県その他 高萩市 北茨城市 日立市 常陸太田市	2016/04/01 ～ 2016/12/31 2016/09/17 ～ 2016/11/20 2016/09/17 ～ 2016/11/20 2016/09/17 ～ 2016/11/20 2016/09/17 ～ 2016/11/20	4つのユニットから成るアジア地域における国際交流協働プログラム。ユニット1をタイ、ユニット2をインドネシア、ユニット3をシンガポール、ユニット4をフィリピンでそれぞれ行う。アーティストの滞在制作を通して、日本と各参加国とのアート、デザイン、クリエイティブを通じた、国を越えた相互理解と交流を実施
28	国際共同制作『RE/PLAY DANCE Edit.』	特定非営利活動法人 Offsite Dance Project	インドネシア カンボジア フィリピン	カンボジア フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン インドネシア 日本 カンボジア カンボジア カンボジア カンボジア	プノンペン マニラ ケソン マカティ マニラ マニラ ジャカルタ 京都市 プノンペン プノンペン プノンペン プノンペン	2016/06/30 ～ 2016/07/04 2016/07/05 2016/07/07 2016/07/08 2016/07/08 2016/08/20 ～ 2016/08/22 2016/11/01 ～ 2016/11/05 2016/12/12 2017/03/15 ～ 2017/03/25 2017/03/17 2017/03/20 2017/03/26	革新的な演出家・多田淳之介と次代を担う振付家きたまりが、日本及び東南アジアのダンスアーティストとともに作品を創作し、その成果として3カ国4都市で公演を行う。平成27年度にシンガポールのシアターワークスをパートナーに国際コラボレーションとして始動。2016年はカンボジアのアムリタ・パフォーミング・アーツとの共同制作しプノンペンで実施
29	ASEAN野球教室	一般社団法人日本プロ野球名球会	インドネシア タイ フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー	インドネシア マレーシア フィリピン タイ ベトナム ミャンマー	バリ クアラルンプール マニラ バンコク ハノイ ヤンゴン	2016/05/13 ～ 2016/05/17 2016/06/03 ～ 2016/06/07 2016/09/23 ～ 2016/09/27 2016/11/18 ～ 2016/11/22 2017/02/17 ～ 2017/02/21 2017/03/03 ～ 2017/03/07	現地の子ども達と野球を通じ交流、相互理解・扶助。より豊かな社会を創出、現地の野球普及状況を理解、指導法を共有してレベルアップ。礼節や思いやりを重んじる日本式野球の基本動作と基礎技術を現地カウンターパートナーと共有、チームワークや粘り強さ、仲間と楽しくプレーする青少年の育成、野球の普及と指導者のネットワーク形成を実施

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
30 日本文化である「ラジオ体操」で友だちの和を広げよう！2016	特定非営利活動法人 日本グローバル・コミュニケーション・センター (JGCC)	ミャンマー	ミャンマー	ヤンゴン	2016/10/21 ~ 2016/10/27	ラジオ体操でアジアに友だちの和を広げる。ラジオ体操をミャンマーの小学校や企業などへの普及、定着を目指す。日本語や日本文化の普及、紹介、日緬関係者の友好関係醸成と健康なまちづくりや集団行動による規律意識の育成を目的に実施
			ミャンマー	マンダレー	2017/02/19 ~ 2017/02/23	
			日本	草加市	2017/03/06 ~ 2017/03/10	
			日本	東京23区	2017/03/06 ~ 2017/03/10	
			日本	伊那市	2017/03/06 ~ 2017/03/10	
31 シンガポール・エスプラネード=サントリーホール グローバル創造協働プロジェクト	公益財団法人 サントリー芸術財団 サントリーホール	シンガポール	シンガポール	シンガポール	2016/05/08 ~ 2016/05/21	シンガポール・エスプラネードと日本・サントリーホールが創造的活動を協働で行う。演奏家、作曲家、その他のジャンルの実演家といった創造的人材を活用し、両国の創作の最先端を互いに紹介。こうした人材の交流を積極的に促し、両国の芸術家たちが同じ舞台に立つ発表の場を提供。次世代を担うアジアの若者たちが活動できるよう、実演家同士のネットワークをはぐくみ、聴衆を育てるプラットフォーム作る目的で実施
			日本	東京23区	2016/06/07 ~ 2016/06/13	
32 結城座×ベトナム青年劇場 2016日越国際協働制作「野鴨中毒」	公益財団法人江戸糸あやつり人形 結城座	ベトナム	ベトナム	ハノイ	2016/05/05 ~ 2016/05/15	日本の文化財のひとつで380年の歴史ある江戸糸あやつり人形結城座と、ベトナム青年劇場の役者とスタッフが協働して『野鴨中毒』を上演。2016年3月に東京初演、翌年度にベトナム、ルーマニアの2カ国4都市にて上演
		ルーマニア	ベトナム	ハイフォン	2016/05/15 ~ 2016/05/19	
		ルーマニア	ルーマニア	シビウ	2016/06/10 ~ 2016/06/16	
33 SEASREP	SEASREP財団	インドネシア	フィリピン	マニラ	2017/02/22 ~ 2017/02/24	SEASREP財団に対する助成。(1) 学術出版に向けたライティング・ワークショップ、(2) 文化遺産保存ワークショップ1 研究報告編集作業、(3) 文化遺産保存ワークショップ2、(4) 事務局運営への支援を実施
		カンボジア	ラオス	ルアンパバーン	2017/04/07	
		シンガポール	ベトナム	フエ	2017/04/20 ~ 2017/04/21	
		タイ				
		フィリピン				
		ベトナム				
		マレーシア				
ラオス						
34 SCENE/ASIA アジアの観客空間をつくる	特定非営利活動法人 芸術公社	中国	カンボジア	プノンペン	2016/07/26 ~ 2016/08/01	アジアにおける「社会背景」「舞台」を知り、その知をアクティブに体験。アートの文脈理解を深め作品を分析することでアジアにおける「いまここ」を浮き彫りに。アジア5地域からなるチームが年間テーマに沿ってコンテンポラリー・アートをキュレーションしウェブサイトで紹介。その作品に紐付く社会問題を議論、その成果を各国語で公開
		カンボジア	カンボジア	シェムリアップ	2016/07/26 ~ 2016/08/01	
		シンガポール	シンガポール	シンガポール	2016/10/26 ~ 2016/10/27	
		ベトナム	ベトナム	ホーチミン	2016/10/29 ~ 2016/11/04	

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
				ベトナム	ハノイ	2016/10/29 ~ 2016/11/04	
				日本	東京23区	2017/02/01	
				中国	香港	2017/03/20 ~ 2017/03/21	
35	ASEAN諸国における企業メセナの促進とネットワーク構築に向けた調査・協議	公益社団法人 企業メセナ協議会	インドネシア マレーシア	日本 マレーシア マレーシア 日本 日本 日本	東京23区 クアラルンプール ペナン 東京23区 東京23区 東京23区	2016/07/01 ~ 2016/08/31 2016/08/24 ~ 2016/08/25 2016/08/26 ~ 2016/08/27 2016/09/01 ~ 2016/12/31 2017/01/24 ~ 2017/01/26 2017/02/01 ~ 2017/02/28	東南アジアにおける企業メセナの促進のため、その調査と相互交流、協働によるシンポジウム等を実施する。インドネシア、マレーシア、シンガポール等において企業メセナへの関心が高まっており、現地での実践も始まっていることを背景に、日本の長年にわたるメセナの実績を紹介する事で、各国でのメセナの発展に寄与すると共に、東南アジア全域に及ぶ民間の文化振興プラットフォームを組織する事業を実施
36	アンコール・ワット修復人材養成プロジェクト	上智学院	カンボジア	カンボジア 日本	シエムリアップ 東京23区	2016/09/13 ~ 2017/06/24 2017/03/13 ~ 2017/03/18	アンコール・ワット西参道の修復を2020年までの完成を目指し実施。上智大学（アンコール遺跡国際調査団）とアプサラ機構が技術交流と検討を重ね、人材を養成しながら共同で修復工事を実施する目的
37	アーティスト・イン・レジデンス事業人材育成キャンプ&フォーラム アジア「AIR CAMP 2016」	特定非営利活動法人 S-AIR	フィリピン ベトナム	日本	札幌市	2016/12/16 ~ 2016/12/18	アーティストレジデンスの運営を始めたい人々、あるいは運営中の人々を対象に、東南アジアや国内から講師を招き、レジデンス施設に滞在する国内、フィリピン、ベトナムからアート関係者を招へいしアーティストレジデンスの運営について学ぶフォーラム&合宿型ワークショップを実施
38	小池博史ブリッジプロジェクト 汎アジア計画「マハーバーラタ第三部より」インドネシア創作・公演	株式会社サイ	インドネシア フィリピン マレーシア	インドネシア インドネシア	ジョグジャカルタ ジャカルタ	2016/08/02 ~ 2016/08/25 2016/08/26 ~ 2016/09/29	2013年から東京オリンピック開催の2020年までの8か年で取り組む国際共同制作「マハーバーラタ」。その第三部をインドネシアにて制作し、ジョグジャカルタ・ジャカルタにて公演。インドネシアのほかフィリピン、マレーシアからもアーティストを招へい協働で制作。また、タイと協働する2017年第4部の制作準備と連続する本事業を核としたアジアのアーティスト・プロデューサーのネットワークを構築を目指すことが目的
39	日本・フィリピン・タイ アジア共同プロジェクト	燐光群/有限会社グッドフェローズ	タイ フィリピン	タイ タイ フィリピン 日本	チェンマイ バンコク マニラ 東京23区	2016/08/08 ~ 2016/08/15 2016/08/08 ~ 2016/08/15 2016/09/05 ~ 2016/09/11 2016/12/17 ~ 2016/12/26	女性の抱える問題をテーマにフィリピン、タイの俳優たちと協働し創作。日本、フィリピン、タイでの上演を目標とする。海外移住労働する女性、目下の話題である介護の問題に焦点を当てた1年目を踏まえ、2年目は「ジェンダー/介護/障害」をキーワードにリサーチを重ね、お互いの生きる社会の現実を知り差異を認識していくワークショップを公開、国と国とを結ぶより豊かな関係性の構築が目的

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
40 栗コーダー&フレンズ アジア6カ国 ミュージック&アート 共同制作プロジェクト	栗コーダーカルテット	ラオス	日本	飯田市	2016/08/03 ~ 2016/08/04	コーダーカルテットのメンバーが3年間かけて、アジアで独自に発展した楽器や演奏者、また身体表現者と出会いコラボレーションを展開し、身近な楽器を使用した親しみやすい音楽表現を発信。今回のプロジェクトの過程において、各国でワークショップ、コンサートを実施
			日本	東京23区	2016/08/05	
			日本	阪南市	2016/08/06	
			日本	奈良市	2016/08/07	
			ラオス	ビエンチャン	2016/10/19 ~ 2016/10/21	
			ラオス	ルアンパバーン	2016/10/22 ~ 2016/10/24	
41 Japan-Mekong Autism Recreation and Sports Festival	Asia-Pacific Development Center on Disability	インドネシア	ミャンマー	ヤンゴン	2016/12/05 ~ 2016/12/09	メコン諸国と日本との間の自閉症に関する国際交流の促進及び、日本の経験を参考にメコン圏における自閉症者の社会参加を高めるレクリエーションとスポーツのフェスティバル。2016年12月にはミャンマーにおいて初開催。レクリエーションとスポーツの知識をミャンマーの自閉症者や家族に広める。引き続きASEAN地域における技術や知識の発展させる事業
		カンボジア				
		シンガポール				
		タイ				
		フィリピン				
		ブルネイ				
		ベトナム				
		マレーシア				
		ミャンマー				
		ラオス				
42 第12回大阪アジア映画祭	大阪映像文化振興事業実行委員会	インドネシア	日本	大阪市	2016/12/01 ~ 2017/03/31	映-6 東南アジア映画に焦点を当てたくニューアクション! サウスイースト>部門をはじめ、コンペ部門、特別招待作品部門においても東南アジア作品を積極的に紹介。豊かで質の高いアジア映画を選定し、上映と交流を行う。新鋭監督による映像制作を促進するC02助成事業もあわせ、映像文化と映画産業のゲイトウェイとして大阪を実現し、アジアにおける映画の製作から上映・配給に至るネットワーク形成と人材育成を実施
		シンガポール	日本	東京23区	2016/12/01 ~ 2017/03/31	
		タイ				
		フィリピン				
		ベトナム				
		マレーシア				

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
43 ラオスアスリート・コーチ支援事業	一般社団法人アスリートソサエティ	ラオス	ラオス	ビエンチャン	2017/01/07 ~ 2017/01/09	東京五輪に向けてラオスにアスリートを派遣し、スポーツを通じた国際貢献を有志のアスリートコミュニティであるアスリートソサエティで実施。オリンピックの輩出、ラオスでのスポーツを通じた教育及び日本との交流を目標とする。日本の自国のメダルだけで終わらない、アジアのスポーツ文化の発展・強化を目指すというコンセプトにより、東京五輪に向けて活動を展開
44 アチェ地震に対する災害対応技術支援及びクライシスマッピングの展開	特定非営利活動法人伊能社中	インドネシア	インドネシア	アチェ州	2016/12/14 ~ 2016/12/15	災害についての資料の利活用を促し、防災のための糧とすることを本研究の目的とする。「アチェ津波アーカイブ」「東日本大震災アーカイブ」などの災害デジタルアーカイブを用いて、バンダ・アチェにてワークショップを開催。地域住民を含む国際的なユーザーコミュニティの形成、市民参加によるアーカイブの更新、成長を实践。貴重な災害資料の国境を越えた利活用を促進し、将来の減災、防災に資する事業
			インドネシア	バンダ・アチェ	2016/12/16 ~ 2016/12/17	
45 Co. D. Ex. ダンス・アジア・コラボレーション	特定非営利活動法人コデックス	インドネシア タイ フィリピン	日本	福岡県その他	2016/10/01 ~ 2017/02/04	東南アジア及び日本のアーティストによるコンテンポラリーダンスの共同制作。インドネシア・タイ・フィリピン・日本から振付家・ダンサー・音楽家を5名選出し福岡に招へい。1週間の滞在制作を行い、福岡のダンサー・音楽家とワークショップをし「福岡ダンスフリンジフェスティバル」で上演。関連企画として、学生向けワークショップや地元ダンサー対象のワークショップ、インドネシアのダンス事情に関するセミナーを実施
			インドネシア	スコハルジョ	2016/10/01 ~ 2016/11/30	
			日本	福岡市	2017/02/05 ~ 2017/02/09	
			日本	福岡市	2017/02/11 ~ 2017/02/12	
46 カンボジア・日本 共同 舞踊文化公演 ~ 2017	カンボジア・日本 共同 舞踊文化公演 実行委員会	カンボジア	日本	東京23区	2017/03/28 ~ 2017/03/30	カンボジア王国は、紆余曲折と犠牲のもとに現在、立憲君主制国であるが、仏教を奉ずる文化遺産は遥かにクメール王朝にも遡る。その無形文化遺産にも協力・協働を願う本事業は、研究会を基に、研究発表公演及び参加型の講座、及び、心身の育成を目的とするアワードの設立をも視野に入れ活動を発信。カンボジア・日本共に現存する王宮古典宮廷舞踊を軸に、そのテーマを“アプサラ（天女）”としてまず日本において展開
			日本	東京23区	2017/04/01 ~ 2017/04/02	
47 Tokyo Docs 2016	特定非営利活動法人東京TVフォーラム	インドネシア シンガポール フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー	日本	東京23区	2016/11/07 ~ 2016/11/10	映-3 ドキュメンタリーの国際共同製作を支援する「Tokyo Docs」は、2016年に6回目を迎える。欧米・アジアから、ディビジョン・メーカー・プロデューサーや製作会社プロデューサーら約50名を招へい。開催初日をアジアデーとして、共通テーマによる公開企画提案会議、製作者同士のネットワーク構築、交流促進のためのセッションなどを実施

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
		ラオス ネパール ブータン アフガニスタン				
48 日本・東南アジア舞台芸術共同制作プロジェクト	公益財団法人 キラリ財団	インドネシア タイ フィリピン ベトナム マレーシア	タイ マレーシア インドネシア フィリピン ベトナム	バンコク クアラルンプール ジャカルタ マニラ ハノイ	2016/11/20 ~ 2016/11/25 2016/12/23 ~ 2016/12/28 2016/12/23 ~ 2016/12/28 2017/03/19 ~ 2017/03/26 2017/03/19 ~ 2017/03/26	芸術監督多田淳之介とアソシエイト・アーティスト2名（白神ももこ、田上豊）が東南アジアの現代演劇、舞踊のアーティストをリサーチ。東南アジア5カ国（インドネシア、マレーシア、タイ、フィリピン、ベトナム）の舞台芸術の動向や現状を踏まえ共同制作の実施を目指す目的
49 Exchanging of Performing Arts, Asia	スノーコンテンポラリー	シンガポール タイ ベトナム	シンガポール タイ ベトナム 日本	シンガポール バンコク ホーチミン 東京23区	2017/05/20 ~ 2017/06/03 2017/06/09 ~ 2017/06/17 2017/08/25 ~ 2017/09/10 2017/11/08 ~ 2017/11/11	日本のパフォーミングのアーティストが、シンガポール、ベトナム、タイの3カ国にて現地アーティストやキュレーターと会場をリサーチし、コミュニケーションを図ることで相互理解を深め、共に展覧会と公演を実施。現地で共同制作することで、作家や会場施設、周辺の美術団体と双方向的な国際文化交流の場の創出が目的
50 瀬戸内アジアフォーラム開催事業	瀬戸内国際芸術祭実行委員会	韓国 台湾 中国 インドネシア カンボジア タイ フィリピン オーストラリア 英国 フランス	日本 日本 日本 日本	香川県その他 高松市 香川県その他 新潟県その他	2016/10/16 ~ 2016/10/17 2016/10/17 ~ 2016/10/18 2016/10/19 ~ 2016/10/21 2016/10/22 ~ 2016/10/23	瀬戸内国際芸術祭による地域の活性化の成果を活かし、アジアレベルでの人材交流、文化交流を推進し、文化芸術ネットワークの構築を図る取り組み。アジア各国のアーティストから文化芸術の現場をマネジメントする人々等を対象者として幅広く募集し、瀬戸内・香川が交流拠点（センター）としての役割を果たしながら、シンポジウムやワークショップなどを通して人材交流を促進
51 アジア学長フォーラム2016	亜細亜大学	インドネシア タイ	日本	東京23区	2016/10/01 ~ 2017/03/31	知-2 「アジア学長フォーラム」は、アジア諸国の大学間協力の結果、タイのシナカリンウィロット大学にて創設されたフォーラムで、年1回開催しており、これまで主に中国及びASEAN国を会場として14回実施

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
52	ラオスルアンパバン世界遺産仏像修復技術者育成プロジェクト	学校法人身延山学園 身延山大学	ラオス	日本 ラオス	山梨県その他 ルアンパバーン	2017/01/16 ~ 2017/03/10 2017/01/16 ~ 2017/03/10	知-4 破損の著しい世界遺産内仏像の修復保全活動及び修復技術者育成事業進展のため、ラオスの仏像修復技術者を招へいし、日本で仏像修復技術研修を実施。さらに現地へ日本人仏像修復技術者を短期及び長期的に派遣し現地への技術移転を実施。過去16年に渡り木彫仏39体、鑄造仏16体の修復を完了。世界初となる世界遺産地域内全35カ寺の仏像基本台帳を作成（1175体の仏像が保存価値の高いものと判明）
53	第2回 Japan Study Tour	アジア理学療法学生協会日本支部	インドネシア タイ フィリピン マレーシア	日本	京都市	2017/03/27 ~ 2017/03/29	知-6 アジアを中心とする海外の理学療法学生を日本に招き、日本の理学療法学生と共に学ぶ場を提供。各分野で活躍する講師を招き講演いただくだけでなく、各国の学生が自国の理学療法について英語でプレゼンテーションを行い、参加者同士でディスカッションを行う。また、京都大学病院や京都大学ips細胞研究所「CiRA」の見学や観光等の企画を通じて、日本に対する理解や参加国同士の文化交流も実施
54	日本棋院 ASEAN 囲碁研修	公益財団法人 日本棋院	シンガポール タイ マレーシア	シンガポール タイ タイ マレーシア	シンガポール チェンマイ バンコク クアラルンプール	2016/09/04 ~ 2016/09/30 2016/09/04 ~ 2016/09/30 2016/09/04 ~ 2016/09/30 2016/09/04 ~ 2016/09/30	市-203 ASEAN諸国の囲碁指導者、次世代の担い手となる指導者を目指す若者を対象に囲碁指導のノウハウを提供。ASEAN諸国において教育として囲碁導入を推進する為協働事業を行い各国の学校に囲碁授業の採用を選定して実践を行う。囲碁が教育に役立つことを実証し世界中に発信
55	Measuring Social Enterprise Research Exchange and Learning in Asia (MSE-REAL)	Institute for Social Entrepreneurship in Asia	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ベトナム	フィリピン インドネシア インドネシア インドネシア	ケソン ジャカルタ ジャカルタ バリ	2016/10/29 ~ 2017/09/30 2017/02/20 2017/07/17 ~ 2017/07/18 2017/09/26 ~ 2017/09/30	知-9 2017年9月に、社会企業のインパクト測定についての会議をインドネシアバリ島にて開催。12カ国より100名が参加し、各国のネットワーク化を図り協働を促進
56	Low Fat Art Fest: 100% Concentrate Art Pieces Volume II	Thong Lor Art Space under operation of Gen4 Co.,Ltd.	中国 シンガポール タイ ベルギー	タイ	バンコク	2017/02/16 ~ 2017/03/31	東南アジア域内と日本を中心に演劇分野での国際的なプラットフォームを作ることを目的とし、タイのアーティストと各国のアーティストによる共同制作を行い上演する企画。今年度はベルギー、シンガポール、香港、及び日本からのアーティストが参加

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
57	ジャパンスタディトリップ 2017 Japan Study Trip 2017	Lee Kuan Yew School of Public Policy	シンガポール	シンガポール 日本 日本 日本 日本 日本 日本	シンガポール 京都市 大阪市 北九州市 福岡市 別府市 東京23区	2017/02/17 ~ 2017/04/15 2017/02/18 2017/02/19 2017/02/20 ~ 2017/02/22 2017/02/20 ~ 2017/02/22 2017/02/21 ~ 2017/02/22 2017/02/23	LKYSPPの学生等に日本をとりまく政策課題を検討する機会を提供する事業。第7回目となる2017年事業では、日本とアジアの安全保障、産業政策、日本の歴史と文化の3つを主要テーマとし、日本の公共政策にかかわるステークホルダー（中央・地方政府、民間企業等）と意見交換の機会を設け、日本の政治経済、文化、歴史を含むさまざまな観点からアジア各国と日本の団体・個人との相互交流・相互理解を促進
58	Asian Dramaturgs' Network 2017 Meeting	Centre 42 Limited	中国 インドネシア シンガポール タイ マレーシア インド スリランカ	日本	横浜市	2017/02/11 ~ 2017/02/18	2016年から2018年の3年間の事業実施。ダンスと舞台のドラマトゥルク的な思考と実践のためのプラットフォームを提供。知的・芸術的・実践的な協働、シンポジウム、コロキウム、ワークショップ等多様な手段を通じアイディアと地域リソースを交換。アジアでのドラマトゥルクの専門性の確立と継続をもたらすため、コミュニケーションや教育も行う。また、舞台制作者に対するリソース提供機能の構築も目指す
59	東南アジアとの民主主義対話とアジア言論人会議	特定非営利活動法人言論NPO	インドネシア シンガポール フィリピン マレーシア	インドネシア 日本 日本	ジャカルタ 東京23区 東京23区	2017/05/04 2017/09/04 ~ 2017/09/06 2017/11/21	世界秩序が大きく変容し、欧米をはじめアジアの民主主義にも後退が見られ、さまざまな課題に直面するなか、第2回及び第3回アジア言論人会議を開催。日本、東南アジアの主要国、インドの強力なオピニオンリーダーが参加し、民主主義や地域の課題についての対話を実施。加えてこれらの国々と民主主義における課題や国民意識を調査するため、共同世論調査を実施する仕組みを構築
60	ANIME-ASEAN	有限会社クー	シンガポール タイ	シンガポール タイ	シンガポール バンコク	2017/02/01 ~ 2017/12/31 2017/02/01 ~ 2017/12/31	映-202 日本及びASEAN諸国で活動するインディペンデント・アニメーション作家が相互の国を訪れ、以下の3点を軸に交流と連携を行う。1. 上映ツアーによる交流：それぞれの国のアニメーション史について講演及び上映・ワークショップを実施。2. 滞在制作・共同制作の実施。3. 事業のウェブサイトにて活動記録を公開し、最終的にはあまり知られることのない東南アジアのアニメーションについてのデータベースを構築

合計額 271,411,644 円
うち共通経費 3,970,030 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (27) ジャカルタ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕

ジャカルタ日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業。

	事業カテゴリ	事業名	期間	事業内容
1	“日本語パートナーズ”派遣事業	外国語研修費 (パートナーズ)	2016/04/01 ~ 2017/03/31	“日本語パートナーズ”に支給する外国語研修費
2	文化事業	ジョグジャ・ネットパック・アジア映画祭 (JAFF)	2016/12/05 ~ 2016/12/11	アジア映画の促進に寄与するNETPACのインドネシアのカウンターパートでジョグジャネットパックが開催するアジア映画祭で、邦画を上映したり、日本人や東南アジアの映画監督を招いて、アジアの映画関係者との交流を促進
3		マカッサル・シースクリーン・アカデミー	2016/08/01 ~ 2016/08/31	マカッサルでリリ・リザが実施する若手映画監督育成プロジェクトにおいて、日本及びASEAN各国の招へい等を実施
4		マカッサル・ライターズ・フェスティバル	2016/05/18 ~ 2016/05/21	マカッサルにおいて開催される文学フェスティバルに日本の作家等を派遣し、講演等を実施
5		ARKIPEL インターナショナル・ドキュメンタリー&エキスペリメンタル・フィルム・フェスティバル	2016/08/17 ~ 2016/08/19	映画や映像が持つ社会的なインパクトを通してさまざまな社会的テーマを認識し、映画や映像メディアが持つ役割を議論する場を提供したり、上映だけではなく保存・修復の重要性に対する認識を向上させたりすることを目的に、国際映画祭アーキペルにおいて、日本や東南アジア当のドキュメンタリー映画の上映と映像制作に関するワークショップを開催
6		OKビデオ	2016/06/01 ~ 2016/10/30	OKビデオフェスティバルが、従来のビデオフェスティバルからより広義のメディア・アートの祭典へと拡大する予定であり、日本のアーティストの招へいや広報支援等を実施
7		Hello Fest	2016/09/24 ~ 2016/09/25	インドネシア最大のポップカルチャーフェスティバルであるハローフェスに日本のポップカルチャーアーティストを招へいし、メインステージでの公演または講演、及びワークショップ等を実施
8		小規模助成 (アジアセンター)	2016/04/01 ~ 2017/03/31	アジアセンターのコンセプトに合致する良質な文化事業に対し、助成金を交付することで、現地事業・人材育成・ネットワーク構築に貢献
9		en塾	2016/12/01 ~ 2016/12/31	インドネシアの大学生達で構成された日本語ミュージカル劇団en塾。学業と劇団活動を両立させながら、日本語による台詞と歌、そして舞台美術・衣装をほぼすべて学生達のデザインや手によりつくりあげる。本事業の目的は、本公演を通じ、インドネシアと日本の文化交流と教育の架け橋になることを目標に活動
10		HANDS! Project	2016/04/01 ~ 2017/03/31	アジア8か国の若手防災実務家及びアーティストをHANDS!フェローとして選抜。スタディーツアーを通じて防災教育につき枠組みと実践を互いの国から学びあう (1年目)。さらにスタディーツアーで学んだことをアクションプランに落とし込み、実際に各地でコミュニティーを強くする活動を行う (2年目)。2020年までに200人以上のアジアの絆を強くする防災人材を育成する人材育成プロジェクト

	事業カテゴリ	事業名	期間	事業内容
11		EYES for Fostering Peace	2016/04/01 ～ 2017/03/31	東南アジア及び日本にて「寛容」をテーマに社会活動や言論活動をしている若者の人材育成プログラム。各国を回りながら「共通体験」と「学び合い」を行う。また、自分たちの周りの人たちを巻き込めるイベント作りを行う。平成28年度はキックオフミーティングを実施

合計額 140,194,916 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費/ (28) バンコク日本文化センター [海外事務所アジアセンター事業]

バンコク日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業。

	事業カテゴリ	事業名	期間	事業内容
1	“日本語パートナーズ”派遣事業	外国語研修費 (パートナーズ)	2016/04/01 ~ 2017/03/31	外国語研修費 (パートナーズ)
2		日本語ブラッシュアップ集中研修	2016/04/01 ~ 2017/03/31	全国の中等教育機関で日本語授業を担当しているタイ人教師でN3未取得の者を対象に、学校の長期休暇期間を活用した約2か月間の研修をバンコクで実施する。年2回実施 (9~10月、3月中旬~5月中旬)、各50名
3		日本語教授法ブラッシュアップ地方研修	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語教授法の改善を図る研修。全国を5ブロックに分け、バンコク地域以外は年2回ずつ、バンコク地域は応募者が多いことから年4回研修会を実施
4		若手CP教授法研修	2016/09/01 ~ 2016/11/30	日本語パートナーのカウンターパート教師のうち、特に教授法に関する基礎的知識の獲得が必要な20代の若手教師向けに、パートナーとの良好な授業実施のための日本語教授法、教科書分析、実技等を学ぶ研修を実施
5	文化事業	HANDS! Project	2016/04/01 ~ 2017/03/31	アジア域内の若手専門家が、各種研修旅行を通じて域内各国の防災への取り組みを互いに学び合う。また、平成27年度研修参加者による防災教育活動のアクションプラン企画・実現のフォローアップを実施。一連の防災教育活動を通じて、若手専門家が互いの経験あるいは各分野のエキスパートや当事者から学び合い、協力し合うことで、より災害に強い未来づくりを協働で模索するとともに、国を超えたネットワークを構築を目指して実施
6		日・ASEAN知的交流事業調査・会議・ワークショップ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日タイ修好130周年に向け効果的な日・ASEAN研究者間のシンポジウム等を実施すべく、当地研究者や機関が実施する日・ASEANに関する知的交流事業の調査を行う他、関係者間での会議・ディスカッションを実施。日本とASEANが抱える共通課題について世代・分野を超えた研究者が意見交換し今後の方向性を模索できる機会創出を目指す。あわせて、次年度につながる関連ワークショップ・会議等を実施
7		レッドベア・サバイバルキャンプ in Thailand (final)	2016/05/27 ~ 2016/05/29	平成26年度にタイにおいて導入した、子どもたちがゲームなどを通じて楽しみながら防災の知識・知恵を学ぶことができる「レッドベア・サバイバルキャンプ in Thailand」の、タイにおける第5回目 (最終回) を実施
8		EARTH MANUAL PROJECT展巡回展	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本、タイを含むアジアの災害多発国でのクリエイティブな防災への取り組みや活動をさまざまな視点から紹介するEARTH MANUAL PROJECT展のタイバージョンを、平成27年度に引き続き、タイの2都市で巡回開催。別に企画する若手交流事業との連携を図るとともに、関連講演会・セミナーを実施
9		小規模助成 (アジアセンター)	2016/04/01 ~ 2017/03/31	アジアセンターのコンセプトに合致する良質な文化事業に対し、助成金を交付することで、現地事業・人材育成・ネットワーク構築に貢献
10		EYES for Fostering Peace	2016/04/01 ~ 2017/03/31	「宗教対立」をテーマに、社会活動や言論活動を行っている東南アジア及び日本の若手専門家を対象にしたリーダーシップトレーニングプログラム。合同研修を実施し、各種ワークショップや対話等のプログラムを通じた学び合いあるいは共通体験を行うことで、域内の宗教・思想に関連した相違についての理解を深め合う。域内の持続可能な発展・平和に貢献しうる将来の人材の育成を目指して実施

事業カテゴリ	事業名	期間	事業内容
11	舞台芸術共同制作	2016/04/01 ～ 2017/03/31	演劇、ダンス、音楽等の舞台芸術分野のタイを含む日ASEAN間の共同制作。2017年の日タイ修好130周年での作品発表のためのリサーチ・ワークショップ等も含め実施
12	舞台・美術分野人材育成/交流	2016/04/01 ～ 2017/03/31	舞台芸術・美術分野におけるタイの人材育成及び人材交流を目的に、日本人キュレーターを招いてのタイの地方（バンコク以外）におけるキュレーターワークショップや、美術館学芸員・事務員・アートハンドラー・劇場スタッフ等の人材交流を通じた研修等を実施
13	映画・映像分野日ASEAN交流	2016/04/01 ～ 2017/03/31	平成27年度に実施予定だったが延期となった第7回バンコク実験映画祭の共催や、映画・映像分野における将来の共同制作を視野に入れたワークショップやリサーチの実施
14	＜ミャンマー＞現代演劇・ダンス分野における連続ワークショップ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	大衆芸能（ザッポエ・アニエイ）の演者を始めとし、伝統の枠を超えた表現を模索し始めている者と、ミャンマーへの関心を持つ日本の演劇関係者の双方が出会う場を提供し、ミャンマー側には大衆芸能の枠を超えた演劇概念形成の機会を、日本側にはミャンマー側との協働を通じた創造の機会を提供
15	＜ミャンマー＞World Music Festivalへの参加及びクラシック音楽交流事業	2016/10/01 ～ 2016/11/30	在ヤンゴンの外国文化機関及び大使館が共催して開催する音楽祭への参加を通じた、ミャンマーの音楽家らとの交流事業。平成28年度は、2013年からミャンマーの国立交響楽団（MRTVオーケストラ）への演奏指導を行っている山本祐介等を中心に、ヤンゴン及びマンダレーでの音楽ワークショップの実施及びフェスティバルへのミャンマー人音楽家（ミャンマー国立交響楽団より選抜）等との共演を実施
16	＜ミャンマー＞巡回展「東北の手仕事」展における工芸レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	伝統工芸の育成・海外発信は、ミャンマー政府自身が文化芸術分野で関心を有する数少ない分野でもあるが、その関心が経済面に偏りすぎている故の課題に対し、同じアジア文化圏の国として双方の工芸作品の中にも類似性を見出すことができる日本の優位性を生かし、日本が長年にわたって培ってきた工芸文化を取り巻くさまざまなノウハウを作品紹介とあわせて共有
17	The Little Big Film Project 11 (映画・映像分野日ASEAN交流)	2016/09/06 ～ 2016/09/08	「映画・映像分野日ASEAN交流」事業の1プロジェクトとして、映画配給会社・サハモンコンフィルム社と共催で、映画業界のネットワーク事業「The Little Big Film Project 11」を実施。是枝裕和監督の最新作『海よりもまだ深く』の上映会、同作撮影監督の山崎裕を招いての撮影技術に関するレクチャー、山崎とタイ映画関係者／若手映画作家とのネットワーク作りを実施
18	岡田利規×ウティット・ヘーマムーン特別対談	2016/11/19	本部主催事業「岡田俊規タイ国際共同制作」調査出張のために岡田利規が訪タイする時期が、同氏の著書『わたしたちに許される特別な時間の終わり』のタイ語版（国際交流基金翻訳出版助成採用事業）が出版される時期と重なることから、同氏が共同制作のパートナーとして検討しているウティット・ヘーマムーンとともに、同作についての意見交換及び演劇と文学のジャンルを超えた共同制作の可能性について語る公開対談を実施
19	ミャンマー防災教育ワークショップ	2017/03/28 ～ 2017/03/31	日本の防災教育、特に自然災害へのクリエイティブな課題解決手法に関する知見を、ミャンマーに紹介する事業。日本及びタイから講師を招き、HANDs! Projectのタイ・ミャンマーフェローを中心としたファシリテートのもと、公開セミナー及びワークショップを実施。同分野における日本、ミャンマー及びタイ関係者のネットワーク促進を図る事業

合計額 59,732,715 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (29) マニラ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕

マニラ日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業。

	事業カテゴリ	事業名	期間	事業内容
1	“日本語パートナーズ”派遣事業	外国語研修費	2016/04/01 ～ 2017/03/31	外国語研修費
2		イベント実施費	2016/04/01 ～ 2017/03/31	イベント実施費
3	文化事業	文楽ワークショップ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本の代表的な伝統芸能として文楽を初めてフィリピンで紹介する。文楽協会の若手技芸員により、文楽の成り立ちや芸能の背景について解説を行い、小規模の公演を行う。現地の伝統芸能グループ（影絵または人形劇）による上演もあわせて行うことにより、日本とフィリピンの伝統芸能との比較・交流を行う
4		HANDS! Project	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日ASEANの共通課題である防災をテーマにした、若手リーダー交流事業
5		EYEs for fostering Peace	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ダイバーシティをテーマにした日ASEANの若手リーダー交流事業
6		小規模助成（アジアセンター）	2016/04/01 ～ 2017/03/31	アジアセンターのコンセプトに合致する良質な文化事業に対し、助成金を交付することで、現地事業・人材育成・ネットワーク構築に貢献
7		OFW in Japan Photo Exhibition	2016/04/01 ～ 2017/03/31	写真家が日本に暮らすOFW (Oversea Filipino Worker/外国に暮らすフィリピン人)の写真を撮影、短いストーリーと共に、ウェブ上で公開、写真展にするプロジェクト
8		Move Philippines	2016/04/01 ～ 2017/03/31	マニラ日本文化センターとNPOプラスアーツを中心に開発した防災教育プログラムの実施
9		防災・災害復興に向けた建築家交流事業	2016/04/01 ～ 2017/03/31	石巻ラボをマニラに招へいし、ワークショップ及びレクチャーの実施

合計額 25,196,135 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (30) クアラルンプール日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕

クアラルンプール日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業。

	事業カテゴリ	事業名	期間	事業内容
1	“日本語パートナーズ”派遣事業	日本語パートナーズ：外国語研修費 (中等長期)	2016/04/01 ～ 2017/03/31	活動に必要な英語またはマレー語の取得にかかる費用の一部を負担
2		日本語パートナーズ：中間報告会 (中等長期第2期)	2016/05/25 ～ 2016/05/27	第2期20名を対象に振り返りを実施
3		日本語パートナーズ：帰国前報告会 (中等長期第2期)	2016/10/17 ～ 2016/10/20	日本語パートナーズ及びカウンターパート教師がクアラルンプール日本文化センター及びマレーシア教育省に対して9か月間の活動を報告
4		日本語パートナーズ：着任時研修 (中等長期第3期)	2017/02/09 ～ 2017/02/20	第3期30名に対して、事務ブリーフィング、大使館表敬及び安全講習、マレー語研修、日本語教育現場見学、異文化同化ワークショップ、カウンターパート教師との協働ワークショップを実施
5	文化事業	プロジェクトFUKUSHIMA!	2016/04/01 ～ 2016/08/31	震災後に有志により結成されたプロジェクトFUKUSHIMA!を、マレーシアペナン島で実施されている舞台芸術フェスティバル ジョージタウン・フェスティバルにて実施するもの。同フェスは、帰国後にフェスティバル・トーキョーにも参加
6		[パートナーシップ]日本研究サマ ーインスティテュート	2016/11/08 ～ 2016/11/10	マレーシア科学大学社会科学部との共催で、マレー半島北部の3大学（マレーシア科学大学、マレーシア北大学、マレーシア大学プルリス校）で学ぶ日本に関心のある学生合計38名を対象に、日本研究者・日本語教育関係者合計6名（1名はタイから）を招き、日本研究をするための基本的情報を提供するサマインスティテュートを3日間開催
7		山田うん「季節のない街」公演ダン サー派遣	2017/02/25 ～ 2017/03/27	Co. 山田うんの自主制作演目「季節のない街」の日本公演に、山田うんがこれまでのマレーシアでの活動経験に基づき選抜したマレーシア人ダンサー2名が派遣され、日本人ダンサーと共にリハーサルに参加、公演に出演するもの。ダンスを通じた交流促進及び人材育成を目的として実施
8		東南アジア人形劇交流：文楽若手 ワークショップ（3か国巡回）	2016/08/10 ～ 2016/08/17	2013年に当センターが実施した東南アジア初めての文楽公演を機に続いている若手による交流プロジェクト。2014年のマレー伝統影絵（ワヤンクリ）、2015年の布袋戯（ポテヒ）中華系伝統指人形との交流を経て、2016年はジョホールバルにてTeochew人形劇と交流。本プロジェクトは地域巡回事業としても実績を積んでおり、2014年バンコク・ハノイ、2015年ヤンゴンに続き2016年はニューデリー・マニラにも巡回
9		マレーシア伝統染織復興プロジェク ト	2016/04/01 ～ 2017/03/31	2014年に行われた吉岡幸雄の個展及び講演がきっかけとなって昨年スタートしたマレーシア伝統染織復興・振興のための5か年プロジェクト。1年目の調査の成果を基に2年目の2016年は植物染めの技術を日本から学びとパティックと融合させる実験を繰り返し、2017年3月にクアラルンプール市内のホテル内にて小規模な展覧会を実施
10		東南アジア コレオグラフィー・ラ ボ	2016/05/28 ～ 2016/06/05	当地で長年ダンサーのネットワークを育成しているマイダンス・アライアンスが主催する振付家ラボへの共催。東南アジア各国から振付家・ダンサー15名を公募により集め、日本から北村明子を招いて10日間の合宿形式のラボを実施
11		HANDs! Project	2016/04/01 ～ 2017/03/31	クリエイティブな手法を用いて災害教育を実践する若手人材を育成するプロジェクトHANDs!へのマレーシアからの参加

事業カテゴリ	事業名	期間	事業内容
12	芸術環境支援事業	2016/04/01 ～ 2017/03/31	マレーシアにおける芸術文化を支える人材育成することを目的とした取り組みへの協力・支援。平成28年度は芸術支援会議Borak Art Series、ブリティッシュカウンシルとの共催のアジア・アート・リーダーシップ・プログラム等を共催
13	小規模助成 (アジアセンター)	2016/04/01 ～ 2017/03/31	アジアセンターのコンセプトに合致する良質な文化事業に対し、助成金を交付することで、現地事業・人材育成・ネットワーク構築に貢献
14	マレーシア・日本伝統音楽交流事業 (日本視察)	2017/02/24 ～ 2017/03/03	伝統音楽を通じた交流促進・共同制作を目的として、マレーシア科学大学 (USM) の講師3名を日本に派遣し、日本の伝統音楽について理解を深めてもらうと共に、元永拓 (尺八演奏家) 及び山野安珠美 (箏奏者) との共同公演に向けたリハーサルを実施

合計額 43,313,112 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費/ (31) ニューデリー日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕

ニューデリー日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業。

	事業カテゴリ	事業名	期間	事業内容
1	文化事業	文楽レクチャー・デモンストレーション	2016/08/10 ~ 2016/08/12	文楽協会から若手文楽技芸員を招へいし、インドの人形劇関係者へのワークショップ及び一般向けレクチャー・デモンストレーションを実施
2		HANDs! Project	2016/09/25 ~ 2017/03/13	東日本大震災後の教訓として日本で培われてきたクリエイティブな防災事業をアジアの若者たちと共有し、アジアにおける新しい防災事業の在り方についてともに考える事業。インド及びネパールからフェローを1名ずつ派遣

合計額 4,551,798 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (32) ベトナム日本文化交流センター〔海外事務所アジアセンター事業〕

ベトナム日本文化交流センターが主催・助成する各種アジアセンター事業。

事業カテゴリ	事業名	期間	事業内容	
1	“日本語パートナーズ”派遣事業	外国語研修費	2016/04/01 ～ 2017/03/31	“日本語パートナーズ”がベトナムで活動する際に必要となるベトナム語の研修受講費
2	文化事業	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) 支援 (チェンバロ)	2016/09/10 ～ 2016/09/16	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) の支援のため、チェンバロ奏者 (大塚直哉) を招へいし、コンサート、指導を実施
3		ベトナム国立交響楽団 (VNSO) 支援 (ステージマネージャー)	2016/11/12 ～ 2016/12/08	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) の支援のため、ステージマネージャー (佐藤昌樹) を招へいし、指導を実施
4		ベトナム国立交響楽団 (VNSO) 支援 (ハーブ)	2016/11/13 ～ 2016/11/26	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) の支援のため、ハーブ奏者 (松本彩) を招へいし、コンサート、指導を実施
5		ベトナム国立交響楽団 (VNSO) 支援 (トランペット)	2016/11/21 ～ 2016/11/26	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) の支援のため、トランペット奏者 (辻本憲一) を招へいし、コンサート、指導を実施
6		ベトナム国立交響楽団 (VNSO) 支援 (トロンボーン)	2016/11/21 ～ 2016/11/26	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) の支援のため、トロンボーン奏者 (新田幹男) を招へいし、コンサート、指導を実施
7		小規模助成「Skylines with Flying People 3」	2016/09/20 ～ 2017/01/30	ベトナム人アーティストが実施する「Skylines with Flying People 3」展に対し、経費の一部を助成
8		ベトナム伝統音楽調査	2017/03/02 ～ 2017/03/08	ベトナムの伝統音楽との協働の準備として栗コーダーカルテットのメンバー (川口義之、関島岳郎) を招へいして調査を実施
9		アジアフェロー報告会	2017/03/13 ～ 2017/03/18	アジアセンターフェローとして日本で活動した写真家のMaika Elanの報告会を実施するとともに、日本での活動に協力した関係者 (大栗彩子ほか) を招へい
10		小規模助成 (アジアセンター)	2016/04/01 ～ 2017/03/31	アジアセンターのコンセプトに合致する良質な文化事業に対し、助成金を交付することで、現地事業・人材育成・ネットワーク構築に貢献
11		滞在者活用型公演・ワークショップ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ベトナムに滞在中のアーティスト・作家等によるベトナム人アーティスト、専門家、一般市民向けのワークショップ等アウトリーチ活動を実施
12		ベトナム国立交響楽団 (VNSO) 支援 (ホルン)	2016/07/28 ～ 2016/08/08	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) の支援のため、ホルン奏者 (Ta Tien Dat) を日本で開催されるセミナーに参加するために派遣
13		ベトナム国立交響楽団 (VNSO) 支援 (ライブラリアン)	2017/03/15 ～ 2017/03/31	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) 支援のため、司書2名 (Pham Hong Minh、Tran Thi Thu Hien) を研修のため日本に派遣

合計額 34,272,305 円
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (33) プノンペン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕

プノンペン連絡事務所が主催・助成する各種アジアセンター事業。

事業カテゴリ	事業名	期間	事業内容
1 “日本語パートナーズ” 派遣事業	日本語パートナーズ経費	2016/04/01 ～ 2017/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から主として中等教育機関に受入れ。また、そのための現地調査・準備等を実施
2 文化事業	U-14 YAMAHA Challenge International 2016	2016/08/28	日系サッカースクールであるGlobal Football Soriyaとの共催によるアンダー14世代を対象としたサッカーの国際トーナメント及び国際交流事業。カンボジアのチーム及びシンガポールから招へいする日本のチーム合計8チームによるトーナメント形式の試合の機会を提供
	絆フェスティバル	2017/02/23 ～ 2017/02/26	大使館、CJCCとの連携による、カンボジア最大の日本文化紹介イベント
4	新クメール建築と日本	2017/03/04 ～ 2017/03/16	日本で発見された新クメール建築の建築資料を元に、日本とカンボジアの建築分野における協働に光を当てる展覧会を実施。展覧会と関連し、日本人学生のカンボジア訪問交流、日・カンボジア学生の交流公開レクチャーを予定。また、同時期に開催予定のカンボジア国際映画祭で実施するアジア三面鏡リフレクションズ2016の特別上映と連携
5	クメールアジアアニメーション	2016/06/25 ～ 2016/10/08	アニメーション制作分野での人材育成・人的交流を目的とした、専門家による講義やワークショップの実施、ならびに教官・学生同士の交流事業。主に王立芸術大学及びプノンペン市内のアートスクールの学生を対象に4回に分けて実施。最終的に、学生グループごとのアニメーション作品を制作、発表

合計額 15,294,552 円
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (34) ビエンチャン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕

ビエンチャン連絡事務所が主催・助成する各種アジアセンター事業。

	事業カテゴリ	事業名	期間	事業内容
1	“日本語パートナーズ”派遣事業	日本語パートナーズ派遣事業	2016/08/15 ～ 2017/03/31	近年ラオスでは日系企業の進出や日本人観光客の増加により、日本語のできる人材の需要が年々増加。他方ラオスにおける日本語学習の場は大学、民間日本語学校数校に止まり、今後日本語教育の裾野を拡大し、日本語学習を身近なものにしていくことが必要。その一環で民間団体の支援により、2015年9月よりビエンチャン高校で日本語教育が開始。日本語パートナーズ派遣候補地となっている
2	文化事業	若手作曲家育成ワークショップ事業	2016/07/16 ～ 2016/07/30	GMS（メコン地域）の若手作曲家を育成するためのワークショップに対しラオス人専門家を派遣。講師は日本・米国などの専門家
3		小規模助成1「ファンラーオ」への助成	2016/09/09 ～ 2016/09/11	Fanglao Dance Companyが主催する「URBAN YOUTH DANCE（UYD）2016」の開催経費の一部を助成
4		アジアにおけるアニメーション制作分野での人材育成及び人的交流を目的としたワークショップ等事業（事前調査）	2017/01/31 ～ 2017/02/03	アニメ制作分野での人材育成・人的交流を目的とした専門家による講義やワークショップの実施、ならびに教官・学生同士の交流事業やアニメ作品国際コンペティションの実施。複数年度にわたり数回に分けて実施する。今回（初回）は現地ニーズ把握のため担当講師による事前調査を実施
5		日本ASEANフレンドシップコンサート	2017/02/17 ～ 2017/02/21	日本の音楽グループ「ジブシークイーン」が「クールアンドカワイイ」フェスティバルにおいて自作品のほかラオスのアーティストと共同制作した楽曲を競演。また学校訪問しコンサート・相互交流イベントを実施
6		小規模助成（アジアセンター）	2016/04/01 ～ 2017/02/28	アジアセンターのコンセプトに合致する良質な文化事業に対し、助成金を交付することで、現地事業・人材育成・ネットワーク構築に貢献

合計額 10,645,223 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (35) “ふれあいパートナーズ” 設置事業

中国「ふれあいの場」設置大学に、ふれあいの場の活動や日本語授業をサポートするアシスタントを設置する。

	事業名	対象国・地域	都市	受入機関	期間	事業内容
1	赴任前研修				2016/08/22 ～ 2016/08/26	ふれあいパートナーズの円滑な業務遂行を目的に、基金本部にて約1週間の赴任前研修を実施。基金及び日中交流センター事業の説明、海外安全情報の提供、日本文化体験、ふれあいの場の運営学生向けの模擬授業の実施等
2	海外調整員	中国	北京	北京日本文化センター	2016/08/29 ～ 2017/08/28	ふれあいパートナーズの赴任後のケア等を行う調整員を北京日本文化センターに派遣
3	赴任後研修	中国	北京	北京日本文化センター	2016/10/13 ～ 2016/10/16	ふれあいの場の実務担当者会議に合わせ、北京日本文化センターにてふれあいパートナーズ向けの研修を実施。パートナーズ及び実務担当者からの活動報告、個別面談等を実施
4	ハルビン	中国	哈爾濱	黒龍江大学	2016/09/01 ～ 2017/03/31	「ハルビンふれあいの場」が設置されている黒龍江大学にふれあいパートナーズを配置する
5	西寧	中国	西寧	青海民族大学	2016/09/01 ～ 2017/03/31	「西寧ふれあいの場」が設置されている青海民族大学にふれあいパートナーズを配置する
6	杭州	中国	杭州	浙江工商大学	2016/09/01 ～ 2017/03/31	「杭州ふれあいの場」が設置されている浙江工商大学にふれあいパートナーズ（2週間短期）を派遣する
7	昆明	中国	昆明	雲南師範大学	2016/09/01 ～ 2017/03/31	「昆明ふれあいの場」が設置されている雲南師範大学にふれあいパートナーズを配置する（その後、配置先が延辺に変更され、実際の配置には至らず）
8	済南	中国	済南	山東師範大学	2016/09/01 ～ 2017/03/31	「済南ふれあいの場」が設置されている山東師範大学にふれあいパートナーズを配置する（その後、配置開始は平成29年度に延期）
9	延辺	中国	延辺	延辺大学	2016/12/01 ～ 2017/08/31	「延辺ふれあいの場」が設置されている延辺大学にふれあいパートナーズを配置する
10	幹部招へい（西寧）	中国	名古屋市		2017/03/04 ～ 2017/03/08	ふれあいの場事業及びふれあいパートナーズ事業の円滑な実施、日本及び日本人への親近感の醸成、日本理解の促進を目的に、西寧ふれあいの場の幹部職員及び担当者を日本に招へい。日中交流センターとの協議、南山大学訪問、名古屋市内視察等を実施

合計額 8,457,680 円
うち共通経費 1,984,774 円

1. アジア文化交流強化事業費/ (36) 評価法等開発・普及 [日本語国際センター]

「JF日本語教育スタンダード」に基づく評価手法の開発および普及に関する業務を実施する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	評価法等開発・普及	全世界区分困難	2016/04/01 ~ 2017/03/31	新たな日本語能力の評価方法についての開発を実施

合計額 1,513,553 円
うち共通経費 0 円

在外事業に必要な経費

支部

1. 京都支部

海外事務所

1. ローマ日本文化会館
2. ケルン日本文化会館
3. パリ日本文化会館
4. ソウル日本文化センター
5. 北京日本文化センター
6. ジャカルタ日本文化センター
7. バンコク日本文化センター
8. マニラ日本文化センター
9. クアラルンプール日本文化センター
10. ニューデリー日本文化センター
11. シドニー日本文化センター
12. トロント日本文化センター
13. ニューヨーク日本文化センター
14. ロサンゼルス日本文化センター
15. メキシコ日本文化センター
16. サンパウロ日本文化センター
17. ロンドン日本文化センター
18. マドリード日本文化センター
19. ブダペスト日本文化センター
20. モスクワ日本文化センター
21. カイロ日本文化センター
22. ベトナム日本文化交流センター

京都支部

(1) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
1	色彩の更紗展	2016/04/16 ～ 2016/05/19	1970年代、国内での創作活動が評価され、世界各国で展覧会を開催した手描き更紗芸術家の故・青木寿恵氏が創作した着物や帯、タペストリーなどの作品を、地域文化交流に貢献することを目的に一般公開した展覧会に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
2	フェローの集い	2016/06/08	京都をはじめ、関西、西日本地域で研究を行っている国際交流基金フェローが家族も含めて交流し、ネットワークを築く場を提供するための茶話会形式の懇談会を開催。フェローに限定せず、指導教官、フェロー受け入れ機関等の関係者の参加も得て、交流の輪を広げることも目的とした事業
3	日本文化体験プログラム	2016/06/16 ～ 2016/10/18	国際交流基金フェロー等日本研究に取り組んでいる外国人に対し、日本文化の成り立ちや背景を肌で感じることができる機会を提供する体験型プログラム。「箏・三弦（三味線）の魅力にふれる」等の体験を実施
4	講演会・セミナー・ワークショップ	2016/07/31 ～ 2016/12/01	京都支部が受入を担当する日本研究・知的交流フェローによる講演会を開催。7月31日アンドレア・ジョライ（イタリア/ヴェネチア大学「カ・フォスカリ」/ライデン大学ライデン・アジア研究所（LIAS）博士課程）『ソトから見た日本の雅楽の世界』、12月1日ガリーナ・シェフツォバ（ウクライナ/キエフ国立建築建設大学教授）『お寺・神社・木造教会の建築形態：文化と宗教の影響（日本とウクライナにおける）』を実施
5	トラディショナル・シアター・トレーニング2016	2016/08/13	日本の伝統芸能を象徴する能、狂言、日本舞踊の習得を志して京都を訪れる海外の演劇専門家・日本研者や学生を対象に、京都芸術センターが毎年夏に行う日本の伝統芸能集中講座。3週間の集中的な稽古・指導を受けた参加者たちが成果を市民に披露する発表会を、京都支部が同センターと共催で開催
6	能楽チャリティ公演～熊本地震被災地復興のために～	2016/08/25	2016年4月に発生した熊本地震の被災地を支援するため、京都在住能楽師有志主催によるチャリティ公演を共催で開催。流派の垣根を越えて競演する演者は全員ボランティアによる出演、入場券代金と当日寄せられた義援金は「日本赤十字社平成28年熊本地震災害義援金」及び「くまもとエンタメ支援金」に全額送金
7	総柄の更紗展	2016/10/15 ～ 2016/11/24	1970年代、国内での創作活動が評価され、世界各国で展覧会を開催した手描き更紗芸術家の故・青木寿恵氏が創作した、更紗本来の不思議な世界観を感じさせる総柄の圧巻な作品群を集めた展覧会に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
8	第39回 京都国際文化協会エッセーコンテスト《私の見た日本と世界》	2016/10/16	日本在住の日本語を母語としない人たちから「私の見た日本と世界」をテーマに、日本語のエッセーを全国から募集。審査委員会によって5編を選定、京都にて公開の最終審査会・登壇発表等を、国際理解と交流を深めることを目的に実施の事業に対して、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
9	三好晃子 箏曲・柳川三味線 第一回 リサイタル	2016/10/23	地歌箏曲、京都でのみ演奏される柳川流三味線の伝承のためのリサイタル。国内のみならず海外においても伝統音楽の継承・伝承活動のための公演を実施している三好晃子の第一回リサイタルに、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
10	第30回記念 京都芸術祭 美術部門 国際交流総合展	2016/10/25 ～ 2016/10/30	アジア、欧米など14カ国、計109人が日本画、洋画、彫刻、版画、染織、漆芸、ステンドグラス、書など幅広い分野の作品を発表、国内外の気鋭の作家が集まって1987年に始まり30回目を迎えた本展覧会に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援

<在外事業>/京都支部

11	日本映画上映会	2016/11/04 ~ 2016/11/30	国際交流基金フェロー等外国人の研究者や留学生を対象に、日本文化理解を深めることを目的として、日本文化紹介映画、英語字幕付き日本劇映画を精選して計5回（2016年11月4日『蜘蛛巣城』、11月16日『世阿弥の能』『文楽への誘い』、11月17日『吾輩は猫である』、11月29日『武士の家計簿』、11月30日『おとうと』）にわたって上映
12	国際交流の夕べー能と狂言の会	2016/11/22	京都をはじめとする関西地域に滞在中の外国人（国際交流基金フェロー、関西国際センター研修生、海外からの留学生、関西の各国総領事館員等）に、日本の伝統文化にふれる機会を提供し、日本研究と日本文化理解の深化を図ることを目的として毎年開催。1974年から実施し、平成28年度で第43回目。演目は、狂言：茂山千作（大蔵流狂言師）『萩大名』、能：片山九郎右衛門（観世流能楽師）『羽衣 和合之舞』
13	邦楽アンサンブル みやこ風韻 第6回公演	2016/11/22	みやこ風韻は日本を代表するプロによる邦楽アンサンブル集団として活動。委嘱曲を含む6曲及び小学生以上高校生以下のキッズによる曲を加え、普及活動にも力を注いだ第6回公演に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
14	第19回京都国際学生映画祭（KISFVF2016）	2016/11/26 ~ 2016/12/02	世界各国の学生映画を募集し、入選した作品を上映、また、国内外から入選の学生監督や、プロとして第一線で活躍している監督ほか映画の専門家を交え、国際的な「映画製作」の交流の場を設けた本事業に対し、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
15	日本映画上映会 大阪	2017/02/10 ~ 2017/03/17	国際交流基金フェロー、関西在住の外国人等が日本研究の深化を図ることを目的として、英語字幕付き日本映画上映会を計2回（2017年2月10日『時をかける少女』、3月17日『羅生門』）にわたって上映

(2) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
16	広報	2016/04/01 ~ 2017/03/31	国際交流基金京都支部の主要事業を紹介することを目的に、年4回『国際交流基金（ジャパンファウンデーション）京都支部ニュースレター』発行。第28号（春）、第29号（夏）、第30号（秋）、第31号（冬）の各号を刊行

合計額 12,073,615 円
うち共通経費 237,596 円

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	日本庭園公開	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ローマ日本文化会館の日本庭園を一般公開し、ガイド付き見学会を実施
2	吉田健一トーク&デモ	2016/04/08 ~ 2016/04/09	在イタリア大使館との共催により、津軽三味線・吉田兄弟の弟である吉田健一（文化交流師）によるトーク&デモンストレーションをローマ日本文化会館（4月8日）及びDoozo art book & Sushi（4月9日）で実施
3	ファーイースト映画祭	2016/04/22 ~ 2016/04/30	イタリア北部ウーディネにて行われる映画祭にて、大根仁監督の招へい旅費の一部を負担
4	銘仙展	2016/04/22 ~ 2016/06/04	足利市立美術館との共催で、近代の大衆着物である銘仙及びその関連ポスター、雑誌等の展示をローマ日本文化会館で行い、20世紀初頭の日本文化を紹介
5	「Power of Music」上映会	2016/04/26 ~ 2016/06/09	本部巡回パッケージブルーレイ実写映画「Power of Music」の4作品をローマ日本文化会館にて上映
6	オープンハウスローマ	2016/05/07	ローマ市企画により市内の特徴的な建築物を特別開放するイベントOPEN HOUSE ROMAに参加し、ローマ日本文化会館併設の庭園公開及び館内公開を行うガイド付き見学会を実施
7	能楽レクチャー・デモンストレーション、ワークショップ	2016/05/17	観世喜正（シテ方）、一噌幸弘（能管）らによる能のレクチャーデモンストレーション及びワークショップをローマ日本文化会館にて実施
8	東儀秀樹・古澤巖・coba公演	2016/06/07 ~ 2016/06/15	東儀秀樹（雅楽）、古澤巖（バイオリン）の共演コンサート（6月7日）、coba（アコーディオン）のソロコンサート（6月15日）をローマ日本文化会館で実施
9	いけばな展	2016/06/15 ~ 2016/06/17	池坊イタリアスタディグループ設立10周年記念事業として、秋野仁（池坊中央研修学院教授）を中心とするいけばな展及びレクチャーデモンストレーション、ワークショップをローマ日本文化会館で実施
10	アルバニア・ワールドミュージック・フェスティバル	2016/06/23 ~ 2016/06/24	アルバニア・ティラナで行われる国際音楽フェスティバルに、フランス在住の日本人アコーディオン奏者tacaを派遣
11	ポーロニャ復元映画祭	2016/06/25 ~ 2016/07/02	映画史をテーマにした世界最大の国際映画祭であるポーロニャ復元映画祭における日本映画上映のための字幕作成等で協力
12	イゾラデルチネマ日本映画上映会	2016/07/06 ~ 2016/07/07	ローマ市内中心のティベリーナ島で実施される映画祭において、在イタリア大使館との共催で『杉原千敏』（チェリン・グラック監督）、『モヒカン故郷に帰る』（沖田修一監督）を上映
13	巡回展「日本人形E」	2016/10/04 ~ 2016/12/28	本部巡回セット「日本人形展E」の展示をローマ日本文化会館にて実施
14	松竹特集映画上映会	2016/10/06 ~ 2016/12/06	本部フィルムライブラリー「松竹35mmパッケージ」4作品及びローマ日本文化会館フィルムライブラリーより4作品の16mmフィルムを選定し、松竹作品の上映会をローマ日本文化会館で開催

<在外事業>/ローマ日本文化会館

15	岩倉使節団写真パネル展	2016/10/26 ~ 2016/11/05	ナポリ東洋大学における日伊外交樹立150周年記念シンポジウムに合わせて、岩倉使節団に関する当館所蔵パネルの展示を同大学にて実施
16	俳句コンクール授賞式	2016/10/27	イタリア俳句友の会主催の俳句コンクールの授賞式開催にあたり、ローマ日本文化会館の会場貸し及び一部事業協力
17	サンマリノにおける日本文化紹介事業	2016/11/01	サンマリノにおいて、在イタリア大使館と共催により日本文化紹介事業「サンマリノにおける日本」開催。大野敬正（三味線奏者）を派遣
18	伊東マンショ 記念行事	2016/11/04	宮崎日伊協会主催でローマ日本文化会館にて天正遣欧使節の伊東マンショの功績を称えて開催した、記念講演、コンサートや御点前などのさまざまな文化イベント
19	マルタ日本文化紹介事業	2016/11/05 ~ 2016/11/06	在イタリア大使館及びマルタ・ジャパン・アソシエーションとの共催で、マルタのセントジェームス・カヴァリエで大野敬正（三味線奏者）のコンサートを実施
20	室内楽オペラ「班女」公演	2016/11/17 ~ 2016/11/18	三島由紀夫「近代能楽集」の『班女』の室内楽オペラ版を、ヌオーヴァ・コンソナンツァ、パラディウム劇場、ローマ第三大学、アカデミア・フィラルモニカ・ロマーナ、ローマシンフォニエッタとの共催でパラディウム劇場にて上演。関連企画としてミラノ大学ヴィルジニア・シーカによる三島と能の関係をテーマにした講演も開催
21	シェルシアーナフェスティバル	2016/12/07 ~ 2016/12/11	シェルシ財団、アカデミア・オフスカーティとの共催により、さまざまなジャンルの現代音楽家を各国から招へいし、パレルモのマッシモ劇場等で現代作曲家シェルシをめぐるコンサートを開催。ピアニストの高橋アキの公演について協力
22	篠笛・パーカッションと歌の公演	2016/12/09	阿部一成（篠笛奏者）、ガブリエレ・ミラクル（パーカッション）、森川恵子とサラ・マリーニ（歌手）の日伊コラボレーションコンサートをローマ日本文化会館で実施。篠笛ワークショップも開催
23	「フードシネマ」上映会	2017/01/01 ~ 2017/03/31	本部巡回パッケージブルーレイ実写映画「フードシネマ」5作品及び「築地ワンダーランド」（遠藤尚太郎監督）を上映
24	日本の食文化展	2017/01/09 ~ 2017/03/31	ローマ日本文化会館にて、2015年ミラノ万博日本館展示物の一部の展示品と共に、ビデオ、食品サンプル等を展示し「和食」の特徴と歴史を視覚的に紹介。中澤弥子（長野県短期大学教授）による監修
25	日本住宅建築展関連講演会	2017/01/14 ~ 2017/01/28	イタリア国立21世紀美術館にて行われる本部事業「日本住宅建築展」の開催にあわせ、本展の関連事業として伊東豊雄、妹島和世による講演会を実施
26	日本庭園講演会	2017/01/27	福原成雄（大阪芸術大学教授）と辻井博行（辻井造園代表）を招へいし、ローマ日本文化会館の庭園の歴史や同庭園を作庭した中島健の活動についての講演会を開催
27	明治神宮雅楽・武道公演	2017/02/02	ローマ日本文化会館にて開催した、明治神宮による雅楽公演（明治神宮代々木雅楽会）と武道の演武（至誠館）。ポーランド、ベルギー、イタリアの巡回公演
28	日本とイタリアにおける唐物古銅に関する講演会	2017/02/13	ローマ日本文化会館にてキヨッソーネ美術館（ジェノヴァ市）との共催で、同美術館のドナテッラ・ファイツラ館長、ロベルト・チャルラ（ローマ国立東洋美術館キュレーター）及び西田宏子（東京都根津美術館顧問）による講演会「日本とイタリアにおける唐物古銅」を実施
29	酒井健治レクチャーコンサート	2017/02/28	2015年ローマ賞受賞者である作曲家の酒井健治によるレクチャーと、ピアニストの伊藤憲孝によるコンサートをローマ日本文化会館にて開催

<在外事業>/ローマ日本文化会館

30	Haiku on a Plum Tree上映会	2017/03/09	在イタリア大使館及び伊日研究学会（AISTUGIA）との共催で、ローマ日本文化会館にてフォスコ・マライーニ（日本研究者）とその家族の歴史について、フォスコの孫にあたるムージャ・マライーニ（映画監督）が制作したドキュメンタリー作品“Haiku on a Plum Tree”を上映
----	-------------------------	------------	---

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
31	日本文学に関するシンポジウム	2016/05/12 ～ 2016/05/13	伊日研究学会（AISTUGIA）、及び在イタリア大使館の協力、ローマ大学サピエンツァ共催で、イタリアのみならず欧州・アジアから日本研究者を招へい、また阿部和重（作家）をゲストに招いて実施したシンポジウム
32	シンポジウム「アジア太平洋州における競争と協力の間に見る新基軸」	2016/10/11	地政学研究所（ISAG）、在イタリア大使館との共催で実施したアジア太平洋州の各国関係に関するシンポジウム
33	話芸に関するワークショップ・講義シリーズ「演じられる言葉」	2016/10/25 ～ 2017/03/23	ローマ大学サピエンツァと共催で、宝井琴星、神田鯉栄（講談）、春野恵子（浪曲）、三遊亭竜楽（落語）のワークショップと講演会をローマ日本文化会館及びローマ大学にて開催
34	翻訳に関するシンポジウム	2016/11/17 ～ 2016/11/18	ヴェネチア大学カ・フォスカリで実施される翻訳に関するシンポジウムへの協力
35	日本の家族法に関するシンポジウム	2016/11/24	ノエミ・ランナ（ナポリ東洋大学准教授）をスーパーバイザーに迎え、アントネッロ・ミランダ（パレルモ大学教授）、横溝大（名古屋大学教授）とジョルジョ・ファビオ・コロンボ（名古屋大学准教授）、ミケーラ・リミヌッチ（神戸大学特命講師）を招きローマ日本文化会館にて実施
36	フェローフォローアップ事業	2017/01/31 ～ 2017/02/04	フェローフォローアップ事業として、元基金フェローのジュゼッペ・パッパラルド（ヴェネチア大学カ・フォスカリ）、アンドレア・ジオライ（ヴェネチア大学カ・フォスカリ及びライデン大学所属）による講演会を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
37	ウェブサイト運営	2016/04/01 ～ 2017/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jfroma.it/ (2) ホームページアクセス数（年間） : 434,474件 (3) メールマガジン配信数（年間） : 387,680件
38	広報	2016/04/01 ～ 2017/03/31	イベントプログラムを年3回作成、印刷し、館内のほかローマ市内を中心とする日本関連機関（教育機関の日本関連学部、旅行会社、日本食レストランなど）に配布。また、年一回の記者向け懇談会では主要報道関係者を招きローマ日本文化会館のとりくみについて紹介、広報協力依頼。このほか、在イタリア大使館やローマ日本人会のサイトやメールマガジンにも掲載などの協力を得ている。メールマガジンには約1万3000人が登録

<在外事業>/ローマ日本文化会館

39	図書館運営	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：7,506人 (2) レファレンス（年間）：686件 (3) 貸出点数（年間）：2,282点
----	-------	-------------------------	--

合計額 122,182,855 円
うち共通経費 0 円

ケルン日本文化会館

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	フィルムライブラリーを活用した上映会1 (ケルン日本文化会館/アニメ映画特集)	2016/04/01 ~ 2016/04/30	ケルン日本文化会館フィルムライブラリー所蔵作品を活用した「アニメ映画特集」を実施 (平成27年度からの継続事業)
2	会館所蔵巡回展「日本回廊」 (ケルン)	2016/04/01 ~ 2016/05/21	世界40か国以上で寺院や仏像、風景や旧跡などの文化遺産を撮り続け、2006年に他界した並河萬里の写真展「日本回廊」を開催
3	小津安二郎監督特集	2016/04/01 ~ 2016/10/27	小津安二郎監督のレトロスペクティヴをミュンヘン映画博物館と共催で実施し、一部をケルン日本文化会館にて巡回上映
4	国際交流基金翻訳賞	2016/04/01 ~ 2016/11/07	近年日本語からドイツ語に翻訳された作品のうちもっとも優れた作品の翻訳者を表彰 (受賞者: ミヒャエル・シュタイン/対象作品: 『枕草子』)
5	フィルムライブラリーを活用した上映会5 (ミュンヘン)	2016/04/08 ~ 2017/03/31	ケルン日本文化会館フィルムライブラリー及び所蔵映画作品より、ドイツ南部の都市ミュンヘンにおいて「日本映画上映シリーズ」を上映
6	文化芸術事業在外助成2 (第28回ドレスデン国際短編映画祭)	2016/04/12 ~ 2016/04/17	フィルムイニシアティヴ・ヴェ・ドレスデンが実施する第28回ドレスデン国際短編映画祭に対する助成
7	フィルムライブラリーを活用した上映会6 (フランクフルト)	2016/04/19	ドイツ中部の都市フランクフルト・アム・マインにおいて、ケルン日本文化会館所蔵映画作品より『ベアテの贈り物』を上映
8	フィルムライブラリーを活用した上映会7 (トリーア)	2016/04/20	ドイツ南西部の都市トリーアにおいて、ケルン日本文化会館所蔵映画作品より、『ベアテの贈り物』を上映
9	フィルムライブラリーを活用した上映会2 (ケルン日本文化会館/無声映画特集)	2016/05/02 ~ 2016/05/30	ケルン日本文化会館所蔵映画作品より、「無声映画」の計5作品を上映
10	文化芸術事業在外助成1 (Invitation to the aesthetics of space in Japanese Art - ma)	2016/05/03 ~ 2016/05/22	恵光日本文化センター (デュッセルドルフ) で開催される展覧会「Invitation to the aesthetics of space in Japanese Art - ma」に対する助成
11	文化芸術事業在外助成3 (第62回オーバーハウゼン国際短編映画祭)	2016/05/05 ~ 2016/05/10	第62回オーバーハウゼン国際短編映画祭に対する助成
12	津軽三味線カルテット・コンサート	2016/05/20 ~ 2016/05/21	デュッセルドルフ日本デーのメインイベントとして実施する「津軽三味線カルテット」に民謡と和太鼓を加えたコンサート
13	フィルムライブラリーを活用した上映会8 (ザールブリュッケン)	2016/05/21	ドイツ南西部の都市ザールブリュッケンにおいて、ケルン日本文化会館所蔵映画作品より、『明け行く空』 (無声映画) を上映
14	怪談映画特集	2016/05/26 ~ 2016/07/25	フランクフルトの日本映画祭「ニッポンコネクション」及びケルン日本文化会館における怪談映画特集
15	フィルムライブラリーを活用した上映会9 (ダヴォス)	2016/05/27 ~ 2016/05/28	ダヴォス (スイス) において、ケルン日本文化会館所蔵映画作品より、『ベアテの贈り物』を上映

＜在外事業＞／ケルン日本文化会館

16	文化芸術事業在外助成9（第32回ハンブルク国際短編映画祭）	2016/05/31 ～ 2016/06/06	ハンブルク短編映画エージェントが主催する第32回ハンブルク国際短編映画祭に対する助成
17	日独対話展「Object Eject」	2016/06/03 ～ 2016/07/30	日独2名のアーティスト、須田洋史及びカタリーナ・キーバッハーによる「日独対話展」
18	ケルン日本文化会館ホール利用コンサート1（ケルン音楽ダンス大学）	2016/06/04	『虹の向こうに』『初秋の歌』ほか、マンドリン奏者・作曲家として活躍した桑原康雄が作曲した楽曲を、ケルン音楽ダンス大学マンドリン・オーケストラの演奏により紹介するコンサート
19	フィルムライブラリーを活用した上映会10（ハンブルク）	2016/06/04	ドイツ北部の主要都市ハンブルクにおいて、「ジャパン・フェスティバル」のプログラムとして、ケルン日本文化会館フィルムライブラリー及びDVD配付事業より3作品の日本映画を上映
20	フィルムライブラリーを活用した上映会11（デュッセルドルフ）	2016/06/04 ～ 2017/03/04	ドイツ西部の都市デュッセルドルフにおいて、ケルン日本文化会館フィルムライブラリーより5作品の日本映画を上映
21	文化芸術事業在外助成4（第17回ハンブルク日本映画祭）	2016/06/08 ～ 2016/06/12	ニホンメディアが主催する第17回ハンブルク日本映画祭に対する助成
22	フィルムライブラリーを活用した上映会12（シュトゥットガルト）	2016/06/11	ドイツ南西部の都市シュトゥットガルトにおいて、ケルン日本文化会館所蔵映画作品より、『鞍馬天狗』（無声映画）を上映
23	フィルムライブラリーを活用した上映会13（ニュルンベルク）	2016/06/11 ～ 2016/06/12	ドイツ南西部の都市ニュルンベルクにおいて、ケルン日本文化会館フィルムライブラリーより3作品の日本映画を上映
24	フィルムライブラリーを活用した上映会14（ワイマール）	2016/06/13	ドイツ東部の都市ワイマールにおいて、ケルン日本文化会館フィルムライブラリーより、『雨月物語』を上映
25	文化芸術事業在外助成6（Sharing as Caring 5: Beyond Documentation）	2016/06/18 ～ 2016/08/28	ハイデルベルク芸術協会が主催するプロジェクト「Sharing as Caring 5: Beyond Documentation」に対する助成
26	ケルン・ロマネスクの夏音楽祭	2016/06/22 ～ 2016/07/06	ケルン・ロマネスクの夏音楽祭に参加し尺八コンサートを実施
27	文化芸術事業在外助成5（第34回ミュンヘン映画祭2016）	2016/06/23 ～ 2016/07/02	ミュンヘン国際映画週間登録協会が主催する第34回ミュンヘン映画祭2016に対する助成
28	第4回ケルン日本文化会館夏祭り	2016/07/23	ケルン日本文化会館において、日本語講座、文化講演会、アニメ映画上映等を行う夏祭り
29	原節子追悼映画上映	2016/08/02 ～ 2016/08/31	アルセナール（映画・映像芸術研究所）が主催する原節子追悼映画上映に対する協力
30	国際タンツメッセNRW	2016/08/31 ～ 2016/09/03	アジアセンターがブース出展する国際タンツメッセ（ダンスフェア）におけるサポート及び情報収集
31	「東北一風土・人・くらし」展	2016/09/09 ～ 2016/11/19	国際交流基金本部巡回展「東北一風土・人・くらし」展を当館展示スペースにて開催
32	文化芸術事業在外助成7（Bilder Raum Musik）	2016/09/10 ～ 2016/10/01	岡田むつみによる展覧会「Bilder Raum Musik」及びカメラ・ホイティンガによる音楽パフォーマンスに対する助成
33	会館所蔵巡回展「京都の庭園の四季—水野克比古写真展」（シュトゥットガルト）	2016/09/16 ～ 2016/11/14	ドイツ南西部の都市シュトゥットガルトにおいて、京都の庭園における春夏秋冬の姿を、写真作家・水野克比古が撮影した40点の写真作品によって紹介する展覧会を開催
34	フィルムライブラリーを活用した上映会3（ケルン日本文化会館／新海誠監督特集）	2016/09/25	ケルン日本文化会館フィルムライブラリー及びDVD配付事業より、「新海誠監督特集」を上映
35	日本茶講演会	2016/09/30	日本茶の種類とおいしい淹れ方を紹介する講演会

<在外事業>/ケルン日本文化会館

36	文化芸術事業在外助成8 (はだしのゲン)	2016/10/15 ~ 2016/10/22	ドレスデン交響楽団が主催するプロジェクト『はだしのゲン』に対する助成
37	フィルムライブラリーを活用した上映会15 (フルト)	2016/10/16	ドイツ南西部の都市フルトにおいて、「日本映画祭」の一環としてケルン日本文化会館所蔵映画作品より『萌の朱雀』を上映
38	フランクフルト国際図書展	2016/10/19 ~ 2016/10/23	フランクフルト国際図書展における日本の図書等の広報
39	フィルムライブラリーを活用した上映会4 (ケルン日本文化会館/東北関連映画上映)	2016/10/29	ケルン市内の美術館・博物館等が土曜日19時から翌朝3時まで開館する「ケルン美術館の夜」に参加し、開催中の巡回展「東北—風土・人・暮らし」にあわせて「東北関連映画」として『ヴィヨンの妻—桜桃とタンポポ』を上映
40	ケルン美術館の夜	2016/10/29 ~ 2016/10/30	ケルン市内の美術館・博物館等が深夜3時まで一斉に特別開館するフェスティバルに参加し、日本文化を紹介
41	松竹：今むかし	2016/11/03 ~ 2016/12/22	松竹の新作・近作映画6作品に、ケルン日本文化会館フィルムライブラリー所蔵の4作品を加えた新旧計10作品の特集上映
42	ケルン日本文化会館ホール利用コンサート2 (現代音楽/E-MEX)	2016/11/18	アンサンブル「E-MEX」が、ケルン音楽大学で学んだ作曲家Robert HP Platzと、3世代にわたる日本の現代音楽作曲家及び現在ケルンを拠点に活躍する作曲家との「出会い」を奏でるコンサート
43	ケルン—京都 姉妹都市関連事業 (京友禅デザインコンクール)	2016/11/25 ~ 2016/11/30	京友禅デザインコンクールの受賞作品展の実施
44	会館所蔵巡回展「京都の庭園の四季—水野克比古写真展」(ケルン)	2016/11/25 ~ 2016/12/23	京都の庭園における春夏秋冬の姿を、写真作家・水野克比古が撮影した40点の写真作品によって紹介する展覧会を開催
45	ケルン日本文化会館ホール利用コンサート3 (文楽映像上映)	2016/12/09	1999年の「ドイツにおける日本」年に際しベルリンで上演された文楽『曾根在心中』を、当時の映像を通して紹介 (ドイツ語による導入解説付)
46	映画『海難1890』上映会 (他国文化交流機関との連携事業)	2016/12/16	トルコ文化センターとの共催により、映画『海難1890』の上映会を実施
47	ケルン日本文化会館ホール利用コンサート4 (無声映画『瀧の白糸』+活動写真弁士)	2016/12/20	活動写真弁士・片岡一郎の語りとボン大学の学生作成のドイツ語字幕により、溝口健二監督作品『瀧の白糸』を上映
48	自然に生きる	2017/01/09 ~ 2017/02/18	日本の「自然」をテーマとした近作を中心に、日本の自然の素晴らしさや自然とともに暮らす姿を紹介する新旧計8作品を上映
49	フィルムライブラリーを活用した上映会16 (第11回デュッセルドルフ日本映画週間)	2017/01/11 ~ 2017/01/15	「第11回デュッセルドルフ日本映画週間」において、ケルン日本文化会館フィルムライブラリー及びDVD配付事業より2作品を上映
50	日独対話展「MARKING TRIANGLES」	2017/01/13 ~ 2017/03/25	日独2名のアーティスト、田村友一郎及びラウル・ワルヒによる「日独対話展」
51	ケルン日本文化会館ホール利用コンサート5 (新年コンサート)	2017/01/20	ブレーメンを拠点とする「正太鼓」による、新年の幕開けを盛り上げる和太鼓コンサート
52	ケルンにおける京都デー	2017/01/28	ケルン市と姉妹都市である京都市を紹介する事業
53	フィルムライブラリーを活用した上映会17 (ケルン)	2017/02/02	正規科目として日本語授業を実施する中等教育機関の生徒の来館にあわせて、ケルン日本文化会館フィルムライブラリーより、『のんちゃんのみ』を上映

<在外事業>/ケルン日本文化会館

54	文化芸術事業在外助成10 (第47回フォーラム部門/ベルリン国際映画祭)	2017/02/09 ~ 2017/02/19	アルセナール (映画・映像芸術研究所) が主催するベルリン国際映画祭フォーラム部門 (第47回) に対する助成
55	ケルン日本文化会館ホール利用コンサート6 (現代音楽/work in progress)	2017/02/10	ベルリンを拠点とするアンサンブル「work in progress」による、湯浅譲二、武満徹ほか日本人作曲家による現代音楽の楽曲を紹介するコンサート
56	ケルン日本文化会館ホール利用コンサート7 (津軽三味線・尺八コンサート)	2017/03/02 ~ 2017/03/03	津軽三味線デュオ「OYAMA x NITTA」と尺八奏者・辻本好美によるコンサート
57	Power of Music	2017/03/02 ~ 2017/03/30	「音楽」をテーマにした新旧計6作品を特集上映
58	ベルリン国際文学祭関連事業 (小野正嗣対談事業)	2017/03/20 ~ 2017/03/21	芥川賞受賞作家の小野正嗣がベルリン国際文学祭のプロジェクト「世界の難民」に参加した機会を捉えて、ルクセンブルク出身でケルン在住の作家・ヘルミンガーと「文学と移民・難民」をテーマとした対談を実施
59	ライブツィヒ図書館におけるコンサート	2017/03/25	ライブツィヒ図書館 (アニメ・コミック部門特設舞台) において、デュッセルドルフを拠点に活動する「太鼓*雅」による和太鼓コンサートを実施
60	フィルムライブラリーを活用した上映会18 (ニュルンベルク)	2017/03/30	ドイツ南西部の都市ニュルンベルクにおいて、ケルン日本文化会館フィルムライブラリーより『めがね』を上映

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
61	日本研究フェロー・ネットワーク形成	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ドイツ語圏における日本研究フェローのネットワーク構築のため、ドイツ各地においてインタビュー及び交流会を実施
62	日本理解講演会 (ノルトライン・ヴェストファーレン州大学日本学科プレゼンテーション)	2016/04/16	ノルトライン・ヴェストファーレン州に所在するの5大学の日本学科によるプレゼンテーション
63	日本研究・知的交流現地助成 (ハイデルベルク大学)	2016/06/24 ~ 2016/06/26	ハイデルベルク大学日本学研究所が主催するシンポジウム「日本文学における境界・空間・越境」に対する助成
64	日本理解講演会 (経済)	2016/07/15	日本または欧州から専門家を招へいし、専門家や一般市民を対象とした日本理解講演会 (経済) を実施
65	日本研究・知的交流現地助成 (ケルン工科大学)	2016/09/01 ~ 2017/03/24	『Dialoge und Positionen - Architektur in Japan』出版にかかるケルン工科大学への助成
66	日本研究・知的交流現地助成 (ワイマール・パウハウス大学 Initiative Horizonte)	2016/11/09	ワイマール・パウハウス大学の学生主体の団体「Initiative Horizonte」が主催する、建築家長谷川豪によるワークショップに対する助成
67	日本理解講演会 (歴史)	2016/11/16	日本または欧州から専門家を招へいし、専門家や一般市民を対象とした日本理解講演会 (歴史) を実施
68	日本理解講演会 (精神文化)	2016/12/07	日本または欧州から専門家を招へいし、専門家や一般市民を対象とした日本理解講演会 (精神文化) を実施
69	日本理解講演会 (現代社会)	2017/01/10	日本または欧州から専門家を招へいし、専門家や一般市民を対象とした日本理解講演会 (現代社会) を実施

＜在外事業＞／ケルン日本文化会館

70	日本とアジアの地域経済統合に関するシンポジウム	2017/02/07 ～ 2017/02/11	日本及びドイツの専門家による日本とアジアの地域経済統合に関するシンポジウム
71	日本理解講演会（工学）	2017/03/18	日本または欧州から専門家を招へいし、専門家や一般市民を対象とした日本理解講演会（工学）を実施
72	日本理解講演会（建築）	2017/03/24	日本または欧州から専門家を招へいし、専門家や一般市民を対象とした日本理解講演会（建築）を実施

（3）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
73	ウェブサイト運営	2016/04/01 ～ 2017/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jki.de/de/home.html (2) ホームページアクセス数（年間） : 322,306件 (3) メールマガジン配信数（年間） : 36,646件
74	広報	2016/04/01 ～ 2017/03/31	イベントプログラムを年5回作成、印刷し、館内のほか日本関連機関（教育機関の日本関連学部、日本食レストラン等）に配布
75	図書館運営	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間） : 7,784人 (2) レファレンス（年間） : 479件 (3) 貸出点数（年間） : 10,331点

合計額 103,751,219 円
うち共通経費 0 円

パリ日本文化会館

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	コンサート：丹波明氏へのオマージュ	2016/04/01	パリ管弦楽団のアーティストを中心とした5名の奏者による、丹波明へオマージュを表すコンサート
2	真鍋大度展	2016/04/01 ～ 2016/05/07	日本現代アートの第一線で活躍するアーティストから、新進気鋭の若手クリエイターまで、未来への鍵を示唆する創造者たちとともに拓く企画展シリーズ「トランスフィア（超域）」の第1弾。芸術と最先端技術を融合し国内外で活躍する日本人メディアアーティスト、真鍋大度と石橋素による新作インスタレーションからなる展示
3	新東宝特集	2016/04/01 ～ 2016/12/24	1947年～1961年の14年間に製作され、各時代を彩った名作に焦点を当てながら新東宝の歴史を物語る特集。日本人とフランス人の日本映画専門家による講演会。本部フィルムライブラリーも活用
4	いけばな三流派文化体験ミニ講座	2016/04/01 ～ 2017/03/31	6セッション継続講座である生け花入門・中級講座とは別に、生け花を全く知らない人でも気軽に生け花文化を体験してもらう文化体験ミニコースをパリ日本文化会館主催で開設。より幅広い層への文化普及を目指して実施
5	いけばな教室 入門及び中級コース	2016/04/01 ～ 2017/03/31	小原・草月・池坊流から講師を迎え、生け花を通じた日本文化を体験する。各流派6セッションで1コース。毎期初めに館内での展示・デモンストレーションを開催
6	囲碁教室 入門コース及び上級コース	2016/04/01 ～ 2017/03/31	講師はフランス囲碁連盟・リーグ所属の有段者。月に一度小林千寿（日本棋院所属棋士／五段）を上級者クラスに迎えて実施
7	裏千家茶道デモンストレーション	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本文化の代表の一つである茶道・お茶席の一部を茶室にて見学した後、参加者には抹茶とお茶菓子を実際に味わってもらうイベント
8	裏千家茶道教室 入門・中級コース	2016/04/01 ～ 2017/03/31	茶道の基本となる立ち居振る舞い、道具の扱いを学びつつ、茶道の精神に触れ、実際にお点前を茶室にて学ぶ。水曜日デモンストレーション後、入門2コース、中級クラス1コースを設置（時間帯は16時半～17時15分、17時15分～18時、18時～18時45分でローテーション）
9	裏千家茶道「一碗どうぞ」	2016/04/01 ～ 2017/03/31	立礼スタイルでお点前をし、一服していただく。さまざまな方にお茶を気軽に楽しんでもらうイベント
10	映画共通	2016/04/01 ～ 2017/03/31	映画事業のみを取り上げたカタログ作成、その他の一般業務
11	表千家茶道茶会	2016/04/01 ～ 2017/03/31	表千家による茶会。定員12名、1日3セッション
12	表千家立礼入門教室	2016/04/01 ～ 2017/03/31	表千家による茶道立礼入門教室。定員10名の仏語教室
13	折り紙アトリエ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	平成18年度秋期以降開催し、好評を得ている子ども向け・大人向け折り紙教室。講師は、折り紙アーティストとしてフランスの各地で活躍していたエリック・ジョワゼル氏逝去後、ミッシェル・シャルボニエが務めている。6-9歳クラスと10歳以上クラスの2つを実施
14	公演関連講演会シリーズ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	パリ日本文化会館で開催される公演開催と同時に、出演者・監督・演出家によるトークイベント
15	子供向けイベント	2016/04/01 ～ 2017/03/31	子ども及び家族連れ対象の公演やワークショップを学校休み期間に実施

＜在外事業＞／パリ日本文化会館

16	書道文化体験ミニ講座	2016/04/01 ～ 2017/03/31	10セッション継続講座である書道教室入門・中級コースとは別に、書道を全く知らない人にも気軽に書道を体験してもらえ文化体験ミニコースをパリ日本文化会館主催で開設。より幅広い層への文化普及を目指して開催
17	水曜コンサート	2016/04/01 ～ 2017/03/31	1年を通して、小ホールを会場としたコンサートを計5回実施
18	展示共通事業	2016/04/01 ～ 2017/03/31	アーティストシリーズ、及び2017年に予定されている20周年記念展示事業に向けた準備、及び調査
19	日本映画の風景	2016/04/01 ～ 2017/03/31	フランスで配給されていない日本の現代映画と古典映画の上映。また年度途中で持ち込まれた高質に値にする企画に柔軟に対応できるように通年事業として、第一部は4～6月、第二部は9～12月、第三部は2016年1～3月と分けて実施
20	布草履ワークショップ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	現在では日本文化の啓蒙と、不要になった手持ちの布を再利用するという環境保護の側面から、日本の小学校や中学校などで教育プログラムとして取り入れられている布わらじを作ることができる体験ワークショップ
21	マンガ講座	2016/04/01 ～ 2017/03/31	フランスでイラストレーター・漫画家として活躍中のカタヒラヨシミの集中講座。8歳以上を対象にイラストの描き方、漫画の描き方を学んでもらう講座
22	Transphère関連講演会	2016/04/01 ～ 2017/03/31	アーティストシリーズtransphère展覧会関連事業として、出展アーティスト等を招き、講演会及びアーティストトークを開催
23	福間洸太郎氏ピアノコンサート	2016/04/04 ～ 2016/04/05	若手ピアニスト・福間洸太郎によるピアノコンサート
24	ジャン・マルク＝ルイサダ シネ・コンサート	2016/04/13 ～ 2016/04/16	著名なフランス人ピアニストであり、また日本映画への造詣も深いジャン・マルク＝ルイサダのコンサートと日本映画を組み合わせた企画の第2弾
25	能オペラ AOI	2016/04/22 ～ 2016/04/23	当地のアンサンブル、Ensemble 2e2mと青木涼子によるクリエーション企画
26	加藤訓子コンサート（パーカッション）	2016/04/29 ～ 2016/04/30	加藤訓子（パーカッショニスト）によるコンサート
27	森山未来公演	2016/04/30	日本で俳優として活躍しながら、国内外でコンテンポラリーダンス公演を行う森山未来のダンス公演
28	伝統芸能 連続公演企画（小笠原匡氏プロデュース）	2016/05/01 ～ 2017/01/31	小笠原匡（和泉流狂言師）の助力を得て、5月、10月、1月の3回実施する公演・レクチャー企画
29	歌舞伎舞踊：坂東彌十郎・坂東新悟（公演＋ワークショップ）	2016/05/09 ～ 2016/05/14	坂東彌十郎らによる歌舞伎舞踊公演。また、演劇学校の生徒らを中心としたワークショップを同時に開催
30	絞り染め教室	2016/05/14	京鹿の子絞振興組合の協力を得て、水でできる絞り染め体験アトリエを実施
31	現代音楽・ダンス公演	2016/05/27 ～ 2017/03/31	春期、秋期、そして冬季に、それぞれ日本人アーティストとフランス人アーティストのコラボレーションした現代音楽・ダンス公演を合計3回行った。現代音楽のミュージシャンに加え、コンテンポラリーダンスやバレエのダンサーが参加
32	こいのぼり教室	2016/05/28	端午の節句の季節に参加者全員の共同製作による大小のこいのぼり作成
33	池坊流マナコフラワーアカデミー20周年展示	2016/05/31 ～ 2016/06/04	池坊流・マナコフラワーアカデミーパリ創立20周年を記念した生け花展示

<在外事業>/パリ日本文化会館

34	マジカルハウス	2016/06/07 ~ 2016/07/30	新展覧会シリーズ「トランスフィア（超域）」第2弾。東京を拠点に活動するアトリエ・ワン（塚本由晴+貝島桃代）と、パリを拠点に活動するディディエ・フォスティノ、2組の建築家による合同企画展。ローマ国立21世紀美術館アーティストティック・ディレクター及び国際交流基金「トランスフィア」企画委員のハウ・ハンルによるキュレーション
35	笈田ヨシ ワーク・イン・プログレス『葵上』	2016/06/09 ~ 2016/06/10	笈田ヨシ（演出家）のワークインプログレス企画
36	真葛焼講演会	2016/06/16 ~ 2016/06/18	真葛焼6代宮川香齋を招へいし、京焼、真葛焼に関する講演会、特別茶会を実施
37	田中泯 ダンス公演	2016/06/17 ~ 2016/06/18	田中泯（ダンサー）によるダンス公演
38	音楽の日コンサート	2016/06/21	フランス全土でさまざまな音楽イベントが行われる「音楽の日」にコンサートを実施
39	コンサート・講演：伊福部昭氏特集	2016/06/23	クラシック曲だけでなく、ゴジラなどの映画音楽の作曲家としても知られる伊福部昭を特集したコンサート
40	日本酒セミナー	2016/07/09	毎年もしくは隔年で実施している日本酒セミナー・試飲会。有志の蔵元が毎回数十軒集い、日本酒の解説を行い、各蔵元自慢の日本酒を披露するセミナー
41	和裁教室・浴衣を縫う	2016/09/01 ~ 2017/03/31	ミシンを使わず、反物から浴衣を作り上げる和裁の教室
42	内藤礼展	2016/09/06 ~ 2016/10/29	新展覧会シリーズ「トランスフィア（超域）」第3弾。独自の表現活動を続ける現代美術作家、内藤礼による故郷ヒロシマをテーマとした個展。ヴェネチア・ビエンナーレ日本館の代表を務めた後ヨーロッパでも評価の高い内藤が、パリで25年ぶりの大がかりな空間表現を実施
43	庭劇団ペニノ公演：地獄谷温泉 無明の宿	2016/09/09 ~ 2016/09/17	庭劇団ペニノによる舞台の初のフランス公演。Festival d'Automne à Parisとの共催
44	ポール・ジャクレー	2016/09/09 ~ 2016/10/15	20世紀初頭、日本で活躍したフランス人浮世絵画家ポール・ジャクレーのコレクションを展示
45	秋田湯沢講演会（広報事業で実施）	2016/10/01 ~ 2016/10/11	秋田の伝統食紹介第2弾として、古くから伝統に培われた発酵食品の味噌や醤油、桜木を燻し大根から作られる燻り沢庵（いぶりがっこ）、それらを食す伝統手法で作られる川連漆器の箸や茶碗の食器、この三つの湯沢特産品のコラボレーションをフランスで紹介
46	溝口健二監督特集	2016/10/01 ~ 2016/10/30	本部フィルムライブラリーを活用するための記念（溝口健二監督没後60年）事業。上映ケージ：35ミリと16ミリプリント
47	子ども書道展示及びアトリエ	2016/10/06	2016年10月4日～7日第1回「書を学ぶ」展2016in Franceを実施。また、亀谷鶴章による子どもワークショップを開催
48	小原流家家元デモンストレーション	2016/10/08	日本・ベルギー友好150周年の機会に渡白する家元がパリでも講演会・デモンストレーションを実施
49	ARETHE特別記念茶会	2016/10/08	ギャラリーMIZENによるARETHEフェスティバル記念茶会
50	吉田健一津軽三味線レクチャーデモンストレーション	2016/10/11	津軽三味線ユニット、吉田兄弟の弟、健一を招へいし、津軽三味線レクチャーデモンストレーションを実施
51	愛らしい盆栽「苔玉」	2016/10/14 ~ 2016/10/15	盆栽を手軽にカジュアルに楽しめる苔玉アレンジメント教室
52	竹細工教室	2016/10/27 ~ 2016/10/29	別府竹細工職人・清水貴之の来仏時に当館で竹細工のワークショップを実施してもらう。籠とブローチの2種を作成

<在外事業>/パリ日本文化会館

53	着付け体験ワークショップ	2016/11/05	初心者が着付けを体験できるワークショップ
54	BALシンポジウム	2016/11/05	パリ18区にあるBALにて開催されるProvoke展の協力事業として、パリ日本文化会館でシンポジウムを開催
55	パリ日本文化会館 音楽週間1 菅野潤・山形由美コンサート	2016/11/08	菅野潤（ピアニスト）と、山形由美（フルーティスト）によるデュオコンサート
56	パリ日本文化会館 音楽週間2 コンサート	2016/11/11 ～ 2016/11/12	矢崎彦太郎のプロデュースによる室内楽+オペラ歌手8名らによるクラシックコンサート
57	朝鮮通信使展示・講演会	2016/11/15 ～ 2016/11/18	日韓が共同で朝鮮通信使をユネスコ記憶遺産に登録申請していることを受け、小展示及び講演会でその紹介を実施
58	森口邦彦講演会	2016/11/15 ～ 2016/12/17	森口邦彦展覧会関連事業として、本人による友禅の世界・自身の作品についての講演を実施
59	森口邦彦展	2016/11/15 ～ 2016/12/17	友禅染・人間国宝森口邦彦の個展。同氏の足跡をたどることに加え、伝統的な日本の工芸の産業化、といった側面をとりあげる展覧会
60	観世流能公演（橋本久太郎氏）	2016/11/18 ～ 2016/11/19	観世流のシテ方である橋岡久太郎らによる能公演
61	土佐尚子講演会	2016/11/29	テクノロジーをアートに取り入れたアーティストとして国際的に活動している土佐尚子（京都大学教授）が、自身の研究やアート作品について語る文化交流講演会
62	子供茶会	2016/12/07	裏千家パリ事務所との共催イベント。8歳-16歳頃の子ども・青少年を対象にした茶の湯体験イベント
63	京菓子レクチャー	2016/12/08	子供茶の湯イベントのために来仏する末富社による和菓子のデモンストレーションと和菓子作りの指導
64	現代映画特集	2017/01/10 ～ 2017/02/18	第11回キノタヨ映画祭と第38回ぴあフィルムフェスティバルの平成28年度の各賞作を上映。また第13回（2015年）山形国際ドキュメンタリー映画祭と2016年の第16回広島国際アニメーションフェスティバルのそれぞれの日本プログラムをループ上映で小ホールで紹介
65	ユーフラテス石川将也氏講演会	2017/01/13	日本で大人気の「ピタゴラスイッチ」を制作するクリエイティブグループ「ユーフラテス」のメンバー・石川将也が、グループが制作してきた表現と、それが生まれた過程について講演。14日は学生対象のワークショップを実施
66	浜松国際ピアノコンクール 受賞者コンサート	2017/01/20	浜松で行われる「浜松国際ピアノコンクール」の受賞者によるコンサート
67	アンリアレイジ展	2017/01/20 ～ 2017/02/10	2年目を迎える「トランスフィア」シリーズでは、森英恵、イッセイ・ミヤケ、コム・デ・ギャルソン、ヨウジ・ヤマモトなど、西洋のモードの歴史に衝撃を与え、デザイン史に革命を起こした日本人デザイナーが数多く活躍しているパリで、日本で今もっとも注目を浴びているファッションデザイナー 森永邦彦（アンリアレイジ）と神田恵介（ケイスケ カンダ）の展覧会を実施
68	折花ワークショップ	2017/01/21	三谷基が開発した折花を紹介
69	内藤礼展関連講演会	2017/01/24 ～ 2017/02/07	内藤礼展関連講演会を3件実施
70	剣術ワークショップ	2017/02/17 ～ 2017/02/18	在仏アーティスト・松浦真人による剣術体験ワークショップ
71	老松・太田達氏講演会	2017/02/22	京都の有職菓子御調進所 老松の太田達による和菓子に関する講演会

＜在外事業＞／パリ日本文化会館

72	美馬の和傘ワークショップ	2017/02/22 ～ 2017/02/25	和傘と和傘の傘部分を用いたランプシェード作りのワークショップを実施
73	JETAA講演会	2017/03/09	JETプログラムを終了した卒業生有志中心に構成されたJETAAとの共催講演会。日本と関連のあるさまざまな分野で活躍するフランス人を講師に招いて講演会を開催
74	和菓子カフェ	2017/03/11	東京製菓学校卒業生による和菓子カフェ事業

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
75	学生・若者支援事業（ジャパンワークショップを含む）	2016/04/01 ～ 2017/03/31	学生や若者をターゲットとした事業として以下を実施。1. 日本企業と協力し、仏の優秀な学生10名を日本に招き、日本のものづくりの最前線を訪れる機会を作ることで、仏とは異なる日本企業の思想や文化への理解を促進する事業。2. 当地の日本関係教育機関等が日本関連イベントを実施する際、講演会講師派遣やフォーラムのための会場提供等、費用を抑えた形で関係機関や若者・学生に対する支援を実施
76	【日仏テーマ別講演会】鴨長明講演会	2016/04/02	鴨長明の『方丈記』をめぐって、鴨長明専門家である浅見和彦（成蹊大学教授）が講演
77	【日仏テーマ別講演会】江国香織講演会	2016/04/08	2014年フィリップピキエ社より出版されたdans la barque de Dieuにより2016年カメレオン文学賞を受賞した江国香織を迎え講演会を実施
78	【日仏テーマ別講演会】ルイスフロイス講演会	2016/04/09	ルイスフロイスによって1585年に書かれた「日欧文化比較」をベースに、フロイスに関するレクチャー、そしてインスピレーションを受けた音楽パフォーマンス
79	【日仏テーマ別講演会】仏教と神道	2016/04/23	日本社会における仏教と神道の共生について、フランソワ・マセ（INALCO教授）、ジャンノエル・ロベール（コレージュドフランス）といった日本研究者が講演を実施
80	【日仏テーマ別講演会】福祉国家日本の誕生	2016/05/17	INALCO教授で、近代日本史専門のベルナール・トマンが、自身の著作『福祉国家日本の誕生』を中心に講演
81	【日仏テーマ別講演会】日本庭園講演会	2016/05/19	日本庭園について現役の庭師・石川圭を迎え講演を実施。また欧州における日本庭園についても美術家・エリック・ボルハを迎えレクチャーを実施
82	【日仏テーマ別講演会】キリスト教の到来	2016/05/24	歴史家ナタリー・クアメ（パリ・ディドロ大学教授）を迎え、日本における16世紀のキリスト教の到来について講演を実施
83	【地方ネットワーク強化】マルセイユ地域日本文化普及調査	2016/05/30 ～ 2016/05/31	在マルセイユ総領事館広報文化担当者とともに、マルセイユ及び周辺地域における日本関連事業（とりわけ映画、講演会）の現況を探りニーズにあった日本文化普及事業の提案と企画立案を検討
84	【日仏テーマ別講演会】大日本帝国のインドネシア占領	2016/06/02	フランク・ミシュラン（明治大学准教授）を迎え、第二次世界大戦中の日本軍によるインドネシア占領について講演を実施
85	【日仏テーマ別講演会】ドリアン助川講演会	2016/06/25	2016年にアルバン・ミッシェル社から出版されたDelices de Tokyoの原作者であるドリアン助川を迎え講演を実施
86	【日仏テーマ別講演会】モネと日本	2016/07/01	渋沢クロード賞受賞及び歴史家であるマチュー・セグラを迎え、クロード・モネと日本の関係についてレクチャーを実施

＜在外事業＞／パリ日本文化会館

87	【地方ネットワーク強化】ルサス映画祭調査	2016/08/24 ～ 2016/08/28	映画・知的交流共同事業開拓のため世界中の監督・制作会社・配給会社が集うルサス映画祭「Etats généraux du film documentaire」を視察し、主催者や関係者との意見交換を実施
88	【イノベーションシリーズ】三越伊勢丹	2016/09/29	三越伊勢丹の中で展開する日本の「おもてなし」文化を背景としたマーケティング戦略についてのレクチャー
89	【日仏テーマ別講演会】四国お遍路講演会	2016/10/01	四国お遍路について、日本をベースに活躍する社会学者・ミュリエル・ジョリベによるレクチャーを実施
90	【日仏テーマ別講演会】HAPINESS AVENUE	2016/10/04	アジア映画に関する学究的な批評として、Stephane du Mesnildot（映画評論家）を招き、上映会とレクチャーを実施
91	【日仏テーマ別講演会】ESSEC講演会	2016/10/06	“21世紀におけるダンス・音楽のイノベーションについて”の討論会
92	【日仏テーマ別講演会】人文研主催講演会	2016/10/08	「現代の危機と対峙する叡智」とのタイトルで、日本の中世文学と現代社会を対比させる。ジャンノエル・ロベールによる講演を実施
93	【研究者・専門家招へい事業】桐野夏生講演会	2016/10/14 ～ 2016/10/19	日本探偵小説の女王である桐野夏生が、10月15日開催「江戸川乱歩シンポ」の際、自品について語るとともに、江戸川乱歩から受けた影響について講演を行う。パリ日本文化会館のほか、パリ市内の高等教育機関でも学生・教授との意見交換の会を実施
94	【日仏テーマ別講演会】江戸川乱歩シンポジウム	2016/10/15	江戸川乱歩をめぐる国際シンポジウム。館内での江戸川乱歩映画、及び小展示事業との複数事業
95	【イノベーションシリーズ】資生堂	2016/10/22	資生堂との共催にて、同社のイノベーションセンター所長 エルベ・カンタン、森山研究員の登壇により、同社のイノベーション政策やリサーチ活動についての講演を実施
96	【日仏テーマ別講演会】女性と仏教	2016/10/22	小峯和明（立教大学）を迎え、中世日本の女性と仏教の関係についてのレクチャーを実施
97	【日仏テーマ別講演会】7人のサムライ	2016/10/29	フランスの著名な哲学者・マルク・クレポンによる、黒沢監督の名作『7人のサムライ』を哲学的に読み解く講演会
98	【日仏テーマ別講演会】世界に元気を	2016/11/05	映画監督であり作家でもあるリオネル・タルディフにより提唱された、日本映画を映画評論ではなく別の視点から読み解くシリーズ。ジェラルド・デュフロ（心理学者）、マリー・ドミニク（心理分析家）、ジル・ラスーゲット（心理臨床士）は小津映画について講演
99	【研究者・専門家招へい事業】日本の多文化共生政策講演会	2016/11/08 ～ 2016/11/10	日本の多文化共生政策について、浜松市における具体的な課題、取組、今後の展望、等について、また、外国人集住都市会議など、自身の関わる全国的な動きについて鈴木市長が語る。また、明治大学山脇教授が日本の多文化共生政策の歴史（90年代から現在まで）について解説。「多文化共生2.0」と名付けられている、異なる文化的背景を持つ住民の多様性を地域の力と捉え積極的に地域づくりに活用する考え方について語る政策講演会
100	【日仏テーマ別講演会】俳句アトリエ	2016/12/02	大高翔（歌人）を迎え、子どもを含む一般のフランス人を対象に、俳句講座を開催
101	【日仏テーマ別講演会】古代シンポジウム	2016/12/03	大阪大学、INALCOと共同で古代の叡智をテーマにシンポジウムを開催。参加者は高橋輝彦（古事記）、市大樹（古代の書）、藤岡豊（山の神）、エステル・レジェリー＝ボエール（古代の画像資料）
102	【日仏テーマ別講演会】柔道連盟講演会	2016/12/06	柔道連盟との共催による、柔道についての講演会
103	【イノベーションシリーズ】味の素	2017/01/21	味の素との共催にて、同社の川崎寛也による日本特有の味覚「だし」についてのレクチャーを実施

＜在外事業＞／パリ日本文化会館

104	【日仏テーマ別講演会】文学講演会ドゥマゴ文学賞	2017/02/01	bunkamuraドゥマゴ文学賞と共催で、第26回ドゥマゴ文学賞を受賞した中村文則を迎え、講演会を実施
105	【日仏テーマ別講演会】文学講演会（ソリボとその仲間たち）	2017/02/25	クレオール文学の作家パトリック・シャモワゾーを迎え、翻訳家・パトリックオノレ、在仏の作家・関口涼子とともにパネルを実施
106	【日仏テーマ別講演会】ケア講演会	2017/03/16	東洋大学の原山哲を中心に、日仏のケア、介護分野の専門家を迎え、ラウンドテーブルを実施
107	【イノベーションシリーズ】DNP	2017/03/22	DNPの高梨浩志、及びDNPアート・コミュニケーションズの榎本美和の登壇で、フランス国立国会図書館との共同プロジェクトによる地球儀のデジタル化を中心に講演会を実施
108	【日仏テーマ別講演会】源氏物語シンポジウム	2017/03/23	INALCOと共催し、源氏物語をはじめとする日本の古典文学がロシアとフランスにおいてどのように受容されていたかを探るシンポジウム。アレクサンドル・メジャリヤコフ（モスクワ 人間科学大学）、エマニュエル・ロズラン（INALCO）が登壇

（3）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
109	ウェブサイト運営	2016/04/01 ～ 2017/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.mc.jp.fr/ (2) ホームページアクセス数（年間） : 939,464件（ページビュー）、323,954件（セッション数） (3) メールマガジン配信数（年間） : 75,669件（11回のニュースレター配信の合計数）
110	広報	2016/04/01 ～ 2017/03/31	イベントプログラムを年3回作成、印刷し、館内のほか当地文化機関等（美術館、劇場、大学、等）に配布。また、メールマガジンには約1万人が登録
111	図書館運営	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間） : 14,662名 (2) レファレンス数（年間） : 2,611件 (3) 貸出点数（年間） : 1,414点

合計額 733,308,511 円
うち共通経費 518,249 円

ソウル日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	本部所蔵版画韓国巡回展	2016/04/01 ~ 2017/03/24	国際交流基金本部に所蔵されている版画作品のうち、主に1970年代に制作された作品の中からシルクスクリーンによる50作品を「映像と物質—1970年代の日本の版画」として韓国各地で巡回展示。平成28年度は京畿道、釜山、済州、ソウルにて開催
2	ソウル日本文化センター主催日本映画上映会	2016/04/01 ~ 2017/03/31	韓国の機関との共催形式で日本映画上映会を開催。平成28年度は11月26日～12月4日まで映画館アートナインを会場に「北野武監督特集」を開催。また2017年3月23日～31日まで韓国映像資料院において「第5回ジャパンファウンデーションムービーフェスティバル」を開催
3	日韓若手文化人対話事業	2016/04/01 ~ 2017/03/31	平成27年度より継続している日韓で活躍する若手の文化人による公開対話事業。平成28年度は韓国で3件（「光嶋裕介×アン・ギヒョン」「寄藤文平×キム・ジュンヒョク」、「岡田利規×キ・スルギ」）、日本で1件（「西川美和×ムン・ソリ」）を実施
4	文化情報室関連事業	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ソウル日本文化センター図書室（文化情報室）の来場者増加を目的として、市民を対象にした「読み聞かせ」イベントや講演会等を実施
5	俳句という遊び	2016/04/15 ~ 2016/04/17	日本の著名な俳人岸本尚毅を招へいし俳句に関する講演や作句指導を実施
6	巡回展「日本人形F」	2016/04/15 ~ 2016/07/19	2016年4月から7月にかけて、浦項、ソウル、済州、大田の4都市で巡回展「日本人形F」を開催。本展の関連企画として7月には岩槻の人形職人によるワークショップを釜山、大田、ソウルにて開催
7	煎茶を楽しむ会	2016/04/28 ~ 2016/04/29	日本から小川流煎茶師範を招へいして日本語学習者や一般市民を対象に茶道に関するレクチャー、デモンストレーションを実施
8	第17回全州国際映画祭	2016/04/28 ~ 2016/05/07	今回で第17回を迎える全州国際映画祭。全羅道で開催される国際映画祭で日本映画は7作品を上映
9	ソウル国際フード映画祭	2016/05/26 ~ 2016/05/31	映画と食文化の融合をうたい多様な飲食や食文化が扱われた映画を紹介する事業。日本映画は『武士の献立』『体脂肪計タニタの社員食堂』『極道めし』『食堂かたつむり』など6本を上映。『武士の献立』の朝原雄三監督を韓国に招へい
10	アジアンハーモニー	2016/06/24 ~ 2016/06/25	韓国在住のギタリスト畑秀司を中心に日本をはじめとしてアジアのミュージシャンが集まり韓国人のみならず韓国内居住多文化家族や外国人勤労者にも向けた音楽公演を開催
11	東アジア文化交流使連携事業 現代舞踊日韓共同制作	2016/07/01 ~ 2017/03/28	平成27年度に文化庁東アジア文化交流使として韓国で活動を行ったスズキ拓朗（ダンサー、演出家）作による日韓共同制作のコンテンポラリーダンス作品を制作。日韓の俳優たちによる公演を実施
12	日本人小説家講演会	2016/07/02 ~ 2016/07/04	日本の著名な若手小説家湊かなえによるトークイベントを実施するとともに、同氏の小説作品を原作とした映画上映会を実施
13	原節子追悼特別上映	2016/07/02 ~ 2016/07/17	韓国映像資料院と共催で、日本を代表する女優で2015年この世を去った原節子の特集上映を実施。全16作品を上映

<在外事業>/ソウル日本文化センター

14	文化政策国際会議 (ICCP)	2016/07/05 ~ 2016/07/09	ICCPは文化政策の理論と実践を議論する国際会議であり、広く文化政策と関連分野だけでなく、社会的影響のための主要な問題、学際的なアプローチを通じて文化政策の役割とその意味までをカバーしている会議。隔年で世界各国の都市で開催されているが2016年はソウルで開催され、日本からは野田邦弘（鳥取大学地域学部地域文化学学科教授）他が参加
15	第13回ソウル国際実験映画フェスティバル	2016/07/07 ~ 2016/07/14	韓国内唯一の実験映画フェスティバル。映画、視覚芸術などの境界を越えて多様な領域で作家と観衆が出会い理解する場を作る。日本からは牧野貴監督を招へい
16	第20回富川（プチョン）国際ファンタスティック映画祭	2016/07/21 ~ 2016/07/31	今年で20回を迎える映画祭。特集として日本の中島哲也監督を招へい。日本映画は過去最高となる40本を上映
17	黒沢清特集（シネヴァカンス）	2016/07/31	ソウルアートシネマが開催する夏季の映画イベント「シネヴァカンス」の特集の一つとして組まれた黒沢清監督の特集での上映作品の一つ『贖罪』上映を共催
18	FICS 2016 ソウル&東京セッション	2016/08/02 ~ 2016/08/16	ソウル大学と東京大学の学部生18名が現在の日韓社会と未来について議論するセッション。ソウルと東京にて実施
19	第31回韓日学生会議	2016/08/05 ~ 2016/08/19	日韓両国の学生がグループによる東京での活動を通して文化、学術交流活動を行う事業
20	小林正樹特別展	2016/09/01 ~ 2016/09/11	ソウルアートシネマと共催で、日本を代表する映画監督の一人、小林正樹の特集上映会を開催し11作品を上映。また小林映画に出演した仲代達矢（俳優）を招へいし、舞台挨拶及びトークショーを実施
21	SeMAビエンナーレ メディアシティソウル2016	2016/09/01 ~ 2016/11/20	ソウル市立美術館を会場に行われるビエンナーレ。2016年は第9回目となる。日本からは谷口暁彦、館屋法水、平川紀道、三原聡一郎の4名の作家が参加
22	2016年釜山ビエンナーレ	2016/09/03 ~ 2016/11/30	釜山市立美術館など釜山市内の複数会場で行われたビエンナーレ事業。60年代から80年代の日中韓のアバンギャルド芸術を企画展として実施。日本からは13名の作家が参加
23	プレイグラウンド展-かくれんぼ	2016/09/20 ~ 2017/01/22	京畿道華城市の私立美術館で行われた展覧会。韓国の作家5名に加え、日本の美術作家のいしかわかずはるを招へいしてのインスタレーション作品を展示
24	インディアニフェスタ2016	2016/09/22 ~ 2016/09/27	世界の若手アニメーション作家の作品を上映し一般の観客に独立アニメーションを紹介する事業。日本からはアニメーション作家の村上寛光、山本絵里、船本恵太他を招へい
25	伝統へのまなざし 伝統芸能公演	2016/09/24	日韓の伝統芸能公演。尺八独奏、大琴合奏、三曲（琴、三弦、尺八）合奏、義太夫節と八王子車人形で構成。新日鉄住金文化財団が行う企業メセナ公演として実施
26	「日韓交流おまつり2016」関連事業・助成	2016/10/02	「日韓交流おまつり2016 in Seoul」にて国際交流基金ブースを設置して、けん玉を紹介し、日本からの招へい専門家によるワークショップを実施した。また日本からの舞台芸術公演団の招へいを助成
27	第9回大学漫画・アニメーション最強展	2016/10/06 ~ 2016/10/08	漫画、アニメーション関連学科で学ぶ学生たちの成果を発表する場として作品の展示を実施。日本から東京造形大学教授でクレイアニメーション作家の森まさあきを招へい
28	釜山国際映画祭協力	2016/10/06 ~ 2016/10/15	釜山国際映画祭との共催で、映画祭期間中に日本の映画人を招へいするとともに、日本と韓国、世界の映画人との交流の場を設けた。平成28年度は日本映画人として行定勲監督、佐藤慶紀監督、黒木瞳監督の招へいに協力。また広く映画人の集まるレセプションを開催
29	日韓若手音楽家交流コンサート from Switzerland	2016/10/21 ~ 2016/10/22	スイスで音楽を学ぶ日韓の若手音楽家が共演するクラシック音楽のコンサート。平成28年度は日本、韓国から1名ずつでクラシックギターデュオを構成してソウル、プヨの2都市で公演

＜在外事業＞／ソウル日本文化センター

30	第14回アジアナ国際短編映画祭	2016/11/03 ～ 2016/11/08	第14回目となるアジアナ国際短編映画祭。平成28年度は32か国から99作品を招へい。日本からは国際コンペティション部門に早川千絵監督『冬のメイ』が選定され監督も来韓。日本からの参加作品は7作品
31	日韓交流合唱音楽会	2016/11/04	光州市の合唱団「i feel choir」が日本の合唱団「東京サウンドアンビション」を招いて実施する日韓交流合唱音楽会
32	ソウル日本文化センターコレクション地方展	2016/11/10 ～ 2016/11/27	韓国における日本文化紹介展示資料としてソウル日本文化センターが所蔵している「浮世絵」を活用して地方都市での文化イベントに参加する。平成28年度は忠清北道清州市で開催の「日中韓箸文化フェスティバル」において浮世絵作品の展示を開催
33	ソウル演劇爆弾	2016/11/17 ～ 2016/11/30	ソウル演劇協会が海外の劇団との交流を企図して開始した事業。日本、韓国を含む5か国から6作品を招待して開催
34	2016日韓交流クリスマスコンサート	2016/12/17	日韓のアーティストで構成される団体「Pillar of Fire」が安養市日韓親善協会と共催したクリスマスコンサート。音楽、J-Pop公演、ダンスパフォーマンスなどで構成
35	第6回韓日未来フォーラム	2016/12/26 ～ 2016/12/28	未来志向の日韓関係を築くことを目的として日韓の学生間で両国の共同課題などについて認識し課題解決のため議論
36	2017 シネマテークの友達映画祭	2017/01/19 ～ 2017/02/23	韓国シネマテークが毎年映画監督や評論家などの映画人や観客の選んだ作品で構成している映画祭。今回は日本から黒澤清監督を招へい
37	第2回Jフィルム・フェスティバル	2017/03/23 ～ 2017/03/29	2016年に公開された話題作を中心に韓国全土の映画館にて全12作品を上映

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
38	日本研究データステーション整備事業	2016/04/01 ～ 2017/03/31	韓国の日本研究者からの要望の高い日本の新聞の有料データベースをソウル日本文化センター内で公開
39	日本研究フェロー関連事業	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本研究フェロー0Bとのネットワーク構築とフェロー事業の対外広報、また基金の事業成果であるフェローデータベースを更新
40	若手日本研究者支援プログラム	2016/04/01 ～ 2017/03/31	韓国において優秀な若手の日本研究者がテニユアを有する職に就けない状況が近年深刻化しており、次世代の研究者をいかにして継続的に育成するかが大きな課題となっている状況のもと、優秀な若手日本研究者に対して、訪日フィールド調査の機会を提供し学会での発表、論文作成に繋げる事業
41	東アジア精神史の再照明—儒学の継承と変容	2016/09/23	日中韓3か国の日本思想史研究者を招へいし、東アジアの共通した精神基盤としての儒学が、それぞれの国と社会にどのように継承され、また変容してきたのか、現代の文化的な要素を視野に入れながら、同地域の共通の価値観について考察
42	韓国・日本の児童人権の視点から見た受刑者の子女支援の必要性に対するシンポジウム	2016/10/07	社団法人児童福祉実践会セウムが主催する、受刑者の子女の人権をいかに保護しその成長・生活を支援するかについて、海外の知見を取り入れながら検討するシンポジウム
43	檀国大学校日本研究所 第37回国際学術シンポジウム	2016/11/18	「日本古代文献における『韓国』—文化交流史の視点から」というテーマで、古代「韓国」が日本人にとってどのように認識されており、またどのようなイメージを持たれていたかを、文学テキストと歴史テキストの両方の視点から討論

<在外事業>/ソウル日本文化センター

44	ソウル女子大学グローバルヒューマンネットワーク研究会 シンポジウム	2017/01/14	ソウル女子大学韓日ヒューマンネットワーク型創造的人材養成事業団が日本語学会との共催により実施する、日本語学に関するシンポジウム
----	--------------------------------------	------------	---

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
45	ウェブサイト運営	2016/04/01 ~ 2017/03/31	(1) URL : http://jpf.or.kr (2) ウェブサイトアクセス数 (年間) : 1,323,875件 (3) メールマガジン配信先数 (年間) : 349,419件
46	広報	2016/04/01 ~ 2017/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信
47	図書館運営	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数 (年間) : 11,647人 (2) レファレンス (年間) : 1,056件 (3) 貸出点数 (年間) : 15,936点 (雑誌除く)

合計額 260,135,312 円
うち共通経費 0 円

北京日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	FIRST青年映画祭 「8mmマッドネス」	2016/04/01 ~ 2016/08/31	びあフィルムフェスティバルが香港・ベルリンと共同で制作した8mm映画7本11プログラムのパッケージを西寧の映画祭と北京で上映。日本から荒木啓子（PFFディレクター）と矢口史靖監督を招き、トークを行うほか、PFFの若手監督作品をFIRSTのコンペに推薦し、入選した藤川史人監督を招へい
2	【日本文化紹介】和文化体験講座17~23	2016/04/01 ~ 2017/03/31	中国在住の講師による日本文化の体験講座
3	SNS発信強化事業	2016/04/01 ~ 2017/03/31	既存のファン層の満足度向上とともに地方在住者を中心とする新規ファン層の拡大を実現するため、北京日本文化センター公式SNSでの発信を通じてこれまで特に日本との接点がなかった潜在的対日関心層に有益で魅力的な情報を届け、日本理解の促進、日本関連活動への参加を促す一連の対策
4	【映画助成】北京国際映画祭 日本映画週間	2016/04/16 ~ 2016/04/23	黒澤明『乱』4K修復版ほか、7本の新作日本映画を上映
5	【小規模助成】いけばなインターナショナル	2016/04/19	粕谷尚弘（一葉式生け花家元嗣）を上海に招へいし、レクチャー・デモンストレーションを実施
6	【小規模助成】Pia-Smile 第21回希望工程小学校ツアー	2016/04/23 ~ 2016/04/24	日本人留学生が河北省の農村の希望小学校を訪問し、小学生と交流する事業
7	【社会と芸術】金氏徹平 公共展示とワークショップ	2016/04/30 ~ 2016/05/02	現代アーティスト金氏徹平の作品「Teenage Fan Club」（30cm程度）の3m版を制作し、ART Beijingの会場に展示。あわせて制作コンセプトに関するトークイベントと子ども向けワークショップを実施
8	【小規模助成】アニマミックス・ビエンナーレ	2016/05/14 ~ 2016/07/17	アニメ美学をテーマとした現代アートのグループ展
9	【映画助成】上海国際映画祭 日本映画週間	2016/06/11 ~ 2016/06/19	ドキュメンタリー『健さん』ほか、8本の新作日本映画を上映
10	【演劇講座】演劇最強論 in China	2016/08/11 ~ 2016/08/18	演劇評論家の徳永京子と藤原ちからによる日本現代演劇の系譜と最新日本演劇事情に関するレクチャー、並びに現地演劇人のディスカッションを北京と上海で実施
11	新海誠展 深圳	2016/08/12 ~ 2016/08/20	新海誠展の巡回5か所目
12	【演劇講座】富士山アネット「Attack on Dace」中国版制作・公演	2016/08/28 ~ 2016/09/11	富士山アネット・長谷川寧の演出で中国の役者・ダンサーが演じる「Attack on Dace」中国版を制作し、北京フリンジフェスティバルで公演
13	【社会と芸術】松田K ARフォーラム	2016/09/22 ~ 2016/09/29	AR（拡張現実/Augmented Reality）やVR（仮想現実/Virtual Reality）を扱うアーティスト・松田Kが北京メディアアート・トリエンナーレ出展にあわせてトークイベントを実施
14	ミクニヤナイハラプロジェクト「桜の園」中国公演	2016/10/11 ~ 2016/10/17	ミクニヤナイハラプロジェクトの「桜の園」を烏鎮演劇祭で公演
15	和太鼓YAMATO巡回公演	2016/10/20 ~ 2016/10/26	在中国大使館が主導する秋の集中月間に合わせた、西安と武漢で行う和太鼓グループ倭の公演
16	巡回展現地経費	2016/11/01 ~ 2017/03/31	巡回展「新・現代日本のデザイン100選」を北京、広州、上海、青島、大連の5都市に巡回
17	【日本文化紹介】川上典季子レクチャー	2016/11/06	巡回展「新・現代デザイン100選」（北京）の開幕に合わせた、キュレーターの1人である川上典季子によるレクチャー

＜在外事業＞／北京日本文化センター

18	【日本文化紹介】村川拓也 実験演劇ワークショップ	2016/11/08 ～ 2016/11/21	東アジア文化交流使に選ばれた村川拓也による、2017年の京都エクスペリメントでの新作制作を見据えた実験演劇ワークショップ
19	【小規模助成】上海ビエンナーレ2016	2016/11/11 ～ 2017/03/12	上海ビエンナーレ2016に出展する笹本晃、新井卓の旅費の一部を助成
20	【社会と芸術】日中AIR交流フォーラム	2016/11/25 ～ 2016/11/27	アーティスト・イン・レジデンス (AIR) の専門家、国際交流基金 (JF) 菅野幸子、アーツイニシアティブトウキョウ (AIT) 塩見有子、トーキョーワンダーサイト (TWS) 黒田みのり、Art Center Ongoing (Ongoing) 小川希を招き、日本のAIR事情を紹介し、中国のAIR関係者と交流
21	【社会と芸術】陸揚×ソワカ 滞在制作	2016/12/02 ～ 2016/12/19	仏教アーティストグループ・ソワカと中国の若手現代アーティスト・陸揚のコラボ展と関連イベントを実施
22	【小規模助成】アジア前衛芸術シンポジウム	2016/12/17	アジア前衛芸術シンポジウムに参加する専門家・千葉成夫の旅費の一部を助成
23	【社会と芸術】久門剛史 滞在制作	2016/12/23 ～ 2017/02/05	東アジア文化交流使に選ばれた久門剛史による上海MoCAパビリオンでの滞在制作とミニ展示
24	【小規模助成】McaM「参りました」展	2017/01/08	上海明当代美術館 (McaM) が実施する「参りました」展とその関連イベント「起動」に参加する荒川医の旅費の一部を助成
25	【社会と芸術】蓮沼執太 滞在制作	2017/01/09 ～ 2017/01/18	東アジア文化交流使に選ばれた蓮沼執太による北京人文芸術センターでの滞在制作とミニ展示、パフォーマンス
26	新海誠展 武漢	2017/01/21 ～ 2017/03/25	新海誠展の巡回6か所目
27	【小規模助成】「青・夏 -新しい麻-」展	2017/03/03 ～ 2017/03/13	日中の繊維ブランド「青土」と「夏木」のコラボ展、「青土」の橋本隆のトーク
28	【演劇講座】柴幸男 演劇ワークショップ	2017/03/14 ～ 2017/03/25	演出家の柴幸男による言葉と翻訳をテーマにした演劇ワークショップ
29	【日本文化紹介】TPAM2017報告会	2017/03/17	TPAM事務局の新田幸生によるTPAMの紹介と、平成28年度基金招へい者3名を中心とするTPAM経験者によるディスカッション
30	【社会と芸術】鈴木康広 見立てのワークショップ	2017/03/26 ～ 2017/03/28	鈴木康広の創作を紹介、ある物を別の何かとして見る「見立て」のワークショップ

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
31	在外小規模助成プログラム	2016/04/01 ～ 2017/03/31	中国における日本研究の促進、日本と中国及びアジア諸国との知的交流を目的とした学術活動 (シンポジウム、ワークショップ、翻訳・出版等) に対し、少額助成を実施
32	日中若手・中堅研究者による巡回セミナー	2016/04/01 ～ 2017/03/31	北京日本学研究中心や日本研究拠点機関との共催で、同機関の優秀な若手・中堅研究者を、同じく水準の高い日本人研究者とペアで中国各地に派遣して実施するセミナー
33	北京日本学研究中心事業の再検討のための基礎調査	2016/04/01 ～ 2017/03/31	北京日本学研究中心事業実施のための基礎調査

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
34	ウェブサイト運営	2016/04/01 ~ 2017/03/31	(1) URL : http://www.jpfbj.cn/ (2) ホームページアクセス数 (年間) : 61,433件 (3) SNSフォロワー数 : WeChat 12541人 微博 : 31074人 (年度末現在)
35	広報	2016/04/01 ~ 2017/03/31	Facebookを使って事業紹介、イベント告知、申請募集などを実施。また、定期的に新聞、テレビ等のメディアへプレスリリースを配信
36	図書館運営	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して実施する、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料の提供及びレファレンスサービス (1) のべ来館者数 (年間) : 13,934人 (2) レファレンス (年間) : 17件 (3) 貸出点数 (年間) : 6,510点

合計額 186,109,133 円
うち共通経費 0 円

ジャカルタ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	国際児童映画祭	2016/04/01 ~ 2017/03/31	インドネシアで児童(就学前~中学生)を対象にした最も規模の大きい国際児童映画祭で、日本をテーマにした映画を上映するとともに、同映画祭へのストリートチルドレングループの招へい費用も支援
2	シネマ・キャラバン	2016/04/01 ~ 2017/03/31	「シネマ・キャラバン」の事業名称にて、国際交流基金ジャカルタ・フィルムライブラリー所蔵作品(16mmフィルム及びDVD)を利用して、ジャカルタ首都圏内での日帰り、もしくはインドネシア各地での上映により、日本映画上映会を実施
3	邦楽演奏家派遣	2016/04/01 ~ 2017/03/31	邦楽演奏家を東ティモールに派遣し、公演や一般向けワークショップを実施
4	海外巡回展『戦後日本の変容展』	2016/05/17 ~ 2016/05/30	世田谷美術館、愛知県美術館など日本国内を巡回して好評を博した「日本の自画像：写真が描く戦後 1945-1964」を海外巡回展として再構成する展示であり、戦後日本の写真界を代表する11名の写真家によって撮影された123点のモノクロ写真を、「敗戦の余波」「伝統と近代のはざまで」「新しい日本へ」の3章構成で展観
5	生け花教室及び修了展	2016/05/20 ~ 2016/09/23	インドネシア在住の華道専門家を招き、インドネシア人を対象に生け花教室を実施。コース終了後に受講生による修了展を開催
6	茶道教室	2016/07/26 ~ 2016/10/11	裏千家淡交会インドネシア協会より日本人の指導者を招き、インドネシア人を対象に茶道教室を実施。また既存の茶道教室の修了生を対象に受講内容維持のため月1回の月例稽古会を実施
7	クラ財団からの研修生受入及び成果発表事業	2016/12/01 ~ 2016/12/31	クラ財団(当地の主要文化財団)との共同事業「Magang Nusantara」(文化芸術に関心のある若手を研修生として関連団体が受け入れる事業)の2016年研修生に、国際交流基金事務所で数か月インターンとして職務経験を積み、研修の成果として、同研修生が企画する文化事業を実施
8	ネオピオン	2017/01/01 ~ 2017/03/31	インドネシア人アーティスト等インドネシアと日本の次世代の交流を担う若い世代を対象に、ジャカルタ日本文化センターにおいて、展示・演劇・映画上映会等の開催を支援
9	茶道&着物体験講座	2017/02/01 ~ 2017/03/31	茶道教室に通うほどではないが、気軽に茶道体験をしたい層に、お点前の体験教室を実施、また茶道とも関連の深い着物についても理解を深める体験教室を同時に開講
10	日本文化紹介ワークショップ	2017/02/20 ~ 2017/02/25	じゃかるたじゃぱん祭りや日本文化祭など、日本関連のイベントにおいて和紙人形やくるみ絵、紙切りや粘土細工などの日本文化紹介ワークショップを行うことにより、日本文化理解と裾野の拡大を促進し、集客等波及効果と経費の両面で相乗効果を持った文化紹介を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
11	日本関連講演会 (Japanscope)	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本に関する現代の話題や、日伊共通課題を扱う日本関連講演会を単独主催または関係機関との共催により開催する。年間で6回(ジャカルタ5回、スラバヤ1回)実施

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
12	広報	2016/04/01 ~ 2017/03/31	Facebookを使って事業紹介、イベント告知、申請募集などを実施。また、定期的に新聞、テレビ等のメディアへプレスリリースを配信
13	図書館運営	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 11,608人 (2) レファレンス(年間) : 45件 (3) 貸出点数(年間) : 8,736点

合計額 159,889,696 円
 うち共通経費 0 円

バンコク日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	現代日本文化発信スペースにおける展示事業	2016/04/01 ~ 2017/03/31	2009年度のオフィス改装に際し設置された「現代日本文化発信スペース」において、効果的に現代日本文化を発信していくことを目的とした展示を実施。若手のアーティストやアートを学ぶ学生、日本語学習者などに作品発表の場を提供
2	小規模助成	2016/04/01 ~ 2017/03/31	バンコク日本文化センター助成ガイドラインに適合する良質な文化事業に対し、助成金を交付（広域管轄国であるラオス・ミャンマー・カンボジアの案件も1件ずつほど採用することを想定。申請書にも、広域管轄国も助成対象国であることを明記し、バンコク日本文化センターウェブサイトで公開）
3	JFシアター	2016/04/01 ~ 2017/03/31	毎月テーマを定め、毎週金曜日の18:30から定期的に開催する日本映画の上映会。原則として、タイ語字幕付きで上映
4	Bangkok International Children's Theatre Festival	2016/06/15 ~ 2016/07/14	タイで唯一の公立アートセンターである、バンコク芸術文化センターが平成28年度から開始する子ども向けの演劇祭に、日本人アーティストを招へいし、作品を紹介する。日本の舞台芸術の幅広さを紹介するとともに、タイでの舞台芸術の観客層の拡大に寄与することを目的とする事業
5	巡回展「戦後日本の変容」受入	2016/08/01 ~ 2016/09/15	バンコク日本文化センター主催のほぼ全ての文化事業がバンコク・チェンマイの2都市に集中していることから、地方への展開という事業方針に合わせ、チェンマイ及びハジャイにて開催する。展覧会に合わせ、日本から（もしくはタイ国内から）関連する専門家を招いてのレクチャーもあわせて実施
6	第14回世界こどもハイクコンテスト（タイ大会）	2016/08/10 ~ 2016/08/11	公益法人JAL財団が主催する「第13回世界こどもハイクコンテスト（タイ大会）」を、日本航空バンコク支店と共催で、タイにおいて実施。14回目となる今回は「朝」というテーマのもと、タイ語の3行詩及び手書きの絵を募集し、25点を優秀作品として顕彰
7	第三国派遣：ラオスパントマイムワークショップ	2016/12/16 ~ 2016/12/18	在アジア日本文化専門家派遣事業として、在ラオス大使館の要請に基づき、在タイ日本文化専門家をラオス・ビエンチャンに派遣。ワークショップを通して、日本の優れたパントマイムアーティストと交流する機会を設け、ラオスにおける数少ない日本のアートに触れる機会を創出し、日本ファン層の醸成、日本文化理解深化につなげることを目指して実施
8	日本映画祭2017	2017/02/01 ~ 2017/02/28	2017年の日タイ修好130周年記念事業として、毎年実施している日本映画祭を拡大して実施。本部フィルムライブラリー提供の「日本映画上映（主催）」のパッケージに加え、バンコク日本文化センターで選定したフィルムを含め、若年層に訴求する質の良い映画を新作・近作を中心に10~15本上映する。日本から監督等を招いたオープニングトークや、日タイの映画交流の歴史についてのレクチャー等をあわせて実施

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
9	小規模助成	2016/04/01 ~ 2017/03/31	タイにおける小規模ながら良質な日本研究・知的交流関連事業に対し、機動性・迅速性をもって現地のニーズに対応すべく助成事業を実施

＜在外事業＞／バンコク日本文化センター

10	日本研究拠点機関等への支援・調査	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本研究機関支援、日本研究ネットワーク強化助成、フェローシップといった本部事業を効果的かつ円滑に実施するために、バンコク日本文化センターにおいても必要なサポート業務を実施。あわせて必要に応じて当地日本研究機関・研究者に対するヒアリングやフォローアップを実施
11	日本研究セミナー・対話・ワークショップ	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本の著名な学者・研究者またはタイや近隣国における日本研究者を、タイにおいて日本研究の中核を担う主要大学等に派遣し、タイの教員・学生及び一般市民に対し、日本を取り巻くさまざまな社会状況やタイにおいて関心が高いトピックに関するセミナーや知的対話事業、ワークショップを実施
12	日本研究入門レクチャー	2016/04/01 ～ 2017/03/31	主にバンコク以外の地方大学において、日本文化や社会、現代史を中心とした、比較的わかりやすく関心を喚起しやすいテーマでのレクチャーを、年間3件実施
13	平成29年度巡回セミナー・シンポジウム準備	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日タイ修好130周年（2017年）に実施する日本研究関連セミナー及びシンポジウム実施の準備。当地日本研究者へのヒアリングや会議等を実施

（3）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
14	ウェブサイト運営	2016/04/01 ～ 2017/03/31	事業案内、イベントの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jfbkk.or.th (2) ホームページアクセス数（年間） : 52,519件
15	広報	2016/04/01 ～ 2017/03/31	広報誌Nana Nipponを年4回作成、印刷し、アート関係施設、図書館、大学、カフェ等に配布
16	図書館運営	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間） : 62,515人 (2) レファレンス（年間） : 84件 (3) 貸出点数（年間） : 11,614点

合計額 111,803,351 円
うち共通経費 0 円

マニラ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	海外巡回展「現代日本デザイン100選」	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日比友好の日(7月23日)を記念する一連の日比交流関連事業(日比友好月間)の一環として、海外巡回展「現代日本デザイン100選」を実施
2	観光博の実施協力	2016/04/01 ~ 2017/03/31	国際観光振興機構(JNTO)が年間を通じて実施している旅行博にて、マニラ日本文化センターより書道ブース等の文化紹介アクティビティを実施
3	小規模助成(夏祭り、太鼓公演等への支援)	2016/04/01 ~ 2017/03/31	在外小規模助成を通じて、当地のニーズに適宜対応
4	第10回国際サイレント映画祭	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ゲーテ・インスティトゥート、セルバンテス文化センターなどの外国文化機関や、イタリア大使館等各国大使館との共催により、サイレント映画をフィリピンの音楽家による生演奏とともに上演
5	土佐尚子メディア・アート展	2016/04/01 ~ 2017/03/31	メディア・アーティスト土佐尚子によるメディア・アート展及び関連ワークショップ、レクチャーを実施
6	日本映画祭2016	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日比友好の日(7月23日)を記念する一連の日比交流関連事業(日比友好月間)の一環として、日本映画を通じた日本理解の促進を目的に、日本映画祭をマニラ、セブ、ダバオ、バギオの4都市7会場で実施。平成28年度からシネマラヤと提携
7	フィリピンの現代アートアーカイブ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	フィリピンの現代アート(美術、舞台芸術、映画)の現状に関するアーカイブを作成
8	Jポップ・アニメ歌唱コンテスト	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日比友好月間にあわせて、友好月間を盛り上げるため、当地でも人気の高いJポップ・アニメ歌唱コンテストを開催
9	PETA「テンペスト」上演にかかる舞台技術交流事業	2016/04/01 ~ 2017/03/31	災害をテーマにしたテンペスト上演に、日本の照明デザイナーを招へいし、文化芸術交流を行う。また、日比の共通課題である防災教育の一助とするために実施
10	英語落語	2017/02/01 ~ 2017/02/28	ANAと協力し、桂かい枝をマニラへ招へいし、英語落語を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
11	小規模助成	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本研究・知的対話促進のための小規模助成
12	調査・研究費用	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本研究・知的交流事業の案件形成、普及のための調査・研究費用。フィリピン日本研究ネットワーク形成のための調査

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
13	ウェブサイト運営	2016/04/01 ~ 2017/03/31	(1) URL : http://jfmo.org.ph/ (2) ホームページアクセス数 (年間) : 46,657件
14	広報	2016/04/01 ~ 2017/03/31	マニラ日本文化センターセンター広報誌SUKIを年3回発行し、各関係機関や、イベント実施時に配布し、広報力を強化
15	図書館運営	2016/04/01 ~ 2017/03/31	(1) のべ来館者数 (年間) : 5,897人 (2) レファレンス (年間) : 796件 (3) 貸出点数 (年間) : 3,118点

合計額 44,904,745 円
うち共通経費 0 円

クアラルンプール日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	定期日本映画上映会	2016/04/01 ~ 2017/03/31	月1回のペースで開催されている定期無料上映会。東アジアフィルムライブラリー及び本部フィルムライブラリー所蔵のDVD作品を中心に上映する定期上映会。会場を変えながらも過去15年以上継続しており、固定客も多い。平成28年度はコンテンツ・マレーシア・ピッチングセンター講堂にて Ramadan月を除く11回実施。毎回100名を超える(会場定員105名)観客が訪れるほど盛況なため、2016年8月より1日2回上映
2	展示セット地方巡回	2016/04/01 ~ 2017/03/31	クアラルンプール日本文化センター所蔵の展示セット、「日本の世界遺産」展及び「こけしの世界」展地方巡業。クアラルンプール日本文化センターにて所蔵している展示セットの地方巡回。特に「日本の世界遺産」展に関しては、初期に購送された作品は既に各地で展示されてしまっているため、無形文化遺産として登録された和食や和紙などとあわせて、新たな観点から紹介
3	文化体験(インリーチ/アウトリーチ)およびJFKL(国際交流基金クアラルンプール日本文化センター) ビジット	2016/04/01 ~ 2017/03/31	事務所施設、ライブラリーや和室を活用し、一般を対象とした文化体験型ワークショップを実施。また、日頃受け入れを実施しているJFKLビジット(学校などの団体訪問)では、折り紙や和室マナー講座などを行う。展示セット巡回と合わせ、地方都市でも実施
4	ペナン映画上映会	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ペナン島ジョージタウンにおける、四半期に一度の日本映画無料上映会
5	巡回展 「美しい東北の手仕事」(マレーシア)	2016/05/01 ~ 2016/07/31	本部巡回展セット「美しい東北の手仕事」の展示
6	コタキナバル国際映画祭2016	2016/07/01 ~ 2016/07/31	2016年で8回目の開催となるコタキナバル国際映画祭における日本映画のDVD上映。コタキナバル国際映画祭終盤のハイライトである外国映画上映プログラムでの日本映画の上映。毎年主にヨーロッパの作品と合わせて日本映画が上映されている映画祭
7	ジョホールバル・フィルム・フェスティバル	2016/09/01 ~ 2016/09/30	ジョホールバル・フィルム・フェスティバルでの日本映画上映。2004年からパフォーミング・アーツを中心に開催されてきたジョホール・アーツ・フェスティバルの主催者が、2015年に新たにスタートした国際映画祭。平成28年度は新海誠監督作品『ほしのこえ』を上映
8	日本映画祭2016	2016/09/06 ~ 2016/10/02	13年目となる恒例の映画祭。良作・話題作13本を特集上映。本事業は2004年に初めて開催されて以来、クアラルンプール3会場、ペナン島に加え、10周年を迎えた2013年から東マレーシアボルネオ島のクチン市とコタキナバル市にも広がっている。今やクアラルンプール日本文化センターを代表する事業に成長しており、質の高い最新映画を独自に選定して上映するスタンスが功を奏し、企業やビジネス関係者からも注目を集めている事業

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
9	在外助成	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本との知的交流事業を実施するうえで、経費的な支援を求める者に対しその内容等に基づき審査し、クアラルンプール日本文化センターによる小額助成を実施

<在外事業>/クアラルンプール日本文化センター

10	巡回講演	2016/04/04 ~ 2016/05/31	アジアの人口変化と経済発展・アジアの都市化を巡る経済社会問題、『老いてゆくアジア』で発展途上国研究奨励賞を受賞した大泉啓一郎（日本総研調査部上席主任研究員）を招へいし、マレーシア国内の3大学において、アジア広域の共通課題に関する巡回講演を実施するとともに、当地の日本研究者等とのネットワーキングの構築を行った。「Mega Trends in East Asia?~What's happening? What'll Happen?」というテーマで、アジア地域における地域間格差を取り上げた講演
11	マレーシアにおける日本研究者ネットワーキング・セミナー	2017/02/18	MAJAS（マレーシア日本研究学会）との共催事業。マレーシア国内の日本研究者のネットワーク強化のためのセミナーを開催

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
14	ウェブサイト運営	2016/04/01 ~ 2017/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jfkl.org.my/ (2) ホームページアクセス数（年間） : 217,924件
15	広報	2016/04/01 ~ 2017/03/31	クアラルンプール日本文化センター広報誌“Teman Baru”を隔月で約1,500部ずつ発行し、実施する事業の告知、図書館新着資料等の紹介、実施した事業の報告（事業参加者によるレポート記事を含む）等を行った。また速報性と利便性を目的とするEメールニュースについて、送付システムの外部委託を行い確実効率的な送付を実施
16	図書館運営	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間） : 9,964人 (2) レファレンス（年間） : 434件 (3) 貸出点数（年間） : 8,631点

合計額 61,996,330 円
うち共通経費 0 円

ニューデリー日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	西アジアフィルムライブラリーを活用した定期映画上映会	2016/04/01 ~ 2017/03/01	西アジアフィルムライブラリーのフィルムを活用し、当センターホールで定期映画上映会を実施。また時期や対象に合わせて同フィルムを活用した特別上映会を開催することで、通常触れる機会の少ない日本映画に触れてもらう機会を提供
2	小規模助成 (Origami Oritai展)	2016/04/18 ~ 2016/04/30	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関係する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対し、小規模助成を実施。折紙クラブOritaiの展覧会資材を支援
3	いわさきちひろ展	2016/04/26 ~ 2016/07/22	インドでは初めてとなる、いわさきちひろの代表作をピエゾグラフ (高精度の複製画) によって展示するとともに、日本の絵本の歴史を絵巻から、1945年以降の日本を代表する絵本も展示。平成27年度にデリーで開催した展覧会を平成28年度は地方都市にて開催
4	ニューデリー日本文化センター所蔵の文化備品等を活用した展覧会の実施 (世界遺産展)	2016/04/29 ~ 2016/05/11	ニューデリー日本文化センターの所蔵する文化備品 (日本の世界遺産写真パネル、グラフィックポスターパネル、日印交流の歴史写真パネル等) を活用した展覧会を実施。今回は世界遺産写真展をラクナウで実施
5	ニューデリー日本文化センター所蔵の文化備品等を活用した展覧会の実施 (グラフィックポスター)	2016/05/13 ~ 2016/07/01	ニューデリー日本文化センターの所蔵する文化備品 (日本の世界遺産写真パネル、グラフィックポスターパネル、日印交流の歴史写真パネル等) を活用した展覧会を実施。今回はグラフィックポスターパネル展をデリーで実施
6	クリエイティブ・プラットフォーム・シリーズ (サウンドアート)	2016/05/17 ~ 2016/05/30	今後日印交流の担い手となるであろう若手・中堅のアーティストを対象に小規模の作品発表の場を提供し、双方向性を重視した文化紹介の機会を創出するプロジェクト。森永泰弘 (サウンドアーティスト) を招き、Mandeep Raikhy (コンテンポラリーダンサー) とダンス作品『Queen Size』を制作
7	クリエイティブ・プラットフォーム・シリーズ (舞踏)	2016/06/29 ~ 2016/07/31	今後日印交流の担い手となるであろう若手・中堅のアーティストを対象に小規模の作品発表の場を提供し、双方向性を重視した文化紹介の機会を創出するプロジェクト。インドの芸術家、Nikhil Chopraの運営するアートスペースに、レジデンス・アーティストとして、可世木祐子 (舞踏家) を招へいし共同制作を実施
8	照明デザイナーによるワークショップ	2016/08/02 ~ 2016/08/22	文化交流の基盤強化のため、照明家の筆谷亮也を招へいし、照明デザインについてのワークショップを実施。関係構築のため、次世代交流の担い手である当地ダンサーとダンス作品を共同制作
9	翻訳出版助成作品紹介事業 (『さがしています』)	2016/08/09 ~ 2016/09/10	近年、国際交流基金助成にて翻訳出版が実現した作品の出版記念会や公立図書館や学校等での紹介を実施。本年度翻訳助成採用案件『さがしています』 (アーサーピナード著) の写真絵本である特長を生かし、写真パネル展と出版記念会を実施
10	日・ブータン30周年における鹿子躍公演	2016/09/20 ~ 2016/09/26	2016年の日ブータン国交樹立30周年に合わせて、岩手県より行山流舞川鹿子躍を招へいし、ブータン王立舞踊アカデミー (RAPA) でのワークショップを実施し、セレモニーではブータンの鹿躍りとの共演。ブータンの国立演劇ブータンへはインド経由での入国となることから、デリーでも公演を実施
11	海外巡回展「人形展」	2016/10/14 ~ 2017/02/10	海外巡回展「手仕事のかたち」展をインド各地で巡回展示

＜在外事業＞／ニューデリー日本文化センター

12	『水の駅』インド 稽古支援	2016/10/16 ～ 2016/11/04	2016年10月～11月に開催されるKYOTO EXPERIMENTの公式プログラムとして京都造形大学にて上演された『水の駅 (The Water Station)』のインド国内稽古を支援
13	小規模助成 (永見宏介招へい)	2016/10/19 ～ 2016/10/26	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に係る事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対し、小規模助成を実施。National Institute of Designでのジョージ中島記念式典への永見宏介招へい旅費を支援
14	Japan Window-地方都市における日本文化紹介事業 (紙芝居)	2016/11/09 ～ 2016/11/14	日本文化情報に触れる機会が特に少ない地方都市を中心に、ニューデリー日本文化センターの所有する文化備品等を活用した小規模日本文化紹介事業を行うプロジェクト。日本独自のストーリーテリングである「紙芝居」に音楽やマンガ、浄瑠璃の要素を取り入れて現代的なアレンジを加えたパフォーマンスグループ「スパイスアーサー702」によるデリー公演を実施
15	小規模助成 (川口隆夫招へい)	2016/11/09 ～ 2016/11/29	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に係る事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対し、小規模助成を実施。Nachom Arts Foundation主催のダンスワークショップ開催のため、インパール及びコルカタへの川口隆夫招へい旅費を支援
16	日本映画上映ブルーレイパッケージ	2016/11/15 ～ 2017/02/19	ブルーレイパッケージ「WOMAN」の上映を、インド各地で巡回上映
17	Kochi-Muziris Biennale 2016へのアーティスト招へい	2016/11/21 ～ 2016/12/15	インドのアーティストによる開催で世界からも高く評価されているコチ・ビエンナーレへの日本人アーティスト招へい。招へい作家は、毛利悠子、笹本晃、山本高之
18	元永拓尺八公演	2016/11/22 ～ 2016/12/03	尺八奏者・元永拓を招へいし、マニプルの音楽家とのコラボレーションや学校でのワークショップを実施。共同制作された作品をデリーでも公演
19	小規模助成 (Yukio Tsuji招へい)	2016/12/01 ～ 2016/12/03	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に係る事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対し、小規模助成を実施。The Natya Ballet Centre Dance FestivalへのYukio Tsuji (作曲家) の招へい旅費を支援
20	カルチャルトークシリーズ (日本画)	2016/12/01 ～ 2016/12/10	当地において不足している日本の今の状況に関する情報を、日本の文化芸術分野における若手専門家を通じて紹介する。また日本の若手専門家を当国へ招へいすることで新たな日印交流のきっかけづくりにもつなげていく。文化庁新進芸術家海外研修制度で来印していた新恵美佐子 (日本画家) のワークショップと展覧会を実施
21	日本舞踊・五耀會インド音楽家及び舞踊家とのワークショップ	2016/12/05 ～ 2016/12/11	五耀會の五人の日本舞踊家がインド、ニューデリーに於いてシタール奏者、タブラ奏者とワークショップを繰り返し、五穀豊穡を祈る『三番叟』と天女伝説に基づく『羽衣』を共同制作実施。カタク舞踊家とのワークショップも行い、発表会では、日本舞踊に加えカタク、シタールとタブラとのコラボレーションによる3曲を上演
22	カルチャルトークシリーズ (現代美術)	2016/12/08 ～ 2016/12/25	当地において不足している日本の今の状況に関する情報を、日本の文化芸術分野における若手専門家を通じて紹介する。また日本の若手専門家を当国へ招へいすることで新たな日印交流のきっかけづくりにもつなげていく。現代美術作家・山本高之がニューデリー日本文化センターで子どもたちとワークショップを行い、作品を展示
23	範宙遊泳×Tadpole Repertory共同制作	2016/12/12 ～ 2017/02/04	当地劇団Tadpole Repertoryと日本の劇団・範宙遊泳による共同演劇制作。範宙遊泳のメンバーが来印し、55日間の滞在制作を経て、1月から2月にかけてインド4都市 (デリー・プネ・ムンバイ・ベンガルール) で、作品『This Will Only Take Several Minutes / 午前2時コーヒークップサラダボウルユートピア』を上演

＜在外事業＞／ニューデリー日本文化センター

24	Devi Art Foundationとの共催展	2017/01/14 ～ 2017/03/31	西田雅希（キュレーター）を招へいし、Devi Art Foundationとの共催展を実施。キュレーターは公募し、同Foundationのコレクションを日本人キュレーターの視点から展開
25	Japan Window（映画）	2017/01/27	日本文化情報に触れる機会が特に少ない地方都市を中心に、ニューデリー日本文化センターの所有する文化備品等を活用した小規模日本文化紹介事業を行うプロジェクト。プバネシュワルで行われた映画祭にてJapan Video Topics作品を上映
26	ネパールBAC TRANS CULTURE CAMPへのメディアアーティスト招へい	2017/02/01 ～ 2017/02/22	日・ネパール外交関係樹立60周年（2016年）にあわせ、ネパールにあるアートセンターが主催するBikalpa Art Center (BAC) TRANS CULTURE CAMPへメディアアーティスト大和田俊を招へいし展示を実施
27	翻訳出版助成作品紹介事業（『海辺のカフカ』）	2017/02/04	近年、国際交流基金助成にて翻訳出版が実現した作品の出版記念会や公立図書館や学校等での紹介を実施。2016年の上巻に引き続き現地出版されたベンガル語版『海辺のカフカ（下巻）』の出版記念会
28	小規模助成（長谷川祐子招へい）	2017/02/05 ～ 2017/02/07	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関係する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対し、小規模助成を実施。コルカタで開催された CIMA Gallery主催シンポジウムへの長谷川祐子招へい旅費を支援
29	小規模助成（いけばなインターナショナル展）	2017/02/08	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関係する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対し、小規模助成を実施。生け花インターナショナルの展覧会資材を支援
30	カルチャルトークシリーズ（写真）	2017/02/14 ～ 2017/02/28	当地において不足している日本の今の状況に関する情報を、日本の文化芸術分野における若手専門家を通じて紹介する。また日本の若手専門家を当国へ招へいすることで新たな日印交流のきっかけづくりにもつなげていく。ハイデラバードでのThe Indian Photography Festival (IPF) 写真フェスティバルへ田中裕伸（写真家）を招へいしトークイベントを実施
31	写真キュレーター後藤由美招へい	2017/02/14 ～ 2017/02/28	後藤由美（写真キュレーター）を招き、ジャイプルでのJaipur Photo Festivalにおける写真集ワークショップを開催
32	劇団ARICAワークショップ	2017/03/03 ～ 2017/03/26	劇団ARICAの安藤朋子がインドにおいてARICAのメソッドを中心にしたワークショップを、デリー及びベンガルールにて実施

（2）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
33	小規模助成	2016/04/01 ～ 2017/03/31	当国における知的交流・日本研究事業（セミナー、シンポジウム、研究発表会等）に対する小規模助成を実施
34	ヤング・スカラーズ・フォーラム	2016/04/01 ～ 2017/03/31	若手日本研究者による講演会を実施。平成29年度は4回実施
35	日印陶器交流：グルチャラン・シンの軌跡	2017/03/24 ～ 2017/03/30	チャンディガール国立美術館兼アートギャラリーにて、今まで人目に触れることなく眠っていた、インド人陶芸家グルチャラン・シンが1920年代に日本から持ち帰った陶器コレクションの調査及び講演会を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
36	ウェブサイト運営	2016/04/01 ~ 2017/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jfindia.org.in/ (2) ホームページアクセス数(年間) : 58123件 (3) メールマガジン配信数(年間) : 222,304件
37	広報	2016/04/01 ~ 2017/03/31	イベントプログラムを年3回作成、印刷し、館内のほか日本関連機関(教育機関の日本関連学部、旅行会社、日本食レストラン等)に配布。また、年一回の記者向け懇談会では主要報道関係者を招きニューデリー日本文化センターの取組について紹介
38	図書館運営	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 16,243人 (2) レファレンス数(年間) : 1,082件 (3) 貸出点数(年間) : 6,360点

合計額 132,840,700 円
うち共通経費 0 円

シドニー日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	大洋州フィルムライブラリーの運営	2016/04/01 ~ 2017/03/31	大洋州フィルムライブラリーの運営。関係公館への貸し出しに加えて、シドニー日本文化センター内で月例日本映画上映会を実施
2	ワークショップ・レクチャー・デモンストレーション	2016/04/01 ~ 2017/03/31	オーストラリア各地で日本文化紹介のワークショップ、レクチャー・デモンストレーションを実施。一般向け、学生向けのワークショップを行うほか、各地の芸術フェスティバル、エキスポ等の機会をとらえて実施。Snow Expo (5月22日シドニー、5月29日メルボルン) 及びポップカルチャーエキスポSMASH! (8月20~21日) における日本文化紹介ブース出展、折り紙ワークショップ実施のほか、スクールホリデー中にシドニー日本文化センターにて子ども向けの紙芝居ワークショップを実施
3	展示1: 「Above&Below」	2016/05/02 ~ 2016/05/28	シドニー日本文化センター内ギャラリーにて、ブリスベン在住のDennis McCart、シドニー在住の2人組アーティストPainting Installation Travel Society (Sarah Murphy, Matthew Feder) によるコンテンポラリーアート「Above and Below」展を実施
4	展示2: 池内晶子個展	2016/06/06 ~ 2016/07/01	シドニー日本文化センター内ギャラリーにて、池内晶子によるインスタレーション展を実施
5	ローカルグラント5: 矢内原美邦・梅田宏明展示	2016/06/15 ~ 2016/10/30	Oz Asia Festivalのプログラムの一部として、9月9日~10月2日にアデレード・フェスティバルセンターにて開催される、梅田宏明と矢内原美邦によるデジタル・インスタレーションに対する開催経費を一部助成
6	ローカルグラント1: Gallery Kiela 「Vessels of Life」展	2016/06/24 ~ 2016/08/21	Gallery Kielaが主催するアボリジニアアーティスト及びヴィクトリア州在住のアーティストNaomi Otaのコラボレーション展「Vessels of Life」の開催経費を一部助成
7	在大洋州日本文化専門家派遣: 和太鼓巡回公演 (トンガ・フィジー)	2016/06/28 ~ 2016/07/03	トンガ (ヌクアロファ) 及びフィジー (スバ) に、オーストラリアで活動する和太鼓グループ「和太鼓りんどう」の3名を派遣。トンガにて開催される国王誕生祭ヘイララ・フェスティバルにおいて6月29日~7月1日、フィジーにおいて7月4日~5日の日程で一般市民向けのステージ公演及びワークショップを実施
8	ローカルグラント13: パース国際映画祭	2016/07/07 ~ 2016/07/17	パース国際映画祭 (Revelation Perth International Film Festival) で上映される日本映画の上映経費及び関係者の招へい旅費を一部助成
9	展示3: 手ぬぐい展&落語・剣道ワークショップ	2016/07/07 ~ 2016/08/05	シドニー日本文化センター内ギャラリーにて、オーストラリア在住のてぬぐい収集家Fran Nolan協力のもと、てぬぐい展示を行う。また、笑福亭笑子による落語公演、剣道ワークショップを実施し、手ぬぐいにまつわる文化紹介を実施
10	ローカルグラント14: メルボルン国際映画祭	2016/07/14 ~ 2016/08/14	メルボルン国際映画祭 (MIFF) で上映される日本映画の上映費用を一部助成
11	ローカルグラント2: AVCon 「Adelaide's Anime and Video Game Festival」	2016/07/22 ~ 2016/07/24	AVconにおける日本アニメ映画の上映会の経費を一部助成
12	リージョナル日本映画祭	2016/08/01 ~ 2016/12/16	大都市に集中しがちな日本文化紹介を、日本に接する機会が少ない地方都市及び大都市近郊地域へ拡大し、新たな日本ファン層の獲得及び拡大をねらって、近年公開された日本映画3本程度を、地方土地7都市で無料上映

<在外事業>/シドニー日本文化センター

13	展示4: Melinda Heal 「Some—Dyeing The Australian Environment」展	2016/08/15 ~ 2016/09/17	シドニー日本文化センター内ギャラリーにおいて、キャンベラ在住の友禪染アーティストMelinda Healによる友禪染の作品展及びワークショップを実施
14	ローカルグラント3: SMASH!	2016/08/20 ~ 2016/08/21	オーストラリア最大の日本関連ポップカルチャーイベントであるSMASH! (Sydney Manga and Anime Show) におけるバーチャルアイドルIAのイベント経費を一部助成
15	ローカルグラント4: ANU Za Kabuki Clubキャンベラ公演	2016/09/02 ~ 2016/09/03	豪州国立大学 (ANU) Za Kabuki Clubのキャンベラ公演開催経費を一部助成
16	ミューラルアート交流	2016/09/12 ~ 2016/09/19	ミューラルアーティストのJon Jon Green、MIZPAM、及びプロデューサーの大黒健嗣を招へいし、シドニー日本文化センターの近隣で開催される屋外芸術フェスティバル「BEAMSフェスティバル」において、シドニー在住のアーティストと共同制作を行う。日豪のミューラルアートに関するトークイベントをあわせて実施
17	ニューサウスウェールズ州立美術館月岡芳年展コラボ展示	2016/09/28 ~ 2016/11/12	ニューサウスウェールズ州立美術館で月岡芳年「月百姿」展が開催される(8月20~11月20日)のにもない、同美術館との共同企画として、若者をターゲットとした米国日系人博物館制作の関連展示及びワークショップを実施
18	日本映画祭クラシック上映	2016/10/08 ~ 2016/12/04	本部フィルムライブラリー所蔵作品からクラシック作品を選定し、今井正監督・新藤兼人監督特集をシドニー及びメルボルンで無料上映
19	ローカルグラント7: オーストラリアサッカー協会「和太鼓演奏」	2016/10/11	メルボルンでサッカーのオーストラリア代表対日本代表戦が開催される機会をとらえて、和太鼓演奏を実施
20	ローカルグラント8: Orbiturtle「鈴木良雄ワークショップ」	2016/11/15 ~ 2016/11/21	オーストラリアの音楽グループOrbiturtleが主催する鈴木良雄によるジャズ・ワークショップ及び公演の経費を一部助成
21	展示5: 映画『バクマン。』小道具・日本映画祭ポスター展	2016/11/22 ~ 2016/12/03	オーストラリア日本映画祭の開催にあわせて、『バクマン。』の小道具及び日本映画祭の上映作品ポスター展を実施
22	ローカルグラント14: ブリスベン・アジア太平洋映画祭	2016/11/23 ~ 2016/12/04	ブリスベン・アジア太平洋映画祭 (Brisbane Asia Pacific Film Festival)における日本映画上映経費を一部助成
23	ローカルグラント9: シドニー日本クラブ「杉原千畝演劇」	2016/12/05	シドニー日本クラブが主催する杉原千畝を題材とした一人芝居の開催経費を一部助成
24	展示6: 小疇節子個展	2016/12/07 ~ 2017/01/13	シドニー日本文化センター内ギャラリーにて、シドニー在住の小疇節子による個展を実施
25	ローカルグラント6: 2016年祭り in Sydney	2016/12/10	シドニーで開催される日本祭り「祭り in Sydney」にて日本酒に関する講演を実施するための経費の一部を助成
26	展示7: 「Thirty-Seven Views of Fuji」展	2017/01/20 ~ 2017/02/18	シドニー日本文化センター内ギャラリーにて、Michael Garbutt (ニューサウスウェールズ大学) による「Thirty-Seven Views of Fuji」展及びトークイベントとワークショップを実施
27	ローカルグラント11: Counihan Gallery In Brunswick 「Unhidden」展	2017/02/03 ~ 2017/03/05	Counihan Gallery In Brunswickが実施するデザイン展「Unhidden」に出展する日本人デザイナー岡本光市の出展経費の一部を助成
28	GOMAディジュリデュ公演・伝統音楽交流	2017/02/09 ~ 2017/02/25	日本人ディジュリデュ奏者GOMAを招へいし、音楽を通した日豪交流に関するイベントシリーズを実施。2月9日に、オーストラリア在住の尺八奏者ライリー・リーびディジュリデュ奏者マシュー・ドイル、雅楽及びアボリジニ音楽の研究者アラン・マレットによる演奏会兼トークイベント、2月25日にGOMAのソロ公演を実施するほか、シドニーの先住民系ラジオ局Radio KooriでのGOMAインタビュー等を実施

＜在外事業＞／シドニー日本文化センター

29	ローカルグラント10：ニューキャッスル博物館「Perseverance」展	2017/02/09 ～ 2017/03/30	ニューキャッスル博物館が主催する「Perseverance」展の開催経費の一部を助成
30	ローカルグラント13：AsiaTOPA「翻訳フォーラム」	2017/02/20 ～ 2017/02/27	メルボルンにて開催されるアジア太平洋芸術トリエンナーレAsiaTOPAの一部として開催せる「翻訳フォーラム」に参加する相磯展子の招へい経費を一部助成
31	ローカルグラント12：シドニー日本クラブレインボープロジェクト「小菅優コンサート」	2017/02/21	シドニー日本クラブ・レインボープロジェクトが主催する「小菅優コンサート」の開催経費を一部助成
32	展示8：工芸展	2017/03/01 ～ 2017/03/31	シドニー日本文化センター内ギャラリーにて、若手の日本人陶芸家である横山玄太郎と青木良太による陶芸展及びトークイベントを実施
33	演劇「隣の町の知らない踊り子」シドニー公演	2017/03/22 ～ 2017/03/24	急な坂スタジオプロデュースにより、『隣の町の知らない踊り子』公演をシドニーにて行うとともに、豪州の振付家・ダンサーとの交流事業として北尾亘（振付家・ダンサー）及び山本卓卓（範由遊泳）によるワークショップを実施

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
34	日本研究ジャーナル『New Voices in Japanese Studies』の刊行	2016/04/01 ～ 2017/03/31	2006年に創刊した若手日本研究者育成のための学術ジャーナル『New Voices in Japanese Studies』第8号の刊行及び第9号の掲載論文募集を行う。豪州及びニュージーランドの優等学士（Honours）、修士、博士課程在籍者を対象に日本に関する論文を公募、オンラインジャーナルとして刊行。優秀な出稿者を「New Voices Scholar」に選出し、学会での発表の機会を付与
35	レクチャーシリーズ1：浮世絵（月岡芳年）	2016/09/21 ～ 2016/09/28	ニューサウスウェールズ州立美術館（AGNSW）と共催で、同館で開催される月岡芳年の「月百姿」展にあわせて、Leong Chan及びDavid Bellによるレクチャーを計2回開催
36	ジャパン・アップデート in メルボルン	2016/09/22 ～ 2016/09/23	オーストラリア国立大学が毎年キャンベラで開催している会議「ジャパン・アップデート」のパネリストをメルボルンに派遣し、豪州の民間企業関係者やメディア関係者の対日理解促進及び参加者間のネットワーキングを目的とした会議を2回実施
37	日本研究・知的交流ローカルグラント1：メルボルン大学アジア・インスティテュート	2016/11/15 ～ 2016/11/18	メルボルン大学アジア・インスティテュートが実施する言語とグローバルメディアに関する会議・ワークショップの開催経費を一部助成
38	レクチャーシリーズ2：日本の伝統工芸・音楽	2017/03/10 ～ 2017/03/30	秋元雄史（金沢21世紀美術館館長）による陶芸、千葉伸彦（アイヌ音楽研究者／アイヌ民族楽器奏者）によるアイヌ音楽のレクチャーを実施

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
39	ウェブサイトの運営	2016/04/01 ~ 2017/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jpff.org.au/ http://japanesefilmfestival.net/ http://newvoices.org.au/ http://artdirectory.jpff.org.au/ http://jpffsyd-classroomresources.com (2) ホームページアクセス数(年間) : 479,154件
40	広報	2016/04/01 ~ 2017/03/31	シドニー日本文化センターのオンラインニュースレターの発行(合計6種類、配信数140,378)、公式ソーシャルメディア(Twitter:フォロワー5,019、Facebook いいね数 37,626)の運営、周辺大学の日本クラブやJETAA、豪日協会等との外部連携
41	図書館運営	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 34,715人 (2) レファレンス(年間) : 147件 (3) 貸出点数(年間) : 8,983点

合計額 194,566,592 円
 うち共通経費 0 円

トロント日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	劇映画・ドキュメンタリー映画等上映会	2016/04/01 ~ 2017/03/31	トロント日本文化センターや基金本部フィルムライブラリーで所蔵している劇映画・ドキュメンタリー映画等の上映会を、トロントで年6回程度、また、トロント近郊都市やオンタリオ州以外の地方都市で年2回程度実施。映画上映にあわせ、監督または作品のテーマに関する専門家を招き、講演会等を実施
2	現地助成（文化芸術交流）	2016/04/01 ~ 2017/03/31	カナダの文化芸術団体が公演、展示、上映、講演会等の文化芸術事業を自主的に実施するために必要な経費の一部を助成
3	在外公館「日本週間」等支援事業	2016/04/01 ~ 2017/03/31	カナダ各地における日本文化紹介を促進するため、カナダ国内の在外公館が現地機関と共催等により実施する「日本週間」「日本デー」等の文化行事に、日本ないしカナダ、米国、その他の国・地域から専門家（芸術家、研究者等）を招へいし、講演や実演等を実施
4	トロント日本文化センターギャラリーでの展示事業	2016/04/01 ~ 2017/03/31	トロント日本文化センターのギャラリースペースにて、日本の美術、デザイン、工芸等の作品、あるいは交流事業の成果物等を展示する展覧会を開催。平成28年度は4件を実施。また、展示をより効果的に紹介するため、展示内容についての専門家を招へいし、講演会やワークショップなどの関連事業を実施ーギャラリーでの展示事業
5	トロント日本文化センター所蔵展覧会巡回	2016/04/01 ~ 2017/03/31	トロント日本文化センター所蔵の展示セット（京都庭園写真展、日本の世界遺産展、横尾忠則ポスター展等）を用い、カナダ国内各地の受入団体と協力して、展覧会を実施
6	日本映画上映助成	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本映画上映事業を企画・実施する、カナダ各地における有力国際映画祭等に対し、経費の一部を助成
7	文化芸術イベント（講演・実演等）実施、参加	2016/04/01 ~ 2017/03/31	当地文化団体等と連携して日本の芸術家や専門家を招へいし、講演や実演等を実施。また、外部の大型フェスティバルにブース出展、セミナー・ワークショップ実施により参加
8	Reflecting on the Past/Reflecting on the Future: 阪神・淡路大震災復興支援ポスター展	2016/04/13 ~ 2016/05/13	阪神・淡路大震災の復興支援のため、横尾忠則、草間彌生、森山大道ら日本の23名の美術家が協力して制作されたポスターセット（トロント日本文化センター所蔵）の展示
9	基金巡回展「焼締め展」トロント受入	2016/05/01 ~ 2016/08/31	本部制作の巡回展「焼締め展」の受入
10	夏のドキュメンタリー映画シリーズ：日本の伝統食文化	2016/07/07 ~ 2016/08/08	日本の伝統食文化をテーマに、次の6本のドキュメンタリー映画を上映。『よみがえりのレシピ』（渡辺智史監督）、『天のしずく 辰巳芳子“いのちのスープ”』（河邑厚徳監督）、『千年の一滴 だししょうゆ』（クニ子おばばと不思議の森（柴田昌平監督）、『The Birth of Saka』（Erik Shirai監督）、『Ubusuna』（Mile Nagaoka監督）
11	カナダ巡回日本映画祭（日本映画上映主催）	2016/08/01 ~ 2017/03/31	毎年恒例となった日本映画上映会。基金本部提供の劇映画、ドキュメンタリー映画、アニメーション映画等を、在外公館と基金の共催で、カナダ各地で上映
12	日本のミュージカル映画上映会	2016/08/21 ~ 2016/08/28	本部フィルム・ライブラリー所蔵の35mmフィルムを用い、「ミュージカル映画」をテーマに選んだ日本映画を上映。『嫌われ松子の一生』（中島哲也監督）、『あゝ爆弾』（岡本喜八監督）、『嵐を呼ぶ男』（井上梅次監督）の3本。各回とも、本上映会キュレーターであるマイケル・レイン准教授（ウェスタン大学）によるイントロダクション付き

<在外事業>/トロント日本文化センター

13	トロント国際映画祭ジャパン・フィルム・ナイト (JFIN)	2016/09/12	トロント国際映画祭のために世界各国の映画祭関係者、製作・配給関係者、監督、俳優等がトロントに集まる機会を捉え、日本の監督や映画関係者を招き、カナダをはじめとする各国の映画関係者との交流及びネットワーク作りの場を提供。日本の監督は、是枝裕和（『海よりもまだ深く』）、黒沢清（『ダゲレオタイプ』）、深田晃司（『淵に立つ』）が参加
14	オタワ国際アニメーション映画祭における日本パネル	2016/09/23	在カナダ大使館との共催で、オタワ国際アニメーション映画祭において「世界の舞台における日本のアニメーション作家たち」と題するパネルディスカッションを開催
15	ワード・オン・ザ・ストリート・ブックフェア	2016/09/25	出版社、書店、図書館、文化機関が200以上のテントブースを出展する一大青空ブックフェアに出展
16	平出隆ブックデザイン展「AIRPOST POETRY BOOK DESIGN FOR ONE FROM ONE」	2016/10/04 ~ 2016/11/05	トロント国際作家祭の2016年招待作家である平出隆のブックデザイン展を開催。詩人・作家である平出は自ら装幀・造本も行うが、同氏が装幀した本や、同氏が装幀・造本を行った郵便を介して読者に直接届けられる手紙のような形式の本など、約60作品を紹介
17	映画上映会「作られたアイデンティティ：仮面が人の顔になるとき」	2016/10/13 ~ 2016/10/20	「仮面」をテーマに選んだ日本映画を上映。『他人の顔』（勅使河原宏監督）、『ザ・グレート・サスケ』（ササキミキコ監督）、『鬼婆』（新藤兼人監督）の3本。『他人の顔』上映会では当地映画評論家のGeoff Pevere、『ザ・グレート・サスケ』上映会では監督のササキミキコ、『鬼婆』上映会ではトロント日本文化センタープログラムオフィサーによる舞台挨拶と質疑応答を実施
18	原研哉によるトロント日本文化センターでの講演会 Visualize & Awaken	2016/11/02	著名デザイナーである原研哉を、Association of Registered Graphic Designersとの共催により招へいし、当地で開催されるDesign Thinkersでの基調講演を行う機会をとらえて、トロント日本文化センターイベントホールにて講演を実施
19	原研哉によるDesign Thinkersでの講演会 Visualize & Awaken	2016/11/03	Association of Resistered Graphic Designersとの共催により著名デザイナーである原研哉を招へいし、世界のデザイナー達による国際会議（Dersign Thinkers Conference）の場における基調講演を実施
20	忠臣蔵四十七士の浮世絵展	2016/11/15 ~ 2017/03/04	忠臣蔵の物語を描いた、1700年代~1800年代にかけて制作された浮世絵約70点（トロントのアートギャラリーであるStuart Jackson Galleryの所蔵作品）をトロント日本文化センターギャラリーにて展示
21	「かたき討ち」映画上映会	2016/12/05 ~ 2017/02/03	トロント日本文化センターギャラリーにて開催中の「忠臣蔵四十七士の浮世絵展」にあわせて、イベントホールにて、かたき討ちをテーマにした映画4作品の上映を実施
22	トロント日系文化会館における柳家さん喬落語会	2017/02/12	文化庁派遣の文化交流使として柳家さん喬がトロントへ来訪する機会をとらえて、トロント日系文化会館とトロント日本文化センターとの共催で落語会を実施
23	シネマ歌舞伎	2017/02/19	シネマ歌舞伎を、バンクーバーで1回（2演目）実施シネプレックス社の上映施設を借用しての上映
24	2月、3月のドキュメンタリー映画上映会	2017/02/26 ~ 2017/03/31	ハミルトン公共図書館、及びロンドン公共図書館との共催により、ドキュメンタリー映画4本の上映を実施
25	光と希望のみち：東大寺国宝写真展	2017/03/15	伊藤みろ（写真家）が撮影した奈良東大寺の国宝やお水取り等の行事に関する写真を展示
26	第24回トロントストーリーテリングフェスティバル 語りの会 語り特製ラーメン・アツアツ・ピリ辛7トッピング	2017/03/25	トロント日本文化センターイベントホールにて、第24回語りストーリーテリングイベントを開催。日本の民話や物語、及び東日本大震災に関連した演目を7名の演者により披露

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
27	日本研究講演会シリーズ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	カナダの日本研究者等による、一般市民・学生・研究者等を対象とした講演会やパネルディスカッションを実施。また、より深い日本理解促進と、日加の団体・研究者間のネットワーク構築のため、日本から各分野の研究者を招いて講演会等を実施
28	知的交流セミナー	2016/04/01 ~ 2017/03/31	地球規模の課題、地域的課題、先進国の共通課題、日加2カ国に共通の課題などに関し、日加の研究者や実務専門家を招いてシンポジウム等を開催。また、日加間の知的文化的関係の維持強化を目指し、日加の知識人や専門家による知的対話事業や交流事業を実施
29	現地助成（日本研究・知的交流）	2016/04/01 ~ 2017/03/31	カナダにおける日本研究の活性化及び日加間の知的交流の促進のため、カナダの日本研究機関等が日本の研究者等を招いて講演会、セミナー、シンポジウム等を実施する事業や、日本や日加関係をテーマとする研究交流活動、日加の専門家等による知的対話事業やその成果普及活動に対し、必要な経費の一部を助成
30	講演会「カントリー・ロード」アツコ・ハシモト、クリストファー・フラートン	2016/05/06	共にブロック大学に所属するアツコ・ハシモトとクリストファー・フラートンによる講演会。「カントリー・ロード」と題して、日本とカナダのルーラル・ツーリズムについて講演並びに対話をライオンソン大学にて実施
31	講演会「粘土の風味ー焼き締め」ユリア・ネマ	2016/07/04 ~ 2016/07/05	トロント日本文化センターで開催の「Yakishime - Earth Metamorphosis」に合わせて実施した、ハンガリーの陶芸家ユリア・ネマ（H25日本研究フェロー）の講演会。備前、信楽、常滑に代表され、1500年以上の歴史を有する「焼き締め」という製法の陶器に関する講演
32	【現地助成】水戸孝道（関西学院大学教授）講演会	2016/09/09 ~ 2016/11/10	アルバータ大学高円宮日本教育・研究センターへの助成。水戸孝道（関西学院大学教授）がブリティッシュ・コロンビア大学及びアルバータ大学にて日本の「おもてなし」をテーマに講演を実施
33	講演会「アベノミクスは機能したか？」セバスティアン・ルシュバリエ	2016/10/06	セバスティアン・ルシュバリエ（フランス国立社会科学高等研究院教授、日本研究フェロー）による日本経済に関する講演会。ジャパソサエティとの共催事業
34	【現地助成】セバスティアン・ルシュバリエ（EHES教授）講演会	2016/10/07	セバスティアン・ルシュバリエ（フランス国立社会科学高等研究院教授、日本研究フェロー）による日本経済に関する講演会、及びアベノミクスに関するラウンドテーブルを実施
35	国際作家祭（IFOA）平出隆朗読イベント	2016/10/23 ~ 2016/10/27	ハーバーフロントセンターにて開催された「第37回トロント国際作家祭（IFOA）」へ、詩人、散文家、造本家の平出隆を招待し、同氏の著作である「猫の客」の朗読イベントを実施。また、トロント大学スカボロー校において、クリエイティブライティング専攻の学生を中心とした観客に対し、カナダ人作家アンドレ・アレクシスとのラウンドテーブルイベントを実施し、トロント日本文化センターにおいても講演会を実施
36	【現地助成】浜下昌宏（神戸女学院大学教授）講演会	2016/11/30 ~ 2017/02/11	ブリティッシュ・コロンビア大学日本研究センターへの助成。浜下昌宏（神戸女学院大学教授）がブリティッシュ・コロンビア大学の学生及び一般向けに、「日本と中国の美学の違い」についての講演を、また、アルバータ大学では「現代日本における女性の教育」に関するレクチャーを実施
37	講演会「ビッグ・データ時代におけるプライバシー」石井夏生利	2017/03/03	プライバシー及び個人情報保護法を専門とする石田夏生利（筑波大学大学院図書館情報メディア系准教授、ライオンソン大学客員教授）による講演会を実施
38	講演会「日本仏教の女性僧侶」マーク・ロウ	2017/03/17	マーク・ロウ（マックマスター大学准教授、元日本研究フェロー）による講演会。日本仏教におけるさまざまな宗派の女性僧侶を取り上げ、女性であるが故の利点や不利益、一般に知られざる仏教界の事情について講演を実施

＜在外事業＞／トロント日本文化センター

39	渋沢栄一記念財団シンポジウム	2017/03/28	「混乱期におけるステークホルダーの資本主義」と題して、渋沢健（Commons Asset Management）をはじめ、Kevin Lynch（BMO金融グループの副会長）やGeoffrey Jones（ハーバードビジネススクール教授）を招き、渋沢栄一の考えた合本主義と現代の資本主義との関係を議論する講演、及びパネルディスカッションを実施。在トロント総領事館、トロント大学ムンクスクール、及び渋沢記念財団との共催事業
----	----------------	------------	--

（3）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
40	ウェブサイト運営	2016/04/01 ～ 2017/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jftor.org/ (2) ホームページアクセス数（年間） : 97,094件 (3) メールマガジン配信数（年間） : 344,857件
41	広報	2016/04/01 ～ 2017/03/31	トロント日本文化センター紹介パンフレットの作成を行い、アドボカシーイベント、ストリートフェスティバル等で配布したほか、トロント日本文化センターのイベント案内をフリーペーパーへ年4回掲載。また、トロント日本文化センターが位置するBloor通り沿いの文化団地で作るBloor Street Culture Corridorへ参加し、情報交換や広報協力を実施
42	図書館運営	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間） : 18,786人 (2) レファレンス数（年間） : 1,223件 (3) 貸出点数（年間） : 18,730点

合計額 125,303,310 円
うち共通経費 0 円

ニューヨーク日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	鈴木清順特集回顧上映	2016/04/01 ~ 2016/07/01	基金本部フィルムライブラリー所蔵プリント等を利用し、鈴木清順監督作品の大規模特集上映を実施。平成27年度からの継続事業
2	日本映画上映（主催）	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ニューヨーク日本文化センター管轄地域内の在外公館による基金本部フィルムライブラリー所蔵の日本映画上映開催
3	2016年アジア・ポップアップ・シネマシリーズ	2016/04/06 ~ 2016/12/04	シカゴにて開催されたアジア映画を紹介するアジア・ポップアップ・シネマシリーズにおける日本映画5作品に対し助成
4	オルターナティブ漫画シンポジウム	2016/04/07	ニューヨーク市立大学バルーク校にて開催されたオルターナティブ漫画のシンポジウムに対し助成
5	邦楽コンサート「サクラ」	2016/04/07 ~ 2016/04/10	テキサス州サンアントニオのサンフェルナンド大聖堂及び公立小学校5校にて開催された渡辺薫（和太鼓・篠笛奏者）、金子純江（三味線・箏奏者）、ケニー遠藤（和太鼓奏者）による無料邦楽コンサートに対し助成
6	日本の舞台芸術公演（ブルーノート）	2016/04/10 ~ 2016/05/29	名門ジャズクラブ「ブルーノート」との共催で6組の日本人ジャズ・アーティストの公演を実施。出演者は米国在住の須田宏美（ボーカル）、三輪洋子（ピアノ）、加藤マーサ（ピアノ）、及部恭子（ピアノ）、天野昇子（ボーカル）、高免信喜（ギター）
7	パネル討論会「『大地の芸術祭』に見る現代美術による地域再生」	2016/04/27	ジャパソサエティーにて開催された、「大地の芸術祭・越後妻有アートトリエンナーレ」を通して美術による地域再生を考えるパネル討論会に対し助成
8	ペン世界の声国際戯曲フェスティバル 神里雄大 英訳リーディング	2016/04/27 ~ 2016/04/29	ペン世界の声国際戯曲フェスティバルにて実施された神里雄大（演出家／劇作家）の『+51 アピアシオン、サンボルハ』英訳ステージリーディングに対し助成
9	現代日本文学紹介事業	2016/04/30 ~ 2016/05/05	ニューヨークのアジアソサエティーにて芥川賞作家の川上未映子及び野間文芸新人賞を受賞した古川日出男を招へいし、米国人作家とのディスカッション及びリーディングを実施
10	世界遺産パネル巡回展	2016/05/01 ~ 2016/11/22	ニューヨーク日本文化センターで保有する日本の世界遺産写真パネルを日本文化の露出の少ないミシガン州ホーランド市及びウィスコンシン州ミルウォーキー市にて展示
11	「ラディカル・シーフェアリング」展	2016/05/08 ~ 2016/07/24	パリッシュ美術館にて開催されたプレイ（現代美術家集団）及びシーザー・ハラダ（環境デザイナー）を含む現代美術作家グループ展に対し助成
12	安藤忠雄 講演会	2016/05/11	クーパー・ユニオン大学にて開催されたニューヨーク建築連盟主催の安藤忠雄（建築家）講演会に対し助成
13	2016年ナッシュビル国際人形劇フェスティバル かわせみ座公演	2016/06/17 ~ 2016/06/19	ナッシュビル国際人形劇フェスティバルにて実施されたかわせみ座（人形劇団）の『サイレント・ポエム』公演に対し助成
14	第15回ニューヨークアジア映画祭	2016/06/22 ~ 2016/07/09	リンカーンセンターにて開催された第15回ニューヨークアジア映画祭における日本映画11作品上映に対し助成
15	河瀬直美監督特集上映	2016/06/25 ~ 2016/07/15	ニューヨーク近代美術館にて開催された河瀬直美監督映画作品の特集上映に対し助成

＜在外事業＞／ニューヨーク日本文化センター

16	2016年ジャパン・カット	2016/07/14 ～ 2016/07/24	ジャパソサエティーにて開催された最新日本映画紹介シリーズに対し助成
17	チームラボ「自然の要素—水」展	2016/07/16 ～ 2016/10/16	デイトン美術館にて実施されたチームラボ（クリエイター集団）のビデオ作品「憑依する滝」展示に対し助成
18	在米日本文化専門家中南米派遣事業（バイオリン-五嶋龍）	2016/07/31 ～ 2016/08/08	バイオリニスト五嶋龍による公演及びマスタークラスをチリ2都市にて実施。日智外交関係樹立120周年事前事業として、首都サンティアゴで現地オーケストラとの共演及び小児病院でも演奏
19	近代日本版画展「抽象的な伝統」	2016/08/24 ～ 2016/12/09	デポー大学付属美術館にて開催された近代日本版画展に対し助成
20	写真展「東京画」	2016/08/24 ～ 2017/03/31	マイアミ国際空港内ギャラリースペースにて開催された東京を題材にした写真展に対し助成
21	笹本晃 個展「デリケートなサイクル」	2016/09/19 ～ 2017/01/02	スカulptチャー・センターにて開催された笹本晃（アーティスト）個展に対し助成
22	吉増剛造（現代詩）朗読・パフォーマンス	2016/09/23 ～ 2016/09/24	日本を代表する詩人の一人であり、日本藝術院会員である吉増剛造の詩選集『Alice Iris Red Horse』が翻訳出版される機会を捉え、吉増によるリーディング及びパフォーマンスを実施
23	在米日本文化専門家中南米派遣事業（バイオリン-岩住兄妹）	2016/09/28 ～ 2016/10/05	バイオリニスト岩住励、ヴァイダ英美の兄妹による公演及びマスタークラスを実施。日本の民謡をアレンジした曲も含めた演目をバイオリン二重奏で披露。エルサルバドルでは国際クラシック・フェスティバルに参加
24	近代日本陶芸展「エレメントの創作」	2016/09/29 ～ 2016/12/16	フェアフィールド大学付属美術館にて開催された近代日本陶芸展に対し助成
25	北野武特集上映	2016/10/01 ～ 2016/11/30	ニューヨークの映画館メトログラフと共催で北野武監督の初期11作品を総覧する特集上映を実施
26	仲代達矢特集上映	2016/10/01 ～ 2016/12/31	岡本喜八監督『大菩薩峠』の劇場公開50周年を記念してニューヨークの映像博物館にて同作品を上映。主演の仲代達矢を招へいし、上映前イントロダクション及び上映後の質疑応答を実施
27	南部大学巡回日本映画上映	2016/10/01 ～ 2016/12/31	米国南部の地方大学において、「自然に生きる」をテーマに日本の地方を描いた4本の日本映画上映会を実施
28	宮城道雄没後60年記念コンサート	2016/10/05	コロンビア大学中世日本研究所がマーキン・コンサートホールにて開催した宮城道雄（作曲家・箏曲演奏家）没後60年記念コンサートに対し助成
29	ニューヨーク・コミコンにおける現代日本文化紹介事業	2016/10/06 ～ 2016/10/09	毎年10万人以上を動員し、北米最大級コミックコンベンションであるニューヨーク・コミコンにおいて、米国でも人気の高い漫画『暗殺教室』の作者である松井優征を招へいし、講演を実施
30	浪曲師 春野恵子 ニューヨーク公演	2016/10/07	ラガーディア・コミュニティ・カレッジにて実施された春野恵子（浪曲師）による浪曲公演及びワークショップに対し助成
31	「菊」展 関連イベント	2016/10/08 ～ 2016/10/30	ニューヨーク植物園にて開催された「菊」展の関連イベントに対し助成
32	オペラ『ヘンゼルとグレーテル』 クイーンズ公演	2016/10/09	クイーンズ美術館にて開催された釣アンナ恵都子（オペラ演出家）率いるオペラ・ボム・ルージュによるエンゲルベルト・フンパーディンク作曲『ヘンゼルとグレーテル』公演に対し助成
33	お月見イベント	2016/10/15	クロウ・コレクション・アジア美術館にて開催された日本文化を紹介するお月見イベントに対し助成
34	庄司紗矢香 クリーブランド公演	2016/10/17 ～ 2016/10/23	シティミュージック・クリーブランド管弦楽団が庄司紗矢香（バイオリニスト）を招へいしクリーブランド5か所にて開催した無料コンサート公演に対し助成

＜在外事業＞／ニューヨーク日本文化センター

35	狂言の心 レクチャー・デモンストレーション・公演	2016/10/19 ～ 2016/10/22	ニューヨーク市立大学ハンター校及び天理文化協会にて開催された大蔵流善竹会狂言師・大蔵教義と善竹大二郎による狂言公演及びレクチャー・デモンストレーションに対し助成
36	歌川広重「東海道五十三次」展 関連イベント	2016/10/28 ～ 2016/11/30	ジョージ・ワシントン大学付属美術館にて開催された歌川広重の「東海道五十三次」展関連イベントに対し助成
37	サムライ展 武士の流儀	2016/11/04 ～ 2017/01/16	フリスト美術センターにて開催された日本の武具甲冑巡回展に対し助成
38	菅木志雄 個展	2016/11/05 ～ 2017/03/31	ディア：チェルシーにて開催された菅木志雄（もの派・アーティスト）の個展に対し助成
39	大林千茱萸監督『100年ごほん』	2016/11/19	フィラデルフィア・アジア映画祭における大林千茱萸監督映画作品『100年ごほん』上映及び大林による料理デモンストレーションに対し助成
40	篠原憲作 新作「モンスター」クイーンズ公演	2016/12/03 ～ 2016/12/04	クイーンズ美術館にて開催された篠原憲作（振付家・ダンサー）新作『モンスター』公演に対し助成
41	伊藤丈紘監督『Out There』	2017/01/07	ニューヨークの映像博物館にて開催された「ファースト・ルック」シリーズにおける伊藤丈紘監督映画作品『Out There』上映に対し助成
42	「歌麿と日本の魅力」展	2017/01/07 ～ 2017/03/26	ワズワース・アシニウム美術館にて開催された喜多川歌麿作「深川の雪」「吉原の花」を中心とする日本美術の展覧会に対し助成
43	「ダウンタウンの創造—1952年から1965年に登場したニューヨークのアーティスト運営ギャラリー」展	2017/01/10 ～ 2017/03/31	ニューヨーク大学グレイ・アートギャラリーにて開催された1950～60年代のニューヨーク・ダウンタウンのアートシーンを再考する展覧会に対し助成
44	上林裕子 マイアミ公演	2017/01/18 ～ 2017/01/19	マー・ア・ラゴにて開催されたエッシャー弦楽四重奏団とキャロル・ウィンシーン（フルート奏者）による上林裕子（作曲家）新曲「ミセリコルディア」公演に対し助成
45	島袋道浩 講演会	2017/01/24	インターナショナル・スタジオ&キュラトリアル・プログラムにて開催されたグループ展参加アーティスト・島袋道浩の講演会に対し助成
46	「マンガと戦争」展	2017/01/25 ～ 2017/03/03	ニュージャージー市立大学付属ギャラリーにて開催されたマンガにおける戦争の描かれ方に関する展覧会に対し助成
47	「紅型」展 関連イベント	2017/01/27 ～ 2017/01/28	テキスタイル美術館にて開催された沖縄紅型展の関連イベントに対し助成
48	現代日本竹細工展「モダン・ツイスト」	2017/01/28 ～ 2017/03/31	アジアソサエティーテキサスセンターにて開催された現代日本竹細工の展覧会に対し助成
49	ロッドベル・ファミリー浮世絵コレクション展 関連イベント	2017/02/05 ～ 2017/03/26	クラーク美術館にて開催された浮世絵コレクション展の関連イベントに対し助成
50	おおえまさのり実験映画上映会	2017/02/11 ～ 2017/02/17	ノースウェスタン大学とフィラデルフィア国際会館にて開催されたおおえまさのり（映像作家）の実験映像作品上映会に対し助成
51	武具甲冑展	2017/02/11 ～ 2017/03/31	シンシナティ美術館にて開催された日本の武具甲冑の展覧会に対し助成
52	日本の舞台芸術公演（アジアソサエティ）	2017/02/13 ～ 2017/02/17	新進気鋭の邦楽演奏グループ、邦楽四重奏団を米国に初めて招へいしアジアソサエティとの共催で公演及びワークショップを実施
53	オペラ『Four Nights of Dream』	2017/02/13 ～ 2017/02/23	アレック・ダフィ（演出家）演出による長田原（作曲家）作曲オペラ『Four Nights of Dream』制作に対し助成

＜在外事業＞／ニューヨーク日本文化センター

54	在米日本文化専門家中南米派遣事業（和太鼓 -On Ensemble)	2017/02/23 ～ 2017/03/05	和太鼓グループOn Ensembleによるグアテマラ及びニカラグアにおける公演・レクチャーデモンストラーションを実施。和太鼓、篠笛、三味線、箏を中心にさまざまな文化的要素を取り入れた曲の披露や、音楽学校でのレクチャーデモンストラーションも実施。ニカラグアでは第4回日本フェスティバルに参加
55	2017年ニューヨーク国際子供映画祭	2017/02/24 ～ 2017/03/19	ニューヨーク国際子供映画祭における日本アニメ映画長編4作品・短編2作品の上映に対し助成
56	鼓童「打男」ニューヨーク公演	2017/03/01 ～ 2017/03/04	ブルックリン音楽院にて開催された鼓童（和太鼓演奏集団）「打男 DADAN2017」ニューヨーク公演に対し助成
57	英語能「メンフィスを照らす青い月」ツアー	2017/03/09 ～ 2017/03/16	ウィリアムズ大学とアーラム大学にて開催されたシアター能楽の英語能「メンフィスを照らす青い月」ツアー公演に対し助成
58	日米現代音楽コンサート「響」	2017/03/12	武田実生とリン・ベクトールドのバイオリンデュオ、ミオリーナによる日米現代音楽コンサートに対し助成
59	2017年シネ祭り	2017/03/19 ～ 2017/03/24	全米桜祭りの一環としてワシントンD.C.にて開催された最近の日本映画を紹介する映画祭に対し助成
60	僧太鼓 コミュニティ・コンサート	2017/03/25	カーネギーホール主催の僧太鼓（和太鼓集団）によるコミュニティー向け無料公演に対し助成
61	隈研吾 講演会	2017/03/31	クーパー・ユニオン大学にて開催されたニューヨーク建築連盟主催の隈研吾（建築家）講演会に対し助成

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
62	日本研究プログラム企画開発調査及びネットワーク形成	2016/04/01 ～ 2017/03/31	田中基金10大学を始めとした米国主要拠点大学との一層の関係構築及び情報収集を実施
63	日本研究小規模助成「日本における海神信仰に関する国際会議」	2016/05/01 ～ 2016/10/31	カリフォルニア大学サンタバーバラ校の主催により、日本の海神信仰に係る歴史や儀式の形式等の研究に関する国際会議を開催
64	日本研究小規模助成「鈴木大拙没後50周年記念事業」	2016/12/03 ～ 2016/12/31	米国における禅の普及に大きく貢献した鈴木大拙の没後50周年を記念して、米国仏教研究センター主催により、ニューヨーク近代美術館にてその功績に関する講演や茶道ならびに和太鼓の公演を実施
65	日本研究小規模助成「第28回日英翻訳国際会議」	2017/02/01 ～ 2017/03/31	ケント州立大学及びオハイオ州立大学の共催により、日本に関する多様な分野の翻訳ならびに通訳の方法論等について、「言葉に命を吹き込む」をテーマとした国際会議を開催
66	全米アジア学会	2017/03/16 ～ 2017/03/19	全米アジア学会において、日本研究者・日本語教育関係者の情報・意見交換とネットワーク構築を目的としたレセプションを開催するとともに、米国とアジアの日本研究者、並びに在米アジア研究者等によるラウンドテーブル（主催）、ブース出展、助成事業説明会等を行うことで、基金事業を広く全米及び日本を含むアジアの研究者にアピール
67	日本研究小規模助成「江戸時代における和算に関する学術会議」	2017/03/31	ランドルフ＝メイコン大学が日本から専門家を招き、江戸時代における和算をテーマとした学際的な学術会議を開催し、同校の教員や生徒に対するワークショップを実施

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
68	ウェブサイト運営	2016/04/01 ~ 2017/03/31	(1) URL : http://www.jfny.org/ http://www.cgp.org/ (2) ホームページアクセス数(年間) : 159,713件 (3) メールマガジン配信数(年間) : 88,068件
69	広報	2016/04/01 ~ 2017/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語講座、日本研究に関する情報を発信

合計額 86,653,204 円

うち共通経費 0 円

ロサンゼルス日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	映画上映会「Japanema」	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本の映画（他国製作の日本に関わる映画を含む）の上映会を定期的実施する。基金所有の映像作品のほか、当地で人気の高い名作から、最近日本で劇場公開された新しいものまで、ドキュメンタリー作品も含め、さまざまなジャンルを扱う上映会
2	講演会「レクチャーシリーズ：江戸の町プラン」	2016/04/01 ～ 2017/03/31	カリフォルニア大学バークレー校に滞在中のタイモン・スクリーチ（SOAS：ロンドン大学東洋アフリカ研究学院教授）を招き、江戸の画期的な街づくりについて講演会を実施
3	講演会「レクチャーシリーズ：お節料理」	2016/04/01 ～ 2017/03/31	当地で活動している日本料理研究家、伊佐地洋子（Yoko Isassi）によるお節料理の解説と試食のイベント
4	講演会「レクチャーシリーズ：おにぎりワークショップ」	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本食イベントジャパンフードフェスティバルのアクティビティとして開催。土鍋料理を当地で紹介し注目されているモア奈緒子さんがおにぎりについて解説と実演を行う。また社会貢献団体テーブルフオーツと連携しワークショップ参加者がおにぎり作りを楽しむだけでなく、テーブルフオーツが運営するおにぎりキャンペーンにも貢献できるイベント
5	講演会「レクチャーシリーズ：温泉」	2016/04/01 ～ 2017/03/31	旅行写真家でエッセイストのハリスを講師に招き日本の温泉と入浴文化の魅力について紹介
6	講演会「レクチャーシリーズ：スローボディ」	2016/04/01 ～ 2017/03/31	川口隆夫（舞踊家）の踊るデッサン会「SLOW BODY-脳は感覚を持たない」を実施
7	講演会「レクチャーシリーズ：太鼓レクチャー」	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ロサンゼルスで活動する音楽家で和太鼓奏者の影山伊作を講師に招き当地で独自の発展を続けている太鼓と日本の太鼓を比較しながら太平洋を越えた太鼓音楽の可能性を探る講演会
8	講演会「レクチャーシリーズ：柳家さん喬落語講演」	2016/04/01 ～ 2017/03/31	2014年に基金賞を受賞、平成28年度文化交流使として米国で巡回公演を行う落語家・柳家さん喬の小噺ワークショップ（日本語を学ぶ大学生対象）と一般向けの英語字幕付きの落語公演を実施
9	スクールプログラム受入	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ロサンゼルス市内及び近郊の、主に初中等教育機関が、社会見学、課外活動として当センターを訪問した際に、日本語・日本文化に触れる機会を提供
10	展覧会	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ロサンゼルス日本文化センターホールにおいて、国際交流基金所蔵美術品、当地芸術家・美術学生の作品や個人の所蔵品、写真・小物など大規模な輸送が発生せず調達可能なリソースを中心とした小規模の展覧会を実施
11	日本映画上映受入	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本映画上映（本部主催）の受入
12	日本現代文化紹介講演会（カワイイ文化）	2016/04/01 ～ 2017/03/31	国際的にも根強いファンを持つアートディレクター増田セバスチャンを招き、国境を越えて若者を惹きつける「カワイイ文化」の社会的背景、独自の文化活動についての講演を開催
13	日本現代文化紹介講演会（和モダン）	2016/04/01 ～ 2017/03/31	テキスタイルデザイン、プロダクトデザインなどを広く手がける若手実力派アーティスト高橋理子を招き、モダンなデザインでありながら、日本のものづくりの精神を重視した同氏の活動について講演を実施
14	文化芸術ミニグラント：第49回北加桜祭り	2016/04/09 ～ 2016/04/17	北加桜祭りは今回で49回目を迎えた全米最大級の日本文化関連のお祭り。2週間にまたがり4日間、サンフランシスコのジャパントウン路上で開催された。伝統芸能の舞台やバザー、桜クイーンの選出など、盛りだくさんの内容。日本からの参加団体もあり。最終日にはグランドパレードを実施

＜在外事業＞／ロサンゼルス日本文化センター

15	巡回展「焼締め展」ほか受入	2016/04/19 ～ 2016/11/19	基金巡回展の受入
16	文化芸術ミニグラント：第6回サンディエゴ・アジア映画祭 アジア映画スプリング・ショーケース	2016/04/28 ～ 2016/05/05	11月に開催するサンディエゴ・アジア映画祭の小規模バージョンがスプリング・ショーケース。サンディエゴ地域でのアジア映画の需要の高まりを受け開催。7日間にわたり12本の長編映画を上映した。日本映画は、『恋人たち』（橋口亮輔監督）、『バクマン。』（大根仁監督）、『リアル鬼ごっこ』（園子温監督）を上映
17	文化芸術ミニグラント：第3回「お茶三昧」：2016年茶の湯と茶文化に関するサンフランシスコ国際会議	2016/04/30 ～ 2016/05/01	茶の湯文化の学術会議で、茶の湯者、学者、芸術家、学芸員、その他お茶に関わりを持つ専門家が茶の湯の理解に資する研究を発表、またデモンストレーションを披露する機会を提供し、広く一般にもその成果を享受してもらうために開催
18	文化芸術ミニグラント：祭り！日本芸術フェスティバル	2016/05/06 ～ 2016/05/07	本物の日本文化・芸術を広く披露する文化イベント。今年が5回目で2日間にわたり開催した。初日（6日）はライリー・リー大教師による尺八コンサートを開催。2日目（7日）は終日（11時～5時）、和太鼓、日舞、和楽器演奏、狂言、武道演武、折り紙、書道などの実演、展示を実施
19	文化芸術ミニグラント：2016年シアトル国際映画祭	2016/05/19 ～ 2016/06/12	今回が42回目の北米最大、最多観客動員数を誇る映画祭。昨年は世界85カ国から集まった450本の長編、短編映画が25日間の会期の間上映された。日本映画も短編1本を含む6作品を期間中のべ12回上映
20	文化芸術ミニグラント：コロラド・ドラゴン映画祭	2016/05/20 ～ 2016/05/22	アジア系、アジア系米国人の文化を披露する映画祭。長編映画7～8本を上映。日本映画は『太秦ライムライト』を上映
21	文化芸術ミニグラント：日本芸術&文化プログラム	2016/06/02 ～ 2017/03/30	毎月最終日曜日のオープンデイのうち、5回を日本の芸術、文化プログラムに充て、大人向けの日本料理教室と子ども向けにアニメ/マンガ・ドローイングクラスを開催。また毎週木曜日には、版画、陶芸、仏教芸術、茶道、日本酒についてのレクチャーを実施。ガイドによる庭園と茶室ツアーも実施
22	講演会「レクチャーシリーズ：蝶々夫人と日本における映画女優の誕生」	2016/06/23	カリフォルニア大学サンディエゴ校教授で、日米の映画史の専門家である宮尾大輔を招き、日米の映画の始まりと映画女優の誕生についてレクチャーを実施
23	文化芸術ミニグラント：J ポップ・サミット2016	2016/07/23 ～ 2016/07/24	J-POP MUSIC ACTとしてさまざまなジャンルから日本の音楽シーンを引っ張るアーティストを選定し、招へいし、ライブ・トークショー等を実施。ジャンル1：アニメ：GARNiDELiA、ジャンル2：バンド：Silent Siren、ジャンル3：ダンス：WORLD ORDER、ジャンル4：ラップ・ハウス：水曜日のカンパネラ
24	出張Japanema & シネマ歌舞伎上映	2016/07/24 ～ 2017/01/21	外部施設にて受け入れ団体と日本映画上映を行う「出張Japanema」と、松竹制作の『シネマ歌舞伎』上映を外部施設にて実施
25	文化芸術ミニグラント：夏の終わり	2016/08/01 ～ 2016/08/29	コンテンポラリー・アートを通じて、米北西部と日本とを結び、対話を積み上げることを目的としたプログラム。日本人の新進アーティストたちを集めレジデンシーを行うと同時に、一般公開のレクチャーやプレゼンテーションといったイベントも実施する。レクチャーは参加無料。斎藤百合子（8/4）、富井玲子（8/8）、足立アン・タッシュ（8/15）、田中功起（8/22）
26	田嶋朝けん玉パフォーマンス公演&ワークショップ	2016/08/25 ～ 2016/08/28	日本の伝統的玩具でありながら、「ExtremeKendama」「StreetKendama」として当地の若者の間で近年注目を浴びている、けん玉。けん玉界の若手実力派である田嶋朝によるけん玉パフォーマンスの披露公演とワークショップ（けん玉クリニック）を、ロサンゼルスとメキシコシティにおいて実施
27	文化芸術ミニグラント：ボックスプロジェクト：アンコモン・スレッド	2016/09/11 ～ 2017/01/15	平面である繊維芸術作品を箱という3D空間に拡張することで、新たなる可能性が見つけることができる展示。世界中からの36名のアーティスト（うち日本人10名）の作品を展示。オープニング初日のアーティストパネルに関島寿子を日本から招き、翌日のファミリープログラムでもライブデモを披露

＜在外事業＞／ロサンゼルス日本文化センター

28	文化芸術ミニグラント：熊野への道 feat. 太鼓プロジェクト&小島千絵子	2016/09/15 ～ 2016/09/25	鼓童の名誉団員である小島千絵子と太鼓プロジェクトがコラボレーションする太鼓と踊りの融合したパフォーマンス公演。期間中10回の公演を実施。East West Playersの51回目の記念シーズンの一環として実施
29	文化芸術ミニグラント：タールフェスト2016	2016/09/24	2016年で14回目を迎えた公共イベント。ロサンゼルスを中心地にある公園を一般に無料で開放し、地元アーティストがロサンゼルスの住民たちに自分たちの芸術作品（パフォーマンスアート含む）を披露する機会を提供する芸術と音楽の祭典
30	文化芸術ミニグラント：日本祭り2016	2016/09/24	2016年で9回目となる日本祭り。日本食ブース出店、工芸、剣道、民謡のデモに加え、ステージでは和太鼓演奏、空手の演舞、日舞や歌の披露を実施
31	文化芸術ミニグラント：線が円になる	2016/09/24 ～ 2016/09/27	日本から声明（しょうみょう）専門家の桜井真樹子と呼び、正岡子規の縁戚である作曲家・琴奏者の正岡みやとセッションを行った。正岡子規の俳句の大書する様子や子規の実家の竹林でみやが儀式を行う様子などのビデオ投影も実施
32	文化芸術ミニグラント：第3回和風フェスティバル	2016/09/26 ～ 2016/10/02	2016年で3回目となったデンバー市との共催による和風作りのレクチャーとワークショップ。講師には土岐幹男（江戸和風職人）を迎え、10月2日には風揚げの実演を実施
33	文化芸術ミニグラント：ビューティ：クーパー・ヒューイットのデザイン・トリエンニアル	2016/10/07 ～ 2017/02/19	7つのテーマから美を探求するデザイン・インスタレーション展。Cooper Hewitt, Smithsonian Design Museumからの巡回で西海岸初。キュレーションアドバイザーに、ネイルアーティストの安田直美、デザイナーの武田麻衣子、建築家の藤本壮介ら日本人が深く関わっているほか、この3名を含め27か国からのアーティストの作品を展示して開催
34	文化芸術ミニグラント：ミュージカル『BLOOD』公演	2016/10/14 ～ 2016/12/18	日本の薬害エイズ被害者の川田龍平参議院議員が若い頃、勇気を持って自分の名前を公表した話を基に、演出家、ローバート・アラン・アッカーマンが80年代にテレビ映画用に書いていた脚本を舞台用に書き直して演出した作品。かなりシリアスな題材だが、歌あり踊りあり日本の文化をカラフルに織り込んだエンターテインメント満載のミュージカル
35	文化芸術ミニグラント：古代と現代、西洋と東洋の架け橋：能舞台の若者への紹介	2016/10/24 ～ 2016/10/29	日本から3名の金剛流能楽師（田中春菜、宇高竜成、宇高徳成）と能面作家のレベッカ・オガタ・ティーレ、ディエゴ・ベラシアを招き、学部生対象に5日間にわたり能楽を教えた（ポモナ・カレッジ）。また、日本文学のクラスでレクチャーの他にデモンストレーションも行った（スクリップス・カレッジ）。フリーモントアカデミー（ポモナ近郊の中学校）では、ヒスパニック系の子どもたちに能面や衣装を披露するアウトリーチプログラムを実施
36	文化芸術ミニグラント：赤鬼	2016/10/27 ～ 2016/11/13	野田秀樹の舞台『赤鬼』をシアター・オブ・ユウゲンが米国版として上演した。米西海岸プレミア。10公演
37	文化芸術ミニグラント：ハワイ国際映画祭	2016/11/03 ～ 2016/11/20	映画祭の「Spotlight on Japan」枠で新旧含めた日本映画を27作品（長編＋短編）上映。日本から2名上映作の関係者を呼び寄せ、ディスカッションを実施
38	文化芸術ミニグラント：桂サンシャイン英語落語公演	2016/11/04	カナダ人落語家の桂サンシャインによる英語落語公演。学内の380人収容の劇場で実施。約90分。公演後は質疑応答も行った。同校の日本語クラス訪問やセミナーも実施
39	文化芸術ミニグラント：田中功起：陶芸家と詩人	2016/11/04 ～ 2017/02/14	田中功起の2013年の映像作品、『A Poem Written by 5 Poets at Once』と『A Pottery Produced by 5 Potters at Once』を展示。5名の詩人がひとつの詩を制作していくシーン、5名の中国人陶芸家たちが一緒にひとつの作品を作り上げていくシーンをスクリーンで上映
40	文化芸術ミニグラント：ニューワーク：西野壮平展	2016/11/04 ～ 2017/02/26	コンテンポラリーフォトグラファー、西野壮平の個展。世界の都市を自らの足で歩き回り、何千、何万回もシャッターを切り、現像、プリント、カットという身体的なプロセスを経ることで記憶を辿り、再び一枚の地図的表現としてコラージュすることで生み出される作品「Diorama Map」。6点を展示したほか、完成したばかりのサンフランシスコのDiorama Mapも展示

＜在外事業＞／ロサンゼルス日本文化センター

41	文化芸術ミニグラント：AFIフェスト2016	2016/11/10 ～ 2016/11/17	8日間にわたりハリウッドで開催された映画祭。日本映画は、『淵に立つ』『レッドタートル』『MIFUNE: THE LAST SAMURAI』の3本。日本から映画関係者（三船事務所、深田晃司監督）を招へい
42	文化芸術ミニグラント：東芋：フューチャー・ヒストリー	2016/11/11 ～ 2017/02/26	現代日本社会が抱える問題をアニメーションでシュールに表現した映像作品の中から4点と新作4点から成るビデオ・インスタレーション展
43	文化芸術ミニグラント：国際教育週間	2016/11/17	11月14日～18日に国務省と教育省の主導でサンタモニカ・カレッジで行われた国際教育週間のプログラムの一環として、和太鼓グループを呼び、和太鼓が米国に持ち込まれた歴史的背景や文化的な重要性についてのワークショップを実施
44	シネマ歌舞伎『ONE PIECE』上映とレクチャー・デモンストレーション実施	2016/11/27 ～ 2016/11/29	ジャパンハウス・プレオープン企画として実施。松竹制作のシネマ歌舞伎スーパー歌舞伎II『ONE PIECE』をジャパンハウスが入居するビルディングにある映画館にて2回上映した。あわせて日本より同作の英語版プログラムを執筆した歌舞伎研究家マーク・オオシマと三味線の清元延志寿佳を日本より招へいし、レクチャー・デモンストレーションを実施
45	文化芸術ミニグラント：第10回ジャパニーズ・カレンツ	2016/12/02 ～ 2016/12/11	10日間にわたり、日本映画10作に加え、短編作品（札幌ショートプログラム）や古典作品を14回上映
46	文化芸術ミニグラント：怪談プロジェクト	2016/12/03 ～ 2016/12/04	小グループに分かれ、百物語の英語版朗読を行ったほか、古典怪談をパペット、仮面、伝統的な民芸品などを通して現代解釈するワークショップ
47	文化芸術ミニグラント：木村友紀個展	2016/12/13 ～ 2017/02/25	写真や映像、立体を用いたインスタレーションを展開する木村友紀のサンフランシスコ初の個展。制作のためにサンフランシスコ滞在中に、MFA (Master of Fine Arts) プログラムの学生とのワークショップ、スタジオ・クリティークなどに参加
48	文化芸術ミニグラント：お正月・イン・リトル東京	2017/01/01	リトルトーキョーのウェラーコート、ジャパニーズビレッジ、フランシス・ハシモト・プラザにて日本の伝統的な新年の催しと雰囲気再現したイベント。今回が19回目。日本のお正月イベントとしては、南加最大かつ最も有名。鏡開き、獅子舞、餅つき、餅まき、書初め、和太鼓演奏など日本の正月にふさわしい伝統的な催しのほか、日本食屋台も出店
49	文化芸術ミニグラント：一粒萬倍	2017/01/14 ～ 2017/01/17	日本神話をモチーフに、八百万の神様と稲穂の誕生までのストーリーをライブ演奏（邦楽、洋楽、和太鼓）、舞踊（能、日舞、現代舞踊）、生け花で表現したもので、稲穂（お米）と一粒萬倍に込められた自然の恵みへ感謝を捧げる舞台
50	文化芸術ミニグラント：伊豆蔵明彦：自然染織の技法	2017/01/14 ～ 2017/03/19	京都・西陣で自然染織家として活動する伊豆蔵明彦の織物展。伊豆蔵が長年にわたる染織技法の研究結果をまとめた「染織道」を4000平方フィートのギャラリーで展示し、染織を通じて自然への畏敬を表わす哲学を広く伝播
51	文化芸術ミニグラント：空気、風、水	2017/01/30 ～ 2017/03/20	日本を代表する現代音楽家で作曲家・武満徹の作品に焦点を当てたコンサートシリーズ。平成28年度2回、平成29年度1回の計3回公演。遺作『エア』『ロマンス』『そして、それが風であることを知った』『ビトゥイーン・タイズ』をイアブレイが演奏
52	文化芸術ミニグラント：GLASアニメーション・フェスティバル	2017/03/02 ～ 2017/03/05	インディーズのアニメーション作品をのべ50本以上上映&短編、回顧、特別上映会、ディスカッションなどのイベントを盛り込んだ映画祭。2回目となる今回は、アニメーション監督の湯浅政明を招き、『ピンポン』『マインド・ゲーム』を上映。上映後は、土居伸彰司会でQ&Aセッションを行った。また、“A Conversation with Yuasa”と題したパネルセッションを土居伸彰モデレーターで実施
53	文化芸術ミニグラント：牧野貴とのタベ	2017/03/05 ～ 2017/03/06	現代日本実験映像界を牽引する映像作家の牧野貴の短編作品を上映し、観客とのディスカッションを行った。ワークショップも実施

<在外事業>/ロサンゼルス日本文化センター

54	講演会「レクチャー&ワークショップ：健康食品の頂点 味噌の神話を開帳する」	2017/03/09	日韓共催企画。日韓の味噌の成り立ちと特色を、日韓両国の料理研究家が講演した。日韓の味噌を使った料理の試食も実施
55	文化芸術ミニグラント：第23回ホノルルフェスティバル	2017/03/11 ~ 2017/03/12	今回で23回目となるハワイ最大の環太平洋文化の祭で、映画『杉原千畝 スギハラチウネ』を上映。『命のビザ、遙かなる旅路：杉原千畝を陰で支えた日本人たち』の著者、北出明が基調講演、シンポジウムに参加
56	文化芸術ミニグラント：自然から学ぶ一仲津英治と新幹線	2017/03/14 ~ 2017/03/16	JR西日本で技術開発室長、試験実施部長を務め、500系新幹線の開発に携わった仲津英治を招へいし、CSU Channel Island、Otis School of Design、Lang Ranch Elementaryの3か所で講演を実施
57	文化芸術ミニグラント：池崎義男展：エレメンツ	2017/03/16 ~ 2017/03/31	池崎義男の初の大規模回顧展。91年～2016年に制作された水墨画、水彩画、手漉き和紙や金属製オブジェのインスタレーション。火/土、水/空気、マインド・エッセンス/気、物質のエネルギー/無常という4つの元素を表す素材とイメージの対話によって展示が構成
58	文化芸術ミニグラント：映画『TENOR』上映	2017/03/18	日韓共同制作映画『TENOR』をサンフランシスコで最大規模のアジア系映画祭CAAM FESTにて上映。在サンフランシスコ総領事館の発案で、在サンフランシスコ韓国総領事の出席が実現したため、日韓米協力イベントとして実施
59	文化芸術ミニグラント：鼓童「打男2017」ワークショップ	2017/03/22	鼓童の北米ツアー「打男2017」公演に合わせ、ネイティブアメリカンの生徒が通うサンタフェ・インディアンスクールにて、鼓童メンバーによる和太鼓ワークショップを実施

(2) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
60	ウェブサイト運営	2016/04/01 ~ 2017/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jflalc.org (2) ホームページアクセス数(年間) : 105,079件 (3) メールマガジン配信数(年間) : 79,101件
61	広報	2016/04/01 ~ 2017/03/31	イベントごとにチラシを作成、印刷し、館内のほか近隣のアパート、ビジネス、日系文化団体、リトルトーキョーなどで配布。また、無料誌『LA Weekly』に広告掲載したほか、Facebookでも有料告知(ブースト)を実施
62	図書館運営	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 3,524人 (2) レファレンス(年間) : 1,510件 (3) 貸出点数(年間) : 3,590点

合計額 138,898,135 円
うち共通経費 0 円

メキシコ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	在外助成プログラム	2016/04/01 ~ 2017/03/31	在メキシコの文化団体が実施する日本文化紹介事業に対して助成を実施
2	本部「DVD配布事業」上映会	2016/04/01 ~ 2017/03/31	DVD配付事業作品を、日本映画上映の機会が少ない地方都市で上映
3	日本映画上映主催	2016/07/27 ~ 2016/11/27	日本が招待国となったGIFF（グアナファト国際映画祭）とシネテカナシオナル（メキシコ市）、シネトナラ（ティファナ市、メキシコ市）の4会場で、1968年を中心とするATG作品6作品を上映。GIFFには、平澤剛を招へいし、講演を実施
4	お好み焼きデモンストレーション	2016/08/24 ~ 2016/09/01	広島お好み焼きに関するレクチャーとデモンストレーションを、メキシコ市（日墨会館）、サンサルバドル（ACEGA料理学校とアニメイベント）、パナマシティ（GANEXA料理学校）の3都市で実施
5	エクアドル震災復興支援事業	2016/10/21 ~ 2016/10/28	4月に起こった地震の被災地に、在エクアドル大使館、エクアドル文化遺産省の要請を受けて、メキシコからアーティストを派遣し、紙芝居の公演、ワークショップを行う事業
6	エクアドル復興支援事業（紙芝居講演、ワークショップ）	2016/10/21 ~ 2016/10/28	4月16日に起きたエクアドル大地震の復興支援の一環として、在エクアドル大使館、エクアドル文化遺産省の要請を受け、メキシコ在住のアーティスト横尾咲子を派遣し、紙芝居の実演、ワークショップを行う事業
7	島山直哉写真展	2017/02/08 ~ 2017/03/31	島山直哉による東北大地震前後の陸前高田の写真展覧会をグアナファト歴史芸術博物館で実施
8	巡回展「東北写真展」	2017/02/10 ~ 2017/03/31	レオン総領事館開設1周年を記念して、巡回展「東北写真展」をレオン市立美術館で実施

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
9	第2回日墨次世代リーダーズセミナー	2016/07/01 ~ 2016/07/03	次世代を担う若者たちのネットワーク形成と各界への意見提言を目的とし、メキシコの日本企業、大学等研究機関、政府機関で活躍する30代までの若者を対象に、各界の現リーダーがそれぞれの分野の日墨の現代的な課題について講演や議論を行うセミナーの実施
10	ITAM客員教授のコリマ大学講演会	2016/08/27 ~ 2016/08/28	メキシコ自治技術大学（ITAM）の岩下明裕客員教授をコリマ大学へ派遣し、国際関係をテーマとする講演会を実施
11	第4回日本文学シンポジウム、読書会	2017/02/16 ~ 2017/03/31	国立自治大学アジア研究セミナーと共催して著名な日本文学（安部公房）をメキシコに紹介するシンポジウムと読書会を実施。シンポジウムには、グレゴリー サンプラーノ東京大学大学院准教授を招へい
12	キューバ国立国際政治学研究センターとの交流事業、グアダハラ州立大学講演会（簗原俊洋）	2017/02/26 ~ 2017/03/07	米国の日本研究知的交流の知見をキューバに波及させるために、国立国際政治学研究センター（CIPI）主催のシンポジウムに簗原俊洋神戸大学教授を派遣し、講演を実施。その後、グアダハラ州立大学日本研究センターにて、講演を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
13	ウェブサイト運営	2016/04/01 ~ 2017/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL: http://www.fjmex.org (2) ホームページアクセス数(年間) : 90,574件
14	広報	2016/04/01 ~ 2017/03/31	(1) SNSを使用した催しの告知、新規図書の紹介、日本文化紹介 (2) 各イベント時に、センターのウェブサイト情報、地図を掲載したカードを配布
15	図書館運営	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 3,559人 (2) レファレンス(年間) : 603件 (3) 貸出点数(年間) : 6,251点

合計額 34,946,198 円
うち共通経費 0 円

サンパウロ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	平成28年度巡回展「武道の精神展」(27年度からの「現代日本の陶磁器」含む)	2016/04/01 ~ 2016/08/31	国際交流基金が所蔵している展示セット「武道の精神」(平成27年度からの「現代日本の陶磁器」含む)をブラジル国内で巡回し、展示会を実施
2	各種助成事業	2016/04/01 ~ 2017/03/31	外部からの要望に応じて、有意義な案件に対し、事業経費を一部助成
3	在外公館連携経費	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ブラジル各地で実施される日本文化週間等に、各管轄公館からの要請に基づき、サンパウロ在住の日本文化専門家の派遣、国際交流基金所有の日本文化備品の貸出等を通じて、効果的に日本文化紹介派遣事業を実施
4	日本映画上映助成	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ブラジルで企画実施される国際映画祭等の日本映画上映事業に対して、作品送料、映画人の渡航、上映権料、字幕経費などの事業経費を一部助成
5	SESI映画祭	2016/05/05 ~ 2016/05/28	ブラジルフィルムライブラリーの作品である「雲のむこう、約束の場所」「言の葉の庭」「武士道シックスティーン」「星を追う子ども」の4作品を38か所のSESIの会場で上映
6	Hilty&Bosch・Reatmo公演	2016/07/06 ~ 2016/07/15	日本からダンサーのHilty&Bosch及びヒューマン・ビートボクサーのReatmoを招へいし、ダンス公演及び現地交流を実施
7	第19回ジャパンフェスティバル	2016/07/08 ~ 2016/07/10	ブラジル日本都道府県人会連合会が主催する複合的日本紹介イベント「ジャパンフェスティバル」にブースを出展
8	Attack On Dance. BR	2016/09/19 ~ 2016/10/15	日本から演出家・パフォーマーの長谷川寧を招へいし、ダンス公演を実施
9	日本映画上映	2016/10/14 ~ 2016/11/12	日本の魅力的な自然を表現した作品を特集して上映
10	結公演	2016/10/25 ~ 2016/11/02	日本から津軽三味線、箏、尺八の演奏家の結を招へいし、邦楽公演及びワークショップを実施
11	阿修羅パフォーマンス	2016/11/30 ~ 2016/12/07	日本から伊賀忍者阿修羅を招へいし、大規模なコミックイベントであるCOMIC CONの会場で、忍者パフォーマンスを実施

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
12	日本研究情報発信	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ブラジルの日本研究者が執筆した各分野の記事（読み物）を国際交流基金サンパウロ日本文化センターのWEBサイトで四半期に1回程度無料で配信。一般の読者にも分かりやすい読み物としての記事を紹介することで、日本文化、日本社会に関心を喚起し、情報交流を通じた各分野の日本研究活性化に貢献
13	サンパウロ大学日本語日本文学コース50周年記念出版事業	2016/04/20 ～ 2016/12/30	サンパウロ大学哲学文学人間科学部東洋文学科日本語・日本文学コース設立50周年記念国際シンポジウムの成果を論文集としてまとめた出版物に対する助成
14	(出版助成) 「日本映画—作品、歴史、監督」 (日本研究)	2016/08/30 ～ 2017/01/14	日本の映画作品と監督を時代ごとの背景や歴史・文化的側面にも焦点をあてつつまとめた研究書に対する出版助成
15	(会議出席) 東アジア研究学会 (日本研究)	2017/02/17 ～ 2017/03/03	日本研究フェロー、フロリアノ・フィーリョ (Radio Senado編集員) が米国ハーバード大学で開催された東アジア研究学会に研究成果発表の為に参加することに対しての渡航費支援

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
16	ウェブサイト運営	2016/04/01 ～ 2017/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信するウェブサイトの運営 (1) URL : http://fjsp.org.br/ (2) ホームページアクセス数 (年間) : 458,395件 (3) メールマガジン配信数 (年間) : 253,177件
17	広報	2016/04/01 ～ 2017/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信するためのメールマガジンを配信
18	図書館運営	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数 (年間) : 9,655人 (2) レファレンス (年間) : 59件 (3) 貸出点数 (年間) : 19,630点

合計額 149,400,271 円
うち共通経費 0 円

ロンドン日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	「日本の世界遺産」パネル展	2016/04/01 ~ 2017/03/31	『日本の世界遺産』パネルの展示及び作品管理
2	アイルランドにおける共催事業	2016/04/01 ~ 2017/03/31	地域担当国アイルランド共和国で実施される日本文化紹介の主要事業に共催の形で関与
3	現地主導型展覧会事業	2016/04/01 ~ 2017/03/31	英国内で自主的に企画され、なおかつ基金の共催関与（少額の資金負担ならびに広報など）で高い効果があげられると考えられる優良な展示事業、また英国で実施される年次芸術祭などに参加する展覧会事業などに対し、共催者として参画
4	広報・情報提供・調査事業	2016/04/01 ~ 2017/03/31	基金の活動周知を目的とした広報活動ならびに英国における日本文化関係事業実施状況の調査（情報収集）、また、関係者とのネットワーク構築、文芸関係のサイト運営、事業に必要な資料等購入を実施
5	主催日本映画上映事業現地経費（巡回上映会ならびに本部パッケージ）	2016/04/01 ~ 2017/03/31	人間の行動の原動力である欲望や希望、そして衝動をテーマに、クラシック映画2本、現代作品11本、ドキュメンタリー1本、アニメ1本の計14作品を集め、ロンドン他、地方都市を含む15会場で103回の巡回上映を行った（現代作品には、英国あるいはロンドン初上映作品を多数含む）。ICA（Institute of Contemporary Arts）、ウォーターシェッド（Watershed）、ホーム（Home）、クイーンズフィルムシアター（Queen's Film Theatre）、ショールーム（Showroom）、エクセターフェニックス（Exeter Phoenix）、クオッド（QUAD）、マックバーミンガム（mac Birmingham）、レスターフェニックス（Leicester Phoenix）、イーデンコート（Eden Court）、マックロバートアーツセンター（Macrobert Arts Centre）、DCA（Dundee Contemporary Arts）、ブルワリーアーツセンター（Brewery Arts Centre）、ブロードウェイ（Broadway）、フィルムハウス（Filmhouse）
6	特別日本映画上映会（シネマクラブならびにブッククラブ）	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本の映画や文学について、定期的に専門家と参加者が討論ができる会を設け、日本の映像文化や文学の普及の場を提供
7	ドラマリーディング+劇作家トーク	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本の優れた現代戯曲の紹介を目的に、これまで紹介されていない劇作家の代表作や話題作の英語によるリハーサルリーディングを、当地の演出家や俳優を起用して実施する。また、劇作家を招へいしリーディングに観客との質疑応答の機会を設けると同時に、関連事業として日本の舞台芸術に関するセミナーを実施
8	日本文化講座シリーズ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	世界が注目する文化人及び今後の活動が期待されるアーティストを招へいし、その活動をトークシリーズで紹介することで日英の専門家間の対話を促進する試み
9	文化講演会・ワークショップ・実演	2016/04/01 ~ 2017/03/31	伝統文化から現代文化まで、時勢を反映したテーマやこれまで紹介が行われていない分野を選び、講演会や実演ならびにワークショップなどを通して幅広く紹介する。一般市民が主な対象であるが、当地で初等教育における外国語学習が義務付けられたことを受け、次世代、特に若年層の関心を惹起するような事業展開を企図
10	文化事業協力助成（日本映画助成）	2016/04/01 ~ 2017/03/31	外部団体実施の優良日本映画上映事業案件に対し、助成を行う。地方都市で実施される映画祭の他、日本特集を組む映画祭や日本映画を複数本を上映する上映会を中心に助成
11	文化事業協力助成（文化・芸術一般）	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本の芸術・文化紹介を目的とした事業の実現を図るも資金面に困難を抱える現地部団体に対して、助成を行う。日本映画上映が目的の事業に対する助成は別枠で対応

<在外事業>/ロンドン日本文化センター

12	特別日本映画上映会 言の葉の庭とKabukuの上映	2016/04/09	春休み期間を利用し『言の葉の庭』と『Kabuku』を同時上映
13	日本文化講座シリーズ：アーティストトークシリーズ：青山悟	2016/04/25	ミシンの刺繍手法を使用して美術作品を制作する青山悟の活動紹介トーク
14	文化講演会・ワークショップ・実演：能音楽についてのレクチャー・デモンストレーション	2016/05/15	成田達志（小鼓）、一噌幸弘（笛）、柿原光博（大鼓）による、能舞台における音楽の役割ならびに舞台に与える効果・影響についてのレクチャー・デモンストレーション
15	日本文化講座シリーズ：アーティストトークシリーズ：伊藤俊	2016/05/19	光や音を出す動く彫刻、キネティックスカルプチャーを制作する伊藤俊の作品や活動を紹介するトークを実施。40分のプレゼンテーションの後、バーミンガムの美術大学で教鞭を執るRavi Deepres教授と対談
16	文化講演会・ワークショップ・実演：日本の庭についての講演	2016/05/24	京都の寺院の庭園に携わった造園師石川圭による日本の庭についての講演
17	日本文化講座シリーズ：アーティストトークシリーズ：スブツ二子！	2016/05/31	メディアアーティスト、パフォーマー、スブツ二子！の活動と作品を紹介するトーク
18	日本文化講座シリーズ：アーティストトークシリーズ：0 Junトーク	2016/06/07	美術作家0 Junの活動と作品を紹介するトーク。ロンドンでの初個展の機会をとらえて実施
19	文化事業協力助成（文化・芸術一般）フォトブックブリストル2016	2016/06/07 ～ 2016/06/15	地方都市ブリストルで開催される写真本のフェスティバルに、写真キュレーターの後藤由美を招へい。トークやワークショップを実施
20	日本文化講座シリーズ：アーティストトークシリーズ：駒形克己	2016/06/08	海外でも名前が知られるイラストレーター、駒形克己の活動と作品を紹介するトーク
21	文化事業協力助成（文化・一般）イーストロンドンコミックアンドアーツフェスティバル	2016/06/10 ～ 2016/06/12	東ロンドンで毎年実施されるコミック祭に、イラストレーター・グラフィックアーティストの駒形克己を招へい。ワークショップを実施
22	文化講演会・ワークショップ・実演：手製の写真集について	2016/06/14	写真家写真キュレーターの後藤由美による、出版社を通さない写真本の傾向と可能性についての講演会。プレゼンテーション後、当地の写真線も家のDavid Hendleyと対談
23	文化事業協力助成（日本映画助成）エディンバラ映画祭	2016/06/14 ～ 2016/06/26	英国最古の国際映画祭であるエディンバラ映画祭の特集、Pow!!! Live Action Comic Strip Adaption部門に助成。上映作品は、『ゴルゴ13』『子連れ狼』など3作
24	日本文化講座シリーズ：アーティストトークシリーズ：二階堂瞳子	2016/06/25	演劇集団「革命アイドル暴走ちゃん」の主宰、二階堂瞳子のトークを、同集団の英国初公演に合わせて実施
25	主催日本映画上映事業現地経費（アニメパッケージ）	2016/07/30 ～ 2016/08/06	本部の映画パッケージの無料上映会。上映作品は『はなカップ』『アリーテ姫』『たま子ラブストーリー』『放課後ミッドナイトズ』『マインドゲーム』。現地アニメ専門家、ヘレン・マッカーシーによるイントロダクションの時間や日本語導入セッション（Japanese Language Taster Sessions）も設けて実施
26	文化事業協力助成（文化・一般）アンリミテッドインターナショナル アトリエコーナス	2016/08/01 ～ 2016/09/25	ロンドンオリンピックのレガシーとして現在も続いている障がい者とアートの事業の一環として企画されたグループ展にて、日本のアトリエコーナスの作品を紹介。出品作家は上野康幸、大川誠、西岡弘治

<在外事業>/ロンドン日本文化センター

27	特別日本映画上映会 80年代、90年代のアイドル映画特集	2016/08/20 ~ 2016/08/27	欧州フィルムライブラリーと本部所蔵作品の16mmプリントを使用しての、アイドル映画の黎明期といわれる80年代の作品そしてそれに続く90年代の作品の無料上映。作品は『Wの悲劇』や『バタ足金魚』など10本。シェフィールド大学のDr Kate Taylor-Jonesによる日本のアイドル映画のトークも実施
28	文化事業協力助成（文化・芸術一般） 毛利悠子レジデンス事業	2016/09/01 ~ 2016/10/31	現代美術作家毛利悠子のレジデンスと展覧会に対し助成
29	ドラマリーディング・劇作家トーク 「明日の風」シリーズ	2016/09/01 ~ 2016/12/12	英国の劇団、イエローアースシアターとストーンクラブスとの共催にて、現代日本の戯曲4作品をステージリーディングの形で紹介。各回では劇作家による対談や質疑応答の会も設けた。作品は、『グローバルベイビーファクトリー』（鈴木アツト）、『歌わせたい男たち』（永井愛）、『蠅の王、そしてみな豚になる』（古城十忍）『太陽』（前川知大）
30	文化講演会・ワークショップ・実演：蜷川×シェークスピア	2016/09/21	蜷川幸雄さんの逝去を受けて、同氏の英国公演の通訳を初期のころから務め、蜷川シェークスピアの舞台に関する著書もあるジャーナリストの秋島百合子が、蜷川がシェークスピアをどう解釈して舞台化したかにつき解説
31	日本文化講座シリーズ：柳美里トーク	2016/09/23	作家の柳美里による、作品と活動を紹介するトークを実施。トークは、当地の文芸関係者Debora Smithとの対談形式で実施
32	文化事業協力助成（日本映画助成）コタツアニメーション映画祭	2016/09/24 ~ 2016/10/29	ウェールズ地方で毎年実施されている日本のアニメーション映画祭に対し助成
33	文化事業協力助成（文化・芸術一般） Here and Now	2016/10/01 ~ 2017/01/15	現代タペストリーの表現と可能性を検証するグループ展に助成。出品作家は、藤野靖子、伊藤藍等
34	現地主導型展覧会：日本のマンガ展	2016/10/07 ~ 2016/11/07	湖水地方の都市ケンダルのBrewery Arts Centreにて、若手漫画家ニイムラケンのミニ個展の他、同氏が選んだ日本のマンガ界を担う若手5名の展覧会を実施
35	文化事業協力助成（文化・芸術一般）石橋英子、Soldier Garage 英国ツアー2016	2016/10/13 ~ 2016/10/16	音楽フェスティバルのTusk Music Festivalに、日本から石橋英子とSolider Garageが招へいされ、ライブ演奏を実施
36	日本文化講座シリーズ：アーティストトークシリーズ：ニイムラケン、山本美希トーク	2016/10/17	若手漫画家のニイムラケンと山本美樹による、作品や活動を紹介するトーク。それぞれのプレゼンテーションの後、当地のコミック専門家のポール・グラベットを司会に迎え、鼎談も実施
37	特別日本映画上映会 小川紳介特集	2016/10/17 ~ 2016/12/11	ドキュメンタリー映画監督小川紳介の作品9本の上映会。ミシガン大学のMarkus Abe Norneによる特別講演や解説あり。作品は『三里塚・辺田部落』『ニッポン国古屋敷村』等
38	日本文化講座シリーズ：角田光代トーク	2016/10/26	日本を代表する文芸作家、角田光代を招へいし、作風や作家としてのキャリアを紹介するトークを実施
39	日本文化講座シリーズ：桃井かおり監督トーク	2016/10/29	俳優、監督して活躍する桃井監督の新作『火HEE』がロンドン東アジア映画祭でプレミア上映されることに合わせ、桃井監督の作品や活動を紹介するトークを実施
40	文化事業協力助成（文化・芸術一般） 赤いろうそくと人魚 公演	2016/11/04 ~ 2016/11/20	Theatre Lapisによる、『赤いろうそくと人魚』をベースとした現代劇の公演に対し助成
41	日本文化講座シリーズ：アーティストトークシリーズ：山口源兵衛トーク	2016/11/09	帯制作者の山口源兵衛の活動と作品を紹介するトークを実施
42	文化事業協力助成（文化・芸術一般） エコーエコーダンス・ムーブメントフェスティバル	2016/11/09 ~ 2016/11/26	北アイルランドで毎年実施されるダンスとムーブメントのフェスティバルに、勝部ちこと鹿島聖子が招へいされ、公演とワークショップを実施

＜在外事業＞／ロンドン日本文化センター

43	文化講演会・ワークショップ・実演：コンタクトポイント（テートモダンによる現代美術会議）	2016/11/21	テートモダン現代美術研究所主催の会議にて、渡辺葉子、小清水漸、峯村敏明が、1970年に行われた東京ビエンナーレの実情と問題、そして影響力について発表
44	文化講演会・ワークショップ・実演：日本のゲーム	2016/11/23 ～ 2016/11/27	日本のゲームをテーマに、ロンドンとニューカッスルにて、ビデオゲームのトークや花札ワークショップなどを実施。ニューカッスルでは、ジャパNDERの一環として、手妻のミニ公演とワークショップも実施
45	文化事業協力助成（日本映画助成）ロンドン国際アニメーション映画祭	2016/12/02 ～ 2016/12/11	ロンドンで開催される年次アニメーション映画祭の日本作品の上映に対し助成
46	日本文化講座シリーズ：アーティストトークシリーズ：巻上公一	2016/12/03	現代音楽家、巻上公一による、作品や活動を紹介するアーティストトーク。画像を使ったプレゼンテーションの他、尺八やボイスによる簡単な実演を行った。対談相手は、音楽ジャーナリストのDr Alan Cummings
47	文化講演会・ワークショップ・実演：アニソン	2017/01/18	近年注目を集めるアニメソング（アニソン）に焦点を当てた、アニソンの変遷と現状を紹介するトークとアニソン歌手による実演を組み合わせた事業。トークは、イーストアングリア大学のDr Rayna Denison、実演はプリキュアのテーマソングを歌った池田彩
48	文化講演会・ワークショップ・実演：武満徹を語る	2017/01/22	NHK交響楽団の3月ロンドン公演の関連事業として、武満徹の音楽性や人間としての素顔を紹介するトークを実施。登壇者は、武満徹の娘である武満真樹と英国在住の作曲家藤倉大。司会はサウスバンクセンターのGillian Moore
49	文化協力事業助成（文化・芸術一般）戦時中の子供の生活展	2017/02/01 ～ 2017/03/31	マンチェスター大学の教育学の専門家、Peter Cave博士の企画による、戦時中に小学生が描いた日記などの記録の展覧会に対し助成
50	文化事業協力助成（文化・芸術一般） Yo No Bi Tour	2017/02/02 ～ 2017/02/18	サウンドアーティストの鈴木英倫子と大城信を招へいしての巡回実演（公演）事業に対し助成
51	主催日本映画上映事業現地経費 英国巡回上映会	2017/02/03 ～ 2017/03/29	日本映画紹介の年次プログラム。「欲望、希望、衝動」をテーマに、『紙の月』『モヒカン故郷に帰る』、『鍵』など、新作からクラシック、アニメ、ドキュメンタリー作品まで14作品を集め、ロンドン他14都市で巡回上映
52	文化講演会・ワークショップ・実演：能面について	2017/02/15 ～ 2017/02/24	能面師の北澤秀太が、ロンドンならびに地方都市にて、能面についての講演、実演を実施
53	アイルランドにおける共催事業：能面レクチャー	2017/02/23 ～ 2017/03/24	ロンドンを訪問中の能面師の北澤秀太が、アイルランド共和国のダブリンシティ大学にて、おもに日本語学習者を対象に能面についてのレクチャーを実施
54	文化講演会・ワークショップ・実演：Japan Now	2017/02/25 ～ 2017/03/01	川上弘美、柴崎友香などの作家を初め、日本の文芸書翻訳に携わっている翻訳者などを招へいし、日本の文学、建築、映画などの観点から日本の今を検証する会を実施。一部の招へい専門家については、地方都市での講演会やセミナーに参加。Japan Nowプログラムの一環として川上弘美の単独講演会もロンドンで開催

（2）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
55	日本研究・知的交流 在外小規模助成 (Samantha Seiter)	2016/04/01 ～ 2016/04/17	Samantha Seiter（オックスフォード大学教育学科博士課程在籍者）による訪日研究 ‘Stakeholders’ attitudes towards English Medium of Instruction for academic subjects in the higher education context’ に対する旅費支援

<在外事業>/ロンドン日本文化センター

56	日本研究・知的交流 在外小規模助成 (Jim King)	2016/04/01 ~ 2016/06/03	Jim King (レスター大学講師) による福山大学での訪日研究'A comparative study of Japan and UK undergraduates' tolerance of silence in education contexts' に対する旅費支援
57	日本研究・知的交流 在外小規模助成 (Yumi Dunbar)	2016/04/01 ~ 2016/08/31	Yumi Dunbar (マンチェスター大学博士課程在籍者) による訪日研究'A History Education in Contemporary Japan: An Examination of Teaching and Learning about Imperialism and War' に対する旅費支援
58	日本研究・知的交流情報交流 (出張、調査、ウェブサイト運営、会議開催・参加等)	2016/04/01 ~ 2017/03/31	人材発掘・育成、課題や展望のヒアリングのために出張や学会に参加
59	PhDワークショップ	2016/04/01 ~ 2017/03/31	博士課程在籍者の研究支援を目的に毎年英国日本研究協会 (BAJS) の共催で実施する英国内博士課程在籍者を対象としたワークショップ。当地の若手研究者育成の一環として学生に発表の機会を提供するとともに中堅世代の研究者からフィールドワークの仕方や資金の集め方など実用的なアドバイスを得られるセッションを実施
60	日本研究・知的交流 在外小規模助成 (UCL Japan Young Challenge 2016)	2016/07/22 ~ 2016/07/31	University College London-Japan Young Challengeへの助成。日英の高校生がレクチャー、ワークショップ、シンポジウムを通じ震災等世界規模の共通課題について議論する10日間の夏季交流プログラム。英国高校生を対象に日本語講座も実施
61	日本研究・知的交流 在外主催セミナー J-YAP	2016/11/05	日本への留学プログラムを有する英国大学の留学コーディネーター間の課題の共有や意見交換を目的とした会議。11大学から14名のコーディネーターを招き、英国日本研究協会 (BAJS) 及び就職活動支援業者からのスピーカーも交え、留学経験者や留学期間の有効活用、学生の日本語能力の移行、障がい有する学生への対応等について議論を展開
62	日本研究・知的交流 在外主催セミナー (Silence is Golden?)	2016/11/16	日英の第二言語習得における「沈黙」を事例とした異文化間教育に関するセミナー。平成28年度小規模助成 (旅費支援) で助成したJim King (レスター大学講師) が日英の教育現場における沈黙に関する研究を発表し、斉藤 (ロンドン大学パークベック校講師) が早稲田大学での英語講習による経験から教育関係者への助言を実施
63	中等教育・学部生レベルに対する日本語・日本研究プロモーション事業	2017/02/26	巡回映画祭との連携事業。マンチェスターでのアニメ映画「聲の形」上映にあわせ、日本に関心のある若者 (特に15歳~18歳のGCSE及びAレベル受験を控える高校生) を対象に、日本語学習教材や英国の大学における日本語・日本研究コースなどを紹介

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
64	ウェブサイト運営	2016/04/01 ~ 2017/03/31	(1) URL : http://www.jpjf.org.uk/ (2) ホームページアクセス数 (年間) : 333,142件 (3) メールマガジン配信数 (年間) : 195,569件
65	広報	2016/04/01 ~ 2017/03/31	電子版ニューズレターを毎月発行し、当所の取り組みを紹介

合計額 127,660,625 円
うち共通経費 0 円

マドリッド日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	吉田健一三味線公演	2016/04/01 ~ 2016/04/07	平成27年度にバルセロナで公演した際には、入場できなかった観客が入り口の外に並ぶほど反響のあった吉田健一のコンサートを、マドリッド、バレンシアで開催する。既に前評判の高いイベントのため、マドリッド、バレンシアでも大きな成功を収めたほか、マドリッド日本文化センターの誘致に協力したマドリッド市に対する還元を行うことができたイベント
2	アートネットワーク形成	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本における先駆的な文化事業の事例紹介を通じて、スペイン、欧州の文化関係者の間に日本における文化事業の実施に関する知見を深めてもらうとともに、日本とスペイン、あるいは日本と欧州の専門家間のネットワーク構築を行い、今後の交流強化につなげる試み
3	小規模助成	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本理解の促進や知日派の育成に資する優良案件に対し小規模助成を実施
4	スペイン映画祭で日本映画	2016/04/01 ~ 2017/03/31	バルセロナの VIC、サン・セバスチャン映画祭、バルセロナフィルムウィークなど、スペイン各地の映画祭に参加することで、日本映画を通して日本文化・国際交流基金の活動の周知も企図
5	日本映画巡回上映会	2016/04/01 ~ 2017/03/31	本部フィルムライブラリーからフィルムの提供を受け、スペイン各地で巡回上映会を実施。2016年は以下の3件 1. エキサイティング・ジャパニメーション特集 2. 日本の食文化の秘訣特集：日本の食文化の秘訣特集 3. 人と人 - 秀作邦画特集
6	日本週間への参加（サン・セバスチャン、サラゴサ、カステル・レオン州、マドリッドなど）	2016/04/01 ~ 2017/03/31	スペイン国内の各地方で開催される日本週間に、専門家派遣、ブース・スタンドの設営など基金からの参加を行うことで、これまで日本文化イベントが少なかった地方都市に対してより深い協力関係を結ぶとともに、日本文化周知を強化
7	ポップカルチャーイベントにおける日本文化紹介	2016/04/01 ~ 2017/03/31	バルセロナで開催されるスペインで最大のオタクの祭典「サロン・デル・マンガ」をはじめ、ポップカルチャー系のイベントや観光見本市において現代日本文化を紹介。ポップカルチャーや観光に関するイベントなど、多くの人が集まる機会を利用して、マンガや観光を通じて日本に漠然とした関心を抱いている層に対して日本文化を紹介することによって、より深い理解を促す。またそれによって日本に対する親近感を醸成
8	川口隆生舞踏公演	2016/05/22 ~ 2016/05/28	川口隆生による日本の伝説的舞踏家大野一雄へのオマージュ作品を上映することにより、日本の舞踏の歴史・発展を紹介、さらなる日本文化の理解促進を企図
9	歌舞伎公演	2016/05/23 ~ 2016/05/24	坂東 彌十郎が欧州公演を実施する機会をとらえ、マドリッドにおいても公演を実施
10	日本庭園講演	2016/06/04	マドリッドの王立植物園にて、京都の造園士である石川啓の講演を実施
11	日本祭への参加（リスボン祭り、バルセロナ祭り）	2016/06/11 ~ 2016/06/18	海外在住日本人が中心となって夏に開催している日本の「祭り」において、同実行委員会と協力して日本人アーティストを招へい、パフォーマンスを実施
12	欧州尺八大会	2016/07/28 ~ 2016/07/31	毎年ヨーロッパで開かれる欧州尺八大会の2016年大会会場がバルセロナであるため、国際交流基金からも日本の尺八専門家を2名招へいし4日にわたるレクチャーを行うことで、現地機関と協力しながら、日本文化の理解を促進

<在外事業>/マドリッド日本文化センター

13	柳川毬ワークショップ	2016/10/10	柳川毬作者の来西の機会をとらえ、ワークショップを開催
14	ケン・ニイムラの漫画ワークショップ	2016/10/19 ~ 2016/10/20	日本で活躍する漫画家のケン・ニイムラの訪英の機会を利用して、スペインでワークショップを開催
15	室瀬和美 蒔絵講演	2016/11/21 ~ 2016/11/30	人間国宝の室瀬和美による日本の蒔絵講演を実施
16	入江要介の尺八公演	2016/11/28 ~ 2016/12/03	幻想尺八奏者入江要介の公演をポルトガル及びスペイン北部で実施
17	巡回展現地経費	2017/01/01 ~ 2017/03/31	2017年1月から開催の巡回展のうち、バルセロナの会場に対しては会場借料及び諸経費の負担が必要となるが、これまでの会場と比べ、中心地からのアクセスもよく、多くの来場者があるため選定
18	中井智弥の二十五絃箏公演	2017/02/01 ~ 2017/02/28	去年度ポルトガルのカスカイスでコンサートを開催し、当地での反響の大きかった中井智弥が、ヘルシンキ公演の前後にポルトガルを訪問可能とのことで、公演を依頼し実施

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
19	日本研究講演会	2016/04/01 ~ 2017/03/31	年4回、マドリッド日本文化センターにてスペインの若手日本研究者（主に博士号取得者）及び国際交流基金の助成で研究を行った奨学生に、研究発表の場を提供。若手研究者の講義もしくは研究発表をバックアップすることで、研究者の発掘、交流、ネットワークを作成、スペインでの日本研究の活性化につなげ、新たな人材を獲得。過去に国際交流基金が助成を行った日本研究の研究成果の社会還元、次世代研究者の育成、日本研究の一般への認知度向上を目指して実施
20	日本研究小規模助成	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本研究者のレベルアップやネットワーク強化を目的として日本研究を擁する大学を主たる対象に日本研究小規模助成を実施
21	カルロス3世大学夏期講座	2016/07/01 ~ 2016/07/16	カルロス3世大学が2015年から開講した夏期講座では、日本の現代社会・芸術・風習・宗教など「日本文化」に焦点を当てた短期講座を行い好評を博した。このため、2016年も同様に日本文化についてより知識を得るための講座を実施
22	日西知的交流	2016/09/01 ~ 2016/11/30	セルバンテス協会、カサ・アジアとの共催により、日西間の文化交流、知的交流の一層の促進をテーマにしたシンポジウムをバルセロナにて開催。成果として、日西の第1線の専門家の知的対話により共通する社会的課題の解決にむけてのアプローチを提示、また日本とスペインの知的交流を推進し日西間の相互理解・相互信頼を促進
23	日本文化講座	2016/10/01 ~ 2017/03/31	当地において著名な日本文化研究者の講演をカサ・アジアとの共催により実施する。古典または現代の日本史・文化研究を通して日本そのものを解説
24	中南米巡回講演会（ロジェール・オルトゥーニョ、和食）	2017/01/14 ~ 2017/01/27	中南米スペイン語圏の公館からの要望に応え、日本研究者の研究成果の社会還元と次世代研究者の育成、日本研究の一般への認知度向上のため、中南米スペイン語圏の公館所在地において日本研究講演会を実施
25	中南米巡回講演会（ラウラ・モンテロ/日本のアニメーション映画）	2017/02/03 ~ 2017/02/24	エクアドル、ペルー、ベネズエラ、パナマ、ボリビア、サンタクルスにて、スペイン人で日本のアニメーションの研究を行うラウラ・モン輝による巡回講演を実施
26	中南米巡回講演会（マルク・ベルナベ/日本の漫画、アニメ）	2017/03/05 ~ 2017/03/24	スペインにおける日本のアニメ・マンガに関する研究の第一人者であるマルク・ベルナベをペルー（リマ）、コロンビア（ボゴタ）、ウルグアイ（モンテビデオ）、チリ（サンティアゴ/バルパライソ）の4か国5都市に派遣し、講演会を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
27	ウェブサイト運営	2016/04/01 ~ 2017/03/31	(1) URL : https://www.fundacionjapon.es/ (2) ホームページアクセス数(年間) : 311,131件 (3) メールマガジン配信数(年間) : 27件
28	広報	2016/04/01 ~ 2017/03/31	イベントに関して、随時FB、Twitterで紹介するとともに、WEBでの広報用デザインを作成、また、一般向けの基金紹介パンフレットの作成を実施
29	図書館運営	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 1,404人 (2) レファレンス(年間) : 283件 (3) 貸出点数(年間) : 1,099点

合計額 58,855,560 円
うち共通経費 0 円

ブダペスト日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	日本映画上映会	2016/04/01 ~ 2017/03/31	DVD配布事業作品、欧州フィルムライブラリー所蔵作品等を利用して、市民向けの定例映画上映会をブダペスト市内の映画館等で年間6回実施。(上映作品『春との旅』(小林政広監督、2010年)『言の葉の庭』(新海誠監督、2013年)『阪急電車』(三宅喜重監督、2011年)等)
2	ブダペスト日本文化センターセンター所蔵巡回展示セット・文化備品貸出及び巡回展	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ブダペスト日本文化センターが所蔵する5種類の展示セット(写真パネル3セット「日本現代建築展」、「日本人の日常生活展」、「日本の世界遺産展」)、「凧・独楽展」、「日本人形展」)及び文化備品(紙芝居、伝統玩具、茶道具セット等)を、ハンガリー及び広域担当国の希望する外部団体に貸し出し、巡回展・日本文化紹介事業を実施
3	文化講演会「世界を旅する子供たち」	2016/04/09	毎月異なる国をテーマ国に選定し、子供向け異文化理解イベント「世界を旅する子供たち」を実施しているDeák 17 Youth Art Galleryとの共催により、日本をテーマにした異文化理解イベントを実施。日本文化紹介プレゼンテーションを実施する他、エトヴェシュ・ロラーンド大学の協力により日本学科の学生が制作した日本語・ハンガリー語による日本の紙芝居上演、ハンガリー折り紙協会の協力を得た折り紙ワークショップ等を実施
4	文化講演会「中世から現代にいたる日欧子どもの肖像比較」	2016/05/11	エトヴェシュ・ロラーンド大学教育学部助教授Dr. Endrody-Nagy Orsolyaによる、「中世から現代にいたる日欧子供の肖像比較」をテーマとした文化講演会をブダペスト市6区文化センターEötvös 10で実施。パワーポイントを用いて日本やヨーロッパの絵・浮世絵の画像を見せながら日欧の子どもの歴史を紹介
5	文化講演会「日本庭園」	2016/06/02	【本部助成案件】京都在住の造園技師石川佳による日本庭園をテーマにした文化講演会をブダペストで実施。現地経費をブダペスト日本文化センターが支弁。19世紀末のジャポニズムの流れを汲み、欧米各地で人気のある日本庭園の魅力を紐解く。造園技術や現代日本における庭師の仕事について、写真を見せながら解説
6	ローカルプロジェクトサポートプログラム(現地小額助成:文化芸術交流事業)「International Shakuhachi Festival」	2016/06/02 ~ 2016/06/06	108Hzがチェコで毎年主催するInternational Shakuhachi Festivalへの尺八演奏家三橋 貴風招へいに対し、同氏国際航空賃の一部を助成
7	ローカルプロジェクトサポートプログラム(現地小額助成:文化芸術交流事業)「Japan Day」	2016/06/11	バビチ・ミハーイ高校がブダペストで主催する日本文化紹介イベントJapan Dayに対し、公演・レクチャー謝金、技術者謝金、消耗品費の一部を助成
8	ローカルプロジェクトサポートプログラム(現地小額助成:文化芸術交流事業)「ハンガリー日本友好協会 Japanese Days」	2016/06/11 ~ 2016/06/12	ハンガリー日本友好協会がホップフェレンツ東洋美術館及びKOGARTの協力を得てブダペストで主催する日本文化紹介イベントJapanese Daysに対し、会場借料、公演・レクチャー謝金、市内交通費、印刷費、消耗品費の一部を助成
9	日本映画週間(ハンガリー)	2016/06/14 ~ 2016/06/18	本部「日本映画上映」事業の「Power of Music」パッケージを利用し、ハンガリー日本映画週間を実施。『くちびるに歌を』『マエストロ!』『楽隊のうさぎ』『アブラクサスの祭』『映画 中村勘三郎』計5作品を上映
10	ローカルプロジェクトサポートプログラム(現地小額助成:文化芸術交流事業)「Ataru Taiko Concert」	2016/06/19	Vojnovich-Huszár Villaがブダペストで主催するAtaru Taiko Concertに対し、公演謝金の一部を助成

<在外事業>/ブダペスト日本文化センター

11	尺八・ヴィオラ公演	2016/06/30 ~ 2016/07/03	尺八奏者の田嶋直士とスロヴェニア放送交響楽団副主席ヴィオラ奏者岩木保道による公演を実施。尺八の伝統的な曲及びヴィオラとの共演による現代音楽と、幅広く日本の音楽を紹介する企画として実施
12	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業（出版）「日本とハンガリーの相互認識の変遷」	2016/07/01 ~ 2017/03/10	エトヴェシュ・ロラード大学が出版する出版物『日本とハンガリーの相互認識の変遷』に対し、編集、印刷、製本経費の一部を助成
13	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）「Improvised Music for Voice, Shakuhachi and Quatertone Piano」	2016/07/06 ~ 2016/07/15	NEIRO Association for Expanding Artsが主催する国際尺八フェスティバルにおける尺八・歌・ピアノのコラボレーション公演及びワークショップに対し、出演者の航空賃及び会場借料の一部を助成
14	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）「RURI MITO performance and workshop (L1 Dance Festival)」	2016/09/11 ~ 2016/09/23	L1 Associationが主催するL1 Dance Festivalにおける日本人ダンサー三東 瑠璃のワークショップ及び公演に対し、同氏の公演・ワークショップ謝金、宿泊費の一部を助成
15	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）「Nampei Akaki - exhibitions」	2016/09/15 ~ 2016/10/10	Fundacja Galerii Czułośćがワルシャワで主催するNampei Akakiの展示事業に対し、アーティスト国際航空賃の一部を助成
16	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）「河瀬直美監督『あん』上映会」	2016/09/20	Cirko-Másképp Alapítványがブダペストで主催する『あん』（監督：河瀬直美）の上映事業に対し、会場借料、広報費用の一部を助成
17	European Language Cocktail Bar（多言語・文化紹介イベント）参加	2016/09/23	毎年European Day of Language を記念して、EUNIC-Hungary※が主催する多言語・文化紹介イベント「European Language Cocktail Bar」への参加。ブダペスト日本文化センターのブースを出展し、日本語及び日本文化の紹介を実施。JFBP以外に23の文化機関が参加※EUNIC-Hungary EU National Institutes of Culture
18	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）「JAPAN FEST 2016」	2016/09/24	ENSO Associationが主催するJAPAN FEST 2016に対し、会場借料の一部を助成
19	文化講演会「尺八」	2016/09/26 ~ 2016/09/28	尺八奏者の田嶋直士による尺八のワークショップ及びレクチャーデモンストレーションを実施。ワークショップではハンガリー在住尺八奏者Kenéz László他、尺八に関心のある市民に対しワークショップを実施
20	日本文化紹介ブース出展	2016/10/08	ブダペストブダペスト市内で実施される日本を中心としたPOPカルチャー総合イベントMONDOCONにブースを出展し、ブダペスト日本文化センター事業の紹介や、日本語Eラーニング教材を中心とした独習者をターゲットにした日本語教育に関する情報発信を実施
21	文化講演会「能」	2016/10/19	エトヴェシュ・ロラード大学博士課程在籍中（演劇学専攻）の若手日本研究者Cseh Dávidによる能についての講演会を実施。「現代音楽作曲家細川俊夫による国際作曲家ワークショップ」の招へい作曲家が能に想を得た作品を数多く作曲していることから、関連企画として実施
22	文化講演会「風呂敷」	2016/11/05	若者向け文化交流事業を実施している機関、Deák 17 Youth Art Galleryとの共催により、風呂敷をテーマにした文化講演会を実施
23	現代音楽作曲家細川俊夫による国際作曲家ワークショップ	2016/11/11 ~ 2016/11/18	Eötvös Péter Foundationとの共催により、現代音楽作曲家細川俊夫をハンガリーに招へいし、ハンガリーを代表する現代音楽作曲家Eötvös Péterとの対談形式にて若手音楽家に対する国際作曲ワークショップの他、一般講演会及びワークショップの成果発表コンサートを実施
24	日韓洪舞踏共同制作	2016/12/01	ハンガリー国立ダンス劇場、Touch point art foundationとの共催により、日韓洪共同舞踏制作作品の公演を実施

<在外事業>/ブダペスト日本文化センター

25	日本文学セミナー	2016/12/04 ~ 2016/12/08	【本部助成案件】国際交流基金本部助成案件「日本文学セミナー」をブダペストにて実施。現地経費のみ国際交流基金ブダペスト日本文化センターにて支弁。浅田次郎をはじめとする5名の作家による日本文学に関するレクチャーをカーロリ・ガーシュパール大学日本学科及びペトーフイ文学博物館で実施
26	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）「日本人演奏家によるコンサート-SACURA 4」	2016/12/31 ~ 2017/02/18	Bartók Music House of Rákoshegy Public Foundation が主催する日本人音楽家による公演に対し、公演謝金を助成
27	文化講演会「日本酒」	2017/01/15 ~ 2017/01/21	白鶴酒造株式会社で長年日本酒の開発に携わってきた西村顕（工学博士／白鶴酒造株式会社執行役員）を招へいし、日本酒と年中行事や祭祀等の日本の伝統文化、生活文化との関係や、歴史、日本酒の作り方、味わい方や飲み方を解説する文化講演会をブダペスト、ブルノ及びブラハで実施。ハンガリーでの事業は在ハンガリー大使館及びJetroブダペストの協力を得、チェコでの事業はJetroブラハの協力を得て実施
28	文化講演会「日本の言語、文化、社会」（ブダペスト日本文化センター設立25周年記念特別レクチャー）	2017/01/24	ブダペスト日本文化センター設立25周年を記念し、ハンガリーを代表する日本研究者であるヒダシ・ユディット（ブダペスト商科大学教授）による「Face of Japan：日本の言語、文化、社会」をテーマとした特別講演を実施
29	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）「Tuna, Sushi & Wine Fest 2017」	2017/02/01 ~ 2017/02/05	Zadar Tourist Boardがザダルで主催するTuna, Sushi & Wine Fest 2017に対し、招へい講師国際航空賃の一部を助成
30	巡回展「未来への回路-日本の新世代アーティスト」展	2017/02/02 ~ 2017/03/12	巡回展「未来への回路」-日本の新世代アーティスト展をブダペストにて実施
31	文化講演会「現代美術」	2017/02/04	基金巡回展「未来への回路」の開催に合わせ、2011年の国際交流基金日本研究フェロー（短期）であったZsolt PETRÁNYI（ハンガリーナショナルギャラリー現代美術部門主任）による、日本の「現代美術」をテーマとしたレクチャー及び巡回展ガイドツアーを実施
32	文化講演会「浮世絵」	2017/02/12 ~ 2017/02/17	エトヴェシュ・ロラード大学日本学科との共催で、高橋章則（東北大学文学研究科教授）による「浮世絵」をテーマとした特別講演を実施。一般向け講演会の他、エトヴェシュ・ロラード大学日本学科学生向けの特別講義も実施
33	文化講演会「百人一首」	2017/03/01	同志社女子大学大学院文学研究科博士課程で百人一首を研究する若手日本研究者Károly Orsolyaによる「百人一首」をテーマとした講演を実施
34	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）「Japonisme in Global and Local Context」	2017/03/02 ~ 2017/03/03	ホップフェレンツ東洋美術館。が主催する国際コンファレンス「Japonisme in Global and Local Context」に対し、コンファレンス参加者の国際航空賃、宿泊費、資料印刷費、会場借料の一部を助成
35	アニメーションフィルムフェスティバル	2017/03/14 ~ 2017/03/18	伊藤有壱（東京藝術大学大学院映像研究科教授）を招へいし、同氏の作品上映及びレクチャーを実施した他、東京藝術大学大学院映像研究科学生の作品や日本の若いクリエイターによるアニメーション作品特集も上映
36	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）「Esumi and Asao - Performance」	2017/03/17 ~ 2017/03/18	Pro Progressione Kft. が主催する公演「Esumi and Asao」に対し、公演謝金の一部を助成

<在外事業>/ブダペスト日本文化センター

37	Literature Night (Eunic-Hungaryによる文学紹介イベント)	2017/03/30	EUNIC-Hungary※が主催する文学紹介イベント「Literature Night」への参加。ブダペスト市及びカトナ・ヨーゼフ劇場の協力により、市内複数個所でハンガリー語に翻訳された各国文学（短編）のリーディングイベントを実施。日本は村上春樹著『回転木馬のデッドヒート』より短編『レーダーホーゼン』を朗読※EUNIC-Hungary EU National Institutes of Culture
----	---	------------	---

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
38	中東欧日本研究ジャーナル「夏目漱石の『こころ』を巡って」(ヤギェロン大学)	2016/11/08 ~ 2017/03/31	ポーランド国立ヤギェロン大学との共催により、夏目漱石『こころ』出版百周年を記念して、2015年にワルシャワで実施された夏目漱石に関する日本研究シンポジウムの論文集の共同出版を実施
39	日本研究セミナー「日本のスポーツの法学的システム」	2016/11/09 ~ 2016/11/11	神戸大学との共催事業として、井上典之(神戸大学国際担当理事/法学研究科教授)によるオリンピック等大型国際スポーツ大会及び日本のプロ・スポーツについての法学的システム論についての講演を実施。ハンガリーが近年、大型スポーツ大会の誘致に熱心との観点に鑑み、実施
40	中東欧日本研究PhD ワークショップ	2017/02/11 ~ 2017/02/12	中東欧諸国の若手研究者育成を目的としたPhDワークショップを実施。中東欧広域担当国6か国より計12名の学生が参加。メンターとして神戸大学、ワルシャワ大学(ポーランド)、ベオグラード大学(セルビア)、ブカレスト大学(ルーマニア)、エトヴェシュ・ロラーンド大学(ハンガリー)よりそれぞれ教授を招へいし1日半のワークショップを実施
41	日本研究セミナー「源氏物語の達成と評価」	2017/02/13 ~ 2017/02/15	中東欧日本研究PhDワークショップ招へい者である福長進(神戸大学文学部教授)による源氏物語の達成と評価についての講演を、エトヴェシュ・ロラーンド大学日本学科及びブダペスト市6区文化センター(Eötvös 10)にて実施
42	日本研究セミナー「日本の考古学的遺産-土偶から古墳まで-」	2017/03/06 ~ 2017/03/10	V4(ヴィシエグラード4)諸国(ポーランド、チェコ、スロバキア、ハンガリー)等を対象とした英国・イースト・アングリア大学のサマー・スクール"Japan Orientation"の実施を担当しているSimon Kaner(同大学日本学センター長)による日本の考古学についての学生向けセミナー及び一般市民向けの巡回講演を、ワルシャワ(ポーランド)及びブダペスト(ハンガリー)で実施

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
43	ウェブサイト運営	2016/04/01 ~ 2017/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.japanalapitvany.hu/ (2) ホームページアクセス数(年間) : 36,509件 (3) メールマガジン配信数(年間) : 142,806件
44	広報	2016/04/01 ~ 2017/03/31	イベントプログラムを四半期毎に作成、印刷し、センター内のほか日本関連機関(教育機関の日本関連学部等)に配布
45	図書館運営	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 5,476人 (2) レファレンス(年間) : 530件 (3) 貸出点数(年間) : 3,189点

合計額 36,712,396 円
うち共通経費 0 円

モスクワ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	日本文化出前講座（春）	2016/04/01 ～ 2016/04/14	初中等教育機関を対象に、現地の日本文化関係者・専門家に依頼し、墨絵、小物、書道のワークショップを実施
2	第8回国際ロシア語俳句コンクール	2016/04/01 ～ 2016/09/18	俳句愛好家雑誌「ハイクメナ」と共催で、サイトで募集して俳句コンクールを実施し、授賞式で入賞作品を発表、その後作品集を出版。授賞式には、日本から池田瑠那（俳人）を招へいし、授賞式への出席のほか、講演会を実施
3	第18（20）回日本映画レトロスペクティブ「吉田喜重監督特集」	2016/04/01 ～ 2017/03/31	すでにモスクワでレトロスペクティブを実施した大島渚監督や、篠田正浩監督とともに松竹ヌーベルバーグの旗手と呼ばれた吉田喜重監督の作品を紹介
4	折り紙講座（春）	2016/04/02 ～ 2016/06/25	モスクワの子ども折り紙センターのCHASHCHIKHINA, Zoyaを講師に招いて、毎週土曜日に入場自由で折り紙講座を実施
5	日本の歌講座（春）	2016/04/02 ～ 2016/07/01	モスクワ在住の曾又ひとみ（オペラ歌手）に講師を依頼し、一般を対象に、日本の歌講座を実施。登録制とし、定員20名、月に3回土曜日に実施。9月から6月の10か月コースとし、6月には発表会を実施
6	茶道講座（春）	2016/04/03 ～ 2016/06/29	裏千家及び表千家の講師に依頼し、初心者を対象に、12回コースで茶道講座を実施。裏千家は平成27年度から引き続き残りの6回を実施し、表千家は12回実施
7	生け花講座（春）	2016/04/06 ～ 2016/06/22	池坊流に講師を依頼し、初心者を対象に12回コースで生け花講座を実施
8	書道講座（春）	2016/04/06 ～ 2016/06/22	モスクワ在住の石嶋かおり（書道師範）を講師に招き、初心者を対象に、10回コースで書道講座を実施。参加者の作品は、モスクワ日本文化センター図書館に展示
9	共催小規模文化事業1：世界旅行フェスティバル・日本デー	2016/04/09	ルビャンカ中央子ども百貨店で開催されている世界旅行フェスティバルの一環として日本デーを実施し、折り紙、日本舞踊、着付け、書道、茶道、生け花のデモンストレーション・ワークショップを実施
10	囲碁講座（春）	2016/04/09 ～ 2016/06/25	モスクワ囲碁連盟より講師として、SOLOMOICHENKO, Aleksandraを招き、初心者を対象に囲碁講座を実施。最終日には囲碁大会を実施
11	東洋美術館日本映画上映会（春）	2016/04/12 ～ 2016/05/17	国立東洋美術館のレクチャーホールにて、月2回、露語フィルムライブラリー作品の定期上映会を実施。『BU・SU』、『毎日が夏休み』、『学校の怪談4』、『福沢諭吉』を上映
12	文化備品巡回展：こけしの世界展	2016/04/16 ～ 2017/03/12	日本のこけし人形や木工玩具を紹介する展示をロシアの地方都市、ニジニー・タギル、エカテリンブルグ、チェリャビンスク、ミアスの4都市に巡回
13	伝統文化・美術・工芸講座1：着物アトリエ（ビブリオノーチ）	2016/04/22	ビブリオノーチの一環として、着物体験を実施。着物を着て写真撮影
14	共催小規模文化事業2：墨絵ワークショップ（モスクワデザイン技術大学）	2016/04/27	モスクワデザイン技術大学で開催された「日本文化フェスティバル」の一環として、墨絵ワークショップを実施

＜在外事業＞／モスクワ日本文化センター

15	ジャパニーズ・サンデー	2016/05/01 ～ 2017/03/26	モスクワ映画と共催で、毎月最終日曜日に露語フィルムライブラリー作品の定期上映会を実施
16	伝統文化・美術・工芸講座2：着物体験講座（春）	2016/05/10 ～ 2016/05/27	5回コースで、着物の体験講座を実施
17	地方日本文化紹介1：コロムナ日本文化フェスティバル	2016/05/26 ～ 2016/05/29	モスクワ州コロムナ市にて、日本文化フェスティバルを実施。書道、折り紙、墨絵ワークショップ、茶道及び居合道のデモンストレーションを実施
18	地方日本文化紹介2：ウラル地方墨絵ワークショップ	2016/06/04 ～ 2016/06/12	エカテリンブルク及びチェリャビンスクに、モスクワからBEZVULIAK, Natalia（墨絵講師）を派遣し、墨絵についての講義とワークショップを実施
19	共催小規模文化事業3：全ロシア博覧センター「学びの公園：日本文化の日」	2016/06/05	全ロシア博覧センターの夏期教育プログラム「学びの公園」の一環として、生け花、折り紙、書道のワークショップを実施
20	伝統文化・美術・工芸講座3：浴衣アトリエ（夏休み企画）	2016/07/01	7月から8月にかけて実施している夏休み企画の一環として、浴衣体験を実施。希望者に浴衣を着付けて、写真撮影
21	日本の歌コンサート	2016/07/02	日本の歌講座参加者による、卒業コンサートを、夏休み企画の一環として実施
22	伝統文化・美術・工芸講座4：墨絵講座（夏休み企画）	2016/07/05 ～ 2016/07/09	SELIVANOVA, Olgaに講師を依頼し、夏休み企画として、初心者を対象に、5回コースで墨絵講座を実施
23	伝統文化・美術・工芸講座5：刺し子講座（夏休み企画）	2016/07/09 ～ 2016/08/20	KOSTYUKHINA, Annaに依頼し、2回コースの刺し子講座を2度実施
24	文化デモンストレーション1：子ども工作教室	2016/07/19 ～ 2016/07/21	夏休み企画として、子どもたちを対象に、3日間にわたって、伝統のおもちゃなどを作成する工作教室を実施
25	伝統文化・美術・工芸講座6：小物講座（夏休み企画）	2016/08/02 ～ 2016/08/06	KONOVALOVA, Svetlanaに講師を依頼し、5回コースで和小物を製作する講座を実施
26	将棋講座（夏休み企画）	2016/08/16 ～ 2016/08/20	ロシア将棋連盟より講師を招き、夏休み企画として、初心者を対象に、5回コースの将棋講座を実施
27	折り紙講座（秋）	2016/09/03 ～ 2016/12/17	モスクワの子ども折り紙センターのCHASHCHIKHINA, Zoyaを講師に招き、毎週土曜日に、入場自由で折り紙講座を実施
28	文化デモンストレーション3：邦楽レクチャー・デモンストレーション	2016/09/06	二十一世紀邦楽の会による、邦楽についてのレクチャー・デモンストレーションを実施
29	茶道講座（秋）	2016/09/11 ～ 2016/12/25	茶道裏千家から講師を招き、初心者を対象に12回コースで茶道講座を実施
30	生け花講座（秋）	2016/09/14 ～ 2016/12/14	生け花草月流より講師を招いて12回コースで生け花講座を実施
31	日本の歌講座（秋）	2016/09/17 ～ 2016/12/17	モスクワ在住の曾又ひとみ（オペラ歌手）による日本の歌講座。月に3回、土曜日に実施。9月に参加者を募集し、1年コースで実施
32	囲碁講座（秋）	2016/10/01 ～ 2016/12/24	モスクワ囲碁連盟より、講師としてSOLOMOICHENKO, Aleksandraを招き、初心者を対象に10回コースで囲碁講座を実施
33	共催小規模文化事業4：日本・悠久の音と姿一尺八と地唄舞に知る日本一	2016/10/05	大由鬼山（尺八大師範）と折田智水（日本舞踊家）による、尺八と地唄舞のコラボレーション及びロシアの演奏家との邦楽・西洋音楽のコラボレーションを実施
34	文化デモンストレーション4：尺八レクチャー・デモンストレーション	2016/10/06	大由鬼山（尺八大師範）による尺八のレクチャー・デモンストレーションを実施

<在外事業>/モスクワ日本文化センター

35	東洋美術館日本映画上映会（秋）	2016/10/11 ～ 2016/12/20	国立東洋美術館のレクチャーホールにて、月2回露語フィルムライブラリー品の定期上映会を実施。『東京物語』『がんばっていきまっしょい』『リンダ・リンダ・リンダ』『パッチギ!』『ごめん』『わたしのグランパ』を上映
36	日本文化出前講座（秋）	2016/10/12 ～ 2016/12/13	初中等教育機関を対象に、生け花、茶道、着物体験、墨絵、書道、折り紙などのワークショップを実施
37	文化デモンストレーション2: 日本文学朗読会	2016/10/13 ～ 2017/03/02	月に一度、折田智水（俳優）による日本文学の朗読会を実施。SOKOLOVA-DELUSINA, Tatiana（翻訳家/日本文学研究者）が解説
38	伝統文化・美術・工芸講座7: 墨絵講座（秋）	2016/10/18 ～ 2016/12/27	SELIVANOVA, Olgaに講師を依頼し、初心者を対象に、10回コースで墨絵講座を実施
39	第8回日本大使杯将棋大会	2016/10/22 ～ 2016/10/23	在ロシア大使館及びロシア将棋連盟と共催で、2日間にわたって将棋大会を実施
40	第50回日本映画祭	2016/11/01 ～ 2016/12/31	平成28年度日本映画上映プログラムにて、巡回パッケージ（ブルーレイ）作品を上映。商業ベースにのりにくい良質の日本映画を紹介
41	海外巡回展「パラレル・ニッポン 現代日本建築展1996-2006」	2016/11/01 ～ 2017/03/31	海外巡回展「パラレル・ニッポン 現代日本建築展1996-2006」を実施
42	文化デモンストレーション5: 芸術の夜・折り紙ワークショップ	2016/11/03	ロシアの美術館・博物館・図書館等の文化施設で実施された「芸術の夜」に参加し、折り紙ワークショップを実施
43	第18回国際知的図書展「non/fiction」への作家招へい	2016/12/02 ～ 2016/12/09	本部事業として参加する第18回国際知的図書展「non/fiction」に、日本から芥川賞作家の中村文則を招へいし、図書展会場内、当センター及びサンクトペテルブルク国立大学、サンクトペテルブルク国立文化大学にて対談、交流会を実施
44	伝統文化・美術・工芸講座8: 刺し子講座（12月）	2016/12/03 ～ 2016/12/10	KOSTYUKHINA, Annaに講師を依頼し、2回の刺し子講座を実施
45	弓道デモンストレーション・ワークショップ	2016/12/14 ～ 2016/12/20	柴田猛（全日本弓道連盟会長）及び高田昌浩（全日本弓道連盟副会長）を招へいし、弓道のデモンストレーション・ワークショップを実施
46	東洋美術館日本映画上映会（冬）	2017/01/10 ～ 2017/03/21	国立東洋美術館のレクチャーホールにて、月2回、露語フィルムライブラリー作品の定期上映会を実施。『雪に願うこと』『旭山動物園物語 ペンギンが空を飛ぶ』『どこまでもいこう』『ブタがいた教室』『ロボコン』『豪姫』を上映
47	囲碁講座（冬）	2017/01/14 ～ 2017/03/25	モスクワ囲碁連盟より、講師としてSOLOMOICHENKO, Aleksandraを招き、初心者を対象に、10回コースで囲碁講座を実施
48	折り紙講座（冬）	2017/01/14 ～ 2017/03/25	モスクワの子ども折り紙センターのCHASHCHIKHINA, Zoyaを講師として招き、毎週土曜日に入場自由で折り紙講座を実施
49	文化デモンストレーション6: 書初めデモンストレーション	2017/01/17	モスクワ在住の石嶋かおり（書道師範）に依頼し、書初めデモンストレーションを実施
50	茶道講座（冬）	2017/01/17 ～ 2017/03/28	茶道表千家から講師を招いて、初心者を対象に、12回コースで茶道講座を実施
51	生け花講座（冬）	2017/01/18 ～ 2017/03/29	生け花池坊流より講師を招いて、初心者を対象に12回コースの生け花講座を実施
52	日本の歌講座（冬）	2017/01/21 ～ 2017/03/25	モスクワ在住の曾又ひとみ（オペラ歌手）による日本の歌講座。月3回、土曜日に実施。9月に参加者を募集し、1年コースで実施

＜在外事業＞／モスクワ日本文化センター

53	共催小規模文化事業6: 森村泰昌講演会「私の芸術、私の歴史、私の芸術史」	2017/01/31	プーシキン美術館の「森村泰昌。自画像史」展の実施にあわせ、森村泰昌（アーティスト）の講演会「私の芸術、私の歴史、私の芸術史」を実施
54	伝統文化・美術・工芸講座10: 着物体験講座（冬）	2017/02/07 ～ 2017/02/21	5回コースで着物の体験講座を実施
55	日本文化出前講座（冬）	2017/02/09 ～ 2017/03/23	初中等教育機関を対象に、現地の日本文化関係者・専門家に依頼し、折り紙、墨絵、着物、生け花のワークショップを実施
56	共催小規模文化事業5: サウンドアート展「geometry now」	2017/02/24	2月20日から27日に実施されたサウンドアート展「geometry now」に赤間涼子（サウンドアーティスト）を招へいし、パフォーマンスを実施
57	共催小規模文化事業8: ドム・キノでの東日本大震災ドキュメンタリー上映会	2017/03/09	震災・復興関連DVDからドキュメンタリー映画の『ガレキの中からの再出航』をロシア映画人同盟のドム・キノにて上映
58	文化デモンストレーション7: 東日本大震災6周年映画上映会	2017/03/11	東日本大震災6周年にあたり、震災・復興関連DVDより、『ロック～わんこの島～』及び『がんばっペフラガール！～フクシマに生きる。彼女たちのいま～』を上映
59	共催小規模文化事業9: 現代美術講義「日本自画像史」	2017/03/13 ～ 2017/03/15	プーシキン美術館で実施された「森村恭昌：自画像史」展に関連して、植松由佳（キュレーター）の講演を実施
60	共催小規模文化事業7: 市川崑監督特集上映会	2017/03/17 ～ 2017/03/19	露語フィルムライブラリーのプリントを使用し、市川崑監督の『細雪』『つる - 鶴 -』及び『どら平太』を上映
61	伝統文化・美術・工芸講座9: 刺し子講座（3月）	2017/03/18 ～ 2017/03/25	KOSTYUKHINA, Annaを講師に迎え、2回コースの刺し子講座を実施
62	地方日本文化紹介3: モスクワ州社会人文大学における日本文学朗読会	2017/03/20	国立モスクワ州社会人文大学で実施される日本語デーの一環として、朗読折田智水（俳優）、解説SOKOLOVA-DELUSINA, Tatiana（日本文学研究者）で、日本文学朗読会を実施

（2）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
63	日本理解講座1: 中里和人（写真家）講演会（日本研究）	2016/05/14	国立東洋美術館で開催された写真展「夜」（5月14日～29日）の一環として、出展作家である中里和人（写真家）の講演会を実施
64	地方講演会1: コロムナ文学講義（日本研究）	2016/05/18	モスクワ州コロムナ市の国立モスクワ州社会人文大学に、SOKOLOVA-DELUSINA, Tatiana（日本文学研究者）を派遣し、日本文学に関する講義を実施
65	日本理解講座2: 講義「日本庭園」（日本研究）	2016/06/05	全ロシア博覧センターの夏期教育プログラム「学びの公園：日本文化の日」の一環で、日本庭園の専門家であるGOLOSOVA, Elenaによる講義「日本造園発展の歴史的段階」を実施
66	日本理解講座3: 講義「日本の現代建築」（日本研究）	2016/06/05	全ロシア博覧センターの夏期プログラム「学びの公園：日本文化の日」の一環として、日本建築の研究者KONOVALOVA, Ninaによる講演「日本の現代建築における木材」を実施
67	日本理解講座4: 講義「漫画」（日本研究）	2016/06/05	全ロシア博覧センターの夏期教育プログラム「学びの公園：日本文化の日」の一環としてMAGERA, Yulia（漫画研究家）による講義「日本漫画の魅力的な世界：歴史、創作と言葉の特徴」を実施
68	日本理解講座5: 武道連続講義：夏休み特別企画（日本研究）	2016/07/26 ～ 2016/07/30	夏休み企画の一環として、5日間連続で、武道の連続講義を実施

＜在外事業＞／モスクワ日本文化センター

69	日本理解講座6: 茶道連続講義: 夏休み特別企画 (日本研究)	2016/08/03 ~ 2016/08/04	山田みどり (茶道表千家教授) を講師に招き、「お茶の歴史」、「日本の茶道の歴史」というテーマで、2日間連続講義を実施
70	日本理解講座7: 講義「Yokoo Tadanori : Art and Life」(日本研究)	2016/10/08	海外展助成事業である国立東洋美術館の「横尾忠則展」会期中にあわせて、平林恵 (横尾忠則現代美術館学芸員) による講義を実施
71	日本理解講座8: 漫画連続講義 (日本研究)	2016/10/19 ~ 2016/12/13	夏に全ロシア博覧センターで実施した漫画講義が非常に好評であったので、MAGERA, Yulia (漫画研究家) による漫画連続講義 (6回) を実施
72	若手日本研究者研究発表会「新視点」 (日本研究)	2016/11/02 ~ 2016/11/03	若手研究者を対象にした研究発表会を2日間にわたって実施
73	日本理解出前講座 (日本研究)	2016/11/08 ~ 2017/02/17	初中等教育機関を対象に、日本研究者、日本文化専門家に講師を依頼し、日本に関する講義を実施
74	地方講演会2: カテリンプルク・チェリャピンスク日本文化講義 (日本研究)	2017/02/25 ~ 2017/02/28	日本研究者RODIN, Stepan (ロシア国立人文大学講師) をモスクワより派遣し、エカテリンプルク、チェリャピンスクにて、講演会を実施
75	ロシア文化人講演会: 作家・中世研究者エヴゲニー・ヴォドラスキン及び中世研究者タチアーナ・ルーディ (知的交流)	2017/03/15 ~ 2017/03/29	現代ロシアで影響力を持つ作家であるVODOLAZKIN, Evgenii (作家/ロシア中世文学研究者) とRUDI, Tatiana (ロシア中世文学研究者) を日本へ派遣し、講演会及びセミナーを実施

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
76	ウェブサイト運営	2016/04/01 ~ 2017/03/31	(1) URL: http://www.jpfmw.ru/ (2) ホームページアクセス数 (年間) : 185,436件
77	広報	2016/04/01 ~ 2017/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語講座、日本研究に関する情報を発信
78	図書館運営	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数 (年間) : 2,943人 (2) レファレンス (年間) : 7,853件 (3) 貸出点数 (年間) : 2,338点

合計額 73,522,389 円
うち共通経費 0 円

カイロ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	囲碁・将棋講座	2016/04/01 ~ 2017/03/31	カイロ日本文化センター図書室を開放して行う囲碁・将棋講座
2	講演会（文化芸術交流）：現代音楽フェスティバル	2016/04/11 ~ 2016/04/14	シェリフ・エル・ラザーズ主宰による現代音楽フェスティバル。カイロ日本文化センターは日本人若手音楽アーティスト3名を招へい
3	折り紙講座：BUEインターナショナルデー	2016/04/13	エジプト・ブリティッシュ大学（BUE）のインターナショナル・デーにおいて、学生向けに折り紙講座を実施
4	折り紙講座：アインシャムス地区小学生訪問受入	2016/04/26	カイロ市内（アインシャムス地区）在住の小学生20名に対する折り紙講座を開催
5	講演会（文化芸術交流）：カイロ・トロニカ展	2016/05/03 ~ 2016/05/17	エジプト内外からアーティストが多数参加するメディアアート展。カイロ日本文化センターは日本人作家平川紀道を招へい
6	展示セット活用：フードアフリカ見本市	2016/05/04 ~ 2016/05/07	アフリカ大陸（主にエジプト国内）の企業が出品する「食」分野の見本市。我が国はJETROを核としたオールジャパン体制でブース出展。カイロ日本文化センターは和食レシピ提供の協力
7	講演会（文化芸術交流）：「うま味」レクチャー	2016/05/24	味の素エジプト支社長による和食のうま味に関するレクチャー
8	助成（文化芸術交流）：大砂嵐杯相撲大会	2016/06/03	エジプト人力士大砂嵐関の一時帰国の機会をとらえて実施された相撲大会
9	KIKIBand公演	2016/09/22 ~ 2016/09/24	梅津和時率いるジャズグループ「KIKIBand」による公演。カイロ及びアレキサンドリアの2都市巡回
10	箱根寄木細工レクチャー・デモンストレーション	2016/10/03 ~ 2016/10/04	巡回展「手仕事のかたち」の開催にあわせた箱根寄木細工職人露木によるレクチャー・デモンストレーション。カイロ市内3か所で実施
11	カイロジャズフェスティバル	2016/10/20 ~ 2016/10/22	8回目を迎えるカイロジャズフェスティバル2016に、日本人ジャズアーティスト矢野沙織の組むトリオを招へい。会場はカイロ・アメリカン大学等
12	助成（文化芸術交流）：「砂の女」公演	2016/11/02 ~ 2016/11/07	エジプト人演出家により、安部公房「砂の女」をアラビア語で戯曲化。アレキサンドリア、カイロの2都市公演
13	基金海外巡回展「手仕事のかたち」展	2016/11/06 ~ 2017/01/05	基金海外巡回展「手仕事のかたち」展をカイロ、アレキサンドリア、アシュートの3都市で開催
14	お茶会	2016/11/08	在カイロ裏千家淡交会と共催で、エジプトの対日関心層及び日本語学習者を招待してお茶会を実施
15	折り紙講座：専門家オズオズ氏	2017/01/14	アレキサンドリア在住折り紙専門家オズオズをカイロまで招いて開催した折り紙講座
16	講演会（文化芸術交流）：カイロビデオフェスティバル	2017/02/05 ~ 2017/02/28	非営利芸術団体メドラルによるメディアアート展。カイロ市内のギャラリー各所を会場として活用し、約70作品を紹介。カイロ日本文化センターは日本人作家河合政之及び瀧健太郎を招へい
17	J-POPフェスティバル：エジコン	2017/02/11 ~ 2017/02/12	EGYCon実行委員会と共催し、第4回エジプトアニメ・マンガコンベンションを開催。マンガ作品展示、コスプレ体験、書道、折り紙、マンガカフェなどの複合的な日本文化紹介・交流イベント。カイロ日本文化センターは、J-Pop歌謡歌手伊藤美裕を招へい

＜在外事業＞／カイロ日本文化センター

18	折り紙講座：サキアフェスティバル	2017/02/23	サウィー文化センター主宰による外国文化紹介フェスティバルにおいて、折り紙講座を実施
19	日本映画上映	2017/02/26 ～ 2017/03/29	JF本部フィルムライブラリー作品パッケージ「フードシネマ」（新作ブルーレイ5本）のカイロ上映。一部はアレキサンドリアないしアスワン巡回
20	折り紙講座：ワークショップ@AUC	2017/03/02	カイロ・アメリカン大学（AUC）にて折り紙講座を実施。ヘルワン大学の折り紙講師により、数学的な観点から折り紙を紹介
21	助成（文化芸術交流）：書家デモンストレーション（トルコ）	2017/03/05 ～ 2017/03/13	日本より鈴木猛利（書家）を招へいし、トルコ7都市8か所にて、書道ワークショップ及びデモンストレーションを実施
22	講演会（文化芸術交流）：Di-Egyptメディアアート展	2017/03/07 ～ 2017/03/14	MSA大学教員有志主宰によるメディアアート展。カイロ日本文化センターは日本人作家安本匡祐を招へい
23	展示セット活用：BUEコミックスイベント	2017/03/14	エジプト・ブリティッシュ大学（BUE）のコミックスイベントにおいて、学生向けにマンガの展示及び紹介
24	講演会（文化芸術交流）：ジャパニーズフードビジネスダイアローグ	2017/03/18 ～ 2017/03/19	在エジプト大使館・日系企業による日本食紹介イベントの開催。エジプトへの日本米導入100周年を記念したビジネスプロモーション。カイロ日本文化センターは日本人コンテンポラリーダンサー角南の公演をアレンジ
25	助成（文化芸術交流）：アニメ監督レクチャー（トルコ）	2017/03/25	日本より水島精二（アニメ監督）を招へいし、トルコ・アンカラにて講演会を開催。「第2回トルコ日本青少年文化祭」のメインプログラム
26	講演会（文化芸術交流）：居合道レクチャーデモンストレーション	2017/03/26	本部客員教授派遣プログラムを通じてカイロ大学滞在中の横浜国立大学吉田教授による居合道紹介、及び型の演武（夢想神伝流）
27	講演会（文化芸術交流）：バックストリートフェスティバル	2017/03/29 ～ 2017/03/31	非営利団体I-act主宰による大道芸フェスティバル。於アレキサンドリア。カイロ日本文化センターは日本人パフォーマーひいろを招へい。また中東フィルムライブラリーを用いて映画『スウィングガールズ』上映

（2）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
28	講演会（日本研究・知的交流）：夏目漱石レクチャー	2016/07/20	講師にカイロ大学マーヘル教授を招き、夏目漱石に関するレクチャーを開催。2016年は漱石没後100周年
29	講演会（日本研究・知的交流）：広島原爆に関するレクチャー	2016/08/06	講師にカイロ大学マーヘル教授を招き、広島原爆に関するレクチャーを開催
30	講演会（日本研究・知的交流）：ごみを素材にアート作品へ ～環境問題、社会問題～	2016/08/10 ～ 2016/08/21	非営利団体バーデル・バハルの主宰によるFrom Rags To Riches（FRTR）プロジェクト。エジプト内外のアーティストがごみを素材にアート作品を制作、展示する内容。アドバイザーとして日本人作家柴田英昭を招へいし、講演会を開催
31	助成（日本研究・知的交流）：カイロ大学・広島大学協定式に係るオペラ歌手公演	2016/12/07 ～ 2016/12/08	カイロ大学・広島大学の大学間協定式における中丸三千繪（オペラ歌手）の公演
32	講演会（日本研究・知的交流）：日本トルコ交流史紹介～「海難」映画上映～	2017/01/18 ～ 2017/01/19	トルコ文化センターと共催し、カイロの一般市民向けに、映画『海難』を上映

<在外事業>/カイロ日本文化センター

33	日本研究セミナー：レバノン大学講演	2017/02/27	講師としてカイロ大学日本語日本文学科長アーデル・アミン教授を派遣し、レバノン大学歴史学科にて「日本とアラブにおける国民国家、国語、非西欧社会の近代化について」のテーマで講演会及びラウンドテーブルを開催
34	講演会（日本研究・知的交流）：日本中世文学セミナー	2017/03/18 ～ 2017/03/19	講師に大妻女子大学小井土教授を招き、エジプト人学生を対象に、日本中世文学全般に関する集中セミナーを開催。加えて『義経記』に関する一般向けレクチャーを実施

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
35	ウェブサイト運営	2016/04/01 ～ 2017/03/31	ウェブサイトの掲載を通じた事業案内、日本文化や日本語に関する情報発信、広報 (1) URL (英語) : http://jfcairo.org/ 、URL (アラビア語) : http://jfcairo.org/ar/ (2) ホームページアクセス数 (年間) : 407,179件、ページビュー数 (年間) : 2,120,292件 (3) メールマガジン配信数 (年間) : 19,975件
36	広報	2016/04/01 ～ 2017/03/31	Eメールマガジンの配信、公式フェイスブックの掲載を通じた事業案内、広報。メールマガジンには1,377名の登録、年間配信数は19,975件、平成28年度末時点のフェイスブック実績 (2011年11月導入～2017年3月31日までの回答総数) は28,531件
37	図書館運営	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数 (年間) : 5,081人 (2) レファレンス (年間) : 48件 (3) 貸出点数 (年間) : 616点

合計額 34,534,419 円
うち共通経費 0 円

ベトナム日本文化交流センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	[本部事業] 巡回展	2016/04/01 ~ 2017/03/31	巡回展「日本の現代陶芸展」の実施のための現地経費
2	日本文化紹介イベント	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ベトナム各地で写真パネル等の展示、文化備品の貸出等を実施
3	小規模助成「バクザン日本フェスティバル」	2016/04/09	「バクザン日本フェスティバル」に対し、実施経費の一部を助成
4	JFガレージコンサートVol. 08	2016/05/07	ベトナム日本文化交流センターのガレージ（車庫）及び中庭を利用して、川島囃子による囃子、獅子舞等の公演を実施
5	JFガレージコンサートVol. 09	2016/06/10	ベトナム日本文化交流センターのガレージ（車庫）及び中庭を利用して、Hanoi Ensembles with Friendsによるスタジオ・ジブリ映画の音楽コンサートを実施
6	JFガレージコンサートVol. 10	2016/07/30	ベトナム日本文化交流センターのガレージ（車庫）及び中庭を利用して、Hanoi Brass Bandによる日本の楽曲を含めた音楽コンサートを実施
7	ヨーロッパミーツアジアinコンテンポラリーダンス公演	2016/09/19 ~ 2016/09/25	「ヨーロッパ・ミーツ・アジア・イン・コンテンポラリーダンス」に対し、ダンスデュオ「悪童」を招へい、ダンス公演を実施
8	小規模助成「HCMC International Dance Festival 2016」	2016/09/30 ~ 2016/10/02	コンテンポラリーダンスフェスティバル「HCMC International Dance Festival 2016」に対し、日本人ダンサーの招へい旅費を助成
9	小規模助成「Monsoon Music Festival」	2016/10/21 ~ 2016/10/23	音楽フェスティバル「Monsoon Music Festival」に対し、日本人アーティストの招へい旅費を助成
10	JFガレージコンサートVol. 11	2016/10/26	ベトナム日本文化交流センターのガレージ（車庫）及び中庭を利用して、栗コーダー&フレンズによる音楽コンサートを実施
11	JFガレージコンサートVol. 12	2016/11/05	ベトナム日本文化交流センターのガレージ（車庫）及び中庭を利用して、Jump for JAZZによる日本の楽曲を含めた音楽コンサートを実施
12	小規模助成「Hanoi All in One」	2016/12/13	ストリートダンスフェスティバル「Hanoi All in One」に対し、日本人ダンサーの招へい旅費を助成
13	JFガレージコンサートVol. 13	2016/12/16	ベトナム日本文化交流センターのガレージ（車庫）及び中庭を利用して、ベトナム国立オペラバレエ団による日本の楽曲を含めた音楽コンサートを実施

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
14	日本研究論文コンテスト	2016/04/01 ~ 2017/03/31	日本研究に関する論文を募集し優秀作品を表彰
15	日本研究ネットワーク	2016/04/01 ~ 2017/03/31	ベトナムにおける日本研究者の状況調査を実施

<在外事業>/ベトナム日本文化交流センター

16	「第二回井上靖賞論文コンテスト」	2016/08/01～2017/03/31	井上靖記念文化財団との共催で、日本文学に関する研究論文コンテストを実施
17	小規模助成「ベトナム国家大学ハノイ校人文社会科学大学文学部集中セミナー」	2016/11/07	ベトナム国家大学ハノイ校人文社会科学大学文学部における集中セミナー実施に際し、倉本一宏（国際日本文化研究センター教授）の招へいに対し助成
18	小規模助成「自閉症者アート展、ワークショップ」	2017/03/04 ～ 2017/03/12	ベトナム自閉症ネットワークによる自閉症者による美術作品展、自閉症者を持つ両親や関係者に向けたワークショップ実施に対し、日本人関係者の招へい旅費を助成

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
19	ウェブサイト運営	2016/04/01 ～ 2017/03/31	(1) URL : http://www.jpfc.org.vn (2) ホームページアクセス数(年間) : 190,314件
20	広報	2016/04/01 ～ 2017/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信
21	図書館運営	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 13,666人 (2) レファレンス数(年間) : 1件 (3) 貸出点数(年間) : 2,719点

合計額 63,901,780 円
うち共通経費 0 円

文化交流施設等協力事業に必要な経費

文化交流施設等協力事業費

1. 文化交流施設等協力事業費

- (1) 人物交流特定寄附
- (2) 日本研究特定寄附
- (3) 日本語特定寄附
- (4) 催し等特定寄附
- (5) 文化交流施設等特定寄附

1. 文化交流施設等協力事業費/ (1) 人物交流特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄付を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り当基金が寄付金を受入れ、対象となる団体に援助する。

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	CWAJ女性のための国際文化交流奨学金制度	一般社団法人CWAJ	全世界区分困難	一般社団法人CWAJ	2014/03/01 ~ 2017/06/30	一般社団法人CWAJが実施している奨学金制度のうち、海外留学大学院女子奨学金 (SA) 及び外国人留学生大学院女子奨学金 (NJG) において、異文化交流に貢献する意志を持つ等の条件を満たす者に奨学金を支給
2	アジア女子大学奨学金プログラム	アジア女子大学の設立を支援する会	アジア地域区分困難	アジア女子大学支援財団	2015/07/01 ~ 2018/06/30	アジア・中東地域のさまざまな文化・宗教的背景を持つ優秀な女性達が、アジア女子大学における高等教育を受け、知的・文化的交流を行いながら共通の課題に取り組む機会を提供するため、同大学学生に対する奨学金を支給

合計額 41,041,442 円
うち共通経費 0 円

1. 文化交流施設等協力事業費／ (2) 日本研究特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄付を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り当基金が寄付金を受入れ、対象となる団体に援助する。

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	日米研究インスティテュート	日米研究インスティテュート	米国	日米研究インスティテュート	2015/04/01 ～ 2018/03/31	日本の主要大学により米国ワシントンD.C. に設立された日米研究インスティテュートにおいて、「環境・エネルギー」・「安全保障」・「地域協力・統合」を主な課題とした「研究活動」及びセミナー・シンポジウム等による「研究成果の発信」、次世代の日米関係を担う「人材育成事業」、並びに日米の政策決定等に影響を与えるような「コミュニティの形成」を実施
2	長島・大野・常松法律事務所：日本法・文化プログラム（デューク・ロー・スクール）	長島・大野・常松法律事務所	米国	デューク大学ロースクール	2016/07/01 ～ 2017/06/30	デューク大学ロースクールにおいて、日本法・文化の研究と理解を促進するため、JD（3年制）課程日本法紹介コースへの客員教授招へい、日本法関連図書購入、サマー講座への日本法教授招へい、サマー講座参加学生への奨学金支給、及び教授の日本派遣への補助を実施

合計額 17,147,500 円
うち共通経費 0 円

1. 文化交流施設等協力事業費/(3) 日本語特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄付を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り当基金が寄付金を受入れ、対象となる団体に援助する。

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	エルエスエイチアジア奨学金	特定非営利活動法人 エルエスエイチアジア奨学会	アジア地域区分困難	特定非営利活動法人エルエスエイチアジア奨学会	2014/04/01 ~ 2017/03/31	2001年に新大久保駅の事故で亡くなった韓国人青年李秀賢氏の勇気ある行動を讃え、同氏の国際交流の理念を実現するため、国内の日本語教育機関に在籍するアジア諸国からの留学生に奨学金を支給

合計額 2,104,000 円

うち共通経費 0 円

1. 文化交流施設等協力事業費／（4）催し等特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄付を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り当基金が寄付金を受入れ、対象となる団体に援助する。

事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1 四天王寺ワッソ	NPO法人 大阪ワッソ文化交流協会	韓国	NPO法人大阪ワッソ文化交流協会	2016/04/01 ～ 2017/03/31	日韓をはじめとする東アジア諸国との文化交流促進のため、大阪市史跡難波宮跡（雨天時は大阪国際交流センター）において、写真展示や体験型イベント、日韓国交正常化50周年を記念し日本と朝鮮半島の友好の歴史を再現した巡行等を行う祭りを開催
2 第22回ホノルルフェスティバル	ホノルル フェスティバル財団	米国	ホノルル フェスティバル財団	2015/04/01 ～ 2016/05/31	日本とハワイ、及び環太平洋諸国の人々の親善と相互理解のため、ホノルル市のハワイ・コンベンション・センターをメイン会場とし、長岡花火打ち上げ、大牟田の大蛇山、弘前ねぶた等を含む日本と各国の伝統芸能や現代芸能等のステージやパレード、展示や実演等を行うフェスティバルを開催
3 ミュージック・フロム・ジャパン2017年アーティスト・レジデンス	ミュージック・フロム・ジャパン・インク	米国	ミュージック・フロム・ジャパン・インク	2016/05/01 ～ 2017/03/31	ミュージック・フロム・ジャパン2017年音楽祭は、2016年から新しい試みとして開始したアーティスト・レジデンスの継続企画。北米音楽評論家協会と提携し、米・日本の音楽評論家や作曲家を招へいし、約1週間のニューヨーク滞在中に、コロンビア大学やニューヨーク日本文化センターにて講演会、フォーラム、コンサートを開催
4 バルカン室内管弦楽団公演2016	バルカン室内管弦楽団事務局	スイス	バルカン室内管弦楽団事務局	2016/05/01 ～ 2016/10/31	日本人指揮者柳澤寿男により2007年に設立されたバルカン室内管弦楽団により、日本の楽曲や世界平和記念のための楽曲の演奏、世界的に有名なソリストとの共演等を含む公演を日本ならびにジュネーブの国連欧州本部、ヴィクトリアホールにて開催
5 とやま世界こども舞台芸術祭2016	とやま世界こども舞台芸術祭実行委員会	全世界区分困難	とやま世界こども舞台芸術祭実行委員会	2015/04/01 ～ 2017/03/31	次世代を担う子ども達が、演劇、音楽、舞踏等の舞台公演やワークショップ等を通じて国際相互理解や文化交流を深めるため、子どものための舞台芸術作品を公演する国内外の優れた団体を富山県に招き、県内各所での3回のプレ公演、及び6日間の舞台芸術祭を実施

合計額 89,500,000 円

うち共通経費 0 円

1. 文化交流施設等協力事業費/(5) 文化交流施設等特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄付を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り当基金が寄付金を受入れ、対象となる団体に援助する。

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	ポートランド日本庭園 拡張計画	オレゴン日本庭園協会	米国	オレゴン日本庭園 協会	2013/04/01 ~ 2017/03/31	2013年に創設50周年を迎えたポートランド日本庭園において、隈研吾の設計による庭園及び附帯施設の拡張整備、日本庭園の作庭、維持・管理等に関する国際的な教育機関の創設、及び拡張した庭園等の維持管理のための同庭園基金の積み増しを実施

合計額 31,275,725 円

うち共通経費 0 円

その他

その他

1. その他

(1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

(2) 後援名義の付与 (日本語国際センター)

1. その他/ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)。

	事業名	申請者	期間	事業内容
1	第14回 世界こどもハイクコンテスト	公益財団法人JAL財団	2015/04/01 ~ 2017/03/31	日本文化の紹介等国際理解を推進するために、1990年より2年に1度開催されている俳句コンテスト。日本のみならず、海外の小中学生にハイク創作の楽しさを広め、世界でもっとも短い「詩」であるハイクを生み出した日本文化や日本への理解を深めてもらうことを目的として、海外各国の教育機関、日本航空海外支店などの協力のもと実施
2	リードアジア2016春季プログラム (平成27年度実施)	日中学生交流連盟リードアジアプロジェクト	2016/03/21 ~ 2016/03/22	これまで日中交流に馴染みのなかった層へのアプローチを目的に、学生が高い感心を寄せる「ビジネス」の要素を取り入れた合宿型の企業訪問プログラム。今般、1泊2日で、企業訪問(企業からの課題解決型プログラム)を行い、ディスカッション等共同体験を通じて日中の学生間の相互理解の推進
3	第13期蕪村顕彰全国俳句大会 (国際俳句蕪村賞含む)	NPO近畿フォーラム21	2016/04/01 ~ 2016/09/30	大阪俳人蕪村の顕彰と実績を後世に伝承し、俳句文化の振興に努める目的で、地元及び世界各国から俳句作品を募集し、優秀作品を表彰し、国際俳句交流を実施
4	第17回大阪国際音楽コンクール	大阪国際音楽振興会	2016/04/01 ~ 2016/10/10	世界平和と相互理解に貢献する希求のもとに、関西で国際規模のコンクールを開催する。芸術、文化を発信するとともに、全世界へ羽ばたく若い音楽家を見出すことが目的
5	日本さくら祭り 2016	日本さくら祭り実行委員会	2016/04/16 ~ 2016/04/17	桜が咲く季節に、ベトナムの人々に日本を紹介するとともに、駐在している日本の子どもたちも楽しめるイベントを開催する。文化・地域・教育・芸能・食・ビジネス等多方面に亘る交流の場としていく。イベントを通じ日本への理解の促進を図るとともに、日本とベトナムのさらなる架け橋となるよう、魅力溢れる「日本」を2日間にわたり紹介するイベント
6	仙台フィルハーモニー管弦楽団 東京特別演奏会	仙台フィルハーモニー管弦楽団	2016/04/17	仙台フィルハーモニー管弦楽団は、東日本大震災2週間後から、東北各地の避難所、仮設住宅、学校等を訪問するなど、復興支援コンサートを500回以上行ってきた。2016年には、大震災から5周年を迎え、また、定期演奏会も300回を迎える。この節目にあたり、これまでの支援に対する感謝と、震災後の仙台・宮城及び新生東北の発展を願い、特別公演を開催
7	第12回香港小中高生日本語スピーチコンテスト	香港日本語教育研究会	2016/04/17	香港の小学生、中学生の日本語学習を奨励するためのスピーチコンテスト。自由題の「スピーチの部」に加え、初級学習者の参加を促すため、課題詩「暗誦の部」及び「朗読劇の部」を実施
8	SWISS CULTURE BY JAPANESE WESTERN CALLIGRAPHERS	THE MG SCHOOL OF LATIN CALLIGRAPHY	2016/04/22 ~ 2016/05/31	2016年4月より、スイスの首都ベルンの日本大使館内にある広報センターでスイス26州の文化を紹介するカリグラフィーの展示会を開催する。日本とスイス両国の国際交流を目的としている。在籍する生徒のうち、特に高い技術を有する生徒の作品を展示する。ドイツ語、フランス語、イタリア語、ロマンシュ語と英語の5カ国の作品を展示
9	国際ダンスデー・フェスティバル	練馬フォルクローレ実行委員会	2016/04/29	フォークダンスなどを通じて、参加者、ゲストが交流する。ユネスコの外郭団体「世界ダンス会議」呼びかけの国際ダンスデーに日本ユネスコ協会連盟などの後援のもと、海外の民俗文化の紹介及び人的なつながりを志すイベント
10	ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭2016	株式会社 東京国際フォーラム	2016/05/03 ~ 2016/05/05	世界各国で活躍する音楽家たちの交流を通じ、諸外国と日本との文化交流を促進し、日本の魅力を世界に発信するとともに、アジアをはじめとした各国からの観光客誘致などを目的に行う音楽祭。12回目の開催となる2016年のテーマは、「la nature/ナチュラル」
11	あーすフェスタかながわ2016	あーすフェスタかながわ2016実行委員会	2016/05/14 ~ 2016/05/15	地域社会と外国籍県民が交流を深め、相互の協力関係を作り上げていくための機会として、外国籍県民やNGO等の企画・協力により、参加者が「多文化共生」や「国際理解」についてともに考え、語らい、楽しむ催しを開催

<その他>/その他/1. その他/ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
12	第11回 全中国選抜 日本語スピーチコンテスト	日本経済新聞社	2016/05/20 ~ 2016/07/19	日本経済新聞社、中国教育国際交流協会、日本華人教授会議の3者による事業。日本に関心を抱き日本語を学ぶ中国の大学生が参加。日本で本選を行う。本選参加者には約1週間の日本滞在の間、企業訪問、政治化との会見、大学生との交流の機会を提供
13	TAKUSHOKU NEW ORANGE PROJECT 第1回カルチャーフォーラム インドネシアと拓殖大学	拓殖大学	2016/05/23	インドネシアと拓殖大学とのつながりを広く紹介するとともに、世界文化遺産のクリス(剣)についてのセミナーを通してインドネシアの文化への理解を深め相互の親睦とさらなる友好関係の発展に寄与する目的で実施
14	TAKUSHOKU NEW ORANGE 第1回カルチャーフォーラム ~インドネシアと拓殖大学~	拓殖大学	2016/05/23	インドネシアと拓殖大学とのつながりを広く紹介するとともに、「クリス(世界文化遺産の聖剣)セミナー」によってインドネシアへの文化理解を深め相互の親睦と友好関係の発展に寄与
15	ふるえと光	特定非営利活動法人花咲舞踊研究会	2016/06/04	日本舞踊を淵源とする創作舞踊と西洋音楽における基盤的存在である弦楽器(コントラバス)、近代科学技術の象徴である写真を組み合わせた公演及び展示。日本文化の普遍性や多様性を紹介するとともに、世界平和の重要性をアピールすることを目的として開催
16	全国大学国語国文学会	全国大学国語国文学会	2016/06/04 ~ 2016/06/05	全国大学国語国文学会創設60周年を記念し、「日本とインドー文明における普遍と固有」をテーマに、インド文明の日本文化への影響や近代における日印関係を考察し、将来の日印関係の深化に貢献するための記念大会を開催
17	Japan Moment -日本の瞬間- 2016	Japan Moment 実行委員会	2016/06/07 ~ 2017/04/30	欧州の日本ファンに向け、本格的な体験を提供するプロジェクト。2013年パリでスタートした。日本と欧州各国の文化・芸術交流の促進と相互理解をより深める趣旨で実施する。現地における複層的なプログラムを展開することで、日本の「美意識」や「精神性」に触れる瞬間を継続的に提供
18	第10回エコプロダクツ国際展	国際機関APO(アジア生産性機構)/事務局長 天野万利	2016/06/08 ~ 2016/06/11	日本及びアジアにおける循環型社会の形成を目指して、アジア各国企業の製品・サービスの循環配慮型への積極的な転換を求め、同時に消費者の意識改革に取り組むため、アジア域内の企業、NGO、一般市民の参加を得て、エコプロダクツ普及のための展示会や国際会議を実施
19	”パリ和平協定(1991)から25年”カンボジア現代史の基礎と”いま”を学ぶ~映画『シアター・プノンペン』公開に合わせて~	カンボジア市民フォーラム	2016/06/11	カンボジア理解と交流を進める目的で行う連続セミナーの一環としての講義・講演。今日のカンボジアの礎石となった1991年のカンボジア包括和平協定調印・成立から25周年を記念し、カンボジア現代史と現在を、学生・青年・一般向けに概説する。あわせて、その現代史との関連で、7月から公開される映画『シアター・プノンペン』(ソト・クォーリカー監督)を解説・紹介
20	渋沢栄一賞実施事業	埼玉県	2016/06/13 ~ 2017/03/31	多くの企業の設立や育成に携わる一方で福祉や教育などの社会事業にも尽力し、近代日本の礎を築いた渋沢栄一をたたえ、今日の企業家のあるべき姿を示すため、渋沢栄一の精神を今に受け継ぐ全国の企業経営者に渋沢栄一賞を授与
21	第27回英日・日英国際会議(IJET)	特定非営利活動法人 日本翻訳者協会	2016/06/18 ~ 2016/06/19	世界各地から翻訳者と通訳者が一堂に会し、企業、学生、その他一般の参加者も交え、情報交換、研修、質疑応答、共通問題の検討を行い、相互に啓蒙しあい、翻訳・通訳を目指す人材の育成も目的とした国際会議を行う。会議は2日間にわたり、基調講演に加えて30のセッションを実施
22	第五回 国際声優コンテスト「声優魂」	一般社団法人国際声優育成協会	2016/07/01 ~ 2016/11/30	趣旨:夢を持ち、可能性に満ちている世界中の若者たちの新たな才能の発掘及び支援と育成。内容:声優を目指す世界中の若者が集い競い合う「中高校生の声の祭典」。プロによる審査を行い、優れた参加者を表彰。各育成機関と連携し、夢の育成を応援
23	カンボジア映画の日本公開(『シアター・プノンペン』)	パンドラ	2016/07/02 ~ 2016/07/29	カンボジアの女性監督の劇映画「シアター・プノンペン」(英題The Last Reel)を2016年7月2日より公開。この上映を通して広くカンボジアの現在を日本の人々に知らせることが目的

<その他>/その他/1. その他/ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

事業名	申請者	期間	事業内容
24 明治大学政治制度研究センター 第8回公開講演会	明治大学政治制度研究センター	2016/07/07	国際学術交流事業の一環として、海外の研究者を招へいし、最新の研究報告の実施、若手研究者との意見交換を通じて、日本の政治過程の特徴の検討、現在の課題や今後の展望について考察
25 ペア碁ワールドカップ2016東京		2016/07/08 ~ 2016/07/10	世界各国トップクラスの棋士16ペア32名が参加し、ペア碁を通じた国際親善への寄与を目指して開催
26 孫文生誕150周年記念東京中山(孫文)フォーラム	日本孫中山文化基金会	2016/07/12	孫文生誕150周年にあたり、孫文思想の歴史的性質や現代に通ずる特性について再検討し、アジア運命共同体を構築するための方策を探求するフォーラム
27 ニューヨーク リンカーンセンター フェスティバル2016 観世宗家公演	一般財団法人 観世文庫	2016/07/13 ~ 2016/07/17	リンカーンセンターからの招へいに応じ、舞台芸術際2016年リンカーンセンターフェスティバルにおいて、能楽公演を行う。日本の伝統芸能 能楽を米国はもとより、世界に発信するため、また、日本が古より培った舞台芸術を、世界中の芸術家が集るニューヨークで披露することにより、日本の文化をアピールし、国際交流の一助となることを目的とする公演
28 こども国際フェスタ	こども国際フェスタ実行委員会	2016/07/21 ~ 2016/09/03	グローバル人材の育成を目的とし、子どもたちが楽しみながら母国と世界への理解を深められる、なおかつ世界で通用する人材に欠かせない人間としての教養を意識した体験型プログラムを提供する。体感訪問及び各国大使館出展ブースにおけるワークショップ、こども国際スピーチコンテスト、こども国際ファッションショーなどの開催
29 FUJISAN 地球フェスタ WA 2016	FUJISAN地球フェスタWA2016実行委員会	2016/07/23 ~ 2016/07/24	テーマは、「未来の子ども達に、美しい地球を、そして日本古来の古き良き生き方を残してあげたい」。音楽・ダンス・武道・芸術・食を通して日本文化を子ども達に伝え、各国駐日大使を招き国際的な文化交流を図る。その他、田植え体験(5月8日実施)、フリーマーケット、チャリティーコンサートなどを実施
30 夏期教員ワークショップ2016	公益財団法人武蔵野市国際交流協会	2016/07/26 ~ 2016/07/27	「学校と地域がつくる国際理解教育」をテーマに、地域に暮らす外国人やNGO/NPOとの協働での授業づくりを推進することを目的に、国際理解教育の理念・理論及び参加型学習の手法や実践事例を紹介しながら、教員が授業実践のヒントを獲得できる場を提供
31 とやま世界こども舞台芸術祭(PAT2016)	とやま世界こども舞台芸術祭実行委員会	2016/07/30 ~ 2016/08/04	国内外の子どものための舞台芸術作品を公演する優れた団体を富山に招き、子どものための「舞台公演」を行う。また、「ワークショップ」、「交流会」等を開催する。更に海外・県外の参加者と県民、市民との交流を図るためのイベントを行う。子どもの創造性を陶冶するとともに、国際的な文化交流を通じて相互理解と友好親善に資することを目的として実施
32 世界コスプレサミット2016	世界コスプレサミット実行委員会	2016/07/30 ~ 2016/08/07	「MANGA」「アニメーション」の世界での人気を日本に伝えるとともに、「MANGA」「アニメーション」を通して、新しい国際交流の創造、また愛知県への海外旅行者の増加を図る目的で行うイベント
33 The Flying Seed Over The Sea	Misuzu session (ミスズセッション)	2016/07/31	演奏、歌、踊り、墨絵のコラボレーションアートワークショップを実施。日本の伝統美、精神性を伝える文化交流、次世代に、日本の伝統美意識を継承する効果を狙う。参加者と共にアートを表現し、平和や絆について思いを寄せることを目的として実施
34 クリチーバ・手島泰六書展 ~ 書美の追求~	一般財団法人 国際芸術財団	2016/08/17 ~ 2016/08/23	世界的に有名な環境都市であるクリチーバ市において、産経国際書会名誉顧問・手島泰六の書展を開催し、日伯の文化交流と両国の友好関係を促進
35 第53回全国国際教育研究大会 高知大会	全国国際教育研究協議会	2016/08/18 ~ 2016/08/19	・大会テーマ「Learn locally. Share with the world!」・第36回高校生英語弁論大会及び第16回留学生日本語弁論大会・高校生国際協力・理解研究発表会(参加6校)・大会記念講演「始めて世界を見た男」・分科会(活動報告及び研究発表等4テーマ)

<その他>/その他/1. その他/ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
36	第16回 広島国際アニメーションフェスティバル	広島国際アニメーションフェスティバル実行委員会	2016/08/18 ～ 2016/08/22	国境や言語を越えて人類共通のメディアであるアニメーション芸術を通じ「愛と平和」を希求する祭典とする。国内外から参加する多くの人々が世界最初の被爆地広島で被爆の実相に触れることにより人間相互の尊厳を理解するとともに、平和意識の高揚と友愛・連帯の輪の広がりを願い、世界平和の実現に寄与することを目的に開催
37	第29回 JAPAN TENT—世界留学生交流・いしかわ2016—	JAPAN TENT 開催委員会	2016/08/18 ～ 2016/08/24	国際社会の明日を担う外国人留学生を石川県に招き、県民との交流の中から、日本の文化や社会、生活を肌で感じてもらい真の日本と日本人を知ってもらう場を提供
38	新技法の版画「MOKURITO」展～広島省韓山師範学院大学学生の木のリトグラフ	MOKURITO展実行委員会	2016/08/22 ～ 2016/08/26	日本で考案された新版画技法である木リト (MOKURITO: 木を使ったリトグラフ)。澤岡泰子 (版画家) は、これまで海外で、木リトを世界に紹介する活動を行ってきた。中国・韓山師範学院大学における集中授業の成果展として同学の学生及び教員が製作した版画作品を中心に、東京中国文化センターの企画として展覧会を開催
39	チリ・手島泰六書展 ～書美の追求～	一般財団法人 国際芸術財団	2016/08/22 ～ 2016/08/28	チリの首都・サンティアゴのモネダ宮殿文化センターにおいて、産経国際書会名誉顧問・手島泰六の書展を開催し、日本とチリの文化交流と両国の友好関係を促進
40	第18回日本・インドネシア美術文化交流展 (東京展)	インドネシア美術研究会	2016/08/25 ～ 2016/08/29	インドネシア人作家と日本人作家による美術文化交流の作品展。両国相互の理解を深め、研鑽と交流を図ることを目的とするもので、東京とジャカルタとで隔年に実施して交流を深めている。ジャンルは油彩、アクリル、日本画、パティック、染め、写真、日本刺繍等
41	第19回カナガワビエンナーレ国際児童画展	公益財団法人青年海外協力協会	2016/09/01 ～ 2018/03/31	絵画を通じて児童の夢と想像力を育み、多文化共生社会の実現に向けて、お互いの生活や文化を理解し合うため、神奈川県内及び世界各地から児童画を募集し、展覧会を開催
42	国際親善交流特別演奏会	日本音楽文化交流協会	2016/09/13 ～ 2017/03/24	国際親善ならびに国際貢献と社会貢献を目的とし、文化の振興をはかる為の演奏会。毎年、世界各国の演奏家を日本に招へいし国際親善交流を目指し、互いの文化の発展向上を目的に開催。とりわけ日頃演奏会を楽しむ機会の少ない障がいのある方々とその方々を支えているボランティア団体・母子家庭・養護施設の子ども達・高齢の方々を招待
43	日本・エチオピア異文化交流イベント ヤルク・フェキル～Long Distance Love～	HEAVENESE	2016/09/18	日本とエチオピアの知られざる歴史や両国の関係性にフォーカスを当て、それらを楽しみながら知り、体験し、身近に感じることで両国の関係向上と発展の一助となることを目的とした企画。チャム・エチオピア大使とマレ (HEAVENESEリーダー) のトークセッション、エチオピアン・ダンスとHEAVENESEによるセッションライブ、映像によるエチオピアの紹介などを実施
44	アジア青年国際交流事業 ～Asian Beat Fes 2016～	茨城県日中友好協会	2016/09/23 ～ 2016/09/26	国際的なダンス・音楽の祭典。アジア圏内の三ヶ国三地域を中心に、国民感情の改善と、若者たちの相互理解の進展を願い、地域間国際交流を推進し、青少年の健全育成と、すそ野の広い国際交流を実現することを目的として実施
45	日韓交流おまつり 2016 in Tokyo	日韓交流おまつり2016実行委員会	2016/09/24 ～ 2016/09/25	日韓交流おまつりは、2005年の日韓国交正常化40周年を記念した「日韓友情の年」の主要事業として始められ、毎年ソウルで開催されてきた。更に、2009年からは毎年両国のソウルと東京にて日韓交流おまつりを開催している。ステージでは日韓交流を軸にした両国の公演及びイベントを中心に行い、第2花壇及び大噴水広場には、飲食コーナー、韓国伝統体験コーナー等を設置
46	Awaji Art Circus 2016	Awaji Art Circus 実行委員会	2016/10/01 ～ 2016/10/30	世界各国からアーティストが淡路島に集結し、約1か月間、島内の複数個所でさまざまなパフォーマンスを行う。淡路島内外から訪れる観光客はパフォーマンス会場を巡り、海外アーティストとの交流を楽しみながらパフォーマンスを鑑賞する。一方、アーティストは得意なパフォーマンスを披露するだけでなく、淡路島の歴史や自然を堪能し、伝統文化を体験し、地元の団体と交流し、淡路島ひいては日本の魅力を世界へ発信していくために実施

<その他>/その他/1. その他/ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
47	日韓交流おまつり2016 in Seoul	日韓交流おまつり2016 in Seoul 実行委員会	2016/10/02	日韓の市民交流、若者交流、地方交流などさまざまな意味での交流を通し、より良い日韓関係の基盤を築く事業として、両国の「伝統」と「現在」という切り口から、両国の幅広い層へのアピールを行うとともに、観客も実際におまつりに参加してもらい、交流を深める。また、今後とも継続し日韓友好の大切なシンボルとして、育てていくことを目的として開催
48	第27回UBEビエンナーレ (現代日本彫刻展) 応募作品展	宇部市	2016/10/03 ~ 2016/11/03	宇部美ビエンナーレ (現代日本彫刻展) は、現代彫刻家の登竜門として全国の彫刻家に認知され、新進・新鋭彫刻家の発掘に寄与している。海外作家の応募も多数を占め、芸術における国際交流の役割も果たしている。本展覧会は、一次審査に応募されたすべての作品を一般公開し、県民・市民等に対してひろく彫刻鑑賞の機会を提供する展覧会
49	文化庁「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業『実演芸術連携交流事業』」シンポジウム「実演芸術で世界とつながる～アジアのオーケストラの事例から」	公益社団法人日本芸能実演家団体協議会	2016/10/06	「アジア太平洋地域オーケストラ・サミット」が日本で開催されることから、特にアジアにおけるオーケストラの交流事業を事例に取り上げ、アジア諸国との文化交流事業の現在と今後について討論する。2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機に、各地で豊かな国際交流事業が継続的に展開できるよう、さまざまな事例を取り上げながら、国内外の実演芸術関係者同士の情報交流を図るために実施
50	第103回日本エスペラント大会	一般財団法人 日本エスペラント協会	2016/10/08 ~ 2016/10/10	一つの言語エスペラントによる対等な国際・民際交流を目指して、年に1度集まり、過去、現在、未来の活動を討議し、交流・親睦を深める。海外からの参加者もふまへ、国際交流、地域との交流を図る目的で実施
51	映画『杉原千畝 スギハラチウネ』チャリティー上映会	泉大津国際交流協会	2016/10/16	泉大津が友好関係を深めているリトアニア共和国カウナス市にある「杉原記念館」(旧日本領事館)の老朽化が進んでいることから、その修繕費用の一部を支援するため、映画のチャリティー上映会を開催。入場料収入を同記念館に全額寄附
52	創造都市国際交流事業『日本へのクリエイティブな旅』	創造都市国際交流実行委員会	2016/10/17 ~ 2016/10/21	日本国内のUNESCO創造都市と、今後UNESCO創造都市ネットワーク加盟を希望する自治体から、それぞれの文化資産や産業、街の様子、人々の活動をUNESCOパリ本部にて展示・紹介するとともに各種交流事業を開催
53	第4回日中韓児童友好絵画展	社会教育団体 ベルボ会	2016/10/19 ~ 2016/10/23	絵画を通して、日本・中国・韓国の次世代を担う子どもたちの交流を図り、日中韓及び東アジア諸国の児童の相互理解と教育・文化事業の促進することを目的とする。日中韓各国内で、児童による絵画作品を募集・選考し、入賞作品300点を3か国で展示する。優秀作品は、駐釜山総領事館に於いて表彰式を開催。また、日中韓各国の展覧会開催期間中に入賞児童を相互に招へいし、開催国児童や教育機関との交流を実施
54	2016 東京・中国映画週間	特定非営利活動法人日中友好映画祭実行委員会	2016/10/21 ~ 2016/10/26	映画上映を通して中国の映像文化を紹介し、両国のさらなる相互理解と信頼を促進する目的で、第29回東京国際映画祭の期間中に、中国の最新映画作品・話題の作品を紹介
55	第8回 日韓若手音楽家交流コンサート from Switzerland	日韓若手音楽家交流委員会	2016/10/21 ~ 2016/11/04	スイスで共に学んだ日韓の才能あふれる若き音楽家たちの交流を、それぞれの母国で紹介し、なおいっそうの日韓の文化交流を図ること、更に、地方での開催により、地方の活性化を目的に、コンサートを実施
56	ワールド・コラボ・フェスタ2016	ワールド・コラボ・フェスタ実行委員会	2016/10/22 ~ 2016/10/23	持続可能な社会の実現のため、中部地域の国際交流・国際協力・多文化共生の活動を広げ、市民・NGO・NPO、企業、行政が協力して「学び、考え、行動する場」をつくりあげる本年の特色としては、伊勢志摩サミットを始め、アフリカ開発会議やリオ五輪の開催など、世界に触れる機会が多くなる中、文化や国籍などの違いを超えてお互いを理解し合い、「平和」な社会への輪をつないでいく目的で実施

＜その他＞／その他／1. その他／(1) 後援名義の付与（コミュニケーションセンター）

	事業名	申請者	期間	事業内容
57	平成28年度日本語教育能力検定試験	公益財団法人 日本国際教育支援協会	2016/10/23	日本語教員となるために学習している者、日本語教員として教育に携わっている者を対象に、日本語教育の実践につながる体系的な知識が基礎的な水準に達しているか、状況に応じそれら知識を関連付け多様な現場に対応する能力が基礎的な水準に達しているかを検定
58	2016年度第41回香港日本語弁論大会	香港日本文化協会	2016/10/23	香港における日本語学習者の日本語力の水準を引き上げ、日本語学習に対する一般の関心を喚起することを目的として日本語スピーチコンテストを開催
59	日本語スピーチコンテスト 優秀者招へい事業	一般社団法人 日本在外企業協会	2016/10/23 ～ 2016/10/30	ASEANを中心に海外で行われている日本語スピーチコンテストの優秀者を招へいし、約1週間の滞在中、企業、大学などを訪問・見学するほか、企業や大学など関係者を招いての日本語スピーチ発表会、及び交流会を開催2016年は、ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、タイ、ベトナムの9カ国から13名を招へい
60	第57回 海外日系人大会	公益財団法人海外日系人協会	2016/10/24 ～ 2016/10/26	海外在住日系人が母国で一同に会し、移住国の実情を日本に知らせ、あわせて国際交流、国際理解、国際親善を深め、世界の対日理解の促進と強化を図り実施
61	Japan Content Showcase 2016 (TIMM、TIAF、TIFFCOM)	公益財団法人ユニジャパン	2016/10/24 ～ 2016/10/27	第29回東京国際映画祭（2016年10月25日-11月3日に併設された、映画・テレビ等映像マーケットTIFFCOM2016、アニメーションの国際マーケットTIAF2016、日本の音楽を海外発信及び日本のアーティストの海外展開促進が目的の13th TIMMの3つの「コ・フェスタ」オフィシャルイベントが連携し、映画、テレビ、アニメ、音楽を主体としたコンテンツ総合マーケットJCS2016を実施
62	ベトナムフェスタ in 神奈川	ベトナムフェスタ in 神奈川実行委員会	2016/10/28 ～ 2016/10/30	ベトナムとの交流イベントを通じ、文化、食、観光等幅広い分野においてベトナムに対する理解と本県からの国際協力の推進を図るため、「ベトナムフェスタ in 神奈川」を開催。経済プログラムでは経済セミナー、観光セミナー及びベトナム旅行会社向け神奈川視察ツアーを開催文化交流プログラムではベトナム水上人形劇、アオザイ体験、留学生によるスピーチコンテスト、ベトナム料理の販売等を実施
63	日中学生交流連盟 合同報告会 2016	日中学生交流連盟	2016/10/30	日中学生交流連盟に所属する学生団体が集結し、それぞれの夏の活動を報告する。また、学生たちが夏に経験をした中国人との議論を通して感じたことをふまえ、日中関係を学生の角度からどのように改善できるかを来場者と考えるイベント
64	全香港日本事情クイズ大会2016	香港日本文化協会	2016/10/30	日本語学習者及び日本文化に関心のある層を対象に、日本文化理解の一層の進行を図り、港日間の文化交流を促進する目的で実施
65	日本語作文コンクール「日本はどんな国だと思いますか」	大森 和夫（国際交流研究所）	2016/11/01 ～ 2017/08/31	「日本はどんな国だと思いますか」を題目に、世界の日本語学習者から日本語による作文を募り、「日本と日本人」を広く理解してもらうための機会とするため実施
66	SWISS CULTURE BY JAPANESE WESTERN CALLIGRAPHERS	THE MG SCHOOL OF LATIN CALLIGRAPHY	2016/11/02 ～ 2016/11/08	本年4月22日より5月末まで、MGスクールのガチーニ校長と生徒の作品60点の展示を在スイス大使館広報センターで行った。この展示を日本でも行い、スイスと日本の文化交流をさらに推進する目的で実施
67	第8回「東西文化の融合」国際シンポジウム	学校法人大東文化学園大東文化大学大学院	2016/11/03	出展・芸能・民俗・絵画を軸として、「メディアと出典研究の可能性」をテーマとしたシンポジウムを開催する。参加者は日本、イタリア、カンボジア、中国、フランス等国内外の研究者、大学院生・大学生及び一般聴衆である。参加費は無料
68	和洋アンサンブル集団「文化融合」欧州ツアー	イスラエリヤン・カレン	2016/11/03 ～ 2016/11/12	エアフルト、ワイマール（ドイツ）、及びウィーン（オーストリア）で計4回、バイオリン、琴、ハープのトリオによる音楽演奏、更にソプラノ歌唱とオイリュトミーの舞踏との共演を交え、バッハコラール原曲に神道祝詞を歌詞付けしアレンジした演奏を行う。日本とドイツ、更にアジアと欧州の相互理解と共存意識を深め、国際的文化的交流を表現

<その他>/その他/1. その他/ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

事業名	申請者	期間	事業内容
69 「転位する部屋」 フォールディング・コスモス×慶應義塾の建築プロジェクト	フォールディング・コスモス実行委員会	2016/11/04 ~ 2016/11/12	「転移する部屋」をキーワードに、松浦武四郎の「一畳敷」と、イサム・ノグチの「旧ノグチ・ルーム」を結びつけ、日米の有識者たちによる茶話会、レクチャー、見学を通して国際的な文化交流を実施
70 第38回ぎふアジア映画祭	一般財団法人岐阜市公共ホール管理財団	2016/11/05 ~ 2016/12/04	アジア各国の映画を上映することによって、その国の文化風習などに触れる機会を提供し、アジアの文化交流を深める場とする 岐阜市文化センター、岐阜市民会館での上映以外に、CINEXでも上映
71 NHK文化センター「第30回国際交流祭 in アントワープ」	株式会社 NHK文化センター	2016/11/12 ~ 2016/11/13	日本文化を紹介する展示・実演や、音楽・舞踊などの舞台公演を開催する。さらに今回は、建築・美術・食といった特徴ある文化など開催地の特徴を生かした企画や、現地文化団体と講師・受講者との共通分野での音楽祭や展示会を開催し、文化交流、友好親善の促進を図るイベント
72 ハッサン・モアタズ & 末永匡 デュオ・コンサート	中野 正道	2016/11/16 ~ 2016/11/24	ヨーロッパ文化であるクラシック音楽を媒体に、異なる文化音楽形態を持つエジプトと日本の交流を図る。エジプト人チェロリストのハッサン・モアタズを日本に招へいし、カイロ交響楽団との共演実績のある日本人ピアニスト末永匡とのデュオ・コンサートを開催
73 2016 ブラジルと日本 陶芸と連帯のプロジェクト 陶芸家 Hideko Honmaによる記念展示会 (チャリティ) : 有田焼創業400年 ひらめき	金岩 昭夫	2016/11/18 ~ 2016/11/23	日系ブラジル人ホンマヒデコによる有田焼の作品50点、ホンマヒデコの陶芸教室の生徒による作品20点、及び、2014年、バンディランテスTV局が製作したホンマヒデコアトリエ紹介ビデオを展示する。展示される70の作品は全て販売、その収益の100%を日伯経済文化協会に寄付
74 第11回中国語スピーチコンテスト	立命館孔子学院	2016/11/20	中国語教育の促進、中国文化の理解の促進及び奨学生派遣のための選考の機会として開催 これにより中国語学習者の持続的な努力を励まし、中国語運用能力の一層の向上を期待 今回のコンテストでは、高校生以下の部ではスピーチと漢詩暗唱、大学生を含む一般の部ではスピーチとその内容に関する質疑応答で構成
75 第42回全国語学教育学会年次国際大会	特定非営利活動法人全国語学教育学会	2016/11/25 ~ 2016/11/28	本年度のテーマを「Transformation in Language Education」として言語教育の理論と実践をさまざまな角度から考える。JD Brown (University of Hawaii)、Anne Burns (Aston University) などの基調講演の他、研究発表、ワークショップ・討論会もあわせて実施
76 16TH VENICE BIENNALE INTERNATIONAL ARCHITECTURE EXHIBITION glastecture "airflows there." by Kohki Hir	ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展 企画展実行プロジェクト委員会	2016/12/01 ~ 2018/12/31	ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展2018の企画展示において、日本のガラスの先端技術とそれが使われた建築を、映像作品を通じて紹介する。エントランスガーデンにおいて、日本の文化、建築、ガラス技法のプロモーションを行い、も日本の建築、思想や文化を広く伝えることを目的として実施
77 第27回国際アマチュア・ペア碁選手権大会 (IAPG杯・JAPG杯)	公益財団法人日本ペア碁協会	2016/12/03 ~ 2016/12/04	予選を勝ち抜いた国内11ペアと海外21カ国・地域からの21ペア、合わせて32ペアが参加し、ペア碁を通じた国際親善への寄与を目指して実施
78 フィクション文学賞「第9回親鸞賞」第2部記念行事	一般財団法人本願寺文化興隆財団	2016/12/06	フィクション文学賞「第9回親鸞賞」第2部記念行事・シンポジウムを行う。テーマは「京都から世界へ 日本のあるところ」。大谷暢順理事長の基調講演、そして、選考委員の、加賀乙彦、瀬戸内寂聴、中西進、沼野充義と、受賞者がパネリストとなりパネルディスカッションを実施
79 WORLD MUSIC FESTA 2016	WORLD MUSIC FESTA 2016 実行委員会	2016/12/10	音楽を核に、各国のさまざまな文化の体験を通じて国際交流を図り、異なる国籍・民族の間の相互理解を促進する定期イベントを開催
80 第6回全日本留学生日本語スピーチコンテスト	学校法人都築育英学園日本経済大学	2016/12/21	留学生の日本語能力、プレゼンテーション能力の向上及び異文化理解の深化、日本語教育の一層の発展と国際友好親善に資するため実施

<その他>/その他/1. その他/ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
81	第57回日韓学生会議	日韓学生会議	2016/12/23 ~ 2016/12/29	日韓の大学生総勢45名が、兵庫県、京都府、大阪府でのディスカッションや観光を通して相互理解を深めるために実施
82	第38回国際学生シンポジウム	第38回国際学生シンポジウム	2016/12/27	世界で起こる諸問題に対して主体的に行動し、問題解決の原動力となる人材を育成するため、問題解決の契機となる最高の議論の場を提供する。全国から80名の学生を集め、テーマの異なる4つの分科会に分かれてディスカッションを行い、最終日に報告会を開催し、各分科会で行われたディスカッションの成果を共有
83	東京国際フォーラム開館20周年事業 J-CULTURE FEST/にっぽん・和心・初詣	株式会社東京国際フォーラム	2017/01/01 ~ 2017/01/03	東京国際フォーラム開館20周年を記念し、2020年東京オリンピック・パラリンピック大会の文化プログラムに通じる企画。伝統文化から先端のクールジャパンのコンテンツまで、日本文化の多彩な魅力を時代や世代を超えて総合的に紹介するもので、2020年まで毎年開催
84	浜松ワールドミュージックフェスティバル2017 こどものための音楽会	特定非営利活動法人 浜松ミュージック・アート少年団	2017/01/08	浜松市内外から個性溢れる3つのバンド、グループが出演し、浜松地域の子どもたちの参加型プログラムを盛り込んだ音楽祭。音楽フェスティバルの開催を通して、国際文化交流と浜松市の地域文化の振興に寄与することを目的としたイベント
85	第15回全養協公開講座「日本語教師を仕事にする!~自己実現と社会貢献を目指して!!~」	一般社団法人全国日本語教師養成協議会	2017/01/29	日本語教育の意義をアピールし、日本語教育の裾野を広げることを目的とした講座
86	世界劇場会議国際フォーラム2017	特定非営利活動法人世界劇場会議名古屋	2017/02/09 ~ 2017/02/10	劇場という総合体について議論することを目的とする。全体テーマ：劇場は社会に何ができるか、社会は劇場に何を求めているかPART2サブテーマ：社会包摂と社会的処方箋
87	第32回北方圏国際シンポジウム『オホーツク海と流氷』	北方圏国際シンポジウム実行委員会	2017/02/19 ~ 2017/02/22	北方圏国際シンポジウム「オホーツク海と流氷」は、氷海に関わる全ての分野の研究報告を通じて、オホーツク海文化圏における豊かで個性的な生活・文化の創造を目的として開催している。開会式、記念講演、学術シンポジウム、氷海の民シンポジウム、市民公開講座「森から海の連環を考えるシンポジウム」子どもと親の流氷シンポジウム、教育シンポジウム、油汚染ワークショップ等
88	平成28年度海外販路開拓支援事業 日本ふるさと名産食品展 in ロサンゼルス	一般財団法人自治体国際化協会	2017/02/23 ~ 2017/03/01	出展業者にテストマーケティングの機会を提供するとともに、自治体に対して海外における物産展開催に際してのノウハウを提供する。ミツワ・マーケットプレイスストアランス店にて、日本国内で生産された食品(農林水産物・調味料・加工食品等)を試食・販売
89	国際文化交流シンポジウム 文化交流による平和世界の建設	公益財団法人 国際文化交流事業財団	2017/02/25	「文化交流による世界平和の建設」をテーマに、シンポジウムを開催する。3名のシンポジストによる講演、会場からの質問を集めてのパネルディスカッションを実施
90	第4回グリーンイメージ国際環境映像祭	グリーンイメージ国際環境映像祭実行委員会	2017/03/03 ~ 2017/03/05	環境をテーマとした優れた世界の映像作品を上映することで、世界の環境、文化の多様性と共通点を考える機会を創出
91	東京アニメアワードフェスティバル 2017	一般社団法人 日本動画協会	2017/03/10 ~ 2017/03/13	一般社団法人日本動画協会が実施するアニメアワード
92	第12回SWISS WEEK 日本・リヒテンシュタイン公国友好98周年記念コンサート	若手音楽家育成アヤマメ基金	2017/03/15 ~ 2017/03/21	バーゼル音楽院、バーゼル・スコラ・カントルムの卒業生や在学学生を中心に、若い人材を発掘し、育成するための支援活動。日本、スイスそのほかの国の若手音楽家が競演する機会を提供することにより、関係国の文化交流促進に寄与し、また公演を支える人々との親交により、国際交流の場を作ることも目的として実施

<その他>/その他/1. その他/ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
93	第13回茨城国際音楽アカデミー in かさま	茨城国際音楽アカデミー in かさま実行委員会	2017/03/19 ~ 2017/03/28	フランスのリゾート地クールシュヴェールで毎年開催される「クールシュヴェール夏期国際音楽アカデミー」の日本開催版として参加講師の一部を招き、バイオリンとピアノのマスタークラスを開設。音楽技術の向上と国際的に活躍する若手音楽家の育成に寄与する。レッスンの一部公開や、参加講師による演奏会、市民演奏家による街角コンサートなどの関連イベントを開催し、多くの人々が「音楽文化に触れて感じる」機会を提供
94	第8回 日韓若手音楽家交流コンサート from Switzerland	日韓若手音楽家交流委員会	2017/03/24 ~ 2017/04/04	スイスで共に学んできた日韓の若手音楽家の交流を、それぞれの母国で紹介し、なお一層の日韓文化交流を図ること、また、地方でのコンサート開催により、地方の活性化とさらなる日韓交流を目指してコンサートを開催
95	第29回アジア太平洋子ども会議・イン福岡	特定非営利活動法人 アジア太平洋子ども会議・イン福岡	2017/03/25 ~ 2017/03/31	アジア太平洋諸国・地域子どもたちが、言葉や文化・政治・宗教の違いを乗り越えて友情を育み、相互理解と国際交流を促進することを目的に、ホームステイや交流キャンプなどの各種派遣・招へい事業を実施

合計額 0 円
うち共通経費 0 円

1. その他/ (2) 後援名義の付与 (日本語国際センター)

後援名義の付与 (日本語国際センター総務課)。

	事業名	申請者	期間	事業内容
1	留学生論文コンクール2016	公益財団法人大学セミナーハウス	2016/05/01 ~ 2016/11/15	留学生の日本語による論文作成能力を向上させる機会を提供するとともに、日本留学の成果を発信し、国際相互理解及び国際交流を促進させることを目的に実施
2	国際教育研究発表会及び第25回英語・日本語スピーチコンテスト	埼玉県国際教育研究協議会	2016/06/17	埼玉県内の高等学校に通う生徒を対象とし、国際交流を通して体験したことを発表する「国際教育発表会」と「英語スピーチコンテスト」、及びノンネイティブの留学生による「日本語スピーチコンテスト」を実施
3	国際フェア2016	公益財団法人埼玉県国際交流協会	2016/10/02	埼玉県内の国際交流・国際協力団体 (NGO) の日頃の活動を発表する場とするとともに、各団体の活動発表やステージパフォーマンス、また在住外国人との交流を通じて、草の根の国際交流・協力活動に対する県民の理解を促進させるために実施

合計額 0 円
うち共通経費 0 円

プログラム名索引 (五十音順)

あ	アジア・市民交流事業〔アジアセンター文化事業1〕	353	カルコン運営費	325
	アジア・市民交流事業〔アジアセンター文化事業2〕	354	企画展(アジア・大洋州・米州交流事業費)	36
	アジア・市民交流助成〔アジアセンター文化事業1〕	356	企画展(欧州・中東・アフリカ交流事業費)	69
	アジア・市民交流助成〔アジアセンター文化事業2〕	357	基金海外事務所/日本センター事業(JF講座)(日本語事業費)	165
	アジア・ネットワーク形成支援〔日本研究・知的交流部(アジア大洋州)〕	377	基金海外事務所/日本センター事業(JF講座)	
	アジア・ネットワーク形成支援		(附属機関日本語国際センター事業費)	227
	〔日本研究・知的交流部(欧州・中東・アフリカ)〕	378	基金海外事務所/日本センター事業(JF講座)	
	アジア・ネットワーク形成支援〔日本研究・知的交流部(米州)〕	375	(附属機関関西国際センター事業費)	250
	アジア・ネットワーク形成支援助成〔日本研究・知的交流部(米州)〕	379	基金海外事務所/日本センター事業(日本語普及)	145
	アジア・フェローシップ	367	基金巡回展	2
	アジア・文化人招へい〔アジアセンター文化事業1〕	385	キャパシティ・ビルディング(現地日本語教師訪日研修)	228
	アジア・文化人招へい〔アジアセンター文化事業2〕	386	キャパシティ・ビルディング(日本語専門家短期派遣)	202
	アジア・文化創造協働事業〔アジアセンター文化事業1〕	387	教育アウトリーチ事業	321
	アジア・文化創造協働事業〔アジアセンター文化事業2〕	402	京都支部	442
	アジア・文化創造協働事業〔文化事業部〕	409	クアラルンプール日本文化センター(在外事業に必要な経費)	473
	アジア・文化創造協働助成〔アジアセンター文化事業1〕	412	クアラルンプール日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	433
	アジア・文化創造協働助成〔アジアセンター文化事業2〕	413	ケルン日本文化会館	448
	アジア・リーダー交流〔アジアセンター文化事業1〕	380	現代日本理解特別プログラム(米州交流事業費)	271
	アジア・リーダー交流〔アジアセンター文化事業2〕	383	現代日本理解特別プログラム(アジア・大洋州交流事業費)	300
	安倍フェローシップ	327	現代日本理解特別プログラム(欧州・中東・アフリカ交流事業費)	317
	EPA研修(研修実施)	204	後援名義の付与(コミュニケーションセンター)	530
	EPA研修(調整員派遣)	210	後援名義の付与(日本語国際センター)	539
	EPA研修(日本語専門家・講師派遣)	205	広報(コミュニケーションセンター)	334
か	海外展助成(アジア・大洋州・米州交流事業費)	37	国際交流顕彰事業	336
	海外展助成(欧州・中東・アフリカ交流事業費)	70	国際展	68
	海外日本語教育企画事業(日本語事業費)	126	国際図書展参加	15
	海外日本語教育企画事業(附属機関関西国際センター事業費)	249	国内連携による日本語普及支援(海外日本語教育インターン派遣)	196
	海外日本語教育企画事業(紀要)	229	国内連携による日本語普及支援(招へい)	253
	海外日本語教育企画事業(研修)	226	さ	
	海外日本語教育企画事業(主催)	214	さくらネットワーク研修(企画型)	248
	海外日本語教育機関支援(さくらネットワーク助成)	174	さくらネットワーク研修(基礎)	224
	海外日本語教育機関支援(日本語普及活動助成)	185	さくらネットワーク研修(上級準備)	223
	海外日本語教師研修(国別)(附属機関日本語国際センター事業費)	221	サンパウロ日本文化センター	499
	海外日本語教師研修(国別)(附属機関関西国際センター事業費)	247	JFIC事業	335
	海外日本語教師研修(短期)	219	試験問題作成・分析評価	212
	海外日本語教師研修(長期)	217	指導的日本語教師の養成(海外日本語教師上級研修)	216
	海外日本語教師研修(日系人)	222	指導的日本語教師の養成(日本語教育指導者)	215
	海外派遣助成(アジア・大洋州・米州交流事業費)	22	シドニー日本文化センター	479
	海外派遣助成(欧州・中東・アフリカ交流事業費)	51	市民交流支援(日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI)	328
	外国語教育関係者アドボカシー招へい	203	ジャカルタ日本文化センター(在外事業に必要な経費)	467
	カイロ日本文化センター	518	ジャカルタ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	428
			ジャポニスム2018準備	7

主催公演（アジア・大洋州・米州交流事業費）	18	日本研究ネットワーク強化（アジア・大洋州交流事業費）	283
主催公演（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	47	日本研究ネットワーク強化（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	305
受託研修（附属機関日本語国際センター事業費）	225	日本研究ネットワーク強化助成（米州交流事業費）	259
受託研修（附属機関関西国際センター事業費）	252	日本研究ネットワーク強化助成（アジア・大洋州交流事業費）	284
情報発信（企画開発費）	9	日本研究ネットワーク強化助成（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	306
情報発信（アジア・大洋州・米州交流事業費）	45	日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）（米州交流事業費）	267
情報発信（映像事業費）	114	日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）	
人物交流一般業務	256	（アジア・大洋州交流事業費）	294
人物交流特定寄附	524	日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）	
専門家交流（企画開発費）	8	（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	312
専門家交流（アジア・大洋州・米州交流事業費）	41	日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）（米州交流事業費）	263
専門日本語研修（外交官・公務員）	235	日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）	
専門日本語研修（文化・学術専門家）	239	（アジア・大洋州交流事業費）	290
総合日本語Eラーニングコース開設	254	日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）	
ソウル日本文化センター	460	（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	309
た 地域・草の根交流事業	322	日本研究フェローシップ（高砂熱学工業）	295
地域リーダー・若者交流助成（米州交流事業費）	272	日本研究フェローシップ（論文執筆）（米州交流事業費）	265
地域リーダー・若者交流助成（アジア・大洋州交流事業費）	301	日本研究フェローシップ（論文執筆）（アジア・大洋州交流事業費）	292
地域リーダー・若者交流助成（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	318	日本研究フェローシップ（論文執筆）（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	310
知的交流会議助成（米州交流事業費）	269	日本祭り開催支援（アジア・大洋州・米州交流事業費）	19
知的交流会議助成（アジア・大洋州交流事業費）	297	日本祭り開催支援（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	48
知的交流会議助成（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	315	日本語学習者訪日研修（各国成績優秀者）	242
知的交流強化（米州交流事業費）	268	日本語学習者訪日研修（高校生）	246
知的交流強化（アジア・大洋州交流事業費）	296	日本語学習者訪日研修（大学生）	245
知的交流強化（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	314	日本語教材・教授法等開発・普及	230
知的交流事業	321	日本語専門家等派遣（日本語指導助手）	140
知的交流フェローシップ	313	日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）	127
中国「ふれあいの場」事業	117	日本語専門家等派遣（日本語専門家）	132
中国高校生の招へい事業	120	日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）	143
調査研究	338	日本語特定寄附	526
図書館運営（附属機関日本語国際センター事業費）	232	日本語能力試験実施	211
図書館運営（附属機関関西国際センター事業費）	234	“日本語パートナーズ”（海外日本語教育インターン派遣）〔日本語事業部〕	345
トロント日本文化センター	483	“日本語パートナーズ”（大学生訪日研修）〔関西国際センター〕	348
な 日米協会支援事業	323	“日本語パートナーズ”派遣事業	343
日米交流強化	332	“日本語パートナーズ”派遣事業（広報）〔コミュニケーションセンター〕	352
日米交流助成	329	“日本語パートナーズ”派遣事業（派遣前研修）〔関西国際センター〕	350
日中知的交流強化	303	“日本語パートナーズ”派遣事業（派遣前研修）〔日本語国際センター〕	349
日本映画上映	77	“日本語パートナーズ”派遣事業カウンターパート	
日本映画上映助成	100	日本語教師訪日研修〔日本語国際センター〕	351
日本研究機関支援（米州交流事業費）	260	ニューデリー日本文化センター（在外事業に必要な経費）	475
日本研究機関支援（アジア・大洋州交流事業費）	286	ニューデリー日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	435
日本研究機関支援（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	308	ニューヨーク日本文化センター	487
日本研究特定寄附	525	ネットワーク整備事業（ウェブサイト構築・運営）	124

	ネットワーク整備事業（派遣・招へい）	121	ローマ日本文化会館	444
	ネットワーク整備事業（催し・主催）	116	ロサンゼルス日本文化センター	492
は	パフォーミング・アーツ・ジャパン（アジア・大洋州・米州交流事業費）	34	ロンドン日本文化センター	501
	パフォーミング・アーツ・ジャパン（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	66		
	パリ日本文化会館	453		
	バンコク日本文化センター（在外事業に必要な経費）	469		
	バンコク日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	430		
	ビエンチャン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕	438		
	評価法等開発・普及〔日本語国際センター〕	440		
	ブダペスト日本文化センター	509		
	プノンペン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕	437		
	“ふれあいパートナーズ”設置事業	439		
	文化協力主催（アジア・大洋州・米州交流事業費）	40		
	文化協力主催（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	74		
	文化協力助成	75		
	文化交流施設等特定寄附	528		
	文化事情調査	340		
	文化資料一般業務	257		
	北京日本学研究中心センター運営（北京外国語大学）	279		
	北京日本学研究中心センター運営（北京大学）	280		
	北京日本学研究中心センター研究支援（北京外国語大学）	281		
	北京日本学研究中心センター研究支援（北京大学）	282		
	北京日本学研究中心センター招へい（北京外国語大学）	275		
	北京日本学研究中心センター招へい（北京大学）	276		
	北京日本学研究中心センター派遣（北京外国語大学）	277		
	北京日本学研究中心センター派遣（北京大学）	278		
	北京日本文化センター	464		
	ベトナム日本文化交流センター（在外事業に必要な経費）	521		
	ベトナム日本文化交流センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	436		
	放送コンテンツ紹介	103		
	放送コンテンツ紹介（TPP）	109		
	翻訳出版助成	10		
ま	マドリード日本文化センター	506		
	マニラ日本文化センター（在外事業に必要な経費）	471		
	マニラ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	432		
	ミュージアム基盤整備支援（アジア・大洋州・米州交流事業費）	33		
	ミュージアム基盤整備支援（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	65		
	メキシコ日本文化センター	497		
	モスクワ日本文化センター	513		
	催し等特定寄附	527		
ら	ラオス中等教育導入支援	342		
	レクチャー・デモンストレーション（アジア・大洋州・米州交流事業費）	21		
	レクチャー・デモンストレーション（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	49		